

# 特記仕様書

工事名称	旧三原市歴史民俗資料館・旧中央図書館解体工事
工事場所	三原市円一町二丁目
工事内容	旧三原市歴史民俗資料館および旧中央図書館の解体工事を行う。解体範囲は1階のフロアレベル（FL）より上部とし、下部は存置します。  [工事概要] <ul style="list-style-type: none"><li>・旧三原市歴史民俗資料館 RC造、地上2階建て、延床面積451㎡</li><li>・旧中央図書館解体 RC造一部S造、地上4階建て、延床面積1,930㎡</li></ul>
準則	公共建築工事標準仕様書(建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編)、公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編)、建築物解体工事共通仕様書（各 最新版 国土交通省官房官庁営繕部監修）に基づき施工する。
別途発注工事	なし
関係法令等	本工事については、次の関係法令その他の規定等に基づき施工すること。 <ul style="list-style-type: none"><li>・建築基準法、同施行令、同施行規則</li><li>・消防法、同施行令</li><li>・廃棄物の処理及び清掃に関する法律、同法施行令、同法施行規則</li><li>・労働安全衛生法、同法施行令、同法施行規則</li><li>・建設業法、同施行令、同施行規則</li><li>・建設工事公衆災害防止対策要綱</li><li>・石綿障害予防規則</li><li>・大気汚染防止法、振動規制法及び土壌汚染対策法</li><li>・建設工事に係る再資源化等に関する法律、同法施行令</li><li>・その他関係法令</li></ul>
疑義変更	本設計図書は、設計の概要を示すものであり、詳細部等について技術的必要事項は明記なくとも完全に施工すること。 施工に際して疑義が生じた場合、または軽微な変更を必要とする場合には、速やかに監理者と協議後、監督員の指示により施工すること。ただし、これらにおいて受注金額の増減はなきものとする。 本設計図書と不整合が確認されて設計変更（増額）が必要な場合は、その変更数量が確認できる根拠としての写真などの記録が存在し、かつ監督員に承認されたもの以外は認められない。
提出書類	施工に先立ち、工事工程表、仮設計画図及び監督員の指示する書類を提出し、監督員の承認を受けること。 商品名及び製造者名が記載された材料については、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、監督員の承諾を受けること。 設計図書に定める品質及び性能を有することについて、証明となる資料を提出して監督員の承諾を受けること。
工期	本工事は請負契約締結の後、令和9年3月25日をもって工期とする。 このうち検査期間として13日間を見込んでいる。（工事の完成通知予定日は令和9年3月12日。）
留意事項	<ul style="list-style-type: none"><li>・図面に明示されていない事項であっても、工事上必要とされる事は工事範囲とする。</li><li>・図面に特記されている改修前の内容は参考図とし、改修後の図面が解体対象範囲を示す。</li><li>・入札に先立ち、現地調査を十分に行うこと。質疑がある場合は入札前に確認すること。</li><li>・作業日は、原則、月曜日から金曜日とし、土曜日及び日曜日は休工日とすること。</li><li>・行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）に定める行政機関の休日に工事の施工を行わない。ただし、</li></ul>

あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合は、この限りではない。

- ・本工事は「発注者指定型」による週休2日適用工事の対象工事であり、「三原市週休2日適用工事等実施要領（建築工事）」（令和7年6月24日改定）により工事を行うこと。
- ・工事着手前までに「週休2日適用工事」または「週休2日交代制適用工事」に取り組むことを工事打合せ簿にて提出すること。
- ・「週休2日適用工事」または「週休2日交代制適用工事」である旨の表示を工事現場に設置すること。
- ・月単位の週休2日適用工事を達成できなくなった場合は、対象期間中の現場閉所（現場休息）の状況に応じた補正係数により労務費を減額する。
- ・デジタル化を積極的に推進すること。
- ・生成AIを積極的に活用して工事を進めること。提出書類については、必ず生成AIによるチェックを行った上で提出すること。
- ・定例会議の頻度と方法は協議による。方法は現場事務所での現地開催を基本とし、一部Web会議（現場事務所と市役所を想定）併用とする。現場でのWeb会議の環境設定（受注者側がホスト。Web会議の使用料、現場の通信費等を含む。Web会議用カメラ、マイク、スピーカーなどの周辺機器を含む。）は、工事に含む。
- ・紙資料の削減を目的として、電子機器の利用を主とすること。
- ・定例会の資料は、電子データを原則とすること。
- ・受注者は各定例会の前日までに必要な資料を所定の場所に提出すること。
- ・受注者は各定例会後の5日以内に議事録を作成して、所定の場所に提出し、出席者に内容を共有すること。
- ・現場事務所内は、無線通信（会議にて同時接続10台以上）が可能な環境とすること。
- ・着手にあたり、工事着手前の周辺道路や近隣敷地の状況を写真等により記録しておくこと。
- ・近隣住民等の安全はもとより、丁寧な説明と施工により、関係者の理解と協力を得ながら実施すること。苦情等が発生した場合には誠意をもってこれに対応すること。
- ・近隣において、その他の工事が行われている場合は、取り合い工事及び工程等の調整を行うこと。
- ・近隣住民等への支障を最小限とするため、騒音・振動・粉塵等の対策については最大限配慮した施工方法を採用すること。
- ・使用する建設機械については、原則、「低騒音型、低振動型建設機械」として国土交通省の指定を受けた機械を選定して使用すること。これが確認できる資料を施工計画書で示すこと。なお、事情により使用が難しい場合は監督員との協議を行うこと。
- ・解体工事・アンカー工事等の騒音・振動・粉じん等の発生が予想される工種については、施工時間及び施工方法等を最大限配慮した計画により作業を行うこと。
- ・粉塵の発生が予想される工事は、確実に散水を行う等して、周辺環境への粉塵飛散がないように作業をすること。
- ・騒音計・振動計・デジタル粉塵計・表示盤等を設置し、常時監視をしながら作業を行うこと。
- ・騒音計・振動計の表示盤は、近隣に対して1カ所以上を掲示すること。
- ・騒音測定については、騒音規制法（特定建設作業）の測定方法により測定して、工事中の作業音は許容限度である85デシベルを厳守すること。
- ・振動測定については、振動規制法（特定建設作業）の測定方法により測定して、工事中の作業振動は許容限度である75デシベルを厳守すること。
- ・騒音については、騒音規制法（特定建設作業）により、工事中の作業音は許容限度である85デシベルを厳守すること。工事により著しい作業音の発生が想定される期間については、騒音計による記録を行うこと。
- ・振動については、振動規制法（特定建設作業）により、工事中の作業振動は許容限度である75デシベルを厳守すること。工事により著しい作業振動の発生が想定される期間については、振動計による記録を行うこと。
- ・施工箇所周囲の備品・機器等については、粉塵対策として養生及び清掃等を確実に行うこと。養生や移動を行う場合は、事前に施設管理者または所有者に連絡すること。
- ・近隣家屋・敷地または周辺道路に対して、工事による汚れ・損傷・粉じん等を与えた場合は、受注者が責任をもって、速やかに清掃及び補修等を行うこと。誠意をもって対応し、現状復旧に努めること。
- ・周辺道路の保全及び清掃については常に注意を払って監視をし、定期的に清掃を行うこと。
- ・敷地境界付近には仮囲い（高さ3m以上）を設置すること。
- ・第三者災害防止及び飛散防止対策のために、必要に応じて監督員が指示する範囲にバリケード等を設置すること。
- ・工事期間中は、工事用出入口に交通誘導員を常時配置し、付近の交通の安全を図ること。その他、必要な場所に交通誘導員を配置し、事故及び危険防止に努めること。
- ・交通誘導員は本工事で見込んでいる。実施数量が設計数量に満たない場合は設計変更（減額）の対象とする。
- ・工事車両の通行については、近隣住民及び通学児童等の安全を最優先すること。
- ・工事車両は、幅員の広い道路の通行を基本とし、住宅地内などの狭い道を抜け道として使用しないこと。工事車両の周辺の通行経路については、工事着手前に発注者の了承を得ること。

- ・工事車両は、原則、敷地東側市道円一町1号線から左折のみの出入りとする。
- ・特殊車両の搬出入の有無については、工事着手前に発注者に報告すること。
- ・特殊車両の搬出入を夜間や早朝に行う必要がある場合は、発注者との協議の上で、事前に近隣住民等へ案内文のポスティング等を行うこと。
- ・工事車両は、場内を5k m/h以下で徐行すること。場内に注意喚起表示を行うこと。
- ・場内に喫煙所を設ける場合は、施設使用者と近隣住民へ配慮し、設置位置と使用方法を協議してから設けること。使用方法を作業員に周知徹底すること。
- ・工事区域内の残置する設備配管・配線等については、事前に位置を確認してから作業を行うこと。事前調査記録を作成すること。
- ・記念碑等の移設が必要な場合は、事前に関係者と移設場所・方法・時期等を協議の上で実施すること。
- ・仮設照明・養生用鉄板を適切に設置すること。
- ・敷地の出入口付近には、敷鉄板（下部に砕石敷）を敷き、高压洗浄機・水中ポンプ・ノッチタンク等を適切に設置すること。工事車両のタイヤ洗浄等により、道路を汚さないように配慮すること。
- ・工事中の雨水・湧水・洗浄水等の排水については、ノッチタンクによる汚泥等の処理を行う等した上で、適切に場内で排水することとし場外に出さないよう留意すること。定期的にpHを測定し、必要に応じて適宜中和を行うこと。
- ・受注者事務所、休憩所及び便所等は関係法令に従って設けること。
- ・仮囲い、足場、山留、型枠支保工、構台等の仮設については、施工者が計算等により責任をもって決定し、計画通りに施工すること。仮設置期間は日常点検を行い、記録に残すこと。
- ・図面等に示されている仮設等についても、必ず受注者で安全性や施工性等を検証すること。受注者が責任をもって設置、施工すること。
- ・足場設置期間中は、シート等の飛散が無いように定期的に点検を行うこと。
- ・台風等の強風等異常気象が見込まれる場合は、事前に足場等の養生シートを折りたたむなど対策を施すこと。また、必要に応じて現場巡視と災害防止対策を行うこと。
- ・足場については、必要に応じて朝顔を設置すること。
- ・足場については「手すり先行工法等に関するガイドライン」における「手すり先行工法等に関する基準」、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する施工方法にて設置、解体をすること。（親綱は手摺とは扱わない。）
- ・外部足場等に過剰な宣伝広告はしないこと。
- ・工事に係る電気、水道及び下水道使用料金は受注者の負担とする。
- ・工事の要求に必要な仮設は、工事に含むものとする。
- ・重機が転倒しないように事前検討を行い、安全に作業を行うこと。
- ・本敷地は、土壤汚染対策法に基づく「形質変更時要届出区域（自然由来特例）」の指定を受けている。
- ・土壤汚染対策法に基づく調査及び措置に関するガイドライン（最新版）に沿って作業をすること。
- ・土地の形質を変更する際、汚染の拡散を防ぐため、広島県へ「土地の形質の変更の届出」が必要となる。
- ・土壤汚染対策法に基づく指定区域外への汚染拡散を防ぐための対策を行い、施工すること。
- ・土壤汚染対策法に基づく指定区域であることを作業員に十分周知をして適切に作業を行うこと。
- ・「①建築物を解体する作業を伴う建設工事であって、当該作業の対象となる床面積の合計が80㎡以上であるもの」、「②建築物を改造し、または補修する作業を伴う建設工事であって、当該作業の請負代金の合計額が100万円以上であるもの」、「③工作物を解体し、改造し、または補修する作業を伴う建設工事であって、当該作業の請負代金の合計額が100万円以上であるもの」については、事前調査結果を労働基準監督署及び広島県東部厚生環境事務所環境管理課に石綿等に関する事項を報告すること。
- ・石綿含有建材の調査（書面・目視調査、分析調査調査及び検体採取を含む）について、工事着手前までに一般建築物石綿含有建材調査者、または特定建築物石綿含有建材調査者が行うこと。
- ・その他石綿の飛散防止等については、改正大気汚染防止法及び施行令（令和3年4月1日施行）に基づくこと。
- ・石綿含有分析調査は試料採取と分析調査費を見込んでいる。分析は定性（JIS A 1481-1。含有の場合は、含有する層の判定も行う。）による。
- ・石綿含有塗材除去作業に当たっては、原則として事前に試験施工を行い、除去後の検体を採取することによって、石綿が除去されることを確認すること。分析調査費等は見込んでいる。
- ・作業員に対して、新規入場教育時に石綿含有建材の使用位置を確認させること。
- ・石綿則に基づく事前調査のアスベスト分析マニュアル（最新版）に基づくこと。
- ・石綿含有建材の除去専門業者については、建設技術審査証明協議会による「建設技術審査証明事業」の提出、又は本工事に相応した技術を有することが分かる施工実績証明等が確認できること。
- ・石綿含有建材の除去作業者については、一般健康診断・石綿健康診断・じん肺健康診断の3種類を定期的に受診

していることが確認できること。

- ・石綿を含有する建築物の解体等を行う際には届出を行うこと。レベル1・2については「工事計画届」「特定粉じん排出等作業届書」「事前届出の実施」「建築物解体等作業届」等遅滞なく提出すること。
  - ・既存照明機器（安定器等）又はシーリング材等のPCB含有調査を見込んでいる。
  - ・PCB含有シーリング材の撤去については、「PCB含有ポリサルファイド系シーリング材撤去工事標準施工要領書」に沿って撤去すること。
  - ・ダイオキシン洗浄除去後解体工事については、ダイオキシン類ばく露防止対策要綱に従って工事を行うこと。
  - ・ダイオキシン類汚染対象設備については、仮設密閉化計画（別図）に基づき、管理区域設定を行う。
  - ・ダイオキシン類汚染対象設備については、汚染物除染計画及び機械設備解体計画（各別図）に基づき作業をすること。
  - ・既存基礎、既存杭及びその他地中構造物の残置物は、測量によって位置及び高さ等（それぞれ基準を設定）を記録して、完成図書として提出すること。
  - ・道路使用、道路改築申請等の工事に必要な各種手続きは、受注者の負担により遅滞なく行うこと。
  - ・その他、工事に伴う官公庁等への手続きは、受注者により遅滞なく行うこと。この時、各種申請手数料等が発生した場合は受注者の負担とする。
  - ・工程計画、取り合い工事及び工事用車両の出入り等については、当該別途契約の工事関係者と互いに協力し合い、相互の工事を考慮した上で十分調整し、工事の円滑な施工に務めること。
  - ・大雨等の警報が発令した場合、また台風及び強風等による自然災害の発生が予測される場合は、現場代理人等は現場事務所等へ待機のうえ、現場及び周囲の巡回を行うとともに必要に応じて対策を講じ報告すること。
  - ・本工事の外注資材、労務等の調達については、極力、三原市内に主たる営業所を有する業者に発注すること。困難な場合は、あらかじめ理由を添えて発注者の承認を受けること。（理由については、三原市内に主たる営業所を有する業者に発注できない具体的な理由を明記すること。）
  - ・熱中症対策として、従業員及び作業員が必要に応じて水分を補給できるよう作業所に給水設備を設置すること。
  - ・広島県工事中情報共有システムを利用すること。なお、本工事にシステム利用料金を見込む。
  - ・各工程の状況（写真、進捗率等を月2回程度）を工事中情報共有システムの連絡事項にて報告すること。
  - ・工事書類については、工事中情報共有システムの決裁データ等を整理して、CD-R又はDVD-R（2部）にて提出すること。
  - ・書面での提出が必要なもの（建退共の掛金収納書、試験結果、保証書等）については、PDFを工事中情報共有システムで提出し、別に書面提出ファイルとしてまとめて提出すること。
  - ・請負代金額300万円以上の工事について、建設業退職金共済事業部の「建設業退職金共済制度事務処理手引き（令和7年10月改訂版）」に基づき、「掛金収納書提出用台紙」及び「建設業退職金共済制度掛金充当実績総括表」を提出すること。
  - ・完成写真（竣工写真）の撮影を外注する場合は、撮影データを三原市が利用することについての承諾書を提出すること。（押印した原本）
  - ・製本図面（A3縮小版・二つ折り）として完成図を3部提出すること。  
（契約図について、変更があれば変更部分を修正し、完成図であることを明記して一式を製本する。）
- ・以下の設計図面は、A2判をA3判に縮小している。（縮小率約70.7%）

# 旧三原市歴史民俗資料館・旧中央図書館解体工事

## 図面リスト

図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
A-0	表紙・図面リスト	—	A-65	旧中央図書館 既存新築当初時 矩計詳細図	1/50	E-01	電気設備工事仕様書	—	M-1	旧三原市歴史民俗資料館 給排水設備屋外撤去平面図(1)	1/100
A-1	解体工事特記仕様書(1)	—	A-66	旧中央図書館 既存新築当初時 玄関階段詳細図	1/10, 1/20, 1/60, 1/100	E-02	旧歴史民俗資料館 解体後駐車場防犯灯設備	1/300	M-2	旧三原市歴史民俗資料館 給排水設備屋外撤去平面図(2)	1/100
A-2	解体工事特記仕様書(2)	—	A-67	旧中央図書館 既存新築当初時 内部階段詳細図	1/20, 1/30, 1/40, 1/60, 1/100	E-03	旧歴史民俗資料館 機器撤去・処分リスト表	—	M-3	旧三原市歴史民俗資料館 空調設備1階撤去平面図	1/100
A-3	敷地案内図、配置図(解体前)	1/300	A-68	旧中央図書館 既存新築当初時 便所詳細図	1/10, 1/40, 1/60, 1/100	E-04	旧歴史民俗資料館 構内配電通信線路撤去図	1/200	M-4	旧三原市歴史民俗資料館 空調設備2階撤去平面図	1/100
A-4	旧三原市歴史民俗資料館 外部・内部仕上表(解体前)	1/100	A-69	旧中央図書館 既存新築当初時 児童用便所・身障者用便所詳細図	1/40, 1/60, 1/100	E-05	旧歴史民俗資料館【建設当初参考図面】盤結線図・照明姿図・系統図	—	M-5	旧三原市歴史民俗資料館 空調設備屋上撤去平面図	1/100
A-5	旧三原市歴史民俗資料館 平面図(解体前)	1/200	A-70	旧中央図書館 既存新築当初時 玄関ホール詳細図	1/10, 1/60, 1/100	E-06	旧歴史民俗資料館【建設当初参考図面】1階 幹線・動力・コンセント・弱電設備平面図	1/100	M-6	旧中央図書館 給排水設備屋外撤去平面図(1)	1/100
A-6	旧三原市歴史民俗資料館 立面図・断面図(解体前)	1/200	A-71	旧中央図書館 既存新築当初時 開架閲覧室詳細図	1/20, 1/60, 1/100	E-07	旧歴史民俗資料館【建設当初参考図面】2階 幹線・動力・コンセント・弱電設備平面図	1/100	M-7	旧中央図書館 給排水設備屋外撤去平面図(2)	1/100
A-7	旧三原市歴史民俗資料館 矩計断面詳細図(解体前)	1/50	A-72	旧中央図書館 既存新築当初時 機械室・電気室平面詳細図・展開図	1/60, 1/100	E-08	旧歴史民俗資料館【建設当初参考図面】屋上 幹線・動力・コンセント・弱電設備平面図	1/100	M-8	旧中央図書館 給排水設備塔屋撤去平面図	1/100
A-8	旧三原市歴史民俗資料館 階段、便所平面詳細図・断面詳細図(解体前)	1/60	A-73	旧中央図書館 既存新築当初時 学習室詳細図	1/100	E-09	旧歴史民俗資料館【建設当初参考図面】1階 電灯設備平面図	1/100	M-9	旧中央図書館 空調換気設備撤去系統図・機器表	N.S
A-9	旧三原市歴史民俗資料館 1階平面詳細図(解体前)	1/40, 1/60	A-74	旧中央図書館 既存新築当初時 レファレンス室詳細図	1/100	E-10	旧歴史民俗資料館【建設当初参考図面】2階 電灯設備平面図	1/100	M-10	旧中央図書館 空調換気設備撤去1階平面図(1)	1/100
A-10	旧三原市歴史民俗資料館 2階平面詳細図	1/50	A-75	旧中央図書館 既存新築当初時 会議室平面詳細図	1/20, 1/60, 1/100	E-11	旧歴史民俗資料館【建設当初参考図面】1階 自動火災報知設備平面図	1/100	M-11	旧中央図書館 空調換気設備撤去1階平面図(2)	1/100
A-11	旧三原市歴史民俗資料館 展開図	1/100	A-76	旧中央図書館 既存新築当初時 視聴覚室平面詳細図	1/10, 1/60, 1/100	E-12	旧歴史民俗資料館【建設当初参考図面】2階 自動火災報知設備平面図	1/100	M-12	旧中央図書館 空調換気設備撤去2階平面図	1/100
A-12	旧三原市歴史民俗資料館 展開図(その2)・天井伏図(解体前)	1/100, 1/200	A-77	旧中央図書館 既存新築当初時 館長室・事務室・作業監理室詳細図	1/100	E-13	旧中央図書館 機器撤去・処分リスト表№1	—	M-13	旧中央図書館 空調換気設備撤去屋上平面図	1/100
A-13	旧三原市歴史民俗資料館 1,2階建具表・建具案内図(解体前)	1/100	A-78	旧中央図書館 既存新築当初時 1階天井伏図	1/200	E-14	旧中央図書館 機器撤去・処分リスト表№2	—	M-14	旧中央図書館 空調換気設備撤去塔屋平面図	1/100
A-14	旧三原市歴史民俗資料館 資料館外部階段	1/20, 1/40, 1/60	A-79	旧中央図書館 既存新築当初時 2階天井伏図	1/200	E-15	旧中央図書館 構内配電通信線路撤去図	1/400	M-15	旧中央図書館 空調換気設備撤去機械室詳細図(1)	1/30
A-15	旧三原市歴史民俗資料館 基礎、2階梁、1階柱、R階梁、2階柱伏図(解体前)	1/200	A-80	旧中央図書館 既存新築当初時 屋階天井伏図	1/200	E-16	旧中央図書館【建設当初参考図面】構内配電通信線路撤去図	1/200	M-16	旧中央図書館 空調換気設備撤去機械室詳細図(2)	1/30
A-16	旧三原市歴史民俗資料館 基礎、柱、大梁、小梁 断面表	1/50	A-81	旧中央図書館 既存新築当初時 建具キープラン・建具表	1/100, 1/400	E-17	旧中央図書館【建設当初参考図面】受変電設備図	—	M-17	旧中央図書館 空調換気設備撤去機械室詳細図(3)	1/30
A-17	旧三原市歴史民俗資料館 床板配筋図、配筋表・階段雑配筋図	1/50	A-82	旧中央図書館 既存新築当初時 建具表-2	1/100	E-18	旧中央図書館【建設当初参考図面】動力盤結線図	—			
A-18	旧三原市歴史民俗資料館 ラーメン図	1/50	A-83	旧中央図書館 既存新築当初時 建具表-3	1/100	E-19	旧中央図書館【建設当初参考図面】照明器具姿図・分電盤結線図	—			
A-19	旧中央図書館 既存増築時 仕上表	—	A-84	旧中央図書館 既存新築当初時 建具表-4	1/100	E-20	旧中央図書館【建設当初参考図面】幹線設備系統図	—			
A-20	旧中央図書館 既存増築時 改修後 1階平面図	1/150	A-85	旧中央図書館 既存新築当初時 書庫階段詳細図	1/50	E-21	旧中央図書館【建設当初参考図面】1階 幹線設備平面図	1/100			
A-21	旧中央図書館 既存増築時 改修後 2階平面図	1/150	A-86	旧中央図書館 既存新築当初時 雑詳細リスト	1/10, 1/20, 1/60	E-22	旧中央図書館【建設当初参考図面】2階 幹線設備平面図	1/150			
A-22	旧中央図書館 既存増築時 現況 3階平面図	1/150	A-87	旧中央図書館 既存新築当初時 家具詳細図-1	1/40	E-23	旧中央図書館【建設当初参考図面】R階 幹線設備平面図	1/150			
A-23	旧中央図書館 既存増築時 立面図-1	1/150	A-88	旧中央図書館 既存新築当初時 家具詳細図-2	1/40	E-24	旧中央図書館【建設当初参考図面】1階 電灯コンセント設備平面図	1/150			
A-24	旧中央図書館 既存増築時 立面図-2	1/150	A-89	旧中央図書館 既存新築当初時 家具詳細図-3	1/40	E-25	旧中央図書館【建設当初参考図面】2階 電灯コンセント設備平面図	1/150			
A-25	旧中央図書館 既存増築時 立面図-3	1/150	A-90	旧中央図書館 既存新築当初時 家具詳細図-4	1/40	E-26	旧中央図書館【照明改修時図面】照明器具姿図	—			
A-26	旧中央図書館 既存増築時 矩計図(絵本観覧室)	1/45	A-91	旧中央図書館 既存新築当初時 家具詳細図-5	1/40	E-27	旧中央図書館【照明改修時図面】1階 電灯設備平面図	1/150			
A-27	旧中央図書館 既存増築時 改修後 断面・平面詳細図(絵本観覧室)	1/45, 1/75	A-92	旧中央図書館 既存新築当初時 積層書架平面図	1/120	E-28	旧中央図書館【照明改修時図面】2階 電灯設備平面図	1/150			
A-28	旧中央図書館 既存増築時 展開図(絵本観覧室)	1/75	A-93	旧中央図書館 既存新築当初時 積層書架断面詳細図	1/80	E-29	旧中央図書館【照明改修時図面】3・4階 電灯設備平面図	1/150			
A-29	旧中央図書館 既存増築時 平面詳細図(書庫廻り)	1/75	A-94	旧中央図書館 既存新築当初時 積層書架詳細図	1/4	E-30	旧中央図書館【建設当初参考図面】弱電設備系統図	—			
A-30	旧中央図書館 既存増築時 断面詳細図(書庫廻り)	1/45	A-95	旧中央図書館 既存新築当初時 植栽リスト、平面図、現況図	1/200, 1/600	E-31	旧中央図書館【建設当初参考図面】1階 弱電設備平面図	1/150			
A-31	旧中央図書館 既存増築時 展開図-2(書庫廻り)	1/75	A-96	旧中央図書館 既存新築当初時 外構各部詳細図(1)	1/20, 1/40, 1/60	E-32	旧中央図書館【建設当初参考図面】2階 弱電設備平面図	1/100			
A-32	旧中央図書館 既存増築時 展開図-3(書庫廻り)	1/75	A-97	旧中央図書館 既存新築当初時 外構各部詳細図(2)	1/60, 1/100	E-33	旧中央図書館【建設当初参考図面】R階 弱電設備平面図	1/150			
A-33	旧中央図書館 既存増築時 ダムウエイター詳細図	1/15, 1/30, 1/45	A-98	旧中央図書館 既存新築当初時 基礎伏図	1/200	E-34	旧中央図書館【建設当初参考図面】自動火災報知設備系統図	—			
A-34	旧中央図書館 既存増築時 玄関ホール改修図	1/45, 1/75	A-99	旧中央図書館 既存新築当初時 2階梁伏図	1/200	E-35	旧中央図書館【建設当初参考図面】1階 自動火災報知設備平面図	1/150			
A-35	旧中央図書館 既存増築時 機械室改修図	1/45, 1/75	A-100	旧中央図書館 既存新築当初時 3階、R階梁伏図	1/200	E-36	旧中央図書館【建設当初参考図面】2階 自動火災報知設備平面図	1/150			
A-36	旧中央図書館 既存増築時 改修後 1階天井伏図	1/150	A-101	旧中央図書館 既存新築当初時 基礎、梁断面リスト	1/60	E-37	旧中央図書館【建設当初参考図面】R階 自動火災報知設備平面図	1/150			
A-37	旧中央図書館 既存増築時 1階建具配置図	1/150	A-102	旧中央図書館 既存新築当初時 1,2,3階柱断面リスト	1/60						
A-38	旧中央図書館 既存増築時 2,3階建具配置図	1/150	A-103	旧中央図書館 既存新築当初時 階段配筋詳細図	1/60, 1/100						
A-39	旧中央図書館 既存増築時 建具表-1	1/75, 1/150	A-104	旧中央図書館 既存新築当初時 スラブ、雑リスト	1/60						
A-40	旧中央図書館 既存増築時 建具表-2、法規チェックリスト	1/150	A-105	旧中央図書館 既存新築当初時 C,6通ラーメン図(解体前)	1/60						
A-41	旧中央図書館 既存増築時 部分詳細図	1/7, 1/15, 1/45	A-106	外構配置図(解体前)	1/200						
A-42	旧中央図書館 既存増築時 移動書架詳細図	1/3, 1/75	A-107	外構詳細図(解体前)	1/50						
A-43	旧中央図書館 既存増築時 家具配置図	1/150	A-108	配置図(解体後)	1/300						
A-44	旧中央図書館 既存増築時 家具詳細図	1/3, 1/30, 1/75	A-109	外構詳細図(解体後)	1/50						
A-45	旧中央図書館 既存増築時 配置図(解体前)	1/45, 1/300	A-110	(参考)仮設計画配置図	1/300						
A-46	旧中央図書館 既存増築時 増築用一般事項	—	A-111	旧中央図書館 (参考)煙突部石綿除去仮設計画図	1/100						
A-47	旧中央図書館 既存増築時 増築部 伏図・軸組図	1/150									
A-48	旧中央図書館 既存増築時 増築部 RC部	1/15, 1/45, 1/60									
A-49	旧中央図書館 既存増築時 増築部 S部	1/15, 1/20, 1/30, 1/45									
A-50	旧中央図書館 既存増築時 増設壁詳細図、一般事項	1/30, 1/60									
A-51	旧中央図書館 既存増築時 改修後伏図-1	1/150									
A-52	旧中央図書館 既存増築時 改修後伏図-2	1/150									
A-53	旧中央図書館 既存増築時 改修後 軸組図-1	1/150									
A-54	旧中央図書館 既存増築時 改修後 軸組図-2	1/150									
A-55	旧中央図書館 既存増築時 既存部材リスト	1/60									
A-56	旧中央図書館 既存新築当初時 外部・内部仕上表	—									
A-57	旧中央図書館 既存新築当初時 1階平面図	1/200									
A-58	旧中央図書館 既存新築当初時 2階平面図	1/200									
A-59	旧中央図書館 既存新築当初時 3階平面図	1/200									
A-60	旧中央図書館 既存新築当初時 4階平面図	1/200									
A-61	旧中央図書館 既存新築当初時 屋階平面図	1/200									
A-62	旧中央図書館 既存新築当初時 北・東立面図	1/100									
A-63	旧中央図書館 既存新築当初時 南立面図、西立面図	1/200									
A-64	旧中央図書館 既存新築当初時 断面図	1/200									



有限会社 元廣建築設計事務所  
一級建築士事務所 広島県登録 23(1) 第 0951 号

一級建築士登録 第 223245 号  
元廣 匡伸

工事名:

旧三原市歴史民俗資料館・旧中央図書館解体工事

図面名:

表紙・図面リスト

縮尺:

—  
A2版: 100%  
A3版: 70%

查図:

部長:

課長:

主任:

担当:

日付:

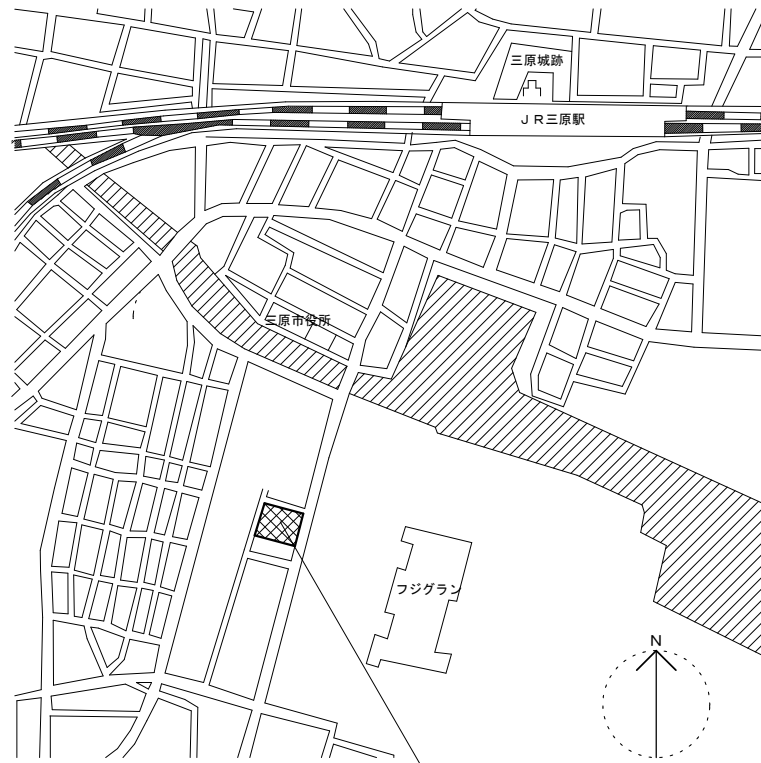
R 7 年

図番:

A - 0

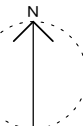


7 特殊な建設副産物の処理	1	調査	調査 分析による特殊な建設副産物の調査 ・ 行う 採取場所（ ）	[ 7. 1. 3 ]												
	2	特殊な建設副産物の処理等	9章 機械設備による、それ以外は、下記による。 フロン類を使用している設備機器 ・ 冷凍機の冷媒 ・ パッケージ形空調機と機種の冷媒 ・ ルームエアコンディショナーの冷媒 「特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）」の対象になっているものは、同法に従ってリサイクル（フロン類の回収を含む）を行い、監督職員に次の資料を提出する。 ・ 特定家庭用機器廃棄物管理票（家電リサイクル券）の写し  フロン類以外の特殊な建設副産物を使用している設備機器等	[ 7. 3. 1 ]												
8 電気設備	①	発生材の処理等	下記以外は、現場説明書の施工条件明示による 1) 引渡しを要するもの ○ 無 ・ 有 （ ・ 金属類 ・ 盤類 ・ 電線、ケーブル ・ ） 2) 特別管理産業廃棄物 ○ 無 ・ 有 （ ・ PCB使用機器 ・ 石綿含有設備資機材） PCB使用機器は関係法令等に従い適切に処理する。 撤去予定機器の微量PCB分析結果（ ・ 無 ・ 有） 撤去する変圧器等は製造年、品番等を確認し微量PCB分析の要否を判定する。 撤去する変圧器等の微量PCB分析を行う。 分析費（ ※ 別途 ・ 本工事） PCB使用機器撤出処理費（ ※ 別途 ・ 本工事） PCB使用機器収納容器 ※ 別途 ・ 本工事（用途 ） 石綿含有設備資機材は関係法令に従い適切に処理する。 撤去する石綿含有設備資機材は機器の製造年、品番等を確認し石綿含有の有無を判定する。 撤去する石綿含有設備資機材の分析を行う。 分析費（ ※ 別途 ・ 本工事） 石綿含有資機材の撤出処理費（ ※ 別途 ・ 本工事） 3) 再生資源化を図るもの ○ 無 ・ 有（ ・ 蛍光灯 ・ 小形二次電池） 撤出処理費（ ※ 別途 ・ 本工事） 4) 上記1)～3)に該当しない発生材 ・ 無 ○ 有 撤出処理費（ ※ 別途 ○ 本工事）													
	①	発生材の処理等	下記以外は、現場説明書の施工条件明示による 1) 引渡しを要するもの ・ 無 ・ 有 （ ・ 金属類 ・ 機器類 ・ ） 2) 特別管理産業廃棄物処理 ・ 無 ・ 有 （ ・ 廃油 ・ 石綿含有資機材 ・ ） 特別管理産業廃棄物は関連法令等に従い適切に処理する。 ・ 廃油の処理は図示による。なお、撤去に際しては、火気の使用を禁止する。 廃油撤出処理費（ ※ 別途 ・ 本工事） ・ 石綿含有資機材 （ ・ 配管フランチ接合部及びバルブガスケット ・ ダクトパッキン ・ 煙道用パッキン ・ たわみ継ぎ手 ・ 配管保温材 ・ ） 上記以外に撤去する機器は製造年、品番等を確認し石綿含有の有無を判定する。 石綿含有資機材の処理は図示による。 石綿含有資機材の撤出処理費（ ※ 別途 ・ 本工事） 3) 特殊な建設副産物の処理 ○ フロン系冷媒処理 フロン系冷媒は関係法令等に従い適切に処理する。対象機器は図示による。 回収処分費（ ※ 別途 ・ 本工事） ・ 臭化リチウムの処理 臭化リチウム水溶液は関係法令等に従い適切に処理する。 対象機器は図示による。 回収処分費（ ※ 別途 ・ 本工事）													
9 機械設備	①	発生材の処理等	下記以外は、現場説明書の施工条件明示による 1) 引渡しを要するもの ・ 無 ・ 有 （ ・ 金属類 ・ 機器類 ・ ） 2) 特別管理産業廃棄物処理 ・ 無 ・ 有 （ ・ 廃油 ・ 石綿含有資機材 ・ ） 特別管理産業廃棄物は関連法令等に従い適切に処理する。 ・ 廃油の処理は図示による。なお、撤去に際しては、火気の使用を禁止する。 廃油撤出処理費（ ※ 別途 ・ 本工事） ・ 石綿含有資機材 （ ・ 配管フランチ接合部及びバルブガスケット ・ ダクトパッキン ・ 煙道用パッキン ・ たわみ継ぎ手 ・ 配管保温材 ・ ） 上記以外に撤去する機器は製造年、品番等を確認し石綿含有の有無を判定する。 石綿含有資機材の処理は図示による。 石綿含有資機材の撤出処理費（ ※ 別途 ・ 本工事） 3) 特殊な建設副産物の処理 ○ フロン系冷媒処理 フロン系冷媒は関係法令等に従い適切に処理する。対象機器は図示による。 回収処分費（ ※ 別途 ・ 本工事） ・ 臭化リチウムの処理 臭化リチウム水溶液は関係法令等に従い適切に処理する。 対象機器は図示による。 回収処分費（ ※ 別途 ・ 本工事）													
10 その他	1	建設発生士の処理	※ 現場説明書の施工条件明示による ・ 構内指示場所に敷き均し ・ 構内指示場所に堆積	< 3. 2. 5 >												

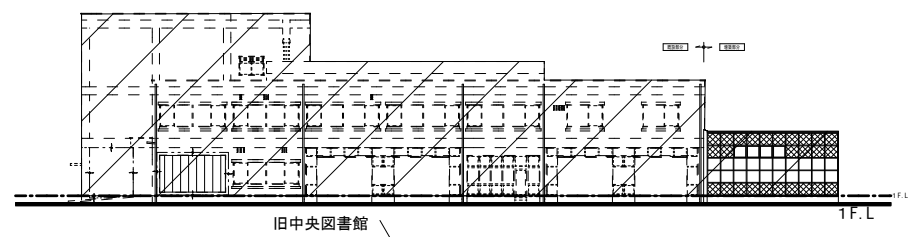
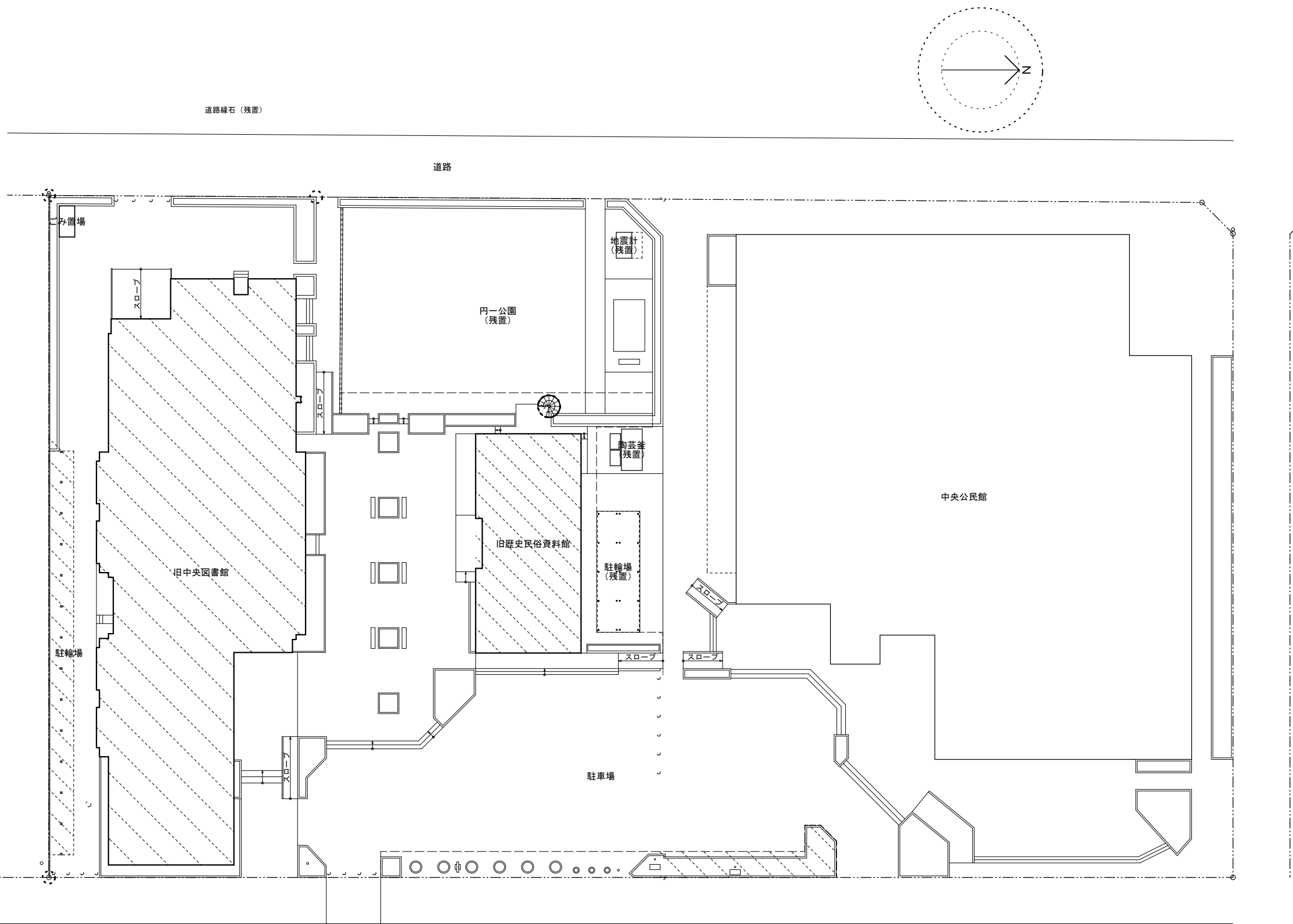


敷地案内図

工事場所：三原市円一町二丁目3-3



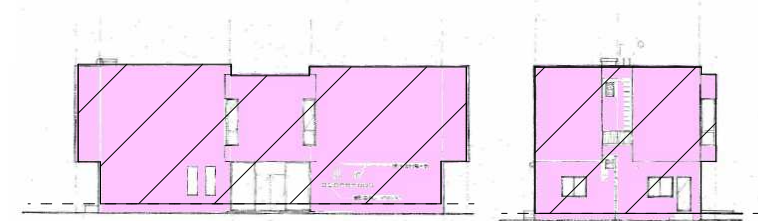
CB壁（基礎共）撤去



旧中央図書館

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。

配置図 1/300



旧歴史民俗資料館

凡例  
解体撤去部分

外部仕上表

部分	仕上
屋根	均シモルタル F.20 露出アスファルト防水 瓦葺利権ハ
管	防水モルタル 金コテ 露出アスファルト防水 窓巻 防水モルタル 金コテ 露出アスファルト防水
外部装	モルタル 吹付タイル 仕上 窓巻モルタル 金コテ EX.P
外部建築	アルミ自然色仕上 スチール シヤツア F.P
ルーフドレイン	標準ルーフドレイン 80φ 2ヶ所 不換引ルーフドレイン 80φ 4ヶ所 F.P (F.P.1504) (F.P.1504) (F.P.1504) (F.P.1504)
屋根・呼吸	破産強化ビニール 12φ 養生紙 S.G.P 80φ F.P
タワフ	14φ 加工 F.P
軒	天
丸	環
フラットフォーム	防水モルタル 金コテ 断熱部 露 1/2スリッパタイル N=60
事務所出入口	全 上
銘名札	アロクス製 180x180
案内板	樹脂板加工

内部仕上表

区分	室名	床	市木	高	壁	天井	天井高	備考
1階	玄関ホール	均シモルタル F.20 (スリッパタイル)			均シモルタル F.20	アルミスリッパタイル自然色	2.900	スチレスチンコート 800x1,200
	事務室	※ビニールアスベスト系タイル	※ソフト市木	60	モルタル吹付 吹付タイル 仕上 フラスターボード 窓巻 窓巻 目地部 ショット処理 F.P	全 上	2.900	
	廊下	※同 上	※ソフト市木	60	全 上	均シモルタル F.20 フラスターボード 窓巻 窓巻 目地部 ショット処理 F.P	2.700	ステルスチンコート 床下 処理 アクリル樹脂塗料
	倉庫	※ビニールシート貼	※ソフト市木	60	全 上	均シモルタル F.20 フラスターボード 窓巻 窓巻 目地部 ショット処理 F.P	3.000	スチールシヤツア 窓巻 均シモルタル F.20 目地部 ショット処理 F.P
2階	廊下	均シモルタル F.20	モルタル 金コテ V.P	60	モルタル吹付 吹付タイル 仕上	※フレキシブルボード 窓巻 O.P. スチール仕上	2.400	
	ホール	※ビニールシート貼	※ソフト市木	60	均シモルタル F.20 フラスターボード 窓巻 窓巻 目地部 ショット処理 F.P	均シモルタル F.20 フラスターボード 窓巻 窓巻 目地部 ショット処理 F.P	3.200	コンクリート面 養生紙 S.G.P
共用	階段	均シモルタル F.20	ボーター 人造石 研削		均シモルタル F.20 吹付タイル 吹付	1.500 2.400		

- 凡例
- EX.P エポキシ樹脂系ペイント
  - F.P フタル酸樹脂系ペイント
  - O.P 油性調合ペイント
  - V.P 塩化ビニル樹脂系ペイント

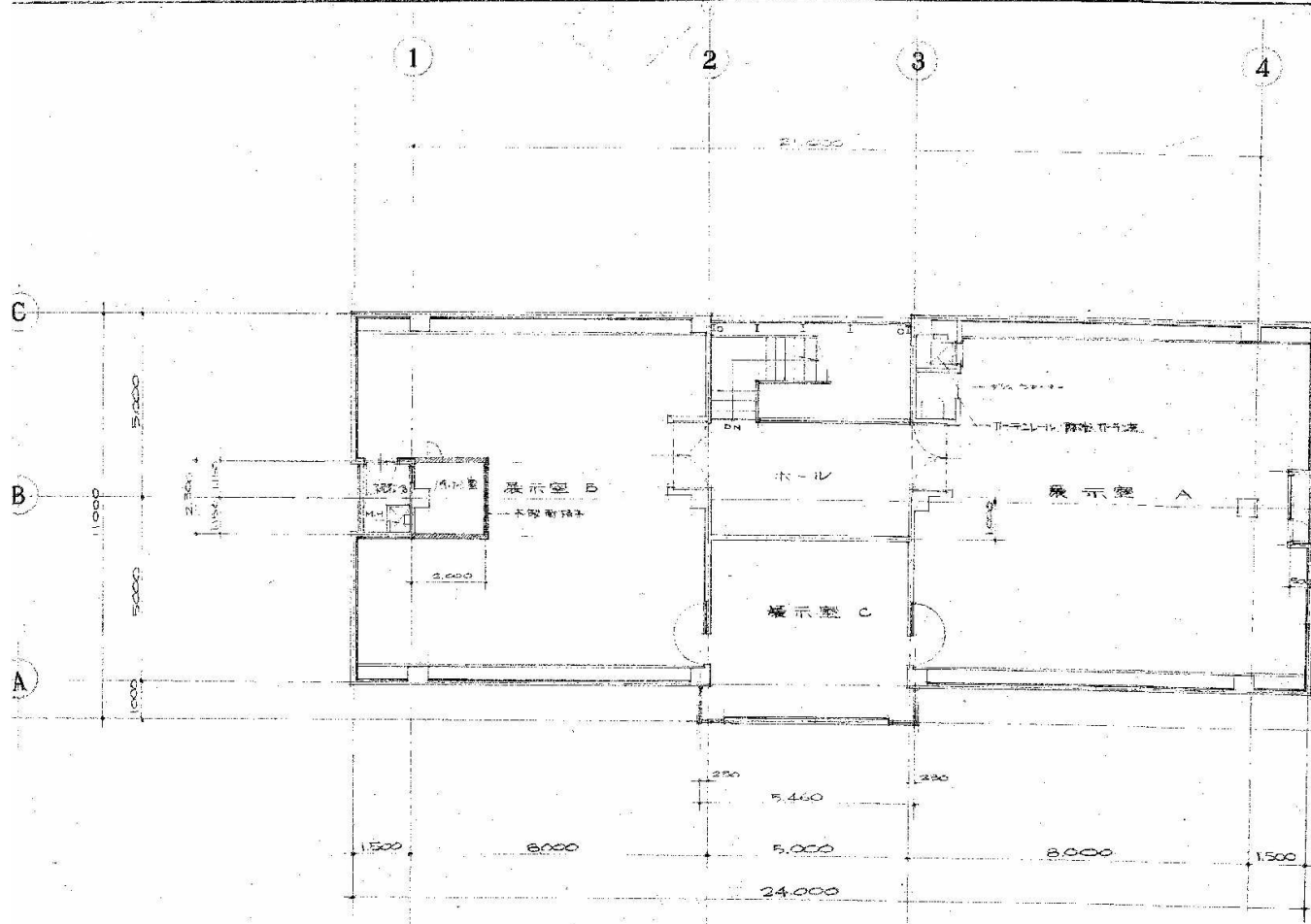
特記事項

- 解体作業中は、散水を充分に行い埃の発生を抑え、近隣居住者に迷惑をかけないように努める。また、コンクリート等の解体は低騒音、低振動の圧砕機を使用する。
- 工事車両出入口の安全確認を行い、交通誘導警備員を配置する。
- 解体工事において、残置部分及び隣地工作物を破損させた場合は、現況復旧、補修、補強をする事。
- 特記なき限り、解体建物内外の古材、設備機器、家財等は全て撤去処分とする。
- 工事エリア内の樹木、雑草、コンクリート破片等は、全て撤去処分とする。
- 本工事に必要な工事用電力、水及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。
- フレキシブルボード、ビニールアスベスト系タイル（ビニル床タイル）、ビニールシート貼（ビニル床シート）、ソフト市木の接着剤は石綿含有成形板の除去とする。（仕上表の※印部分とする。）
- 吹付タイル（複層塗材）は石綿含有材とする。（仕上表の※印部分とする。）
- 吹付タイル（被層塗材）の石綿含有材除去は、泡噴出・集じん装置付き湿式ディスクグラインダーケレン工法とする。
- 各図面の仕上の整合が取れていない場合は仕上表を正とする。

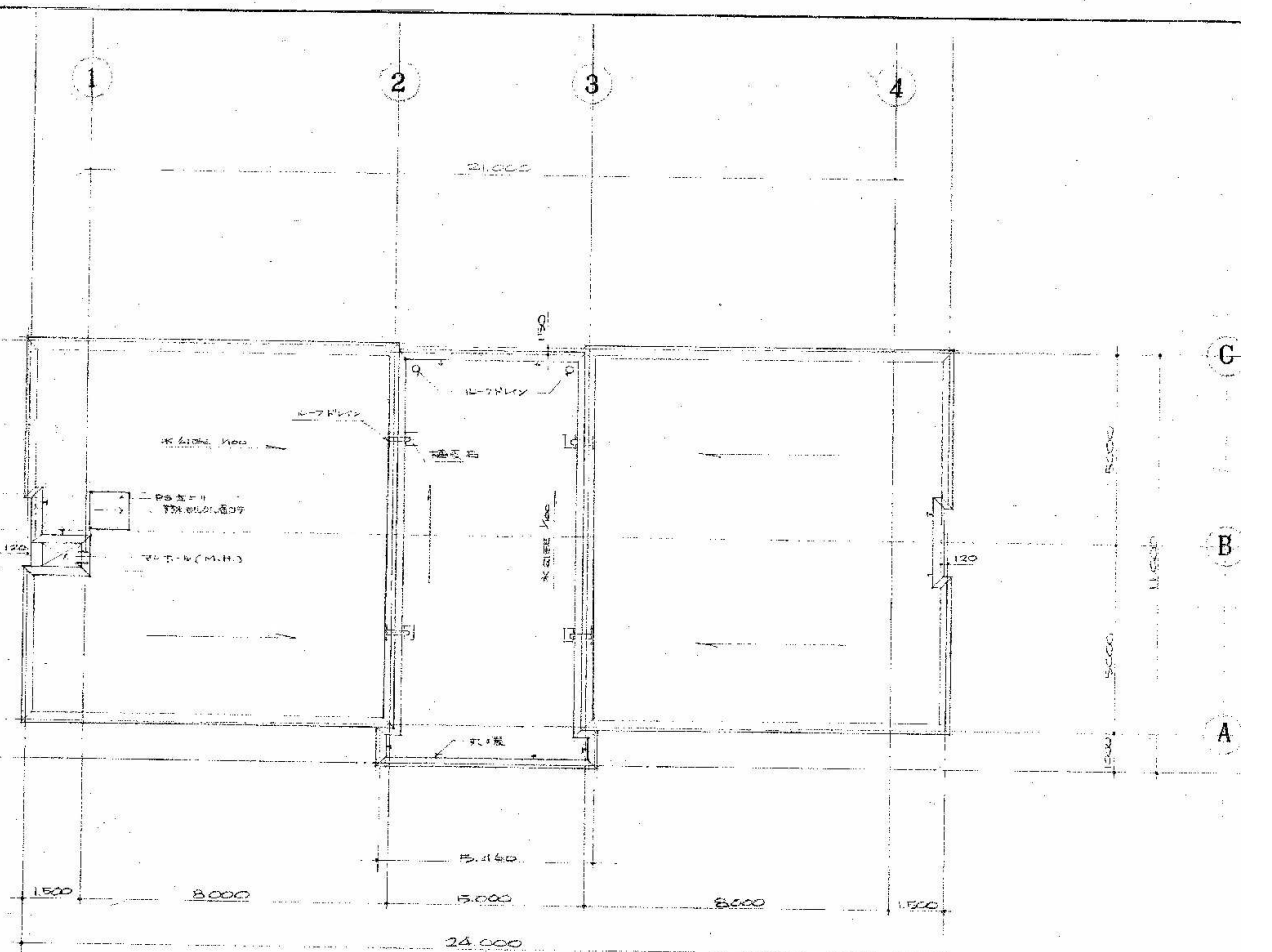
凡例

- 石綿含有仕上塗材
- 石綿含有成形板（レベル3）

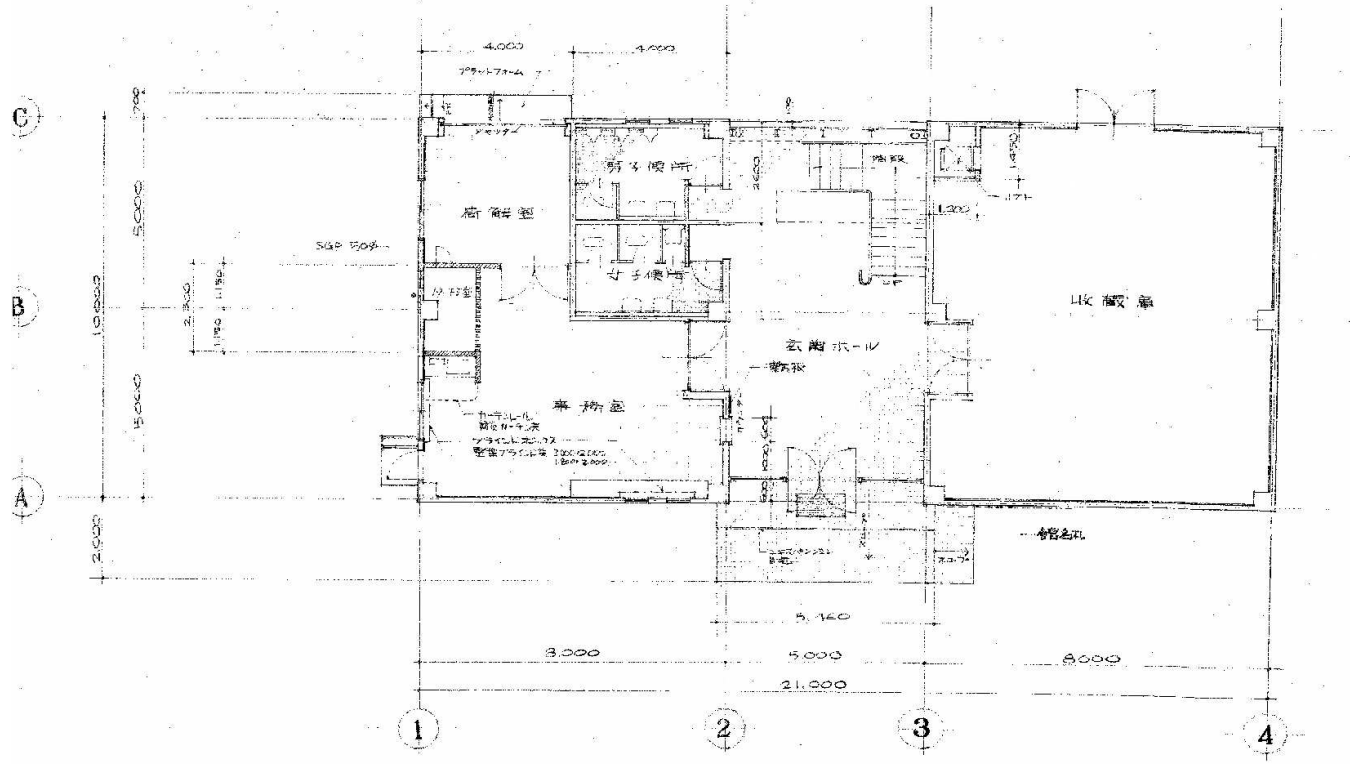
解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。



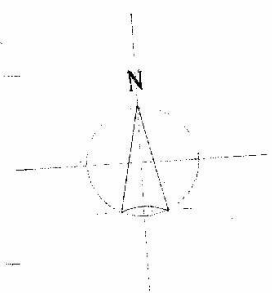
2階平面図



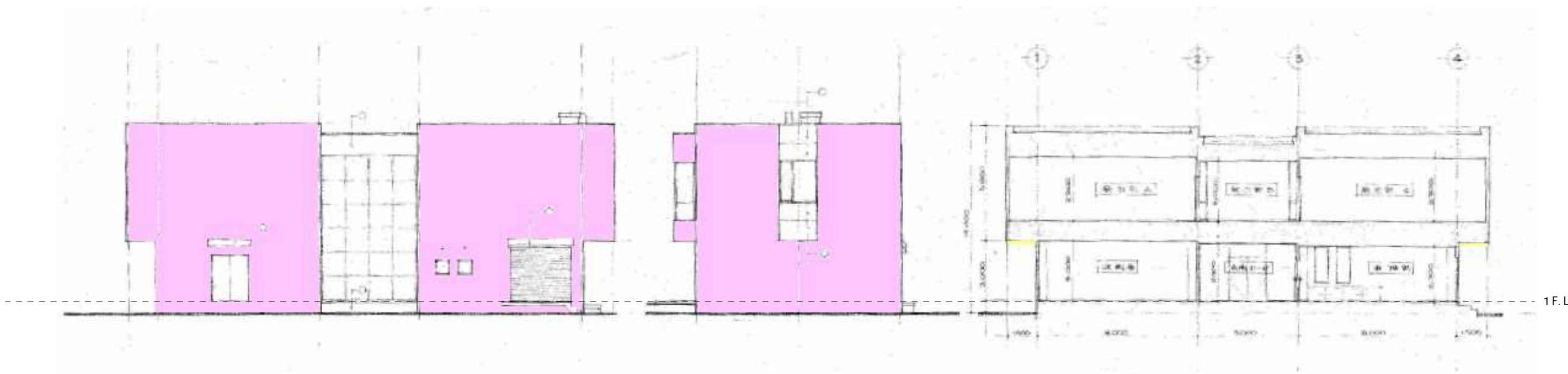
屋階平面図



1階平面図



解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。



北側立面図 1/150

東側立面図 1/150

断面図 1/150

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。



南側立面図 1/150

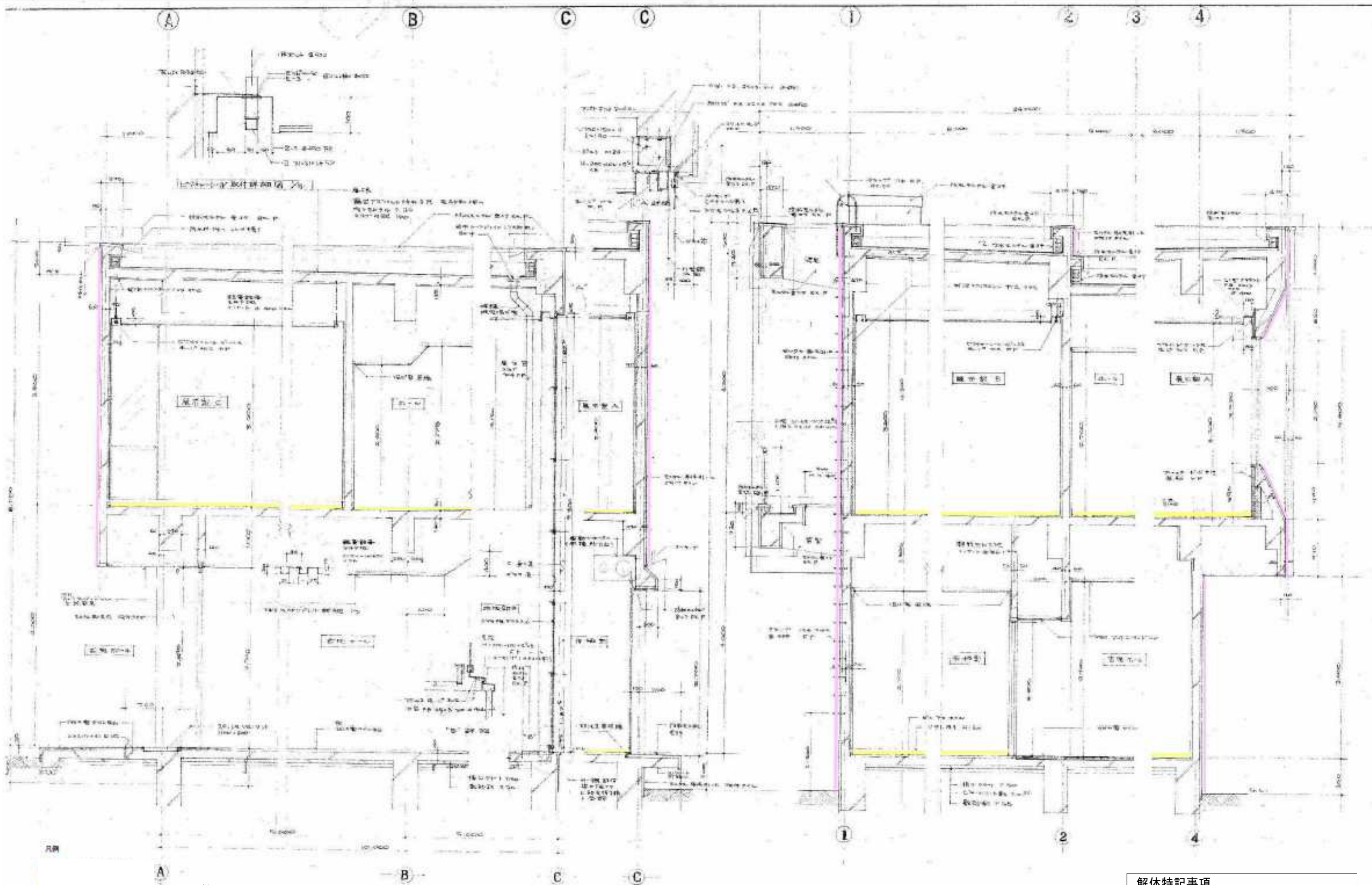
西側立面図 1/150

断面図 1/150

凡例

- 石含有仕上塗材
- 石含有成形板（レベル3）

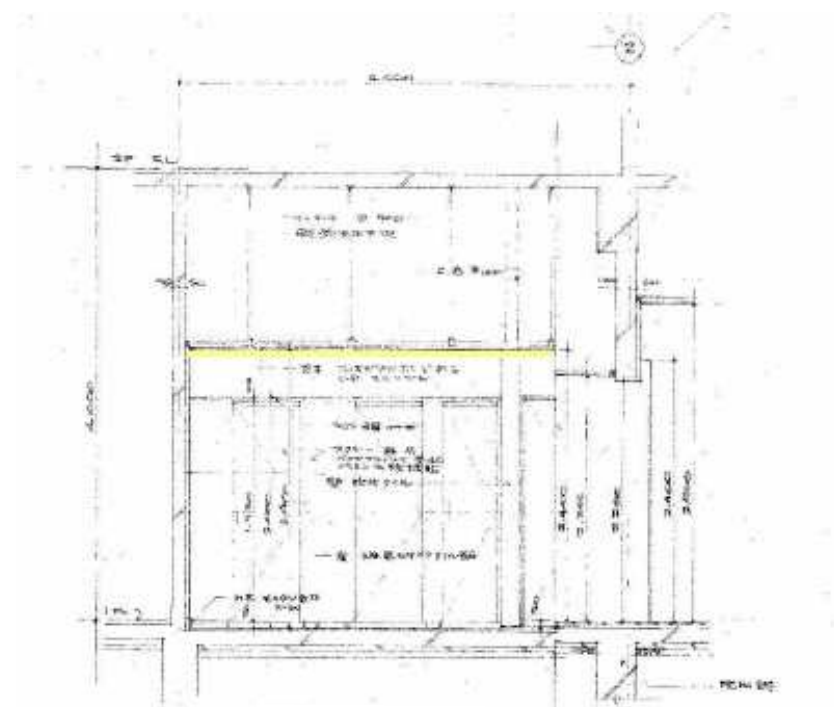




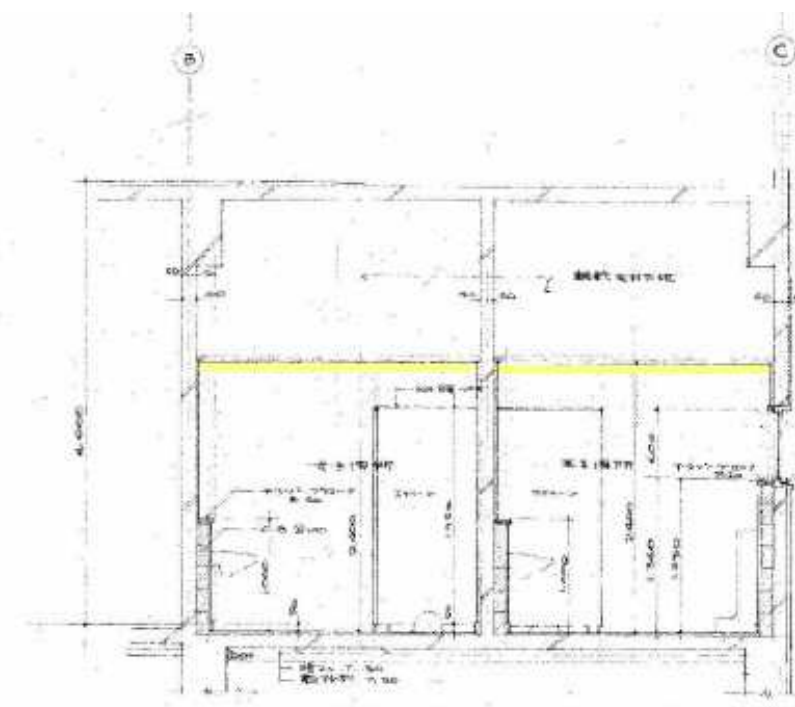
凡例  
 石綿含有仕上塗材  
 石綿含有成形板 (レベル)

解体特記事項  
 1階フロアラインより下は存置とする。

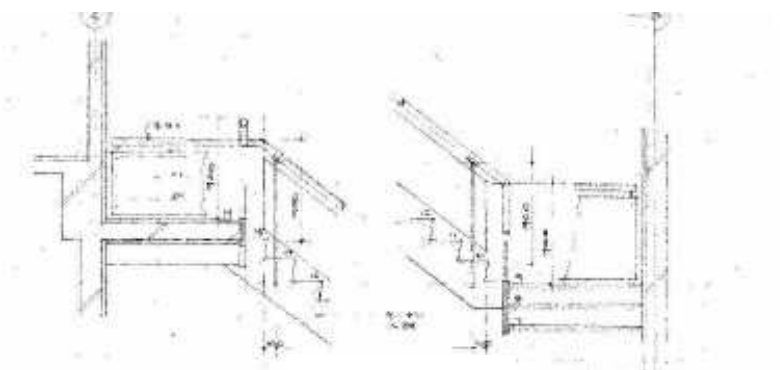
矩計図 断面詳細図1/40



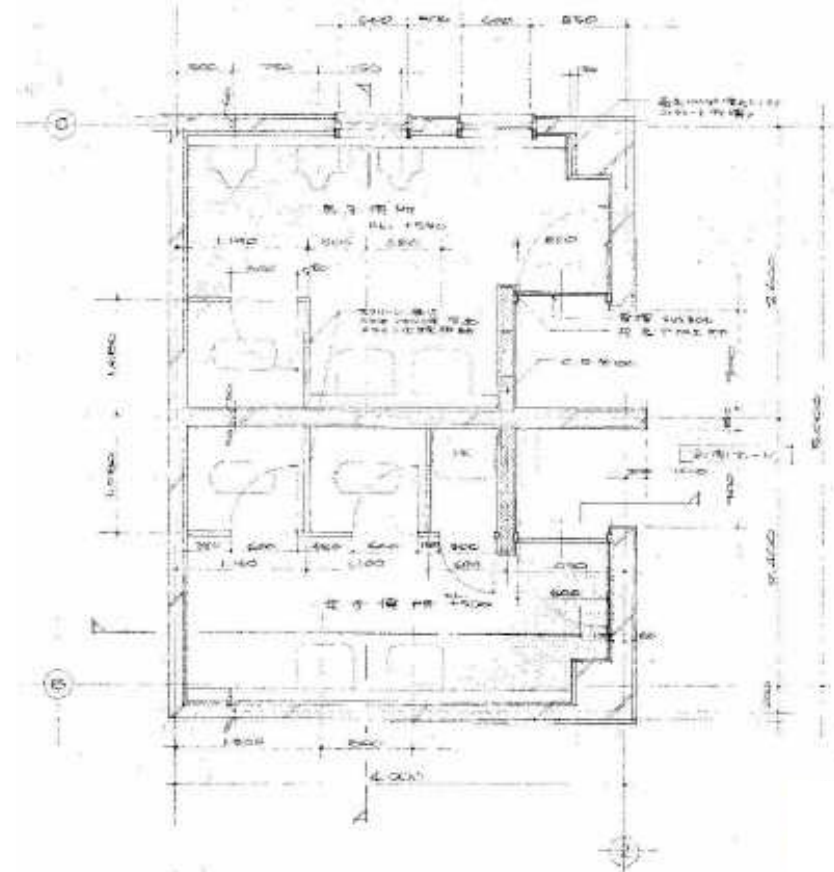
便所 断面詳細図1/50



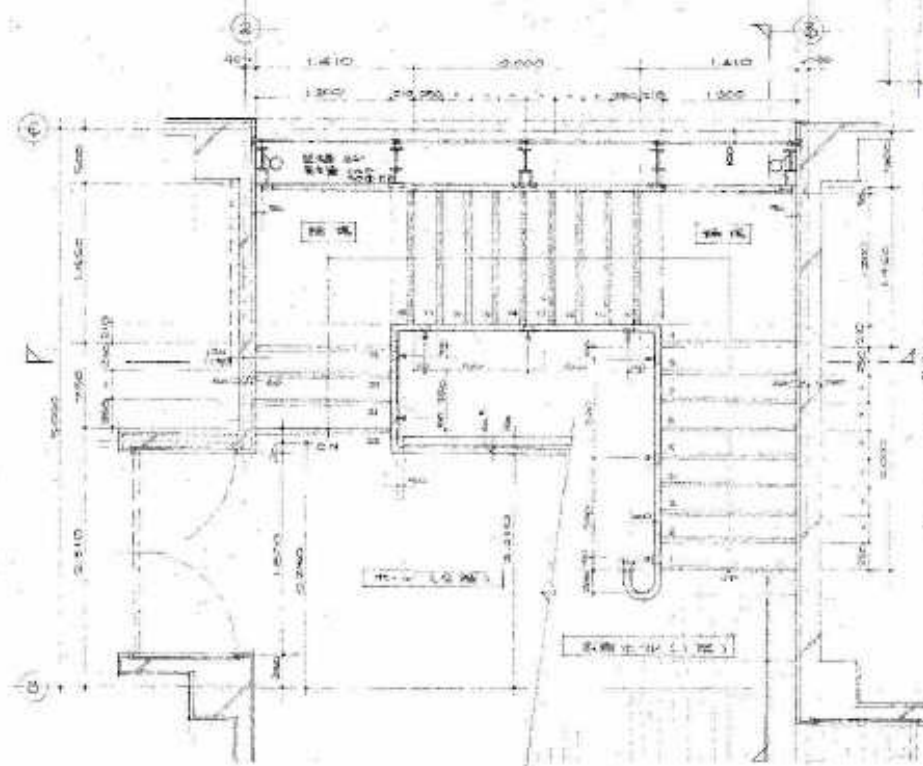
便所 断面詳細図1/50



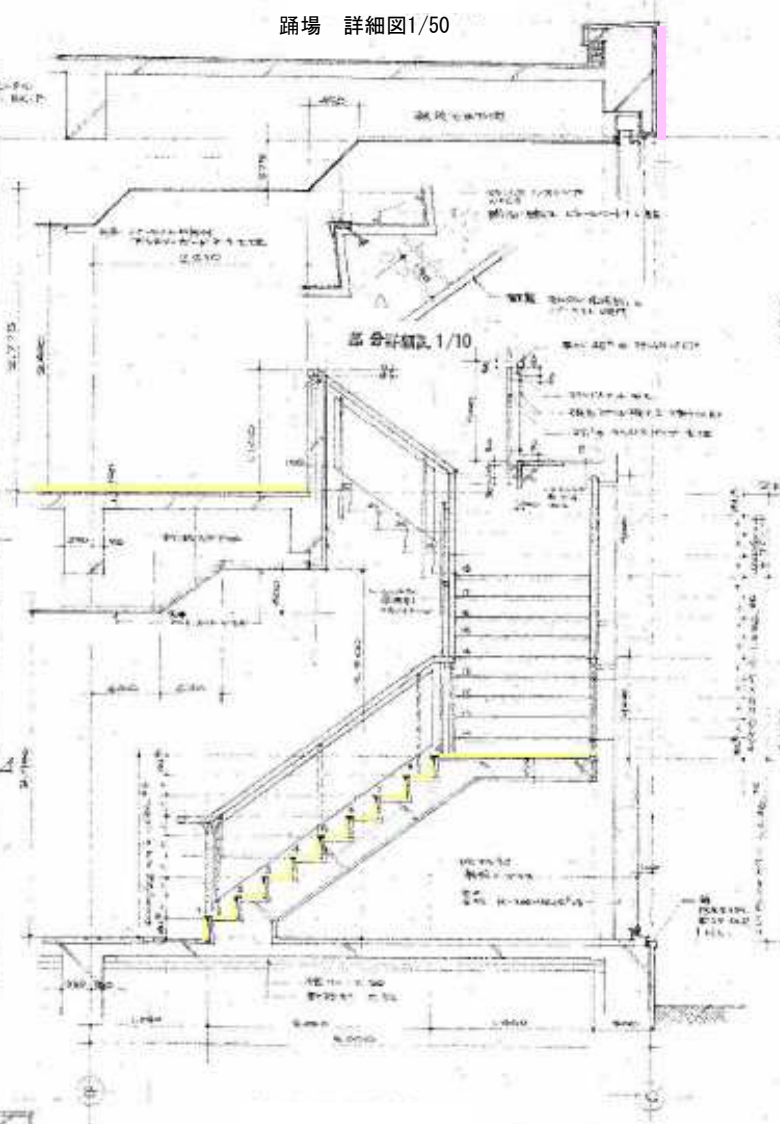
踊場 詳細図1/50



便所 平面詳細図1/50



階段 平面詳細図 1/50



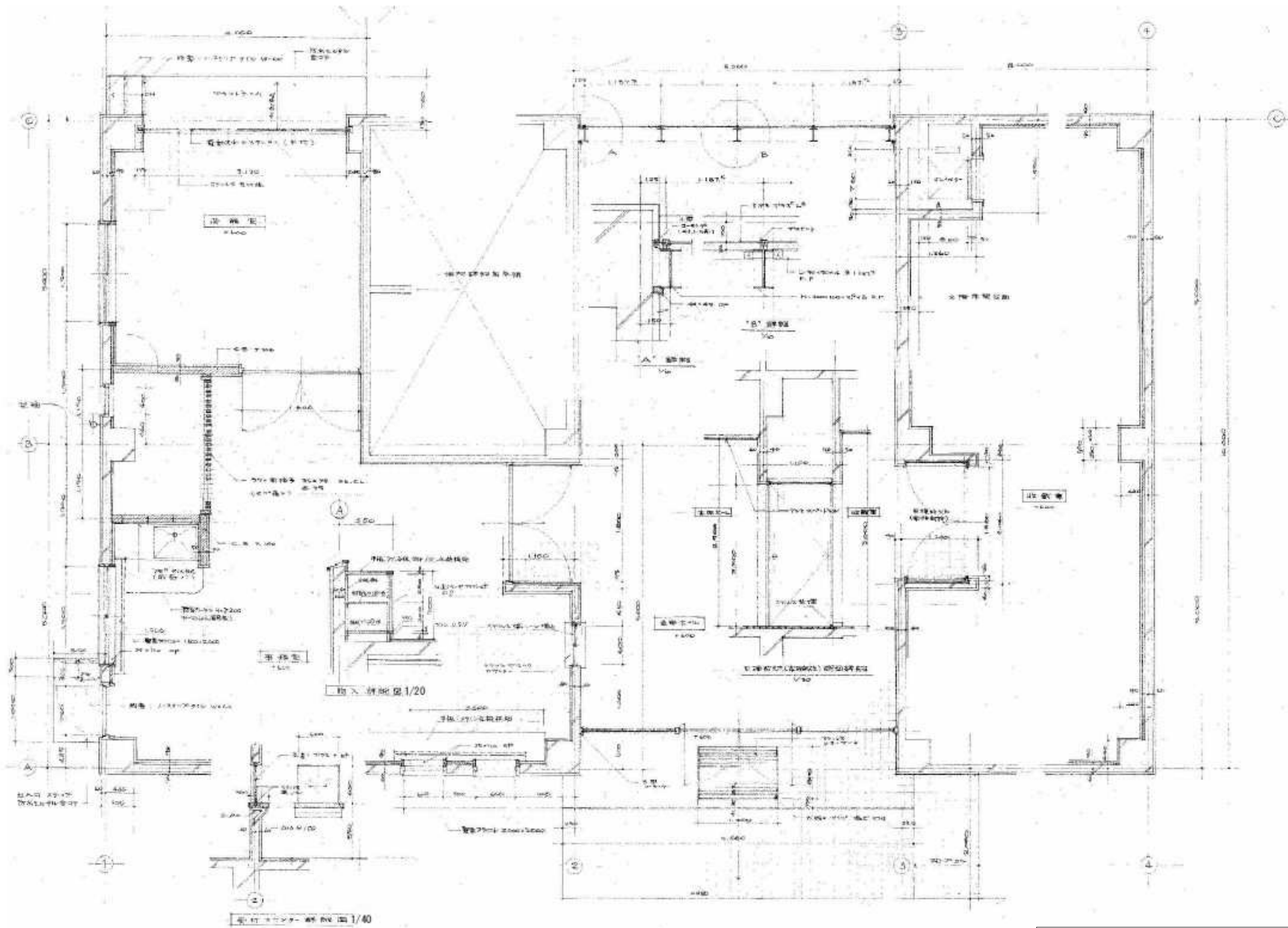
階段 断面詳細図 1/50

凡例

- 石綿含有仕上塗材
- 石綿含有成形板 (レベル3)

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。

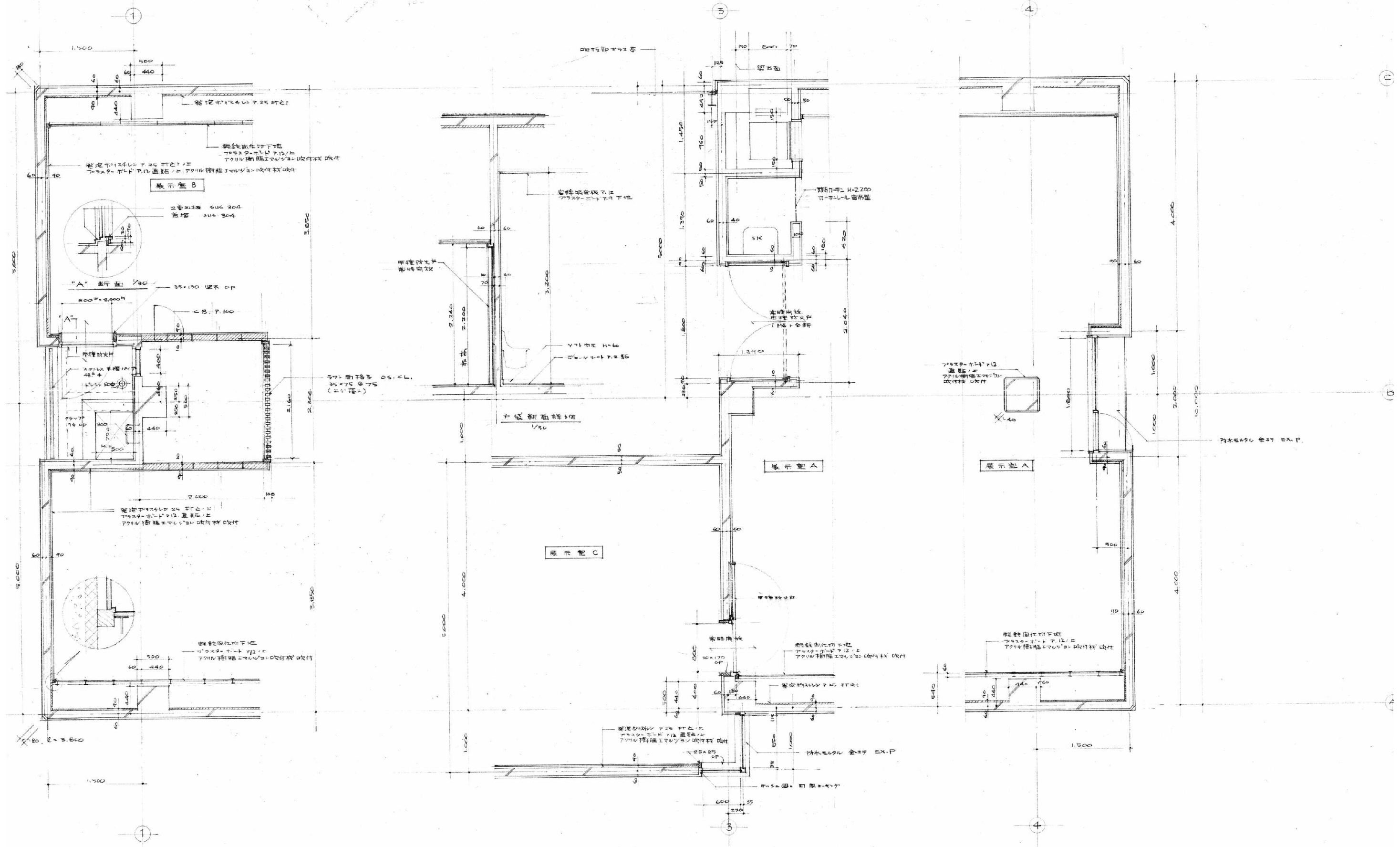




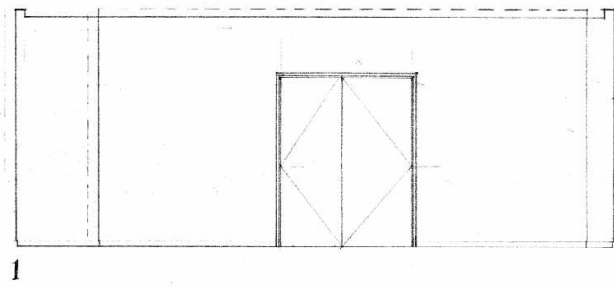
1階平面詳細図 1/40

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。

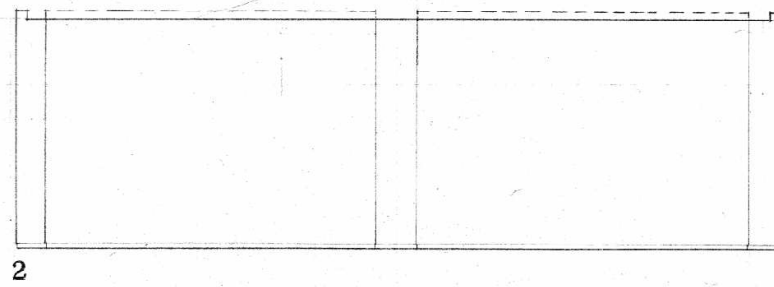




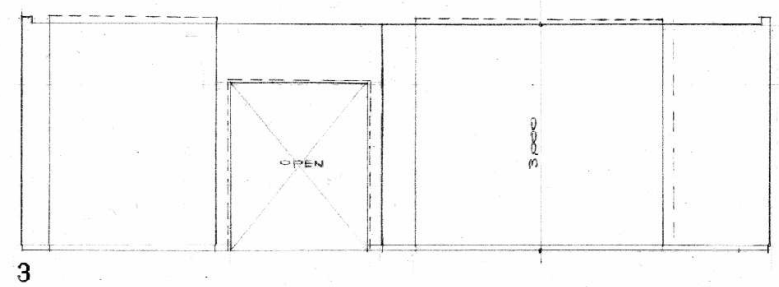
解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。



1

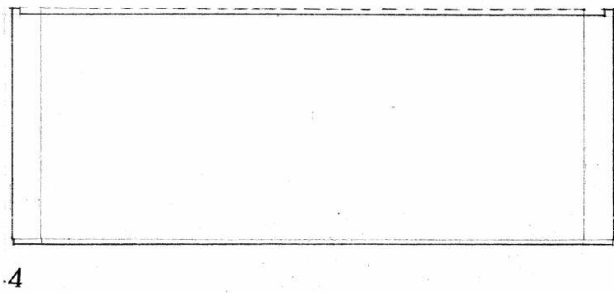


2

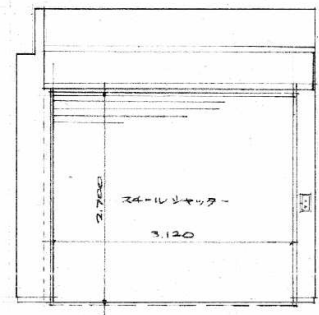


3

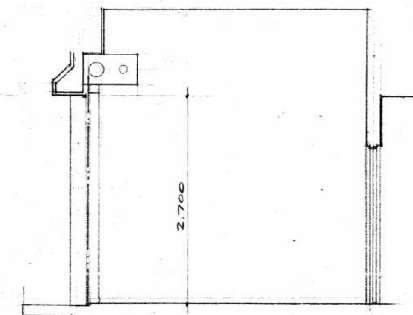
山吹蔵庫



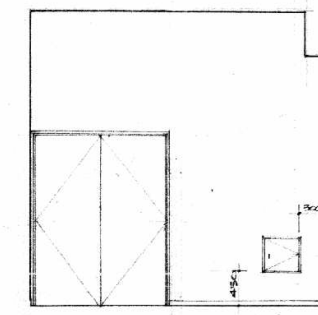
4



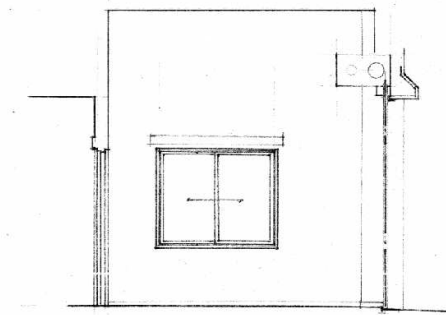
1



2

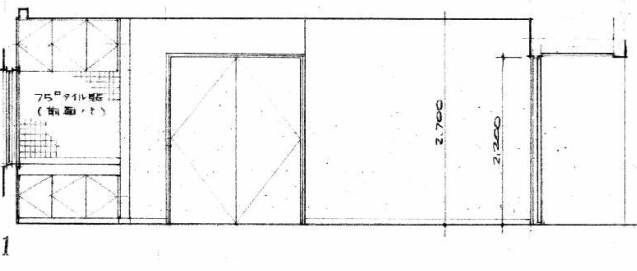


3

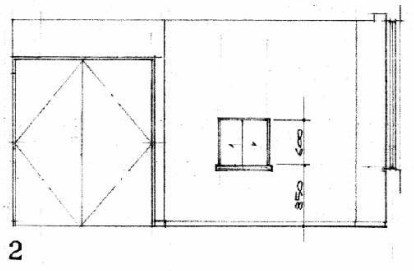


4

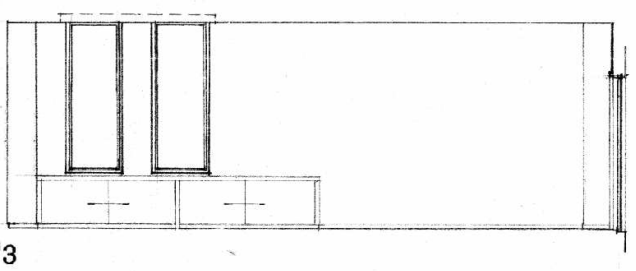
新築型



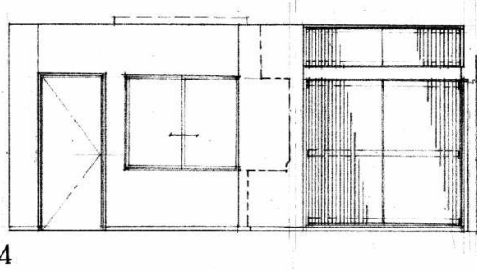
1



2

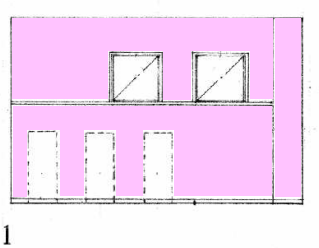


3

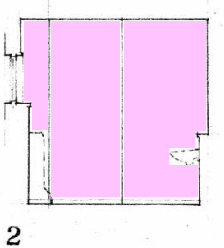


4

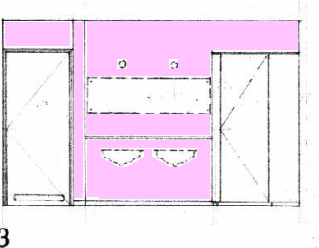
新築型



1

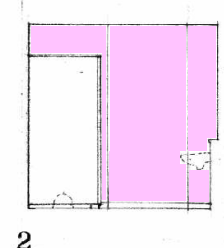


2

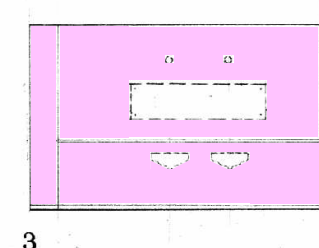


3

男子便所



2



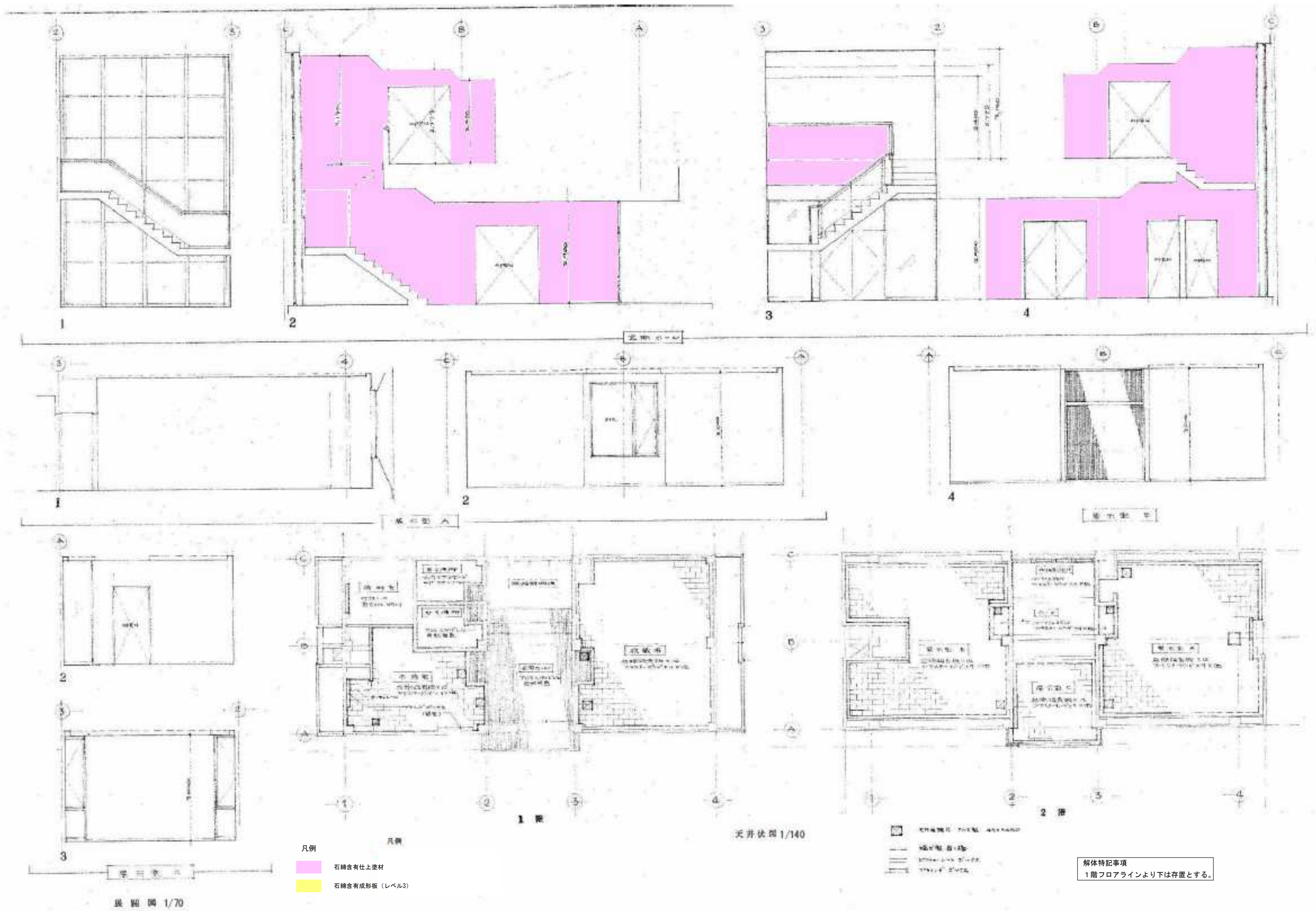
3

女子便所

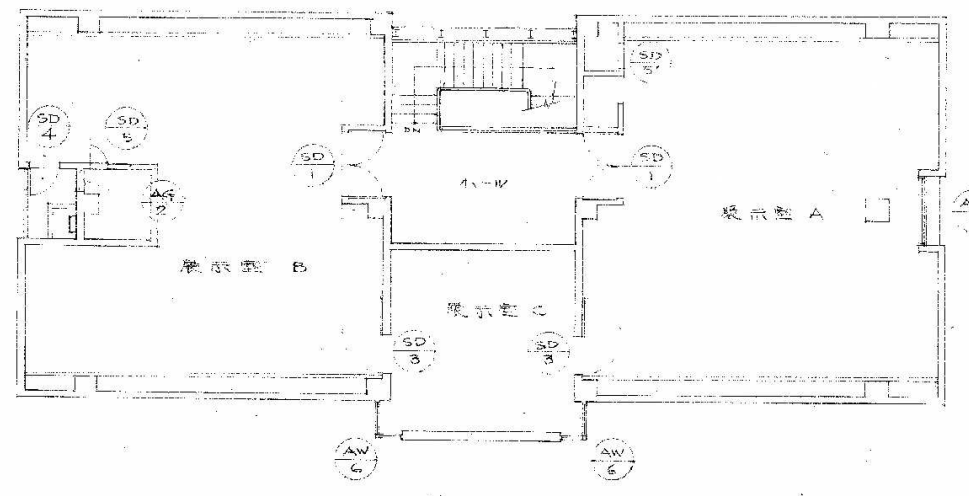
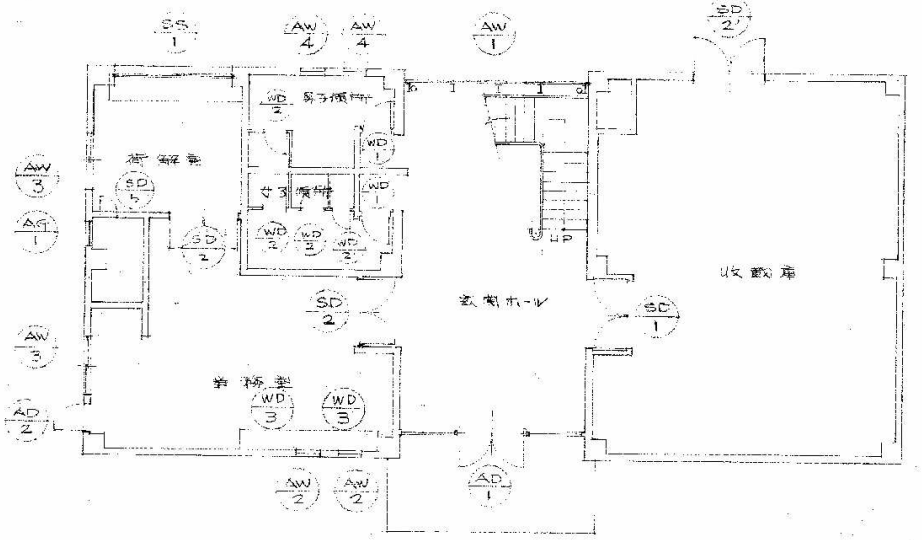
- 凡例
- 石綿含有仕上塗材
  - 石綿含有成形板 (レベル3)

展開図 S=1/70

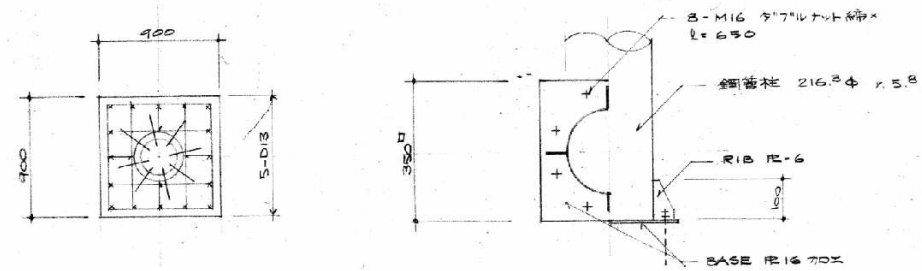
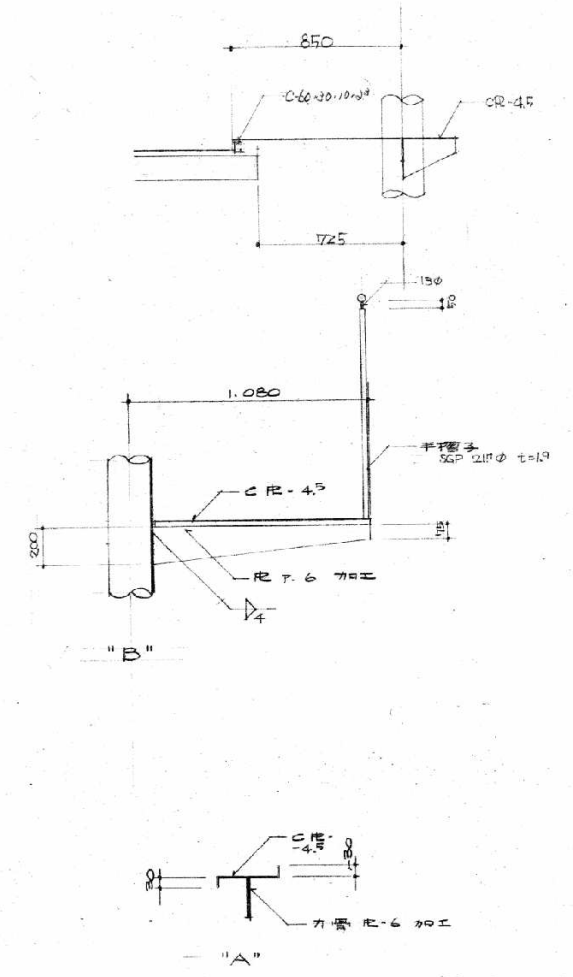
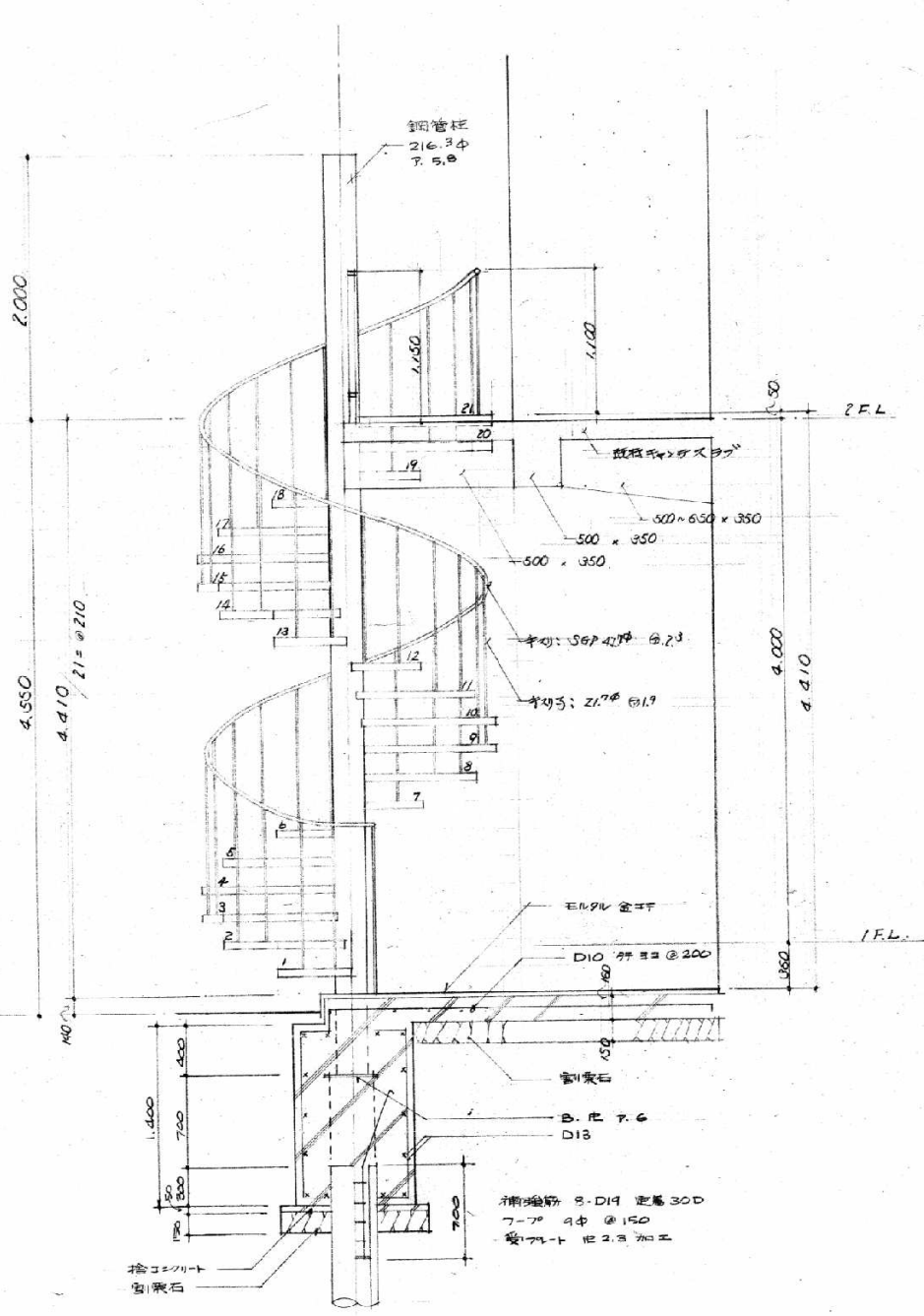
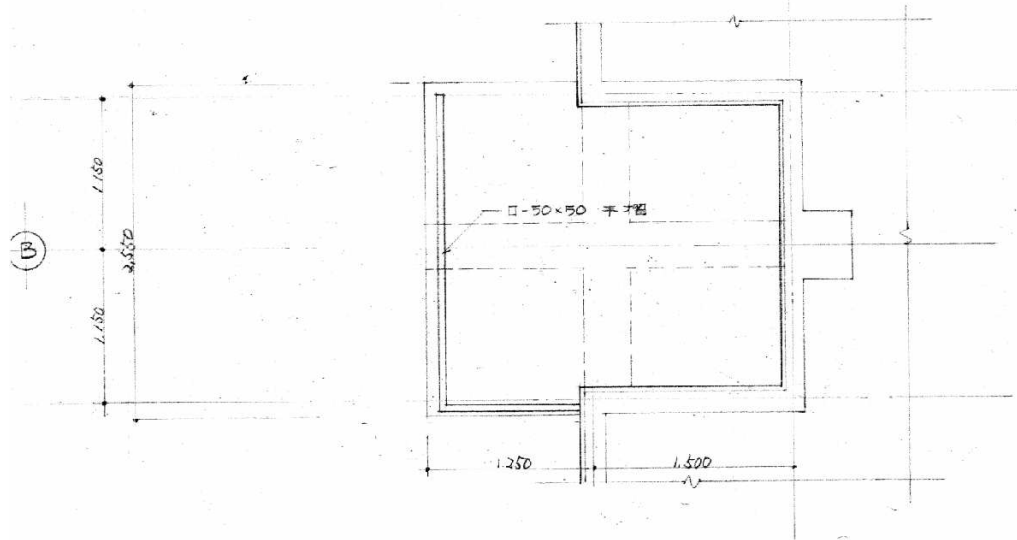
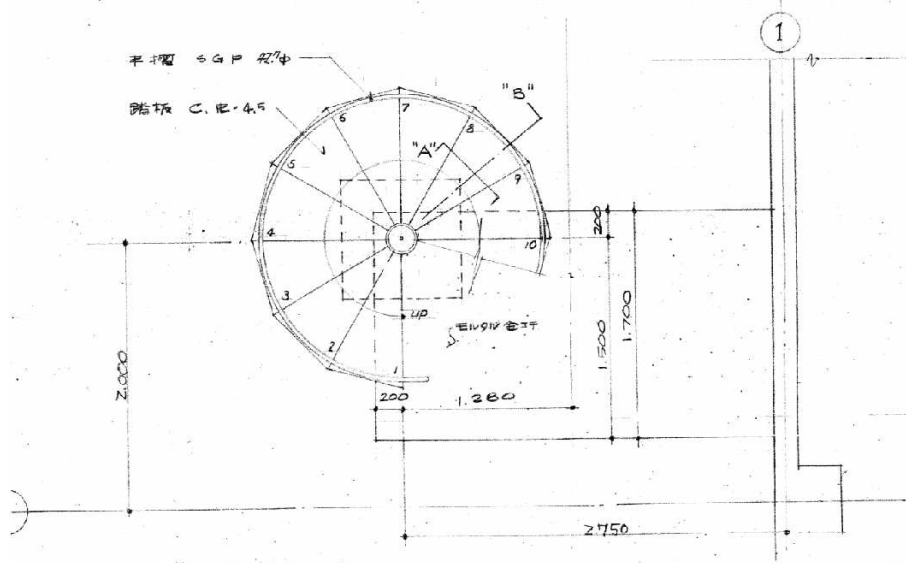
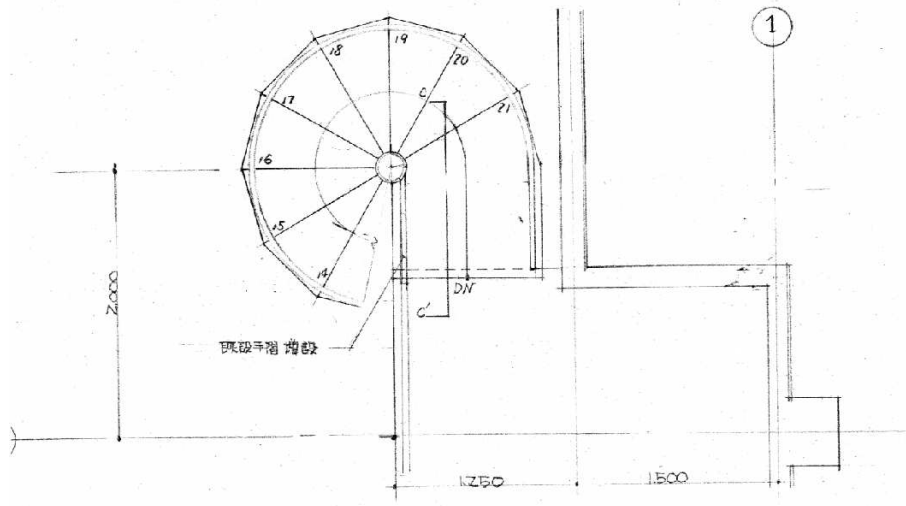
解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。



符号	場所	AD1	AD2	AW1	AW2	AW3	AW4	AW5	AW6	
装	図									
名称	見込	引造イマツツレ	引造イマツツレ	引造イマツツレ	引造イマツツレ	引造イマツツレ	引造イマツツレ	引造イマツツレ	引造イマツツレ	
仕上	数量	100	70	70	70	70	70	70	70	
所属	子	1	1	2	2	2	2	1	2	
備	物	天然染色 引造イマツツレ 引造イマツツレ 引造イマツツレ	天然染色 引造イマツツレ 引造イマツツレ 引造イマツツレ	天然染色 引造イマツツレ 引造イマツツレ 引造イマツツレ	天然染色 引造イマツツレ 引造イマツツレ 引造イマツツレ	天然染色 引造イマツツレ 引造イマツツレ 引造イマツツレ	天然染色 引造イマツツレ 引造イマツツレ 引造イマツツレ	天然染色 引造イマツツレ 引造イマツツレ 引造イマツツレ	天然染色 引造イマツツレ 引造イマツツレ 引造イマツツレ	天然染色 引造イマツツレ 引造イマツツレ 引造イマツツレ
符号	場所	SD5	SD1	SD2	SD3	SD4	SD1	WD1	WD2	
装	図									
名称	見込	引造イマツツレ	引造イマツツレ	引造イマツツレ	引造イマツツレ	引造イマツツレ	引造イマツツレ	引造イマツツレ	引造イマツツレ	
仕上	数量	25	86	86	86	86	86	40	40	
所属	子	2	3	3	2	1	2	2	2	
備	物	天然染色 引造イマツツレ 引造イマツツレ 引造イマツツレ	天然染色 引造イマツツレ 引造イマツツレ 引造イマツツレ	天然染色 引造イマツツレ 引造イマツツレ 引造イマツツレ	天然染色 引造イマツツレ 引造イマツツレ 引造イマツツレ	天然染色 引造イマツツレ 引造イマツツレ 引造イマツツレ	天然染色 引造イマツツレ 引造イマツツレ 引造イマツツレ	天然染色 引造イマツツレ 引造イマツツレ 引造イマツツレ	天然染色 引造イマツツレ 引造イマツツレ 引造イマツツレ	天然染色 引造イマツツレ 引造イマツツレ 引造イマツツレ
符号	場所	AG1	AG2	SS1	AW4	AW4	AW1	SD2		
装	図									
名称	見込	引造イマツツレ	引造イマツツレ	引造イマツツレ	引造イマツツレ	引造イマツツレ	引造イマツツレ	引造イマツツレ		
仕上	数量	70	70	70	70	70	70	70		
所属	子	1	1	1	1	1	1	1		
備	物	天然染色 引造イマツツレ 引造イマツツレ 引造イマツツレ	天然染色 引造イマツツレ 引造イマツツレ 引造イマツツレ	天然染色 引造イマツツレ 引造イマツツレ 引造イマツツレ	天然染色 引造イマツツレ 引造イマツツレ 引造イマツツレ	天然染色 引造イマツツレ 引造イマツツレ 引造イマツツレ	天然染色 引造イマツツレ 引造イマツツレ 引造イマツツレ	天然染色 引造イマツツレ 引造イマツツレ 引造イマツツレ	天然染色 引造イマツツレ 引造イマツツレ 引造イマツツレ	
符号	場所	WD5								
装	図									
名称	見込	引造イマツツレ								
仕上	数量	21								
所属	子	2								
備	物	天然染色 引造イマツツレ 引造イマツツレ 引造イマツツレ								



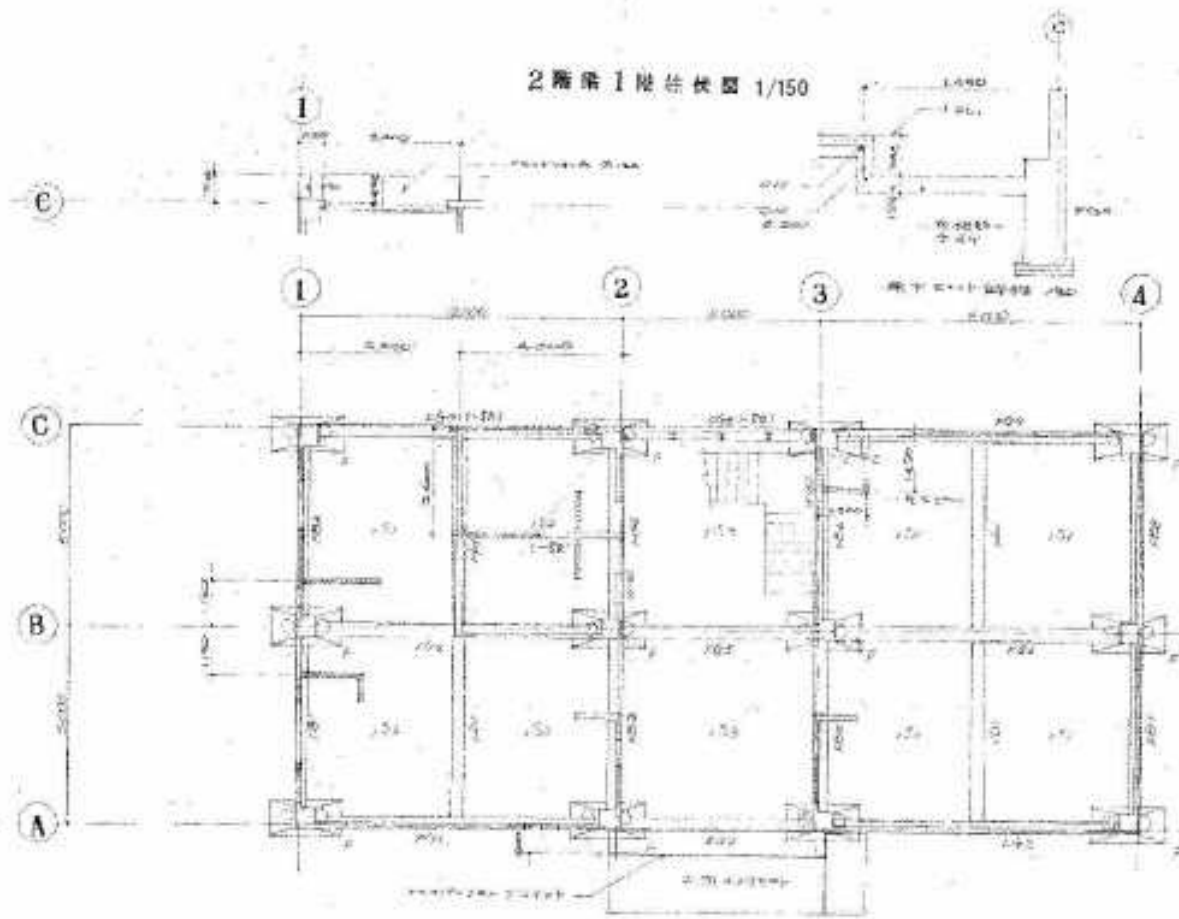
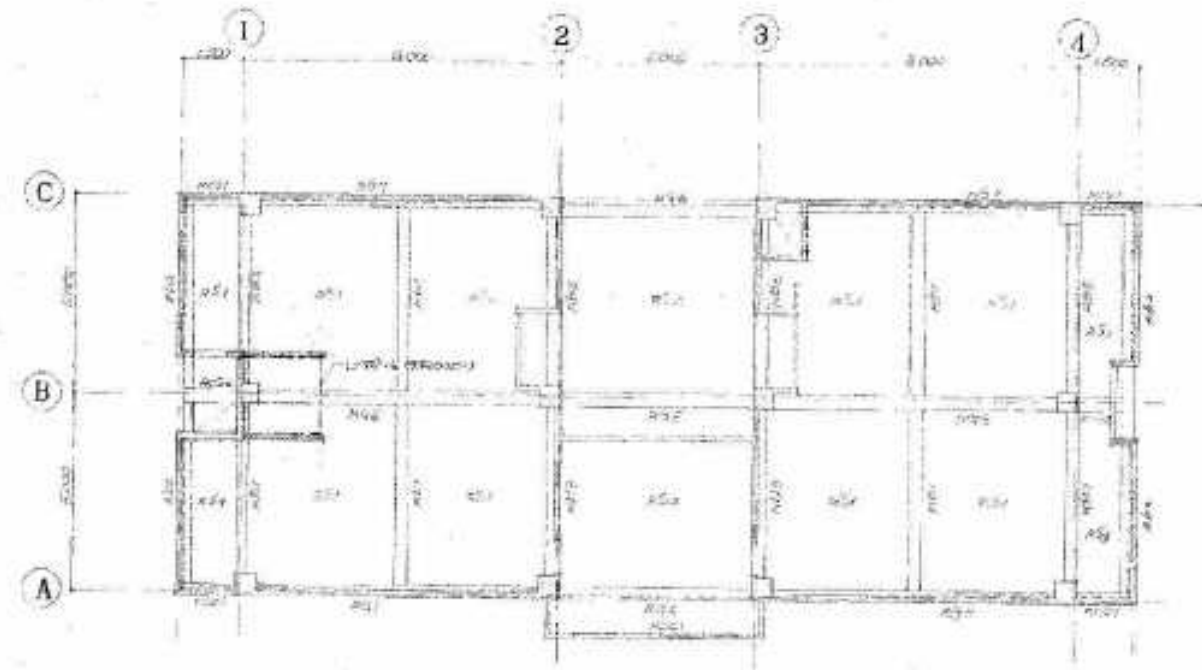
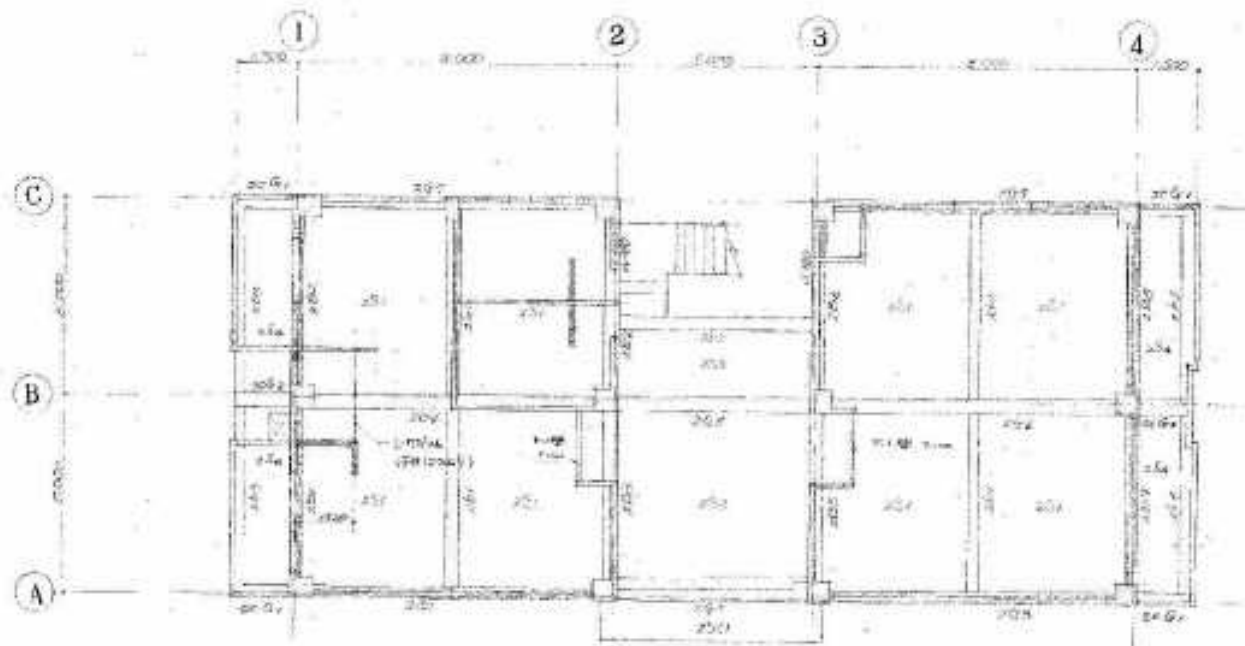
解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。



註記:  
 当大断面がかり部は全て既存のR.P.P.目録と

凡例:  
 □ 既存部分

解体特記事項  
 1階フロアラインより下は存置とする。



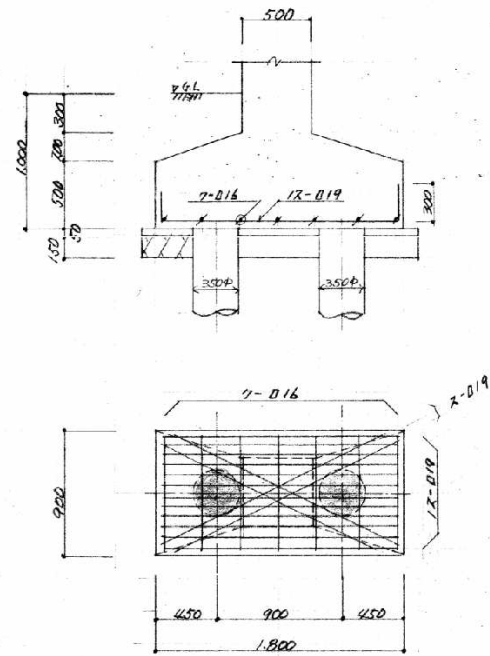
**特記事項**

1. 鉄筋コンクリートはRC-240<sup>1</sup>採用。鉄筋はφ20とする。
  2. 柱はRC柱、φ180 (L-220×220<sup>1</sup>)とし、ブレースを付与しないとする。
  3. 特記より異なる外観を記述した場合は、その場合は1/50 (縮尺)とし、2/50以外の場合には、1/20とする。又、内観は縮尺100とし、RC-240<sup>1</sup>はRC-240とする。
- 縮尺100のRC-240<sup>1</sup>を示す。

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。

記号	A <sub>1</sub> A <sub>2</sub> A <sub>4</sub> C <sub>1</sub> C <sub>4</sub>	A <sub>3</sub> B <sub>1</sub> B <sub>4</sub>	B <sub>2</sub> B <sub>3</sub>	C <sub>2</sub>	C <sub>3</sub>
2階					
b x D	500 x 500	500 x 500	500 x 500	500 x 500	500 x 500
主筋	8-D19	8-D19	8-D19	8-D19	8-D19
HOOP	D10 @ 100	D10 @ 100	D10 @ 100	D10 @ 100	D10 @ 100
1階 (柱頭)					
b x D	500 x 500	500 x 500	500 x 500	500 x 500	500 x 500
主筋	8-D19	8-D19	10-D19	8-D19	8-D19
HOOP	D10 @ 100	D10 @ 100	D10 @ 100	D10 @ 100	D10 @ 100
1階 (柱脚)					
b x D	500 x 500	500 x 500	500 x 500	500 x 500	500 x 500
主筋	8-D19	10-D19	12-D19	10-D19	12-D19
HOOP	D10 @ 100	D10 @ 100	D10 @ 100	D10 @ 100	D10 @ 100

記号	G <sub>1</sub> G <sub>3</sub> G <sub>7</sub> G <sub>9</sub>	G <sub>2</sub> G <sub>6</sub>	G <sub>4</sub> G <sub>6</sub>	G <sub>5</sub>	B <sub>1</sub> B <sub>2</sub> B <sub>7</sub> B <sub>8</sub>	B <sub>3</sub> B <sub>4</sub> B <sub>5</sub> B <sub>6</sub>
R階						
b x D	300 x 650	300 x 650	350 x 650	350 x 650	300 x 500	350 x 635
上端筋	2-D19 2-D19 3-D19	3-D19 2-D19	3-D19 2-D19 5-D19	4-D19 2-D19	3-D19 2-D19 3-D19	3-D19 2-D19 3-D19
下端筋	2-D19 3-D19 2-D19	2-D19 3-D19	2-D19 5-D19 2-D19	2-D19 3-D19	2-D19 2-D19 2-D19	2-D19 3-D19 2-D19
S T	D10 @ 200	D10 @ 200	D10 @ 150	D10 @ 150	D10 @ 200	D10 @ 150
2階						
b x D	300 x 700	300 x 700	350 x 700	350 x 700	300 x 550	350 x 550
上端筋	3-D22 2-D22 4-D22	3-D22 2-D22	5-D22 2-D22 5-D22	4-D22 2-D22	4-D22 2-D22 4-D22	5-D22 2-D22 4-D22
下端筋	2-D22 3-D22 2-D22	2-D22 3-D22	2-D22 4-D22 2-D22	2-D22 3-D22	3-D22 2-D22 2-D22	4-D22 3-D22 2-D22
S T	D10 @ 200	D10 @ 200	D10 @ 150	D10 @ 150	D10 @ 200	D10 @ 150
F階						
b x D	300 x 800	300 x 800	350 x 800	350 x 800	300 x 650	350 x 650
上端筋	3-D19 2-D19 3-D19	3-D19 2-D19	4-D19 3-D19 6-D19	5-D19 3-D19	3-D19 2-D19 3-D19	5-D19 2-D19 4-D19
下端筋	2-D19 4-D19 2-D19	2-D19 4-D19	3-D19 6-D19 3-D19	3-D19 4-D19	3-D19 3-D19 2-D19	4-D19 3-D19 2-D19
S T	D10 @ 200	D10 @ 200	D10 @ 150	D10 @ 150	D10 @ 200	D10 @ 150



註: 筋ハ PC 筋 350 中 以下。

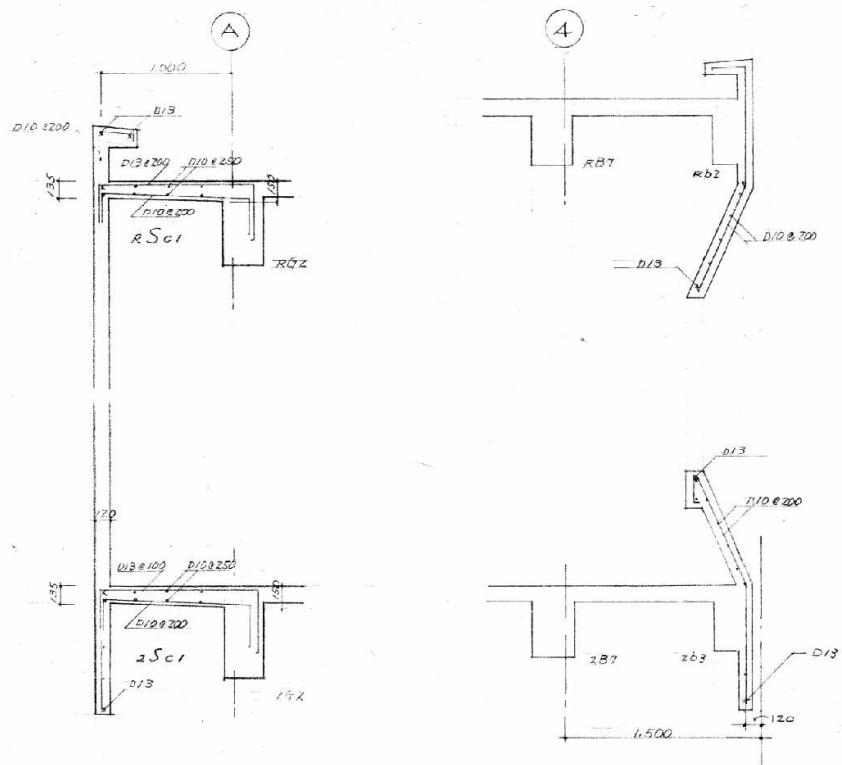
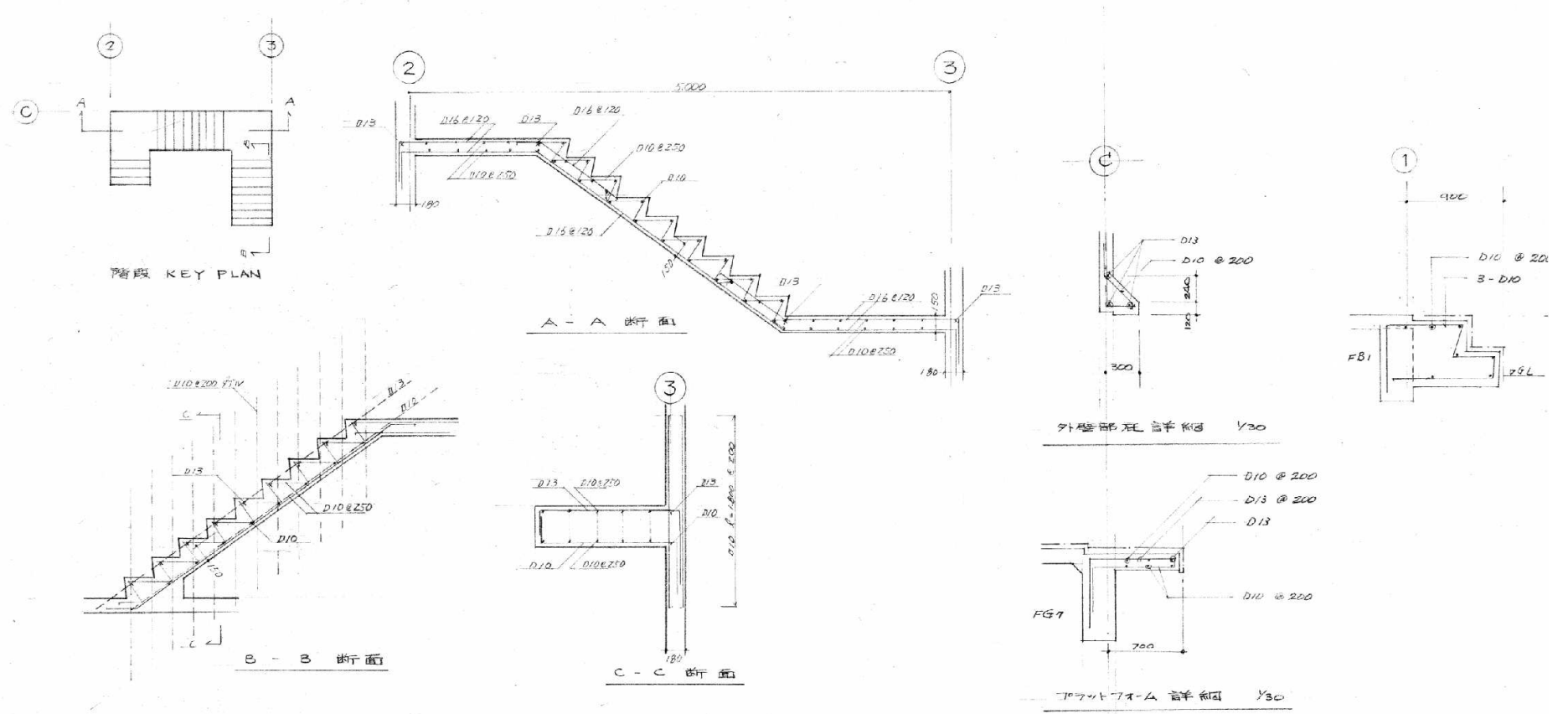
記号	rb1	rb2 zb1	zb1	zb2	fb1	RC G <sub>1</sub> 2C G <sub>1</sub>	RC G <sub>2</sub> 2C G <sub>2</sub>
断面							
b x D	300 x 500	300 x 570	300 x 500	300 x 520	300 x 600	300 x 520	350 x 500 ~ 650
上端筋	2-D19 2-D19 3-D19	2-D19 2-D19 3-D19	2-D19 2-D19 3-D19	2-D19 2-D19	2-D19 2-D19 4-D19	3-D19	5-D19
下端筋	2-D19 3-D19 2-D19	2-D19 3-D19 2-D19	2-D19 4-D19 2-D19	2-D19 3-D19	2-D19 5-D19 2-D19	2-D19	3-D19
S T	D10 @ 200	D10 @ 200	D10 @ 200	D10 @ 200	D10 @ 200	D10 @ 200	D10 @ 150



2S1

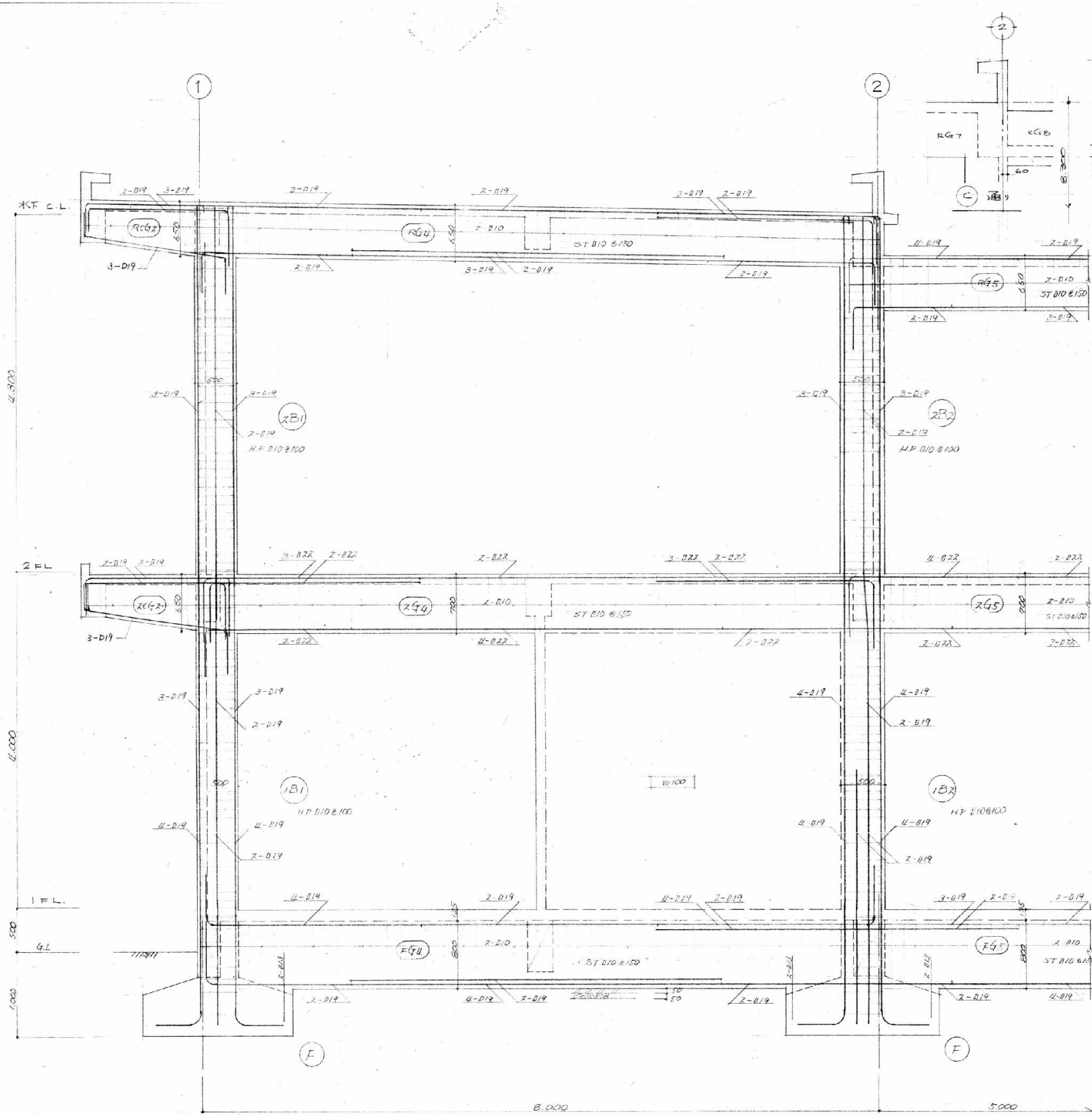
床板配筋表

記号		短辺 371		長辺		階厚
		端部	中央	端部	中央	
RS1	上端筋	D10 @ 200	D10 @ 400	D10 @ 300	D10 @ 600	120
	下端筋	D10 @ 400	D10 @ 200	D10 @ 600	D10 @ 300	
RS2	上端筋	D10 @ 200	D10 @ 400	D10 @ 200	D10 @ 400	135
	下端筋	D10 @ 400	D10 @ 200	D10 @ 400	D10 @ 200	
ZS1	上端筋	D10-D13 @ 200		D10-D13 @ 300		120
	下端筋	D10 @ 400	D10 @ 200	D10 @ 600	D10 @ 300	
ZS2 ZS3	上端筋	D10-D13 @ 200		D10-D13 @ 200		135
	下端筋	D10 @ 400	D10 @ 200	D10 @ 400	D10 @ 200	
ZS3	上端筋	D10 @ 200	D10 @ 200	D10 @ 300	D10 @ 300	120
	下端筋	D10 @ 400	D10 @ 200	D10 @ 300	D10 @ 300	
YS1	上端筋	D10-D13 @ 200		D10-D13 @ 250		135
	下端筋	D10 @ 400	D10 @ 200	D10 @ 500	D10 @ 250	
YS2	上端筋	D10 @ 200		D10 @ 250		135
	下端筋	D10 @ 400	D10 @ 200	D10 @ 500	D10 @ 250	
RS2 Z4	上端筋	D10 @ 200	D10 @ 200	D10 @ 300	D10 @ 300	120
	下端筋	D10 @ 200	D10 @ 200	D10 @ 300	D10 @ 300	

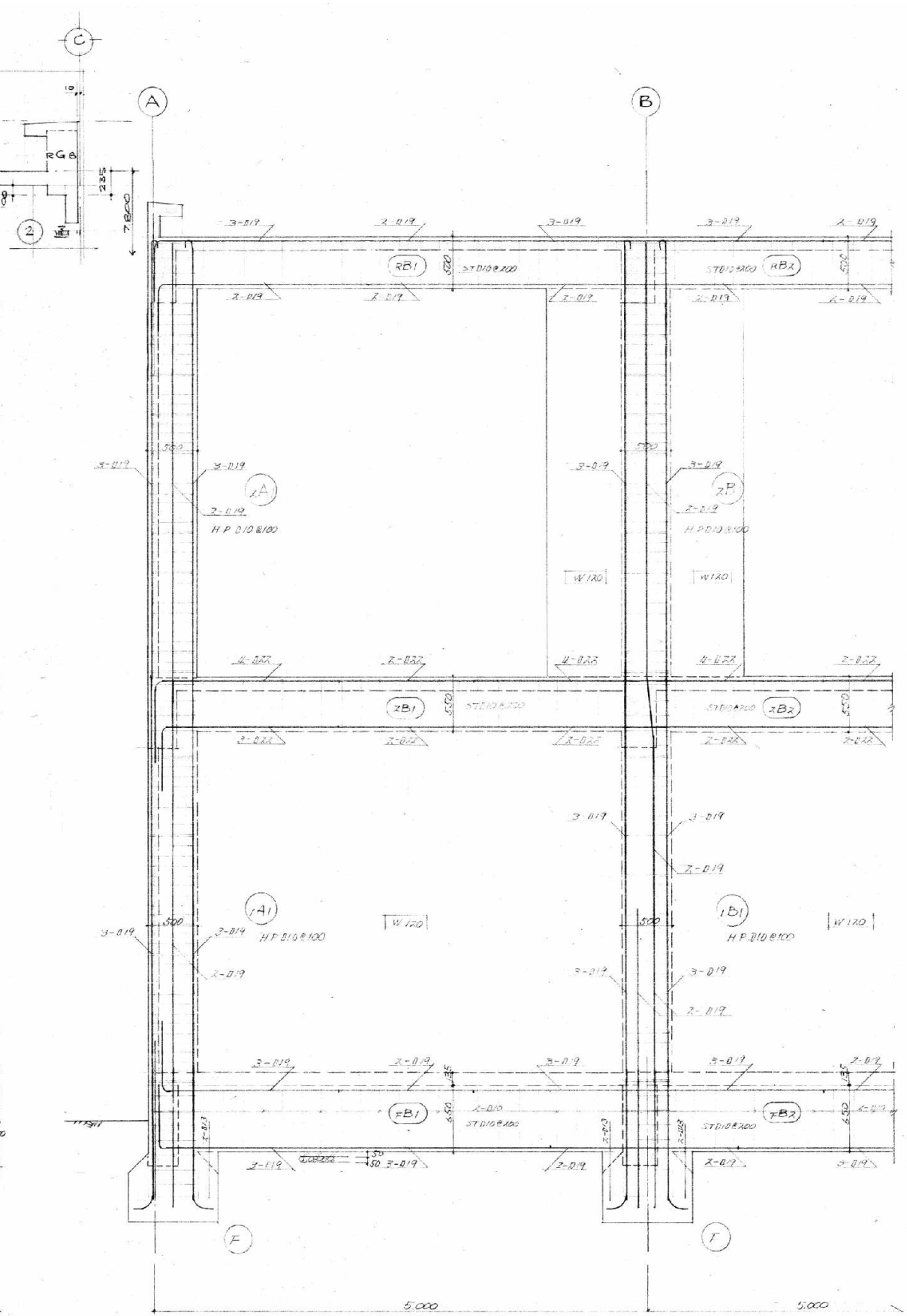


記号	W100	W120/150	W180	CB00
断面				
縦筋	D10 @ 250	D10 @ 100	D10 @ 250 F714	D10 @ 800
横筋	D10 @ 250	D10 @ 200	D10 @ 250 F714	D10 @ 500
開口部補強筋				

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。



② 通、ラーメン図 S=1/40



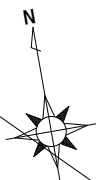
① 通、ラーメン図 S=1/40

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。

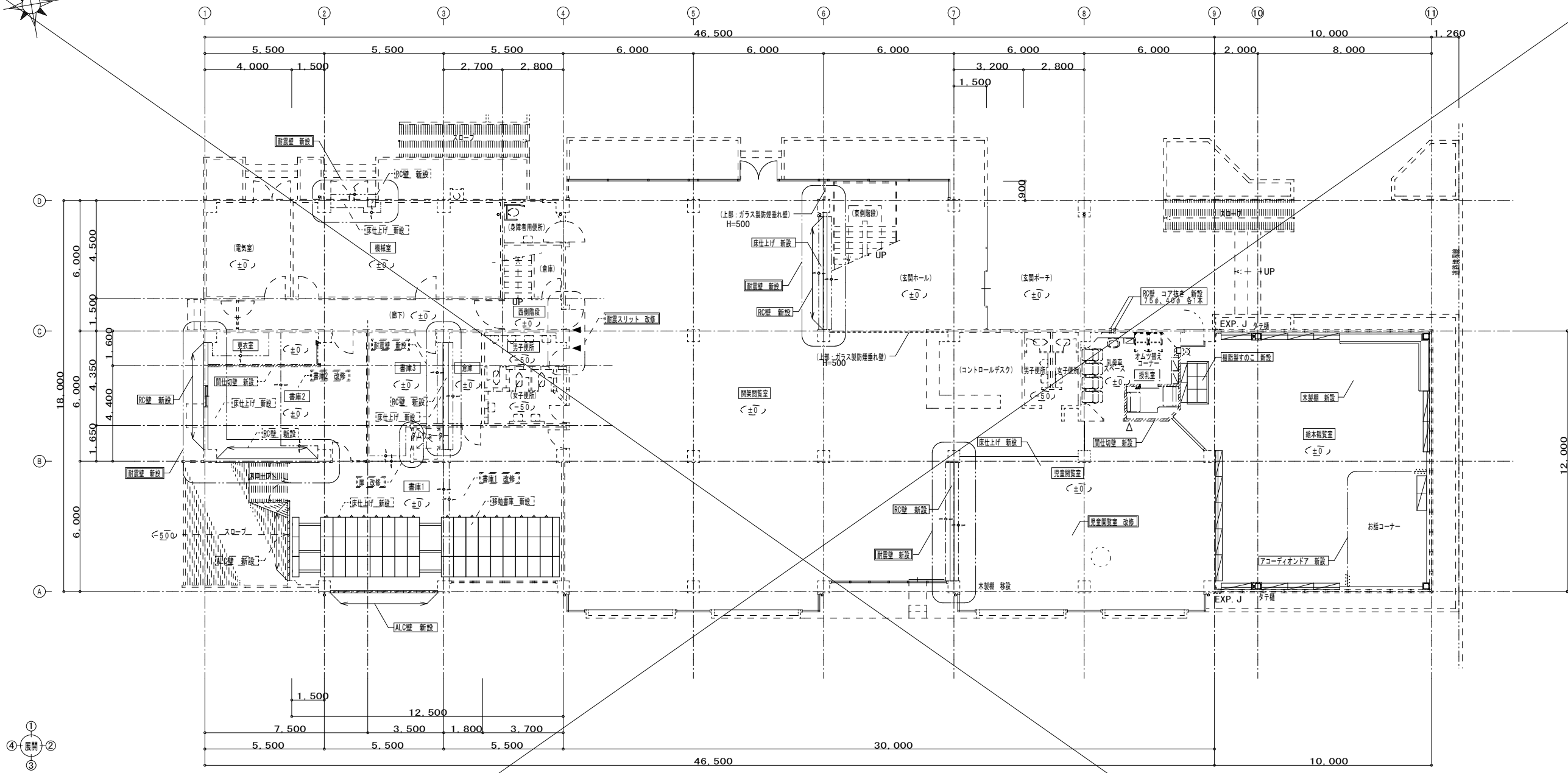
外部仕上表			
種別	仕上名		
<b>増築部</b>			
屋根	ALC版厚100(屋根用) 改質アスファルトシート防水 新設		
根回り	コンクリート打放し 複層防水材E付付 新設		
タ子種	配管用炭素鋼管90A 防露材巻き(ビーズ法ポリスチレンフォーム保温層 3φ 20d) 新設		
<b>既存部</b>			
屋根	二層部:(アスファルト防水 複層コンクリート60d) 一番部:(アスファルト防水 複層コンクリート60d)		
外壁	改修後	(コンクリート壁 モルタル下地 外装薄塗材E付付) ALC版100d 外装薄塗材E付付 新設	
	改修前	コンクリート壁 モルタル下地 外装薄塗材E付付 六面全ブロック150 撤去	
根回り	改修後	(コンクリート壁 モルタル下地 外装薄塗材E付付) コンクリート下地 外装薄塗材E付付 新設	
	改修前	コンクリート壁 モルタル下地 外装薄塗材E付付 一部撤去	
タ子種	北面:(SSP-80A 打ち込み) 南面:(SSP-80A 撤去、VP-75A 新設)		
玄関ポーチ	床:磁器レンガタイル 撤去新設 天井:(アルミスラットレール)		
<b>凡例</b>			
		防火認定記号	
RC	コンクリート	ケイ酸カルシウム板	NM-8578
M	モルタル	石膏ボード21d	NM-8615
LGS	軽量鉄骨下地	石膏ボード12.5d	NM-8612
W	木	石膏ボード9.5d	QM-9828
CB	コンクリートブロック	化粧石膏ボード9.5d	NM-8613
ALC	ALC版	ロックウール化粧板9d	NM-8614
PB	石膏ボード		
K	ケイカル板	ALCFB100d (厚さ 120mm)	H12年建設省告示第1399号
SOP	合成樹脂塗合ベント塗り	ALCFB100d (厚さ 30分耐火)	H12年建設省告示第1399号
EP	合成樹脂エマルジョン塗	石膏ボード21d (厚さ 20分耐火)	FP060CN-9169
VE	塩化ビニル樹脂エマル塗	半乾式吹付ロックウール25d (厚さ 150mm)	FP060CN-9408
CL	クリヤッカー塗	半乾式吹付ロックウール25d (厚さ 150mm)	FP060CN-9408
OS	オイルステイン塗		
NAD	アクリル樹脂系非水分散形塗料塗		

内部仕上表																
階	室名	床			巾木			壁			天井			備考		
		改修後	改修前	仕上名	塗装	下地	仕上名	塗装	下地	仕上名	塗装	縦線	天井高			
増築部	1階	絵本閲覧室	±0	C新設	タイルカーペット敷き6.5d 新設		PB	ビニル巾木 H=60 新設		LGS新設	石膏ボード張り12.5d 内装用複層塗材E付付 新設		LGS新設	石膏ボード張り9.5d ロックウール化粧板9d張り 新設	塩ビ 2,800→3,770	木製本棚 新設、アコーディオンドア 新設、樹園装すこ 新設
		開架閲覧室	±0	M一部新設	ビニル床タイル張り2.0d 一部新設		(M)C新設	ビニル巾木 H=60 一部新設		(C)C新設	(モルタル塗り 内装用複層塗材E付付)一部新設 コンクリート打放し 内装用複層塗材E付付 新設		LGS新設	化粧石膏ボード張り9d 一部新設	塩ビ 3,000	
		開架閲覧室	±0	M一部撤去	ビニル床タイル張り 一部撤去		M一部撤去	ビニル巾木 H=60 一部撤去		C一部撤去	モルタル塗り 内装用複層塗材E付付 一部撤去		LGS一部撤去	化粧石膏ボード張り9d 一部撤去	塩ビ 3,000	
改修部	児童閲覧室	児童閲覧室	±0	M一部新設	ビニル床シート張り2.5d 新設		(M)C新設	ビニル巾木 H=60 一部新設		(C)C新設	(モルタル塗り)内装用複層塗材E付付 一部新設 コンクリート打放し 内装用複層塗材E付付 新設		LGS新設	化粧石膏ボード張り9d 一部新設	塩ビ 3,000	既設木製本棚 移設
		児童閲覧室	±0	M一部撤去	カーペット敷き 撤去		M一部撤去	ビニル巾木 H=60 一部撤去		C一部撤去	モルタル塗り 内装用複層塗材E付付 一部撤去		LGS一部撤去	化粧石膏ボード張り9d 一部撤去	塩ビ 3,000	
		授乳室	±0	(M)PB新設	ビニル床シート張り2.5d 新設		(M)PB新設	(木製巾木 H=60) 下地調整 ビニル巾木 H=60 新設		DS塗装 (LGS)LGS新設	石膏ボード張り12d ビニルクロス張り 新設 石膏ボード張り12.5d ビニルクロス張り 新設		LGS新設	石膏ボード張り9.5d ビニルクロス張り 新設	塩ビ 2,500	室札 新設
	書庫1	お話しコーナー	±0	M	カーペット敷き 撤去		M	木製巾木 H=60		OS	石膏ボード張り12d) ビニルクロス張り 撤去		LGS	(石膏ボード張り9d) ビニルクロス張り 撤去	塩ビ 2,500	
		BM車庫	±0	(C)(M)	(モルタル塗り)目張り済、モルタル下地 (溶接鋼敷き) (ビニル床タイル張り) 新設		(C)(M)	(モルタル巾木 H=100) ビニル巾木 H=60 新設		(M)ACC	(外装薄塗材E付付) ALC版(100d) 外装薄塗材E付付		(C)LGS	(外装薄塗材E付付) (ロックウール化粧板9d張り)12d	(塩ビ) 2,700	移動書架 新設
	書庫2	BM準備室	±0	M	ビニル床タイル張り		M	ビニル巾木 H=60		C	モルタル塗り 内装用複層塗材E付付		LGS	石膏ボード張り9.5d ロックウール化粧板9d張り12d	塩ビ 2,700	
		スタッフルーム	±0	(M)M新設	ビニル床タイル張り 一部新設 ビニル床タイル張り2.0d 新設		(M)C新設	ビニル巾木 H=60 一部新設 ビニル巾木 H=60 新設		(C)C新設	(モルタル塗り) ビニルクロス張り 新設 コンクリート打放し 新設		(LGS)LGS新設	(化粧石膏ボード張り9d) 化粧石膏ボード張り9.5d 新設	塩ビ 2,700	
	浴室	浴室	±0	C	FRP製浴室床 (既製品) 撤去					C	モルタル下地 半磁器質75角タイル張り 撤去		LGS撤去	絵線甲板張り18d 撤去	CL 木製 2,400	
		更衣室	±450	M	ビニル床タイル張り 撤去 化粧甲板18d 撤去		M撤去	木製巾木 H=60 撤去		OS	モルタル塗り 撤去		LGS撤去	絵線甲板張り18d 撤去	CL 木製 2,400	
	和室	和室	±450	C	木床組 合板格張り15d 畳敷き 撤去			畳敷き 撤去			ジュラクサテン吹付 撤去		LGS撤去	化粧石膏ボード張り(杉板)9d 撤去	木製 2,230	
		押入	±470	C	木床組 シナ合板9d 撤去			雑巾置 撤去			木軸組 ラワン合板4d 撤去		LGS撤去	シナベニア4張りd 撤去	木製 2,250	
	書庫3	倉庫	±0	C	モルタル塗り 一部新設		(C)C新設	(モルタル巾木 H=100) コンクリート打放し		(C)C新設	コンクリート打放し モルタル塗り H=2,200		(C)	(コンクリート打放し)		
		倉庫	±0	C	モルタル塗り 一部撤去		C一部撤去	モルタル巾木 H=100 一部撤去		C一部撤去	コンクリート打放し 一部撤去 モルタル塗り H=2,200 一部撤去		C	コンクリート打放し		
		倉庫	±0	C	モルタル塗り 一部撤去		C一部撤去	モルタル巾木 H=100 一部撤去		C一部撤去	コンクリート打放し 一部撤去 モルタル塗り H=2,200 一部撤去		C	コンクリート打放し		
	更衣室	更衣室	±0	(M)M新設	ビニル床タイル張り2.0d 新設		(M)C新設	ビニル巾木 H=60 一部新設 ビニル巾木 H=60 新設		(M)C新設	下地調整 内装用複層塗材E付付 新設 石膏ボード張り12.5d 内装用複層塗材E付付 新設		LGS新設	化粧石膏ボード張り9.5d 新設	塩ビ 2,500	
ロッカー室		±0	M一部撤去	ビニル床タイル張り 撤去		M一部撤去	ビニル巾木 H=60 撤去		C一部撤去	モルタル塗り 内装用複層塗材E付付 一部撤去		LGS撤去	化粧石膏ボード張り9.5d 撤去	塩ビ 2,400		
スタッフルーム		±0	M一部撤去	ビニル床タイル張り 撤去		M	ビニル巾木 H=60 一部撤去		C	(モルタル塗り) ビニルクロス張り 撤去		LGS撤去	化粧石膏ボード張り9.5d 一部撤去	塩ビ 2,700		
機械室	機械室	±0	(C)	モルタル塗り 一部新設		(C)C新設	(モルタル巾木 H=100) コンクリート打放し		(C)C新設	モルタル塗り H=2,200 コンクリート打放し 新設		(C)	(無石綿吹付)			
	機械室	±0	C	モルタル塗り 一部撤去		C一部撤去	モルタル巾木 H=100 一部撤去		C一部撤去	無石綿吹付 一部撤去 モルタル塗り H=2,200 一部撤去		C	無石綿吹付			
西側階段	西側階段	(M)		(ビニル床タイル張り)		(M)	ビニル巾木 H=60 一部新設		(C)	(モルタル塗り) 一部下地調整		NAD	(M) 段表:(バーライト吹付)	(VE) (塩ビ)		
	西側階段	M		ビニル床タイル張り		M	ビニル巾木 H=60 一部撤去		C	モルタル塗り		VE M	段表:(バーライト吹付)	VE 塩ビ		
男子便所	男子便所	-50	(M)	(磁器質75角モザイクタイル張り)					M	半磁器質75角タイル張り 新設		LGS	フレキシブルボード張り4d 一部新設	NAD 塩ビ 2,400		
	男子便所	-50	M	磁器質75角モザイクタイル張り 一部撤去					M	半磁器質75角タイル張り 一部撤去		LGS	フレキシブルボード張り4d 一部撤去	VE 塩ビ 2,400		

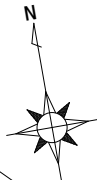
解体特記事項		凡例			
1. 解体作業中は、散水を充分に行い埃の発生を抑え、近隣居住者に迷惑をかけないように努める。また、コンクリート等の解体は低騒音、低振動の圧砕機を使用する。	2. 工事用車両出入口の安全確認を行い、交通誘導警備員を配置する。	3. 解体工事において、残置部分及び隣地工作物等を破損させた場合は、現況復旧、補修、補強を要する。	4. 特記なき限り、解体建物内外の古材、設備機器、家財等は全て撤去処分とする。		
5. 工事エリア内の樹木、雑草、コンクリート破片等は、全て撤去処分とする。	6. 本工事に必要な工事用電力、水及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。	7. <b>ビニル床タイル、ソフト巾木の接着剤、フレキシブルボードは石綿含有成形板の除去とする。</b>	8. 煙突内の断熱材は石綿含有材とし、石綿含有材除去は、Hi-jet A RC工法とする。		
9. <b>ダクトフランジ用パッキン、配管エルボの保温材は石綿含有材とする。(設備)</b>	10. 各図面の仕上の整合が取れていない場合は仕上表を正とする。	凡例			
			コンクリート造		床レベルを示す。
			ALC版	( )	既設のままを示す。
			コンクリートブロック造	(( ))	設置工事及び別途工事を示す。
			軽量鉄骨間仕切壁	<b>室名</b>	工事対象を示す。
			仕上区分線	<b>■</b>	消火器及び消火器ボックス
			ブラインド		
			カーテン及びステンレスレール		
			ロールスクリーン		
			石綿含有保温材 (レベル2)		
			石綿含有成形板 (レベル3)		



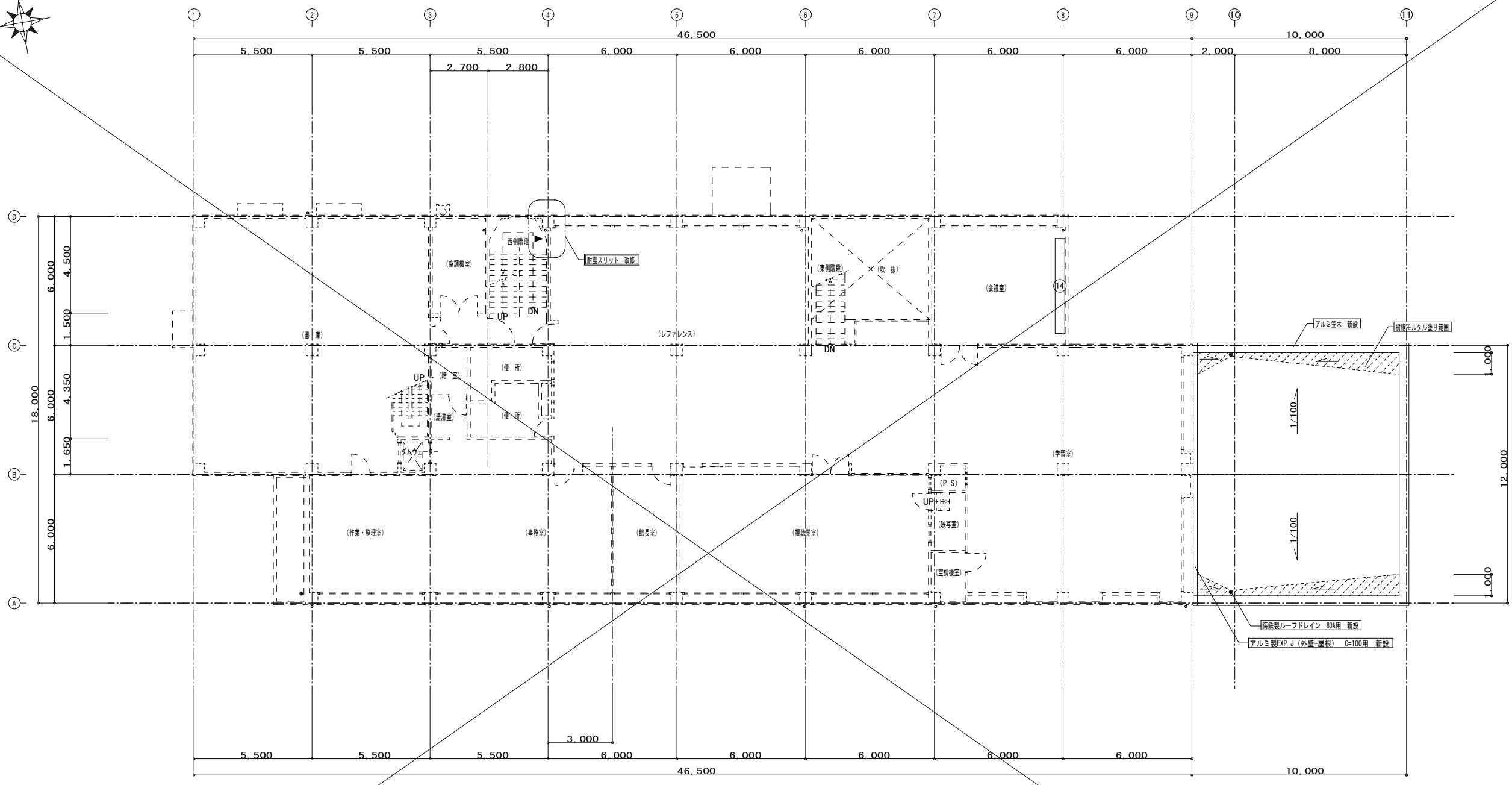
改修部分 増築部分



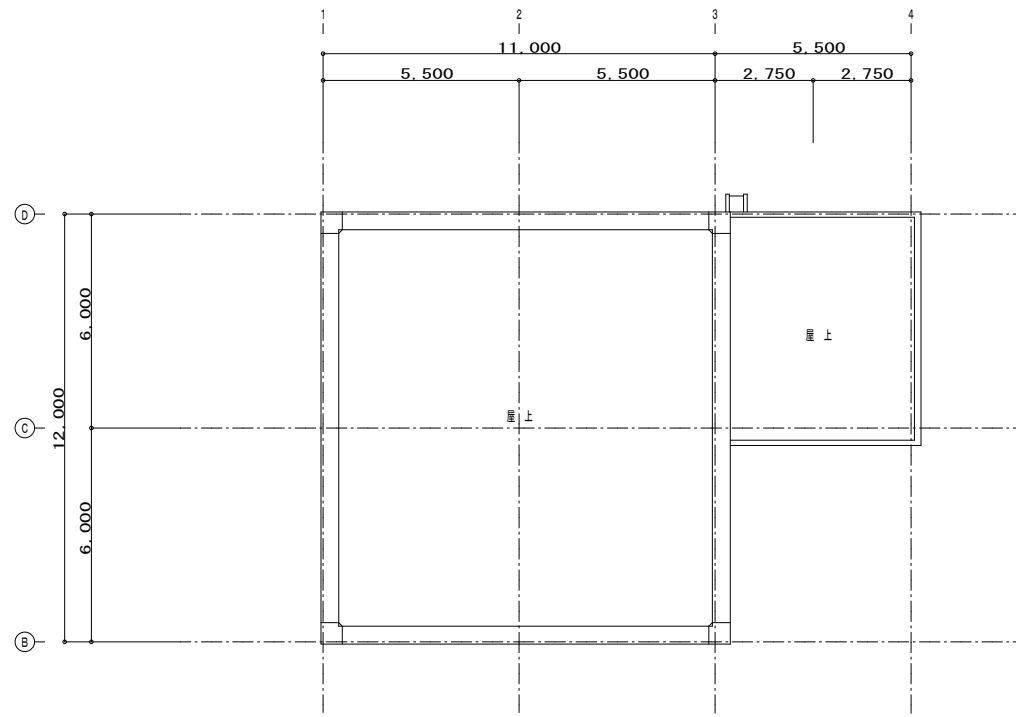
改修後 1階平面図 1/150



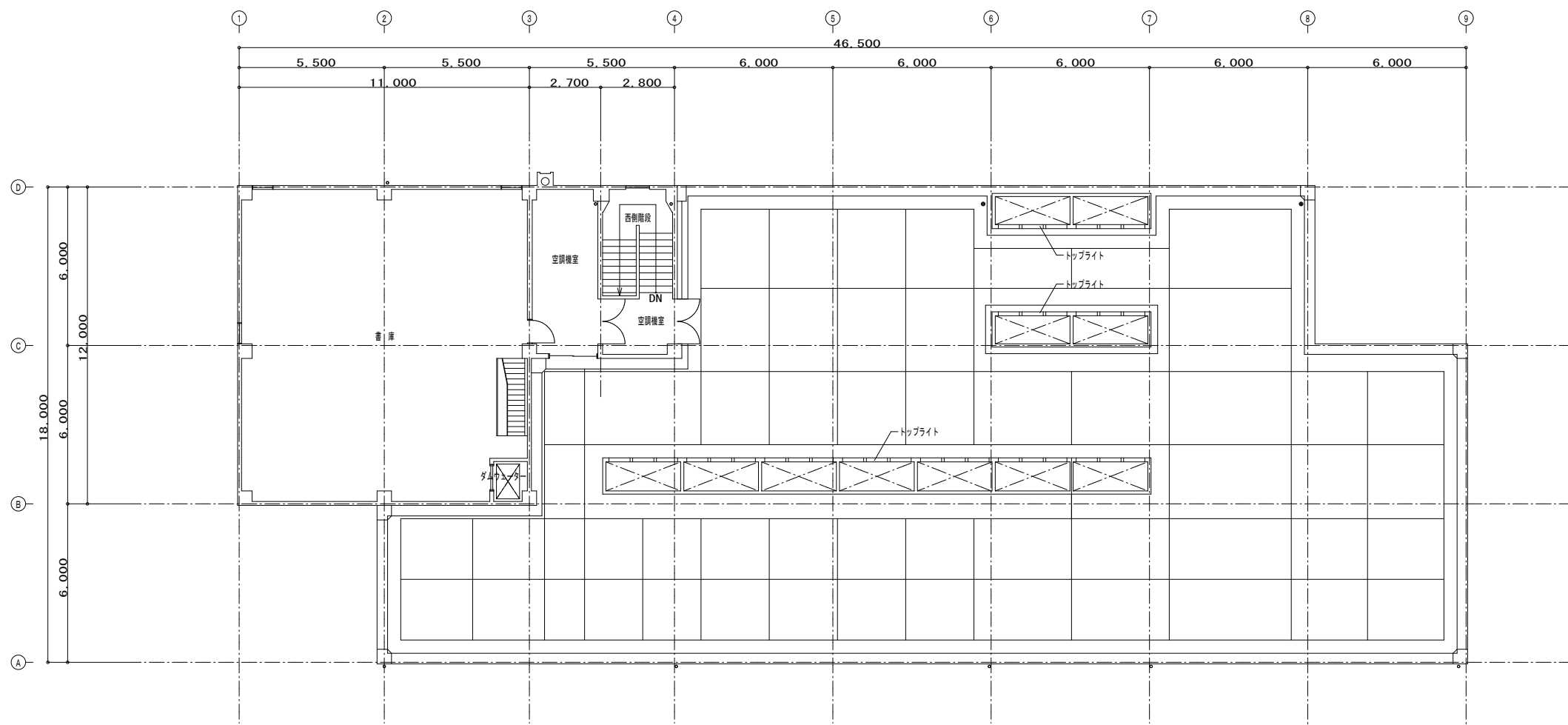
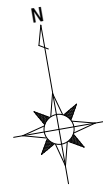
改修部分      増築部分



改修後 2階平面図 1/150



現況 2階平面図 1/150



現況 3階平面図 1/150

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。



有限会社 元廣建築設計事務所  
一級建築士事務所 広島県登録 23(1) 第 0951 号

一級建築士登録 第 223245 号  
元廣 匡伸

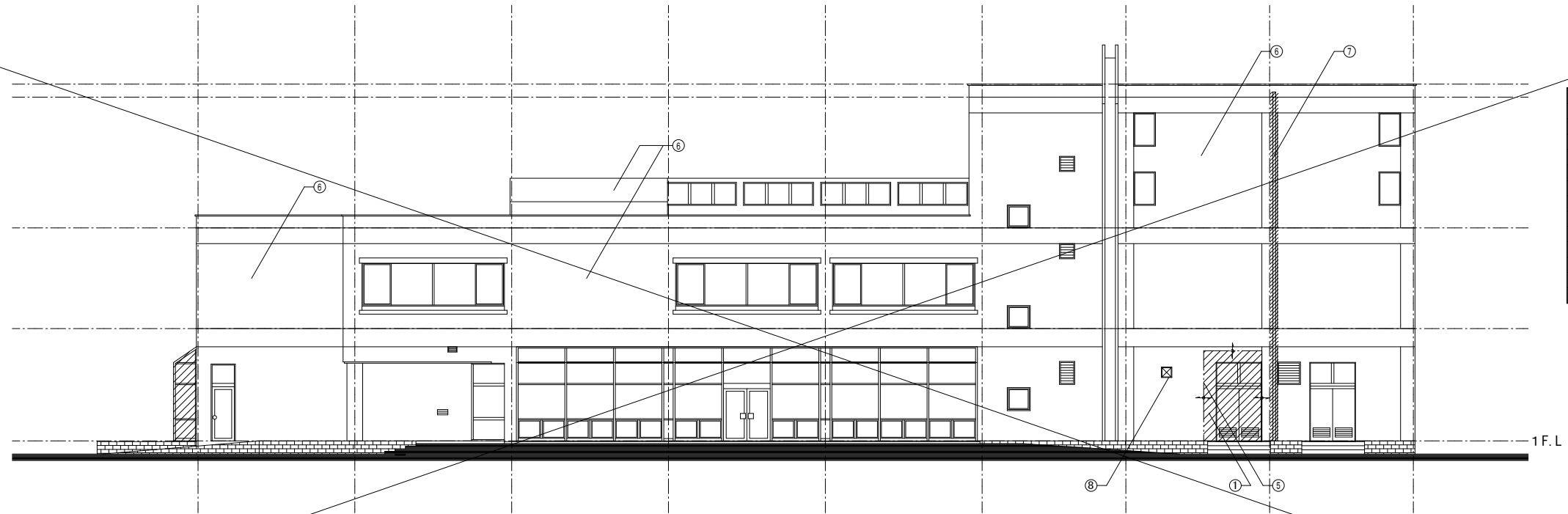
工事名：  
旧三原市歴史民俗資料館・旧中央図書館解体工事

図面名：  
旧中央図書館  
既存増築時 現況 3階平面図

縮尺：  
1/150  
A2版：100%  
A3版：71%

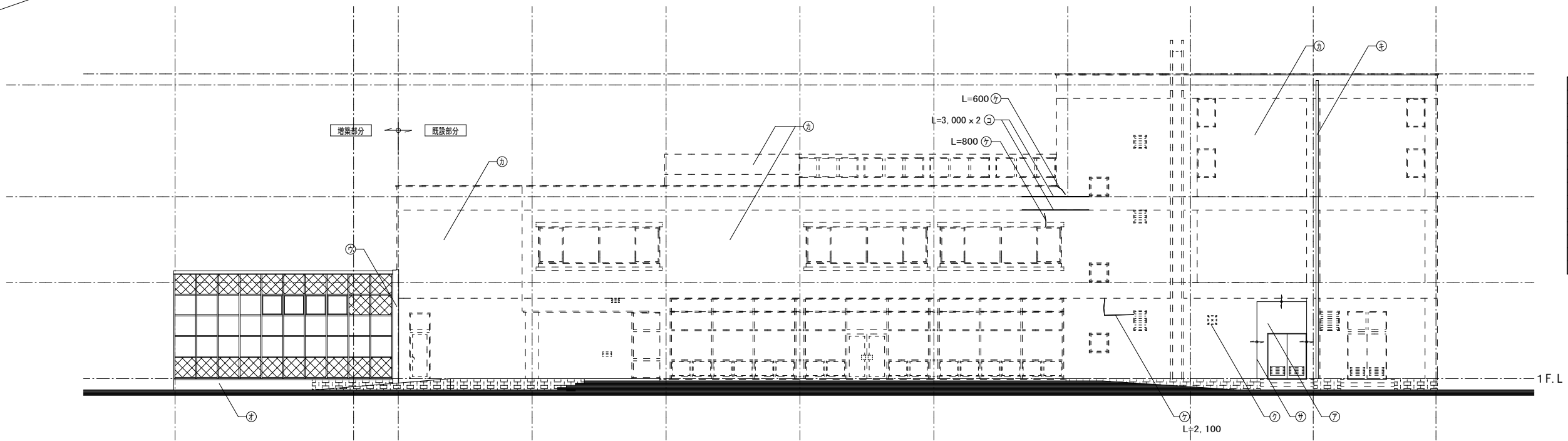
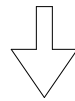
査図： 部長： 課長： 主任： 担当：

日付：  
R7年  
図番：  
A - 22



改修前 北側立面図 1/150 ※参考図

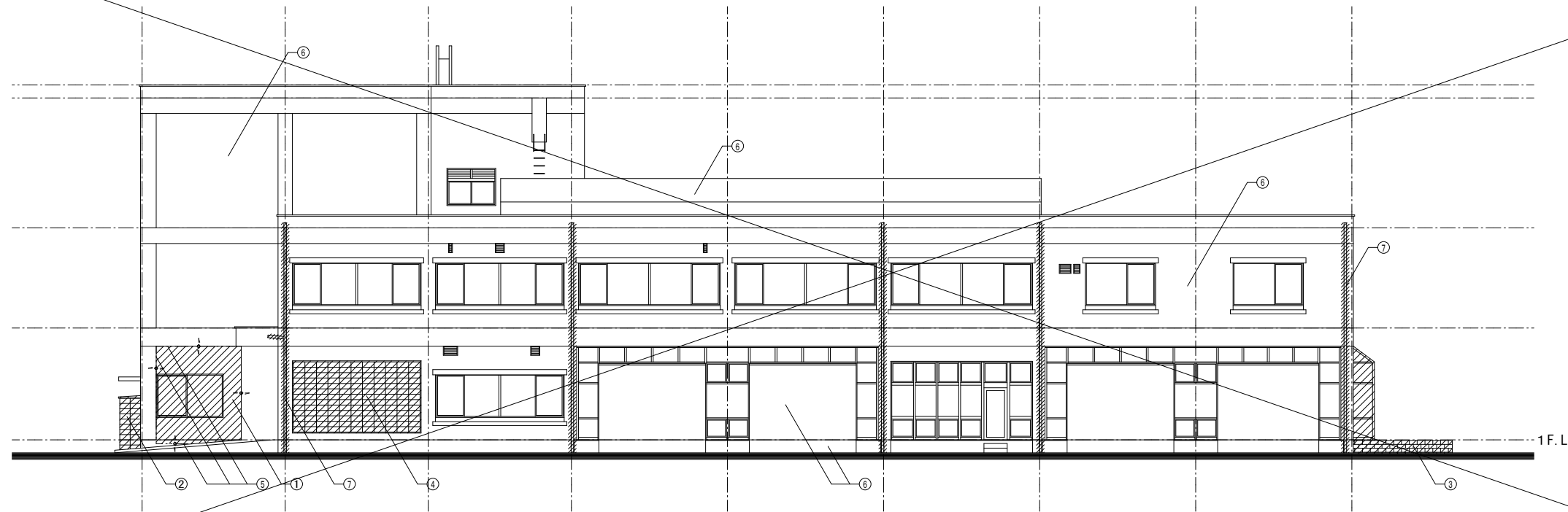
凡例 (増築前)	
記号	仕上
①	コンクリート壁 モルタル下地 撤去
②	アロパシ厚紙張 撤去
③	壁・コンクリートブロック100d 屋根・小波スレート葺き
④	コンクリート壁花壇 撤去
⑤	穴空きブロック150 撤去
⑥	壁カッター切り
⑦	モルタル下地 外装薄塗材E吹付
⑧	SGP-80A 撤去
⑨	鋼製換気枠 350 x 350
▨ 撤去範囲を示す。	



改修後 北側立面図 1/150

凡例 (増築後)	
記号	仕上
⑦	コンクリート打放し 外装薄塗材E吹付 新設
⑧	A L C板100d 外装薄塗材E吹付 新設
⑨	アルミ製EXP-J クリアランス100用 新設
⑩	(コンクリート壁) モルタル下地 外装薄塗材E吹付 新設
⑪	コンクリート打放し 複層塗材E吹付 新設
⑫	(モルタル下地 外装薄塗材E吹付)
⑬	VP-75A (カラー) 新設
⑭	(鋼製換気枠 350 x 350)
⑮	クラック補修: Uカットシール充填工法
⑯	シーリング打替え: PS-2 15 x 10
⑰	シーリング打ち: PU-2 15 x 10
▨ 目隠しパネル範囲を示す。	

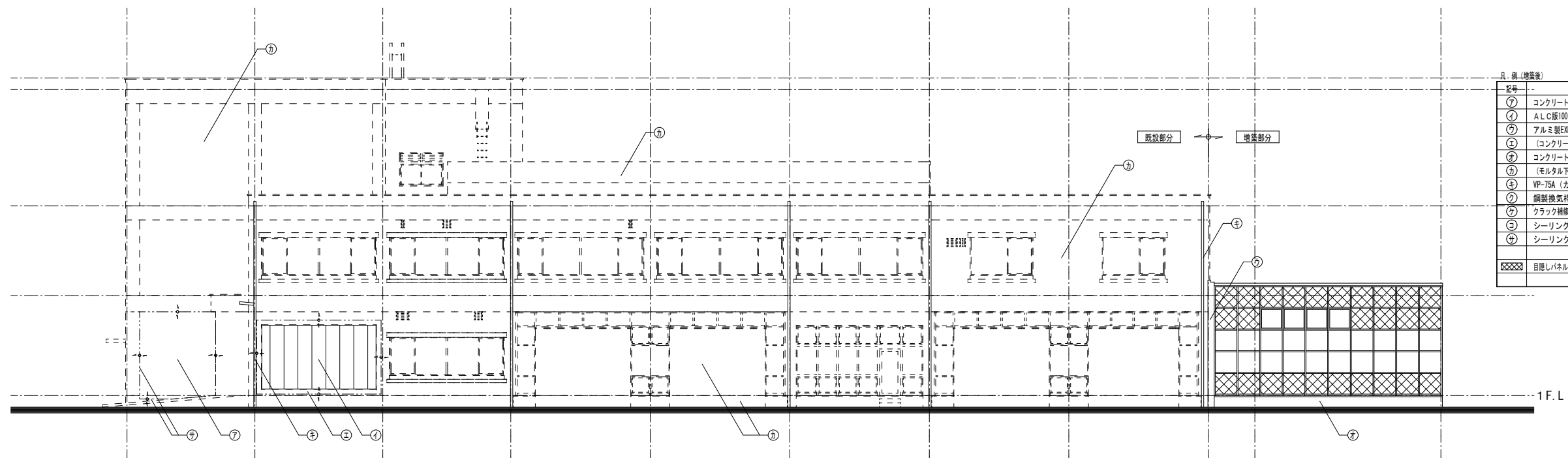
解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。



改修前 南側立面図 1/150 ※参考図

凡例 (増築前)

記号	仕上
①	コンクリート壁 モルタル下地 撤去
②	コンクリート壁 撤去
③	コンクリート製花壇 撤去
④	穴空きブロック150 撤去
⑤	壁カッター切り
⑥	モルタル下地 外装薄塗材E吹付
⑦	SGP-80A 撤去
⑧	鋼製換気枠 350 x 350
撤去範囲を示す。	

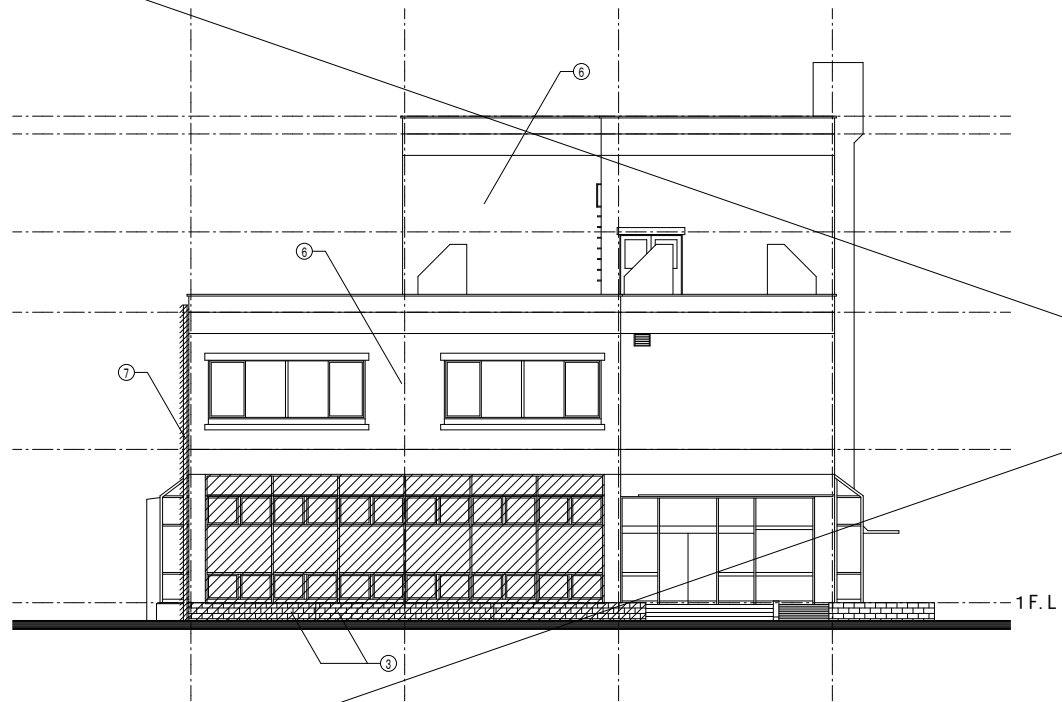


改修後 南側立面図 1/150

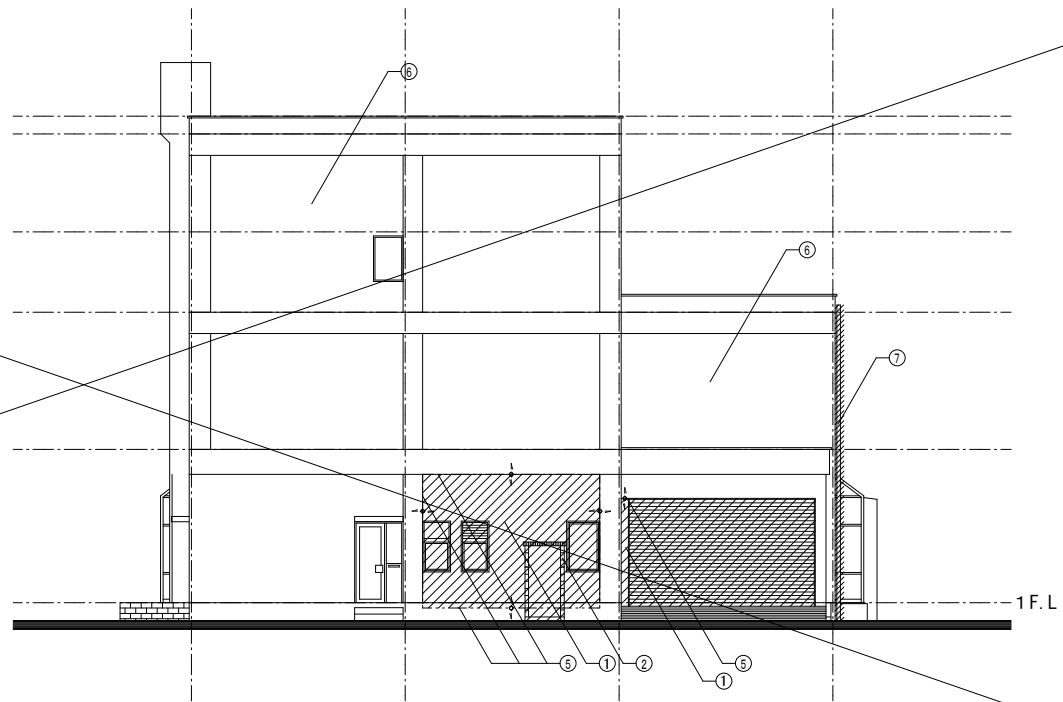
凡例 (増築後)

記号	仕上
①	コンクリート打放し 外装薄塗材E吹付 新設
②	A.L.C板100d 外装薄塗材E吹付 新設
③	アルミ製EXP-J クリアランス100用 新設
④	(コンクリート壁) モルタル下地 外装薄塗材E吹付 新設
⑤	コンクリート打放し 薄層塗材E吹付 新設
⑥	(モルタル下地 外装薄塗材E吹付)
⑦	VP-75A (カラー) 新設
⑧	鋼製換気枠 350 x 350 枠巾100 SOP 新設
⑨	クラック補修・Uカットシール充填工法
⑩	シーリング打替え: PS-2 15 x 10
⑪	シーリング打ち: PU-2 15 x 10
目隠しパネル範囲を示す。	

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。

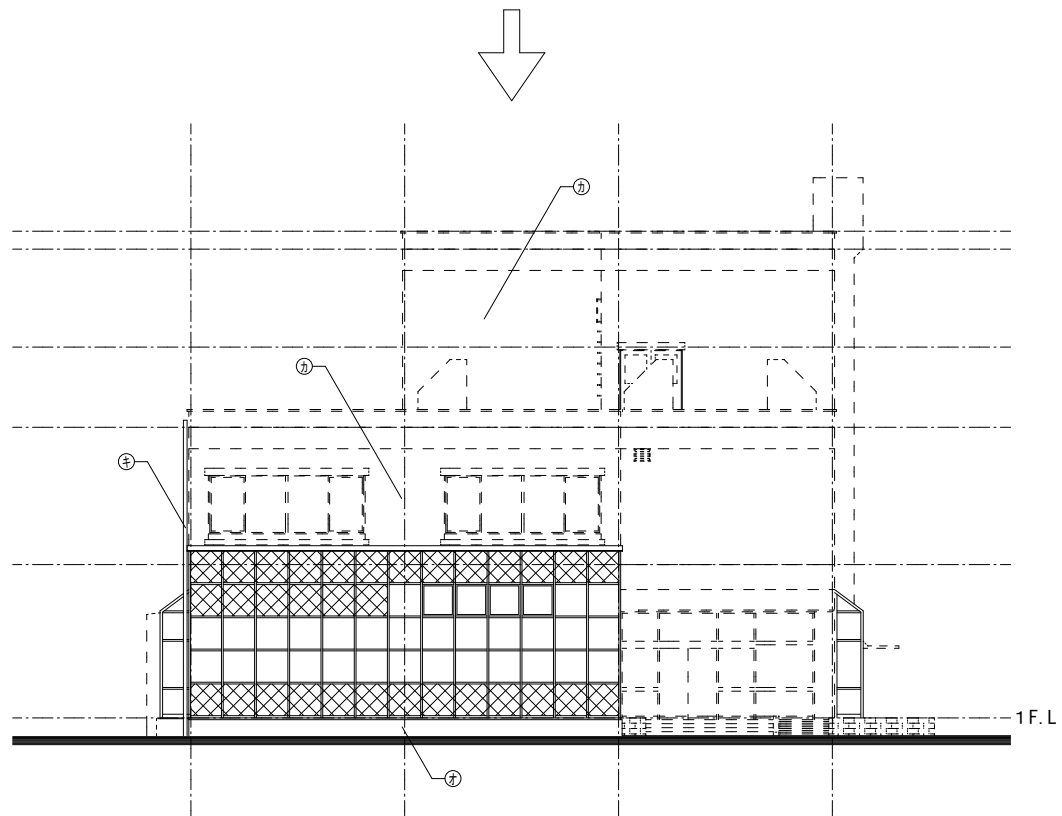


改修前 東側立面図 1/150 ※参考図

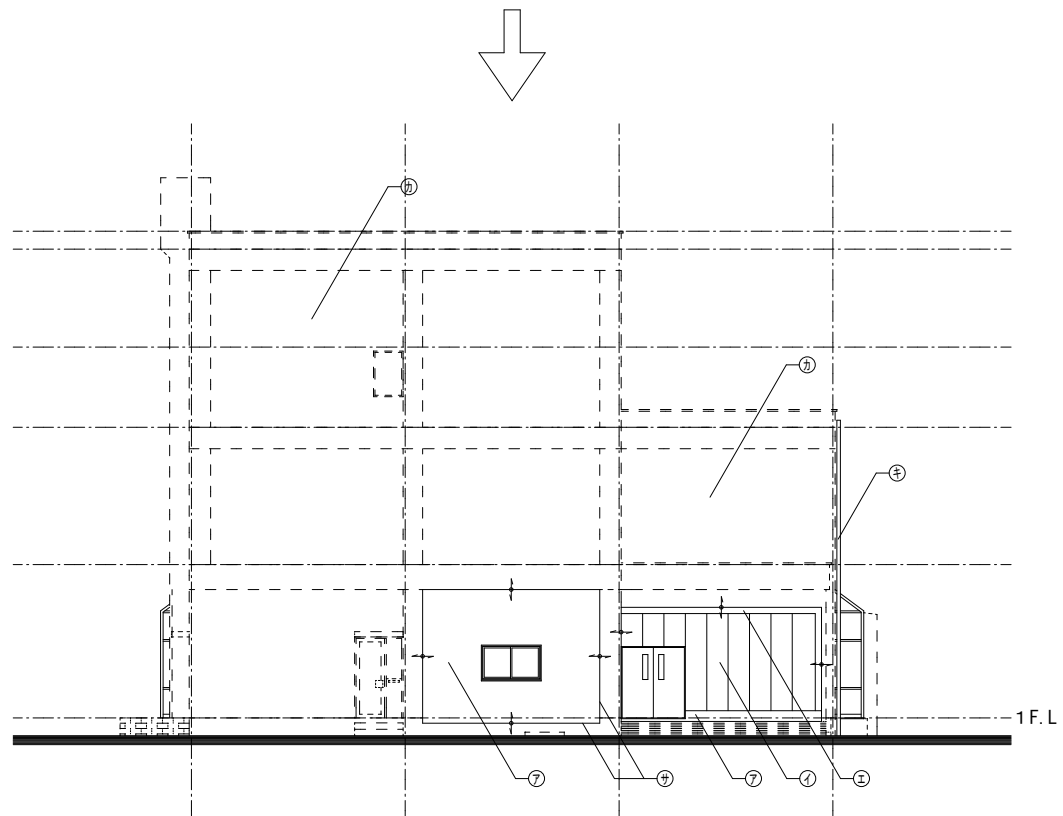


改修前 西側立面図 1/150 ※参考図

凡 例 (増築前)	
記号	仕上
①	コンクリート壁 モルタル下地 撤去
②	ALC板100d 撤去
③	コンクリート製花壇 撤去
④	穴空きブロック150 撤去
⑤	壁カッター切り
⑥	モルタル下地 外装薄塗材E吹付
⑦	SGP-80A 撤去
⑧	鋼製換気枠 350 x 350
/// 撤去範囲を示す。	



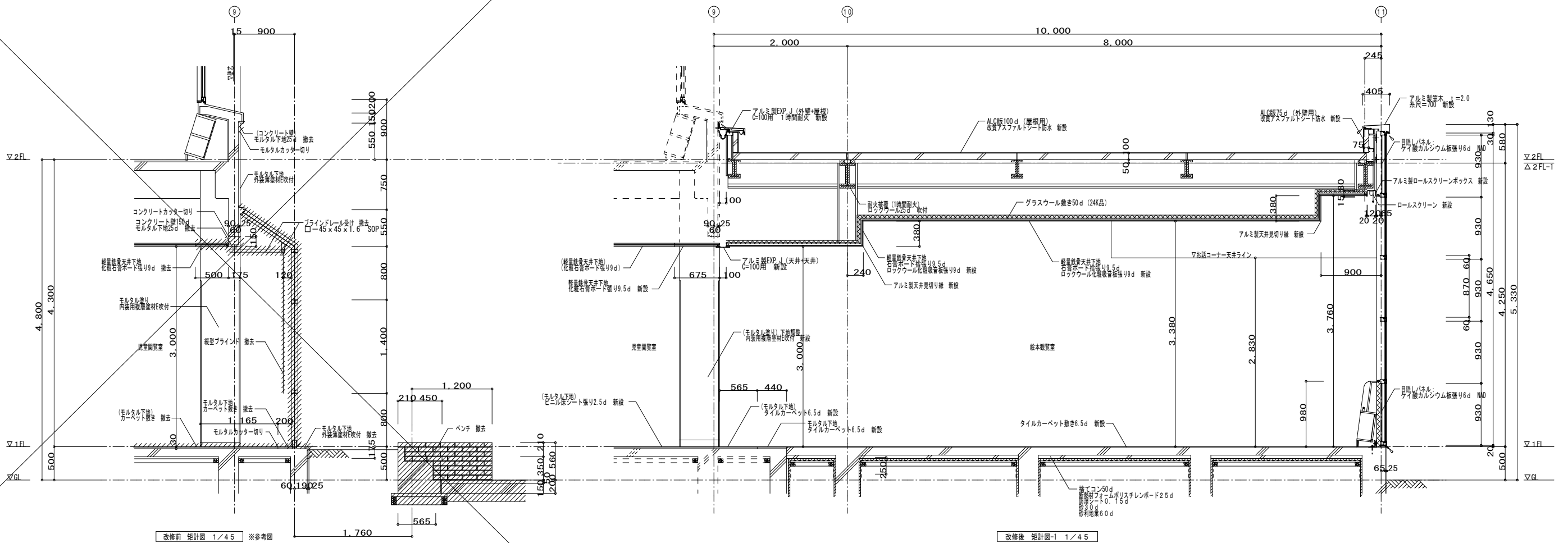
改修後 東側立面図 1/150



改修後 西側立面図 1/150

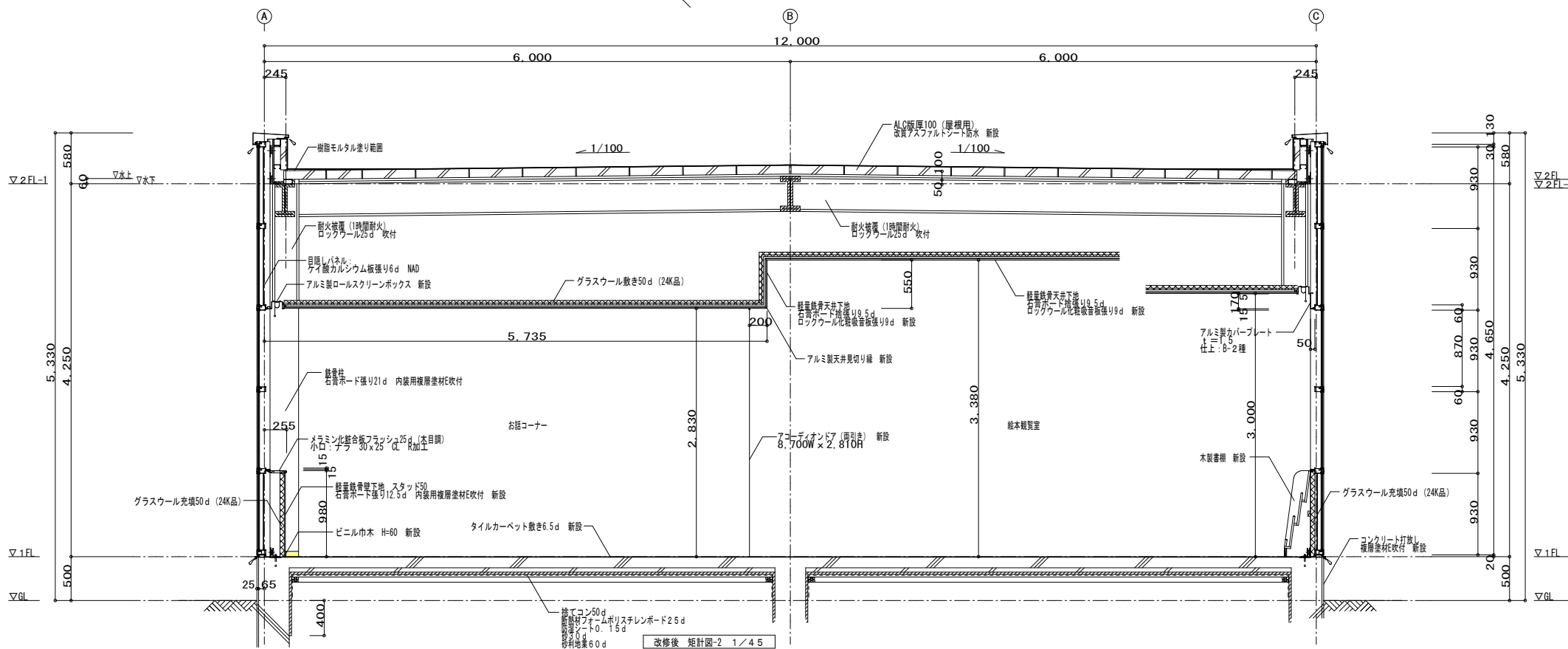
凡 例 (増築後)	
記号	仕上
①	コンクリート打放し 外装薄塗材E吹付 新設
②	ALC板100d 外装薄塗材E吹付 新設
③	アルミ製EXP-J クリアランス100用 新設
④	(コンクリート壁) モルタル下地 外装薄塗材E吹付 新設
⑤	コンクリート打放し 薄層塗材E吹付 新設
⑥	(モルタル下地 外装薄塗材E吹付)
⑦	VP-75A (カラー) 新設
⑧	鋼製換気枠 350 x 350 枠巾100 SOP 新設
⑨	クラック補修・山カットシール充填工法
⑩	シーリング打替え: PS-2 15 x 10
⑪	シーリング打ち: PU-2 15 x 10
XXXX 目隠しパネル範囲を示す。	

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。



改修前 短計図 1/45 ※参考図

改修後 短計図-1 1/45



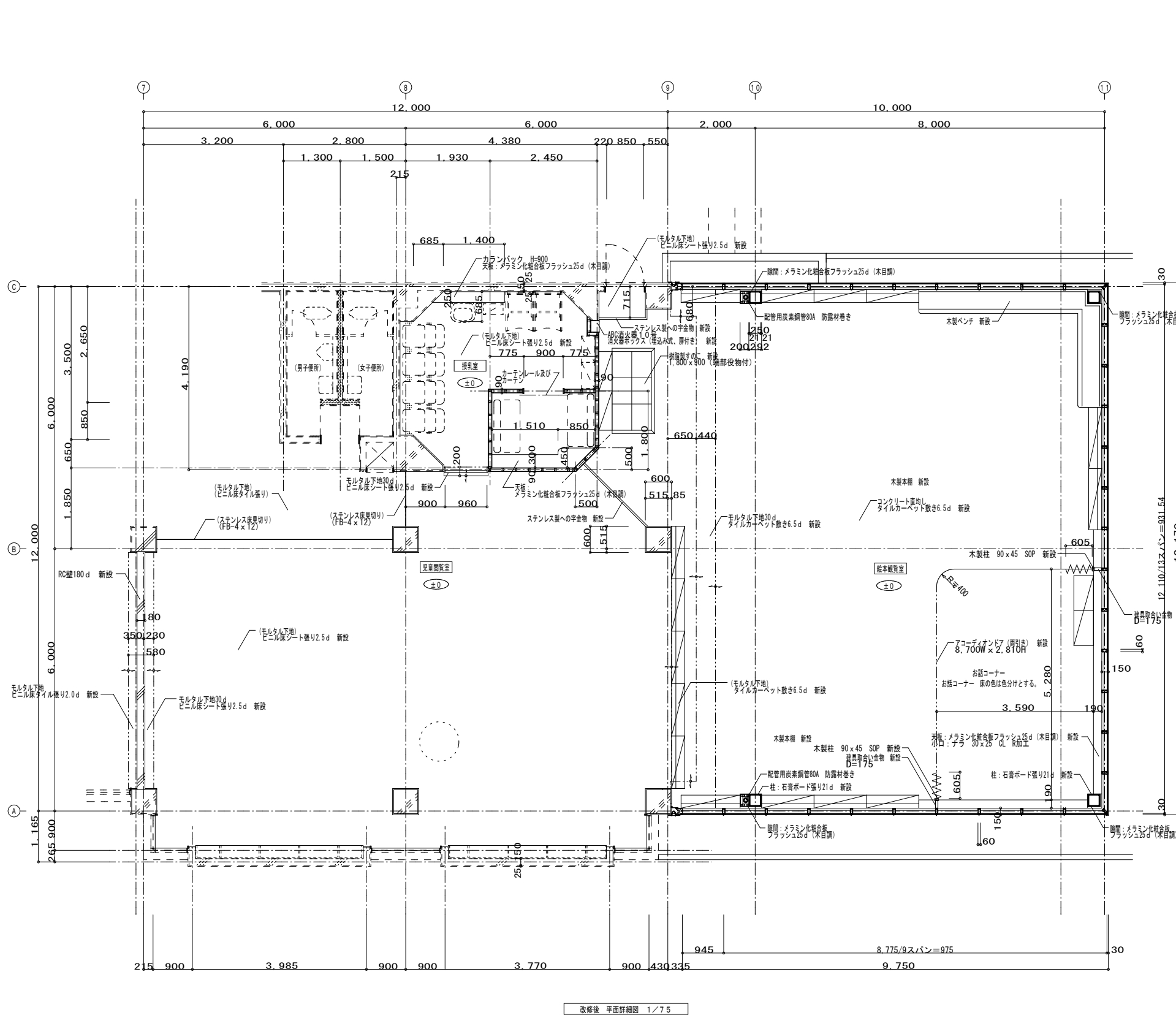
改修後 短計図-2 1/45

凡例

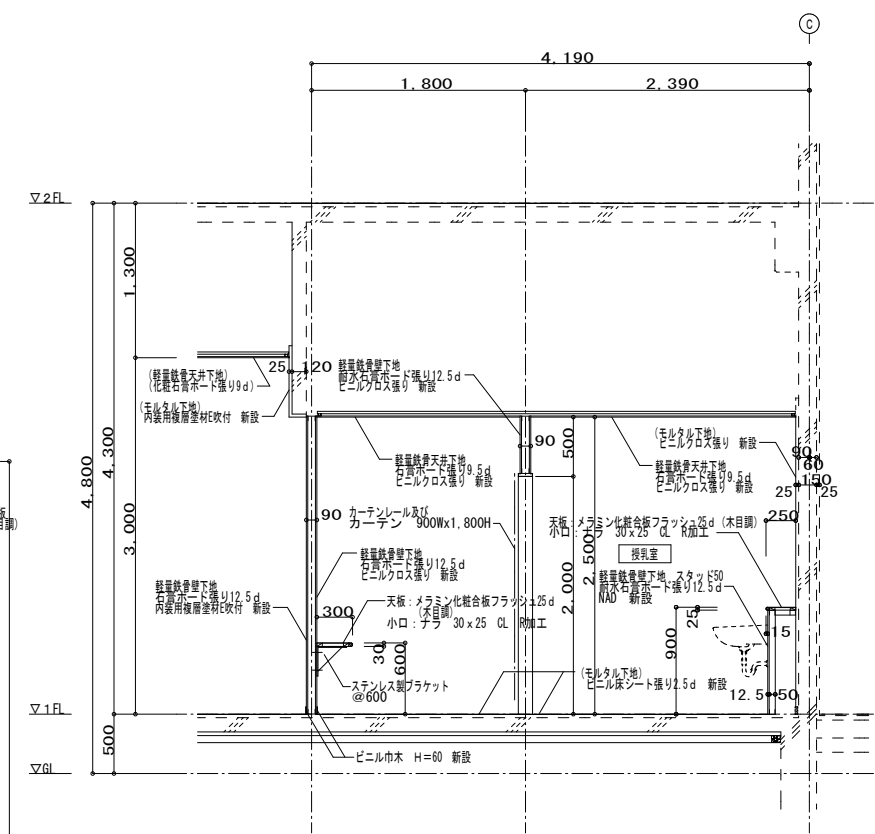
- 石綿含有保温材 (レベル2)
- 石綿含有成形板 (レベル3)

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。

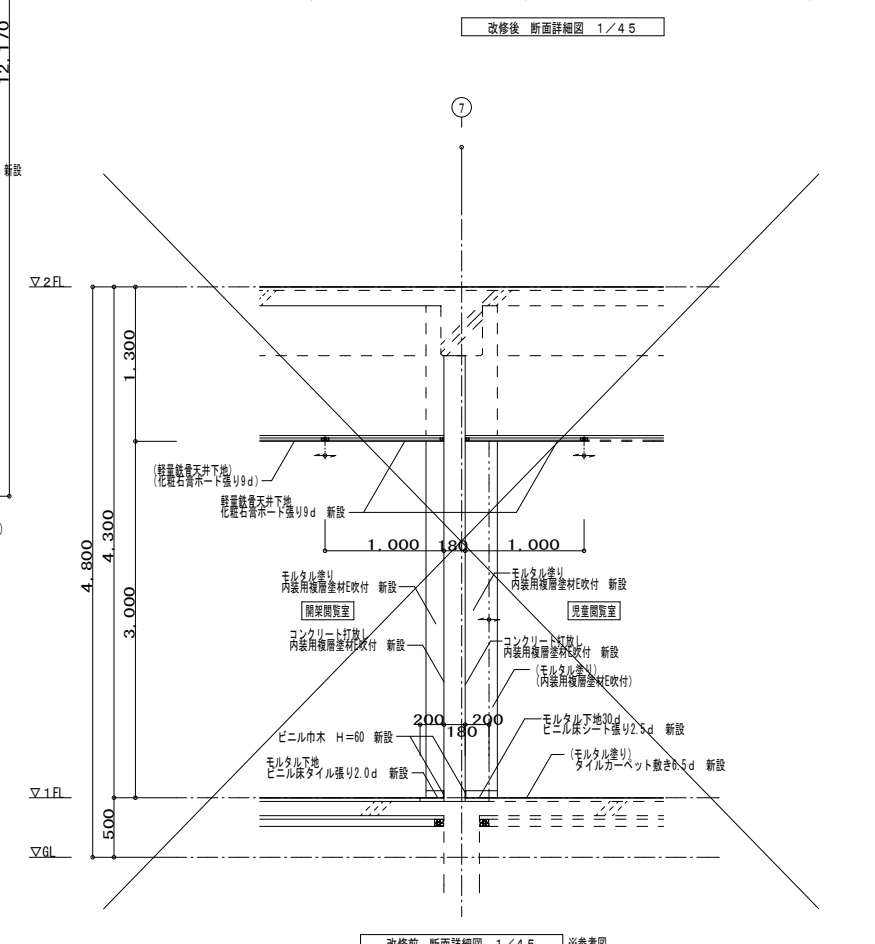
有限会社 元廣建築設計事務所 一級建築士事務所 広島県登録 23(1) 第0951号 一級建築士登録 第223245号 元廣 匡伸	工事名: 旧三原市歴史民俗資料館・旧中央図書館解体工事	図面名: 旧中央図書館 既存増築時 短計図 (絵本閲覧室)	縮尺: 1/45 A2版: 100% A3版: 71%	査図: 部長: _____ 課長: _____ 主任: _____ 担当: _____	日付: R7年	図番: A-26
--	--------------------------------	-------------------------------------	--------------------------------------	--	------------	-------------



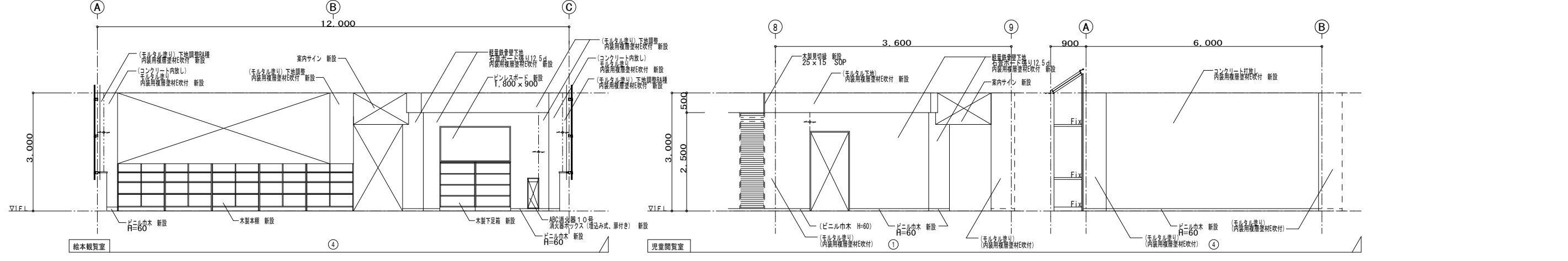
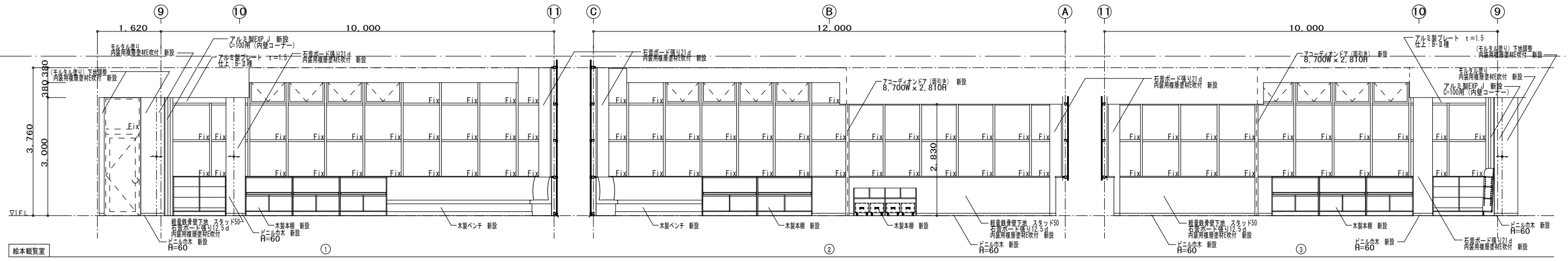
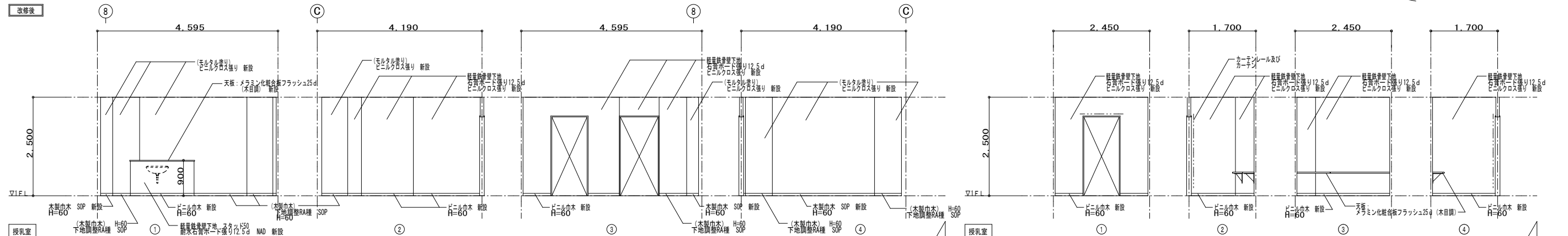
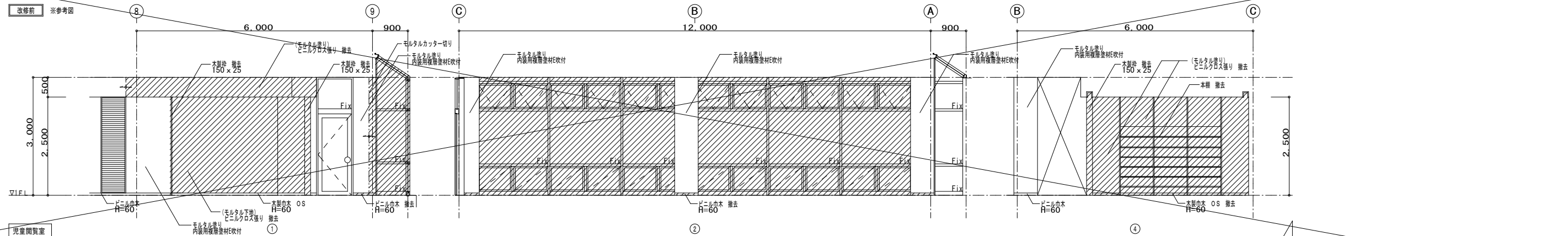
改修前 平面詳細図 1/7.5



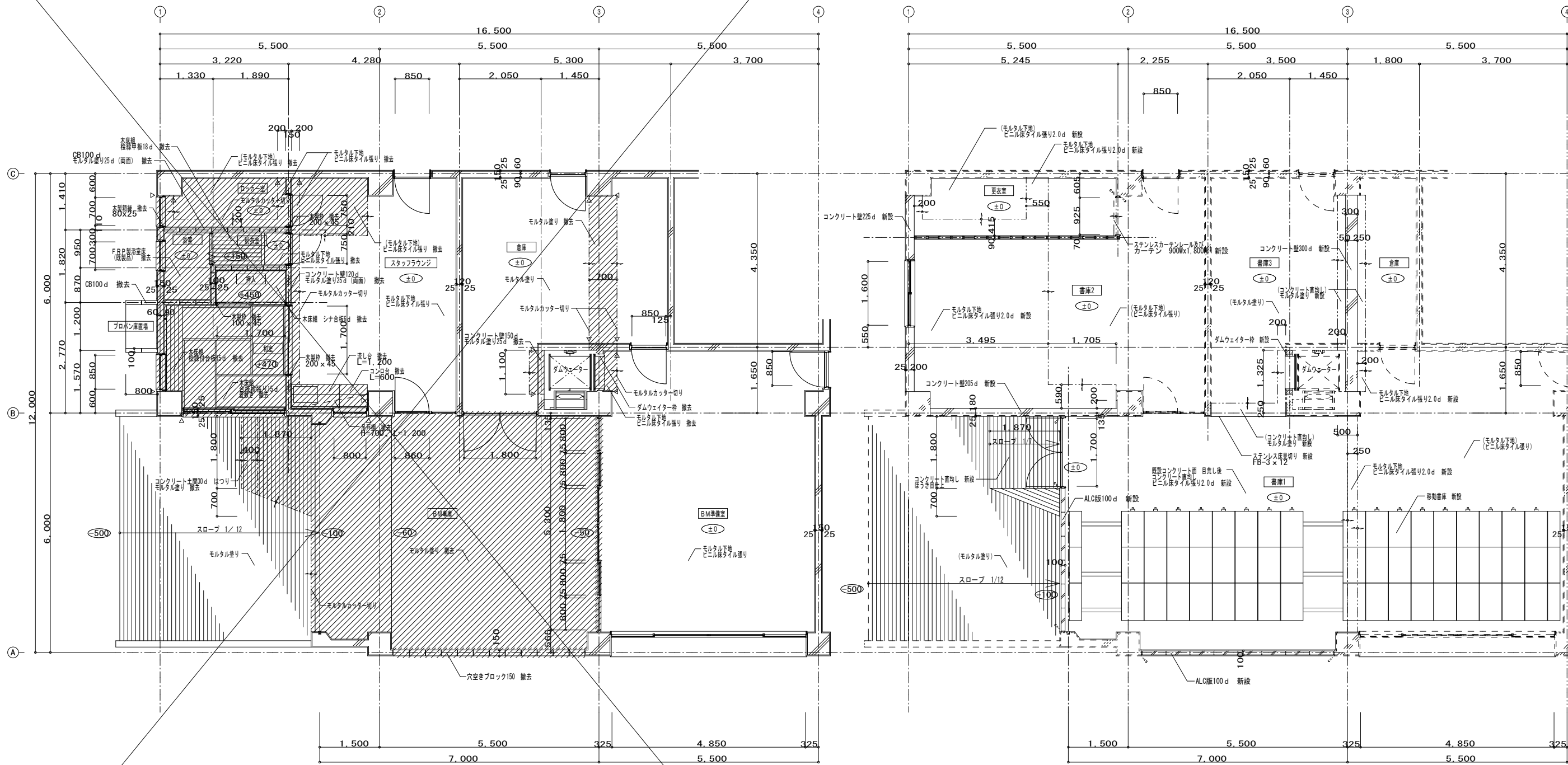
改修前 断面詳細図 1/4.5



改修後 断面詳細図 1/4.5 ※参考図



解体特記事項  
1階フロアラインよりは下は存置とする。

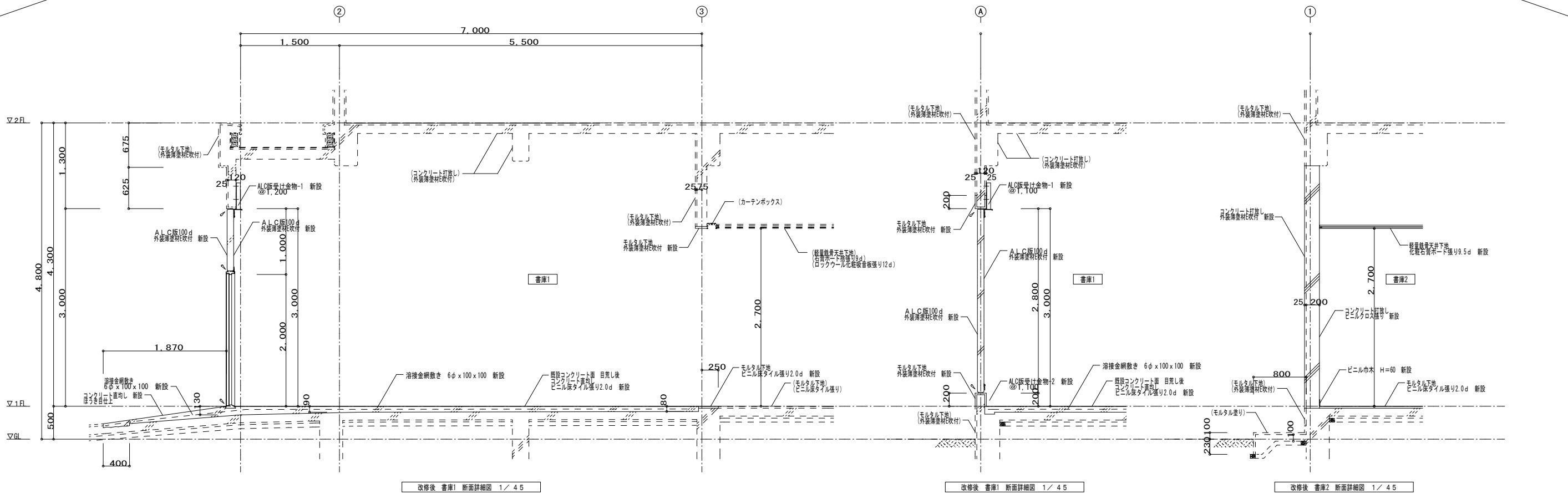
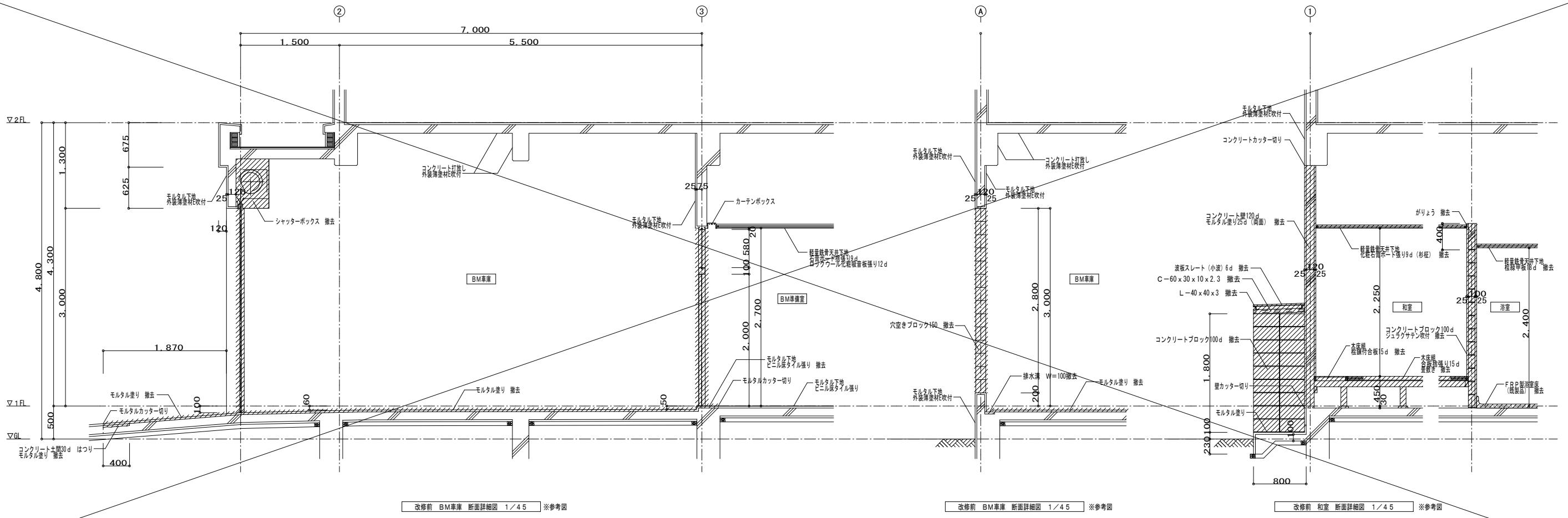


改修前 平面詳細図 1/75 ※参考図

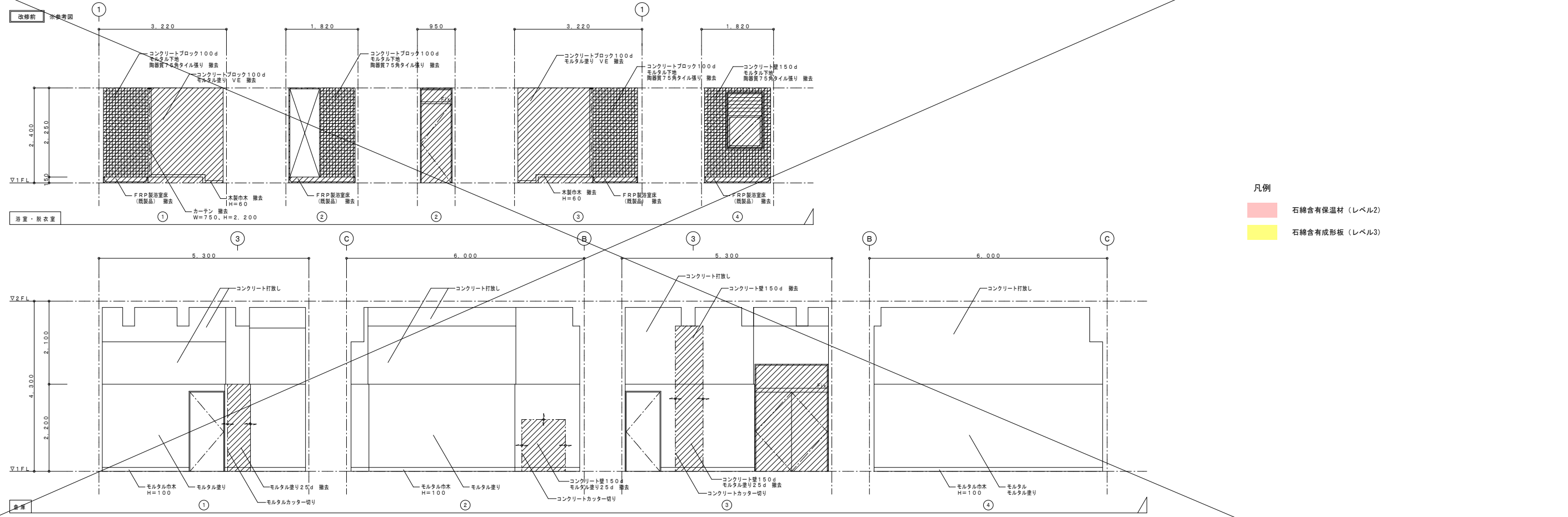
改修後 平面詳細図 1/75

凡例  
▽ 壁カッター切りを示す。

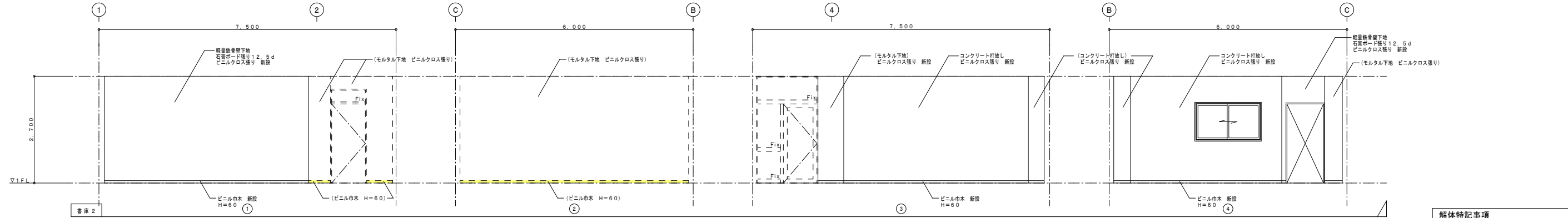
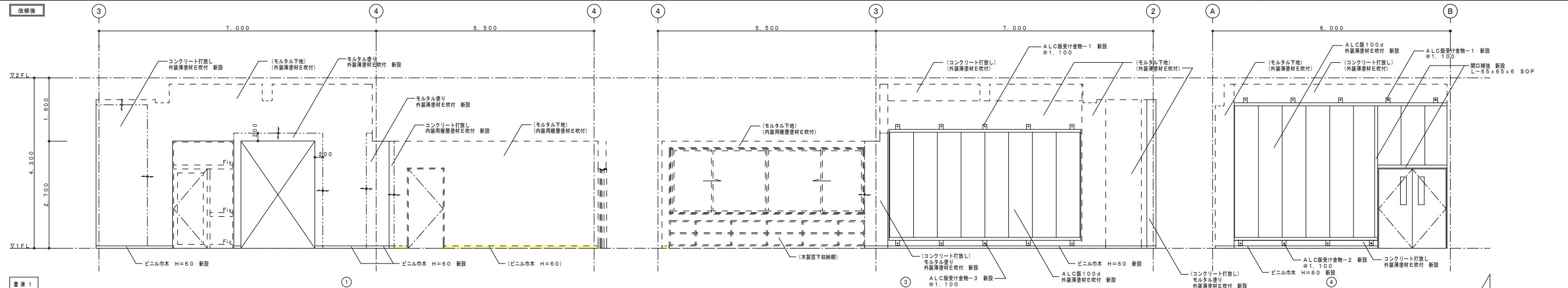
解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。



解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。

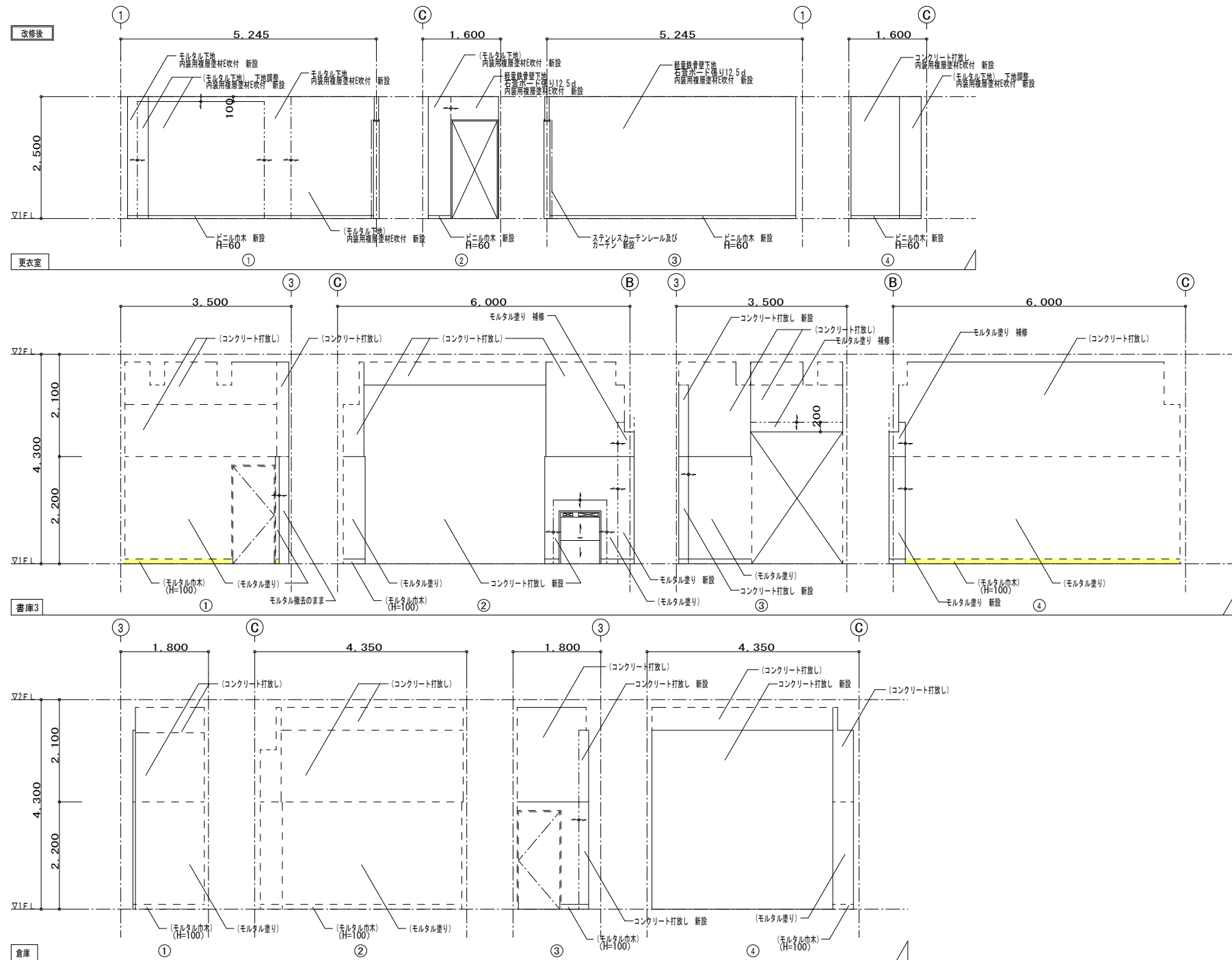


- 凡例
- 石綿含有保温材 (レベル2)
  - 石綿含有成形板 (レベル3)



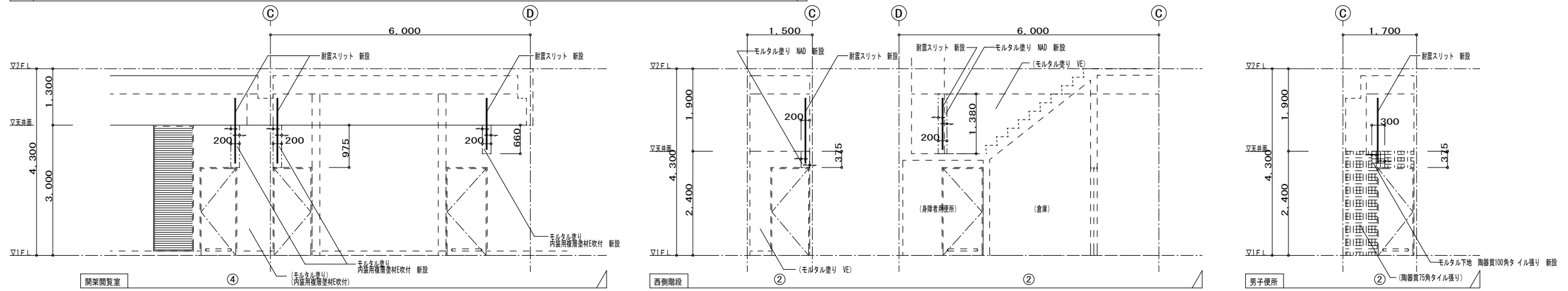
解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。

有限会社 元廣建築設計事務所 一級建築士事務所 広島県登録 23(1) 第 0951 号 一級建築士登録 第 223245 号 元廣 匡 伸	工事名: 旧三原市歴史民俗資料館・旧中央図書館解体工事 既存増築時 展開図-2 (書庫廻り)	図面名: 旧中央図書館 既存増築時 展開図-2 (書庫廻り)	縮尺: 1/75	図面: 部長: _____ 課長: _____ 主任: _____ 担当: _____	日付: R7 年	図番: A - 31
			A2版: 100% A3版: 71%			

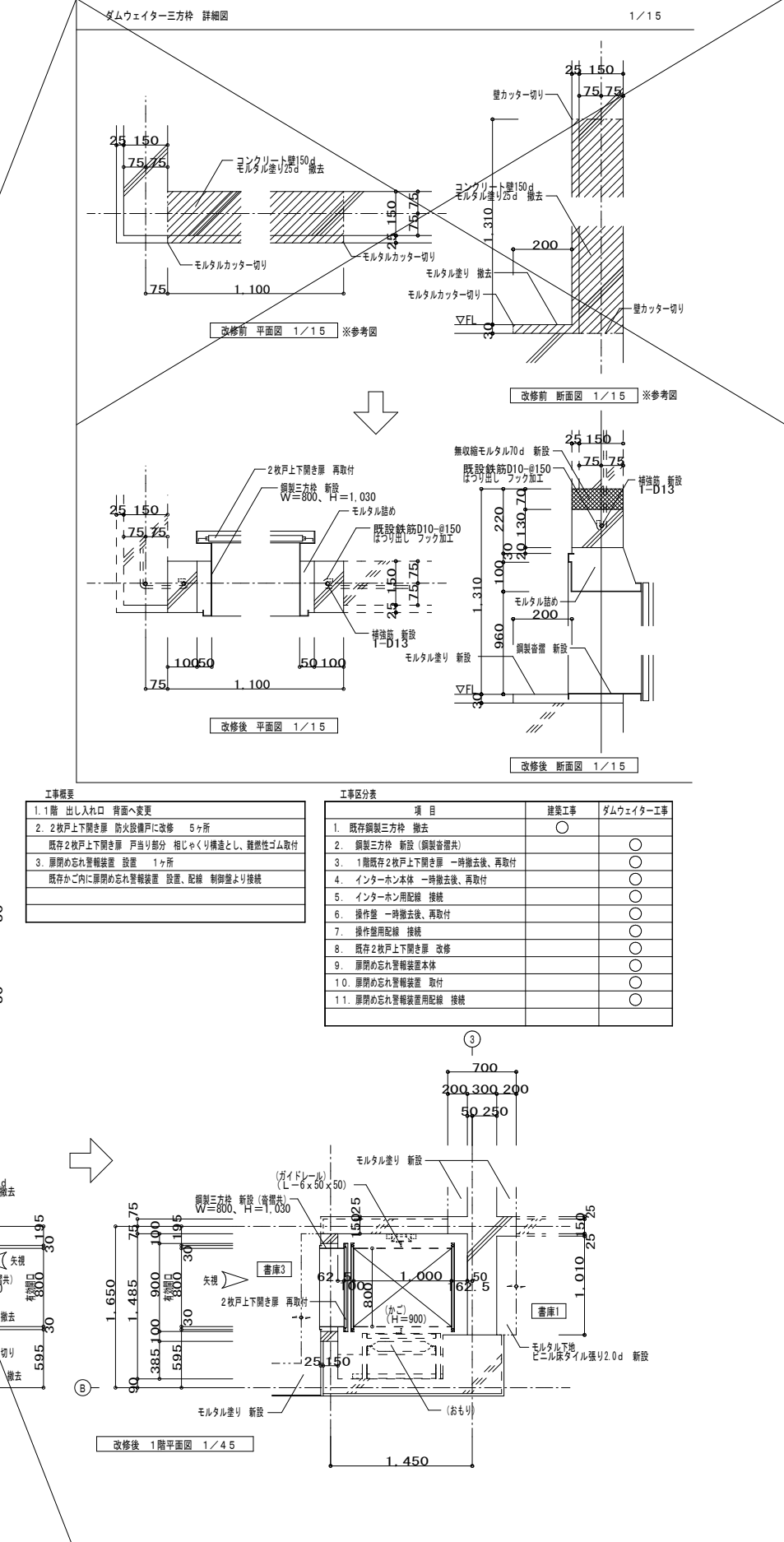
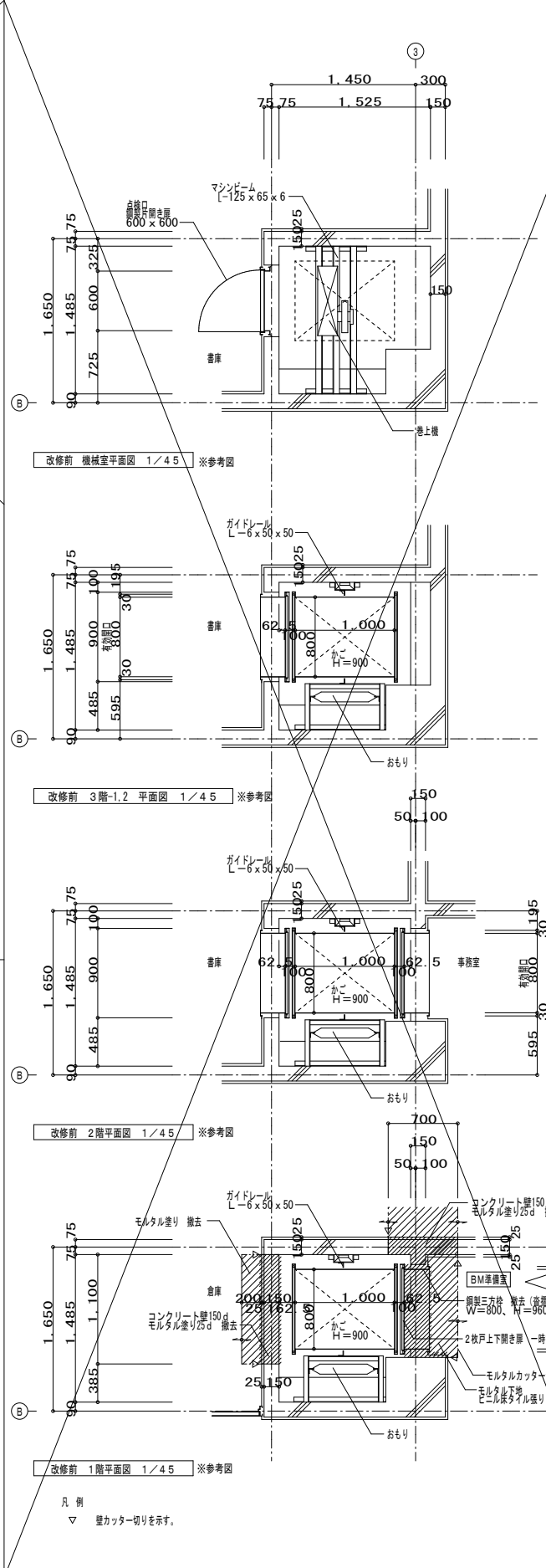
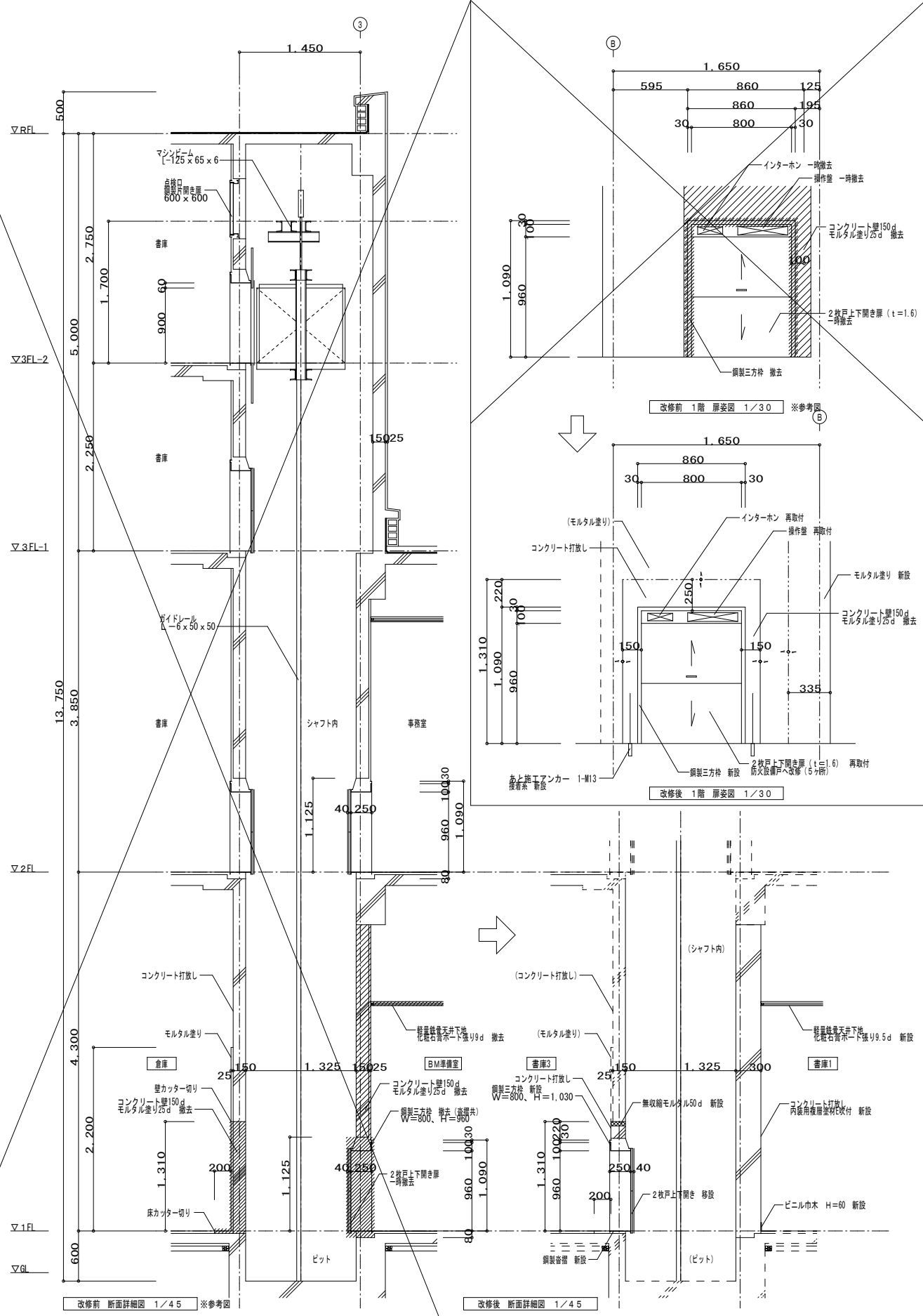


凡例

- 石綿含有保温材 (レベル2)
- 石綿含有成形板 (レベル3)



解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。



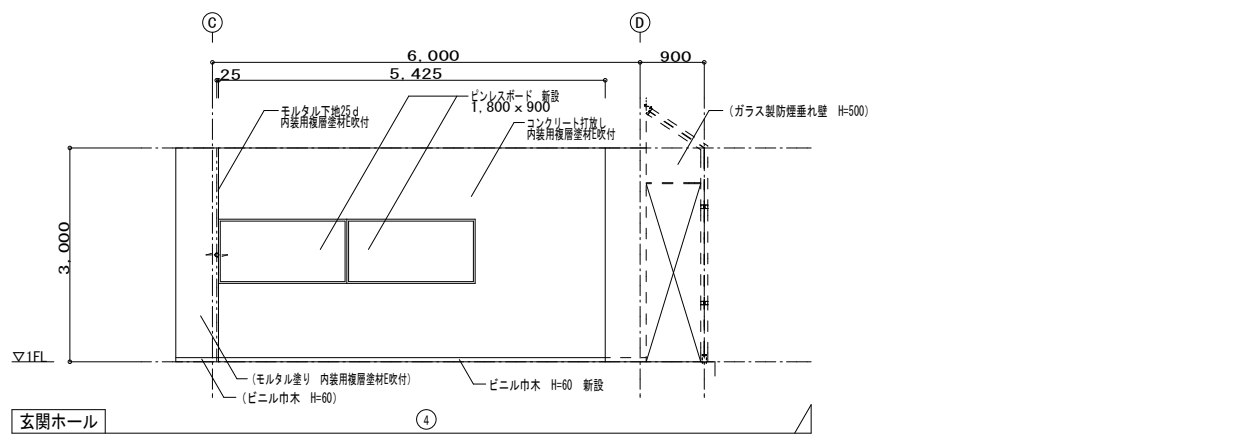
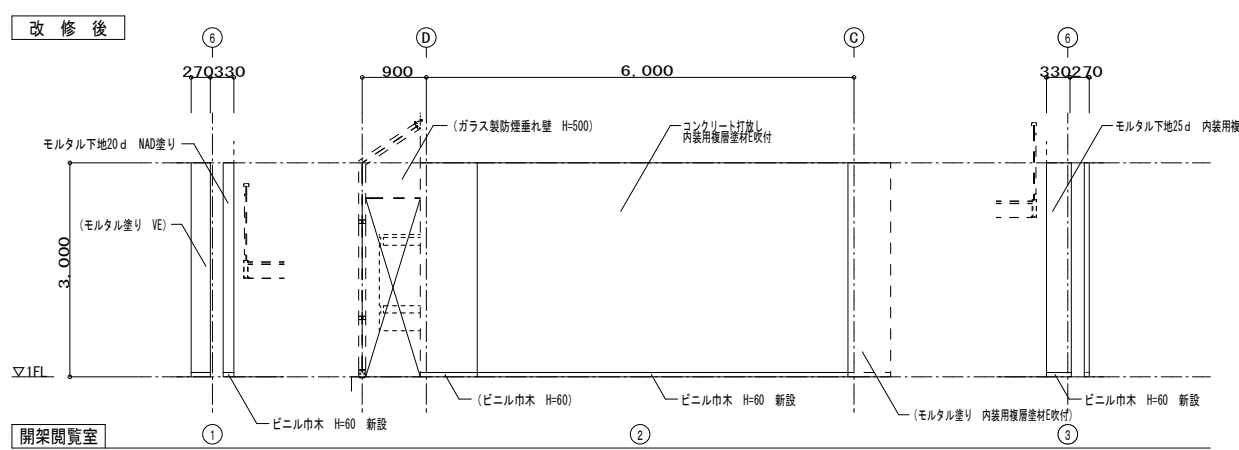
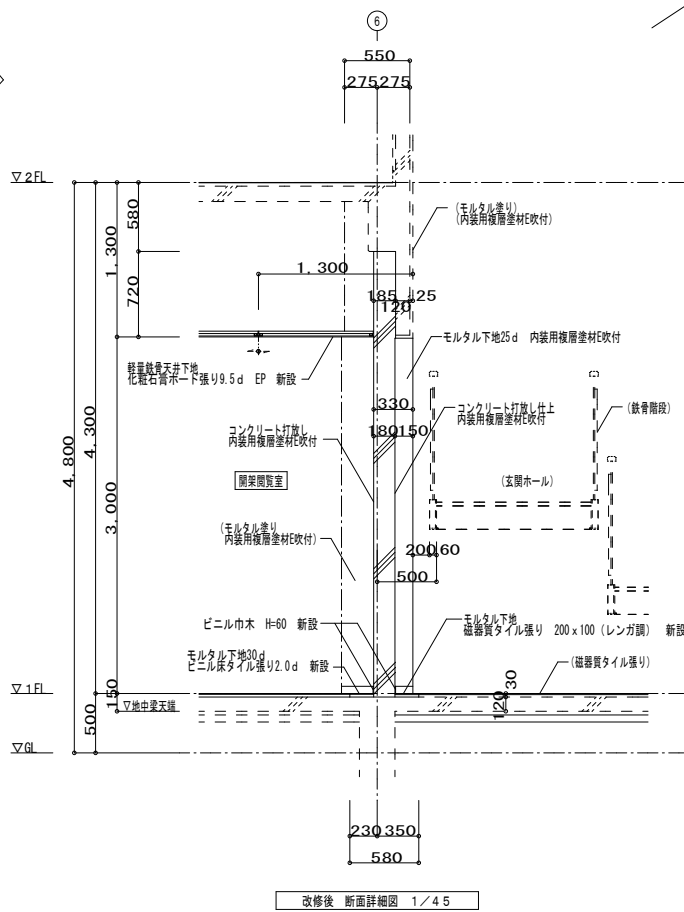
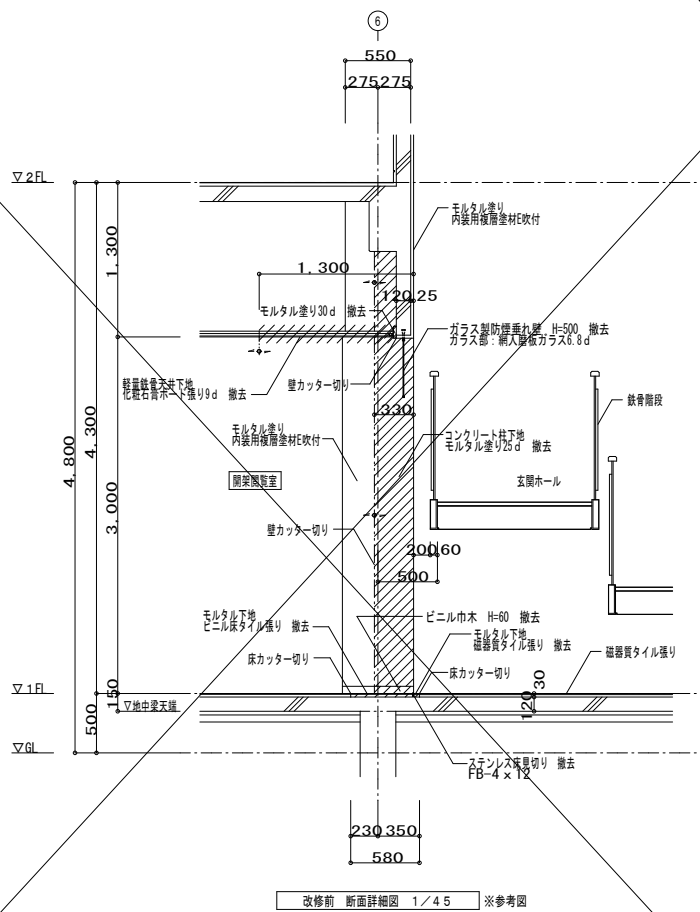
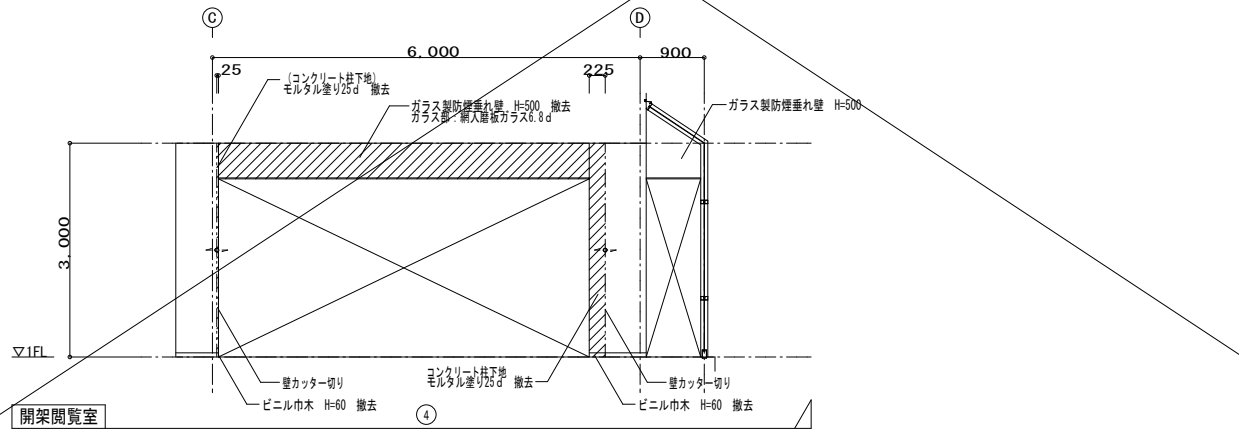
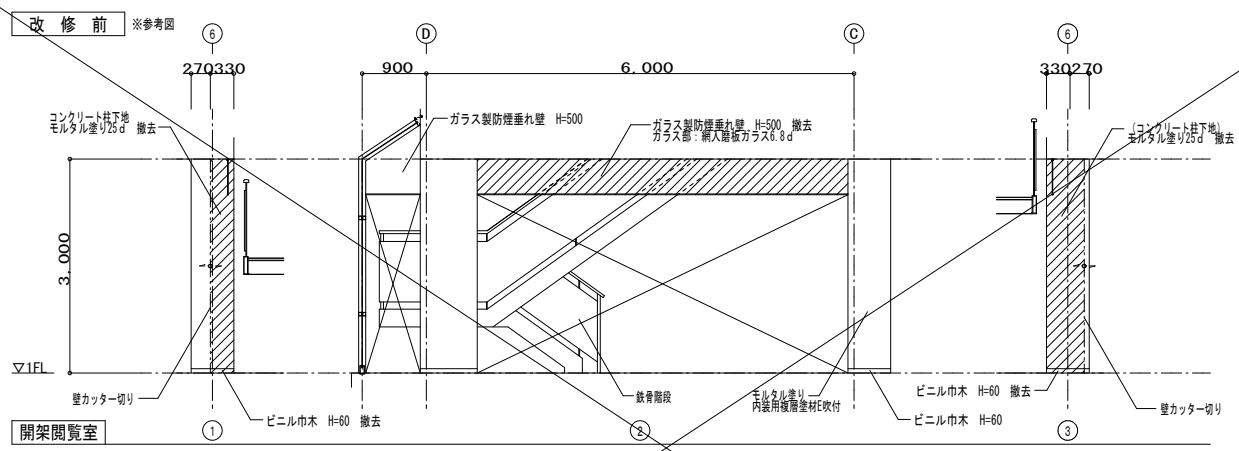
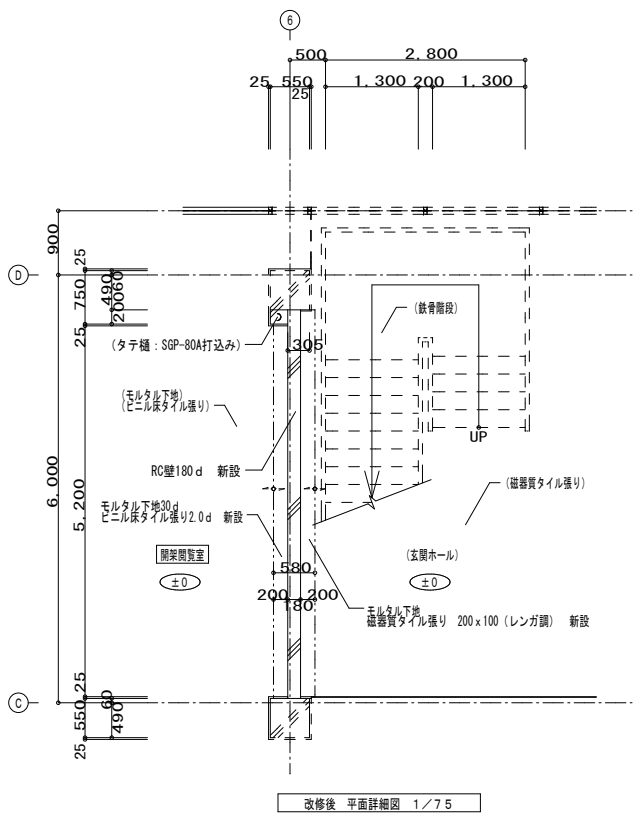
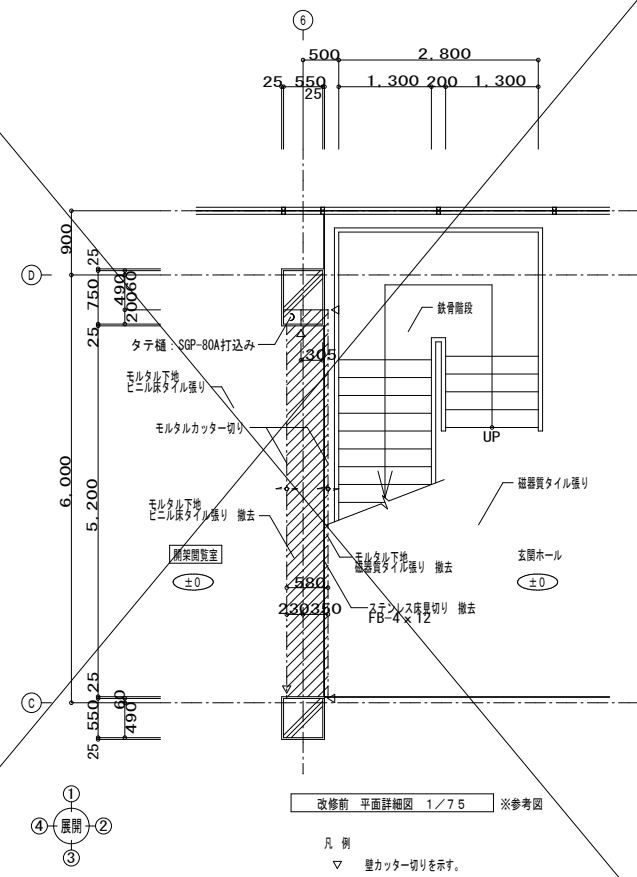
工事概要

1. 1階 出し入れ口 背面へ変更
2. 2枚戸上下開き扉 防火設備戸に改修 5ヶ所
既存2枚戸上下開き扉 戸当り部分 組じゃくり構造とし、靱性性ゴム取付
3. 扉間の忘れ警報装置 設置 1ヶ所
既存かご内に扉間の忘れ警報装置 設置、配線 制御盤より接続

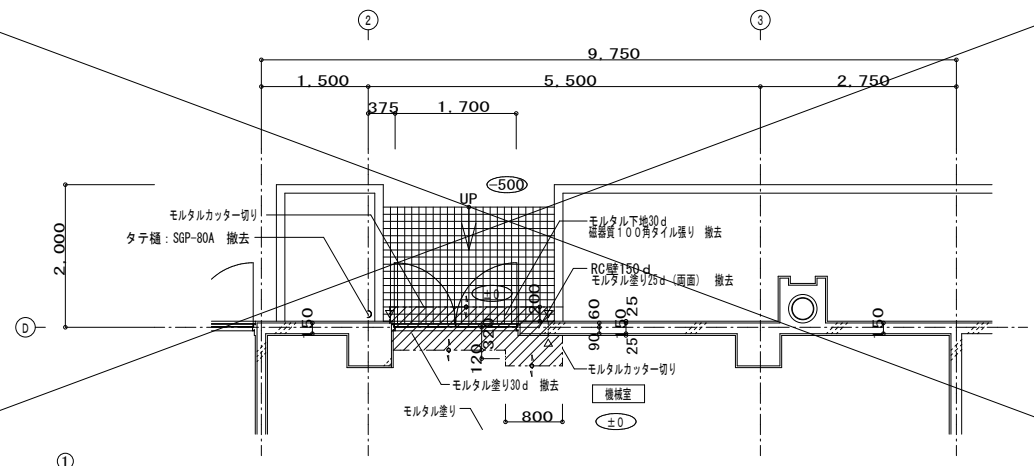
工事区分表

項目	建築工事	ダムウエイター工事
1. 既存鋼製三方枠 撤去	○	
2. 鋼製三方枠 新設 (鋼製管覆共)		○
3. 1階既存2枚戸上下開き扉 一時撤去後、再取付	○	○
4. インターホン本体 一時撤去後、再取付	○	○
5. インターホン配線 接続	○	○
6. 操作盤 一時撤去後、再取付	○	○
7. 操作盤用配線 接続	○	○
8. 既存2枚戸上下開き扉 改修	○	○
9. 扉間の忘れ警報装置本体	○	○
10. 扉間の忘れ警報装置 取付	○	○
11. 扉間の忘れ警報装置用配線 接続	○	○

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。

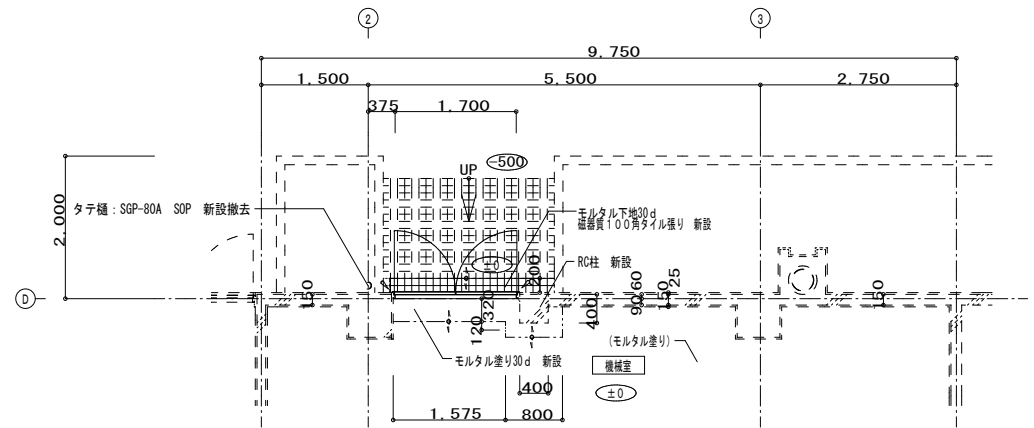


解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。

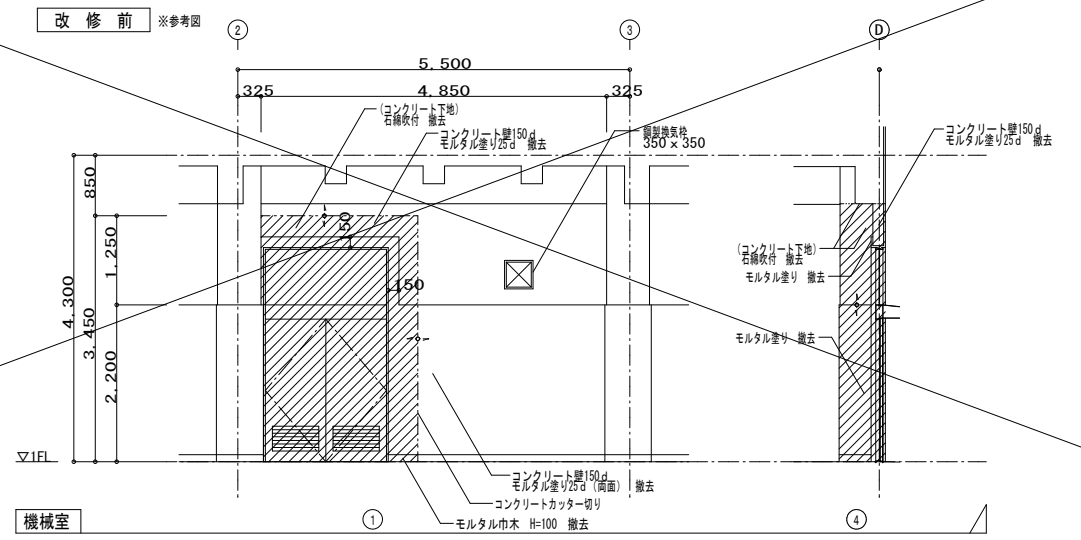


改修前 平面詳細図 1/75 ※参考図

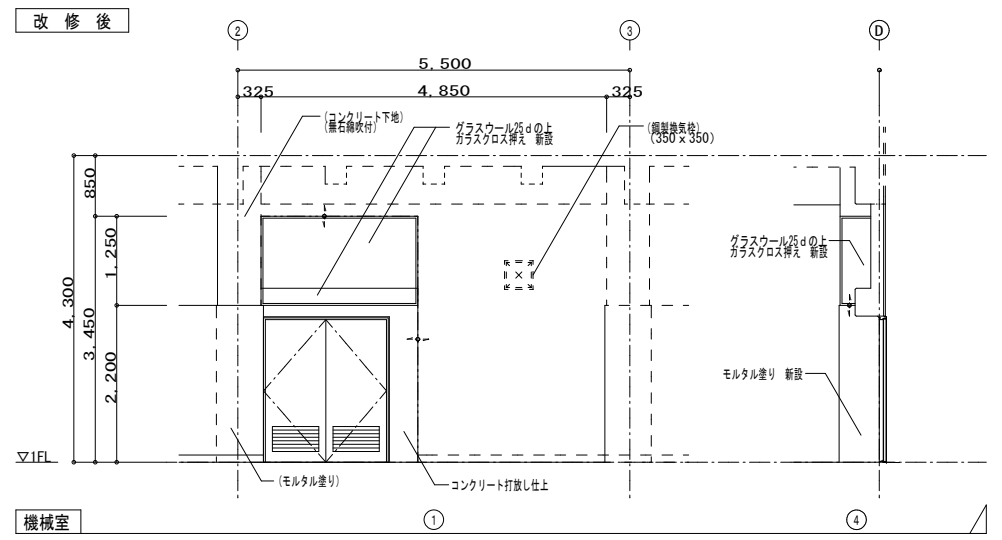
凡例  
▽ 壁カッター切りを示す。



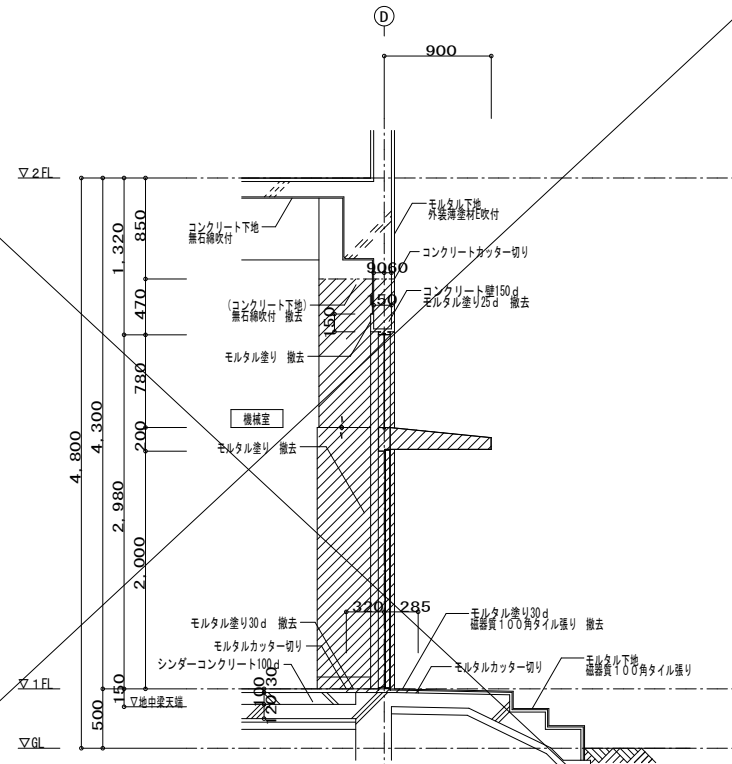
改修後 平面詳細図 1/75



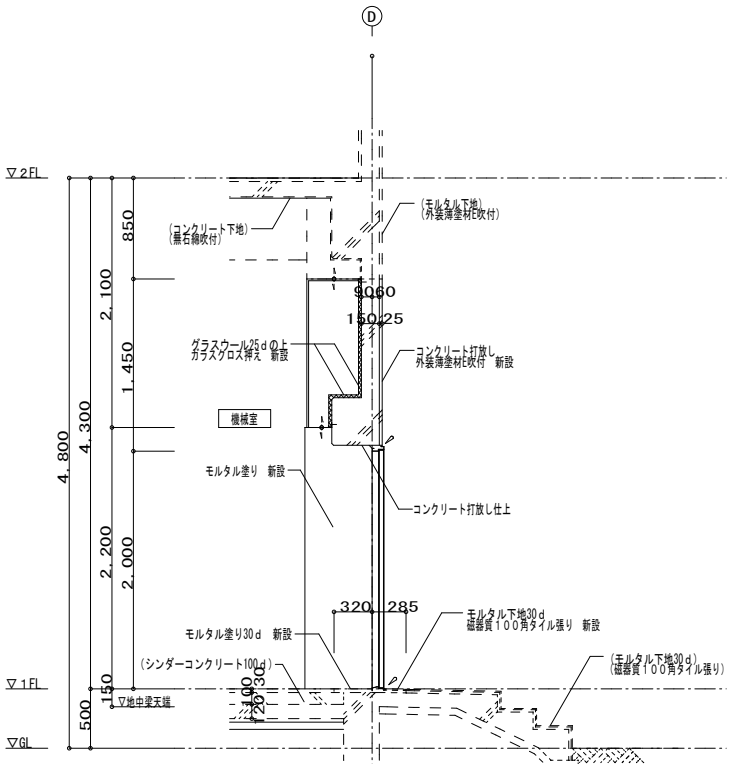
改修前 断面図



改修後 断面図

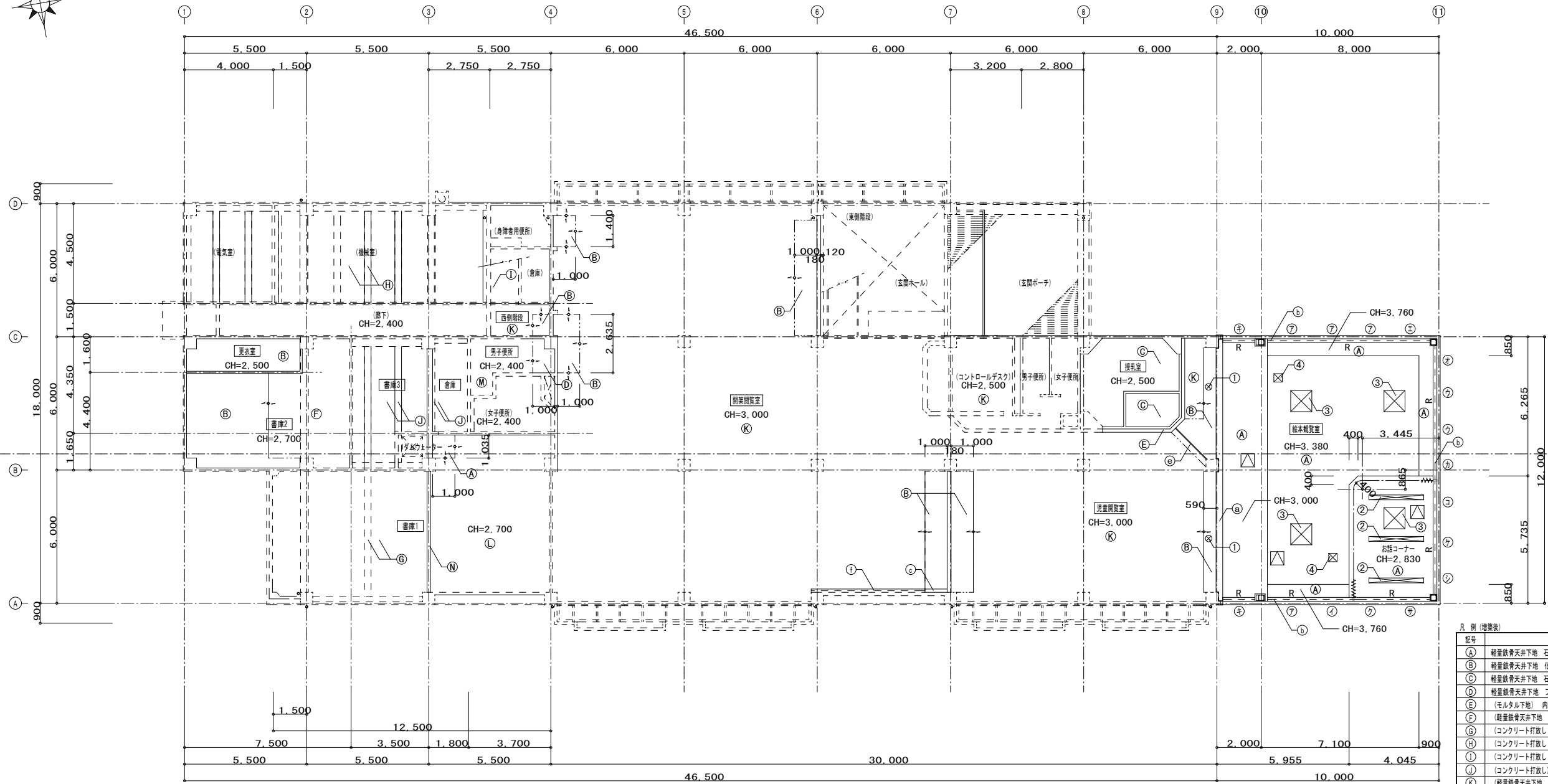
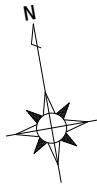


改修前 断面詳細図 1/45 ※参考図



改修後 断面詳細図 1/45

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。



改修後 1階天井伏図 1/150

ロールスクリーンリスト

記号	寸法	数量	記号	寸法	数量
⑦	1,950 x 2,760	4	⑦	1,910 x 1,830	1
⑧	1,910 x 2,760	1	⑧	1,860 x 1,830	1
⑨	1,860 x 2,760	2	⑨	1,825 x 1,830	1
⑩	1,525 x 2,760	1	⑩	1,525 x 1,830	1
⑪	1,410 x 2,760	1	⑪	1,420 x 1,830	1
⑫	890 x 2,760	1			
⑬	1,380 x 2,000	2			

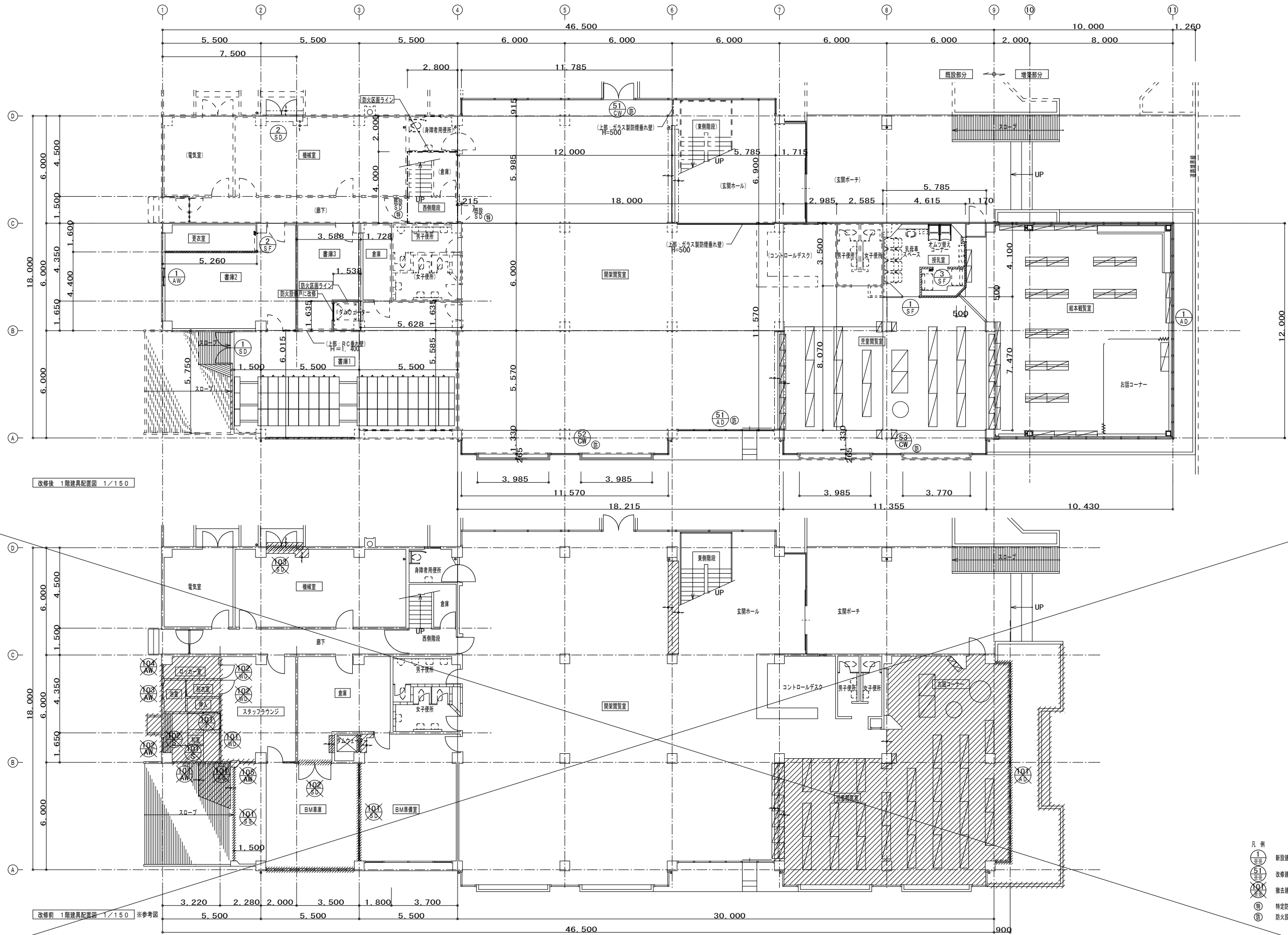
天井開口補強リスト

記号	寸法	数量
①	300φ	2
②	2,470 x 220	3
③	950 x 950	4
④	380 x 380	2

凡例 (増設後)

記号	仕上
(A)	軽量鉄骨天井下地 石膏ボード換張り9.5d ロックウール化粧吸音板張り9 新設
(B)	軽量鉄骨天井下地 化粧石膏ボード張り9.5d 新設
(C)	軽量鉄骨天井下地 石膏ボード張り9.5d ビニルクロス張り 新設
(D)	軽量鉄骨天井下地 フレキシブルボード張り4d NAD 新設
(E)	(モルタル下地) 内装用複層塗材E吹付 新設
(F)	(軽量鉄骨天井下地) 化粧石膏ボード張り9d
(G)	(コンクリート打放し) 外装塗材E吹付
(H)	(コンクリート打放し) 兼石綿吹付
(I)	(コンクリート打放し) パーライト吹付
(J)	(コンクリート打放し)
(K)	(軽量鉄骨天井下地) 化粧石膏ボード張り9d
(L)	(軽量鉄骨天井下地) 石膏ボード換張り9.5d ロックウール化粧吸音板張り12
(M)	(軽量鉄骨天井下地) フレキシブルボード張り4d
(N)	モルタル下地 外装塗材E吹付 新設
(a)	アルミ製EXP. J C=100用 新設
(b)	ロールスクリーン、アルミ製ロールスクリーンボックス 新設
(c)	木製ブラインドボックス 新設
(d)	アコーディオンドア (両引き) 8,700W x 2,810H 新設
(e)	案内サイン 新設
(f)	縦型ブラインド 取外後旧 6,000W x 2,200H
(△)	アルミ製天井点検口 600 x 600 3ヶ所
- - -	既存のままを示す。

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。

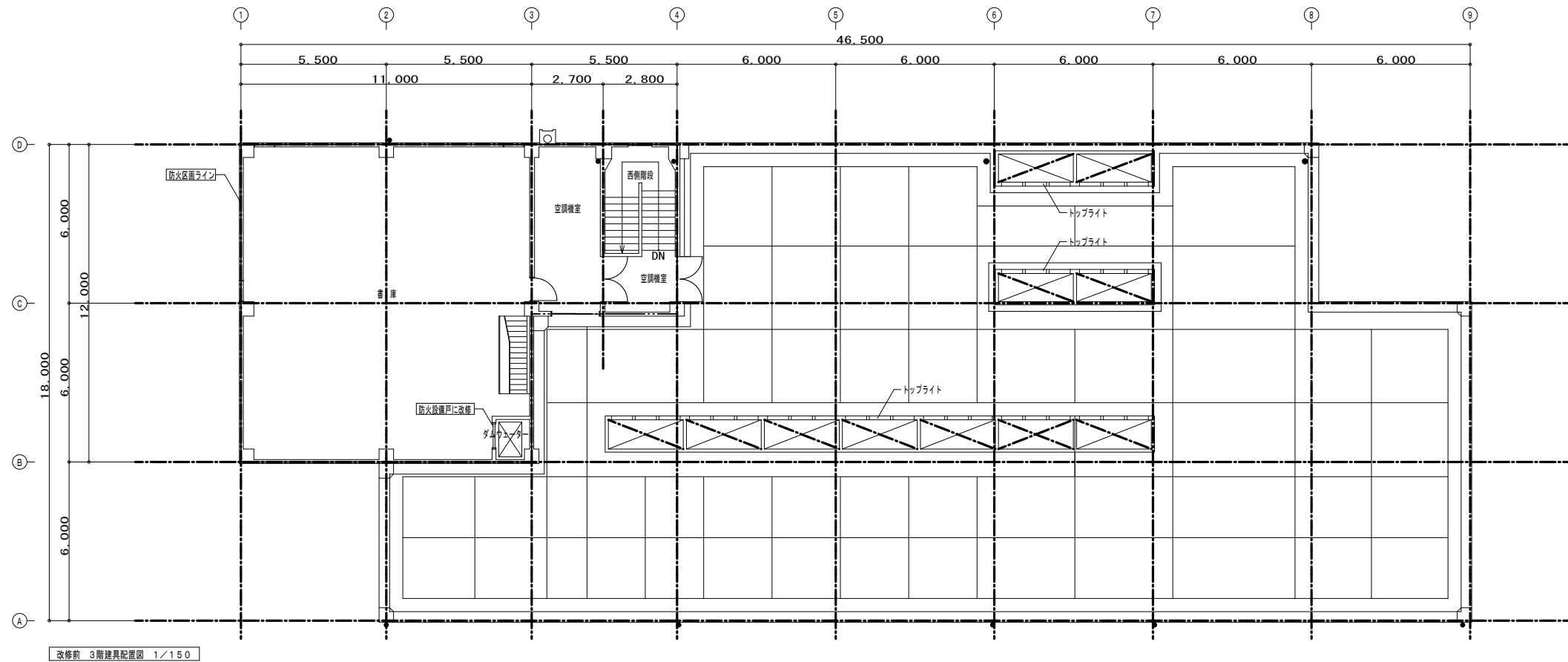


改修後 1階建具配置図 1/150

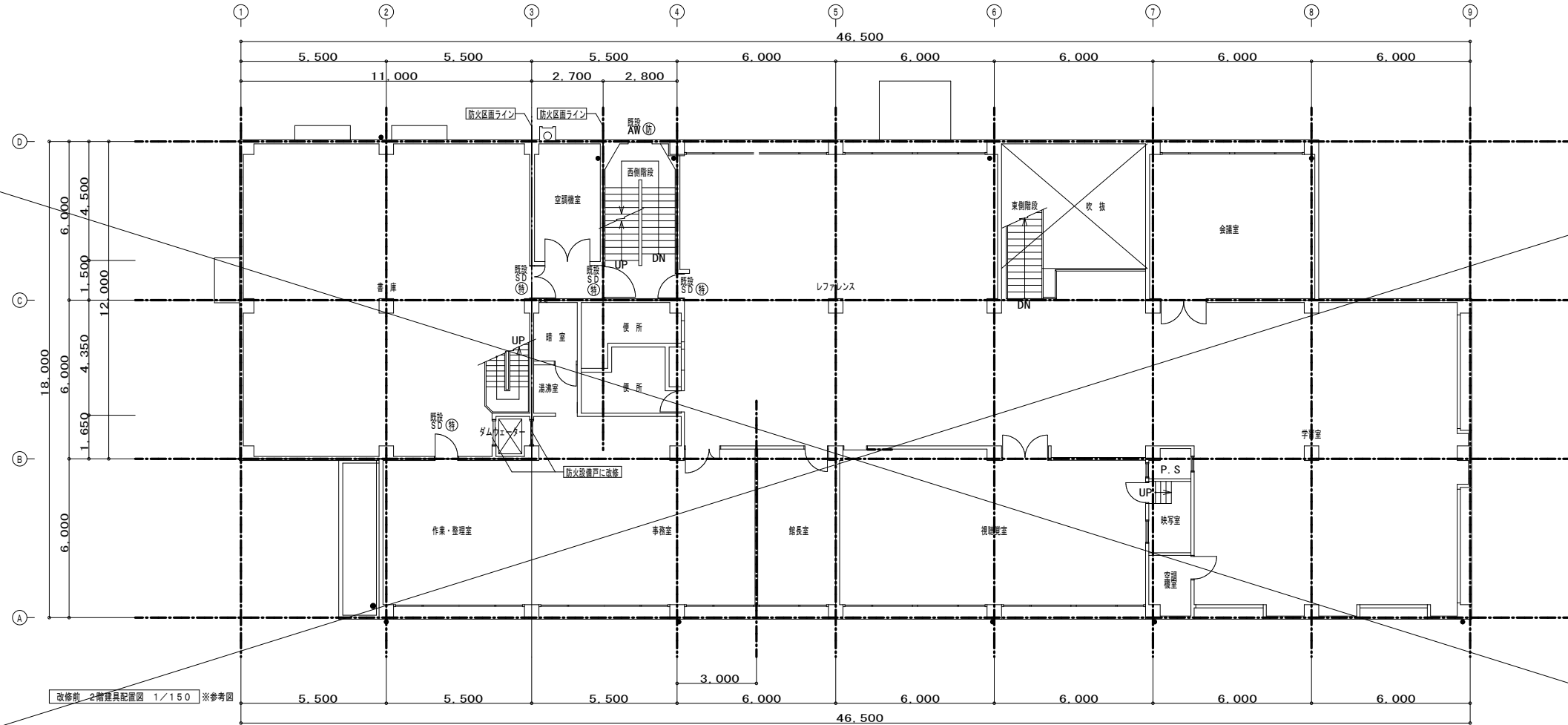
改修前 1階建具配置図 1/150 ※参考図

- 凡例
- ① 新設建具を示す。
  - ② 改修建具を示す。
  - ③ 撤去建具を示す。
  - ④ 特定防火設備を示す。
  - ⑤ 防火設備を示す。

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。



改修前 3階建具配置図 1/150



改修前 2階建具配置図 1/150 ※参考図

- 凡例
- ① 新設建具を示す。
  - ⑤ 改修建具を示す。
  - ⑩ 撤去建具を示す。
  - ㊦ 特定防火設備を示す。
  - ㊧ 防火設備を示す。

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。

記号	① AW	アルミ製引違い窓	① SD	鋼製両開き扉	② SD	鋼製両開き扉 固定ガラリ付	① SF	ステンレス製三方枠	② SF	ステンレス製三方枠	③ SF	ステンレス製三方枠												
位置	書庫2	1	書庫1	1	機械室	1	授乳室	1	更衣室	1	授乳室	1												
縮尺	1/75		1/75		1/75		1/75		1/75		1/75													
図面																								
仕様	B-2種	70	SOP	130	SOP	100	HL	120	HL	120	HL	120												
金物	クレセント、戸車、引手、アルミ製縁線 55x25 アルミ製水切り W=90			レバーハンドル錠、丁番、ドアクローザー (ストップ付) フランシス差し、ステンレス管覆 (特約)			ステンレス管覆 (40x20)																	
障子	型板ガラス4d			型板ガラス4d																				
備考	新設建具			新設建具			新設建具			新設建具														
記号	① AD	アルミ製Fix窓 外開し窓付																						
位置	基本観覧室	1																						
縮尺	1/150																							
図面																								
仕様	B-2種	150																						
金物	ラッチ錠、排煙オペレータ、アルミ製水切り W=20、アルミ製縁線 50x25																							
障子	複層ガラス：フロートガラス3d+空気層6d+フロートガラス3d																							
備考	目隠しパネル																							
記号	⑤1 AD	アルミ製片開き扉 袖・ランマ付 防火設備戸	⑤1 CW	アルミ製両開き扉 袖・ランマ付	⑤2 CW	アルミ製Fix扉	⑤3 CW	アルミ製Fix扉																
位置	書庫2	1	書庫2	1	防火設備戸	1	書庫2	1	書庫2	1	防火設備戸	1												
縮尺	1/150		1/150		1/150		1/150		1/150		1/150													
図面																								
仕様	B-2種	100																						
金物	(排煙オペレータ)			(排入扉ガラス6.8d)			(排入扉ガラス6.8d)			(排入扉ガラス6.8d)														
障子	シーリング打替え 4方枠：MS-2 10x10、ガラス：SR-1 5x5			シーリング打替え 4方枠：MS-2 10x10、ガラス：SR-1 5x5			シーリング打替え 4方枠：MS-2 10x10、ガラス：SR-1 5x5			シーリング打替え 4方枠：MS-2 10x10、ガラス：SR-1 5x5														
備考	新設建具			改修建具			改修建具			改修建具														
記号	① AW	アルミ製8連Fix窓 ランマ付	① AW	アルミ製片開き窓	① AW	アルミ製片開き窓	① AW	アルミ製滑出し窓 ランマ付	① AW	アルミ製滑出し窓	① AW	アルミ製固定ガラリ	① AW	鋼製電動シャッター										
位置	児童観覧室	1	和室	1	和室	1	浴室	1	ロッカー室	1	スタッフルーム	1	スタッフルーム	1										
縮尺	1/150		1/150		1/150		1/150		1/150		1/150	1/75	1/150											
図面																								
仕様	B-2種	100		70		70		70		70		70		70										
金物	排入扉ガラス6.8d			フロートガラス5d			フロートガラス5d			型板ガラス4d			フロートガラス5d											
障子	排入扉ガラス6.8d			フロートガラス5d			フロートガラス5d			型板ガラス4d			フロートガラス5d											
備考	撤去建具			撤去建具			撤去建具			撤去建具			撤去建具											

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。

記号	種別	位置	箇所	1/150	1/150	1/150	1/150	1/150	1/150	1/150	1/150	1/150	1/150	1/150
	鋼製両引き扉 袖・ランマ付		B1M準備室	1										
	鋼製両開き扉 ランマ付		倉庫	1										
	鋼製両開き扉 ランマ付		機庫	1										
	木製引違い戸 ランマ付		和室	1										
	木製片開き扉 ランマ付		更衣室、ロッカー室	2										
	引違い襖		和室	1										
	3枚引違い障子		和室	1										
	1枚片引き障子		和室	1										
断面														
塗装	枠巾			100										
金物														
格子														
備考														

法規チェックリスト

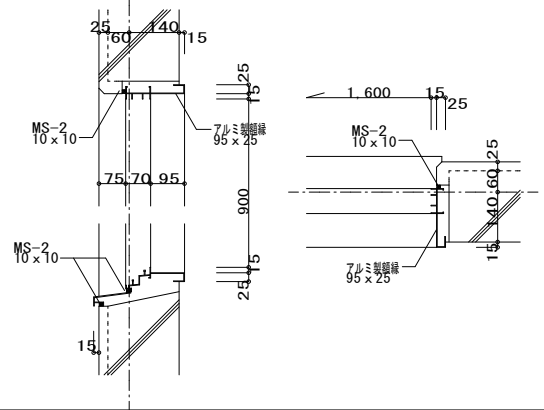
室名	室面積	採光必要面積	採光有効面積	必要採光面積	有効採光面積	必要採光面積	有効採光面積	
図書部 読書室 読書台 コンタクトデスク	$11.785 \times 0.915 = 10.7832$ $12.000 \times 5.848 = 70.176$ $18.000 \times 5.000 = 90.000$ $8.215 \times 5.570 = 45.7585$ $11.570 \times 1.330 = 15.3881$ $3.885 \times 0.265 = 1.0294$ $2.585 \times 11.570 = 29.9124$ $2.585 \times 0.070 = 0.1809$ $1.700 \times 1.000 = 1.7000$ $0.500 \times 0.500 \times 1.7 = 0.425$ $5.785 \times 7.470 = 43.2138$ $31.855 \times 1.330 = 42.3671$ $3.985 \times 0.265 = 1.0560$ $3.770 \times 0.265 = 0.9980$ $10.430 \times 12.000 = 125.160$ 合計=555.40	555.40/20=27.77	AD-1 (0.915 x 0.870) x 23 x 3 = 54.93	∴OK	555.40/20=27.77	AD-1 (0.878 x 0.700) x 16 = 9.8336 $(1.900 \times 2.300) = 4.3700$ $9.8336 + 4.3700 = 14.2036$ AD-51 (0.800 x 0.750) x 9 = 7.2000 $(0.300 \times 0.11) \times 5 = 1.6500$ $(0.800 \times 0.480) = 0.3840$ $(0.800 \times 2.000) = 1.6000$ $9.800 \times 8000 = 4272 + 1.780 = 8.13$ AD-1 (0.915 x 0.870) x 8 = 6.3684 $(0.8715 \times 0.810) \times 4 = 3.0629$ $6.3684 + 3.0629 = 9.4313$ 13.43 + 8.13 + 9.40 = 30.96 ∴OK	555.40/50=11.11	AD-1 (0.915 x 0.870) x 8 = 6.3684 $(0.8715 \times 0.810) \times 4 = 3.0629$ $6.3684 + 3.0629 = 9.4313$ AD-51 (0.800 x 0.480) x 5 = 1.9200 $(0.800 \times 0.480) = 0.3840$ $1.92 + 0.384 = 2.304$ 9.40 + 2.35 = 11.75 ∴OK
採乳室	$(4.615 \times 4.100) - (0.50 \times 0.50 \times 1/2) = 18.80$					18.80/50=0.38	建築省告示1436号4項のハ(2) ∴OK	
書庫1	$1.500 \times 5.750 = 8.6250$ $5.500 \times 6.015 = 33.0825$ $5.800 \times 1.885 = 10.9330$ 合計=81.63					81.63/50=1.63	建築省告示1436号4項のハ(2) ∴OK	
書庫2	$(7.500 \times 6.000) - (5.260 \times 1.600) = 36.58$					36.58/50=0.74	建築省告示1436号4項のハ(2) ∴OK	
書庫3	$(3.588 \times 6.000) - (1.583 \times 1.635) = 18.94$					18.94/50=0.38	建築省告示1436号4項のハ(2) ∴OK	
倉庫	$1.728 \times 4.350 = 7.52$					7.52/50=0.15	建築省告示1436号4項のハ(2) ∴OK	
更衣室	$5.260 \times 1.600 = 8.42$					8.42/50=0.17	建築省告示1436号4項のハ(2) ∴OK	

採光補正係数計算式 (A=d/n x a - β) [商業区域のため α=1.0, β=1]
総本観望室 AD-1 5.82/2.485 x 10 - 1 = 22.42 ∴A=3
採光有効面積表中の 1 は採光補正係数を示す。

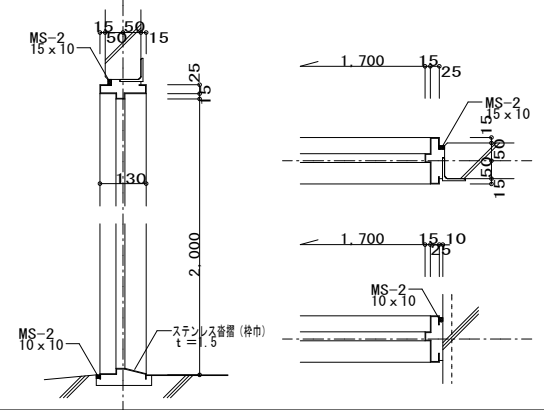
面積区画面積算出表
図書館延床面積 1,795.30㎡
防火区画 1階 西側階段 2,800 x 4,000 = 11,200
2階 ダムウェイター 1,538 x 1,635 = 2,5146
3階 書庫 11,000 x 12,000 = 132,0000
西側階段 2,800 x 6,000 = 16,8000
床面積 167.71
計 330.22㎡
※ 1,795.30 - 330.22 = 1,465.08㎡ < 1,500㎡ ∴OK

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。

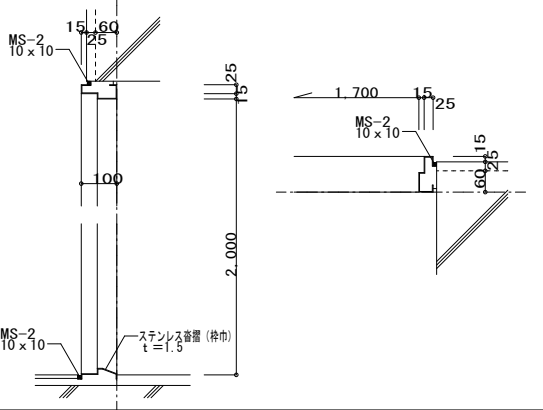
AW-1 詳細図 1/15



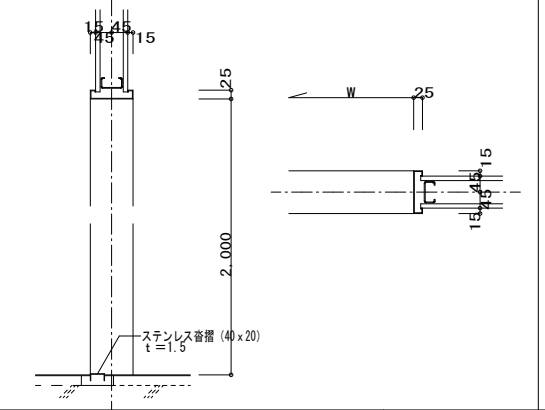
SD-1 詳細図 1/15



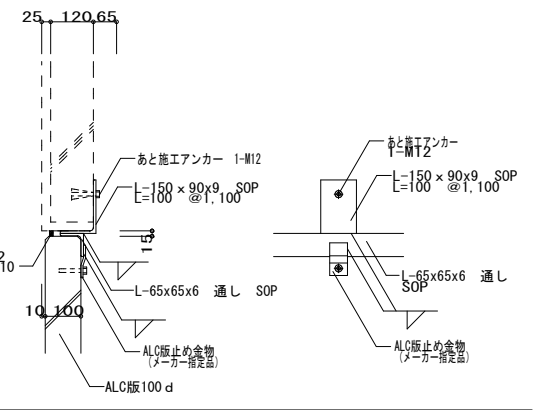
SD-2 詳細図 1/15



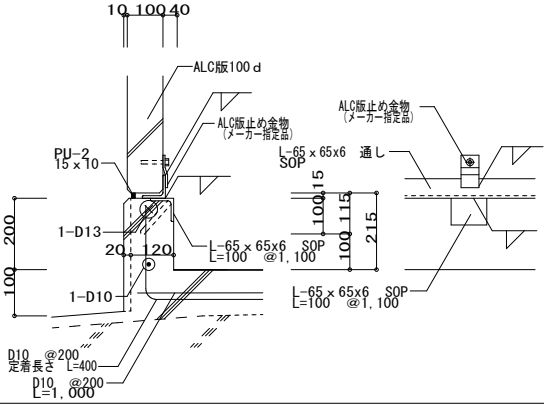
SF 詳細図 1/15



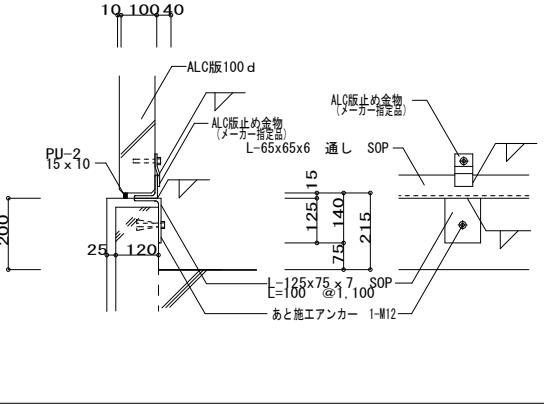
ALC版受け金物-1 詳細図 1/15



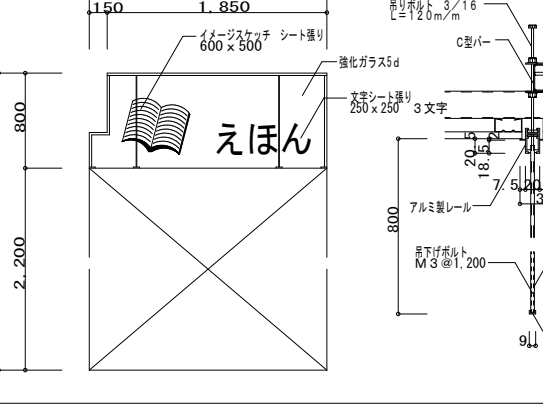
ALC版受け金物-2 詳細図 1/15



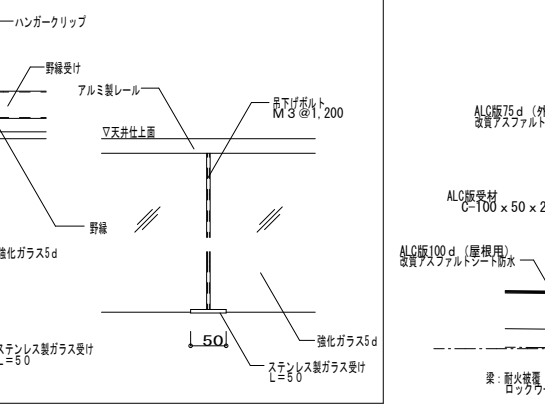
ALC版受け金物-3 詳細図 1/15



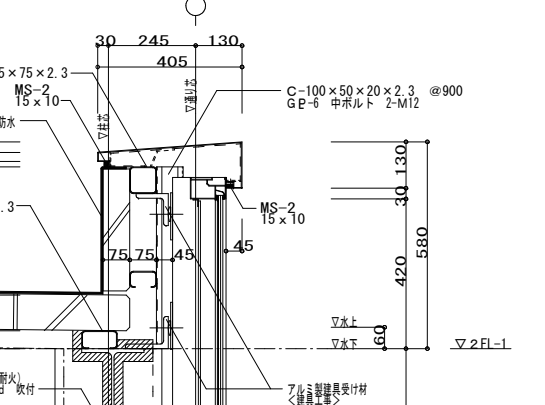
案内サイン 詳細図 1/45, 1/7



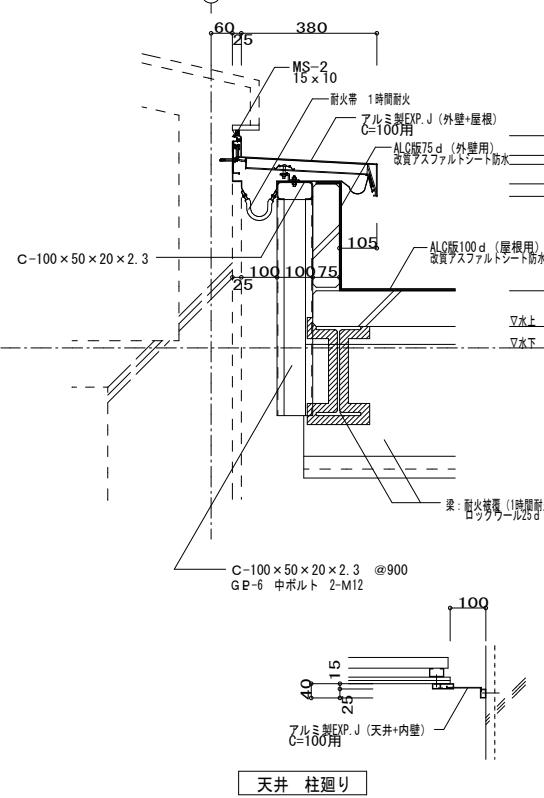
AD-1 詳細図 1/15



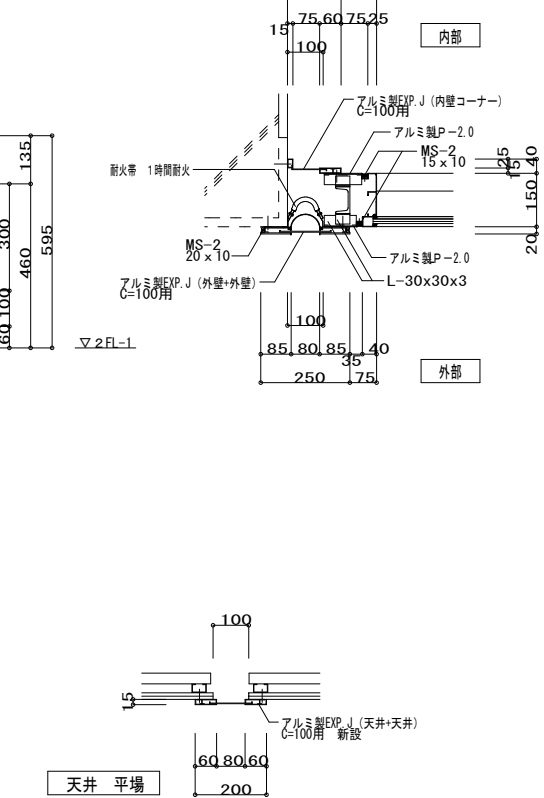
ALC版受け金物-2 詳細図 1/15



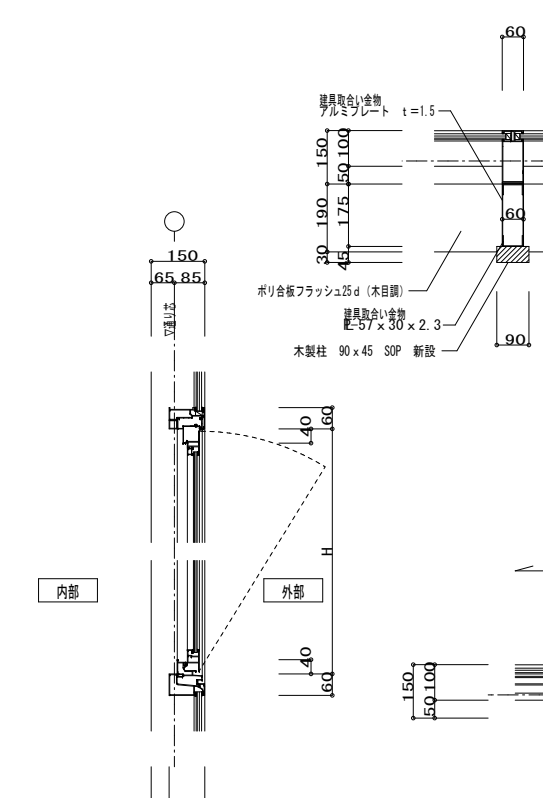
アルミ製EXP. J 詳細図 1/15



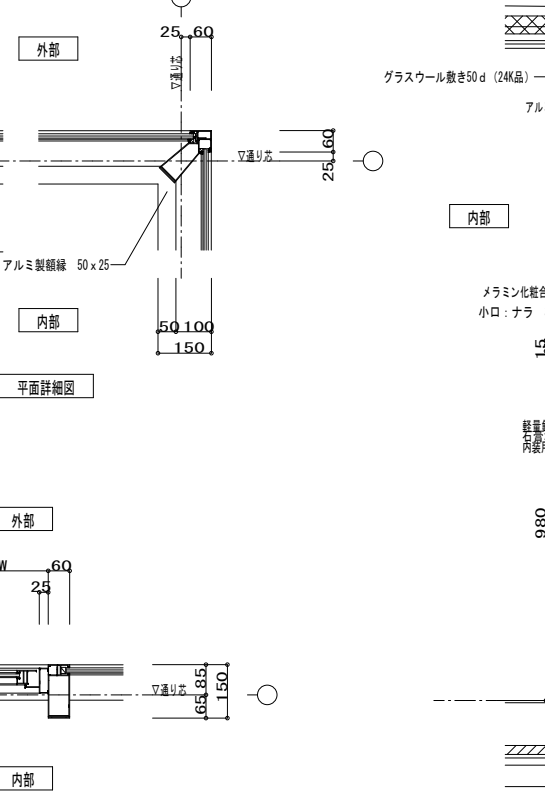
アルミ製EXP. J 詳細図 1/15



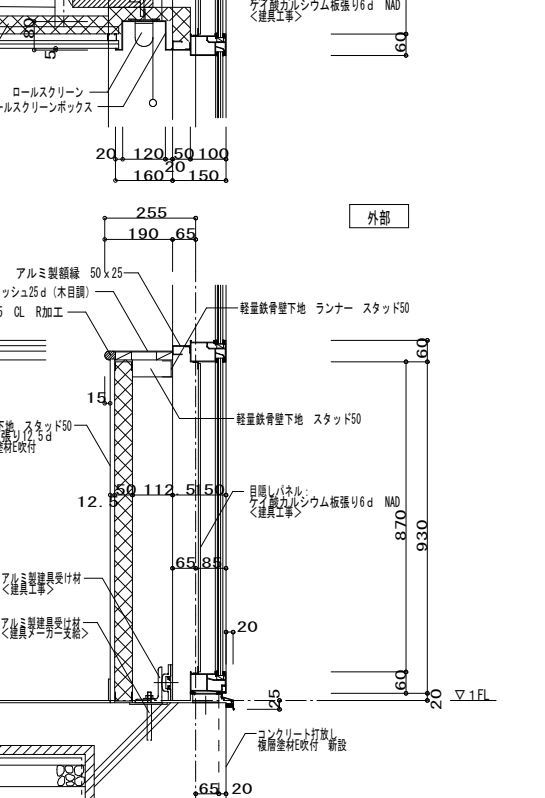
案内サイン 詳細図 1/45, 1/7



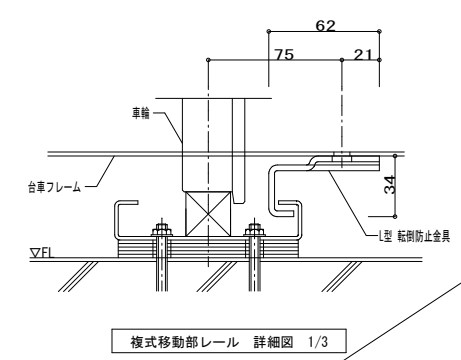
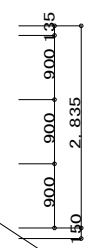
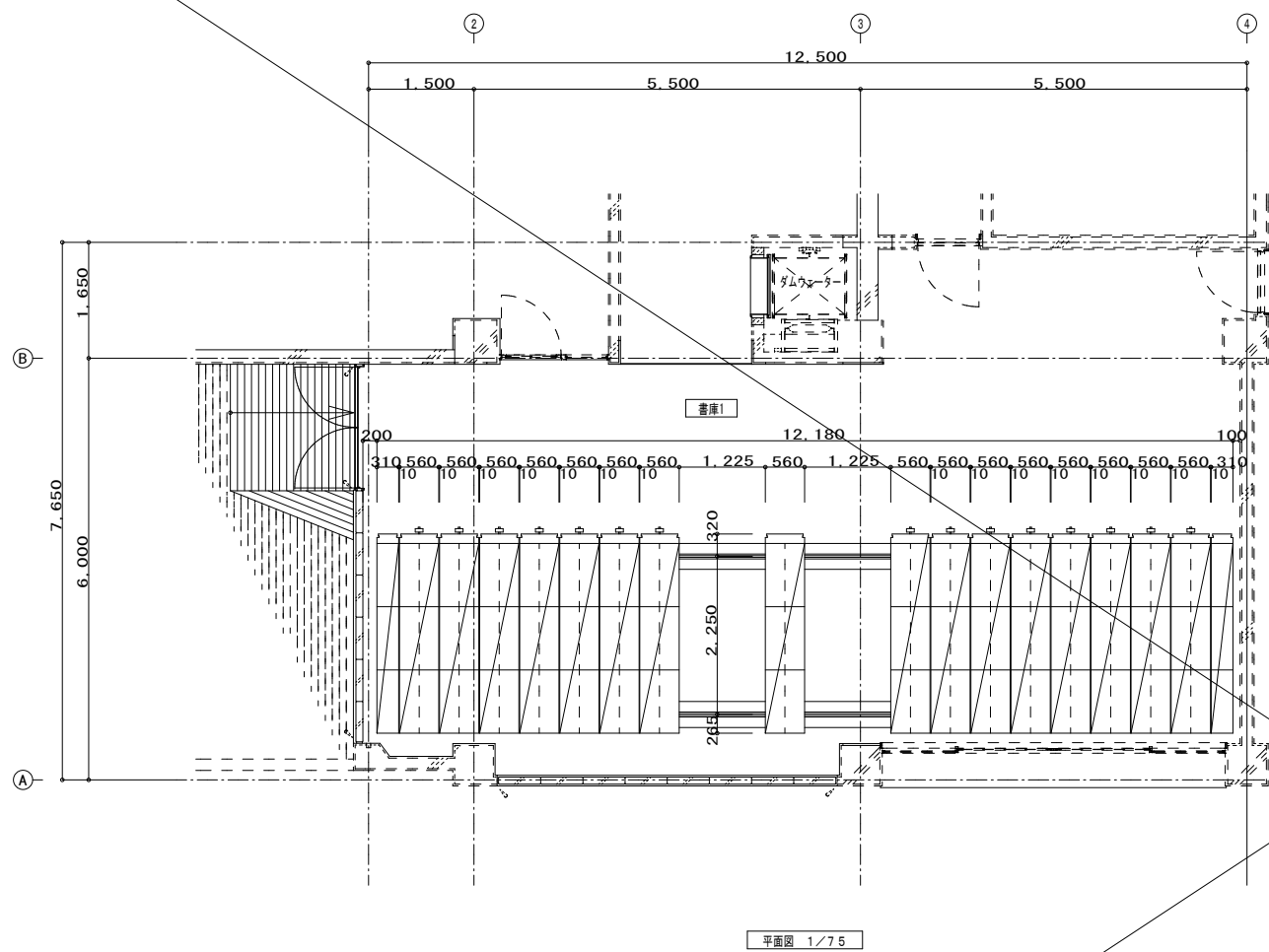
案内サイン 詳細図 1/45, 1/7



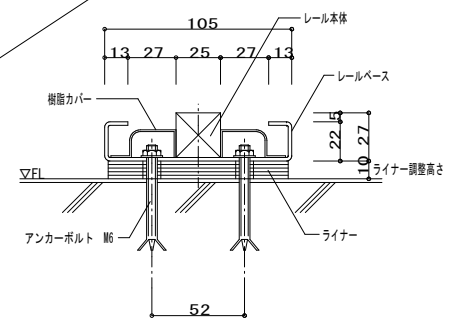
案内サイン 詳細図 1/45, 1/7



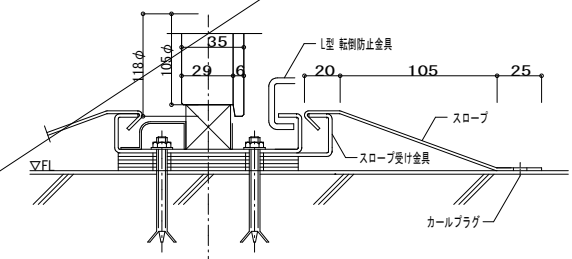
解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。



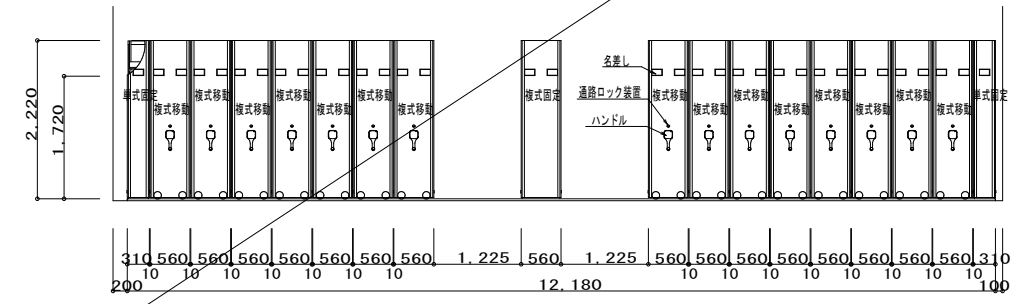
複式移動部レール 詳細図 1/3



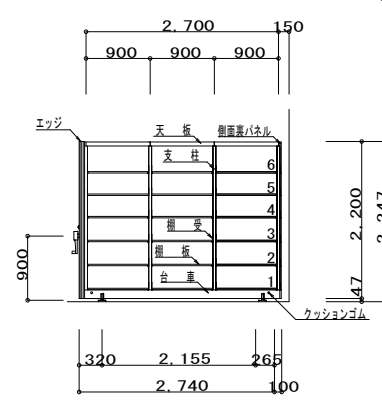
単式固定部レール 詳細図 1/3



複式移動部スロープ 詳細図 1/3



立面図 1/75

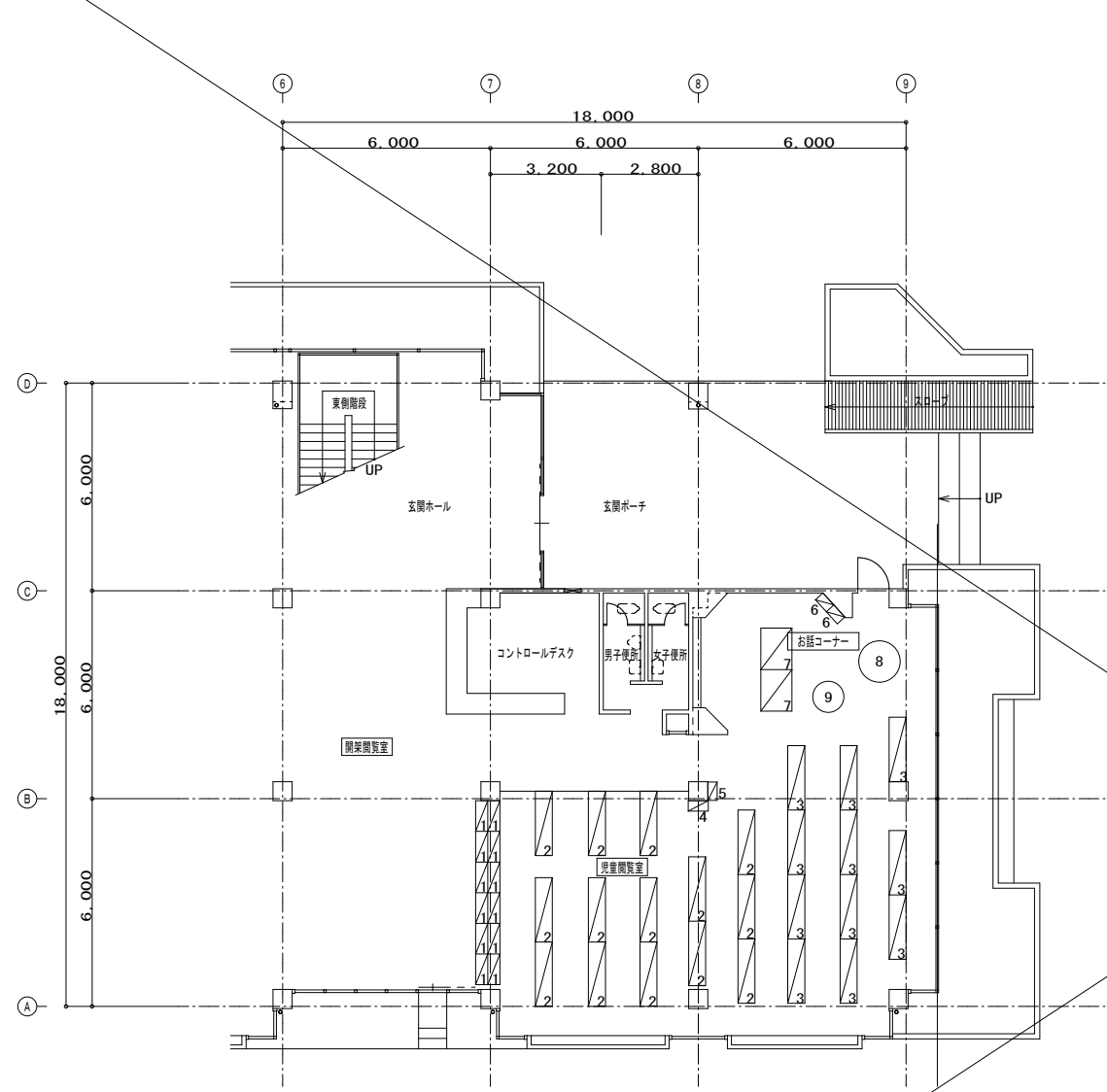


立面図 1/75

- 特記事項
1. 移動書架の仕上は、鋼板、メラミン樹脂被膜塗装とする。
  2. 移動書架の総荷重は、1連当り固定式 300kg、複式 560kg程度以上とする。
  3. 複式には、通路フリースが1開口当り1本設置とする。
  4. 上部に通路確保装置付とする。

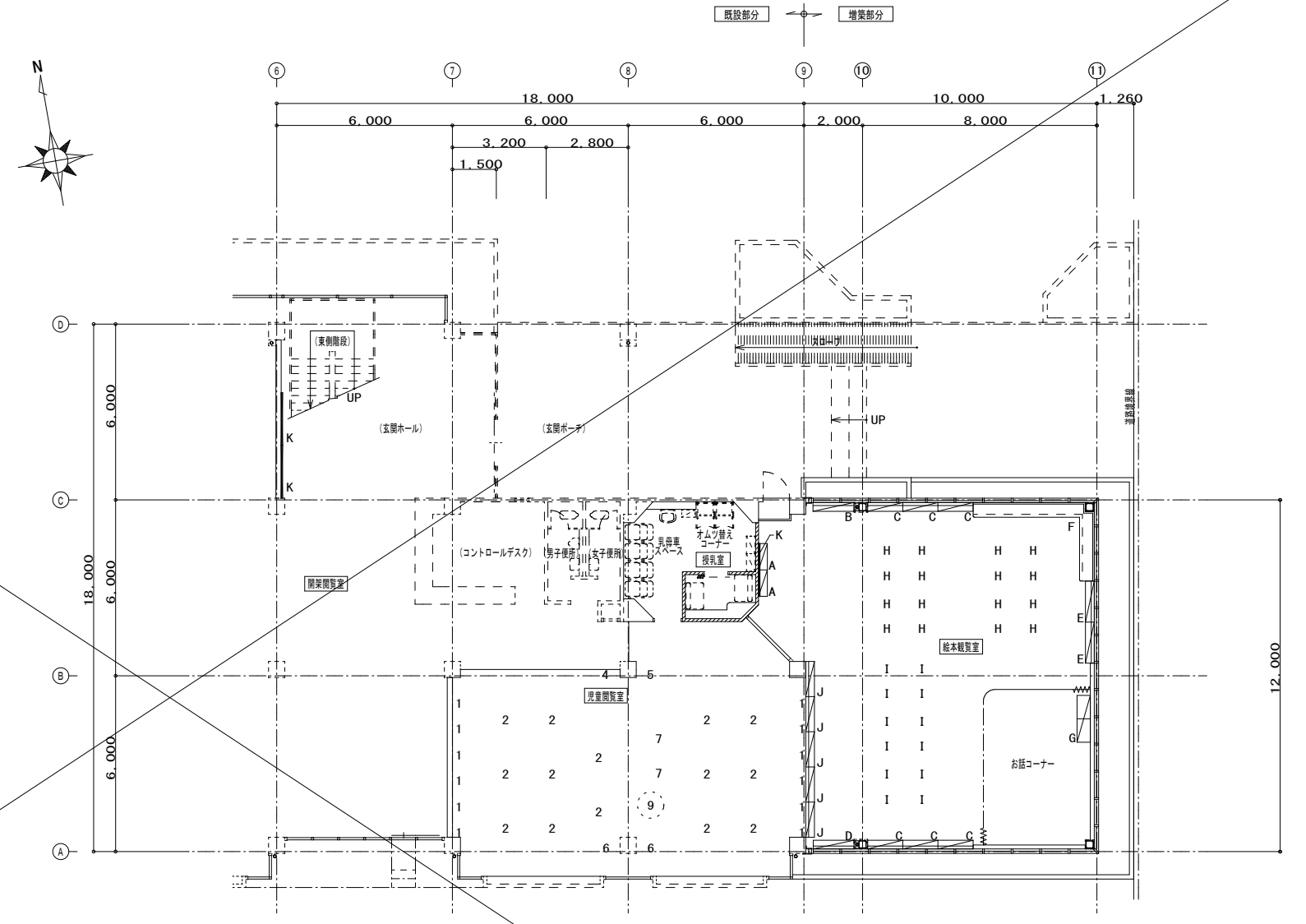
図面中の寸法等は、参考とし各メーカー仕様により施工図を作成すること。

※参考図



改修前 家具配置図 1/150

番号	備品区分	W	D	H	個数	備考
1	木製本棚	885	350	1,500	12	移設
2	木製本棚	1,860	490	1,210	14	移設
3	木製本棚	1,860	490	1,210	11	移設
4	木製本棚	580	300	740	1	移設
5	木製本棚	530	270	1,160	1	移設
6	木製本棚	470	295	900	2	移設
7	テーブル	1,200	900	585	2	移設
8	丸テーブル	1,200φ	-	570	1	移設
9	丸テーブル	900φ	-	570	1	移設



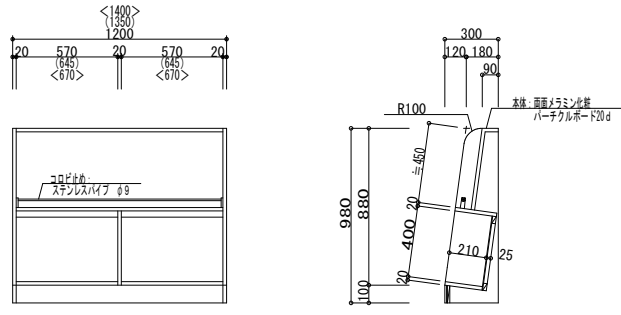
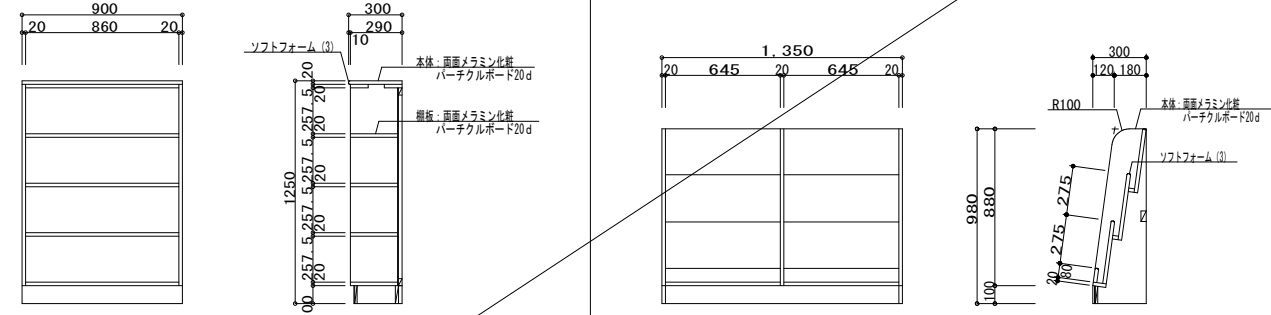
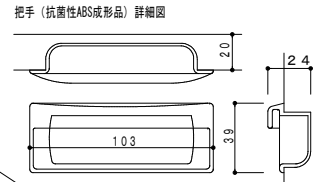
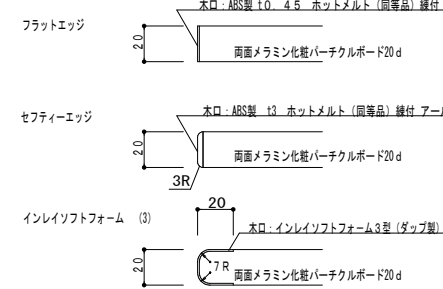
改修後 家具配置図 1/150

番号	備品区分	W	D	H	個数	備考
1	木製本棚	885	350	1,500	12	床固定
2	木製本棚	1,860	490	1,210	14	床固定
3	木製本棚	1,860	490	1,210	11	設置場所は、監督員の指示による。
4	木製本棚	580	300	740	1	床固定
5	木製本棚	530	270	1,160	1	床固定
6	木製本棚	470	295	900	2	床固定
7	テーブル	1,200	900	585	2	
8	丸テーブル	1,200φ	-	570	1	設置場所は、監督員の指示による。
9	丸テーブル	900φ	-	570	1	

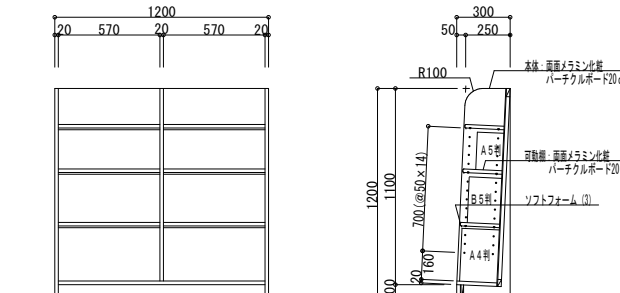
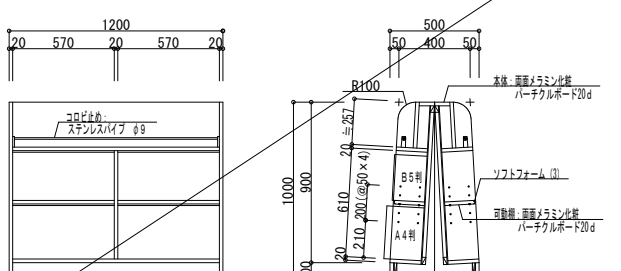
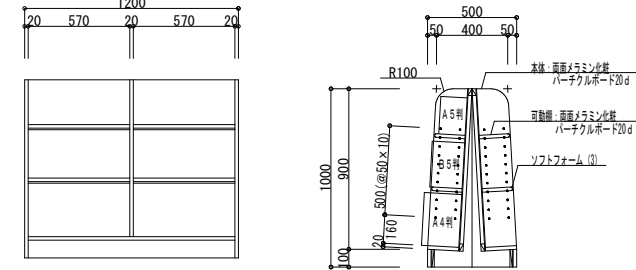
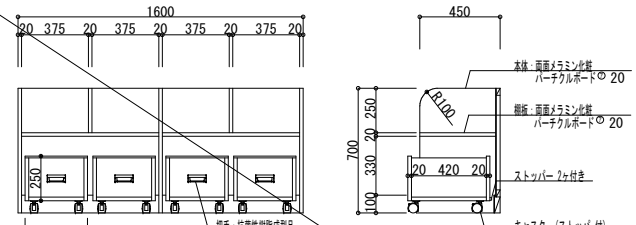
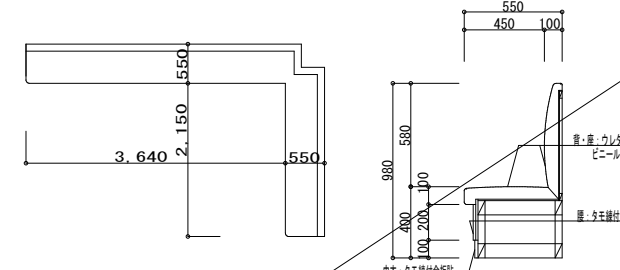
番号	備品区分	W	D	H	個数	備考
A	木製下足箱	900	300	1,250	2	床固定
B	木製新刊本棚	1,350	300	980	1	床固定
C	木製本棚	1,200	300	980	6	床固定
D	木製本棚	1,350	300	980	1	床固定
E	木製本棚	1,400	300	980	1	床固定
F	木製ベンチ	5,580	550	980	1	床固定
G	木製絵本棚	1,600	450	700	1	床固定
H	木製本棚	1,200	500	1,000	8	床固定
I	木製本棚	1,200	500	1,000	6	床固定
J	木製本棚	1,200	300	1,200	5	床固定
K	ビニレスボード	1,800	-	900	3	壁固定

- 1 本体・扉・棚板 VOC低減、抗菌機能付両面メラミン化粧パーティクルボード厚さ20mmを使用すること。  
(耐膨潤性を備えたMタイプを使用、国内産木材チップを使用すること。F☆☆☆☆JIS-AS908適合品)
- 2 木口処理 本体は背面の見え隠れ部を含めてフラットエッジ(ABS樹脂をホットメルト糊付)加工とすること。  
天板・扉板の前面はソフトフォーム(ダブ製耐熱性酢酸ビニール又はホットメルト糊付)加工とすること。  
又はセフティエッジ (ABS製 厚さ3mmホットメルト糊付)加工を選択可とすること。
- 3 裏板 ポリ化粧合板☆☆☆厚さ4mmを使用し片面フラッシュ(裏板は450mmピッチ程度に格子状)加工とすること。
- 4 巾木・台輪 合板下地ポリ合板貼り 厚さ18mmを使用すること。
- 5 把手 把手は抗菌性の樹脂成型品 (ABS製) を使用すること。
- 6 棚板受け 棚板受けはステンレス製タボのネジ込み式を使用し、棚板はタボ受けシャクリ加工とすること。
- 7 その他 製作はISO9001 14001取得工場かつ日本家具保証協会認定工場とすること。  
製作に当たり品質証明書及び、材料、接着材の安全データシートを提出し承認を受けて製造すること。  
学校環境衛生基準のVOC数値(別表)に対して、製品としての参考測定データ を提出すること。

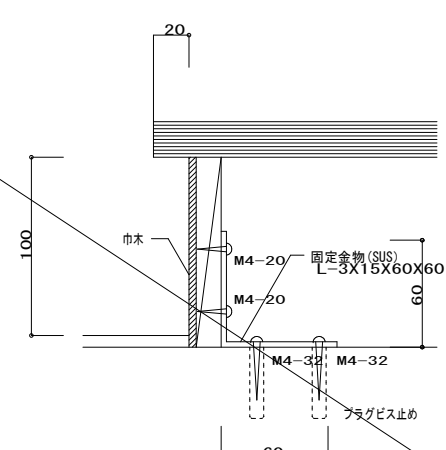
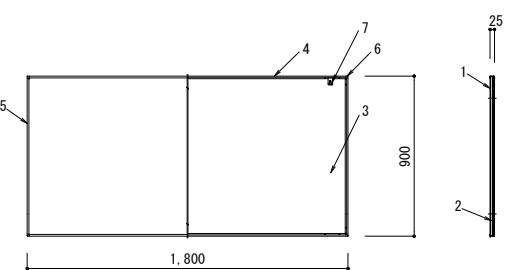
木口形状詳細図

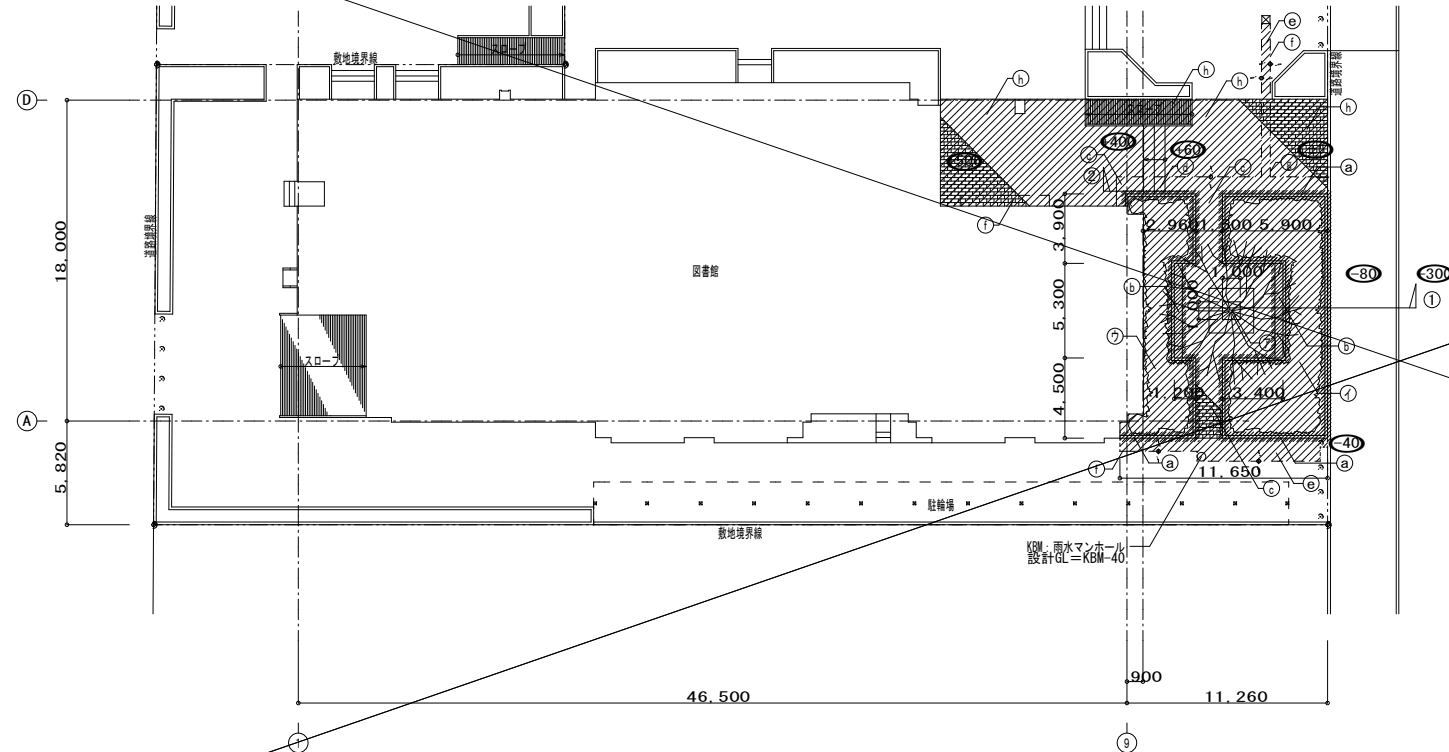


<> 内寸法は、D 厚=1350とする。  
<> 内寸法は、D 厚=1400とする。



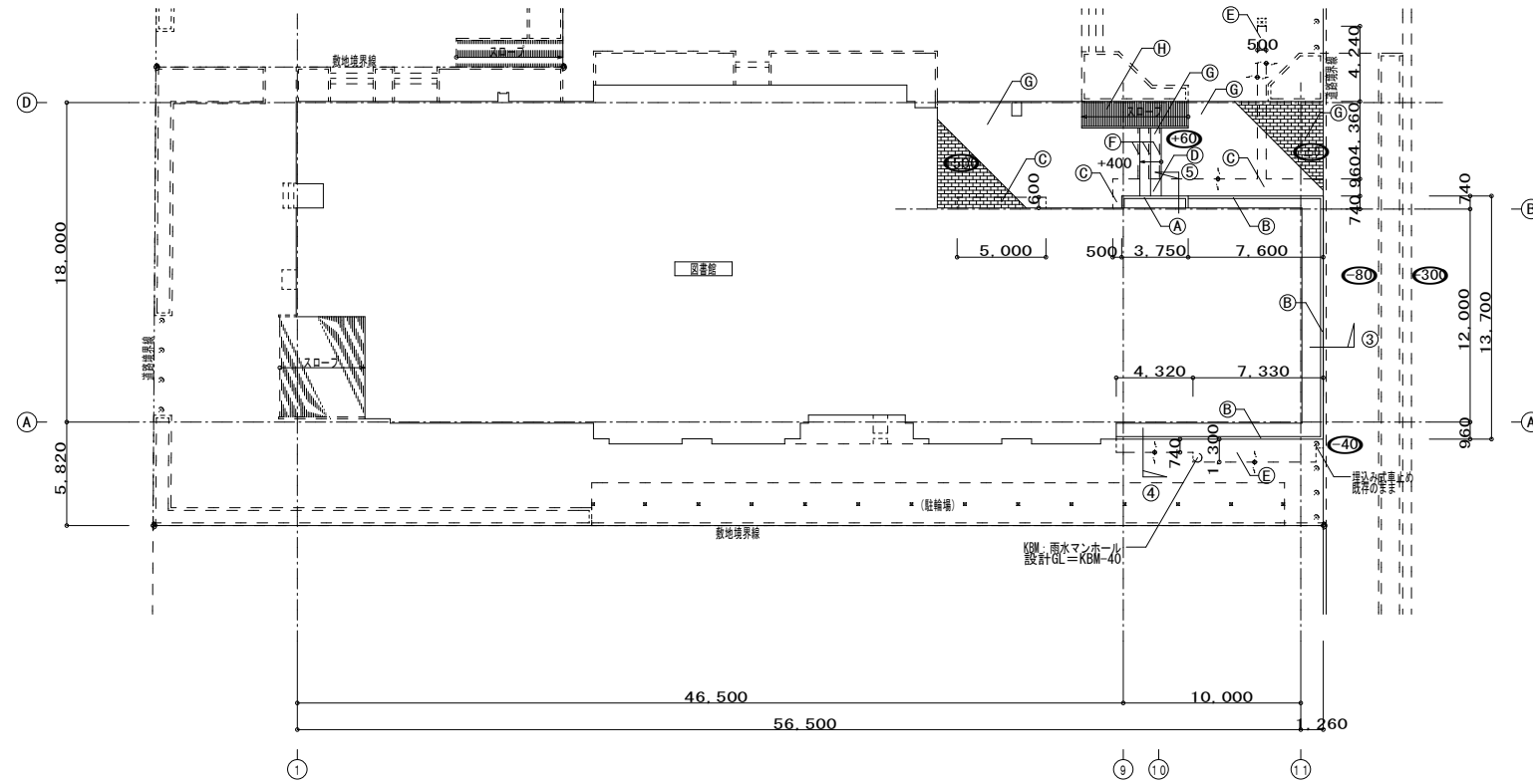
部品名	数量	材質
1 裏板材	1	両面メラミン化粧シート
2 天板材	1	パーティクルボード
3 裏板材	1	両面メラミン化粧シート
4 脚柱	2	アルミ
5 脚柱	2	アルミ
6 コーナーキャップ	4	ABS
7 角リボルト	2	アルミ





現況配置図 1/300 ※参考図

凡例  
 ① 設計図からのレベルを示す。  
 ② 撤去範囲を示す。



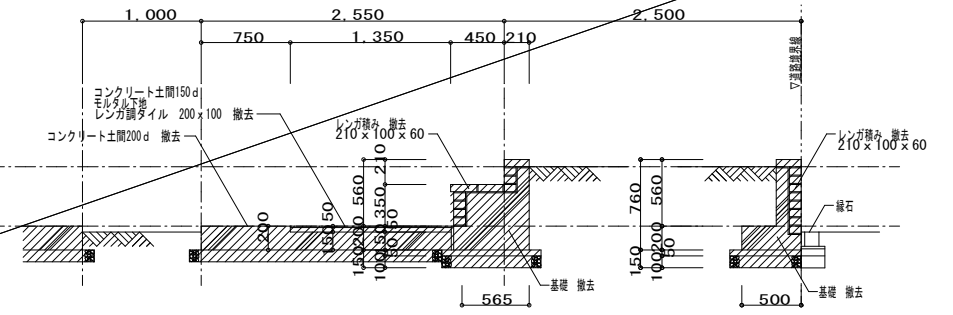
外構配置図 1/300

凡例 (改修前) ※参考図

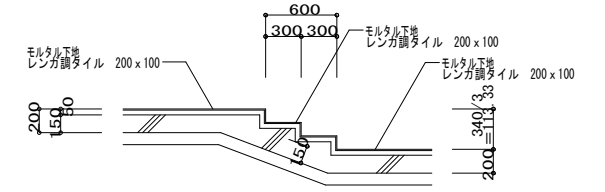
記号	撤去	仕上
①	花壇	撤去
②	ベンチ	撤去
③	コンクリート土間	レンガ調タイル 撤去
④	コンクリート階段	レンガ調タイル 撤去
⑤	アスファルト舗装	撤去 表層: 30d、路盤150d
⑥	アスファルトカッター切り	
⑦	コンクリートカッター切り	
⑧	モルタル下地	レンガ調タイル 撤去

凡例 (改修後)

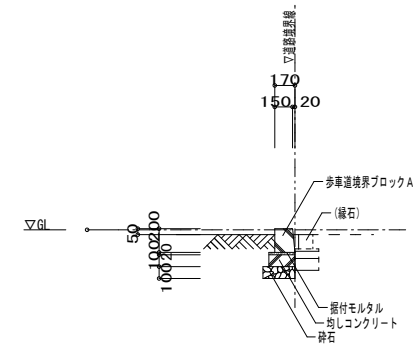
記号	樹名	樹高	幹周	枝張り	数量	備考
⑦	サクラ	9.00	1.00	8.00	1本	撤去
⑧	サツキ	0.50			120本	芝生移植
⑨	ツツジ	0.50			65本	撤去



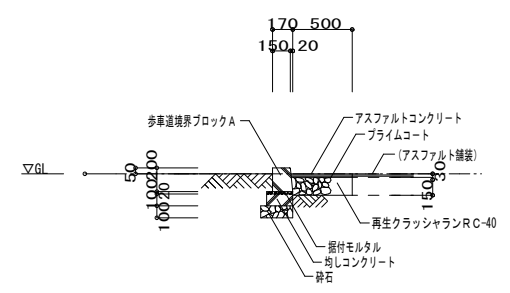
① 断面詳細図 1/45 ※参考図



② 断面詳細図 1/45 ※参考図



③ 断面詳細図 1/45



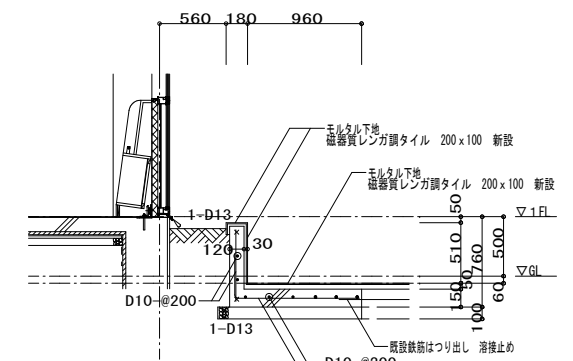
④ 断面詳細図 1/45

凡例 (改修後)

記号	撤去	仕上
①	花壇	新設
②	緑石-1 (歩道境界ブロックA)	新設
③	コンクリート土間	磁器質200x100レンガ調タイル 新設
④	コンクリート階段	磁器質200x100レンガ調タイル 新設
⑤	アスファルト舗装	新設
⑥	モルタル下地	磁器質100角段タイル 新設
⑦	モルタル下地	磁器質200x100角レンガ調タイル 新設
⑧	モルタル下地	磁器質100角スロープタイル 新設

凡例 (改修後)

記号	樹名	樹高	幹周	枝張り	数量	備考
⑦	サツキ	0.50			50本	移植



⑤ 断面詳細図 1/45

解体特記事項  
 1階フロアラインより下は存置とする。

一般事項		溶接開先標準																																																																																																	
1. 構造種別 鉄骨構造 2. 構造形式 X方向 ラーメン構造 Y方向 ラーメン構造 3. 使用材料 コンクリート 普通コンクリート 設計基準強度 $F_c=21\text{N/mm}^2$ 鉄筋 JIS G 3112 SD295A (D16以下) 規格品 SD345 (D19以上) 規格品 鉄骨 JIS G 3101 大梁 : SS400 規格品 柱梁 : SS400 規格品 柱 : SS400 規格品 鋼板 : SS400 規格品 トルシア形 高力ボルトのセット JSS II 09 2種 (S10T) 国土交通大臣認定品 六角ボルト・ナット JIS B 1180 SS400 規格品 柱脚 露出型弾性固定柱脚 (既製品) 仕様 < J250-B同等 > 建築用ターンバックル JIS G 5440~5542 4. 鉄筋記号 <table border="1"> <tr> <td>記号</td> <td>•</td> <td>×</td> <td>∅</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>呼び名</td> <td>D10</td> <td>D13</td> <td>D16</td> <td>D19</td> <td>D22</td> </tr> </table> 5. 鉄筋継手 重ね継手とする。(但し、D19以上は圧接継手とする。) 6. 基礎形式 回転圧入鋼管杭による直接基礎 長期耐力杭 300kN/m <sup>2</sup> 7. 地業 <table border="1"> <tr> <td>位置</td> <td>捨コンクリート</td> <td>砕石</td> </tr> <tr> <td>基礎下</td> <td>50</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>地中梁下</td> <td>50</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>土間下</td> <td>-</td> <td>60</td> </tr> </table> 8. 増築予定 無し		記号	•	×	∅	○	○	呼び名	D10	D13	D16	D19	D22	位置	捨コンクリート	砕石	基礎下	50	60	地中梁下	50	60	土間下	-	60	1. この開先標準における対象板厚は、下層表示の場合、上層を40mmとする。 2. アーク手溶接で切断に用いる被覆アーク溶接棒の種類は、ルート間隔、板厚および溶接姿勢により2.6~5mmを使い分けるとする。 3. 完全溶込み溶接で裏当て金のない開先は、片側を溶接後裏はつりを行なう。 4. 溶接姿勢の記号 F: 下向き H: 水平または横向き V: 立向き O: 上向き																																																																									
記号	•	×	∅	○	○																																																																																														
呼び名	D10	D13	D16	D19	D22																																																																																														
位置	捨コンクリート	砕石																																																																																																	
基礎下	50	60																																																																																																	
地中梁下	50	60																																																																																																	
土間下	-	60																																																																																																	
溶接方法 記号 M B 1 4 11 21 24 アーク手溶接 T 2 5 12 25 G ガスシールドアーク半自動溶接 C 3 6 13 26 かど継手 適用板厚 6 < T ≤ 19 6 ≤ T 19 ≤ T T ≤ 6 T ≤ 6 各寸法 G R α <sub>1</sub> 0 2 45° 7 2 35° 0 2/3(T-R) 2 1/3(T-R) 45° 60° 0 T 溶接姿勢 F. H. V. O F. H. V. O F. H. V. O F. H. V. O F. H. V. O S B 突合せ継手 サブアーク自動溶接 T 52 55 62 72 75 T継手 C 53 56 63 73 76 かど継手 適用板厚 12 < T <sub>1</sub> (T <sub>2</sub> ) ≤ 22 (19) 12 < T 22 (19) < T <sub>1</sub> (T <sub>2</sub> ) T ≤ 12 T ≤ 12 各寸法 G D <sub>1</sub> R α <sub>1</sub> 0 T-R 6 7 T-R 2 35° 0 1/2(T-R) 6 1/2(T-R) 60° 60° 0 6 6 溶接姿勢 F F F F F		[FL] フレア溶接 (単位mm) 記号 FL1 FL2 FL3 形状図 サイズ 3 ≤ T の場合 S=T 3 > T の場合 S=3 S=d/2 [F] すみ肉溶接 (単位mm) 重ね継手かど継手 すみ肉溶接のサイズ <table border="1"> <tr> <td>T<sub>1</sub> ≤ T<sub>2</sub></td> <td>T<sub>1</sub></td> <td>S</td> </tr> <tr> <td>T<sub>1</sub> &lt; 4</td> <td>1.5T<sub>1</sub></td> <td>19 11</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>3</td> <td>22 13</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>4</td> <td>25 15</td> </tr> <tr> <td>6~7</td> <td>5</td> <td>28 17</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>6</td> <td>32 19</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>7</td> <td>36 21</td> </tr> <tr> <td>10~11</td> <td>8</td> <td>40 24</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>13~14</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>11</td> <td></td> </tr> <tr> <td>16</td> <td>12</td> <td></td> </tr> </table> T継手 すみ肉溶接のサイズ 注) ①内値は自動溶接に適用する。 <table border="1"> <tr> <td>T<sub>1</sub> ≤ T<sub>2</sub></td> <td>T<sub>1</sub></td> <td>S</td> <td>T<sub>1</sub></td> <td>S</td> </tr> <tr> <td>T<sub>1</sub> &lt; 4</td> <td>1.5T<sub>1</sub></td> <td>19</td> <td>11</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>3</td> <td>22</td> <td>13</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>4</td> <td>25</td> <td>15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6~7</td> <td>5</td> <td>28</td> <td>17</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>6</td> <td>32</td> <td>19</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>7</td> <td>36</td> <td>21</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10~11</td> <td>8</td> <td>40</td> <td>24</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>9</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>13~14</td> <td>10</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>11</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>16</td> <td>12</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> 16 < T [P] 部分溶込み溶接 (単位mm) 溶接方法 記号 P1 P2 形状図 サイズ 適用板厚 12 < T ≤ 40 16 ≤ T 各寸法 G R α <sub>1</sub> 0 2 45° 0 1/2(T-R) 2 45° 溶接姿勢 F. H. V. O F. H. V. O 共通事項 鉄骨の製作に当たっては、建設大臣官房官庁営繕部監修「建築鉄骨設計基準及び同解説」(平成10年版)に準拠して行う。 鉄骨の接合部は、建設省住宅局建築指導課監修「SCSS-H97 鉄骨構造標準接合部」に準拠する。		T <sub>1</sub> ≤ T <sub>2</sub>	T <sub>1</sub>	S	T <sub>1</sub> < 4	1.5T <sub>1</sub>	19 11	4	3	22 13	5	4	25 15	6~7	5	28 17	8	6	32 19	9	7	36 21	10~11	8	40 24	12	9		13~14	10		15	11		16	12		T <sub>1</sub> ≤ T <sub>2</sub>	T <sub>1</sub>	S	T <sub>1</sub>	S	T <sub>1</sub> < 4	1.5T <sub>1</sub>	19	11		4	3	22	13		5	4	25	15		6~7	5	28	17		8	6	32	19		9	7	36	21		10~11	8	40	24		12	9				13~14	10				15	11				16	12			
T <sub>1</sub> ≤ T <sub>2</sub>	T <sub>1</sub>	S																																																																																																	
T <sub>1</sub> < 4	1.5T <sub>1</sub>	19 11																																																																																																	
4	3	22 13																																																																																																	
5	4	25 15																																																																																																	
6~7	5	28 17																																																																																																	
8	6	32 19																																																																																																	
9	7	36 21																																																																																																	
10~11	8	40 24																																																																																																	
12	9																																																																																																		
13~14	10																																																																																																		
15	11																																																																																																		
16	12																																																																																																		
T <sub>1</sub> ≤ T <sub>2</sub>	T <sub>1</sub>	S	T <sub>1</sub>	S																																																																																															
T <sub>1</sub> < 4	1.5T <sub>1</sub>	19	11																																																																																																
4	3	22	13																																																																																																
5	4	25	15																																																																																																
6~7	5	28	17																																																																																																
8	6	32	19																																																																																																
9	7	36	21																																																																																																
10~11	8	40	24																																																																																																
12	9																																																																																																		
13~14	10																																																																																																		
15	11																																																																																																		
16	12																																																																																																		

特記事項

1. 本基準図は鉄骨の工場溶接、および工事現場溶接を行なう場合に適用する。  
 2. 余盛高さおよび完全溶込み溶接T継手の補強すみ肉溶接の製作目標値は、下記による。  
 注) この数値を超えた場合には、JASS 6 鉄骨工事の付則6、鉄骨精度検査基準内の限界許容差と比較し、これを超える場合は、係員と協議し必要な処置をとるものとする。

余盛高さ		補強すみ肉溶接	
突合せ継手	すみ肉溶接	T継手	
ビード幅 B B < 15 15 ≤ B < 25 25 ≤ B	余盛高さ h 0.5 ≤ h ≤ 3 0.5 ≤ h ≤ 4 0.5 ≤ h ≤ 5	0 ≤ a ≤ 0.4S かつ a ≤ 4mm 0 ≤ a ≤ 7	

3. 溶接部の寸法許容差は下記による。  
 注) この数値を超えた場合には、JASS 6 鉄骨工事の付則6、鉄骨精度検査基準内の限界許容差と比較し、これを超える場合は、係員と協議し必要な処置をとるものとする。

仕口のずれ (ダイヤフラムとフランジのずれ)		突合せ継手の食違い		T継手のすきま (隅肉溶接)	
t <sub>2</sub> ≤ t <sub>1</sub> の場合 e ≤ 2t <sub>1</sub> /15 かつ e ≤ 3	t <sub>2</sub> < t <sub>1</sub> の場合 e ≤ t <sub>1</sub> /6 かつ e ≤ 4	t <sub>2</sub> ≤ 15 15 < t <sub>2</sub>	e ≤ 1 e ≤ √15 かつ e ≤ 2	e ≤ 2	

4. エンドタブ 裏当て金および裏はつり

1) 完全溶込み溶接  
 a. 原則として、エンドタブは鋼製を使用する。但し、溶接完了後、すべての鋼製エンドタブは5~10mm残して切除し、グラインダーがけにより表面を仕上げする。  
 b. 鋼製エンドタブおよび裏当て金の材質は、母材と同等以上のものを用い、寸法形状は下記を標準とする。  
 c. 代替エンドタブ工法については、「新エンドタブ工法に関する標準化方策」(日本鋼構造協会)に基づいて実施する溶接不可試験等により、欠陥が生じないことを確認している事。

溶接方法	エンドタブ		裏当て金	
	l	B <sub>1</sub>	B <sub>2</sub>	t <sub>2</sub>
手	30~50			6
半自動	40~60	30~50	母材と同厚	9
自動	50~100			12

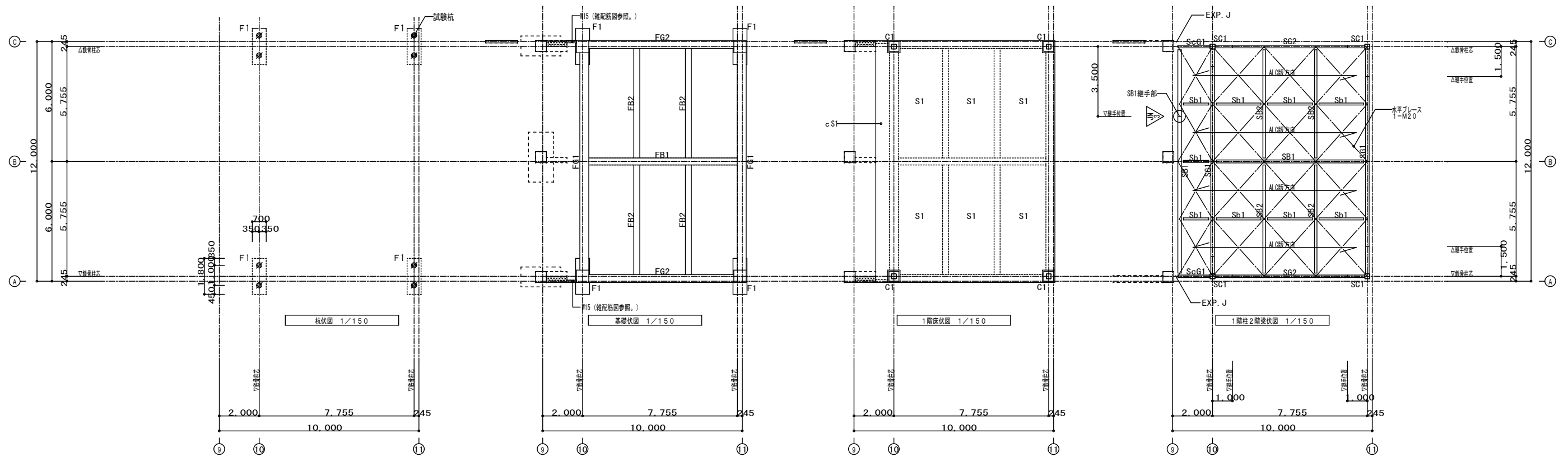
2) エンドタブの除去  
 a. L形切断となる部分は、図示のように曲線形に行なう。

3) スカラップ  
 スカラップは、改良型スカラップ工法(半径r=25mmとr=10mmの複合形式)又はインスカラップ工法とする。(ただし、炭素が150mm未満の場合は、半径r=20mmとする。)

4) すみ肉溶接  
 a. 角部においては、原則として回し溶接を行なう。

5) 板厚の異なる継手  
 a. 突合せ継手において、突合せ部材の板厚に差があり、段差が手溶接及び半自動溶接で4mmを超え、自動溶接で3mmを超える場合は、厚い方の板に1/5以下の勾配をとり、突合せ部の表面をそろえる。  
 注) ①内は自動溶接の場合を示す。

解体特記事項  
 1階フロアラインより下は存置とする。



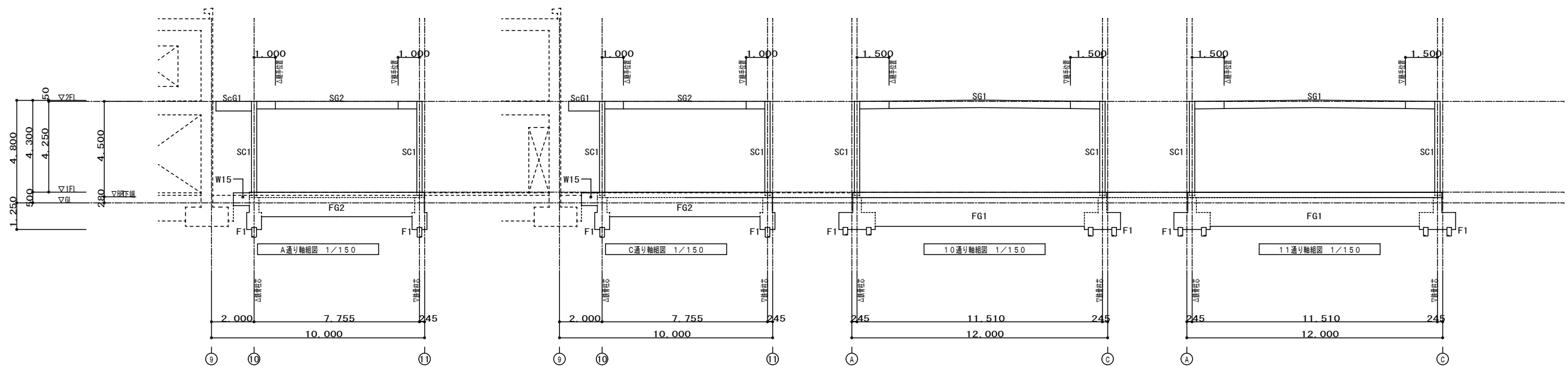
杭リスト 材質 STK400  
本杭長は、試験杭により決定すること。

記号	鋼管径 (羽径)	鋼管厚			羽根厚	鋼管長			杭長さ	本数	杭耐力 (kN)	備考
		上杭	中杭	下杭		上杭	中杭	下杭				
試験杭 P1	216.3 (540)	5.8mm	5.8mm	5.8mm	25mm	9m	7m	7m	23.00m	1	300	杭頭位置 GL-1.100
本杭 P1	216.3 (540)	5.8mm	5.8mm	5.8mm	25mm	8m	7m	7m	22.00m	7	300	杭頭位置 GL-1.100
合計											8	

工法：先端羽根付鋼管杭工法として「建築基準法に準ずるもの」と大臣認定を受けた工法とする。  
施工：大臣認定における施工条件に従った責任施工とする。

特記なき限り下記による。

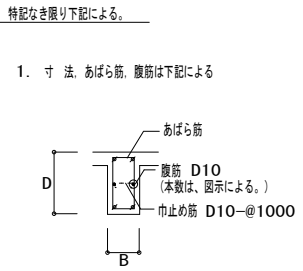
1. 地中梁、地中小梁天端レベル (梁天端は、上部打ち増し250mmとする。) 特記なき限り FL-250
2. 基礎下端レベル 特記なき限り GL-1.200
3. 床版厚さは、t=130とし、床天端レベルは下記による。  
□ FL±0
4. ▽ は、鉄骨継手番号を示す。
5. ○ は、既存建物を示す。
6. ■ は、梁打ち増しを示す。(増設断面参照。)



解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。

地中梁リスト 1/60

符号	FG1		FG2		FB1		FB2	特徴なき限り下記による。
	端部	中央	端部	中央	端部	中央	全断面	
位置	端部		中央		端部		中央	
断面								
寸法	450 × 1350		400 × 900		350 × 900		300 × 600	
上端筋	6-D22	6-D22	3-D22	3-D22	4-D22	4-D22	3-D22	
下端筋	6-D22	12-D22	3-D22	5-D22	3-D22	6-D22	3-D22	
あばら筋	□-D10-@150		□-D10-@150		□-D10-@200		□-D10-@200	
備考								



スラブリスト

記号	スラブ厚	位置	主筋 (短辺方向)			配筋筋 (長辺方向)			備考
			端部 (A)	中央部 (B)	両端部 (C) (D)	端部 (C)	中央部 (B)	両端部 (A) (D)	
			S1	130	上	D10-D13-@150	←	←	
		下	D10 - @150	←	←	D10 - @200	←	←	
cS1	130	上	D10 - @200	←	←	D10 - @250	←	←	
		下	D10 - @200	←	←	D10 - @250	←	←	

スラブ断面表

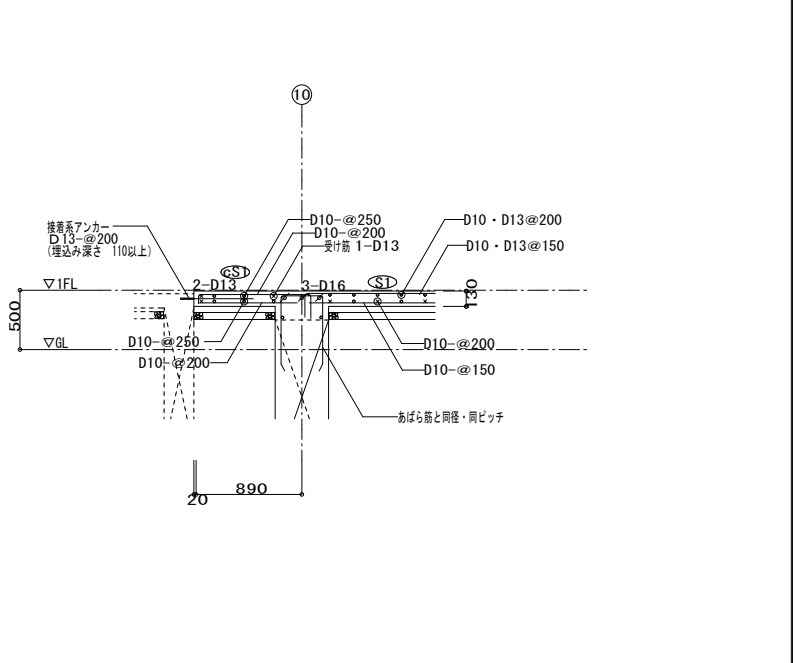
スラブ開口補強筋

柱脚リスト 1/60

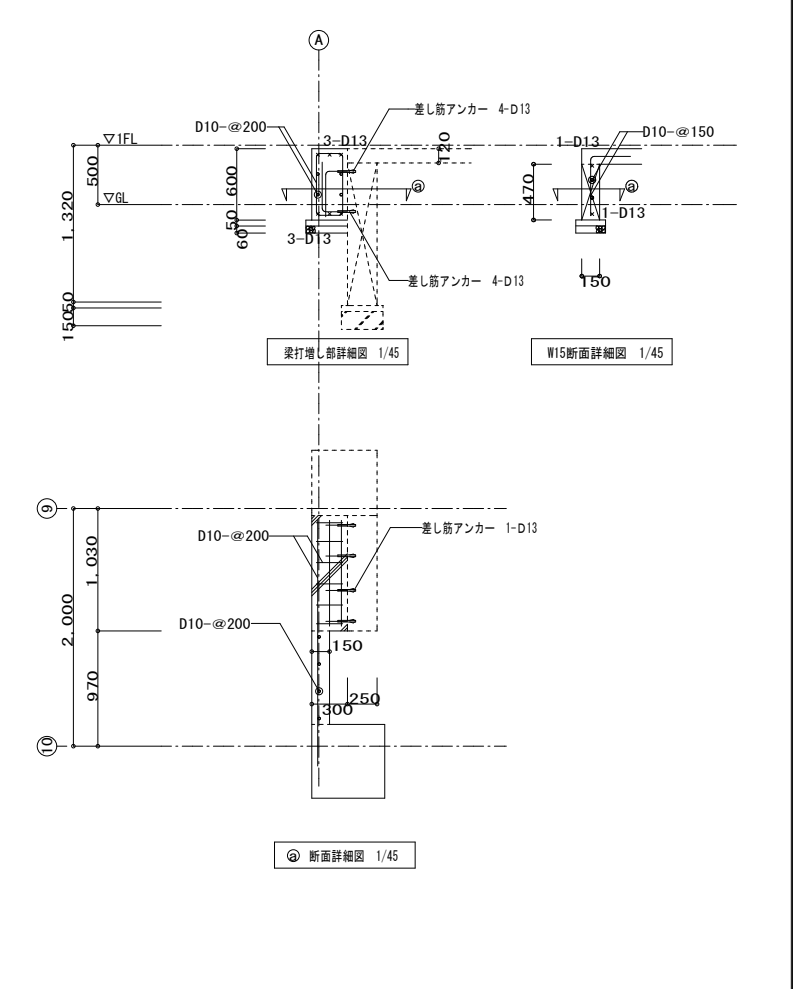
符号	C1	
位置	全断面	
断面		
寸法	620 × 620	
主筋	8-D16	
帯筋	□-D13-@150	
備考		

※柱脚リストは、メーカー資料による。  
※柱脚天端は、GL+250とする。

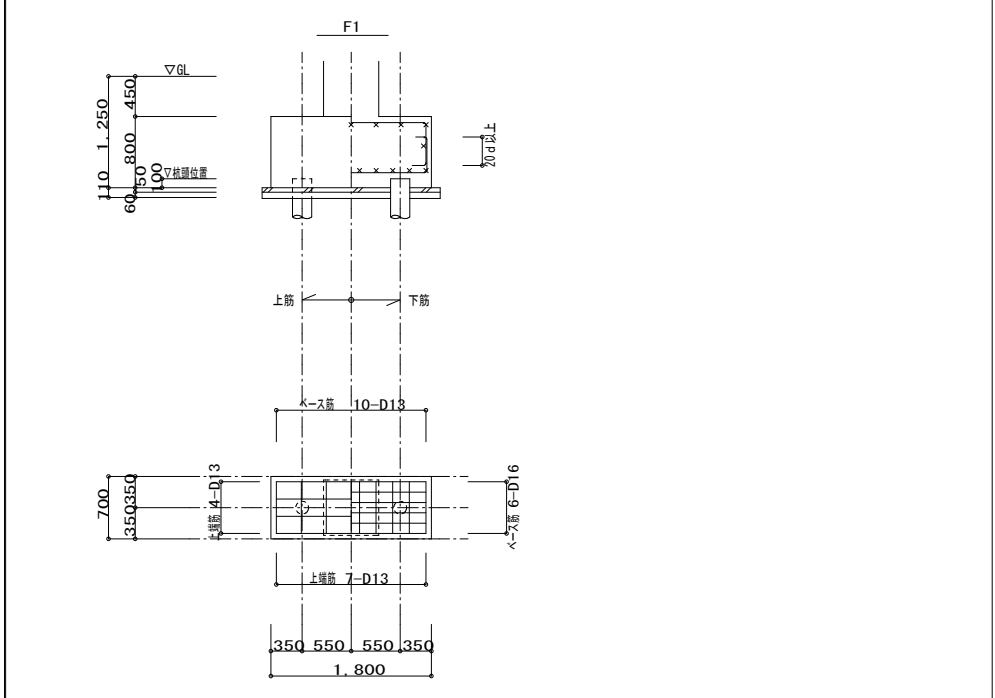
土間スラブ配筋図 1/45



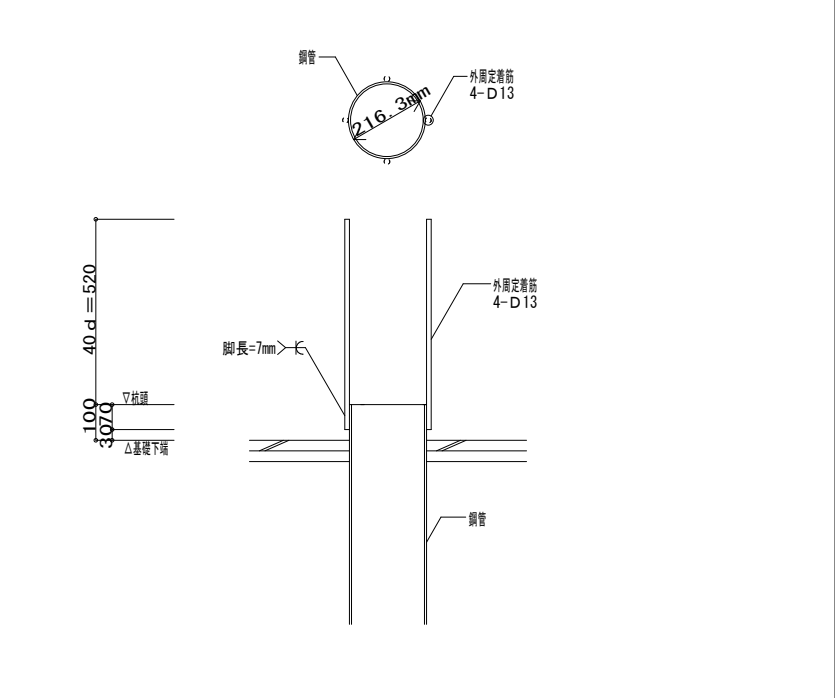
梁打増し部、W15断面 配筋図 1/45



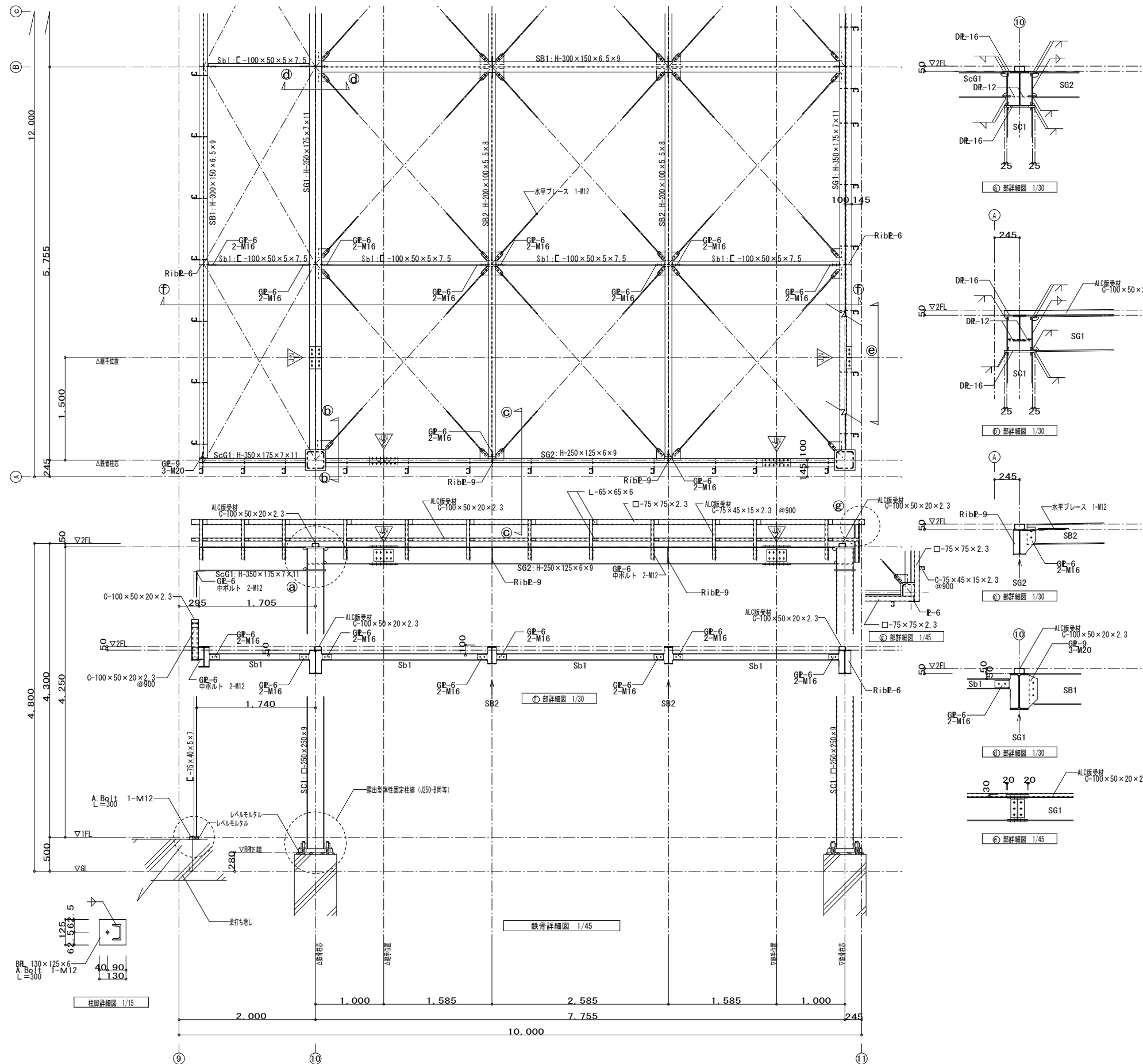
基礎リスト 1/60



杭頭補強詳細図 1/15



解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。



鉄骨リスト 注) 特記なきボルトは高力ボルトとする。また、各部材を取付けるプレート類の材質・強度は取付けられる部材に同等とする。

記号	部材	鉄骨継手
SG1	H-350×175×7×11	
SG2	H-250×125×6×9	
SB1	H-300×150×6.5×9	GE-9 3-M20
SB2	H-200×100×5.5×8	GE-6 2-M16
Sb1	C-100×50×5×7.5	GE-6 2-M16
ScG1	H-350×175×7×11	
SC1	□-250×250×9	露出型弾性固定柱脚 (J250-B)
水平ブレース	M12 (ターンバックル付)	GE-6 1-M20 羽子板 FB-4.5×38×125

凡例

△ 鉄骨継手番号を示す。  
鉄骨継手位置は状況による。

鉄骨継手リスト 1/30

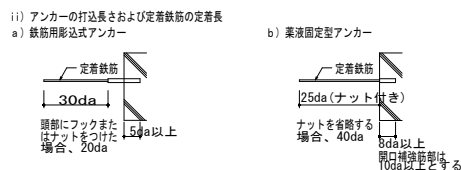
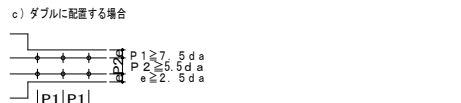
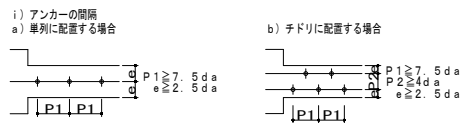
継手記号	部材	継手仕様
△	H-350×175×7×11	フランジ 2E-9×175×290 4E-9×70×290 H.T.B 16-M20 ウェブ 2E-6×260×170 H.T.B 6-M20
△	H-250×125×6×9	フランジ 2R-12×125×410 H.T.B 24-M16 ウェブ 2R-6×170×290 H.T.B 8-M16
△	H-300×150×6.5×9	M12ブレース フランジ 2R-9×150×290 4E-9×60×290 H.T.B 16-M20 ウェブ 2R-6×200×170 H.T.B 4-M20
△	GE-6	GE-6 H.T.B 1-M12 FB-4.5×38×125

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。

一般事項

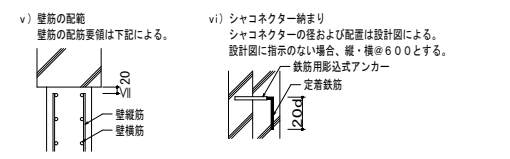
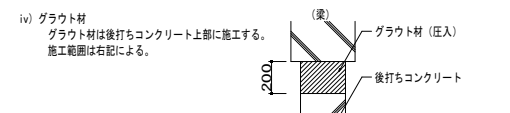
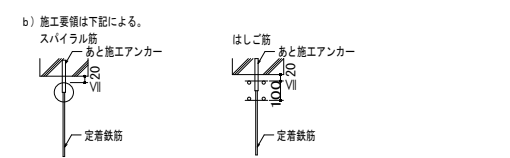
1. 使用材料  
 コンクリート 普通コンクリート  $F_c=21N/mm^2$   $S=18$   
 鉄筋 JIS G 3112 3種 SD295A 規格品 (D10~D16)  
 JIS G 3112 3種 SD345 規格品 (D19以上)  
 アンカー筋 JIS G 3112 3種 SD345 規格品 (D19) 端部ナット付き  
 グラウト材 無収縮モルタル 設計基準強度  $F_c=30 N/mm^2$   
 スパイラル筋 JIS G 3532 普通鉄線  
 あと施工アンカー 接着系アンカー

2. 共通事項

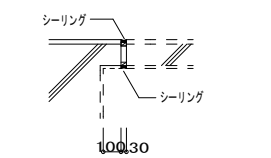


iii) 割製補強筋  
 a) 形状は下記による。  
 スパイラル筋 6φ

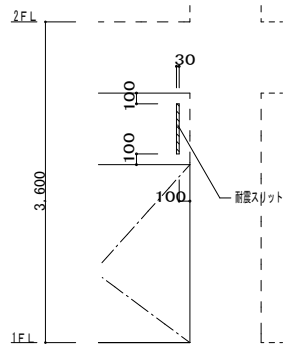
壁厚	150	180	200	250	300
径	75	100	120	150	200
ピッチ	50	50	50	50	50



耐震スリット詳細



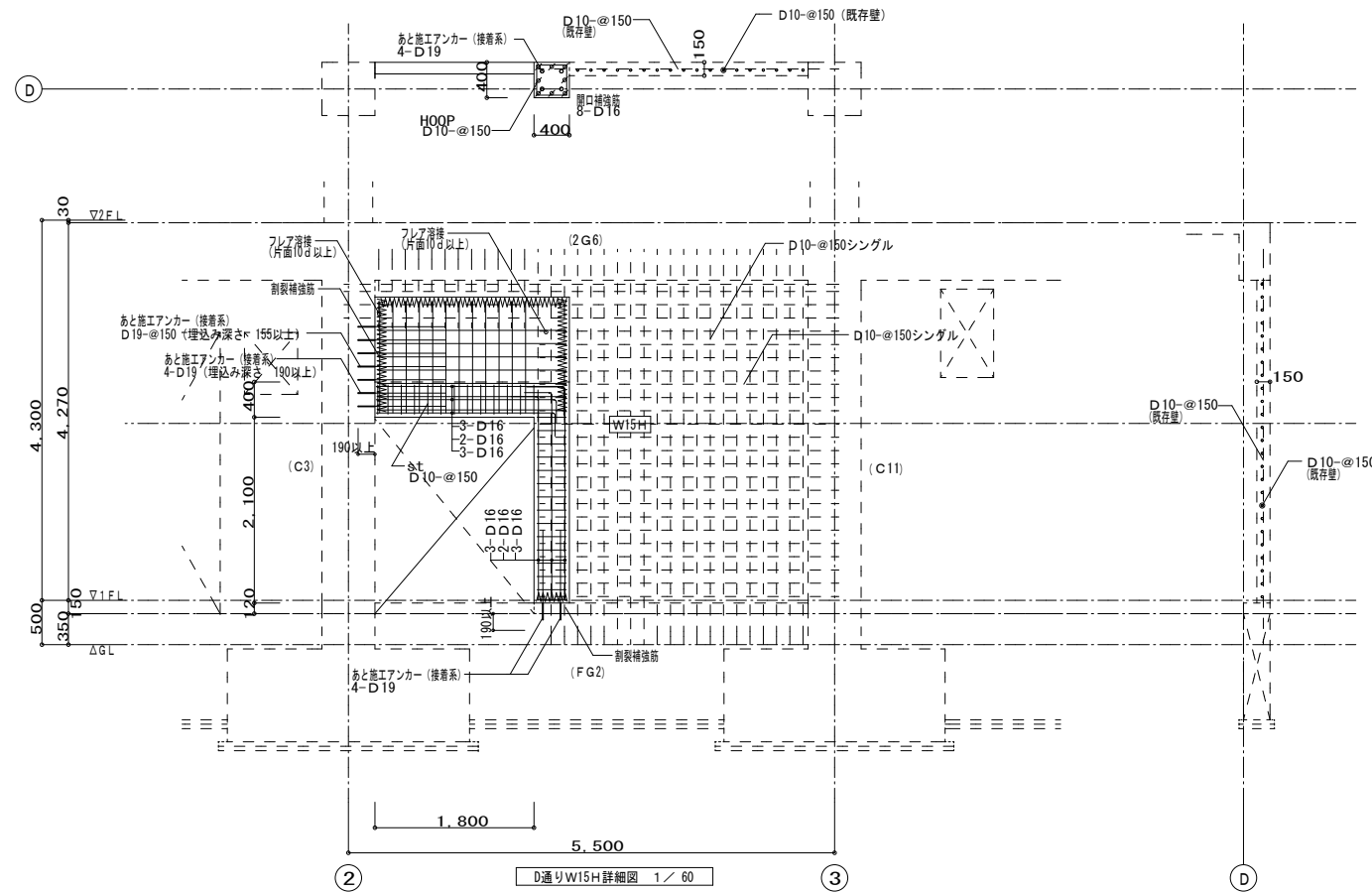
既存耐震スリット取り付け詳細図 1/30



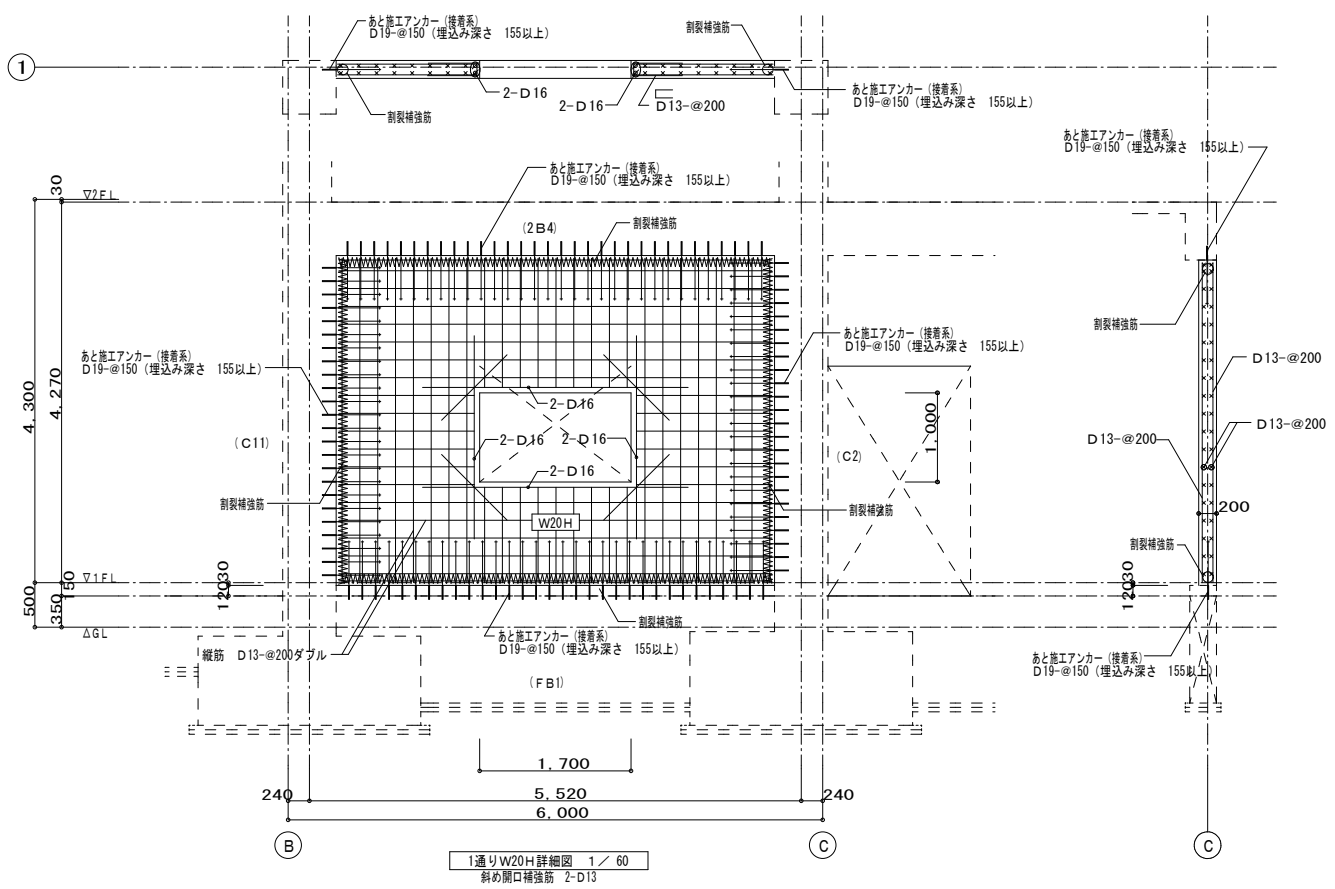
耐震スリット姿図 1/60

壁断面表

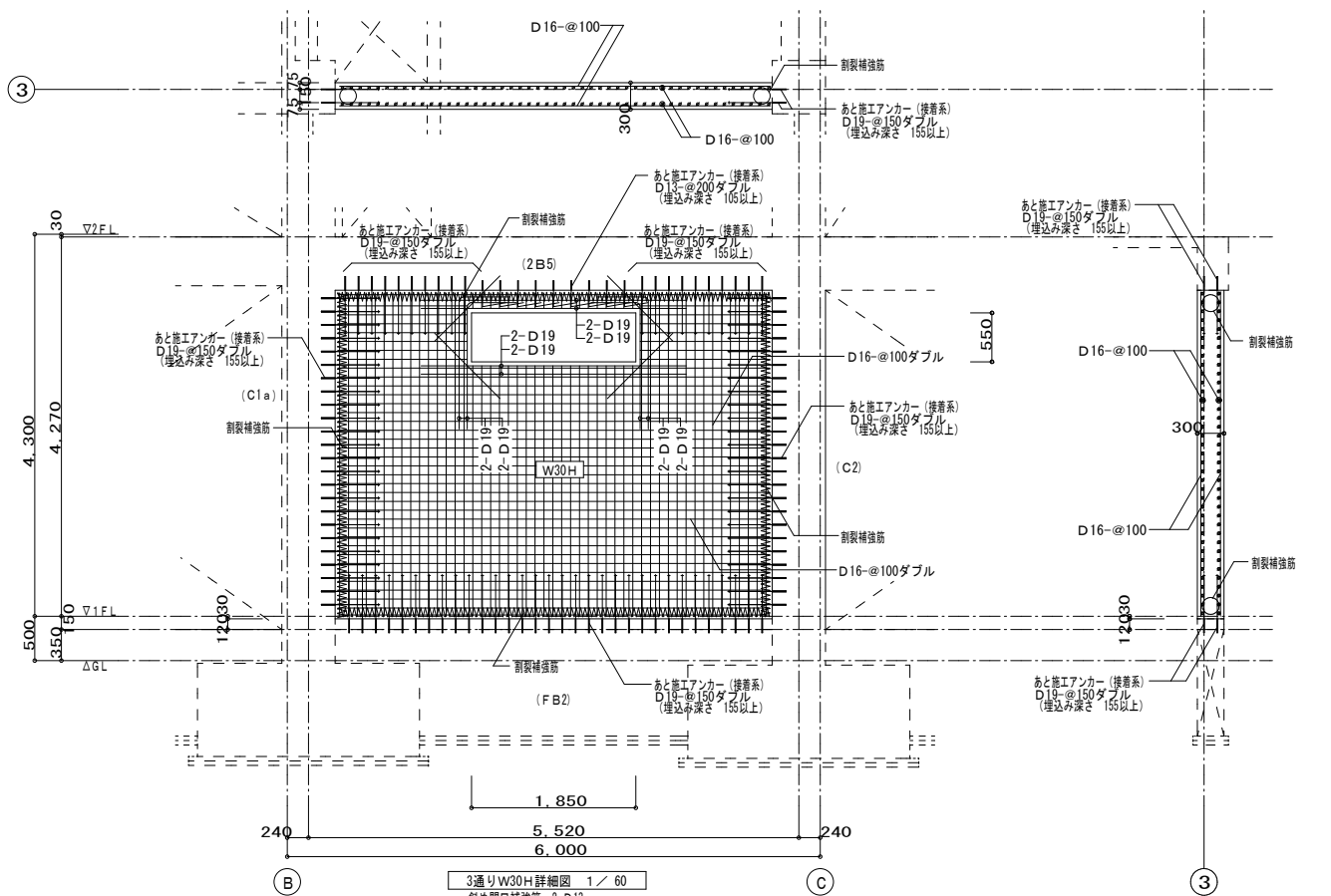
壁符号	壁厚	配筋		取合詳細図及びアンカー				開口補強筋			
		縦筋	横筋	上端	下端	左端	右端	寸法	配筋	アンカー	
W15H	150	D10-@150 S	D10-@150 S	接着系アンカー	接着系アンカー	接着系アンカー	接着系アンカー	L0	H0	配筋	アンカー
W18H	180	D13-@150 D	D13-@150 D	D19-@150 D	D19-@150 S	D19-@150 D	D19-@150 D	原形による	原形による	原形による	原形による
W20H	200	D13-@200 D	D13-@200 D	D19-@150 S	D19-@150 S	D19-@150 S	D19-@150 S	原形による	原形による	原形による	原形による
W30H	300	D16-@100 D	D16-@100 D	D19-@150 D	D19-@150 D	D19-@150 D	D19-@150 D	原形による	原形による	原形による	原形による



D通りW15H詳細図 1/60

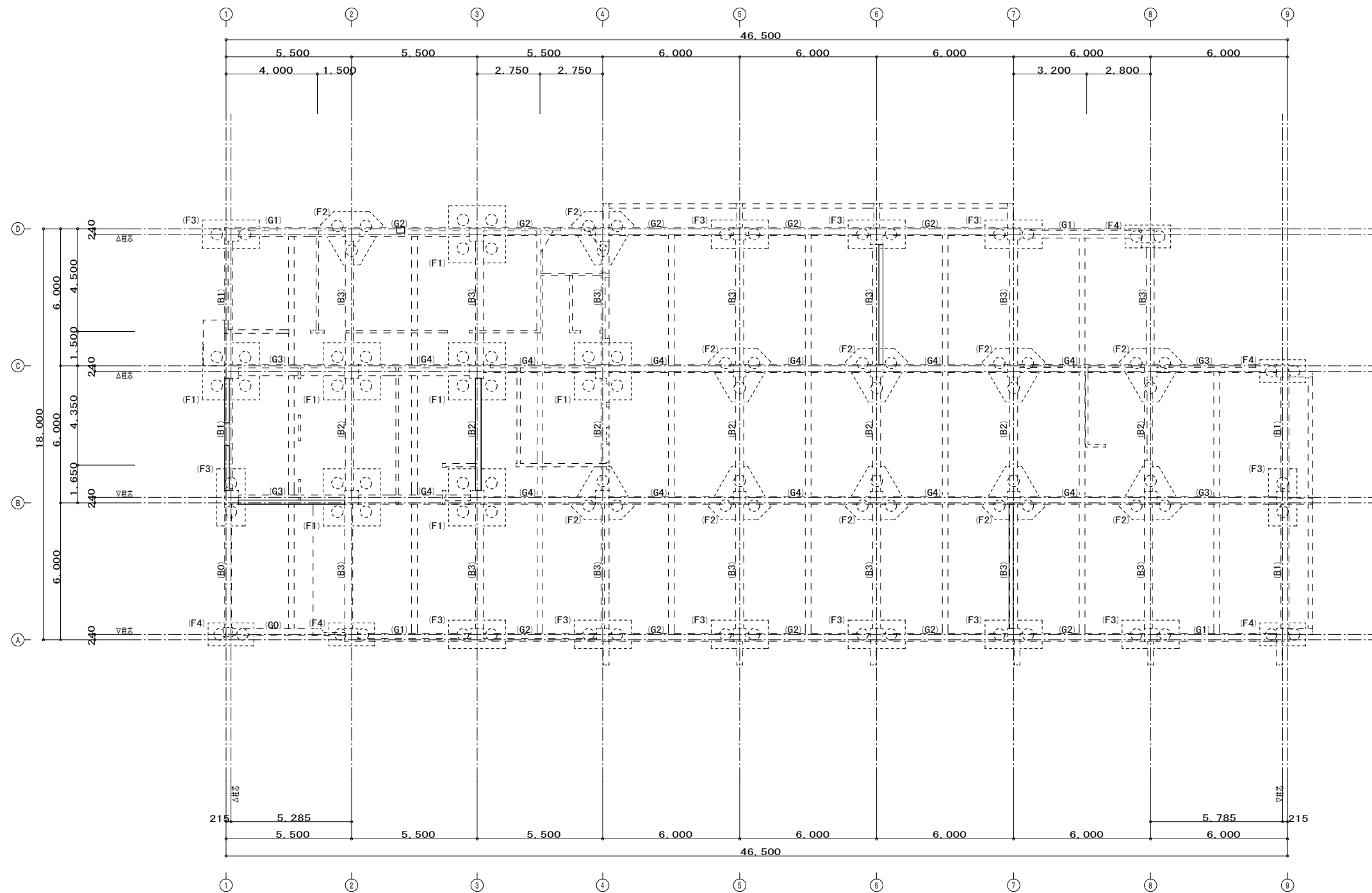


1通りW20H詳細図 1/60



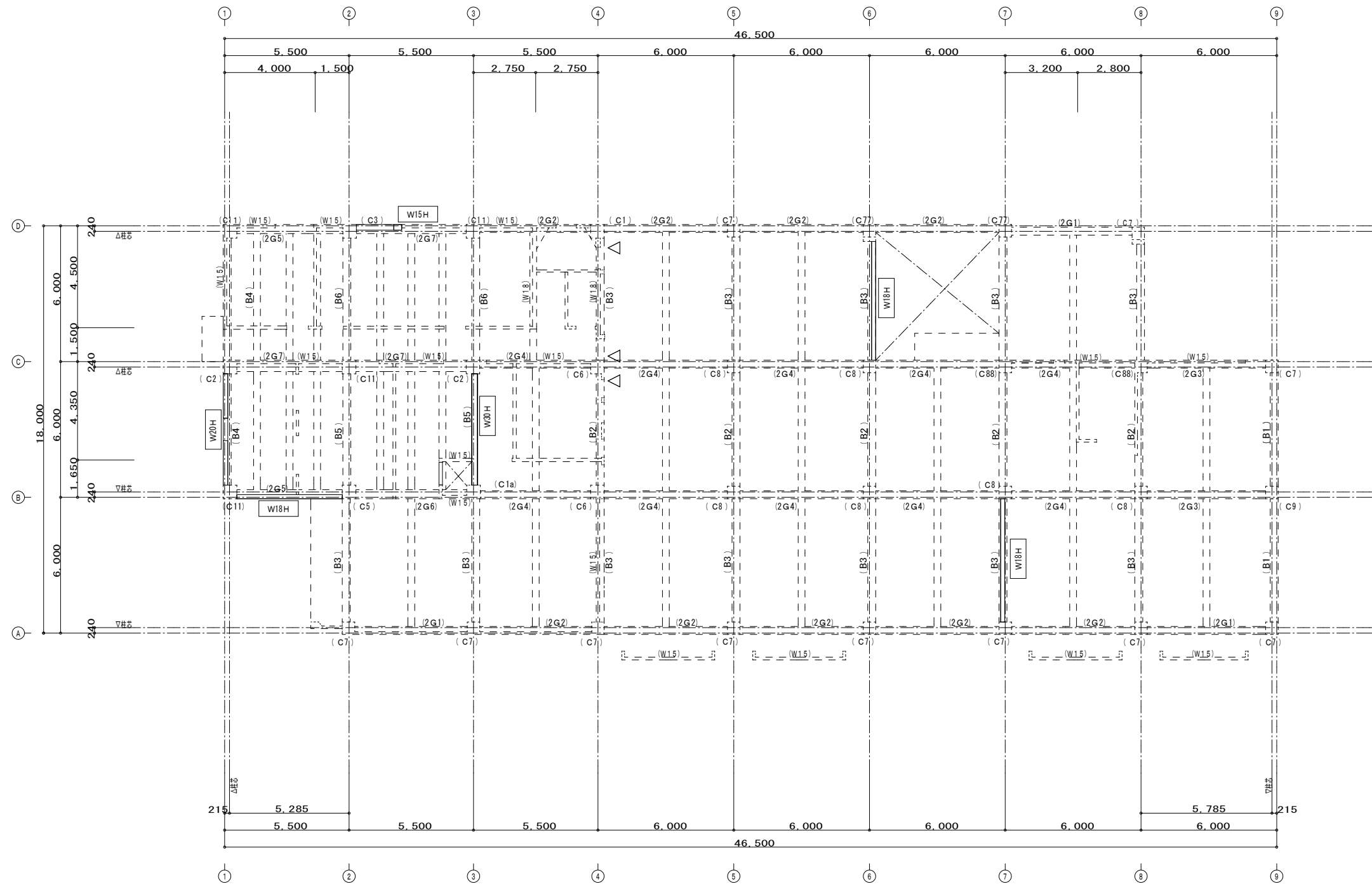
3通りW30H詳細図 1/60

解体特記事項  
 1階フロアラインより下は存置とする。



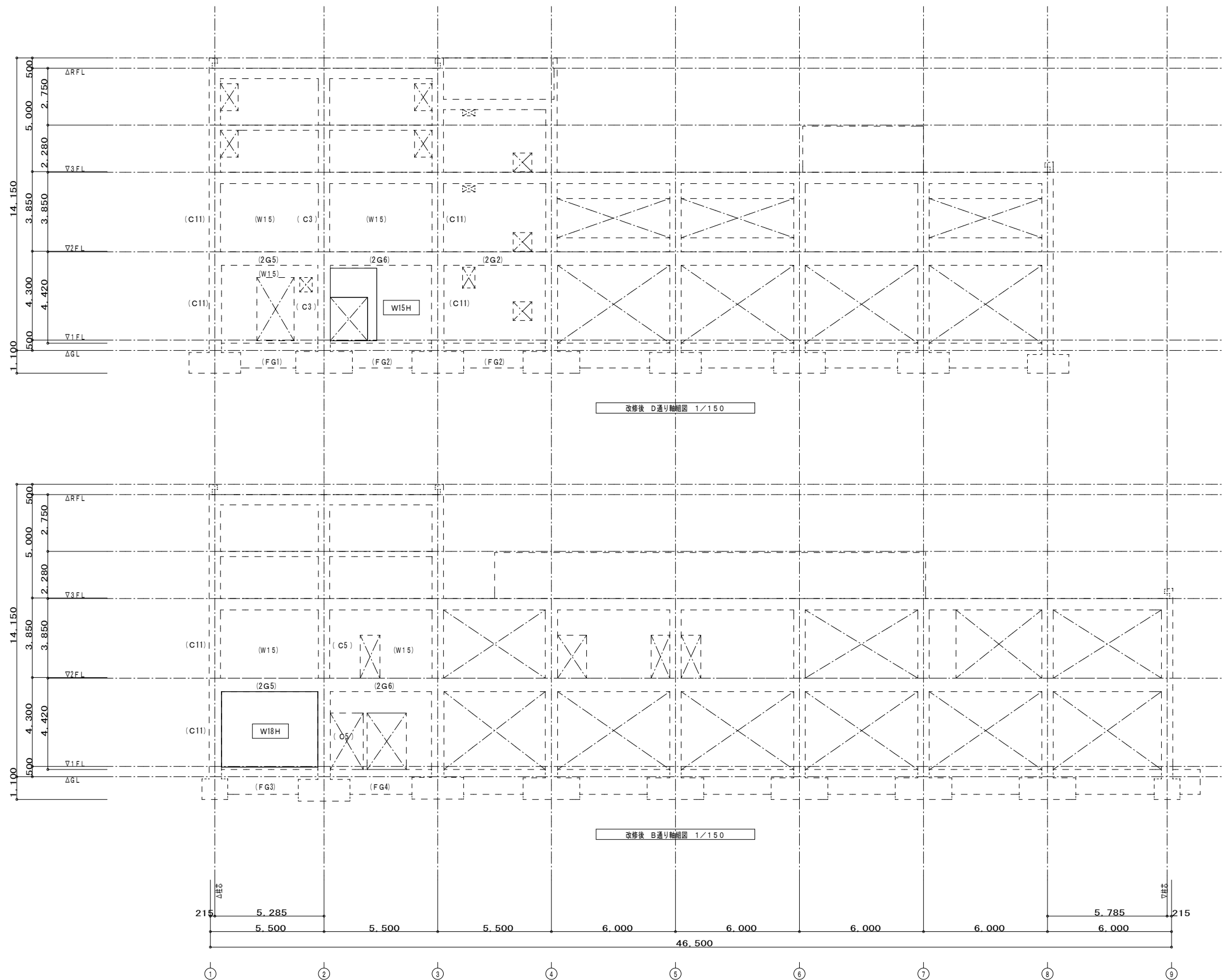
改修後 基礎伏図 1/150

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。

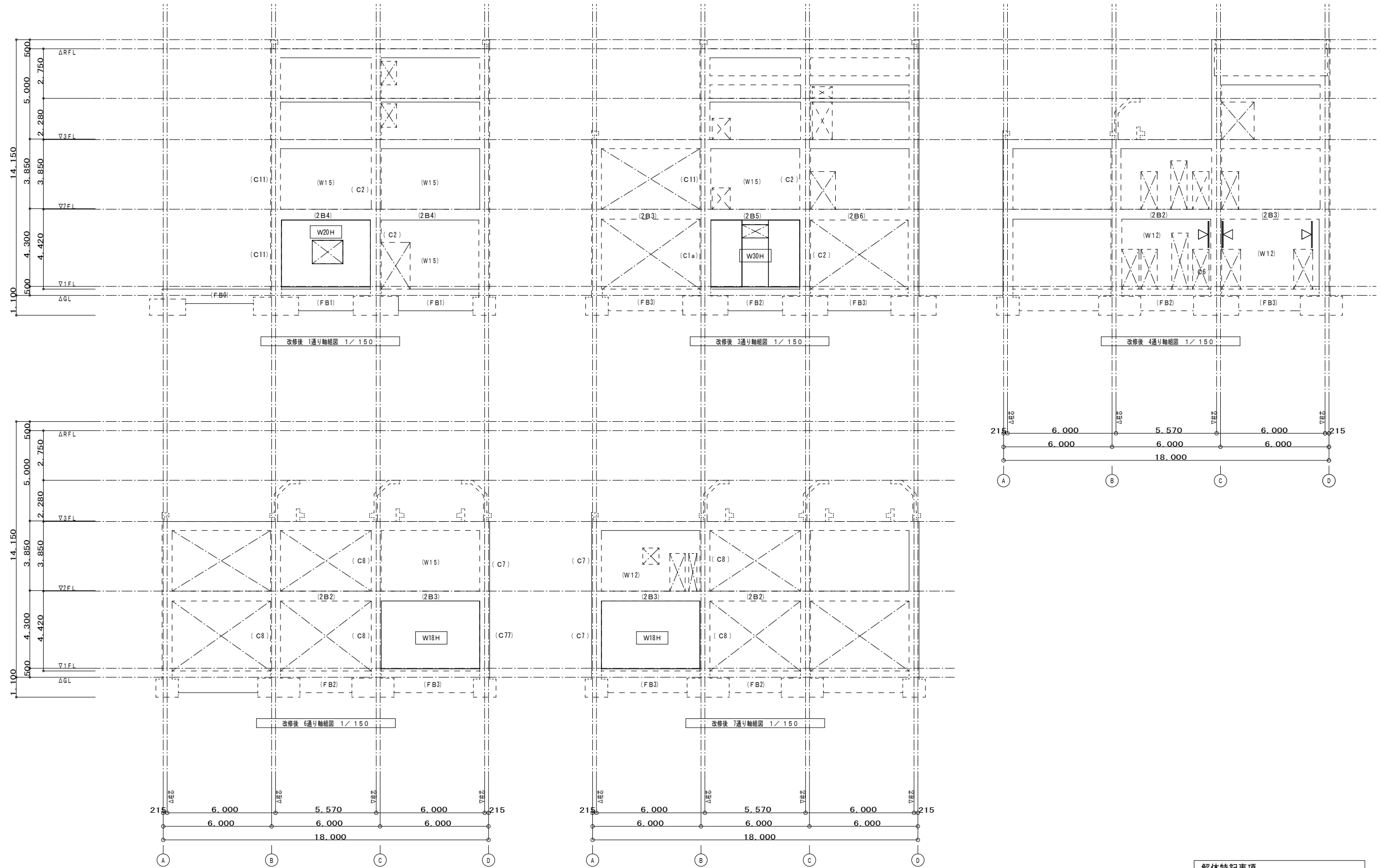


改修後 1階柱壁2階梁伏図 1/150

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。



解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。



解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。

既存柱リスト 1/60

符号	C1	C11	C2	C3	C5	C6	C7	C77	C8	C88	C9	C1a
位置	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面
断面												
主筋	10-D22・2-D19	12-D25・4-D22	22-D25	14-D25	16-D25	10-D22	14-D22	16-D22	10-D22	12-D22	12-D22	16-D25
帯筋	□-D10-@100	□-D13-@100	□-D13-@100	□-D10-@100	□-D13-@100	□-D10-@100	□-D10-@100	□-D13-@100	□-D10-@100	□-D13-@100	□-D13-@100	□-D13-@100
断面	600 × 600	600 × 600	600 × 600	600 × 600	600 × 600	600 × 600	550 × 550	550 × 550	550 × 550	550 × 550	550 × 550	600 × 600
備考												

既存梁リスト 1/60

符号	2G1			2G2		2G3			2G4		2G5		2G6		2G7		2B1		2B2		2B3		
位置	外端	中央	内端	端部	中央	外端	中央	内端	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央	外端	中央	内端
断面																							
寸法	350 × 650			350 × 650		350 × 650			350 × 650		400 × 650		400 × 650		500 × 1000		350 × 550		350 × 550		350 × 550		
上端筋	4-D25	2-D25	4-D25	4-D25	2-D25	4-D25	2-D25	5-D25	5-D25	2-D25	5-D25	2-D25	6-D25	3-D25	6-D25	4-D25	4-D25	2-D25	5-D25	2-D25	5-D25	2-D25	5-D25
下端筋	3-D25	2-D25	2-D25	2-D25	2-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	4-D25	3-D25	6-D25	4-D25	3-D25	2-D25	3-D25	2-D25	4-D25	2-D25	3-D25
あばら筋	□-D10-@175			□-D10-@175		□-D10-@150	□-D10-@175	□-D10-@200	□-D10-@175		□-D13-@175		□-D13-@150		□-D13-@100		□-D10-@175		□-D13-@200	□-D10-@175	□-D13-@200	□-D10-@175	□-D13-@200
備考																							
符号	2B4		2B5		2B6																		
位置	端部	中央	端部	中央	端部	中央																	
断面																							
寸法	350 × 600		350 × 600		350 × 600																		
上端筋	6-D25	3-D25	6-D25	3-D25	7-D25	4-D25																	
下端筋	4-D25	3-D25	5-D25	3-D25	7-D25	4-D25																	
あばら筋	□-D13-@200		□-D13-@125		□-D13-@100																		
備考																							
符号	FG1			FG2・FG4		FG3			FB1・FB3			FG0・FB0											
位置	外端	中央	内端	端部	中央	外端	中央	内端	外端	中央	内端	端部	中央										
断面																							
寸法	300 × 1200			300 × 1200		300 × 1200			300 × 1200			300 × 800											
上端筋	2-D22	2-D22	3-D22	3-D22	2-D22	3-D22	2-D22	3-D22	3-D22	2-D22	3-D22	2-D22	2-D22										
下端筋	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	3-D22	3-D22	2-D22	3-D22	3-D22	2-D22	2-D22	3-D22										
あばら筋	□-D13-@250			□-D13-@250		□-D13-@250			□-D13-@250			□-D13-@250											
備考																							

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。

外部仕上表

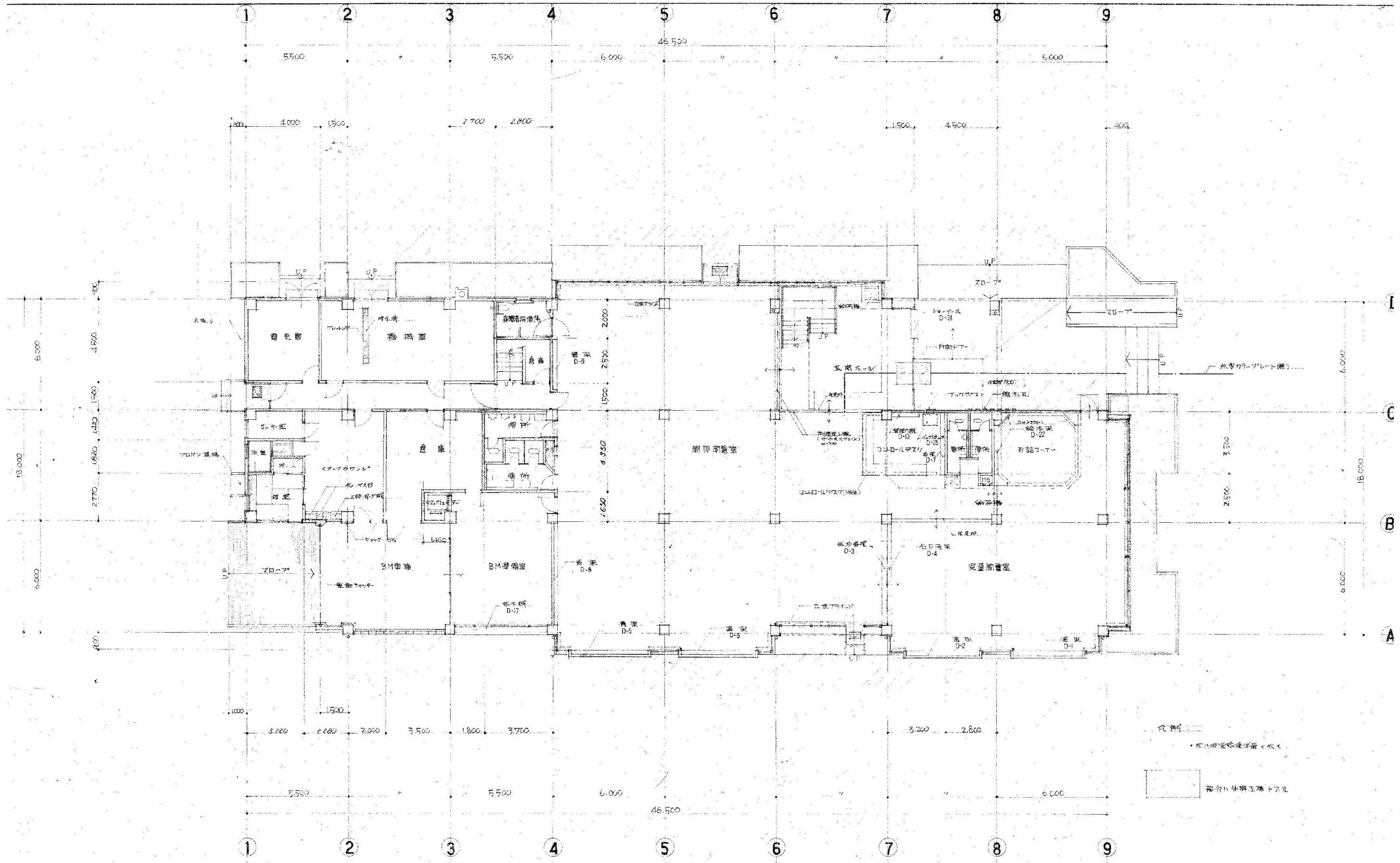
屋 根	金属屋根：内装用アルミのZn 鋼板付スチール板 既設屋根	一部屋根：VT5000S/A-E 204-046 鋼板付スチール板 既設屋根	BM スロープ	内装用アルミのZn 鋼板付スチール板 既設屋根	既設屋根
外 装 材	アルミサッシ 24-14PT 既 設	アルミサッシ 24-14PT 既 設	天 庭	アルミサッシ 24-14PT 既 設	アルミサッシ 24-14PT 既 設
床 材	床材：内装用アルミのZn 鋼板付スチール板 既設床材	床材：内装用アルミのZn 鋼板付スチール板 既設床材	フロアコート	床材：内装用アルミのZn 鋼板付スチール板 既設床材	床材：内装用アルミのZn 鋼板付スチール板 既設床材
外 壁	外装用アルミのZn 鋼板付スチール板 既設外壁	外装用アルミのZn 鋼板付スチール板 既設外壁	丸 窓	外装用アルミのZn 鋼板付スチール板 既設外壁	外装用アルミのZn 鋼板付スチール板 既設外壁
中 間 床	合 木 (既設)	合 木 (既設)	畳 用 口 草 席	合 木 (既設)	合 木 (既設)
内 装 材	内装用アルミのZn 鋼板付スチール板 既設内装材	内装用アルミのZn 鋼板付スチール板 既設内装材	襦 ろ 瓦	内装用アルミのZn 鋼板付スチール板 既設内装材	内装用アルミのZn 鋼板付スチール板 既設内装材
内 装 工 事	内装工事：内装用アルミのZn 鋼板付スチール板 既設内装工事	内装工事：内装用アルミのZn 鋼板付スチール板 既設内装工事	襦 ろ 瓦	内装工事：内装用アルミのZn 鋼板付スチール板 既設内装工事	内装工事：内装用アルミのZn 鋼板付スチール板 既設内装工事

内部仕上表

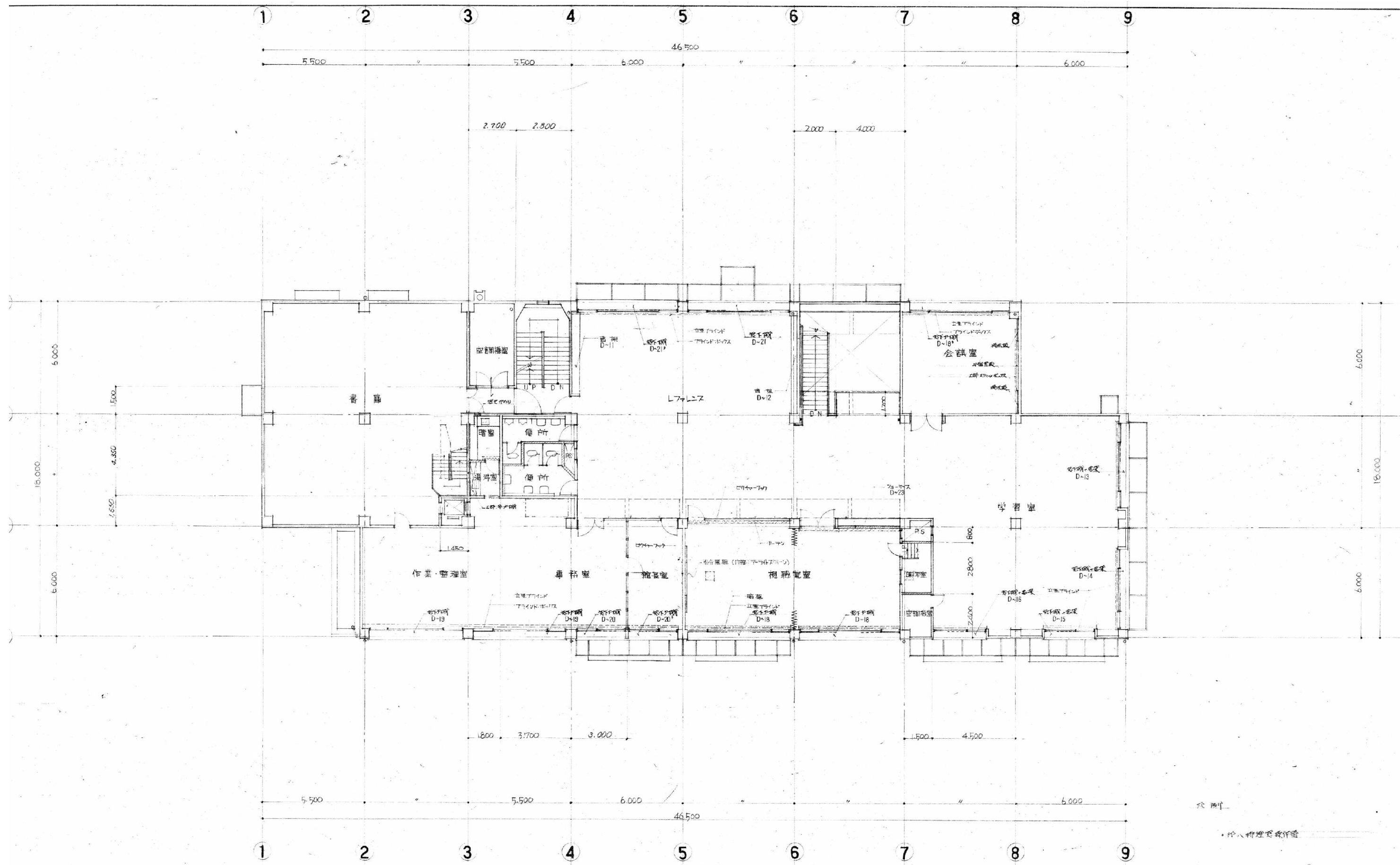
階	室名	床	巾木	壁	天井	天井高	備考	階	室名	床	巾木	壁	天井	天井高	備考
2 階	会議室	フローリング	合 木	合 木	化粧石膏ボード	2,500	天井：石膏ボード 照明：埋込照明	2 階	会議室	フローリング	合 木	合 木	化粧石膏ボード	2,500	天井：石膏ボード 照明：埋込照明
	事務室	フローリング	合 木	合 木	化粧石膏ボード	2,500	天井：石膏ボード 照明：埋込照明		事務室	フローリング	合 木	合 木	化粧石膏ボード	2,500	天井：石膏ボード 照明：埋込照明
	会議室	フローリング	合 木	合 木	化粧石膏ボード	2,500	天井：石膏ボード 照明：埋込照明		会議室	フローリング	合 木	合 木	化粧石膏ボード	2,500	天井：石膏ボード 照明：埋込照明
	事務室	フローリング	合 木	合 木	化粧石膏ボード	2,500	天井：石膏ボード 照明：埋込照明		事務室	フローリング	合 木	合 木	化粧石膏ボード	2,500	天井：石膏ボード 照明：埋込照明
	会議室	フローリング	合 木	合 木	化粧石膏ボード	2,500	天井：石膏ボード 照明：埋込照明		会議室	フローリング	合 木	合 木	化粧石膏ボード	2,500	天井：石膏ボード 照明：埋込照明
	事務室	フローリング	合 木	合 木	化粧石膏ボード	2,500	天井：石膏ボード 照明：埋込照明		事務室	フローリング	合 木	合 木	化粧石膏ボード	2,500	天井：石膏ボード 照明：埋込照明
	会議室	フローリング	合 木	合 木	化粧石膏ボード	2,500	天井：石膏ボード 照明：埋込照明		会議室	フローリング	合 木	合 木	化粧石膏ボード	2,500	天井：石膏ボード 照明：埋込照明
	事務室	フローリング	合 木	合 木	化粧石膏ボード	2,500	天井：石膏ボード 照明：埋込照明		事務室	フローリング	合 木	合 木	化粧石膏ボード	2,500	天井：石膏ボード 照明：埋込照明
	会議室	フローリング	合 木	合 木	化粧石膏ボード	2,500	天井：石膏ボード 照明：埋込照明		会議室	フローリング	合 木	合 木	化粧石膏ボード	2,500	天井：石膏ボード 照明：埋込照明
	事務室	フローリング	合 木	合 木	化粧石膏ボード	2,500	天井：石膏ボード 照明：埋込照明		事務室	フローリング	合 木	合 木	化粧石膏ボード	2,500	天井：石膏ボード 照明：埋込照明
	会議室	フローリング	合 木	合 木	化粧石膏ボード	2,500	天井：石膏ボード 照明：埋込照明		会議室	フローリング	合 木	合 木	化粧石膏ボード	2,500	天井：石膏ボード 照明：埋込照明
	事務室	フローリング	合 木	合 木	化粧石膏ボード	2,500	天井：石膏ボード 照明：埋込照明		事務室	フローリング	合 木	合 木	化粧石膏ボード	2,500	天井：石膏ボード 照明：埋込照明
	会議室	フローリング	合 木	合 木	化粧石膏ボード	2,500	天井：石膏ボード 照明：埋込照明		会議室	フローリング	合 木	合 木	化粧石膏ボード	2,500	天井：石膏ボード 照明：埋込照明
	事務室	フローリング	合 木	合 木	化粧石膏ボード	2,500	天井：石膏ボード 照明：埋込照明		事務室	フローリング	合 木	合 木	化粧石膏ボード	2,500	天井：石膏ボード 照明：埋込照明

既存建築仕上表による

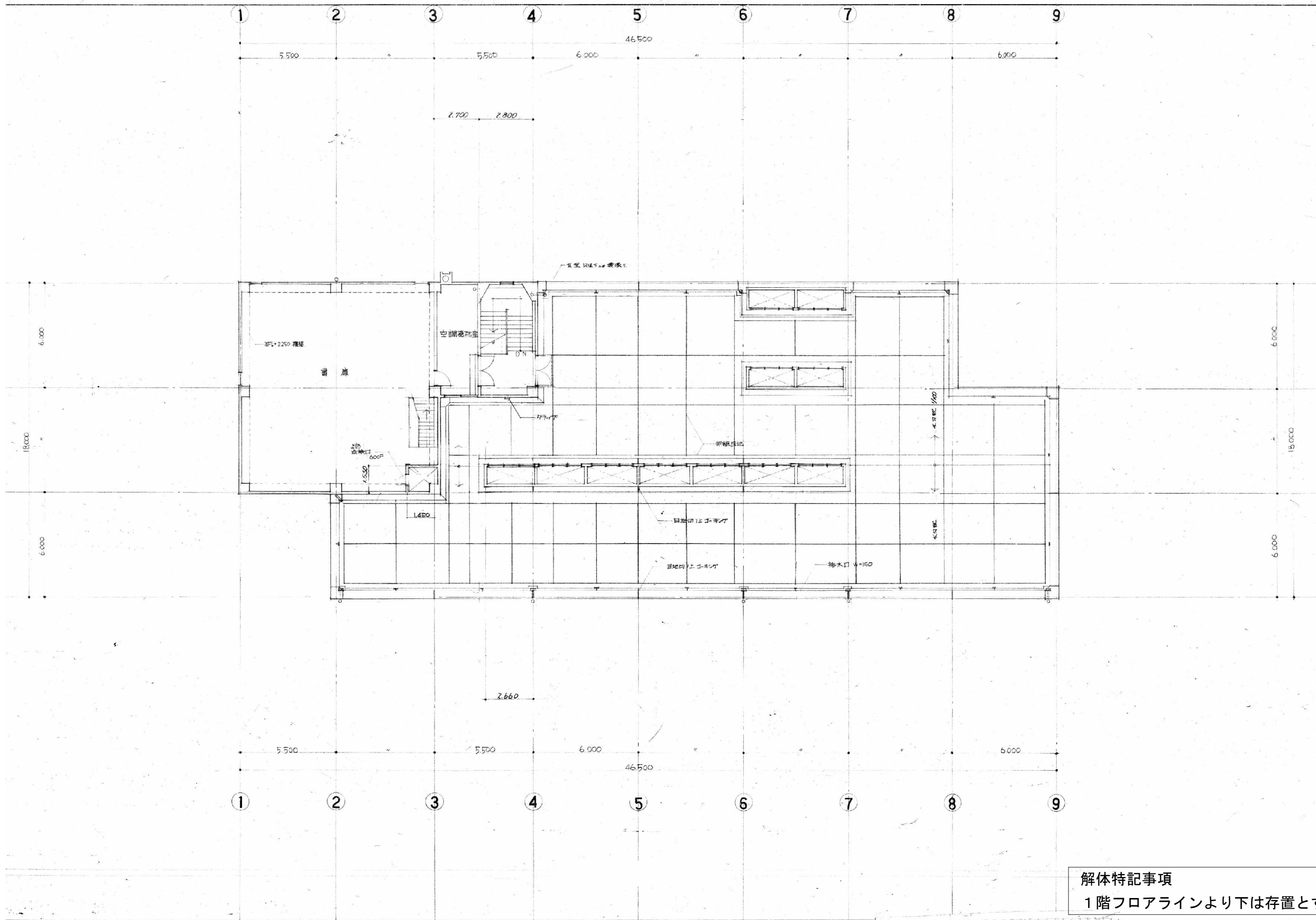
- 解体特記事項
1. ビニールアスベスト系タイル(ビニールタイル)、ソフト系の床材、フレキシブルボードは既設表記載の部材とする。
  2. 壁内の断熱材は既設表記載の部材とする。HFC-401AはR0.05とする。
  3. ダクトダクト(バックル)、配管エルの保温材は既設表記載とする。(取除)
  4. 表記載の仕上の書かれていない場合は仕上表を要とする。
- 凡例
- 既設表記載部材 (レベL2)
  - 既設表記載部材 (レベL2)



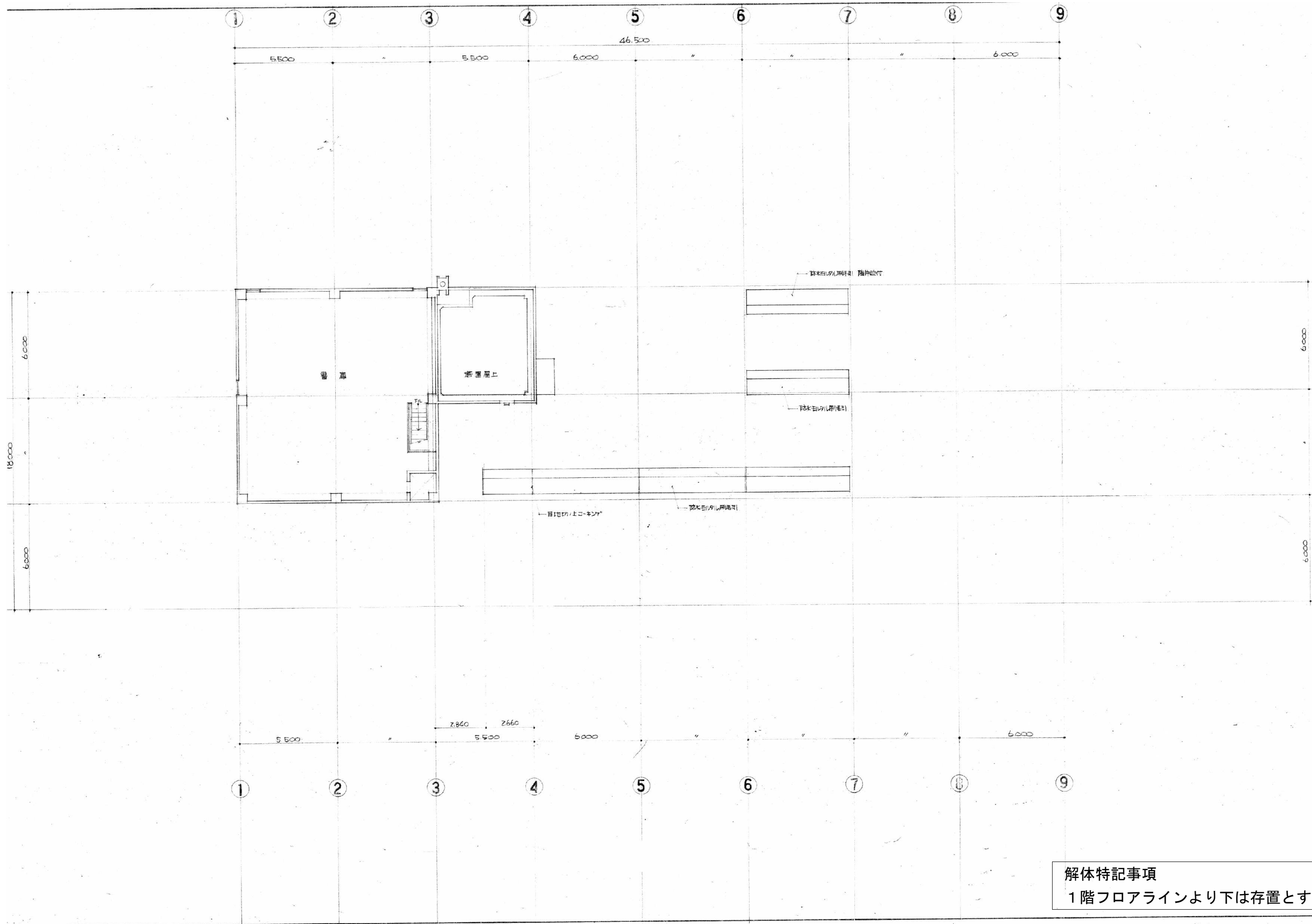
解体特記事項  
 1階フロアラインより下は存置とする。



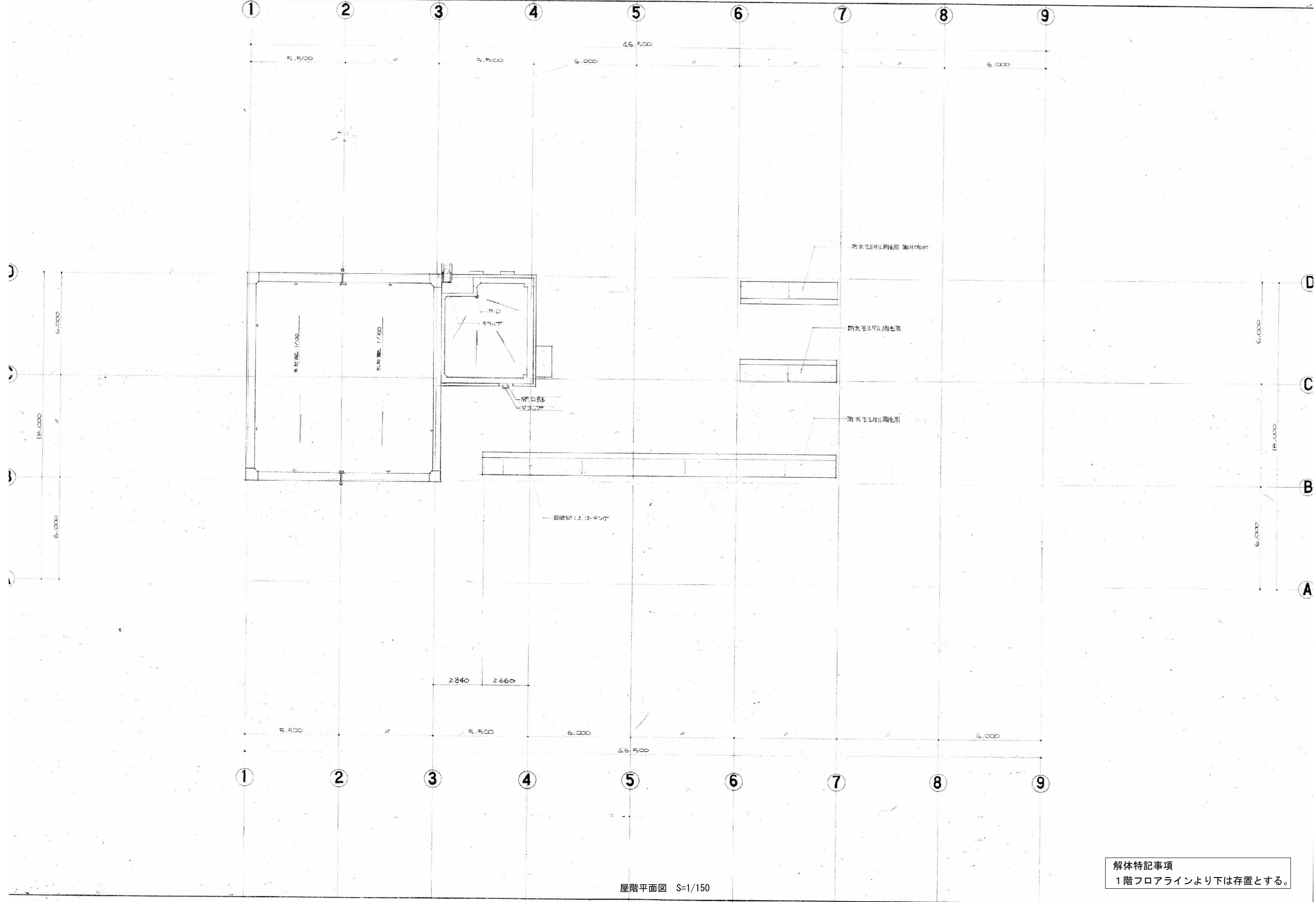
解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。



解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。

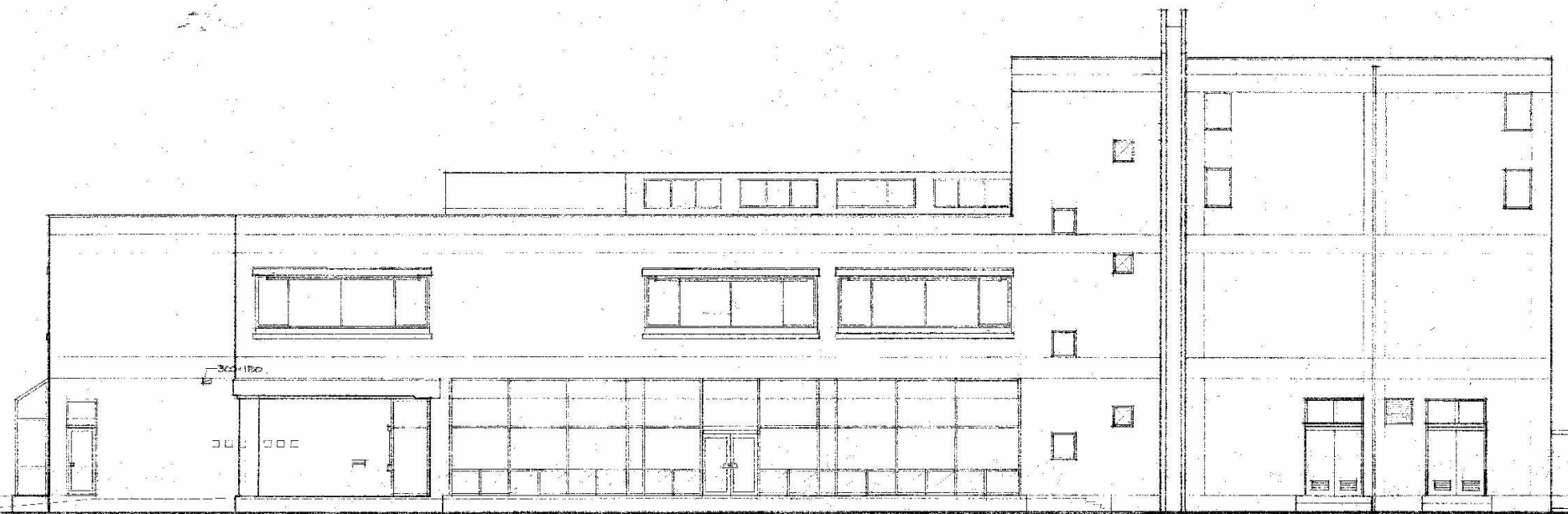


解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。



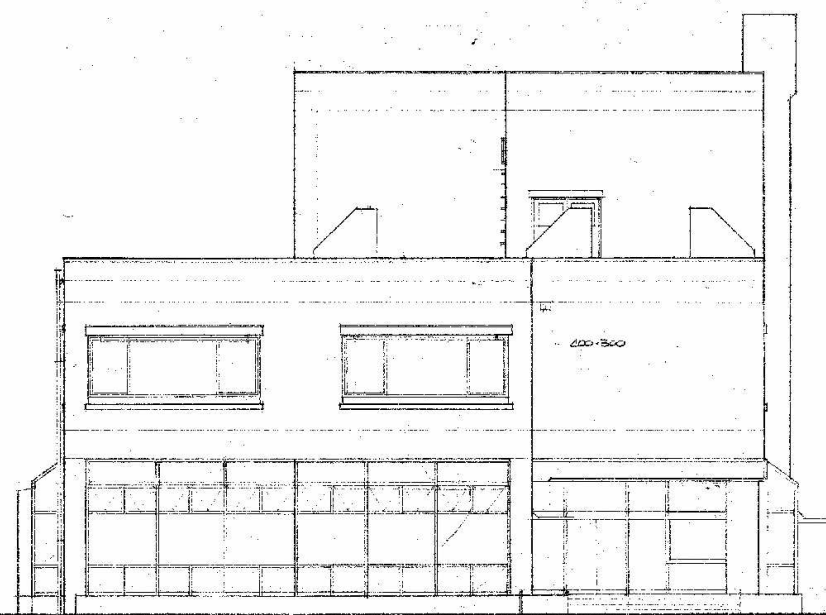
屋階平面図 S=1/150

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。



北立面図 1/100

(既存新築工事)



東立面図 1/100

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。



有限会社 元廣建築設計事務所  
一級建築士事務所広島県登録 23(1) 第 0951 号

一級建築士登録 第 223245 号  
元廣 匡伸

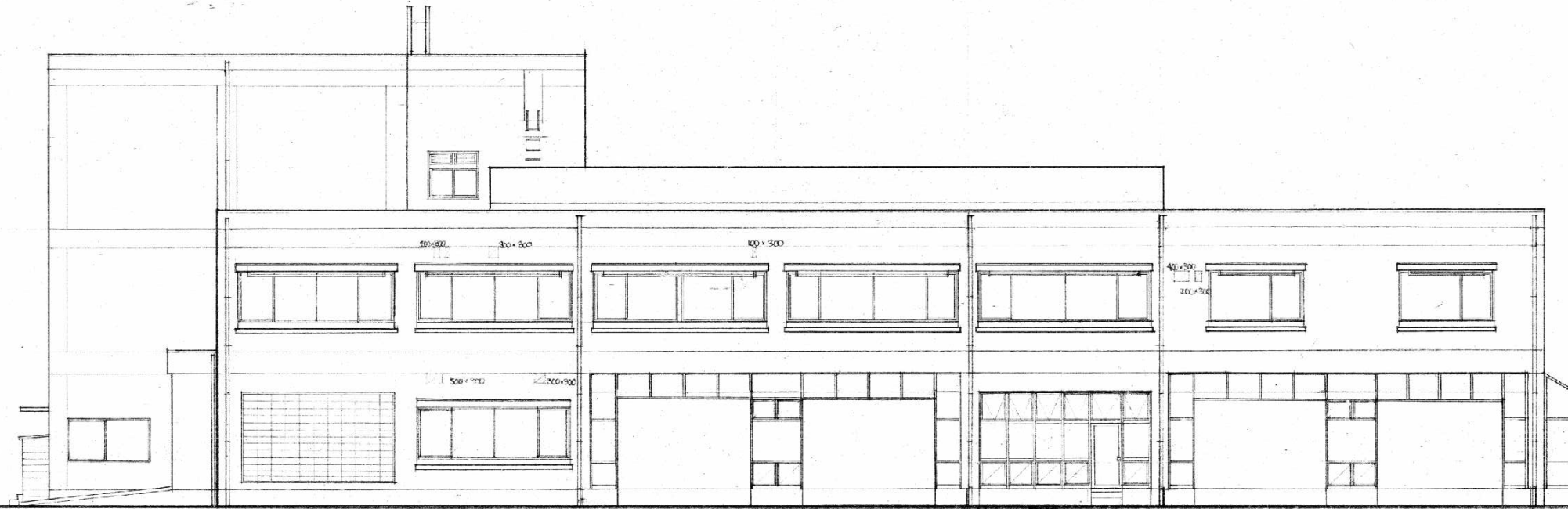
工事名：  
旧三原市歴史民俗資料館・旧中央図書館解体工事

図面名：  
旧中央図書館  
既存新築当初時 北・東立面図

縮尺：  
1/100  
A2版：100%  
A3版：71%

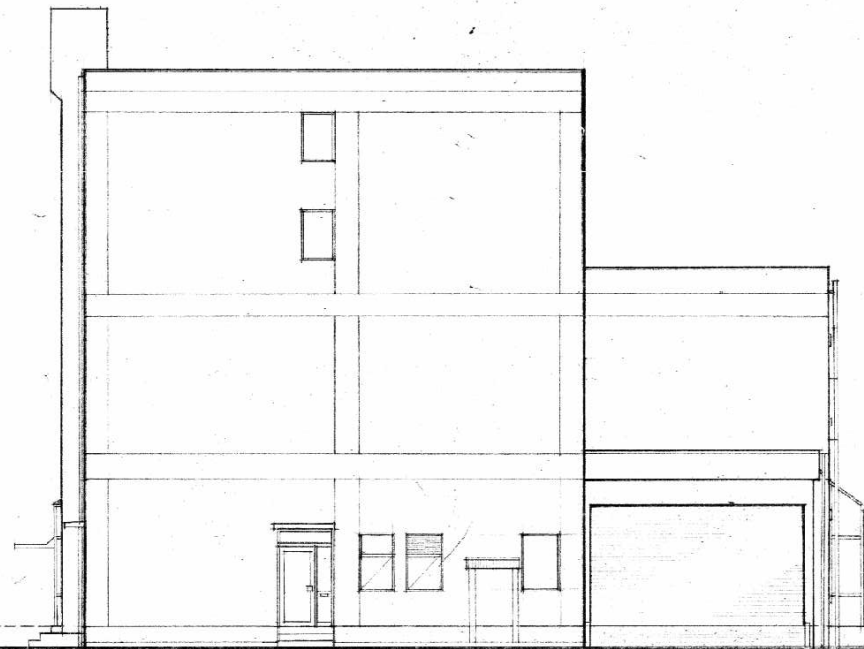
査図： 部長： 課長： 主任： 担当：

日付：  
R7年  
図番：  
A - 62



南立面図 S=1/150

☒ ガラス(設備工事)



西立面図 S=1/150

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。



有限会社 元廣建築設計事務所  
一級建築士事務所広島県登録 23(1) 第 0951 号

一級建築士登録 第 223245 号  
元廣 匡伸

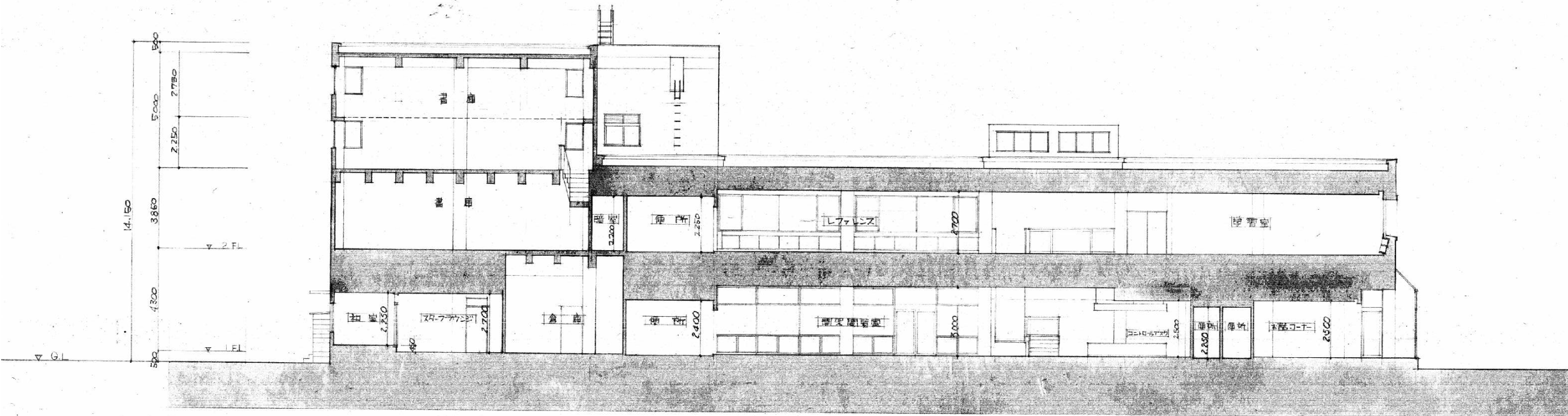
工事名：  
旧三原市歴史民俗資料館・旧中央図書館解体工事

図面名：  
旧中央図書館  
既存新築当初時 南立面図・西立面図

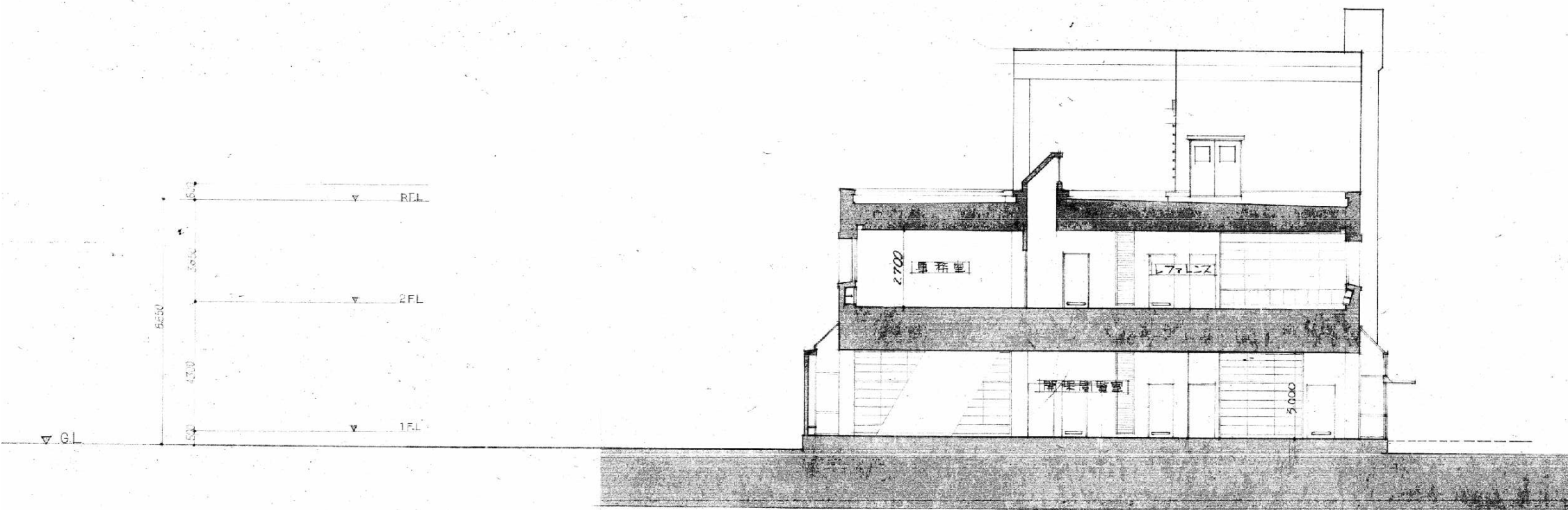
縮尺：  
1/150  
A2版：100%  
A3版：71%

査図： 部長： 課長： 主任： 担当：

日付：  
R7年  
図番：  
A - 63



東西断面図 S=1/150



南北断面図 S=1/150

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。



有限会社 元廣建築設計事務所  
一級建築士事務所 広島県登録 23(1) 第 0951 号

一級建築士登録 第 223245 号  
元廣 匡伸

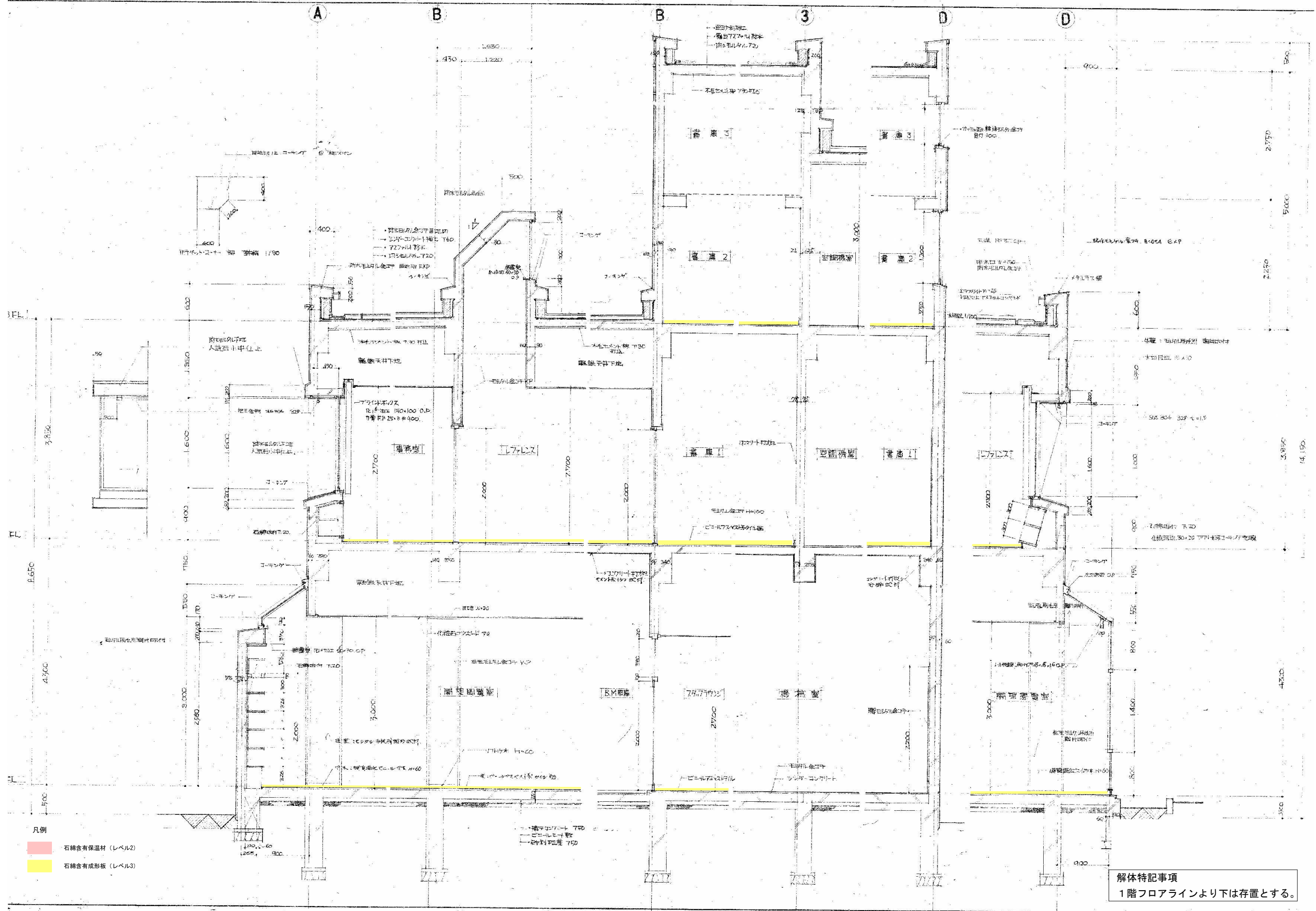
工事名:  
旧三原市歴史民俗資料館・旧中央図書館解体工事

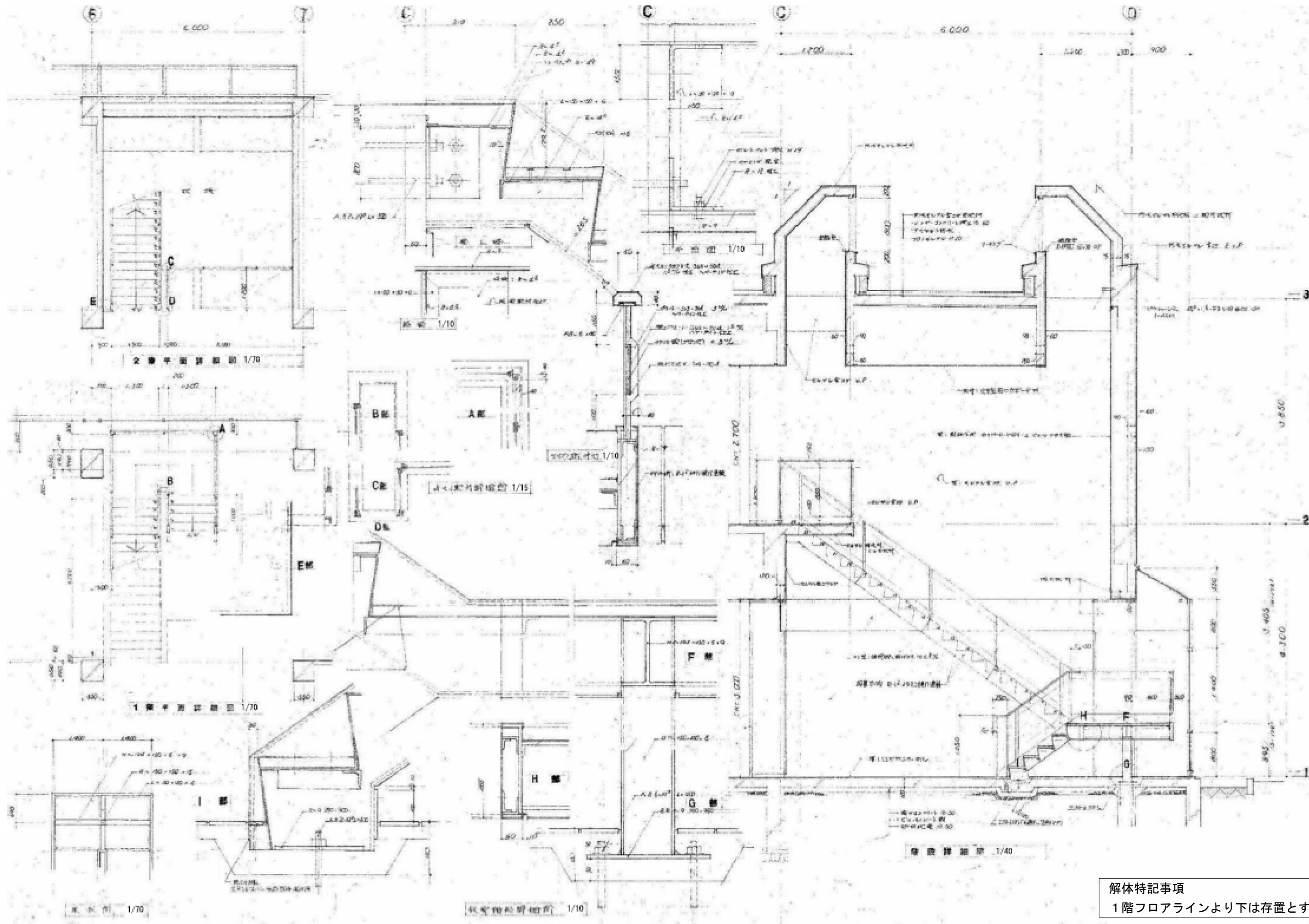
図面名:  
旧中央図書館  
既存新築当初時 断面図

縮尺:  
1/150  
A2版: 100%  
A3版: 71%

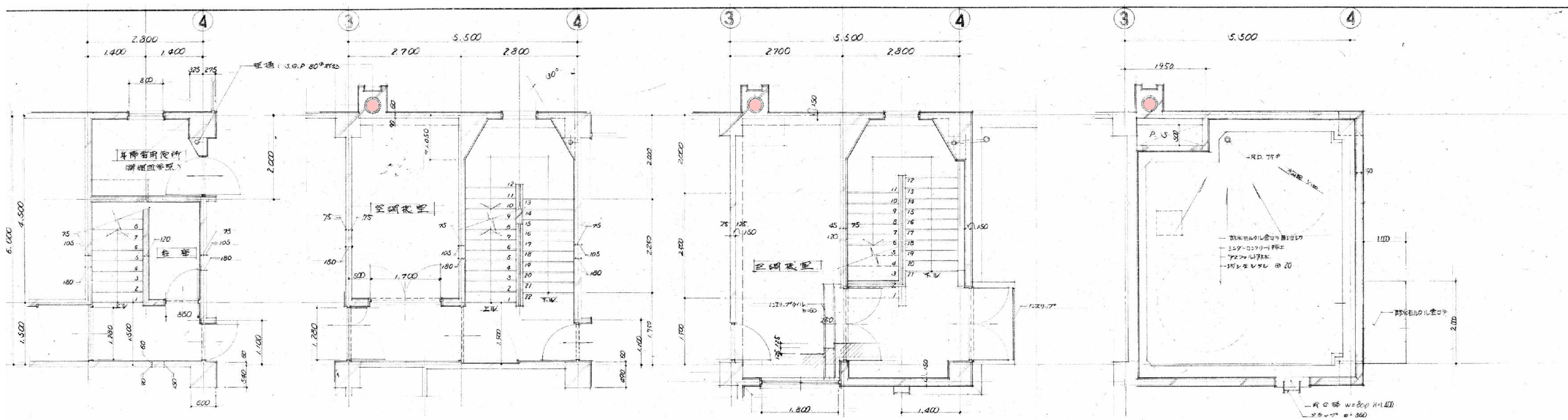
査図: 部長: 課長: 主任: 担当:

日付:  
R7年  
図番:  
A-64





解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。



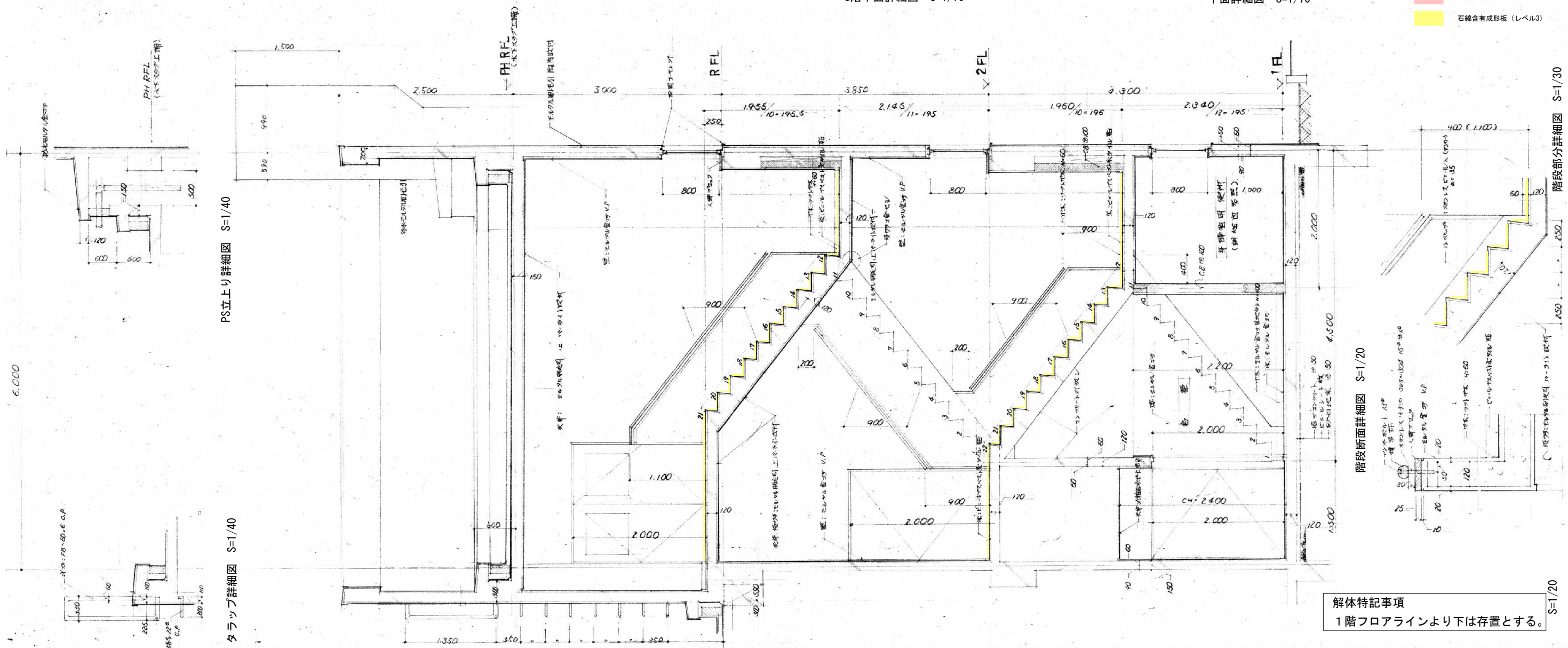
1階平面詳細図 S=1/70

2階平面詳細図 S=1/70

3階平面詳細図 S=1/70

平面詳細図 S=1/70

- 凡例
- 石綿含有保温材 (レベル2)
  - 石綿含有成形板 (レベル3)



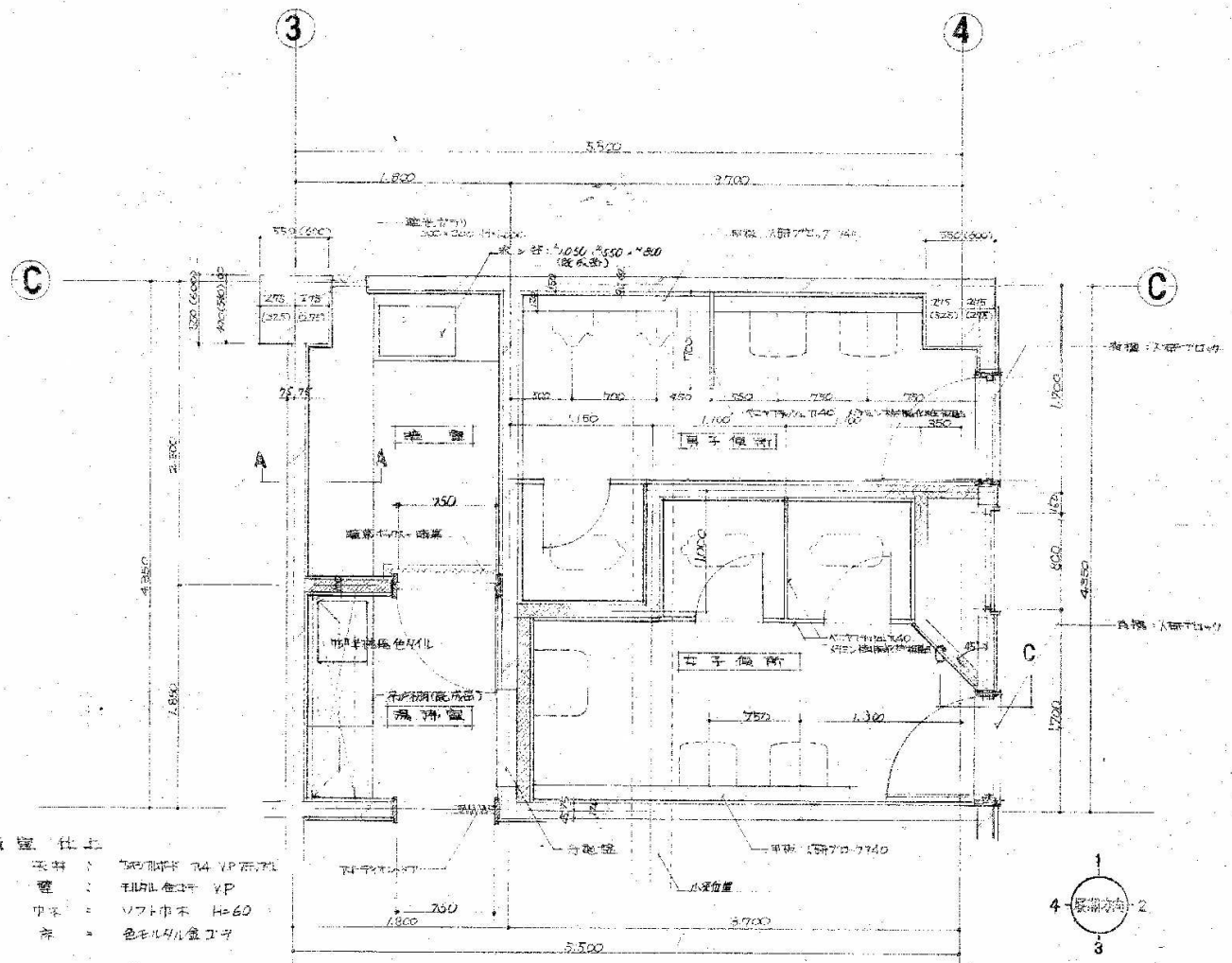
PS立上り詳細図 S=1/40

タラップ詳細図 S=1/40

階段断面詳細図 S=1/20

階段部分詳細図 S=1/30

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。

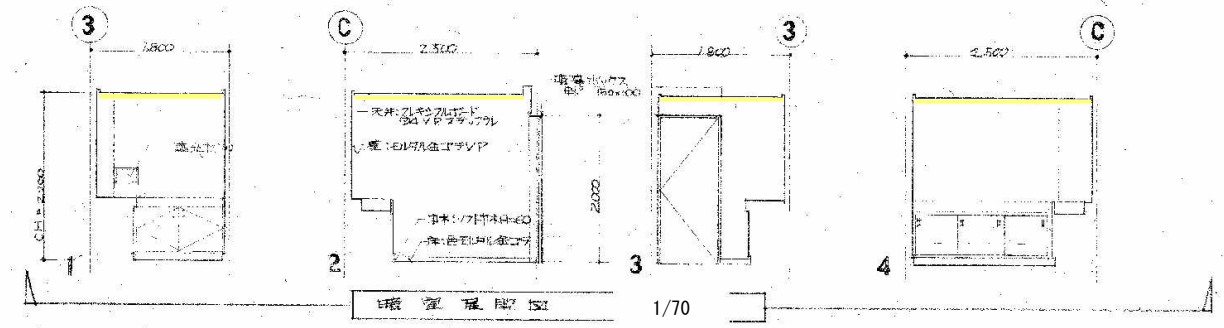
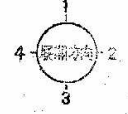


- 職室仕上
- 天井: 2x4x1250 1/4 VP 石膏ボード
  - 壁: 1/2 厚化粧石膏ボード VP
  - 床: 1/2 厚中木 H=60
  - 床: 色モルタル盛土
- 湯沸室仕上
- 天井: 2x4x1250 1/4 VP 石膏ボード
  - 壁: 1/2 厚化粧石膏ボード VP
  - 床: 1/2 厚中木 H=60
  - 床: 色モルタル盛土

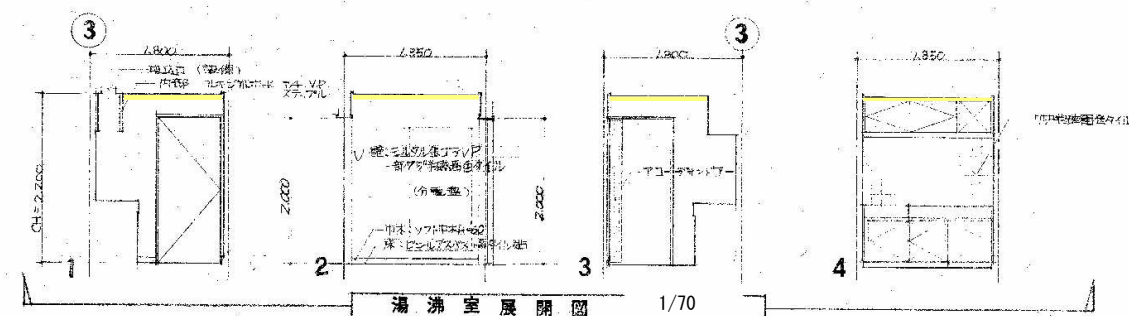
1.2 階便所詳細図 1/40

注: ( ) 内寸法は 1F 寸法

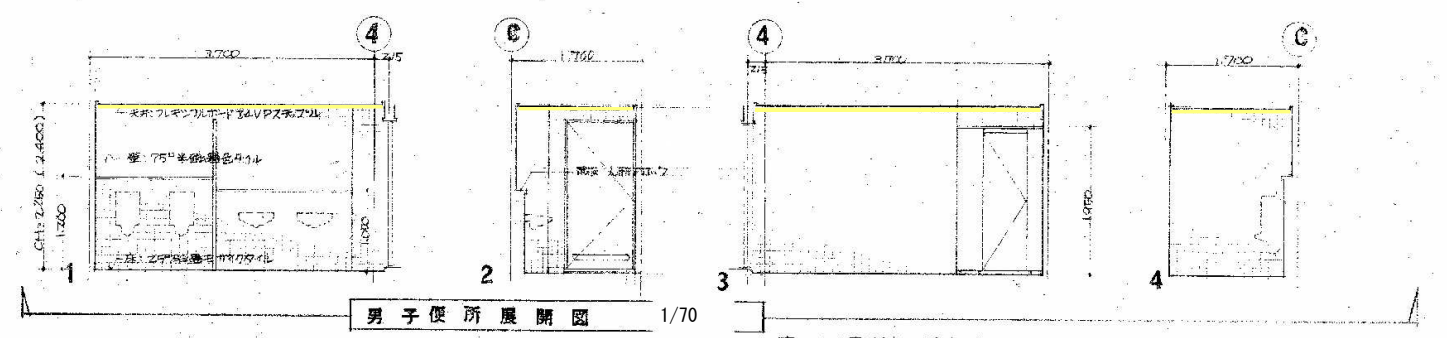
- 男子便所・女子便所: 仕上
- 天井: 2x4x1250 1/4 VP 石膏ボード
  - 壁: 1/2 厚化粧石膏ボード VP
  - 床: 25mm 厚化粧モルタル



湯沸室展開図 1/70

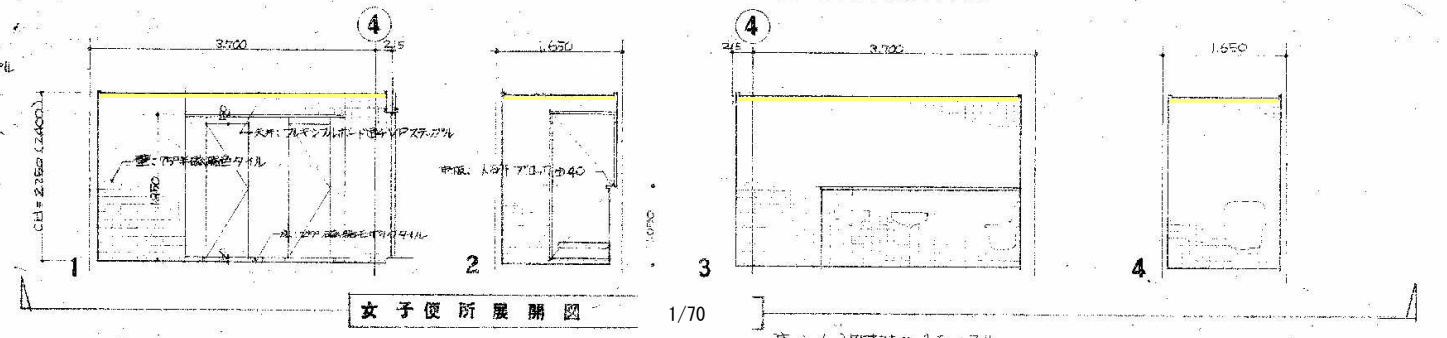


湯沸室展開図 1/70



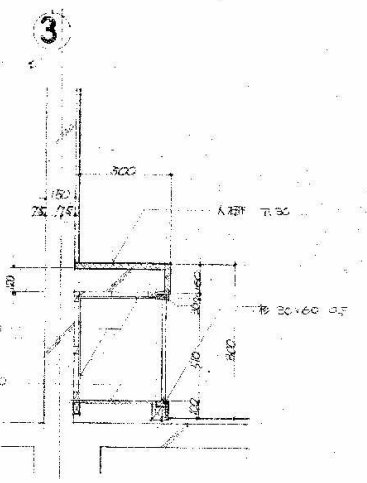
男子便所展開図 1/70

注: ( ) 内寸法は 1F 寸法

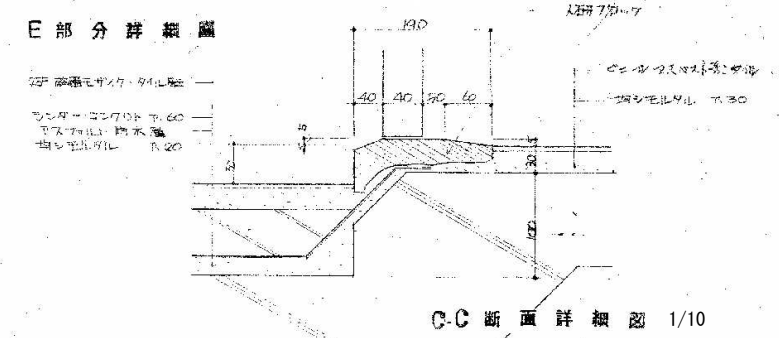


女子便所展開図 1/70

注: ( ) 内寸法は 1F 寸法



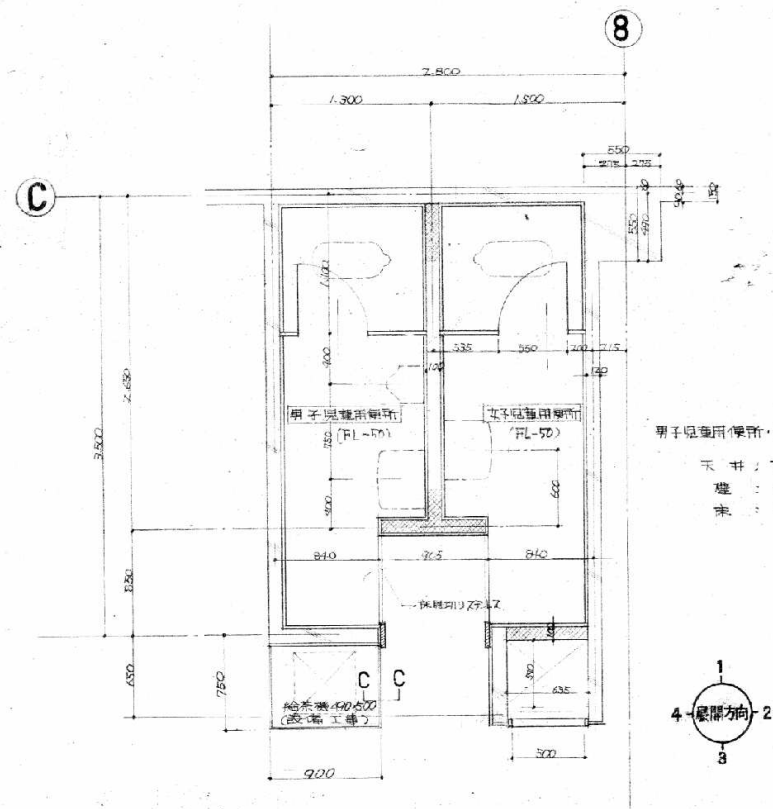
AA 断面詳細図 1/30



E 部分詳細図 1/10

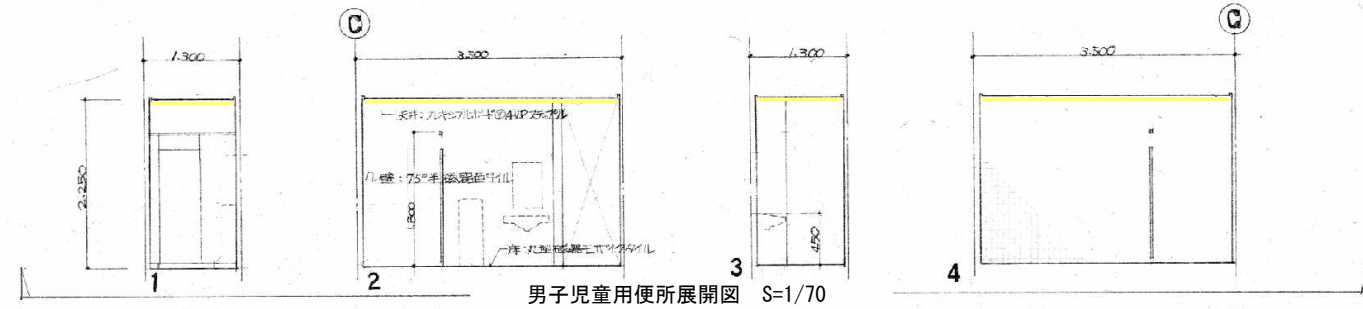
- 凡例
- 石綿含有保温材 (レベル2)
  - 石綿含有成形板 (レベル3)

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。

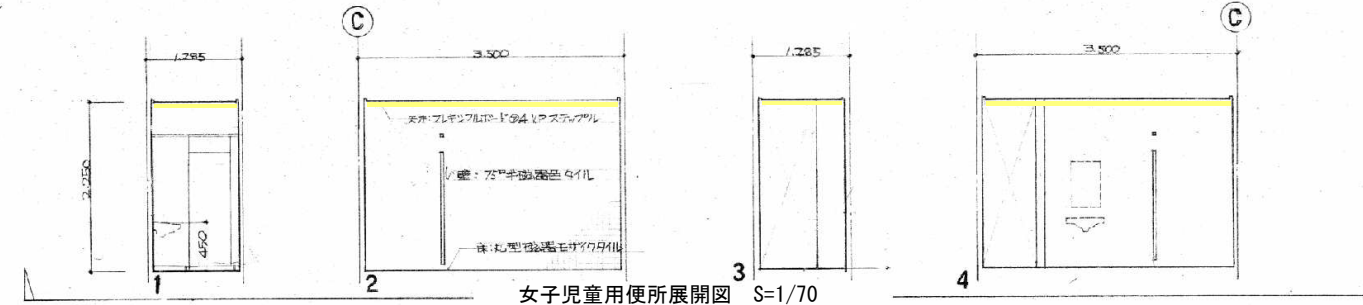


児童用便所平面詳細図 S=1/40

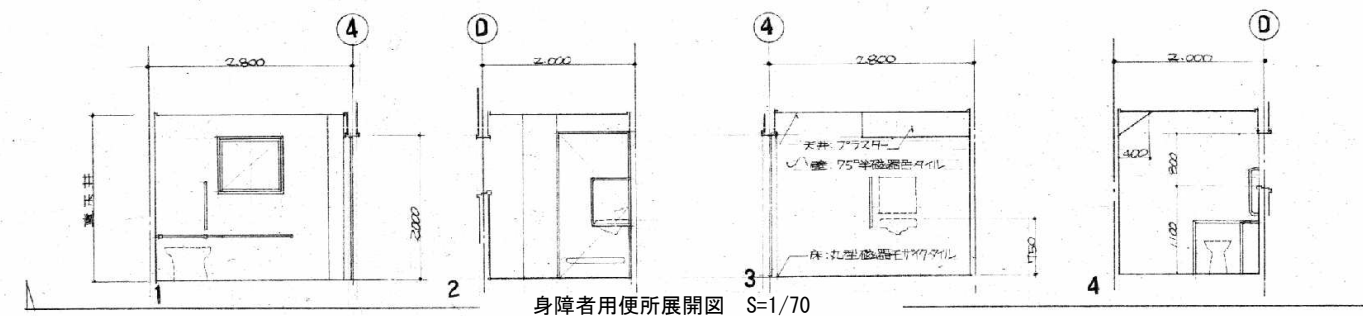
男子児童用便所・女子児童用便所 仕上  
 天井：アクリルボード 74. 1.0P 1.0P  
 壁：15°半透明色タイル  
 床：丸洗い磁器モザイクタイル



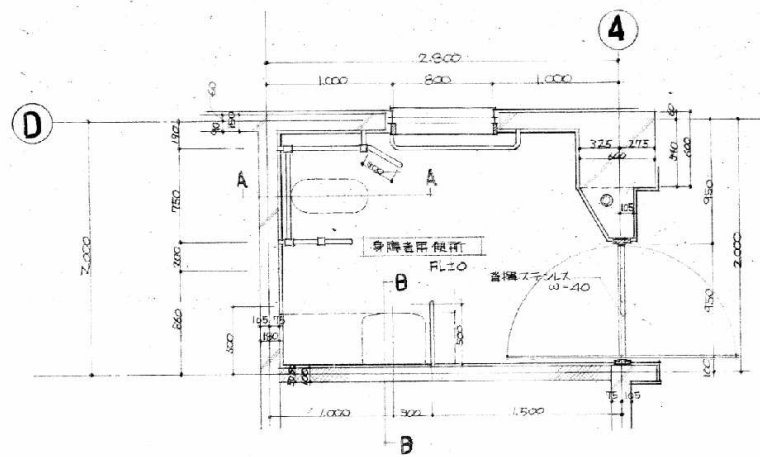
男子児童用便所展開図 S=1/70



女子児童用便所展開図 S=1/70



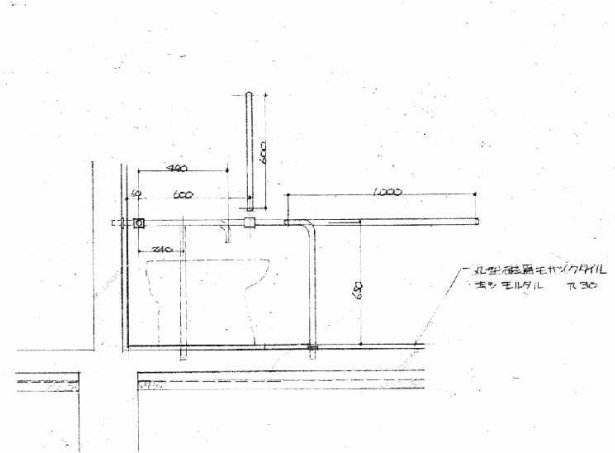
身障者用便所展開図 S=1/70



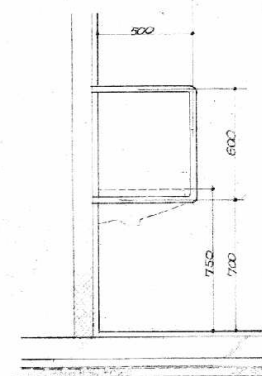
身障者用便所平面詳細図 S=1/40

身障者用便所  
 天井：アクリルボード  
 壁：15°半透明色タイル  
 床：丸洗い磁器モザイクタイル

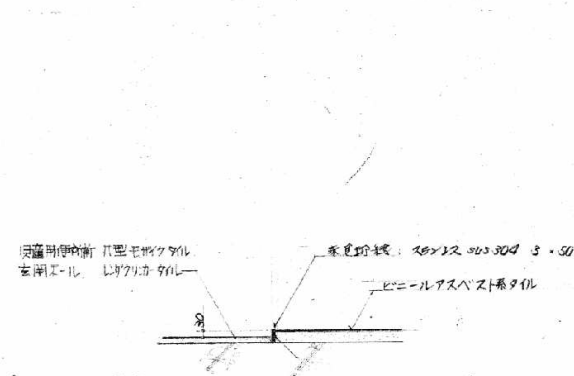
共通事項：手すり高 880 材質 珪藻土製 柱 100x100x1500 以上



A-A断面詳細図 S=1/30



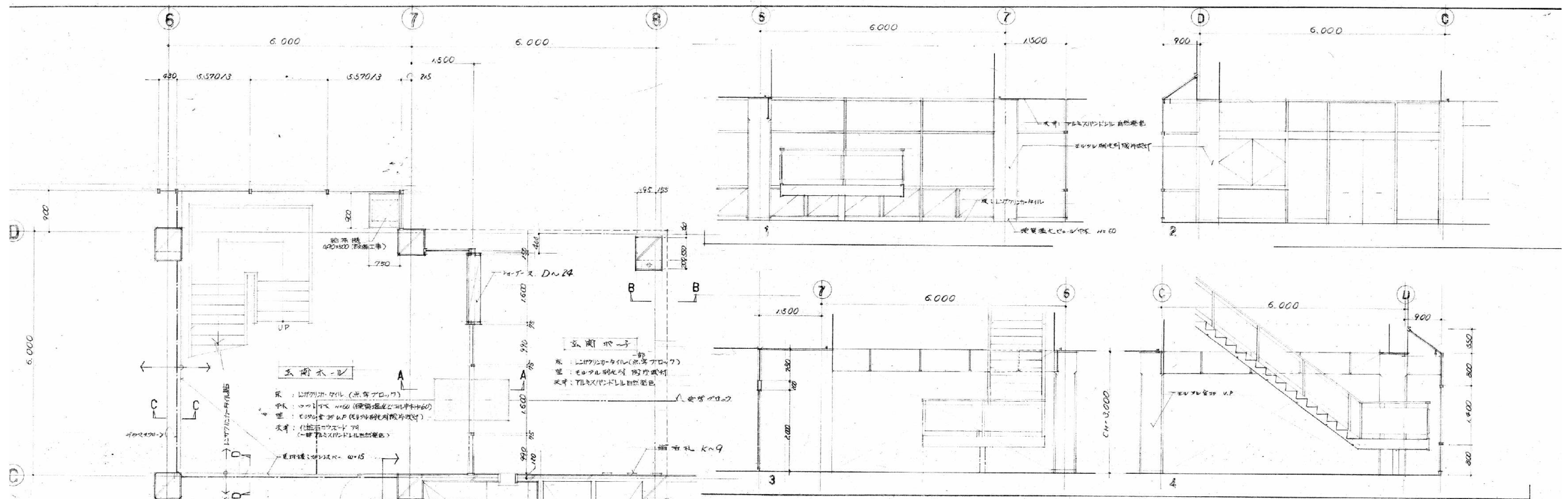
B-B断面詳細図 S=1/30



C-C断面詳細図 S=1/30

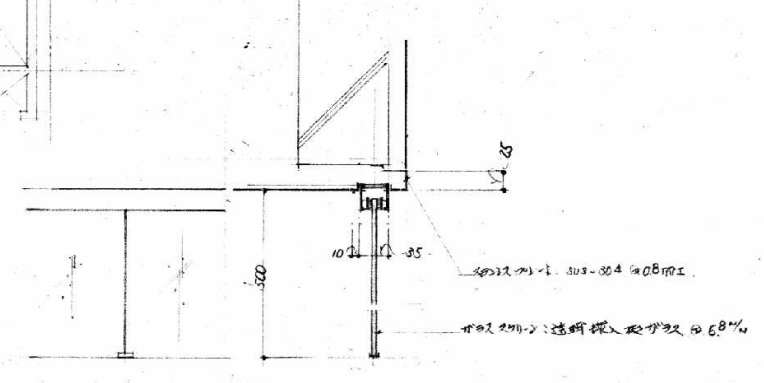
- 凡例
- 石綿含有保温材 (レベル2)
  - 石綿含有成形板 (レベル3)

解体特記事項  
 1階フロアラインより下は存置とする。

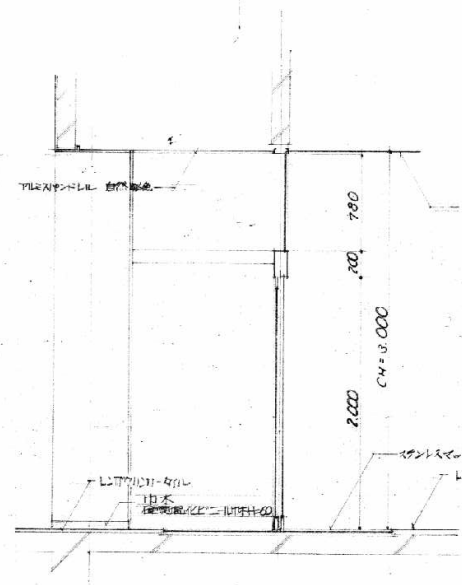


玄関ホール展開図 S=1/70

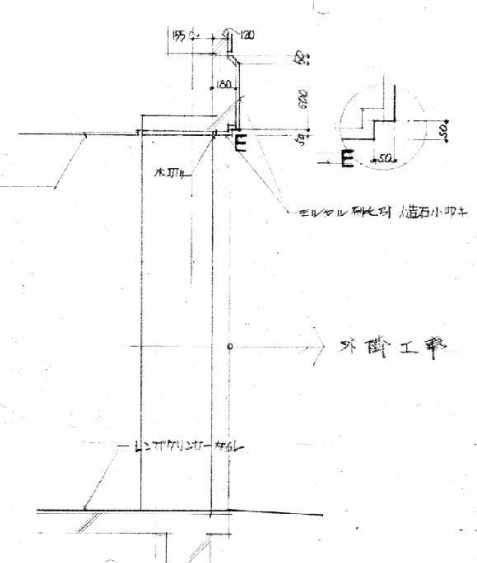
平面詳細図 S=1/70



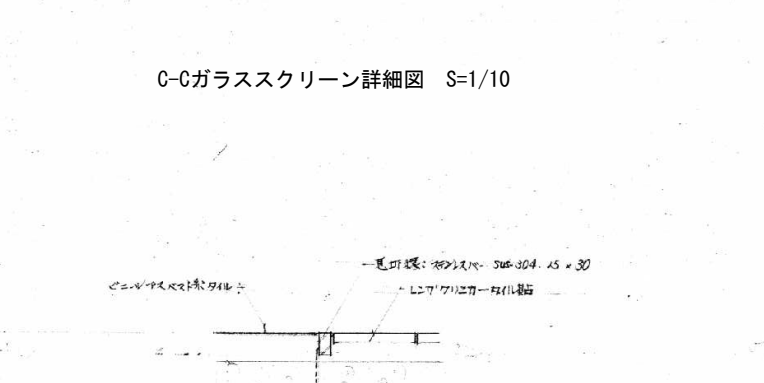
C-Cガラススクリーン詳細図 S=1/10



A-A断面詳細図 S=1/40

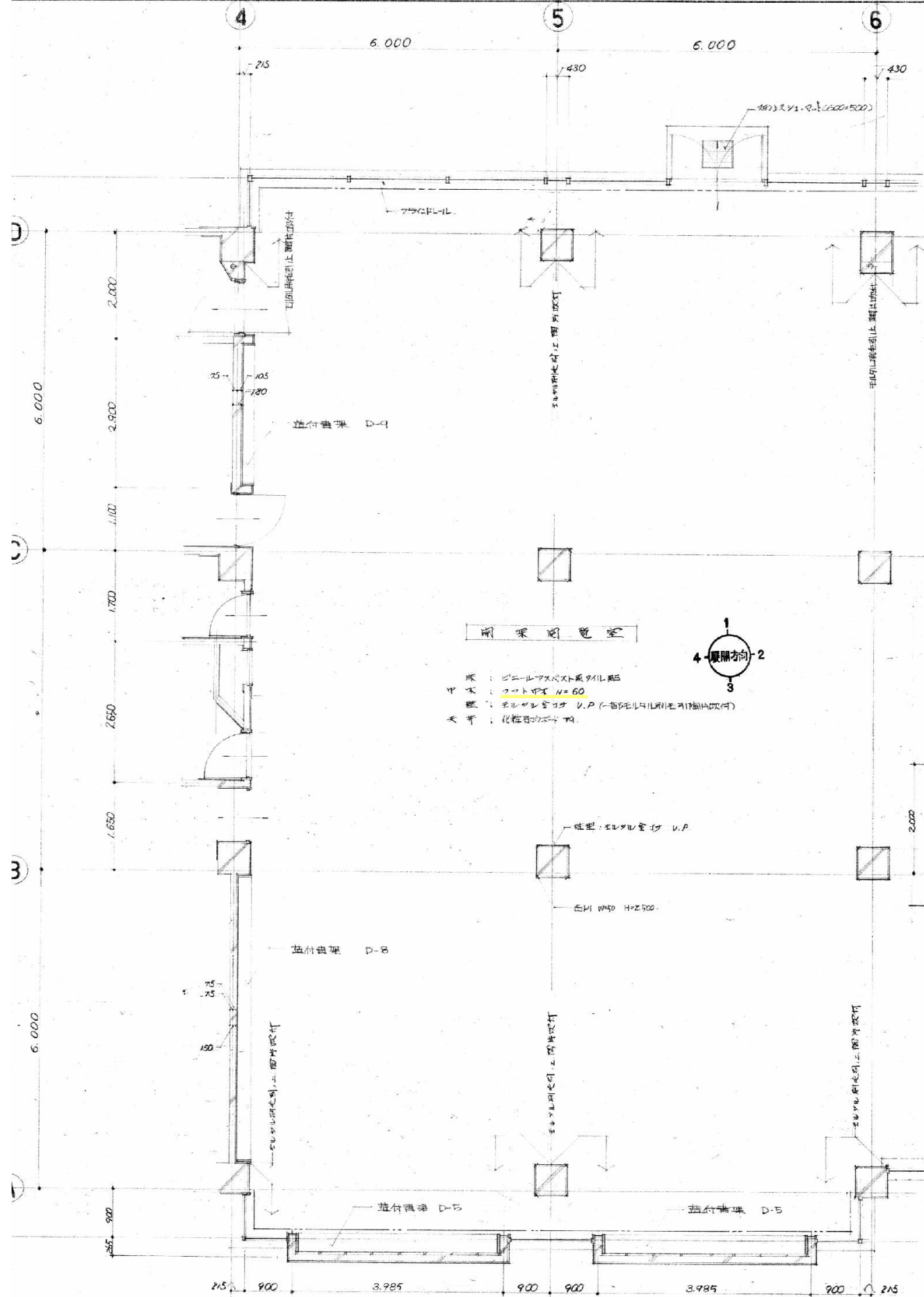


B-B断面詳細図 S=1/40

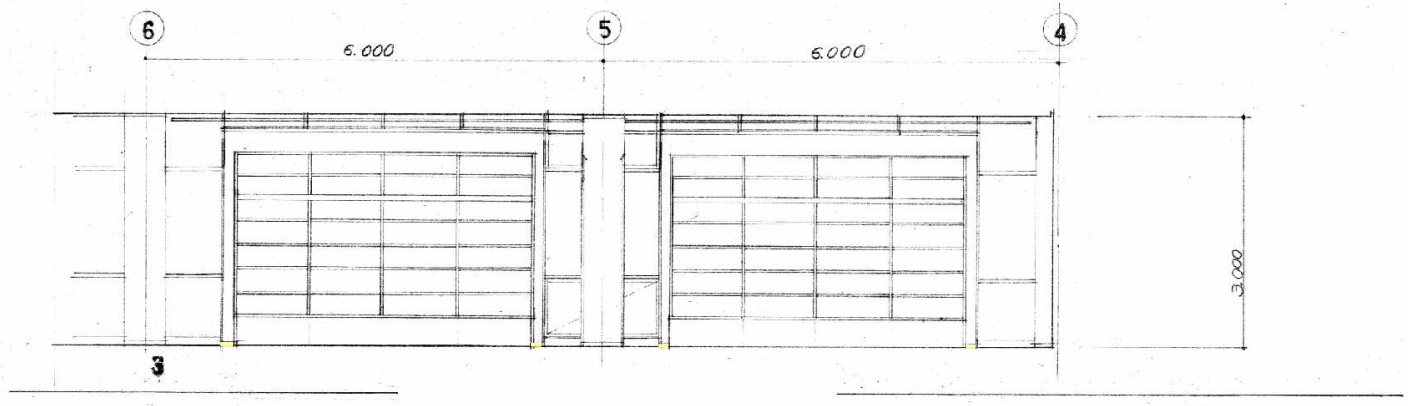
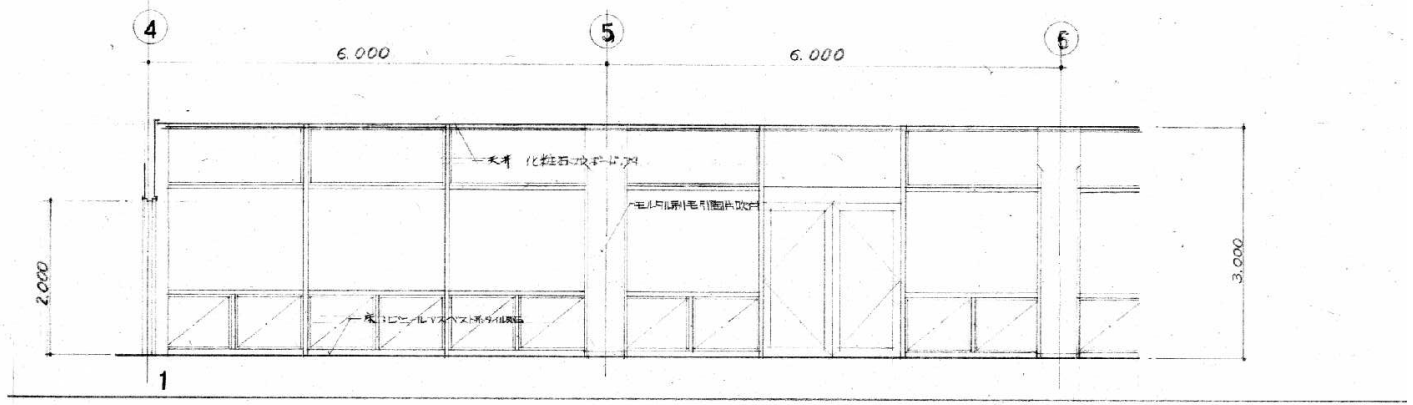


D-D部詳細図 S=1/10

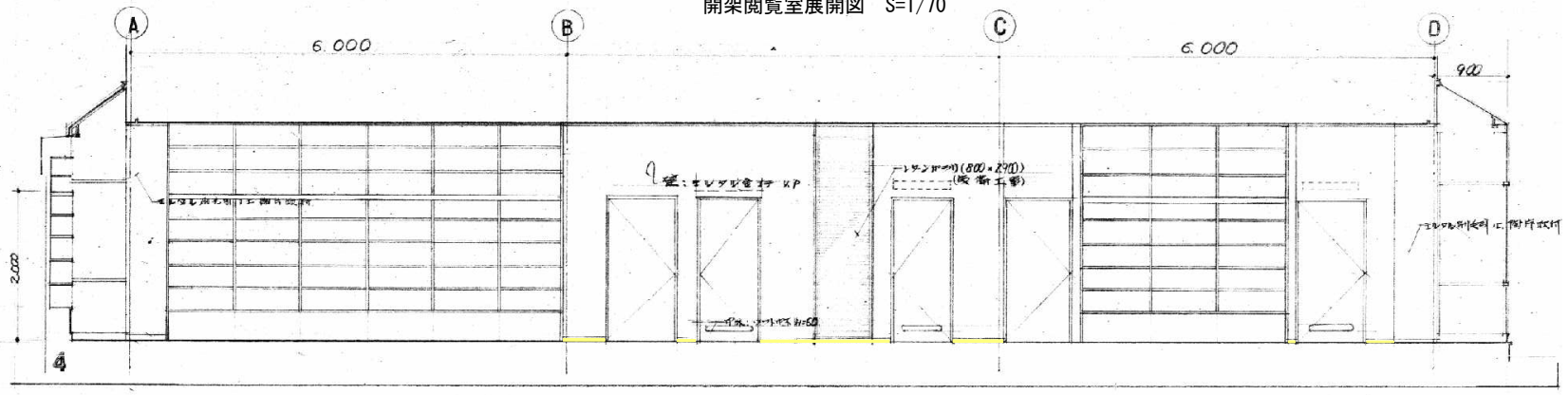
解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。



平面詳細図 S=1/70

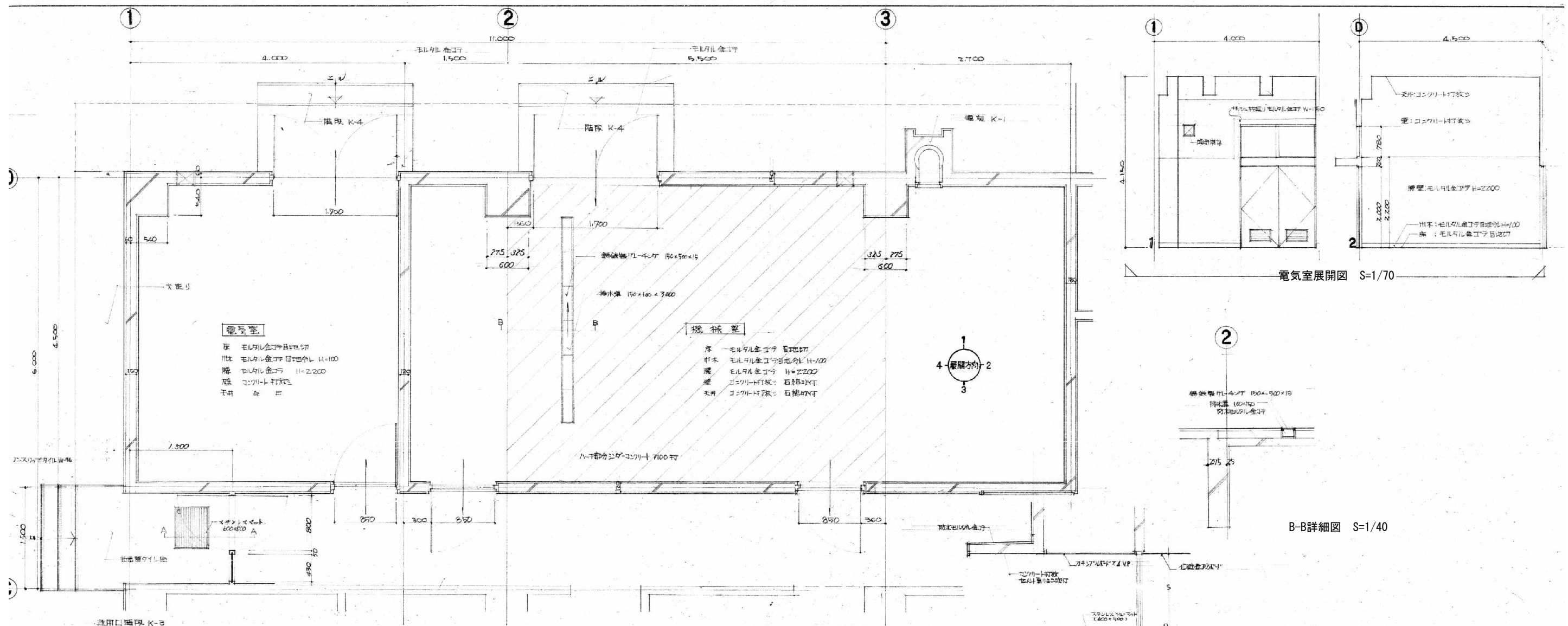


開架閲覧室展開図 S=1/70



- 凡例
- 石綿含有保温材 (レベル2)
  - 石綿含有成形板 (レベル3)

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。



**電気室**

床 モルタル金ゴテ目地切  
 巾木 モルタル金ゴテ目地合シ H=100  
 障 子 障子  
 扉 モルタル金ゴテ H=2,200  
 天井 コンクリート打放し  
 天井 金 目

**機械室**

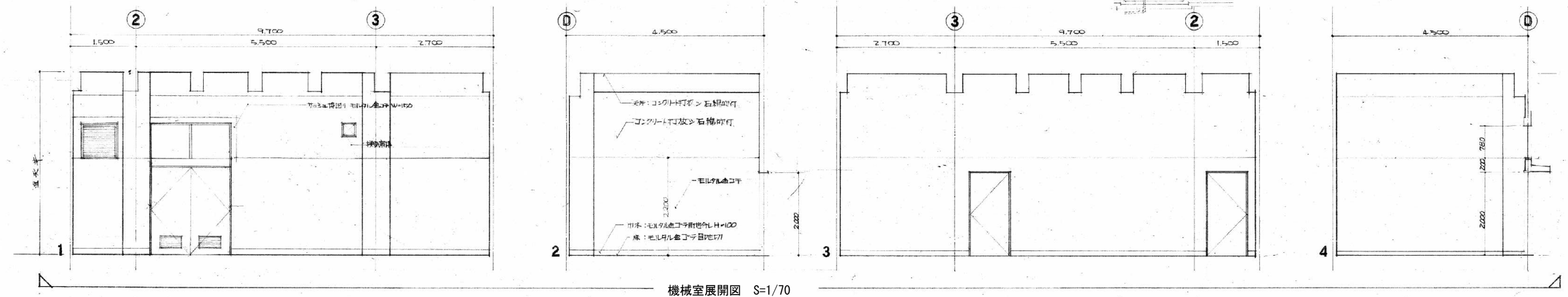
床 モルタル金ゴテ目地切  
 巾木 モルタル金ゴテ目地合シ H=100  
 障 子 障子  
 扉 モルタル金ゴテ H=2,200  
 天井 コンクリート打放し  
 天井 石綿板付

電気室展開図 S=1/70

B-B詳細図 S=1/40

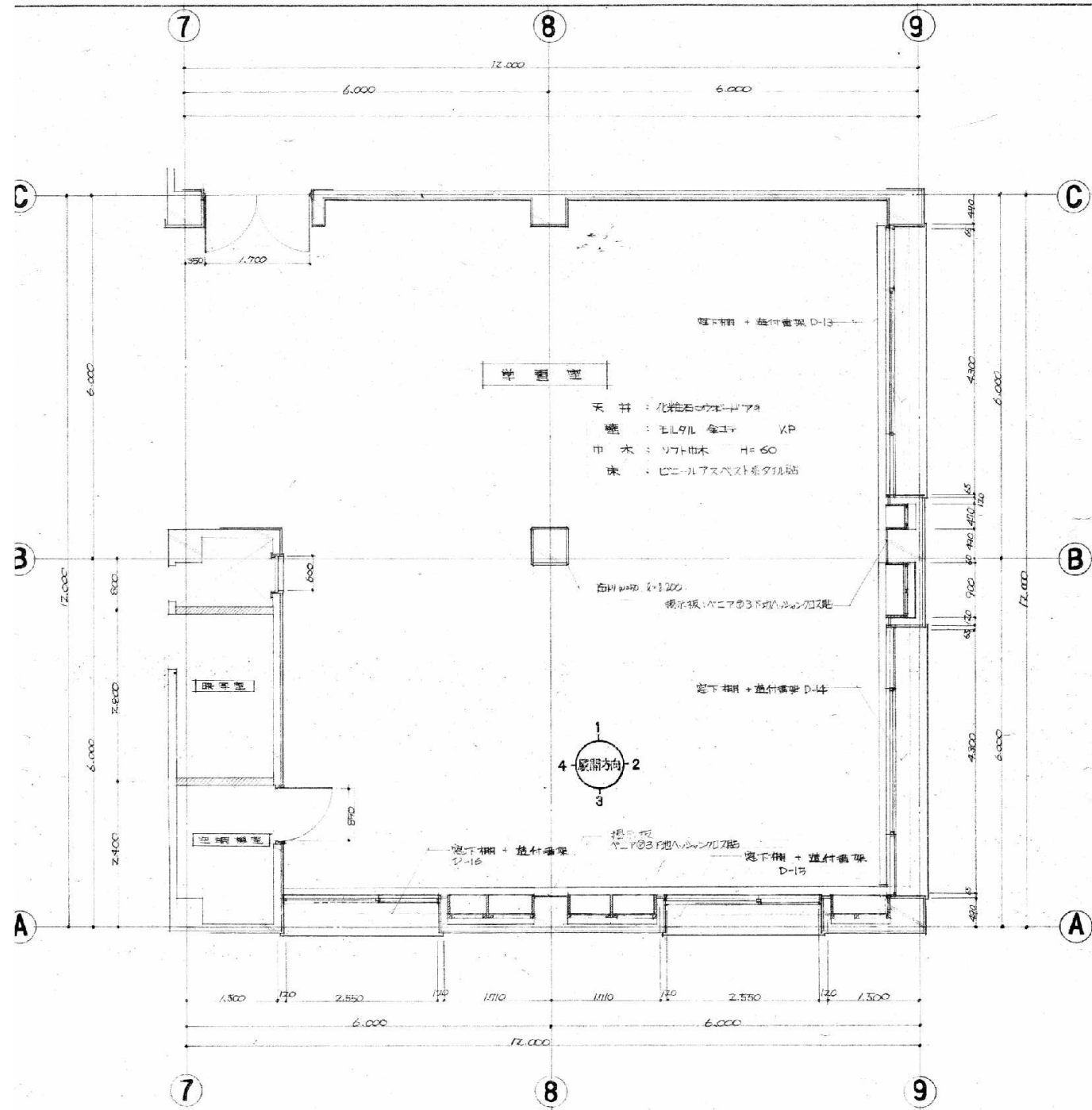
機械室、電気室、平面詳細図 S=1/40

A-A詳細図 S=1/40

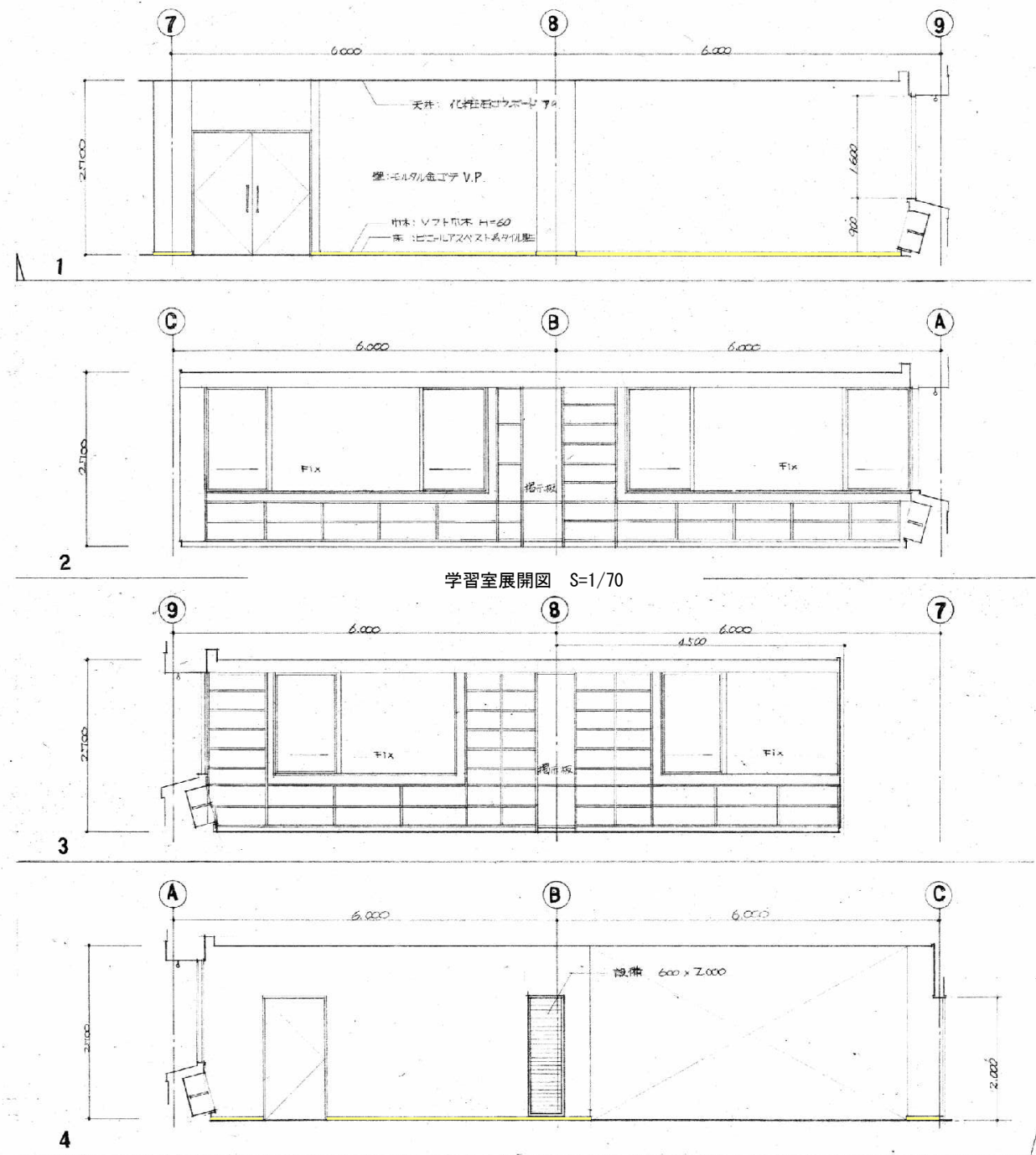


機械室展開図 S=1/70

解体特記事項  
 1階フロアラインより下は存置とする。



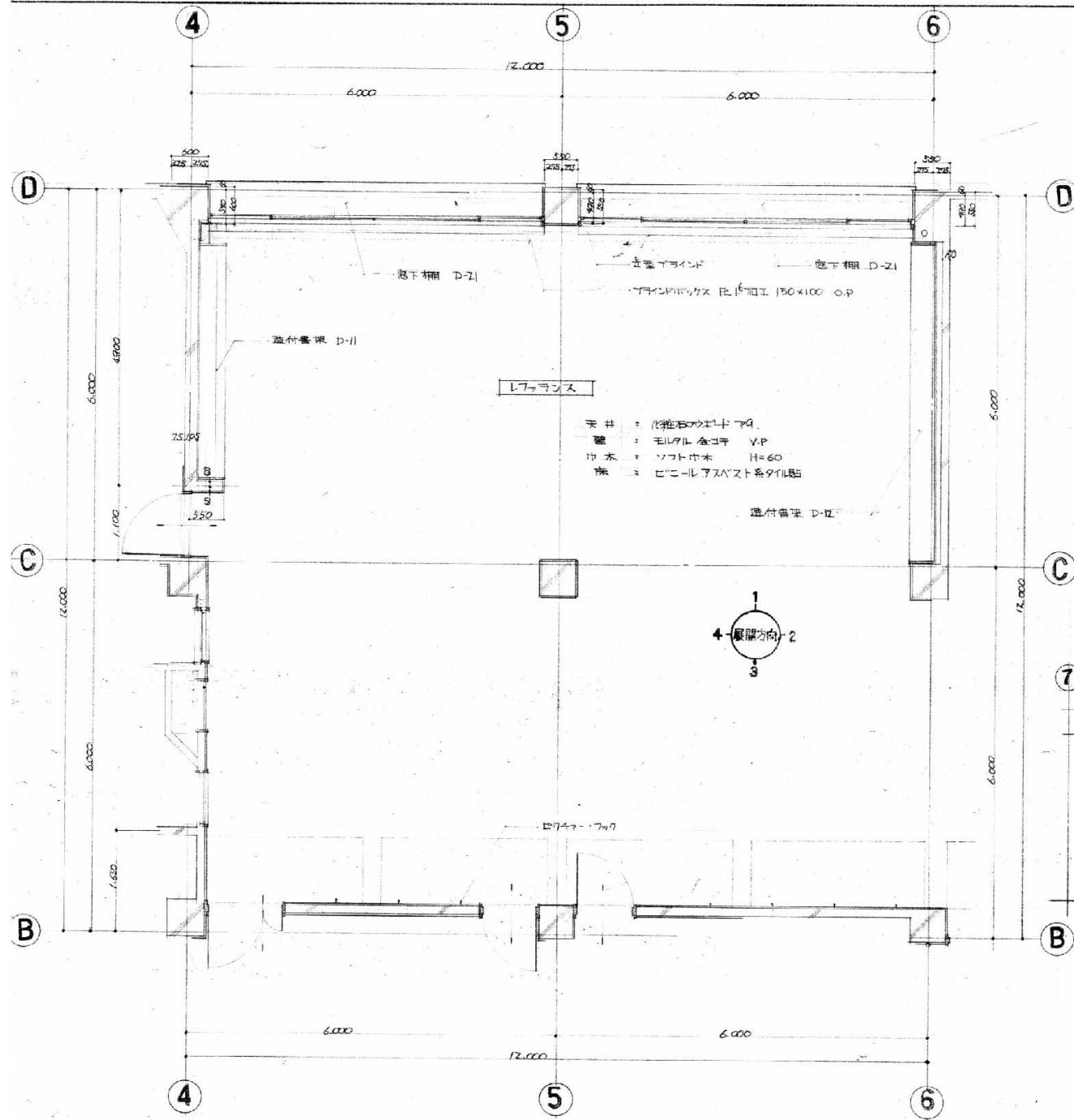
学習室平面詳細図 S=1/70



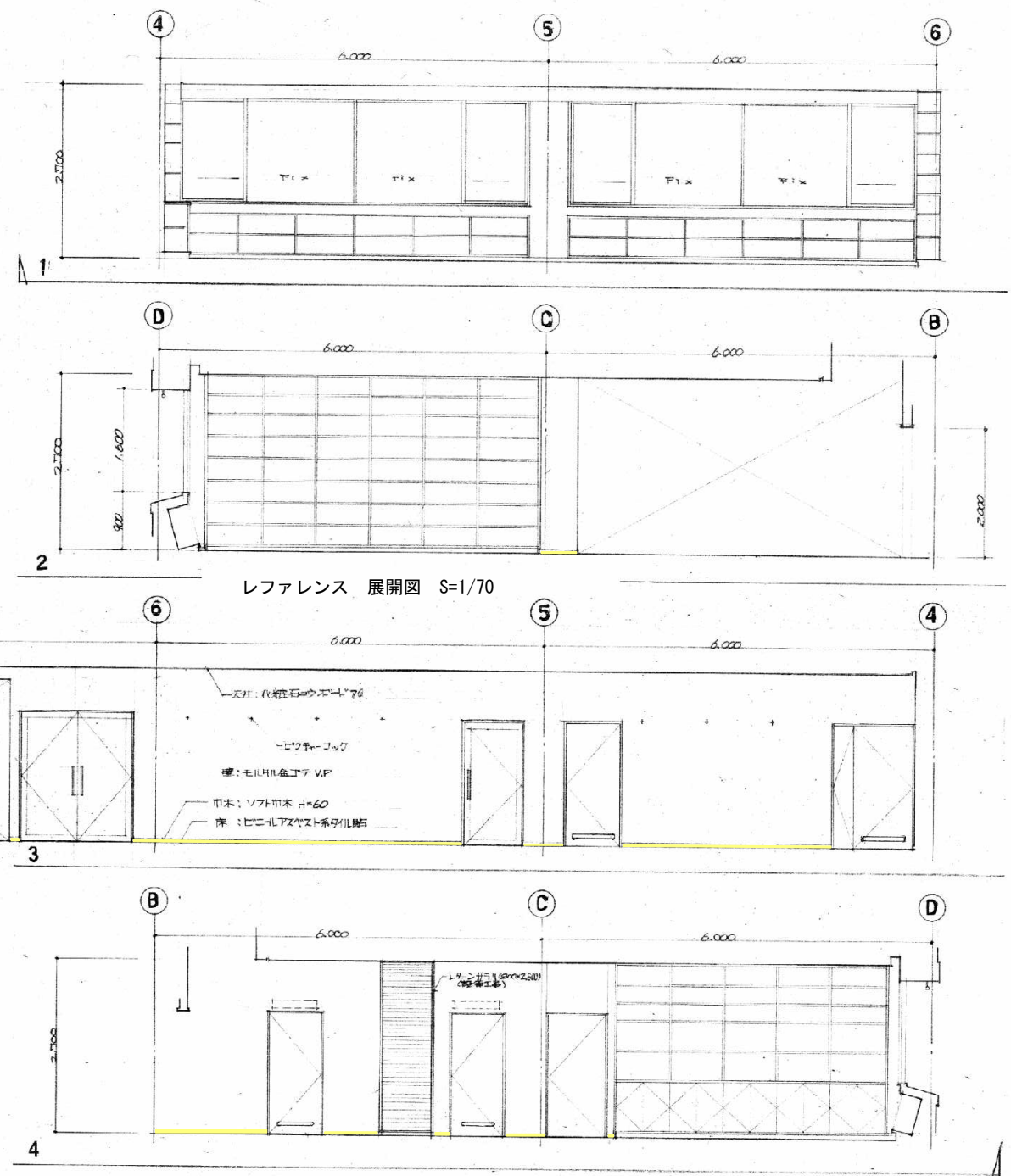
学習室展開図 S=1/70

- 凡例
- 石綿含有保温材 (レベル2)
  - 石綿含有成形板 (レベル3)

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。

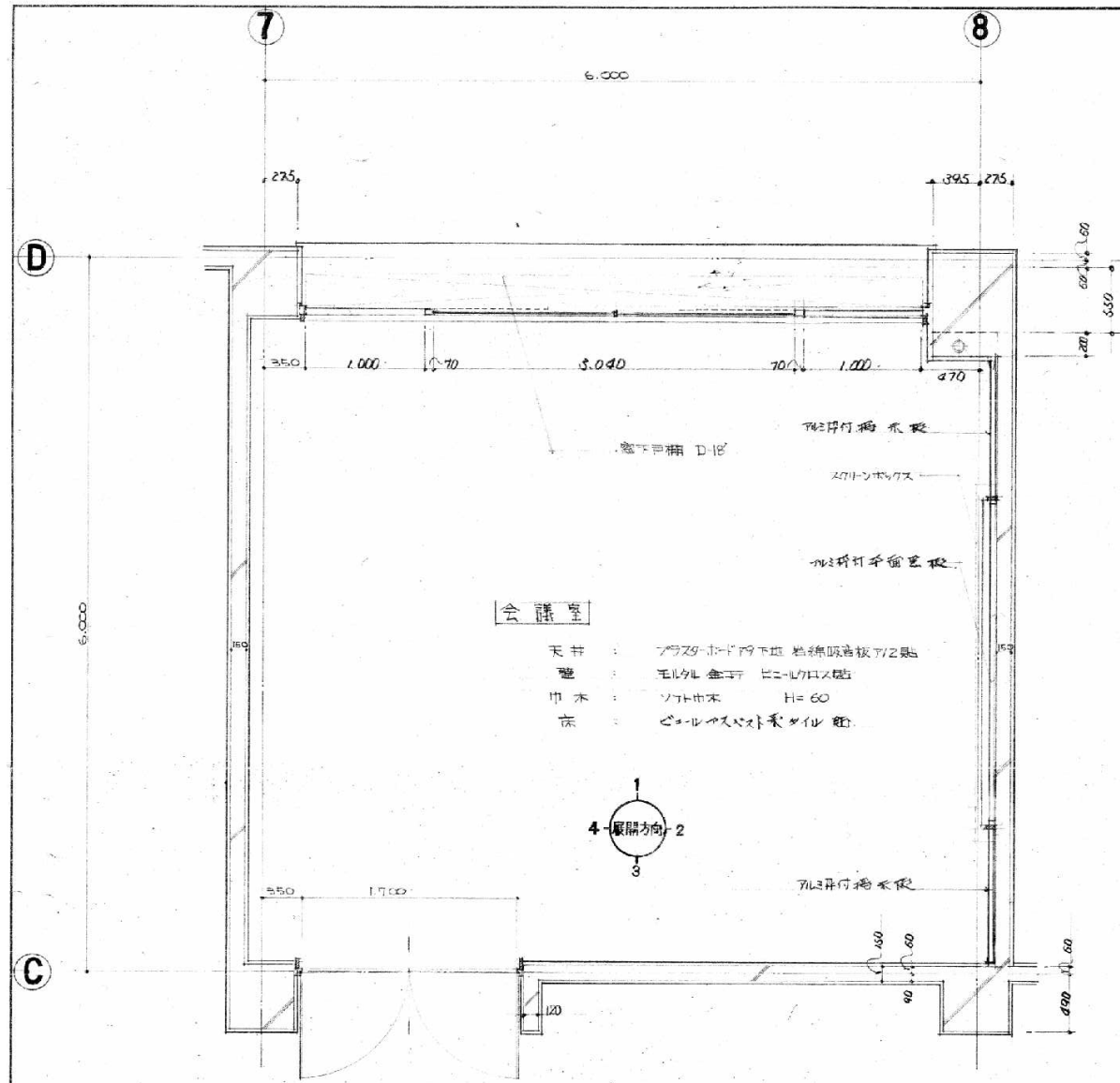


レファレンス平面詳細図 S=1/70

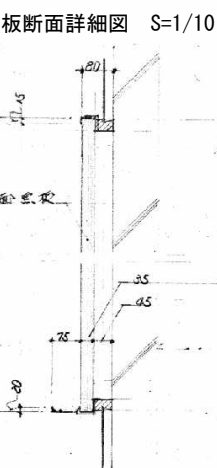
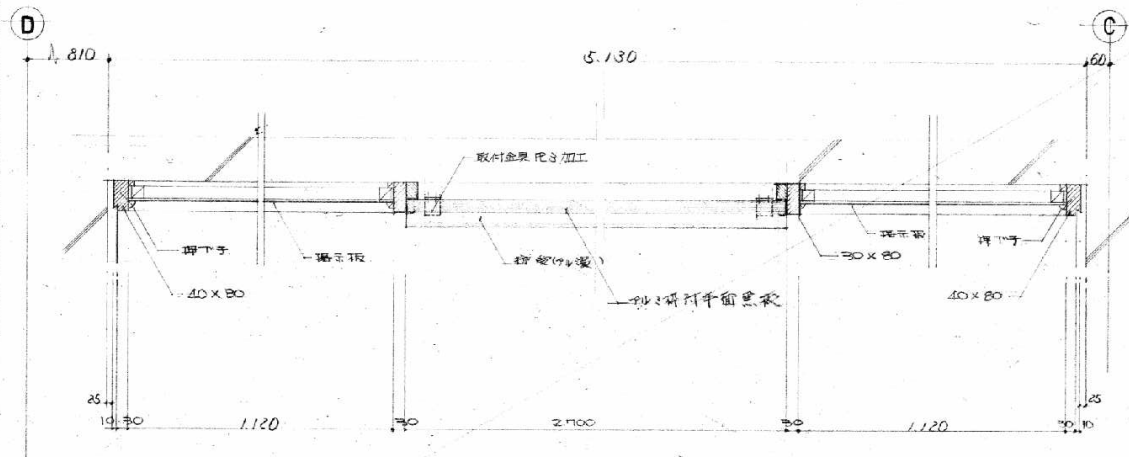
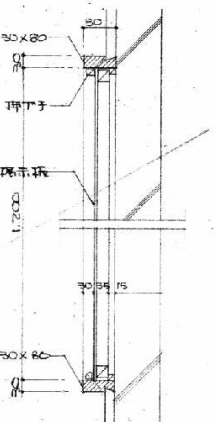
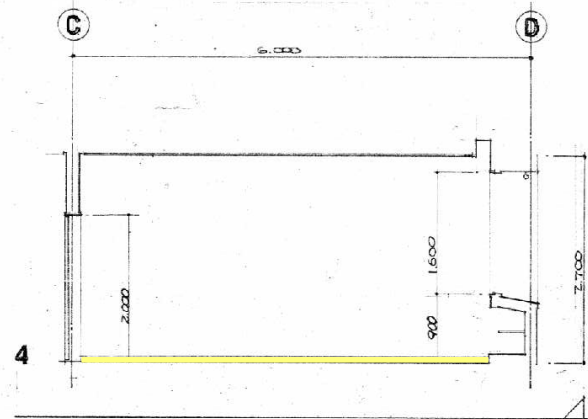
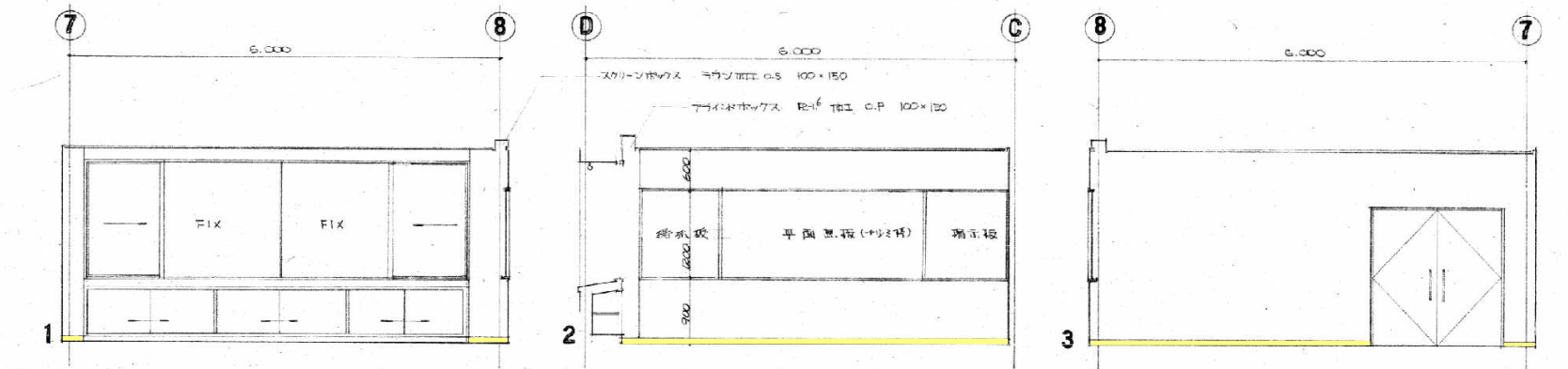


- 凡例
- 石綿含有保温材 (レベル2)
  - 石綿含有成形板 (レベル3)

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。

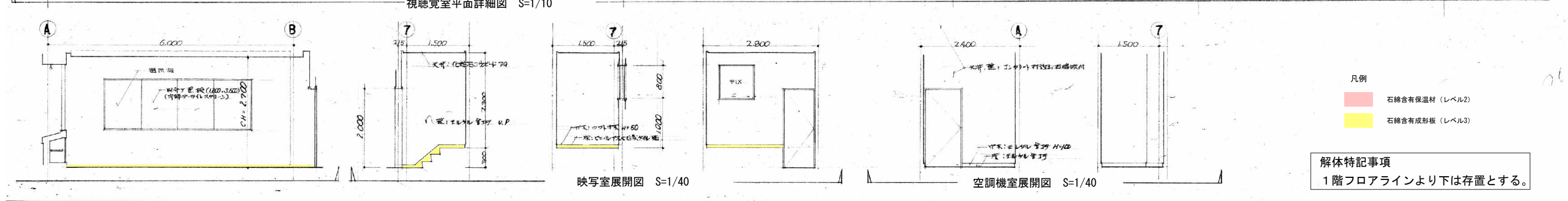
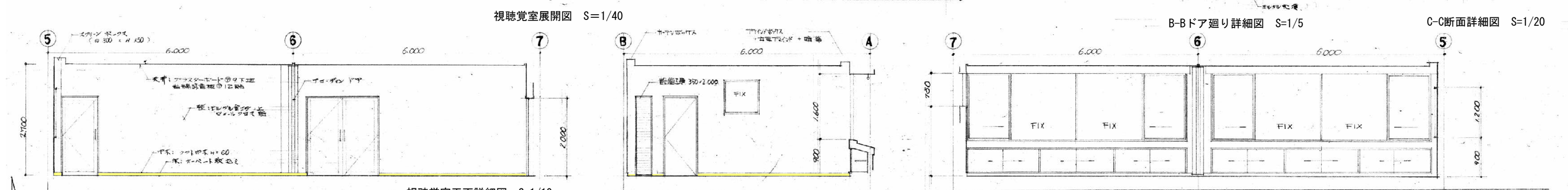
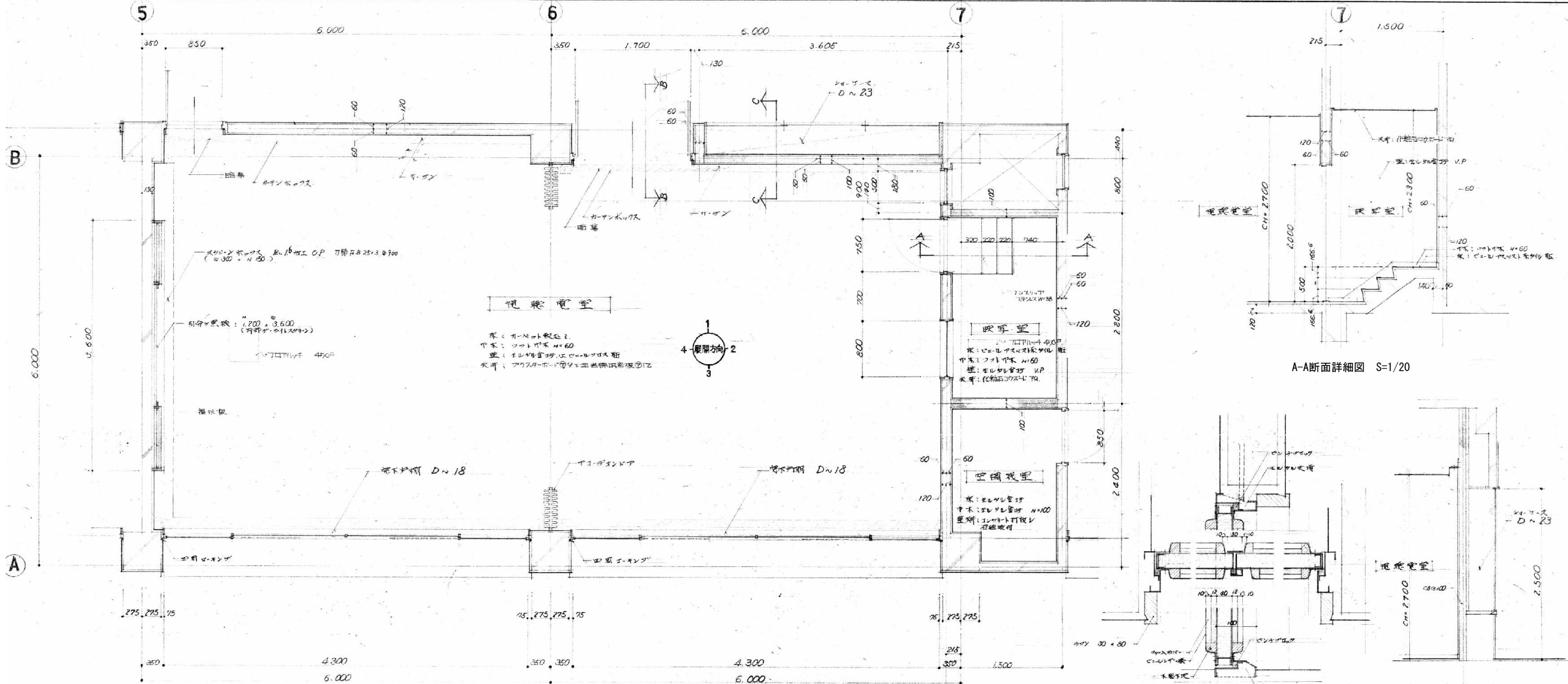


会議室平面詳細図 S=1/40



- 凡例
- 石綿含有保温材 (レベル2)
  - 石綿含有成形板 (レベル3)

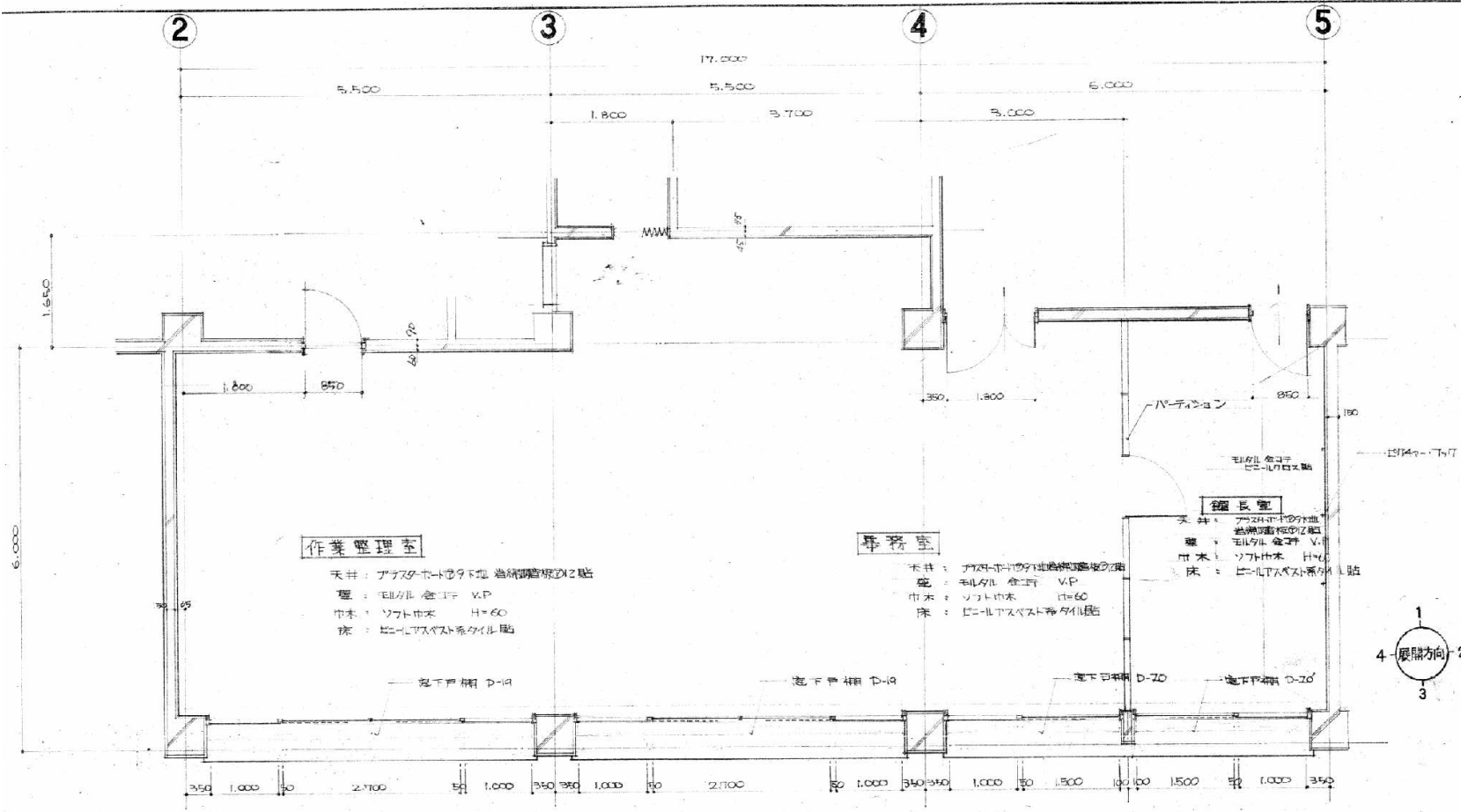
解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。



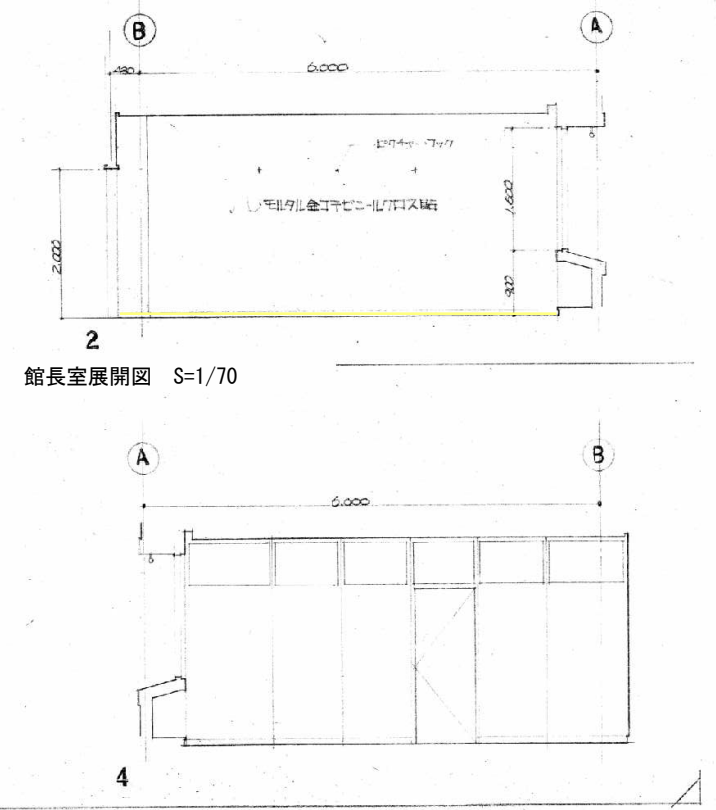
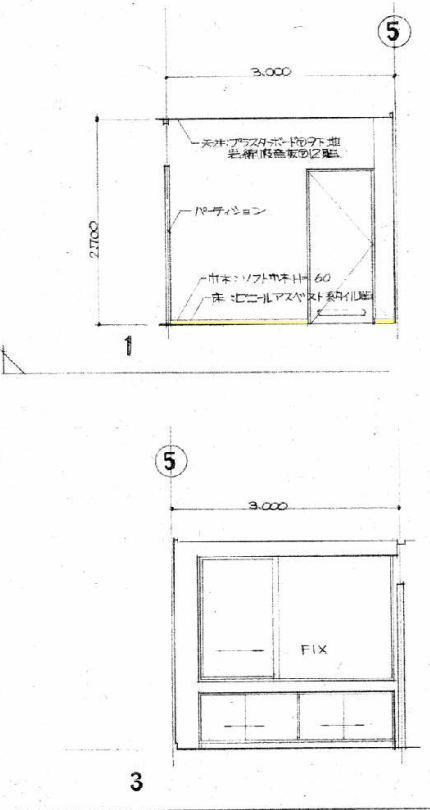
**凡例**

- 石綿含有保温材 (レベル2)
- 石綿含有成形板 (レベル3)

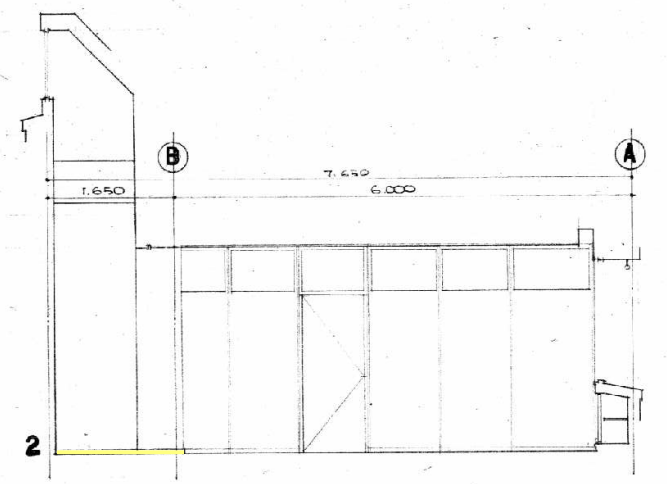
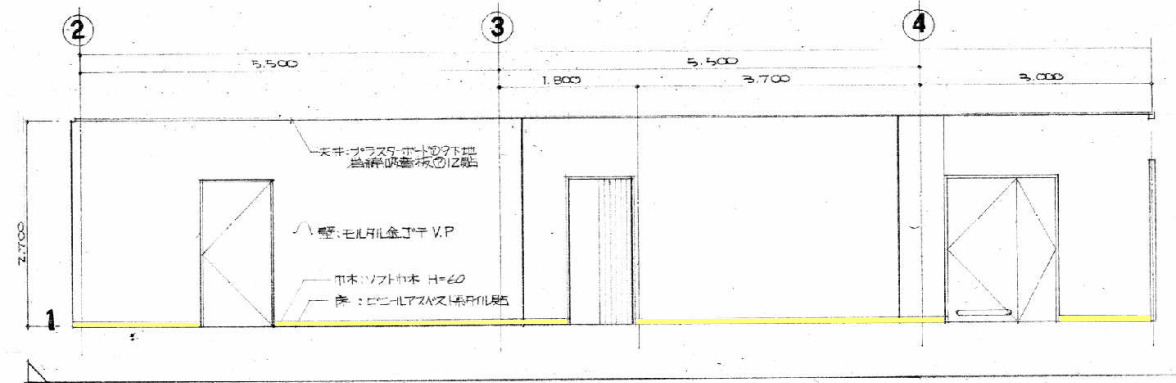
**解体特記事項**  
1階フロアラインより下は存置とする。



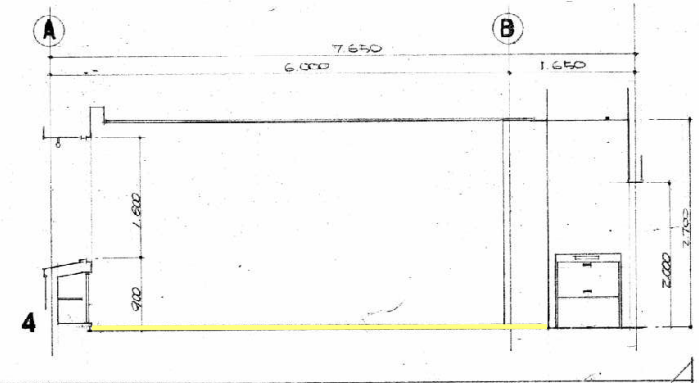
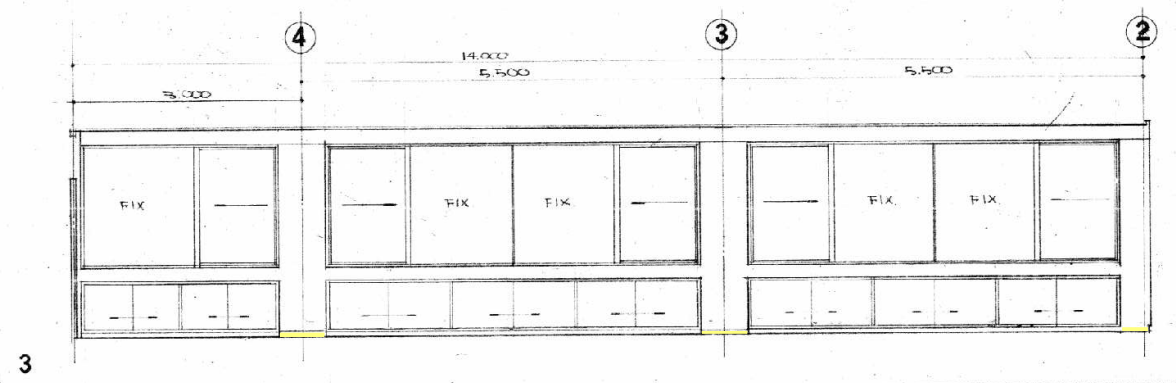
事務室 作業監理室 平面詳細図 S=1/70



館長室展開図 S=1/70



事務室 作業監理室 展開図 S=1/70



- 凡例
- 石綿含有保温材 (レベル2)
  - 石綿含有成形板 (レベル3)

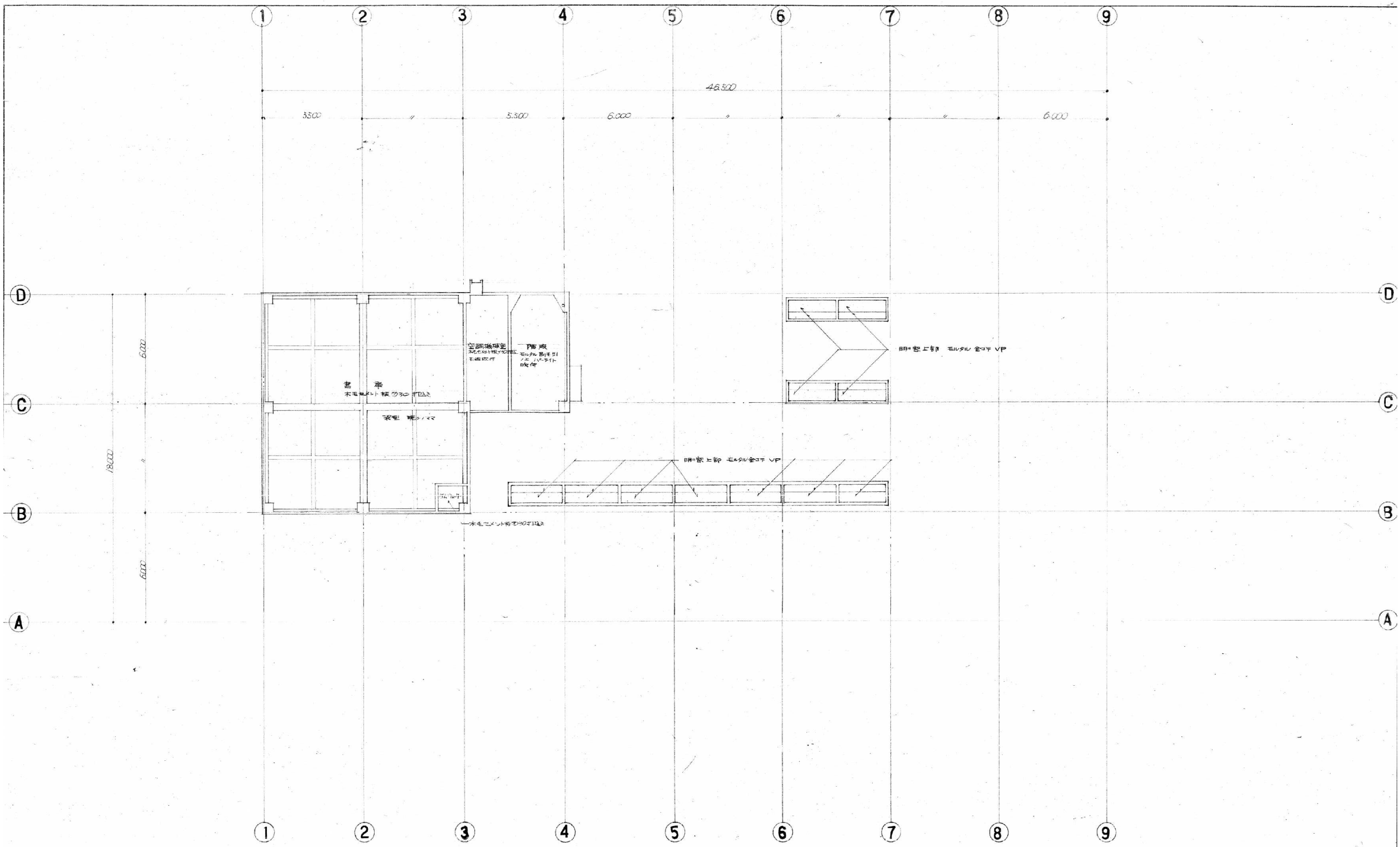
解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。





2階天井伏図 S=1/150

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。



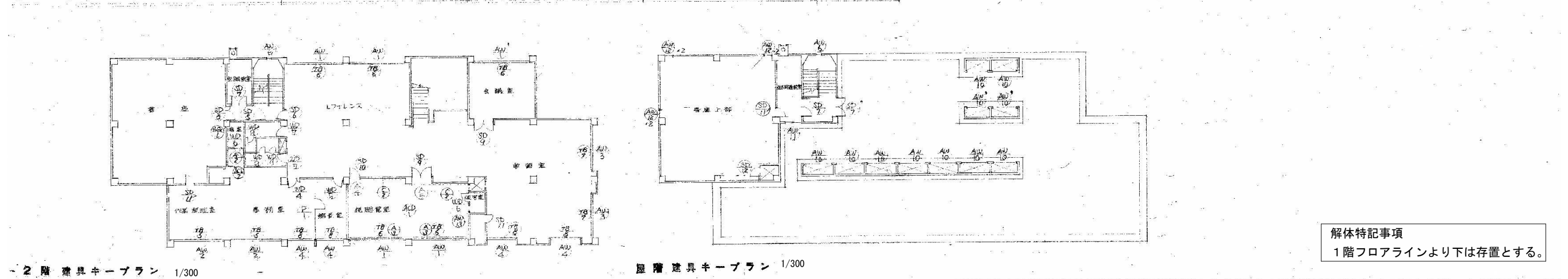
屋階天井伏図 S=1/150

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。

場所	玄関ホール	展示閲覧室	B.M.車庫	通用口玄関	79-79(2)
縮尺	1/70	1/70	1/70	1/70	1/70
数量	1	1	1	1	1
見込	自然巻色	全正	全正	自然巻色	全正
子					
附属					
金物					
備考					

場所	倉庫	機械室 倉庫	B.M.車庫	旧展示閲覧室	階段	階段	階段	階段
縮尺	1/70	1/70	1/70	1/70	1/70	1/70	1/70	1/70
数量	1	2	1	1	2	2	2	2
見込	全正	全正	全正	全正	全正	全正	全正	全正
子								
附属								
金物								
備考								

場所	倉庫	視聴室 会議室	視聴室	市庁舎建設倉庫 B.M.車庫 階段 倉庫	倉庫	1階 建具キープラン 1/300
縮尺	1/70	1/70	1/70	1/70	1/70	
数量	1	2	1	1	1	
見込	全正	全正	全正	全正	全正	
子						
附属						
金物						
備考						



解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。

号	場所	AW1 L77112 会議室 視聴堂	AW2 事務室・PM準備室	AW3 学習室	AW4 学習室 館長室 事務室	AW5 和室	AW6 77117ラウンジ 階段
図							
数量		両開き引違いアルミサッシ 140 1'・(1)	全在 3	全在 100	全在 100	全在 100	全在 1
見込		自然塗装 100	全在 100	全在 100	全在 100	全在 100	全在 70
子		ミッドスパン 60%	全在	全在	全在	全在	全在 (得得直降付付付付付付)
附属金物		付属金物一式	全在	全在	全在	全在	全在
備考		両開き引違い 1'・(1) 取付法参照	全在	全在	全在	全在	二重板 二重板 二重板

号	場所	AW7 和室	AW8 浴室	AW9 和室	AW10 和室	AW11 空調機室	AW12 機械室	AW13 77117ラウンジ	AW14 暗室	AW15 書庫	AW16 暗室	AW17 和室	AW18 77117ラウンジ
図													
数量		片開きアルミサッシ 1	引違い引違いアルミサッシ 1	片開き引違いアルミサッシ 1	ハス横引違いアルミサッシ 10・(9)・10・(8)	引違い引違いアルミサッシ 4	引違い 1	引違い 1	引違い 1	片開きアルミサッシ 6	ハス横引違いアルミサッシ 1	引違いアルミサッシ 1	片開きアルミサッシ 1
見込		自然塗装 70	全在 70	全在 70	全在 70	全在 70	全在 70	全在 70	全在 86	自然塗装 70	全在 70	全在 40	全在 40
子		トキ 5%	型板 4%	全在	トキ 5%	全在	全在	全在	全在	トキ 5%	トキ 3%	トキ 3%	トキ 3%
附属金物		付属金物一式	全在	全在	全在	全在	全在	全在	全在	付属金物一式	全在	引手	モロフ トキ 5%
備考		二重板 二重板	全在	全在	二重板 10'ハス横引違い取付法参照	二重板	全在	全在	全在	二重板	全在	引手	全在

号	場所	WD3 浴室 和室	WD4 事務室	WD5 館長室	WD6 取寄室・暗室	WD7 便所	WD8 身障者用便所	WD9 便所	WD10 和室	WD11 和室
図										
数量		引違い片開きアルミサッシ 2	引違いアルミサッシ 1	片開きアルミサッシ 1	片開きアルミサッシ 2	片開きアルミサッシ 4	片開きアルミサッシ 1	片開きアルミサッシ 40	引違いアルミサッシ 1	引違いアルミサッシ 1
見込		トキ 5%	トキ 5%	全在	全在	全在	全在	全在	全在	全在
子		トキ 3%	トキ 3%	全在	全在	全在	全在	全在	全在	全在
附属金物		モロフ トキ 5%	モロフ トキ 5%	モロフ トキ 5%	モロフ トキ 5%	引手 押板 トキ 5%	引手 押板 トキ 5%	引手 押板 トキ 5%	引手 押板 トキ 5%	引手 押板 トキ 5%
備考		全在	全在	全在	全在	全在	全在	全在	全在	全在

号	場所	S2 和室	ACP1 視聴堂	ACP2 湯沸室 浴室	P1 事務室
図					
数量		片開き引違い 1	引違いアルミサッシ 1	片開きアルミサッシ 2	ラミネートガラス 1
見込		全在 50	全在	全在	全在 60
子		全在	全在	全在	全在
附属金物		引手	引手	引手	引手
備考					

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。

建具表-2 S=1/70

場所	7B 1 開架閲覧室 児童閲覧室	7B 2 開架閲覧室 児童閲覧室	7B 3 全 左	7B 4 全 左	7B 5 8H洋館室、事務室、作業整理室	7B 6 1Fエレベーター、会議室、視聴覚室
図						
数量	工型 グラインド 6	全 左 4	全 左 12	全 左 2	全 左 3	全 左 3

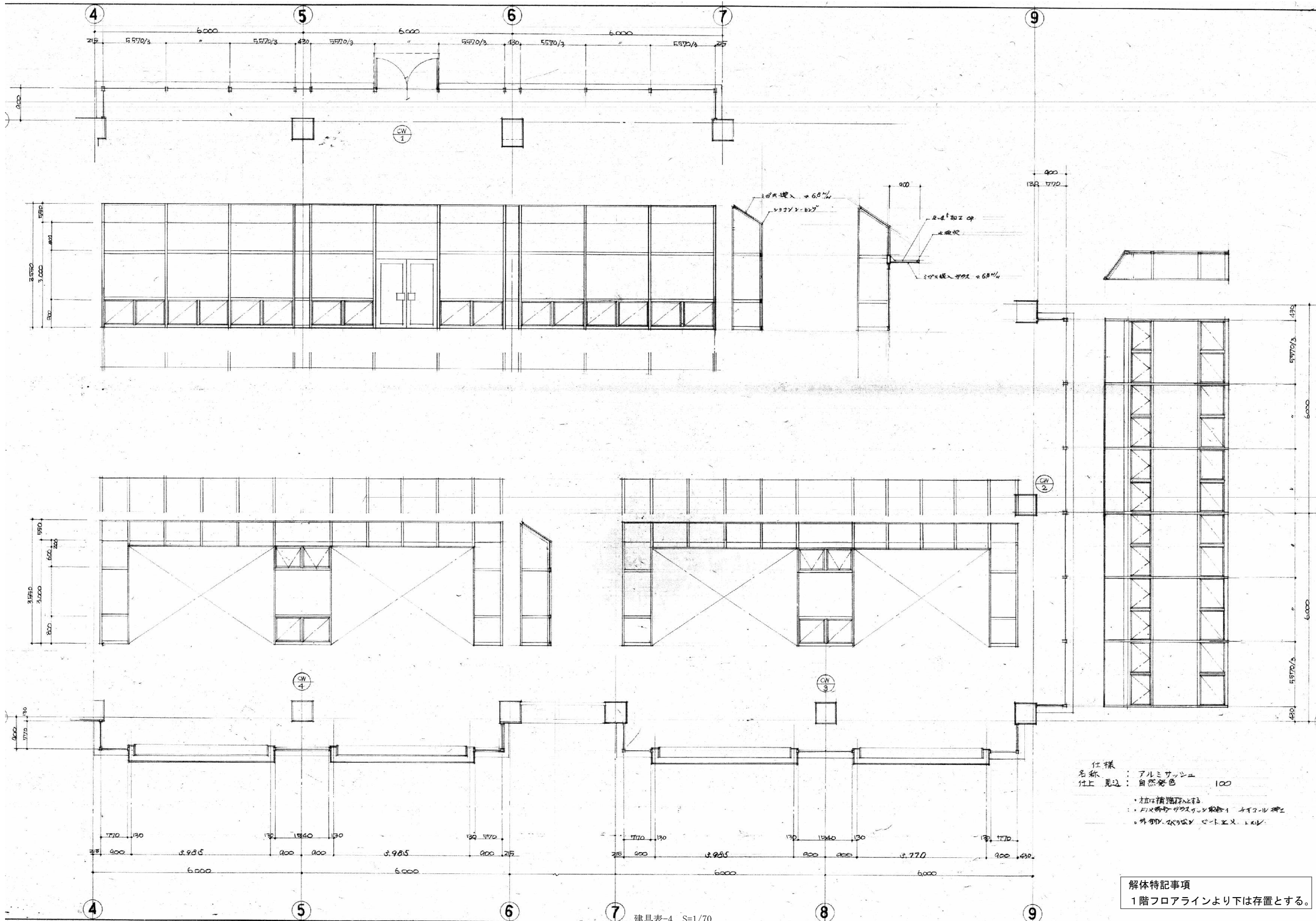
場所	7B 7 学習室	7B 8 学習室、事務室	7B 9 開架閲覧室	C 1 お給い水	C 2 視聴覚室
図					
数量	工型 グラインド 2	全 左 4	全 左 1	カーテン 1	全 左 1

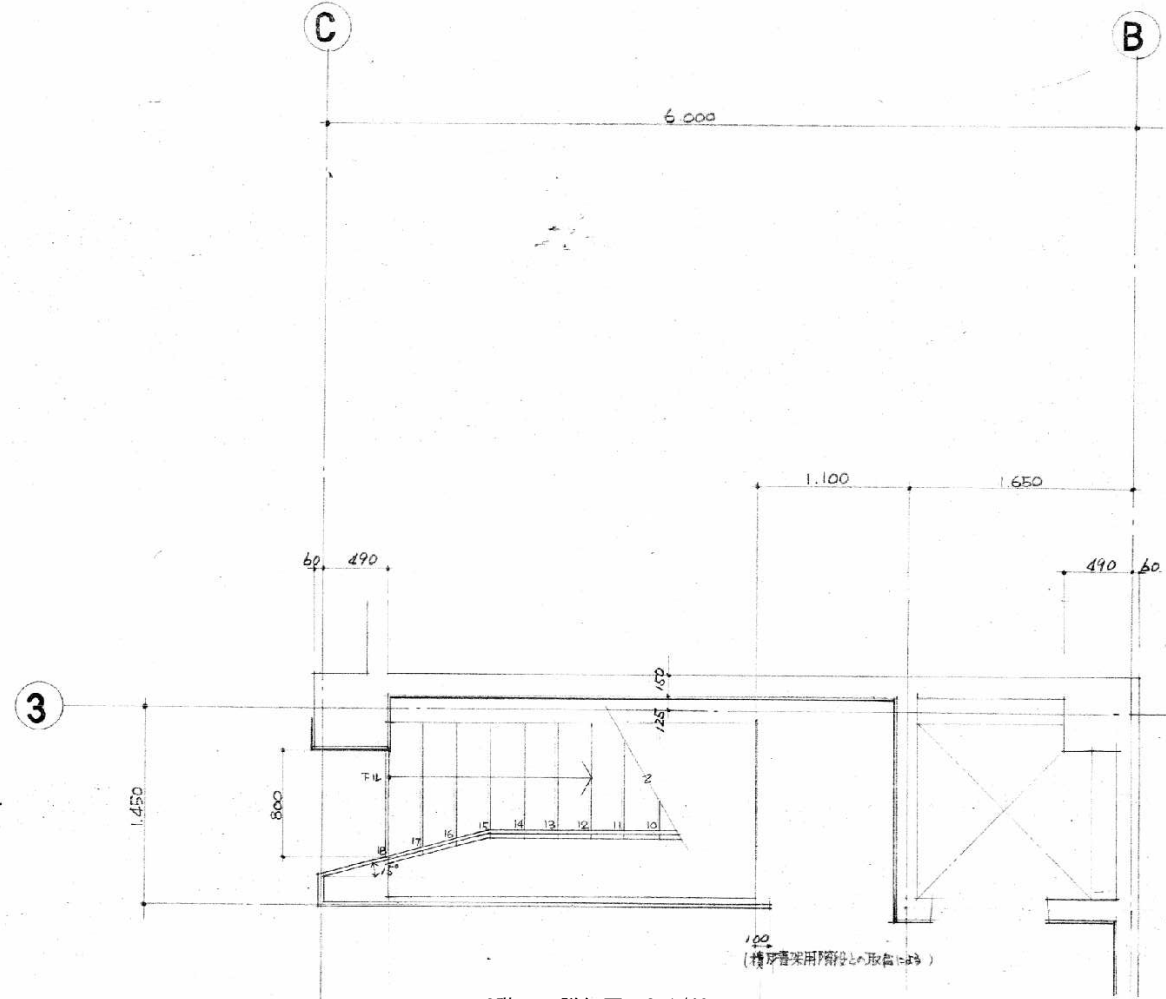
場所	A 1 お給い水	A 2 暗室	A 3 視聴覚室	A 4 視聴覚室	A 5 視聴覚室
図					
数量	暗室 (1階5号エレベーター) 1	全 左 1	全 左 2	全 左 1	全 左 1

数量					
見込					
子					
附属金物					
備考					

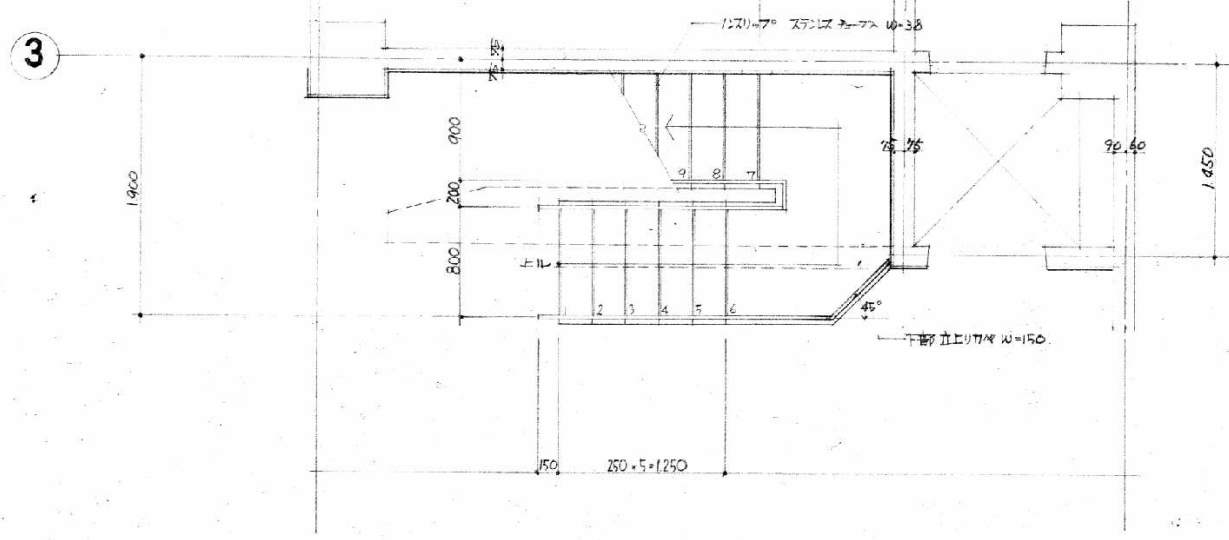
建具表-3 S=1/70

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。

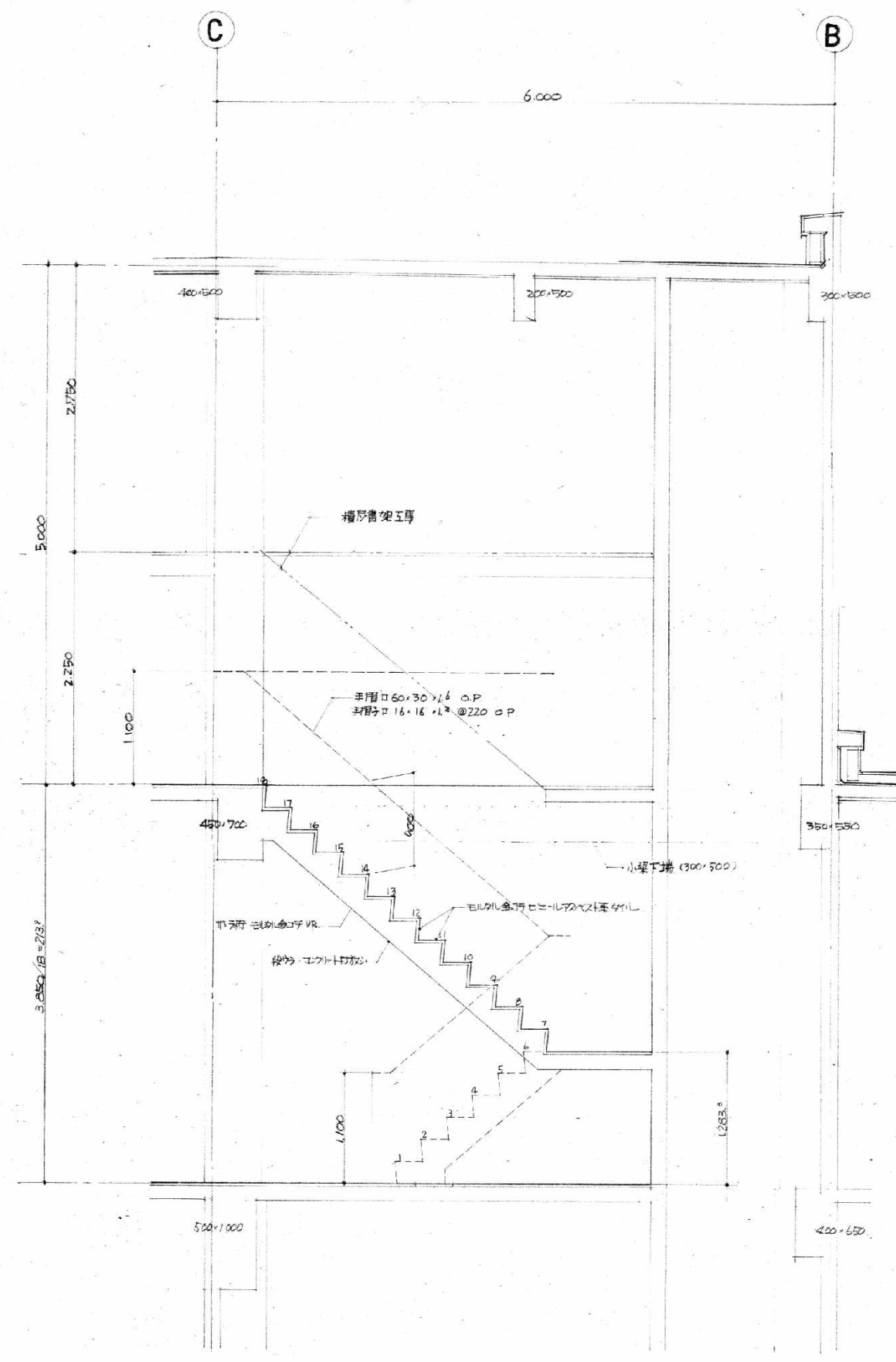




3階平面詳細図 S=1/40

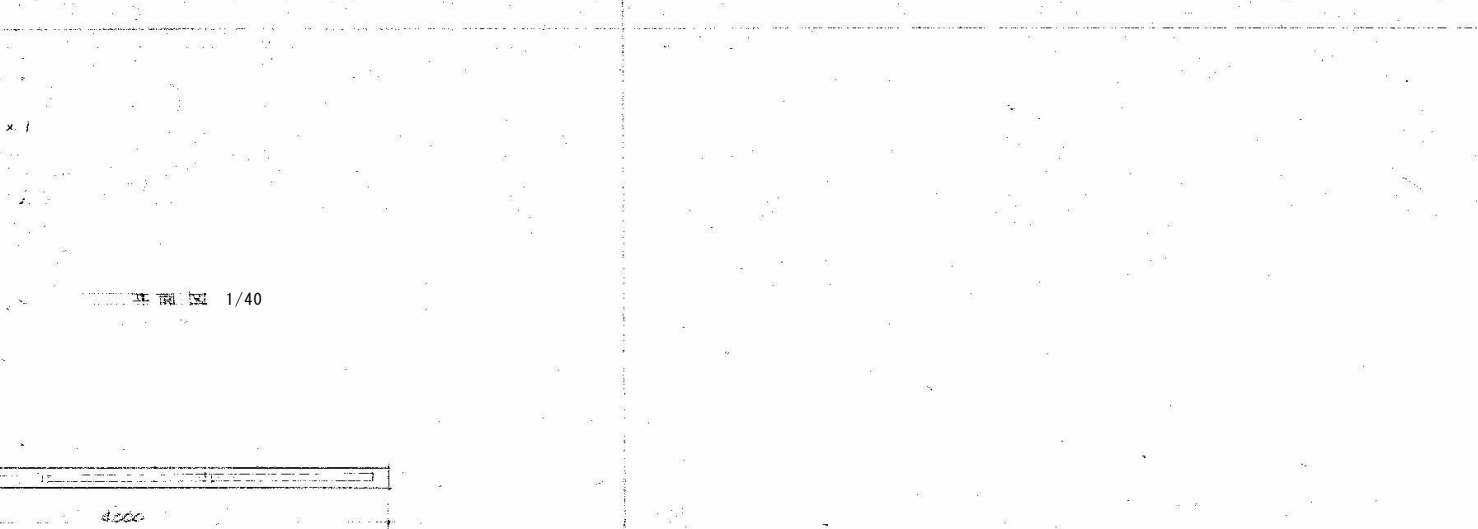
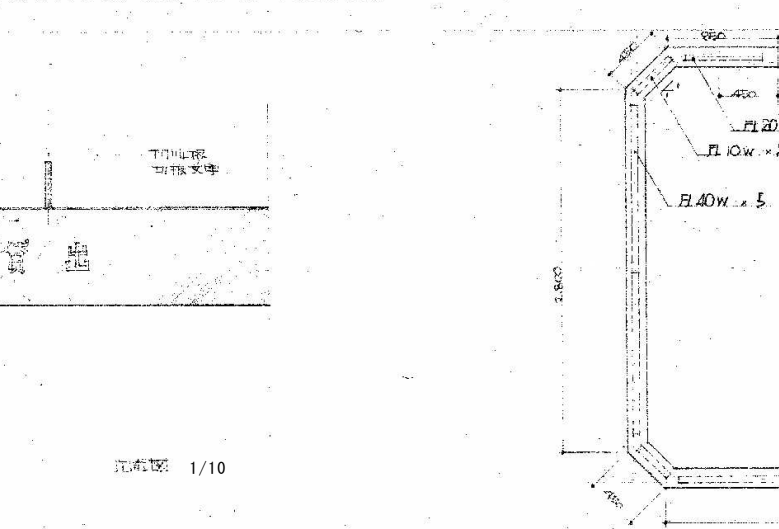
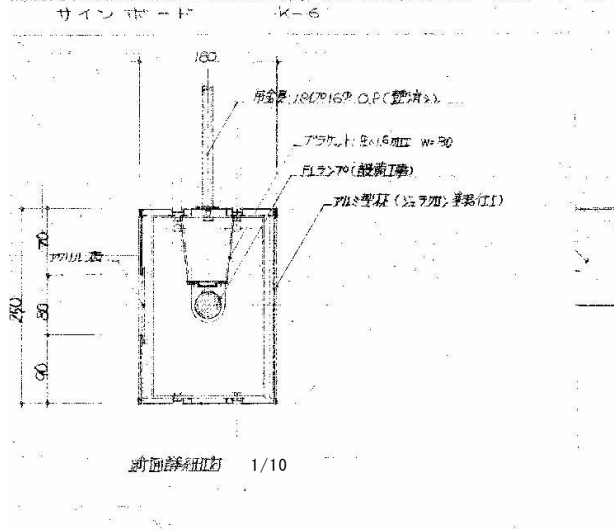
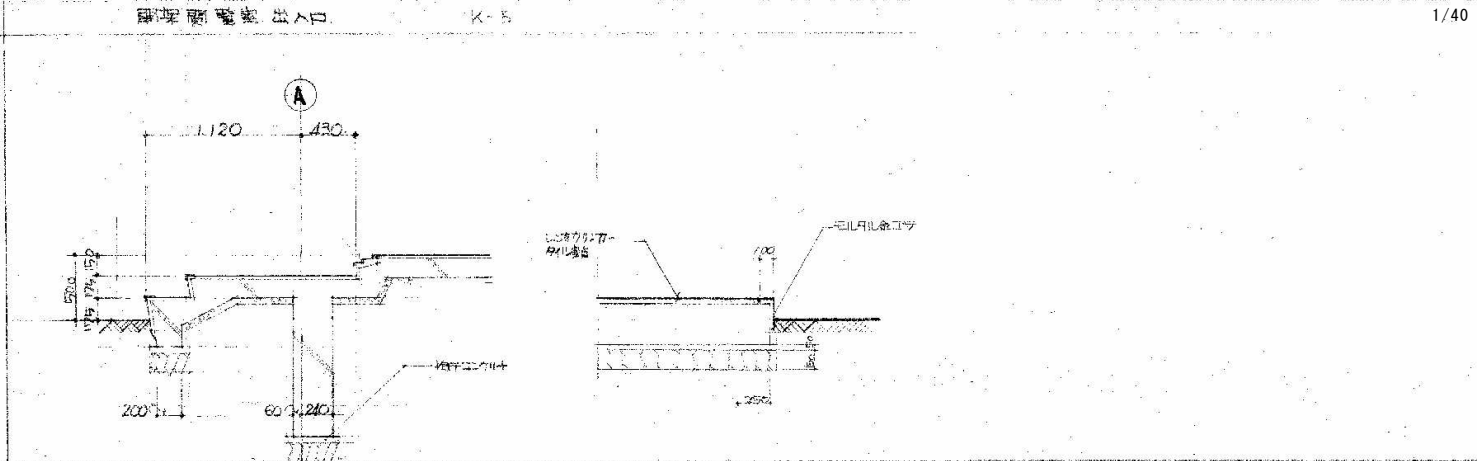
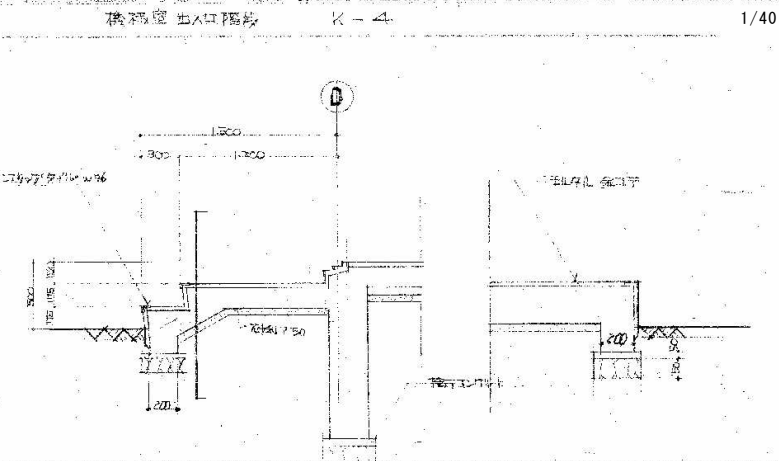
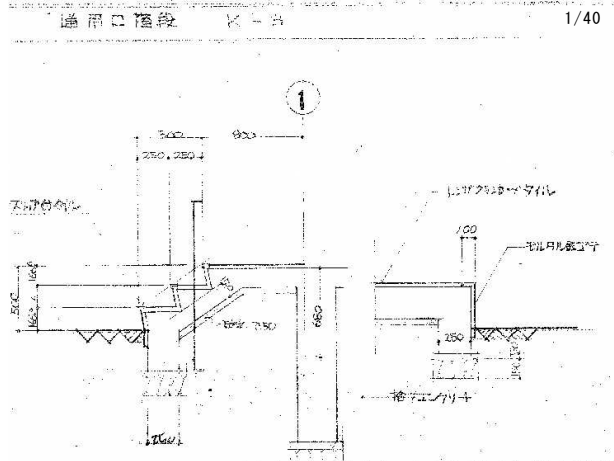
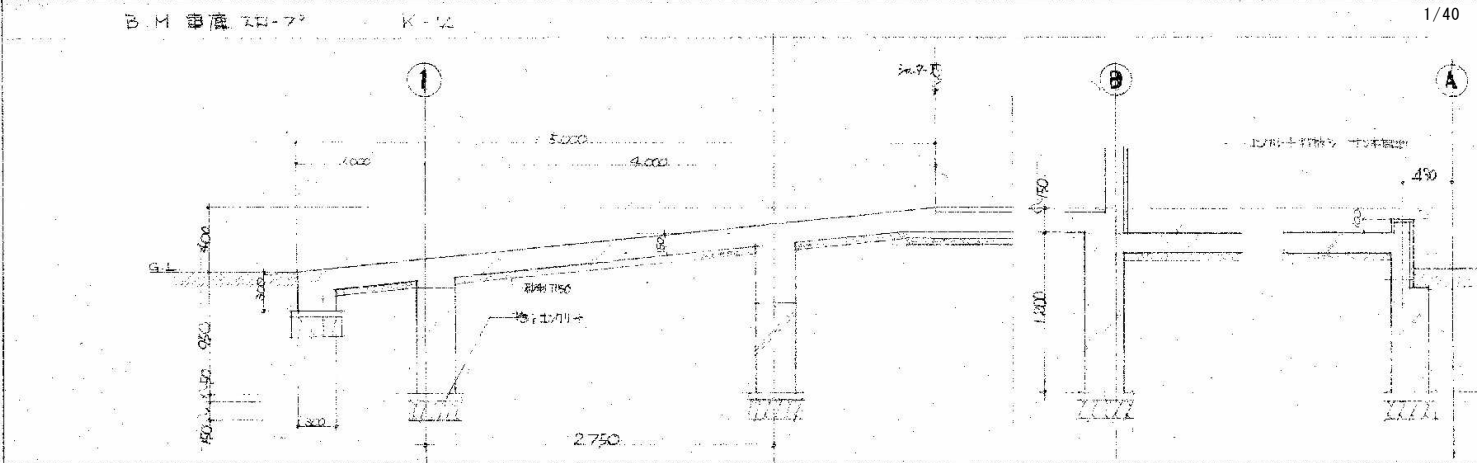
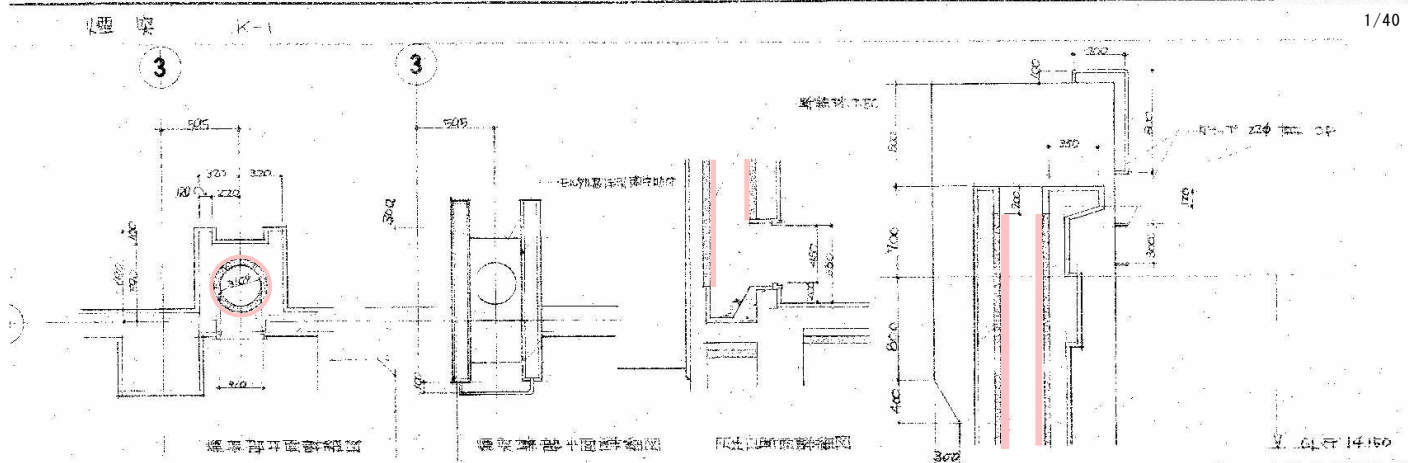


2階平面詳細図 S=1/40



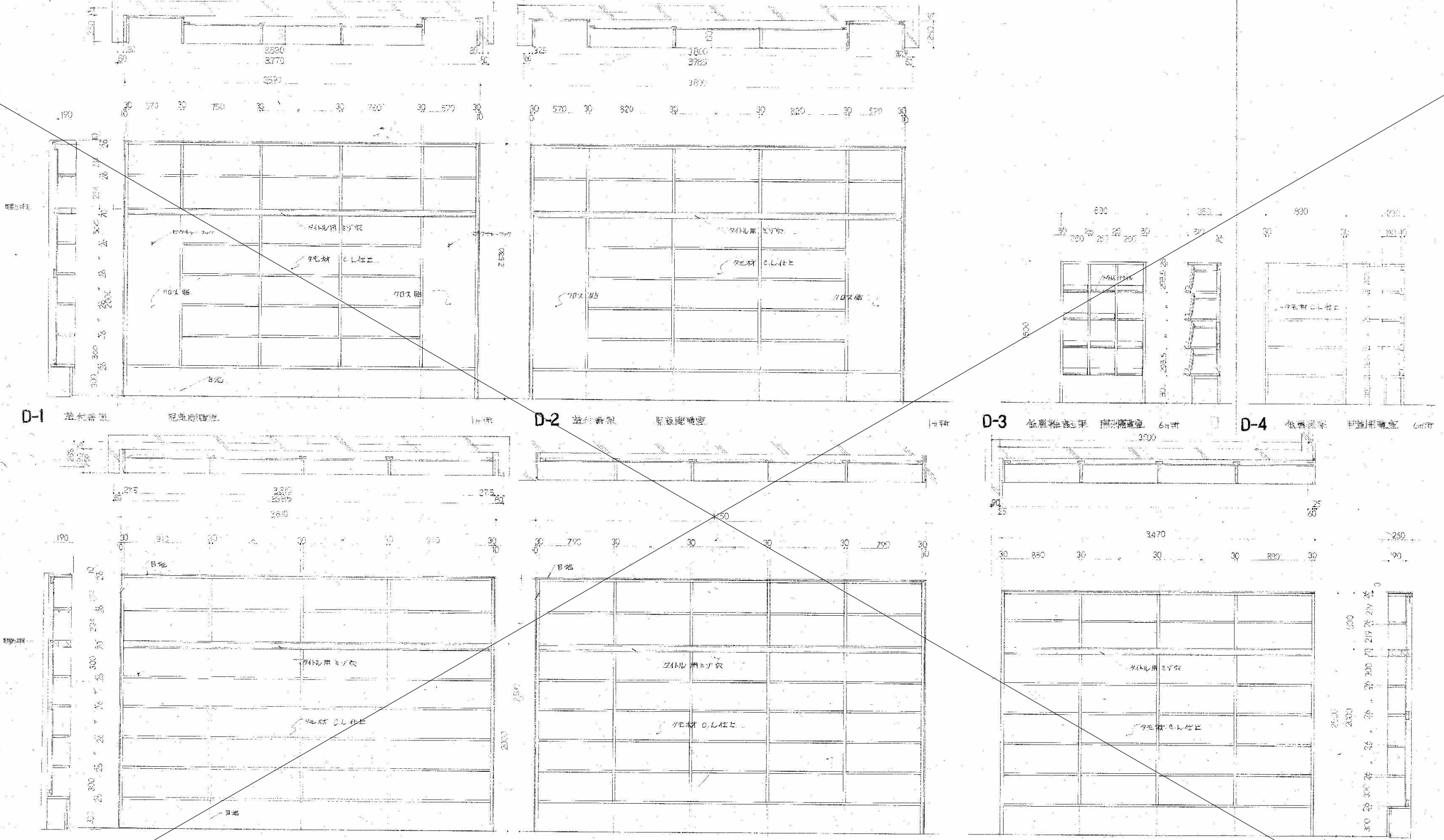
書庫階段断面詳細図 S=1/40

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。

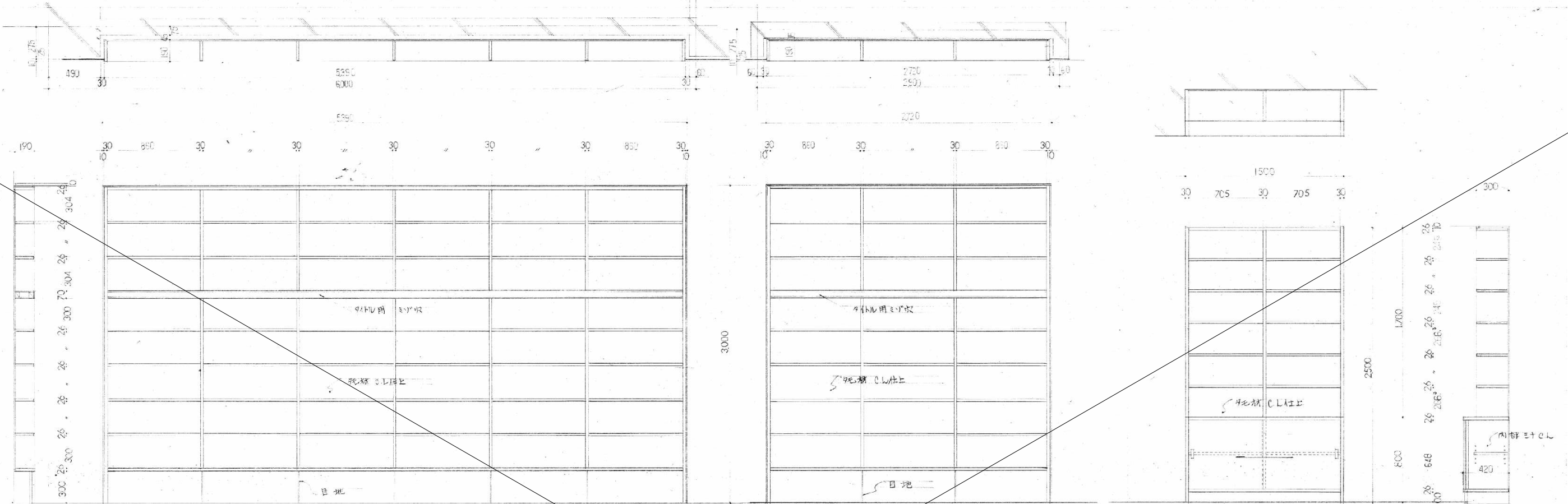


- 凡例
- 石綿含有保温材 (レベル2)
  - 石綿含有成形板 (レベル3)

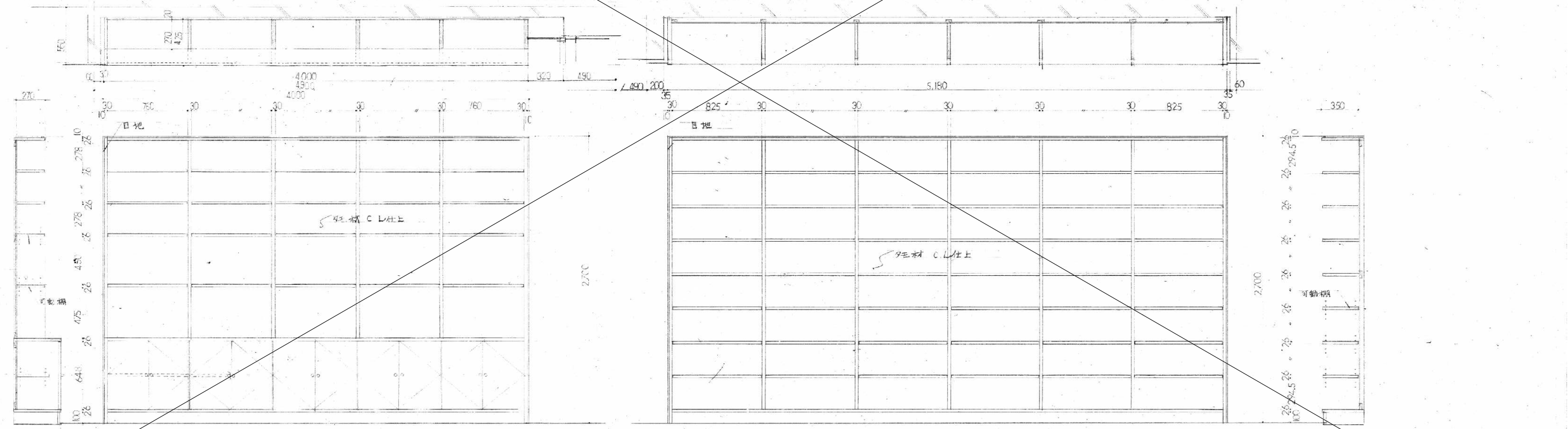
解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。



解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。



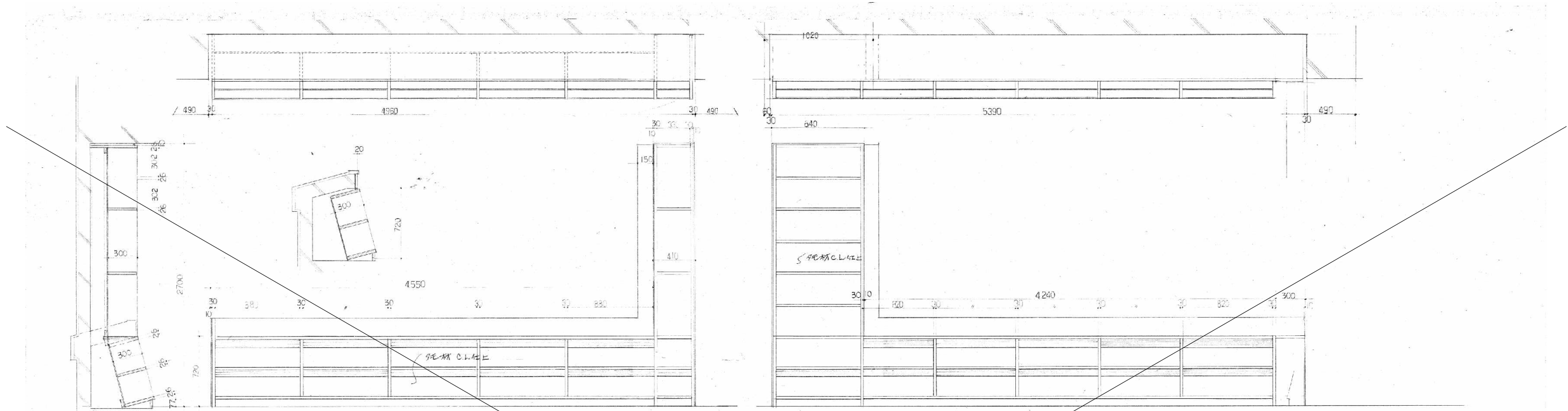
D-8 造付書架 調度用書架 1ヶ所 D-9 造付書架 調度用書架 1ヶ所 D-10 整理戸棚 エンクロケース 1ヶ所



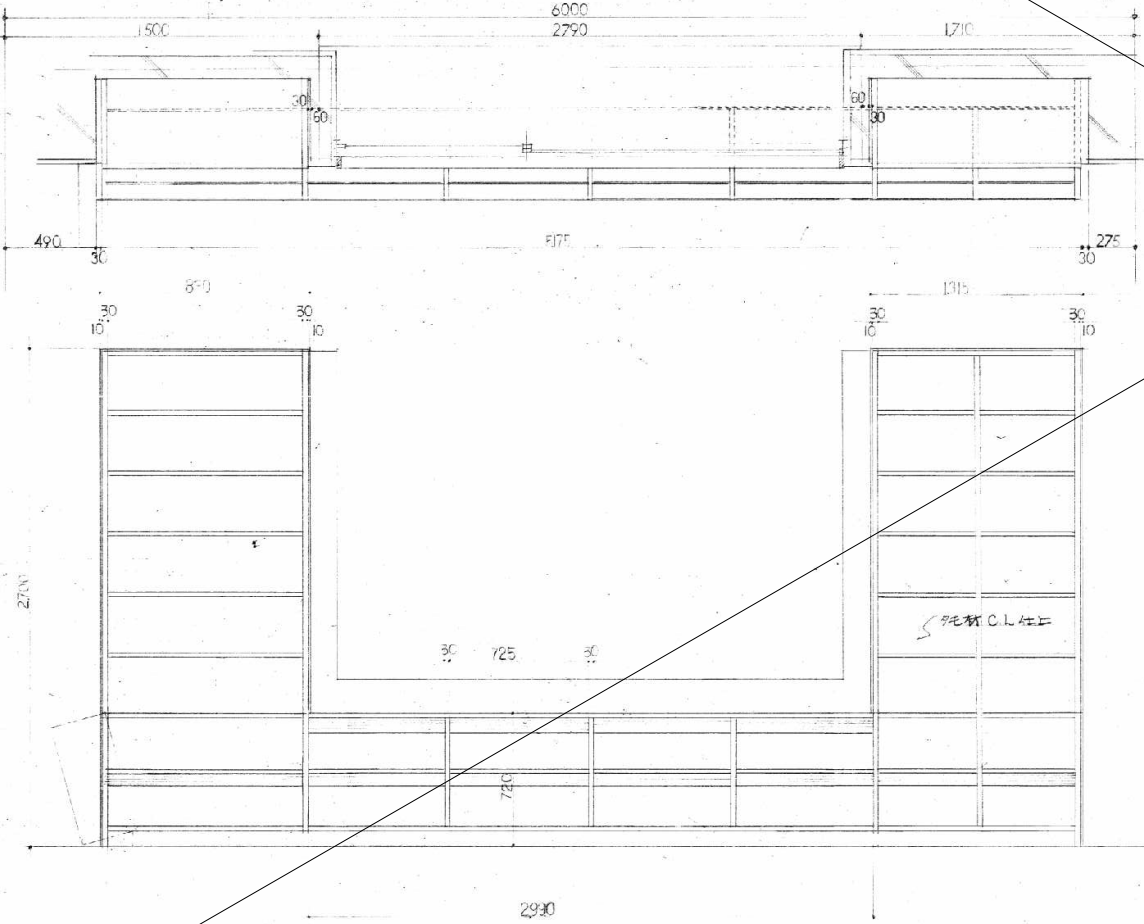
D-11 造付書架 レファレンス 1ヶ所 D-12 造付書架 レファレンス 1ヶ所

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。

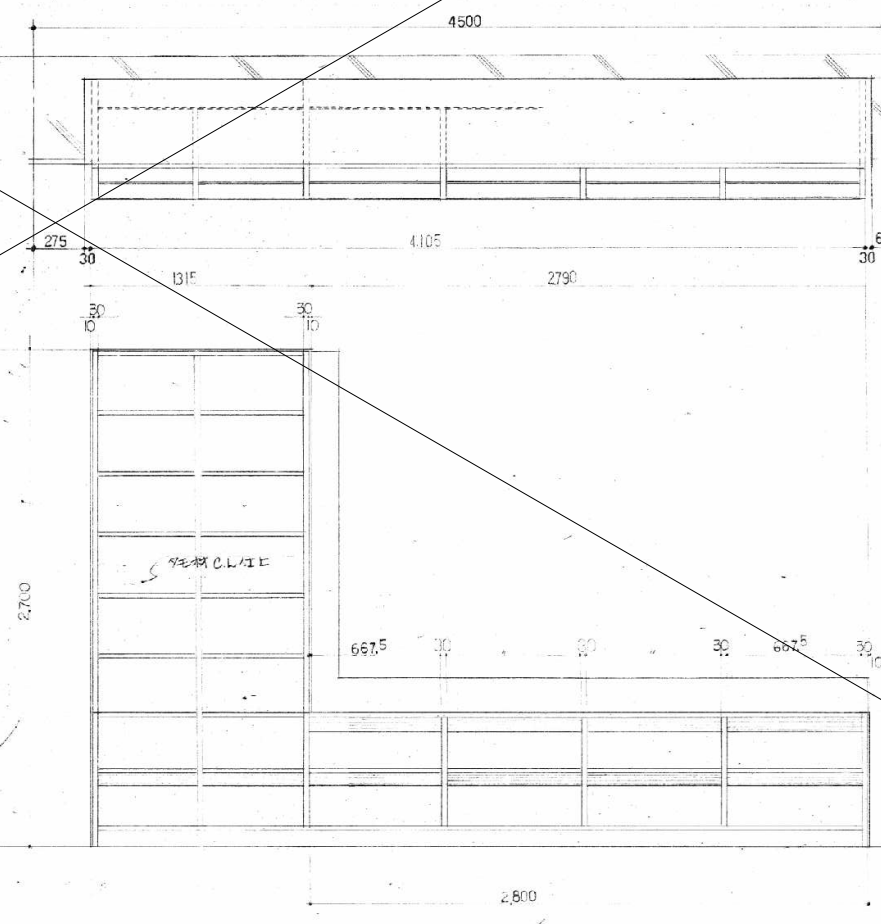
家具詳細図-2 S=1/30



D-13 窓下棚 + 造付書架 詳細図



D-14 窓下棚 + 造付書架 詳細図



D-15 窓下棚 + 造付書架 詳細図

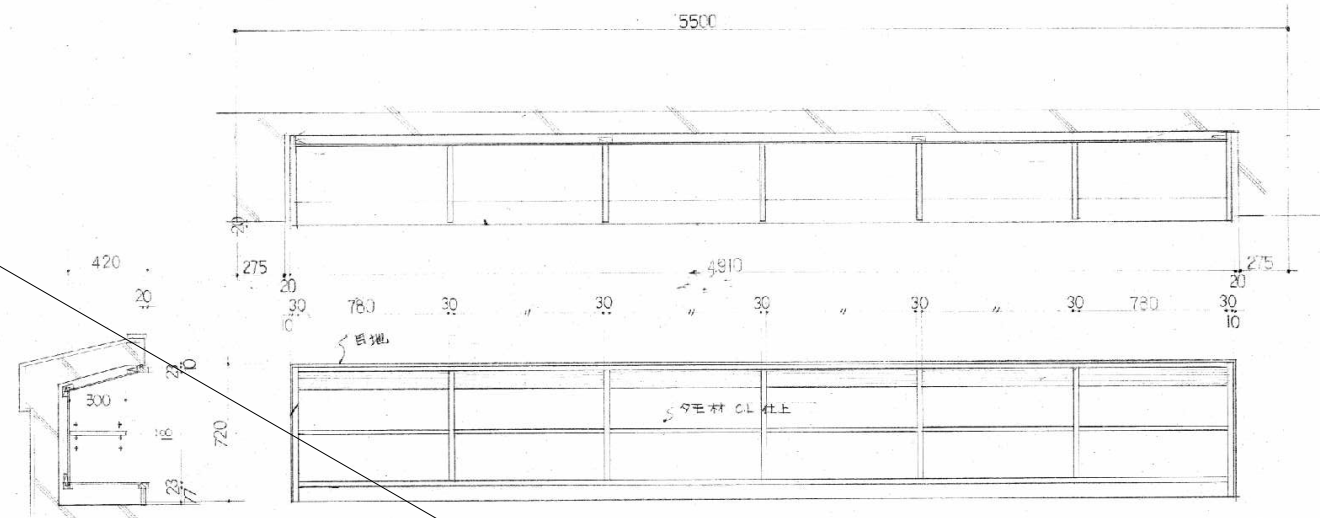


D-16 窓下棚 + 造付書架 詳細図

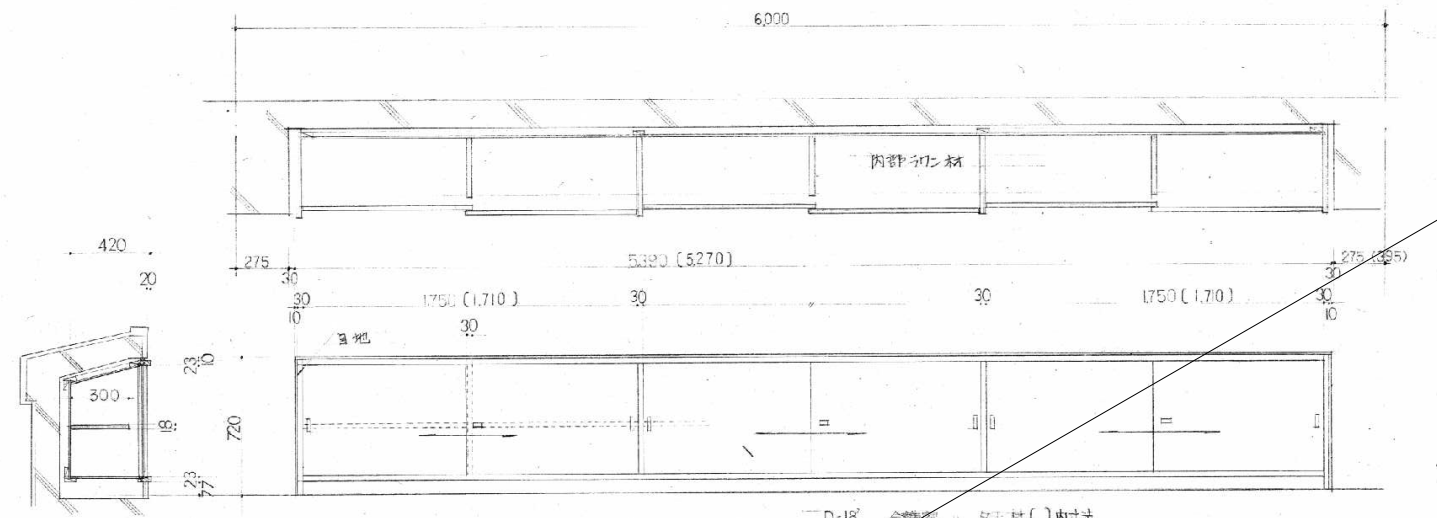


解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。

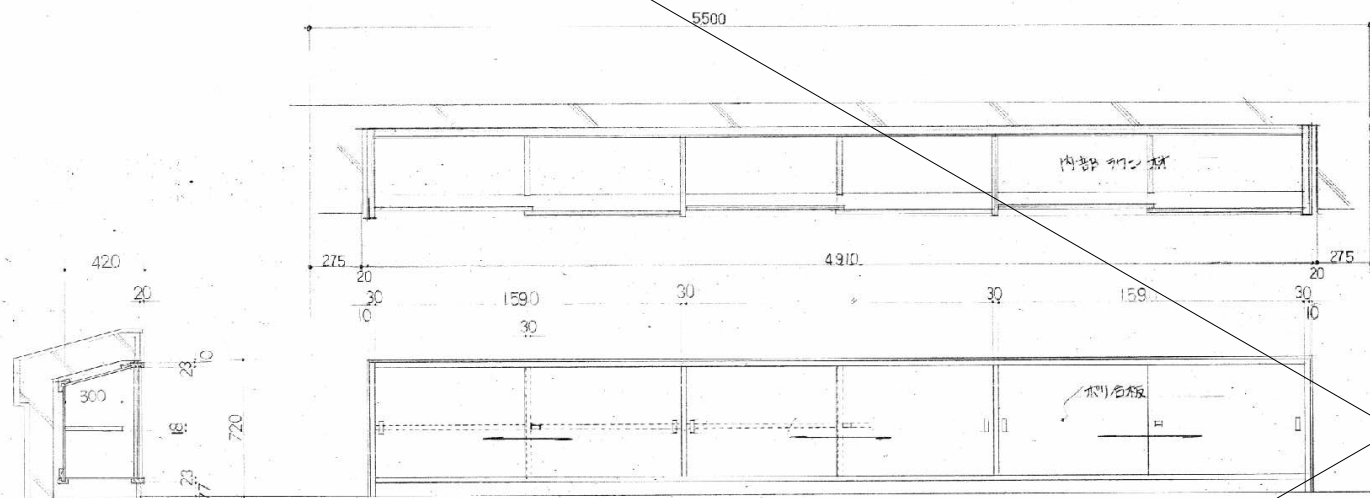
家具詳細図-3 S-1/30



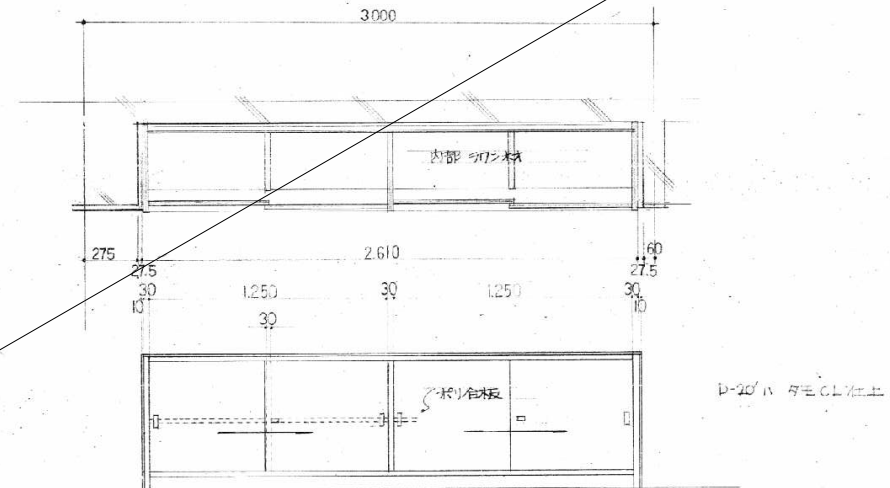
D-17 下下棚 BM準備室



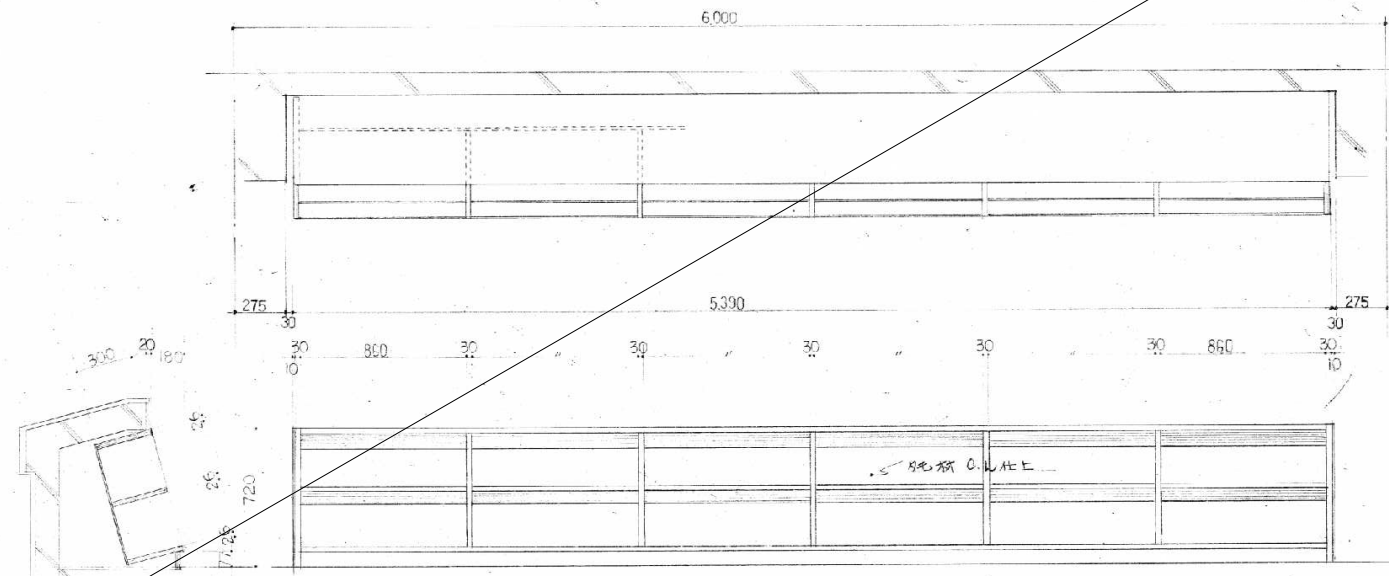
D-18 下下下棚 視聴覚室、合議室



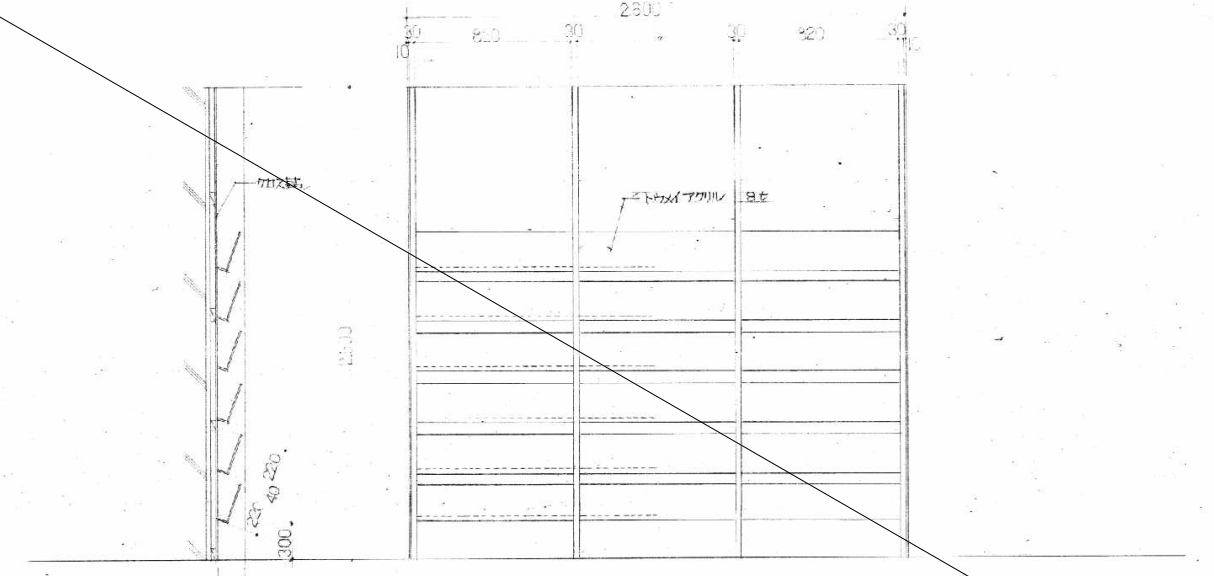
D-19 下下下棚 事務室



D-20 下下下棚 事務室、録音室



D-21 下下下棚 1Fホール



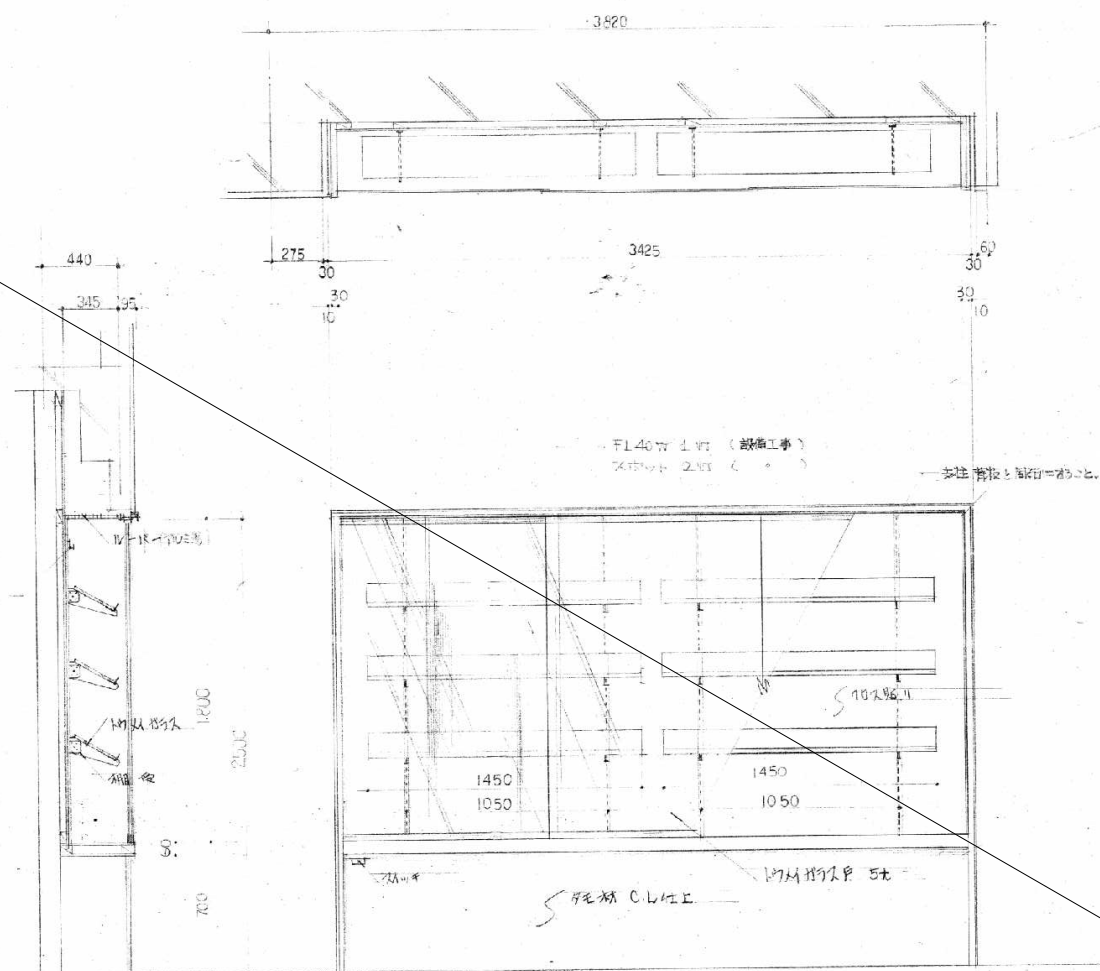
D-22 造付絵本架 お話コーナー

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。

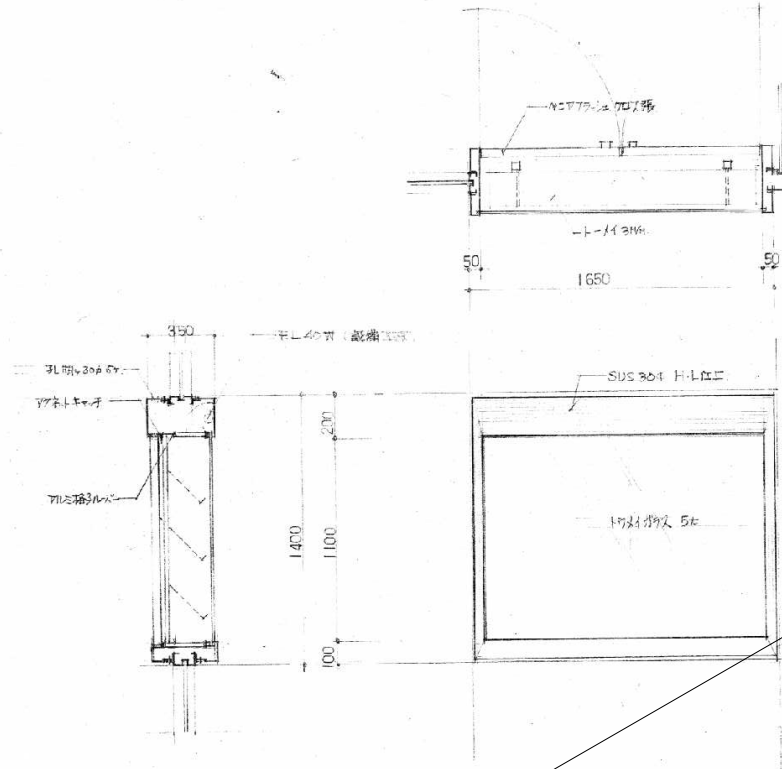
D-21 下下下棚 1Fホール

D-21-2, 新

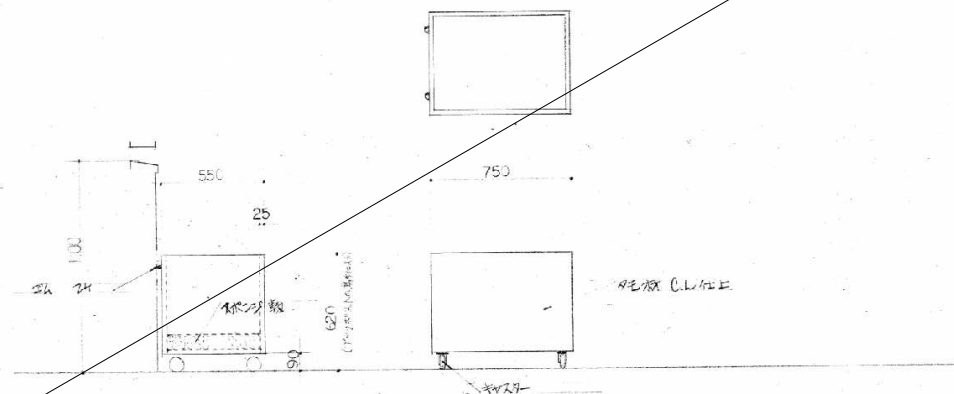
家具詳細図-4 S-1/30



D-23 造付ショーケース 展示ホール



D-24 カタシ組込ショーケース 玄関ホール



D-25 プックトラック コントロールデスク

D 家具詳細図-5 S=1/30

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。



有限会社 元廣建築設計事務所  
一級建築士事務所 広島県登録 23(1) 第 0951 号

一級建築士登録 第 223245 号  
元廣 匡伸

工事名：  
旧三原市歴史民俗資料館・旧中央図書館解体工事

図面名：  
旧中央図書館  
既存新築当初時 家具詳細図-5

縮尺：  
1/30  
A2版：100%  
A3版：71%

査図： 部長： 課長： 主任： 担当：

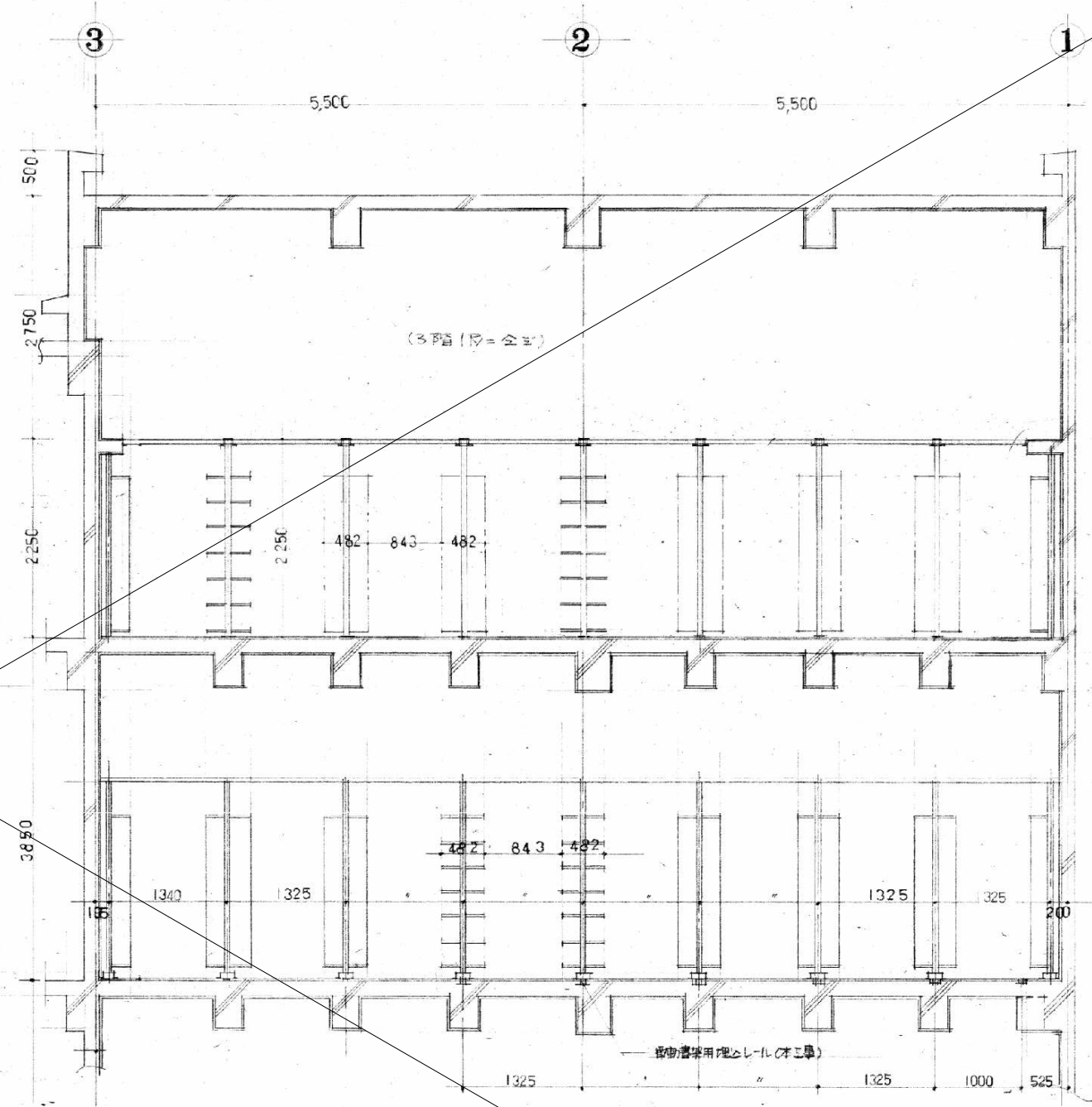
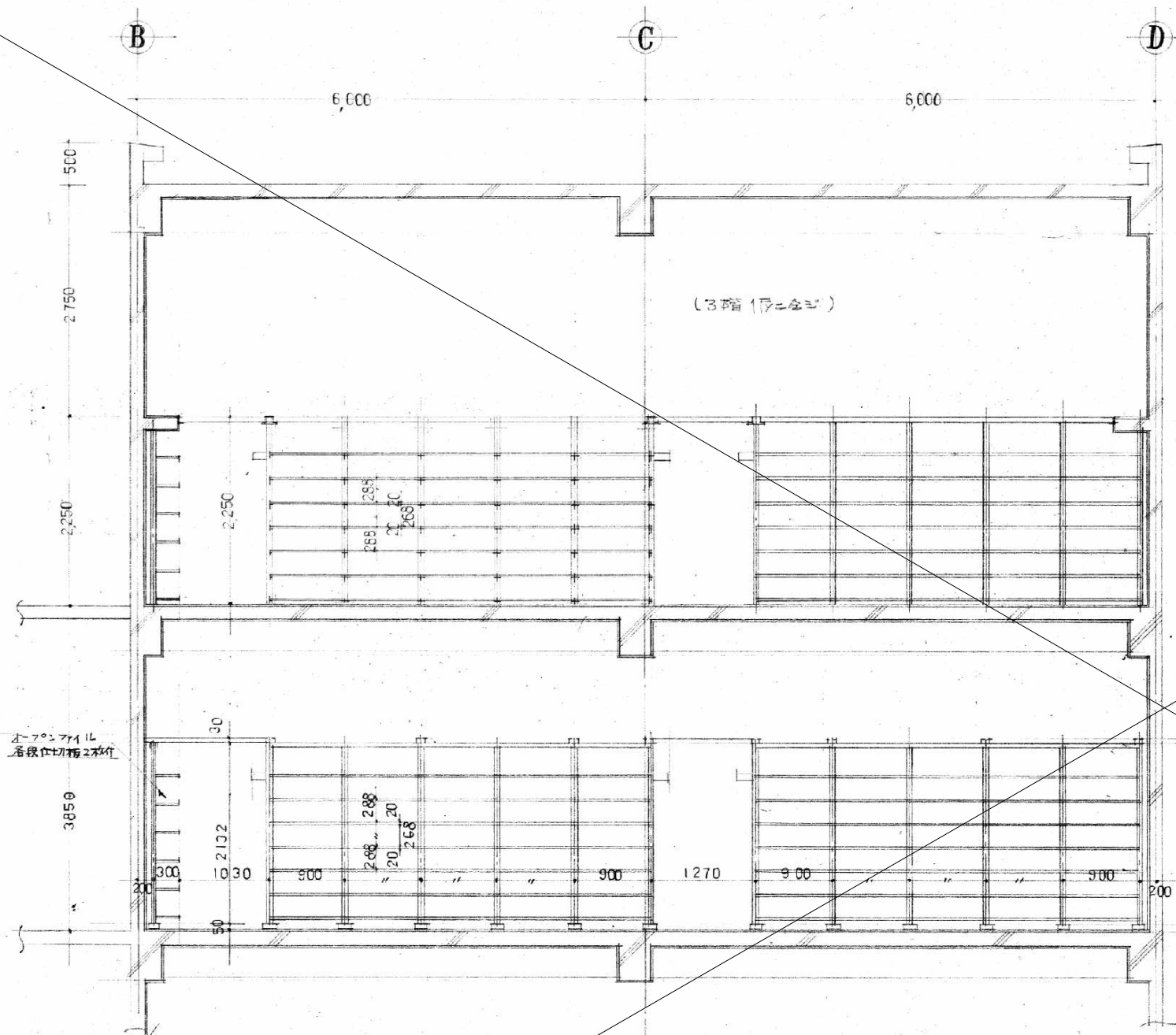
日付：

R7年

図番：

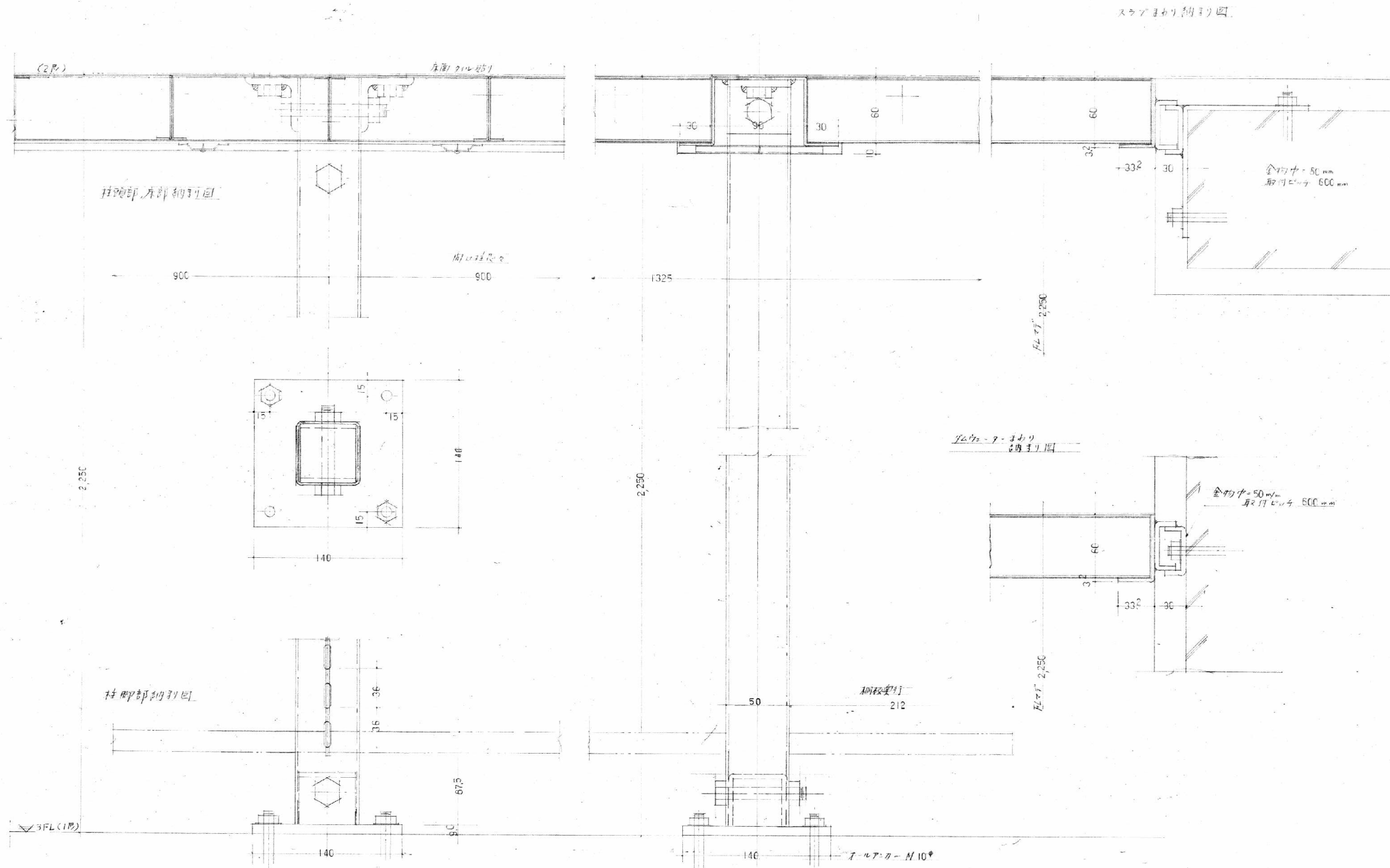
A-91





積層書架断面詳細図 S=1/50

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。



積層書架詳細図 S=1/3

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。



有限会社 元廣建築設計事務所  
一級建築士事務所 広島県登録 23(1) 第 0951 号

一級建築士登録 第 223245 号  
元廣 匡伸

工事名：  
旧三原市歴史民俗資料館・旧中央図書館解体工事

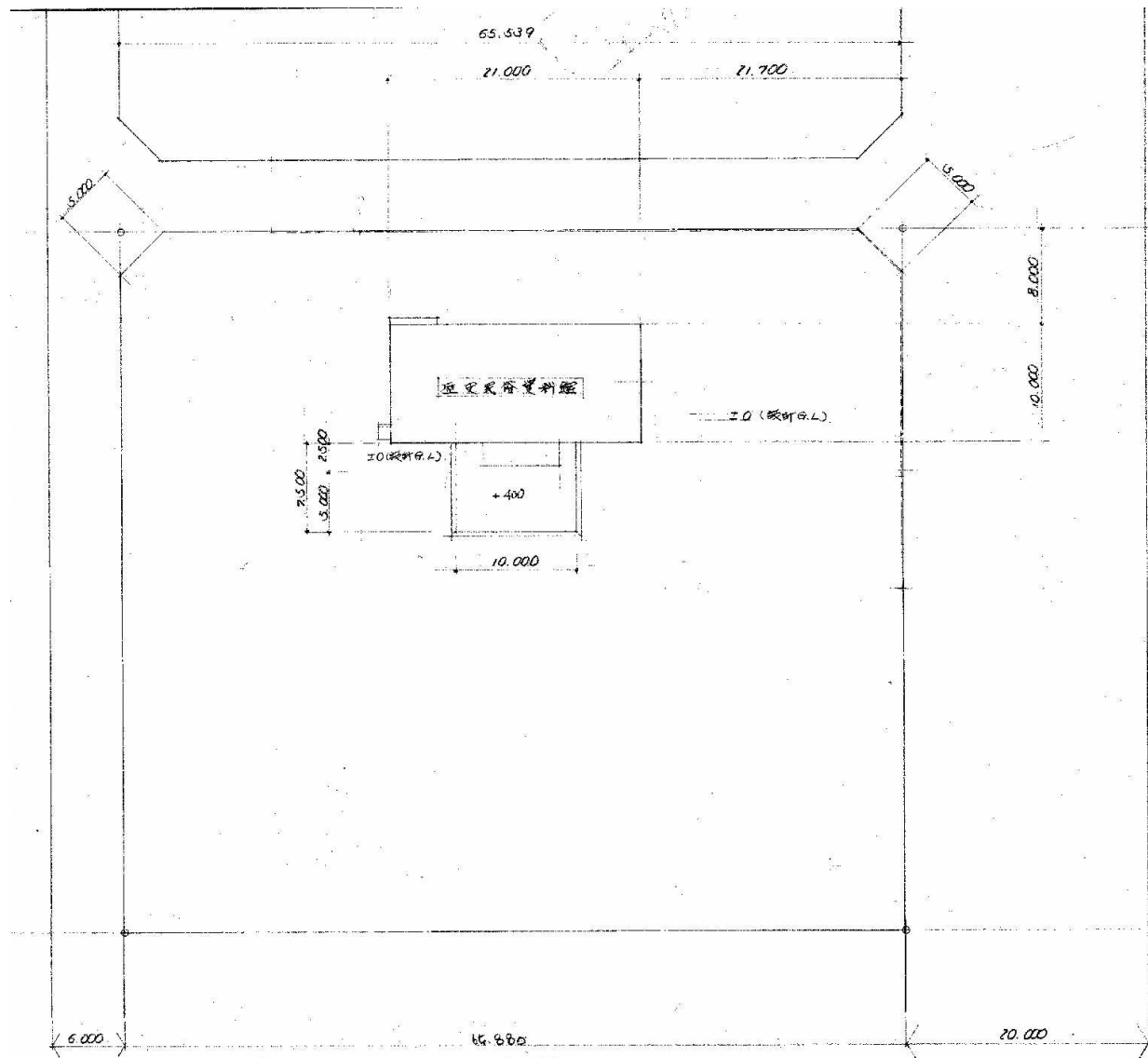
図面名：  
旧中央図書館  
既存新築当初時 積層書架詳細図

縮尺：  
1/3  
A2版：100%  
A3版：71%

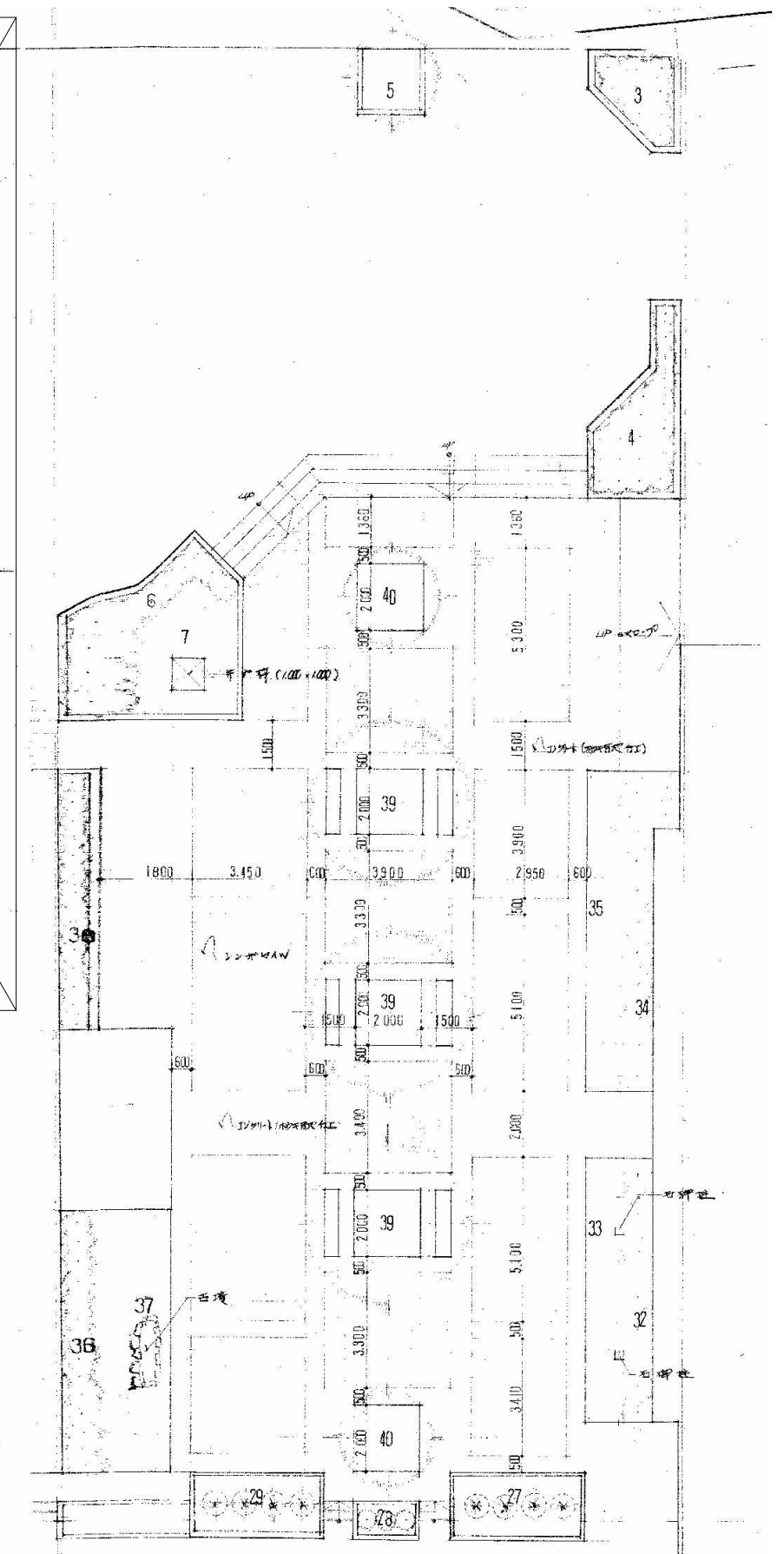
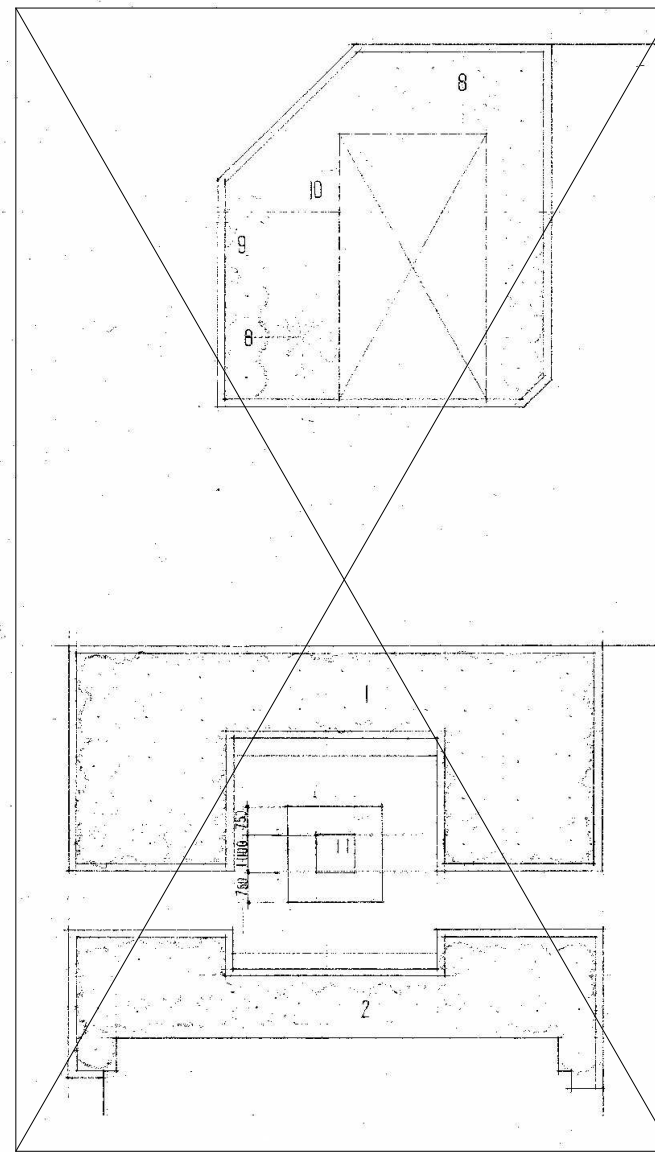
査図： 部長： 課長： 主任： 担当：

日付：  
R7年

図番：  
A-94



現況図 1/450

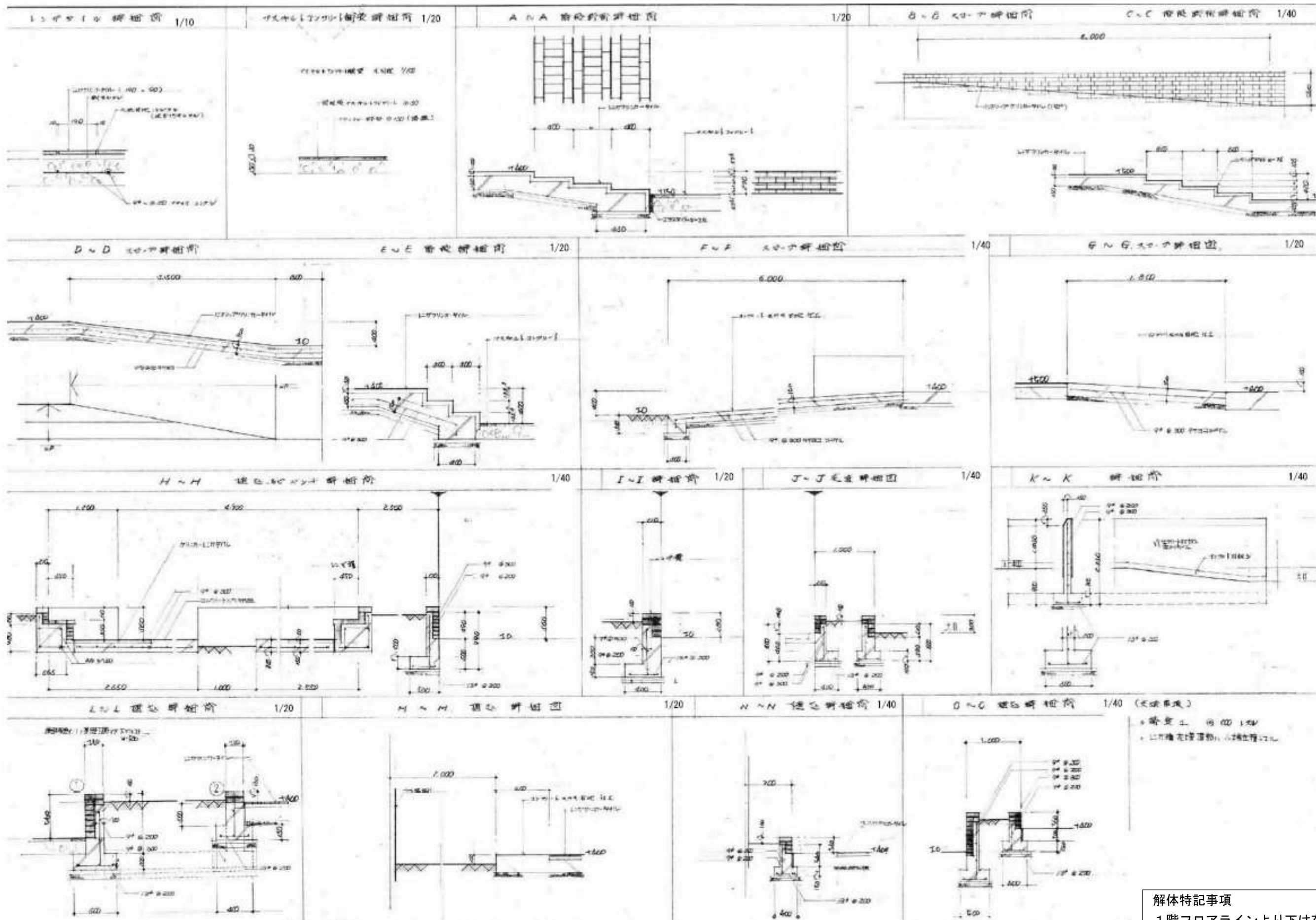


1階フロアライン 1/150

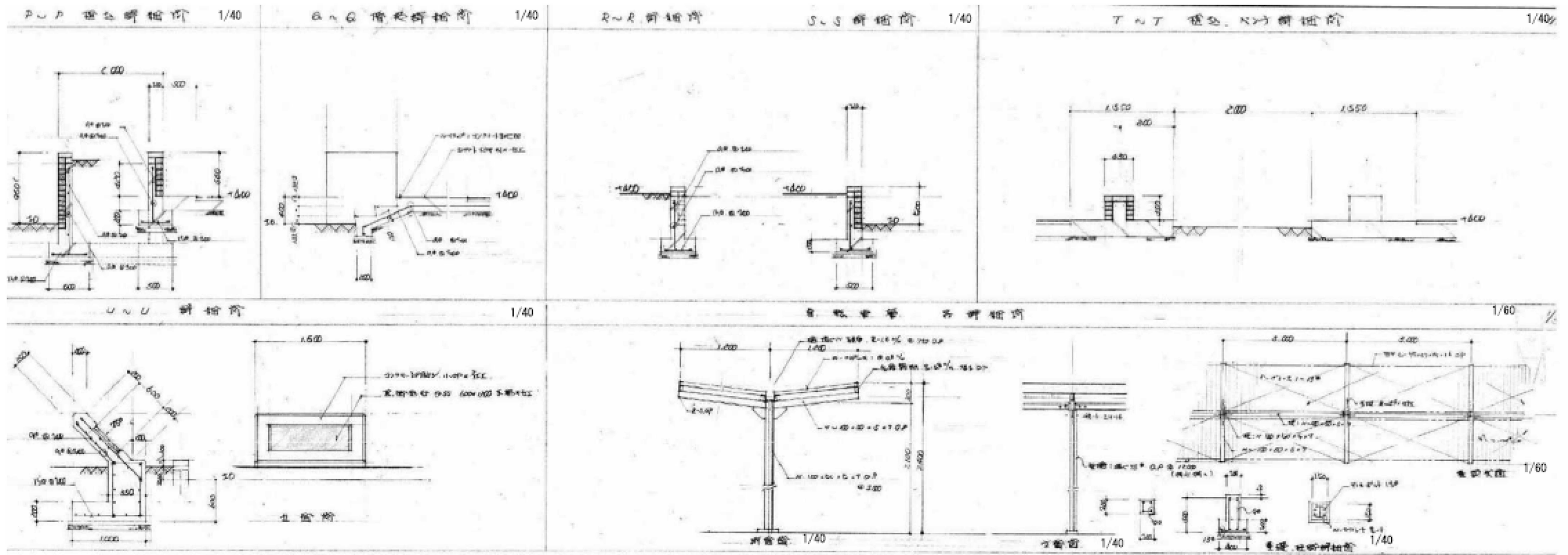
番号	樹種	本数	樹高(m)	根径(cm)	備	備考	番号	樹種	本数	樹高(m)	根径(cm)	備	備考
1	カツキ	120	株	0.3			21	カツキ	15	株	0.3		
2	ツツジ	65	株	0.5			22	カツキ	5	株	0.3		
3	空ツツジ	30	株	0.3			23	空ツツジ	40	株	0.3		
4	空ツツジ	70	株	0.3			24	空ツツジ	15	株	0.3		
5	ツヤギ	1	本	1.5			25	空ツツジ	10	株	0.3		
6	空ツツジ	20	株	0.3			26	空ツツジ	60	株	0.3		
7	コウライバ	11	本				27	夏楓	5	本	3.0		
8	サツキ	3	本	4.0			28	空ツツジ	5	株	0.5		
9	カツキ	40	株	0.3			29	夏楓	5	本	3.0		
10	コウライバ	63	本				30	空ツツジ	5	株	0.3		
11	サクラ	1	本	4.0			31	空ツツジ	15	株	0.3		
12							32	サツキ	30	株	0.3		
13	クスノキ	3	本	2.0			33	コウライバ	22	本			
14	コウライバ	134	本				34	カツキ	30	株	0.3		
15	空ツツジ	20	株	0.3			35	コウライバ	35	本			
16	空ツツジ	60	株	0.3			36	サツキ	20	株	0.3		
17	空ツツジ	50	株	0.3			37	コウライバ	15	本			
18	空ツツジ	30	株	0.3			38	カツキ	20	株	0.3		
19	空ツツジ	15	株	0.3			39	ツヤギ	3	本	5		
20	空ツツジ	50	株	0.3			40	ツヤギ	2	本	1.5		

植栽リスト

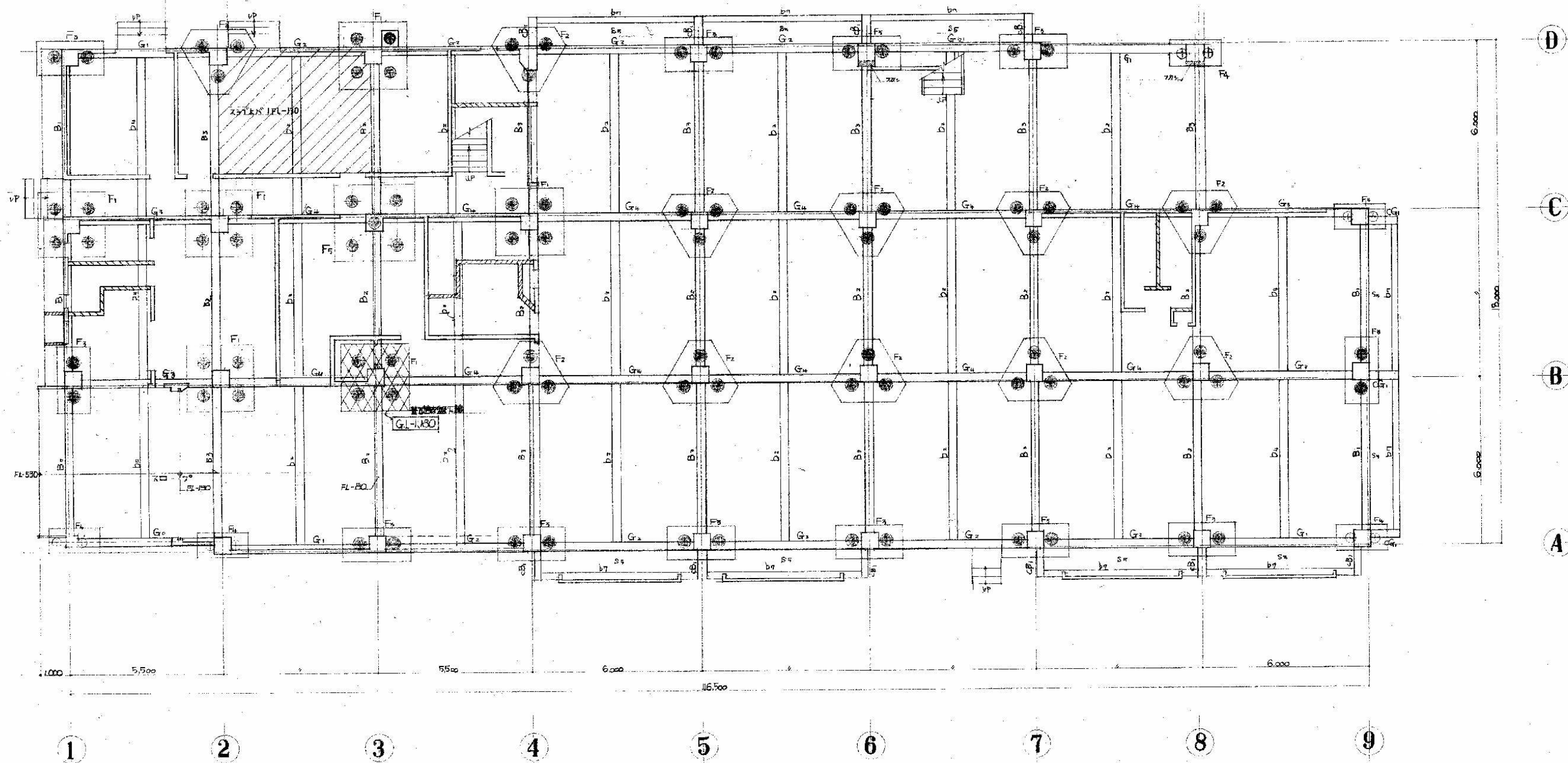
解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。



解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。



解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。

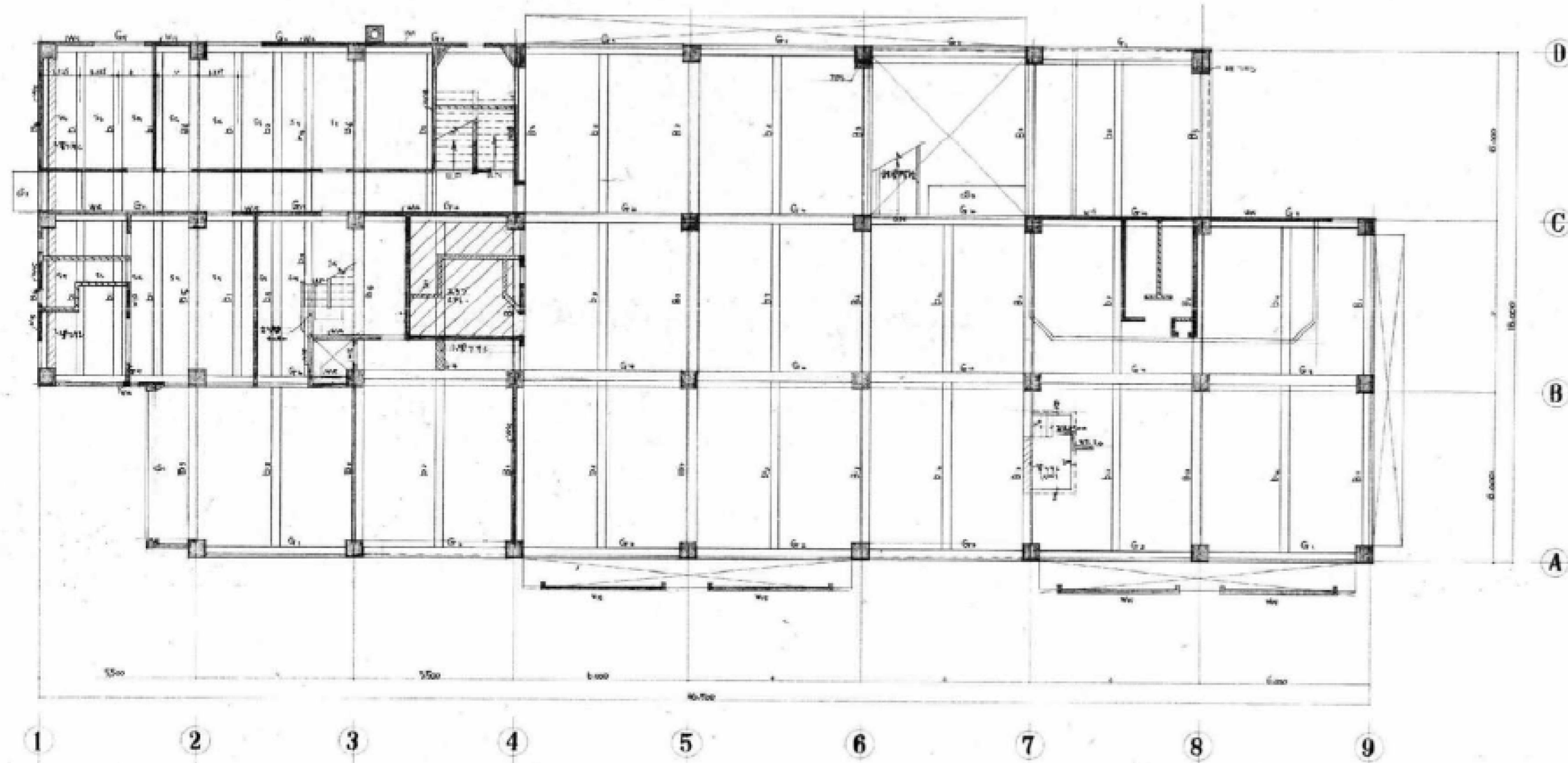


基礎伏図 1/100

共通事項  
 ・小梁 b は 通りの中心。  
 ・特記なきスラブは全て S4 とする。  
 ・コンクリート 70% を示す。  
 ・ピルグリフ工法 ...

記号	杭種	杭径	杭長	杭耐力	杭本数
⊕	PCパイル	400φ	22.0 M	37.6 t/本	10 本
●		500φ		59.0 t/本	86 本

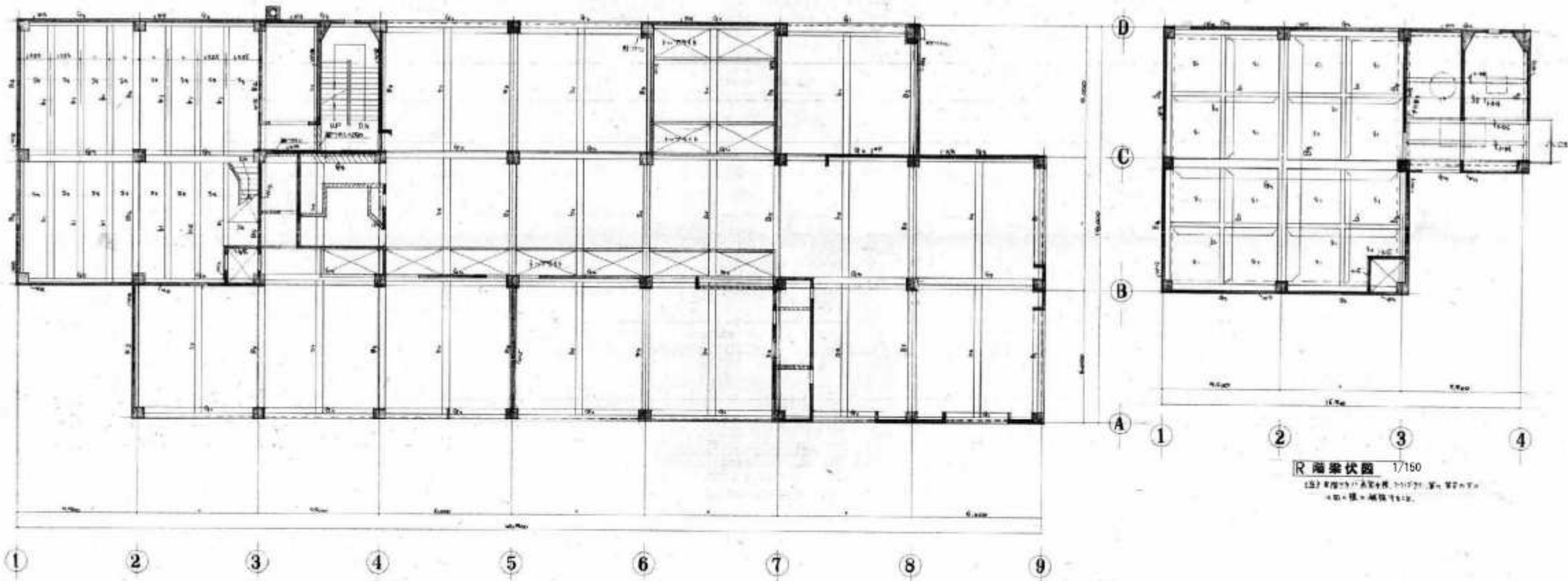
解体特記事項  
 1階フロアラインより下は存置とする。



2階梁伏図 1/150

- 注意事項
- ・ 99.02.22 現場調査 実施
  - ・ 99.02.22 フラアライン 作成
  - ・ 99.03.02 2階梁伏図 作成

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。

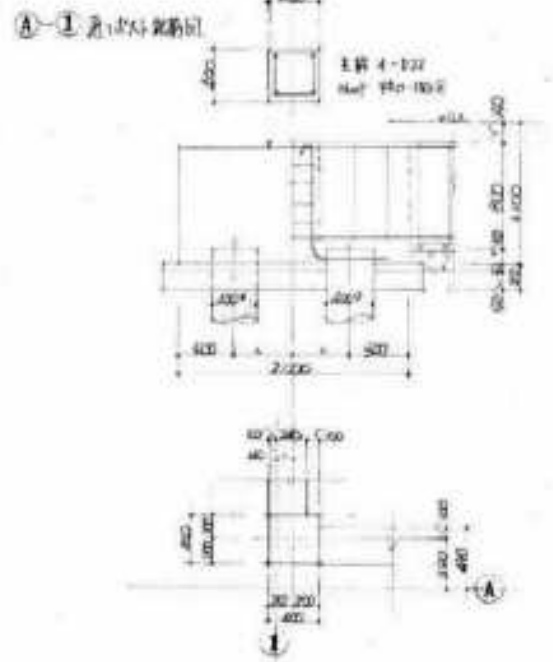
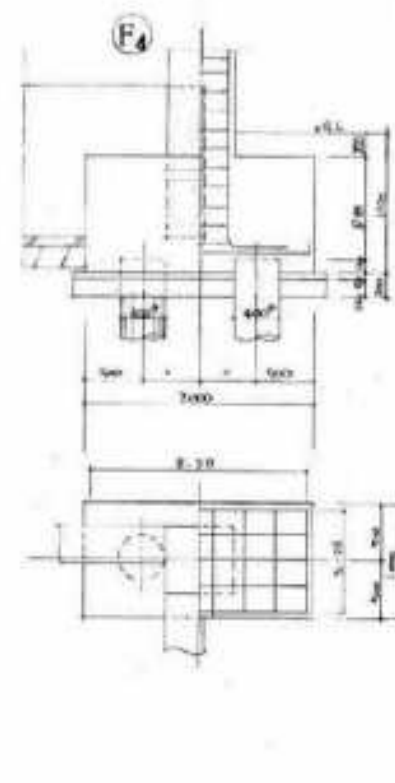
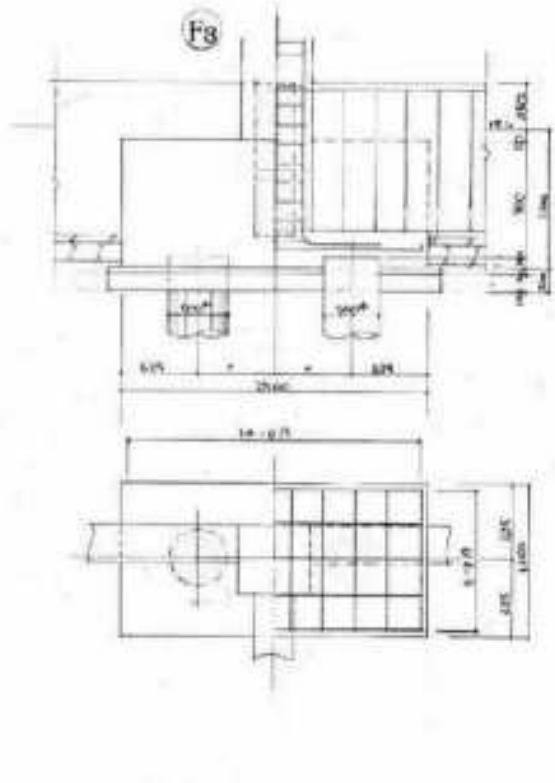
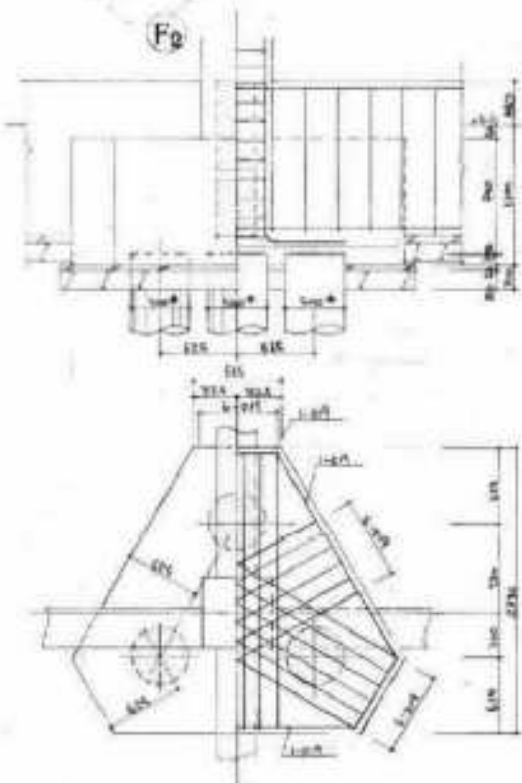
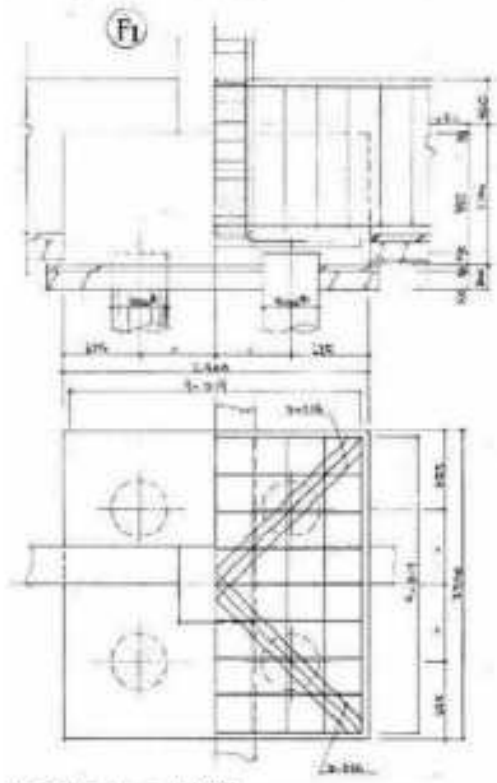


3階梁伏図 1/150

R階梁伏図 1/150

注意事項  
 1. 構造計算書(表) No. 079。  
 2. 構造計算書(表) No. 080。  
 3. 構造計算書(表) No. 081。

解体特記事項  
 1階フロアラインより下は存置とする。



断面リスト 1/40 (F1~F4) (F1~F4) (F1~F4)

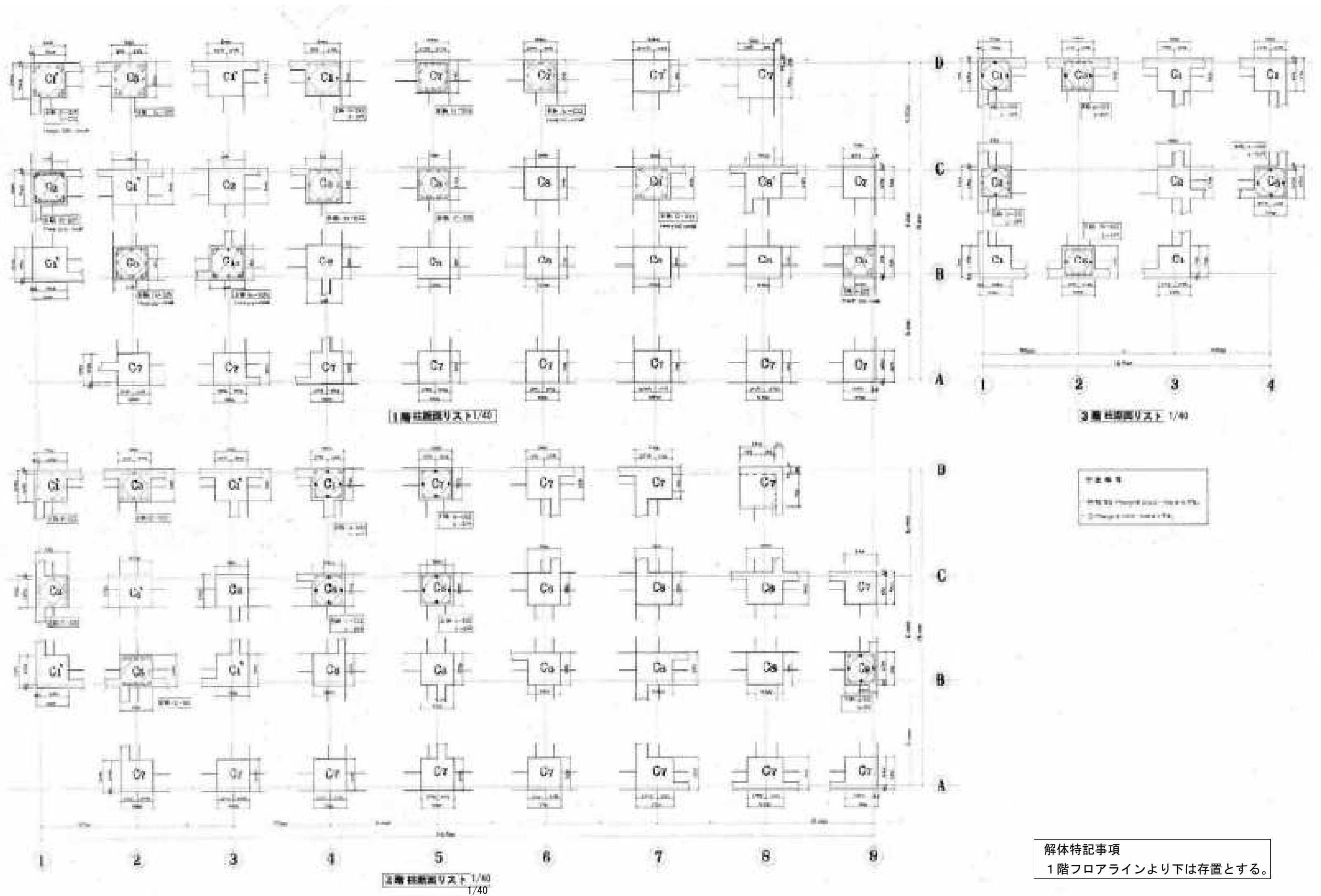
階層	G1		G2		G3		G4		G5		G6		G7		B1		B2		B3		b1		b1a		b2		b3		b4	
	外側	内側	外側	内側	外側	内側	外側	内側	外側	内側	外側	内側	外側	内側	外側	内側	外側	内側	外側	内側	外側	内側	外側	内側	外側	内側	外側	内側		
R																														
3																														
2																														

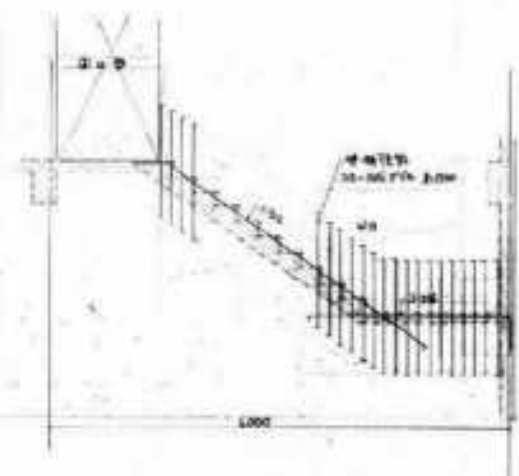
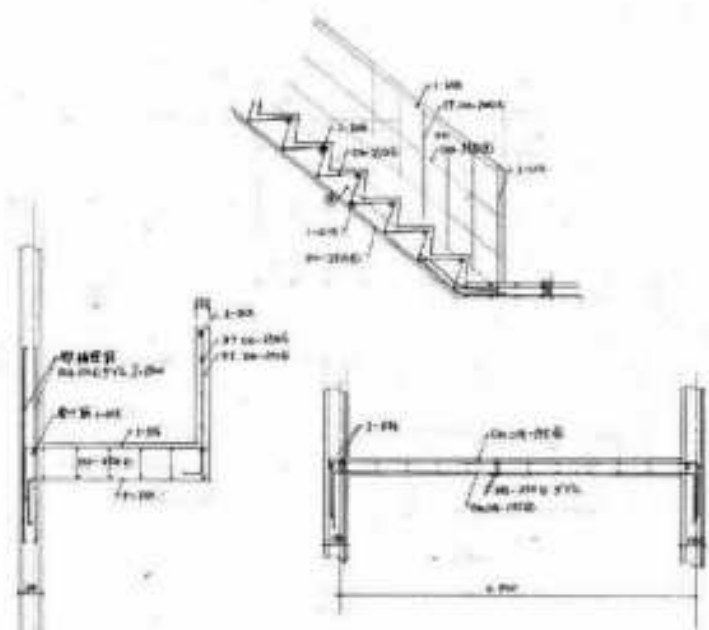
階層	外側	内側
3		
2		

断面リスト 1/40 (F1~F4) (F1~F4) (F1~F4)

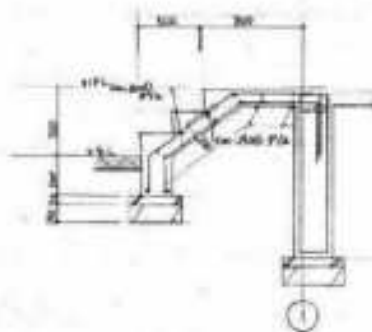
階層	G1		G2, G4, B2		G3		B1, B3		cG1, cB1		G0, B0, c0		b2		b3		b4		b7		
	外側	内側	外側	内側	外側	内側	外側	内側	外側	内側	外側	内側	外側	内側	外側	内側	外側	内側	外側	内側	
上階																					
下階																					

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。





1階床面配筋 1/60



平断面図

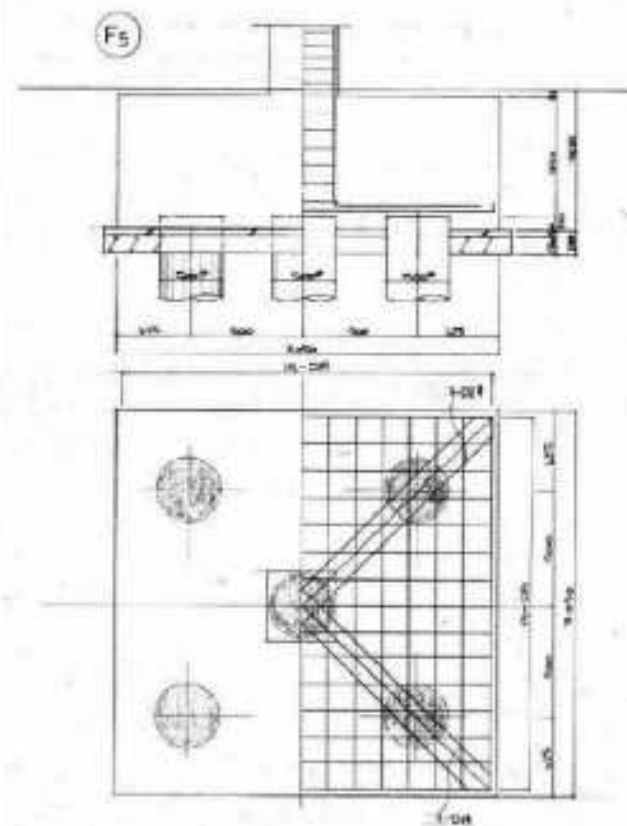
1/40

階段図

1/40

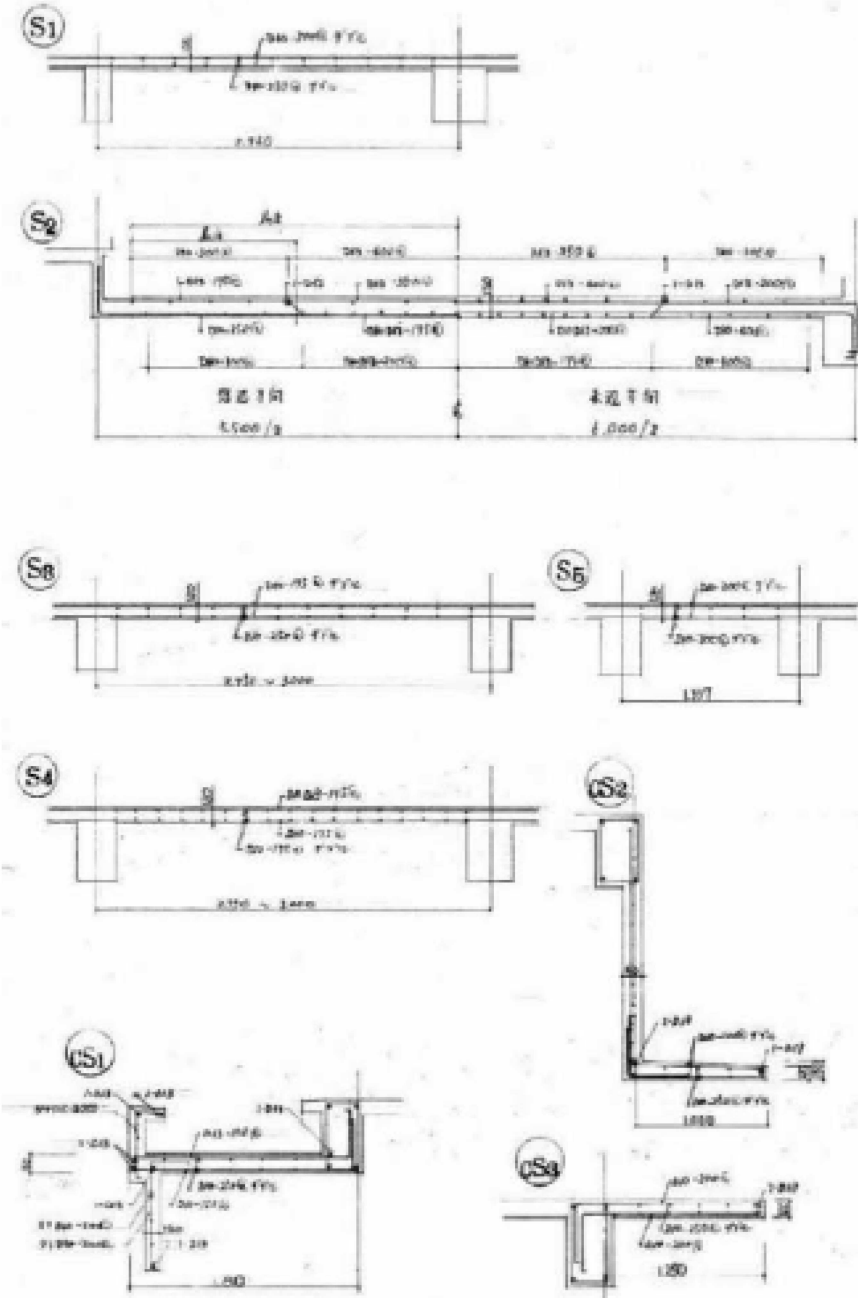
階段配筋図 1/40 1/60 1/40

	B4		B5		B6	
	中央	中央	中央	中央	中央	中央
R 階						
上層部	2-D22	2-D22	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25
下層部	2-D22	2-D22	1-D25	1-D25	1-D25	1-D25
梁中実	300 × 300		300 × 300		300 × 300	
3 階						
上層部	4-D22	2-D22	4-D25	2-D22	4-D25	1-D22
下層部	4-D22	1-D22	2-D25	1-D22	4-D25	4-D22
梁中実	300 × 300		300 × 300		300 × 300	
2 階						
上層部	4-D22	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25
下層部	4-D25	4-D25	1-D25	4-D25	4-D25	4-D25
梁中実	300 × 300		300 × 300		300 × 300	

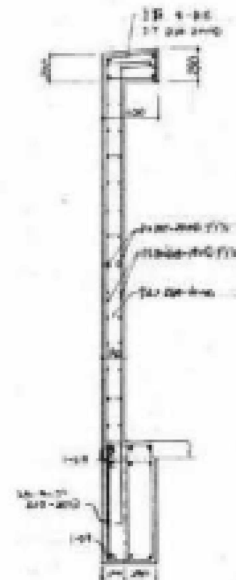


解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。

スラブリスト 1/40

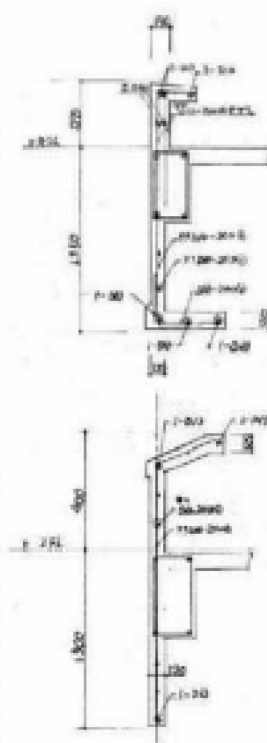


1階梁(6F)配筋断面 1/40



1/40

窓(2F)配筋断面 1/40

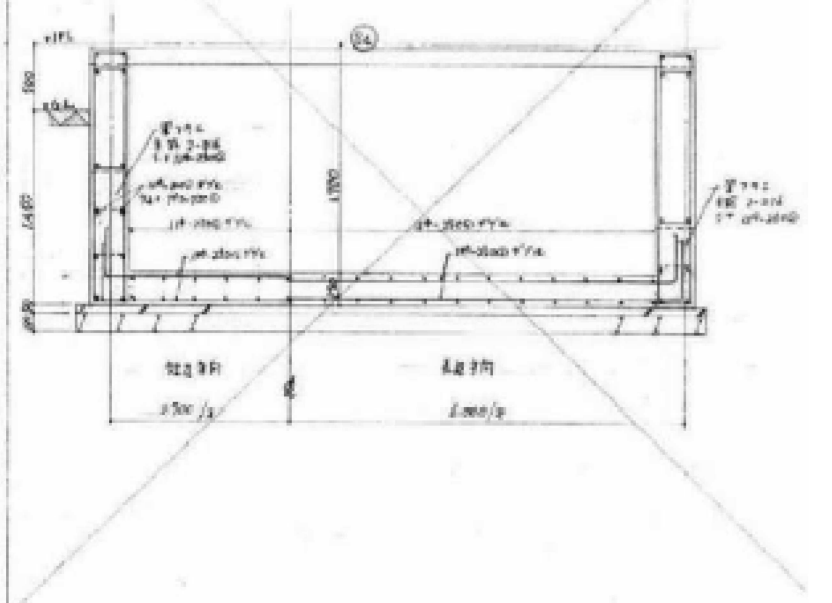


1/40

2階+3階梁(6F)配筋断面 1/40

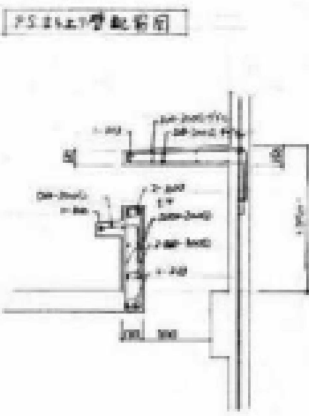


窓(4F)配筋断面 1/40



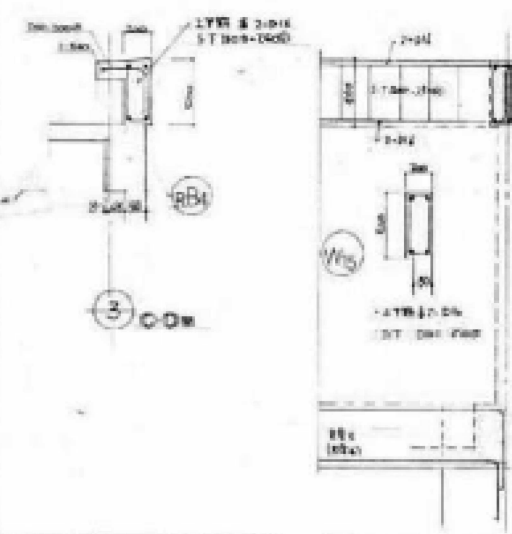
1/40

1階+2階梁(6F)配筋断面 1/40



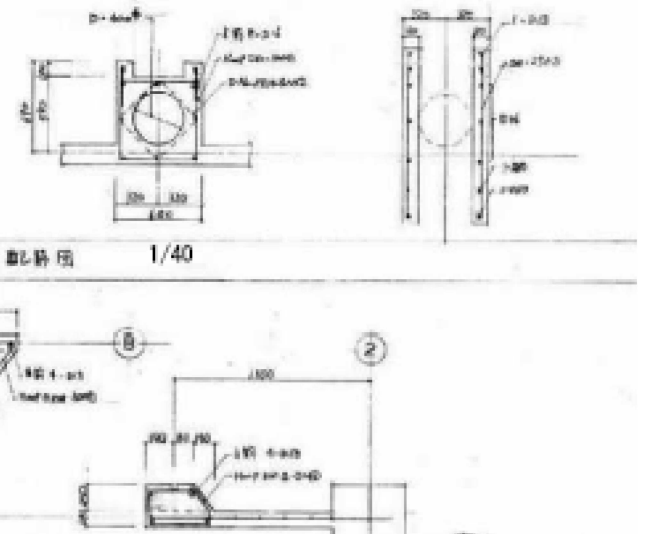
1/40

窓(2F)配筋断面 1/40



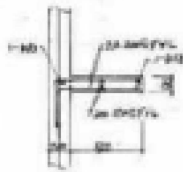
1/40

2F窓配筋断面 1/40

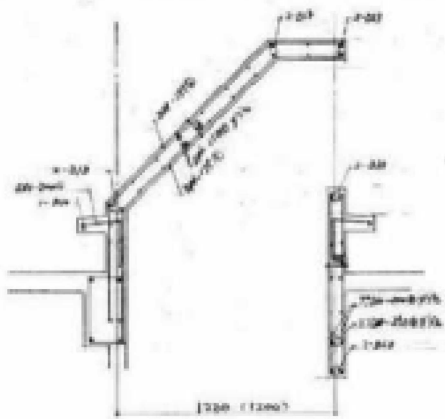


1/40

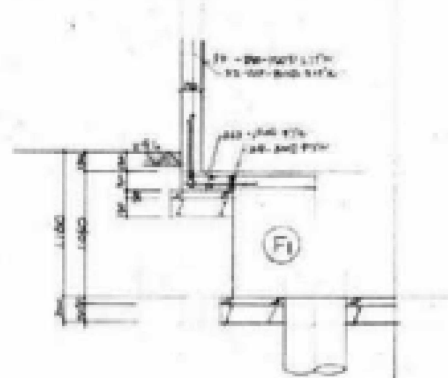
2F窓配筋断面 1/40



1階+2階梁(6F)配筋断面 1/40

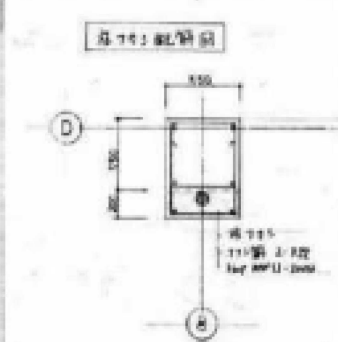


1階+2階梁(6F)配筋断面 1/40



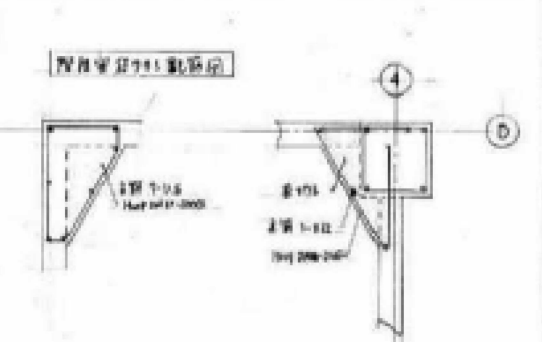
1/40

2F窓配筋断面 1/40



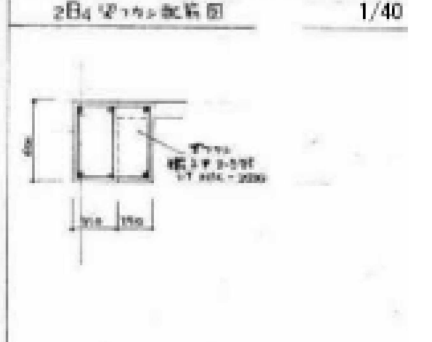
1/40

2階梁(6F)配筋断面 1/40



1/40

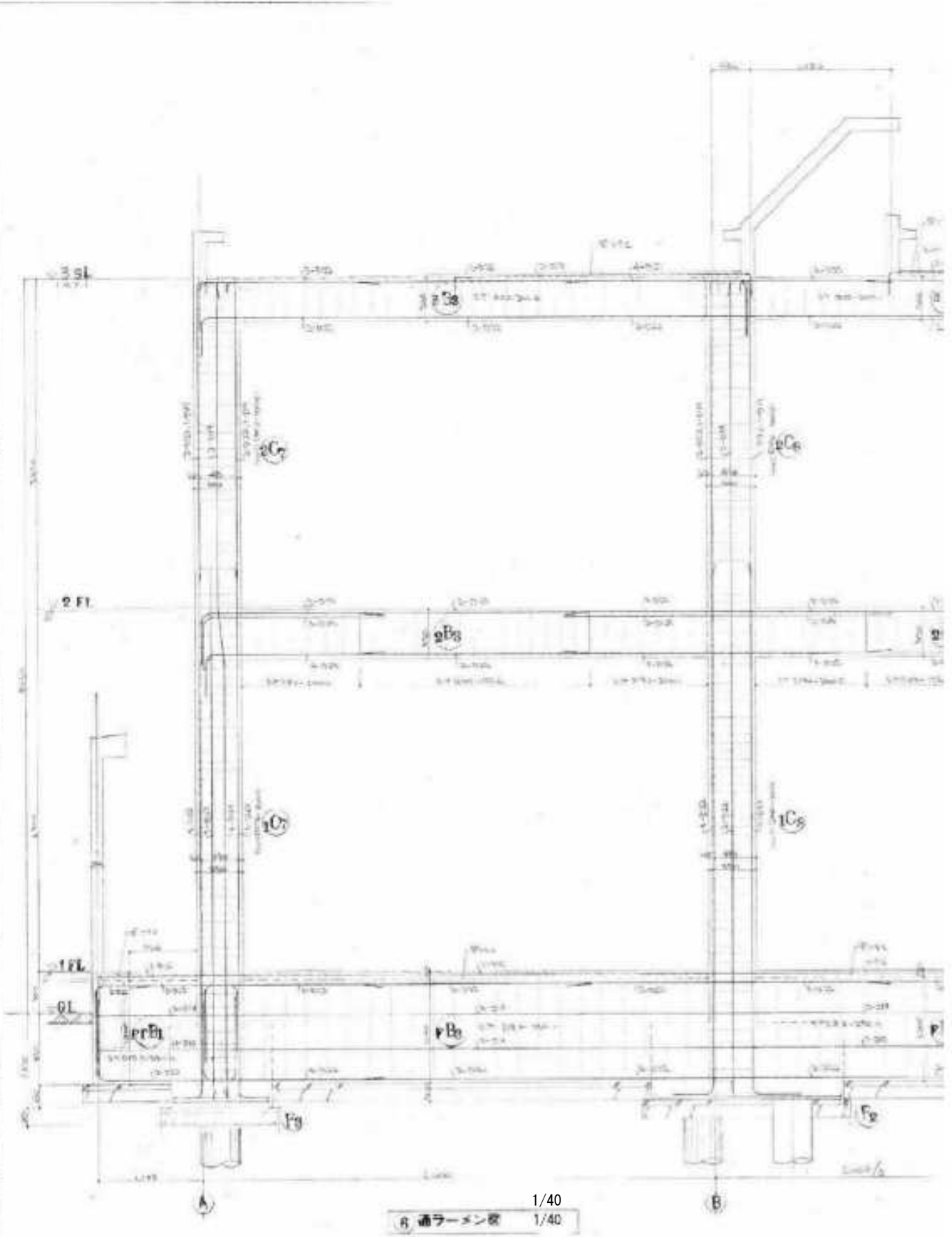
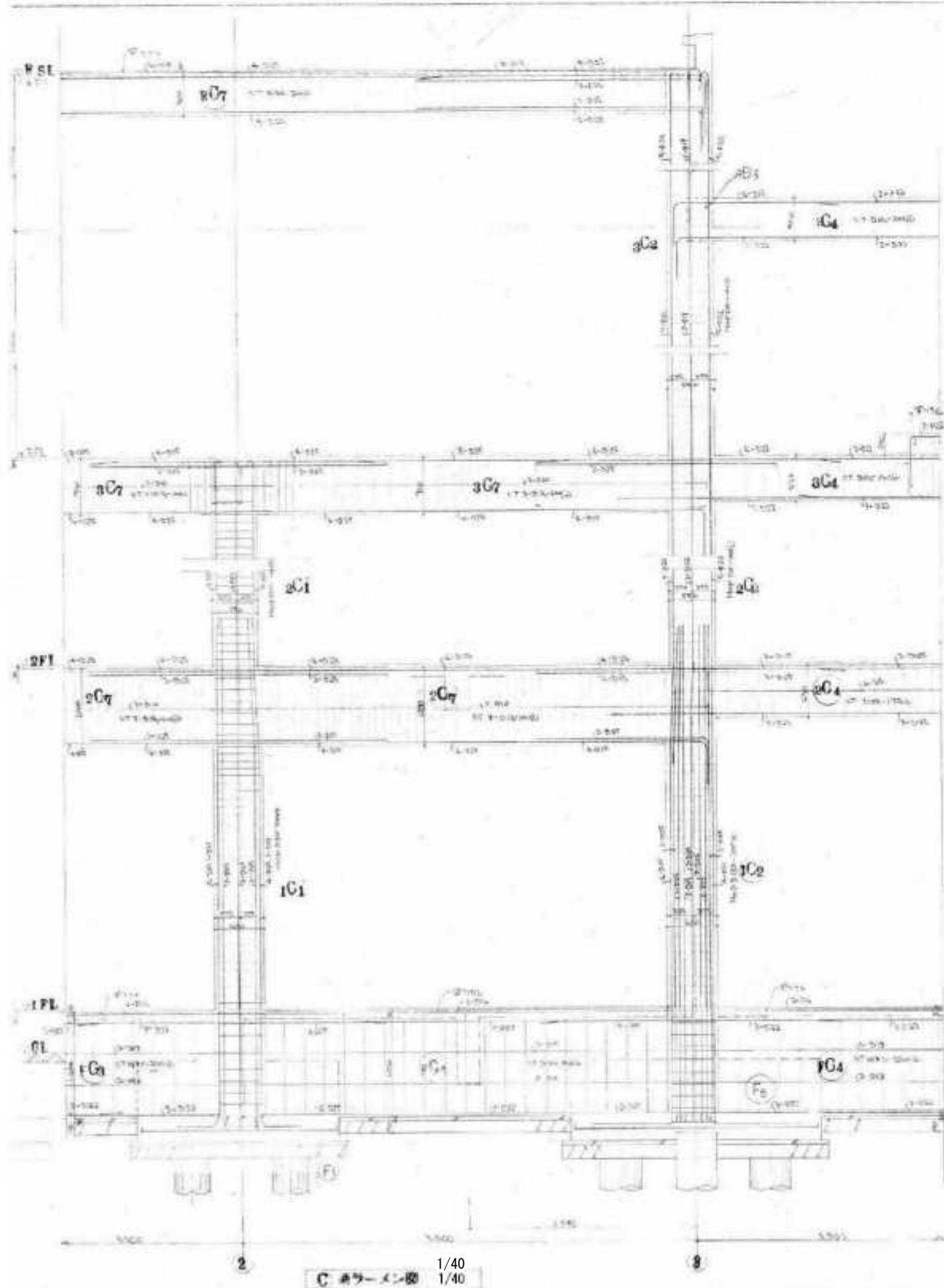
2F窓配筋断面 1/40



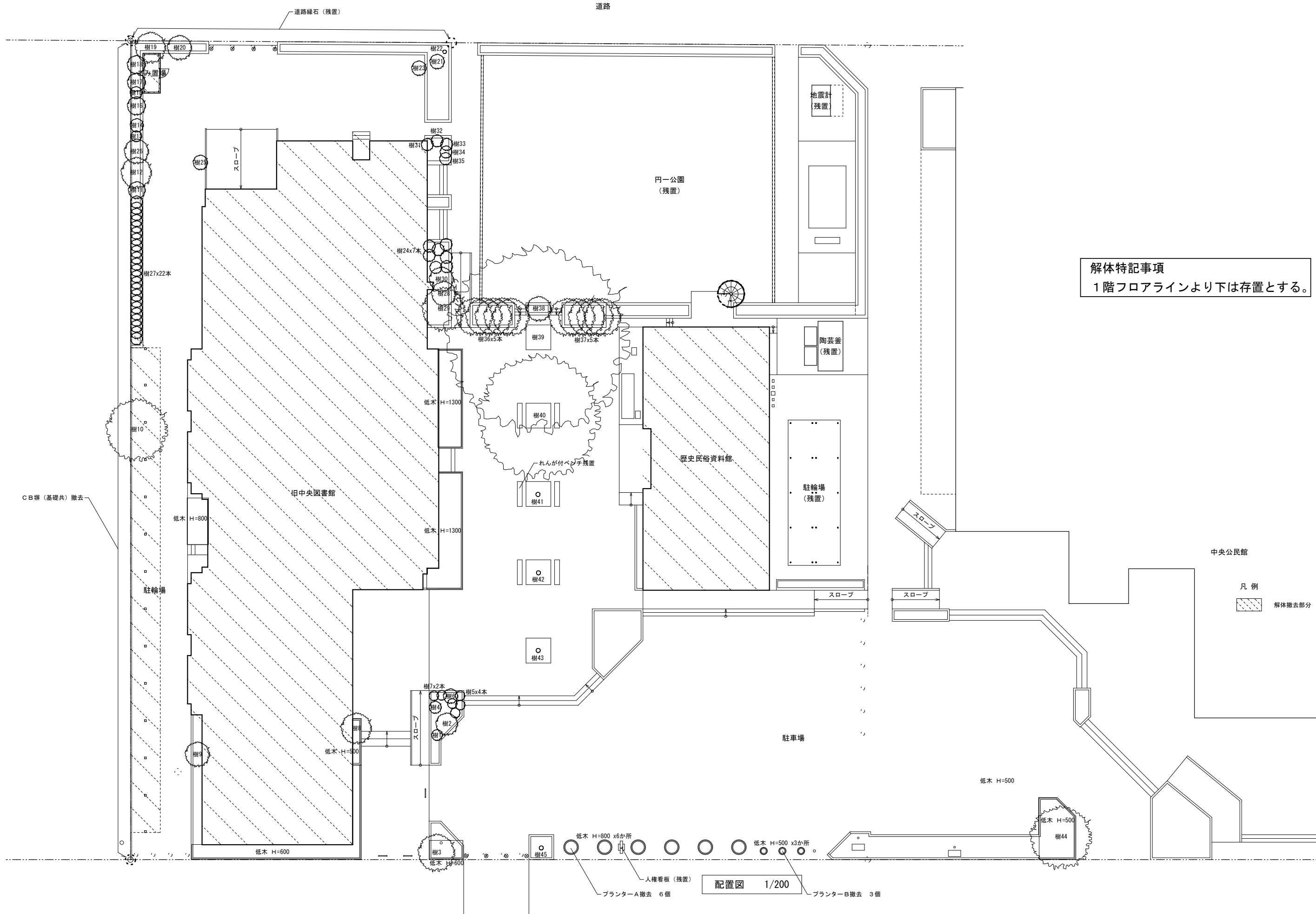
1/40

解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。





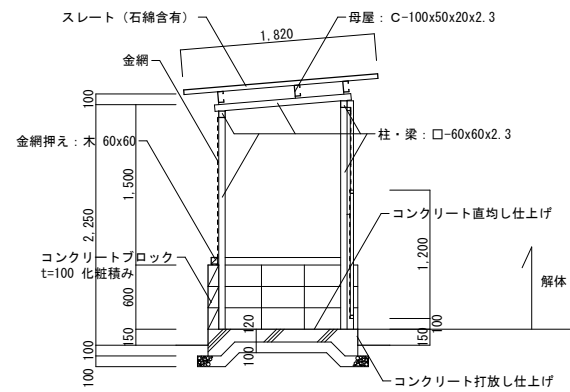
解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。



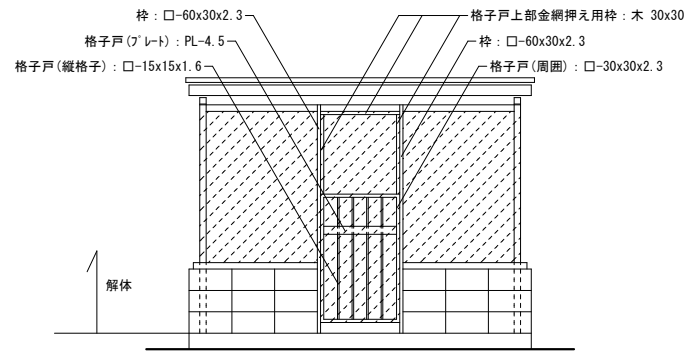
解体特記事項  
1階フロアラインより下は存置とする。

中央公民館  
凡例  
解体撤去部分

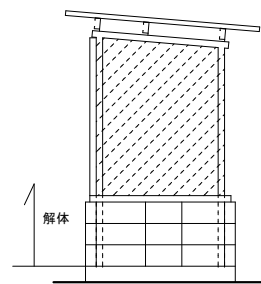
配置図 1/200



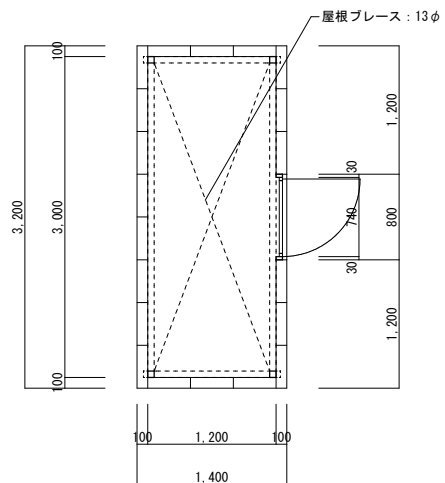
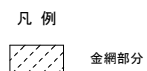
ごみ置場 断面図 1/50



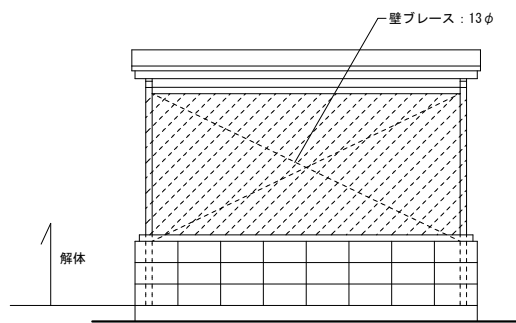
ごみ置場 北立面図 1/50



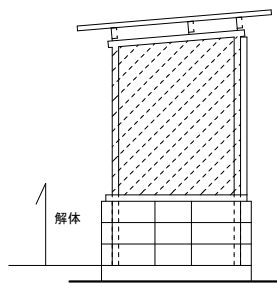
ごみ置場 西立面図 1/50



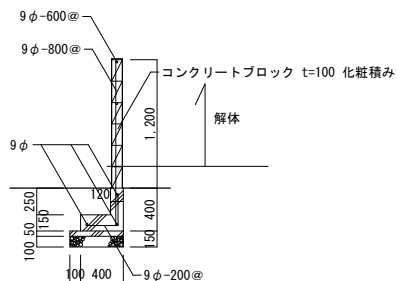
ごみ置場 平面図 1/50



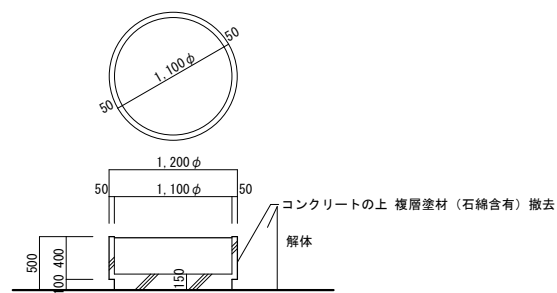
ごみ置場 南立面図 1/50



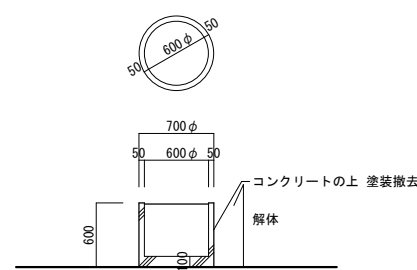
ごみ置場 東立面図 1/50



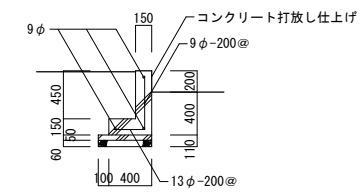
C B 塀 断面図 1/50



プランターA 断面図 1/50



プランターB 断面図 1/50



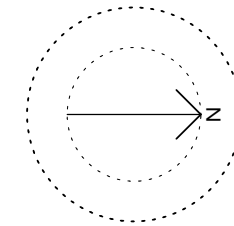
植込 断面図 1/50

※存置



円一保育所

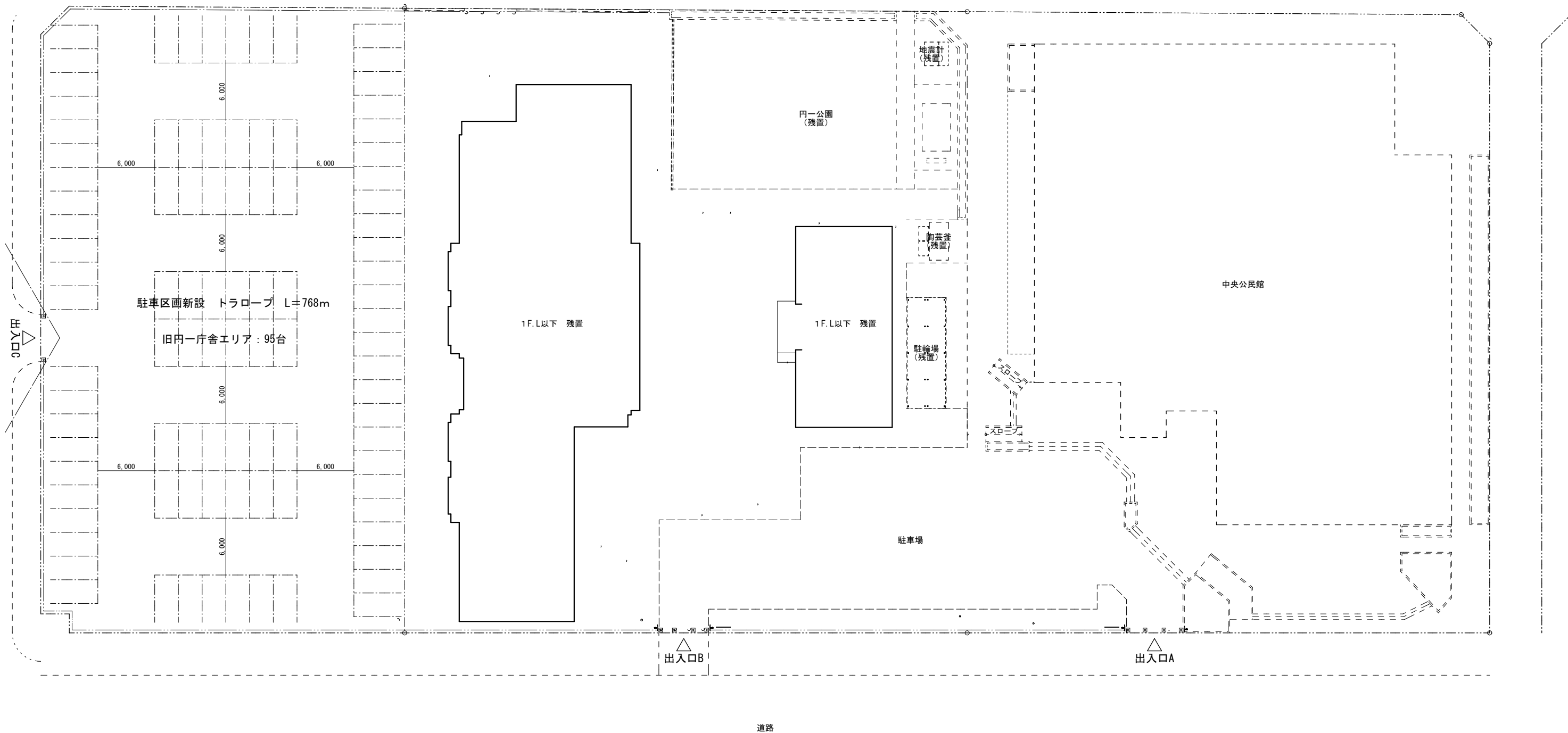
南小学校



進入防止ポール（既存）

歩行者専用道




道路



道路

配置図 1/300

凡例

-  砂利敷き部分
-  アスファルト舗装部分
-  既存アスファルト舗装残置部分

----- 駐車区画用ロープ張り（トラロープ、止め金物共）  
但し、アスファルト舗装部分は路面標示塗料 W=150とする



有限会社 元廣建築設計事務所  
一級建築士事務所 広島県登録 23(1) 第 0951 号

一級建築士登録 第 223245 号  
元廣 匡伸

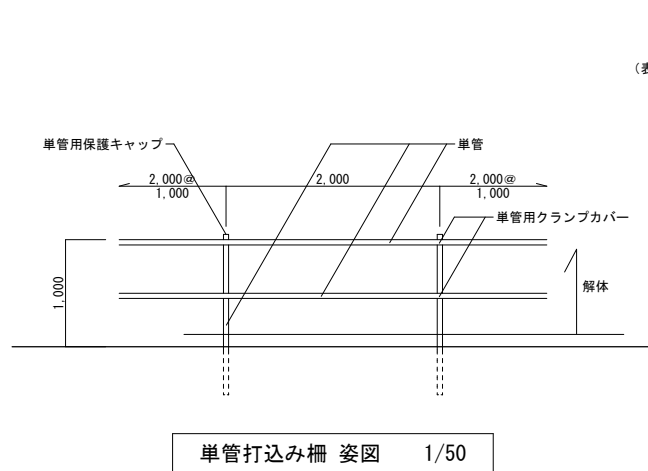
工事名：  
旧三原市歴史民俗資料館・旧中央図書館解体工事

図面名：  
配置図（解体後）

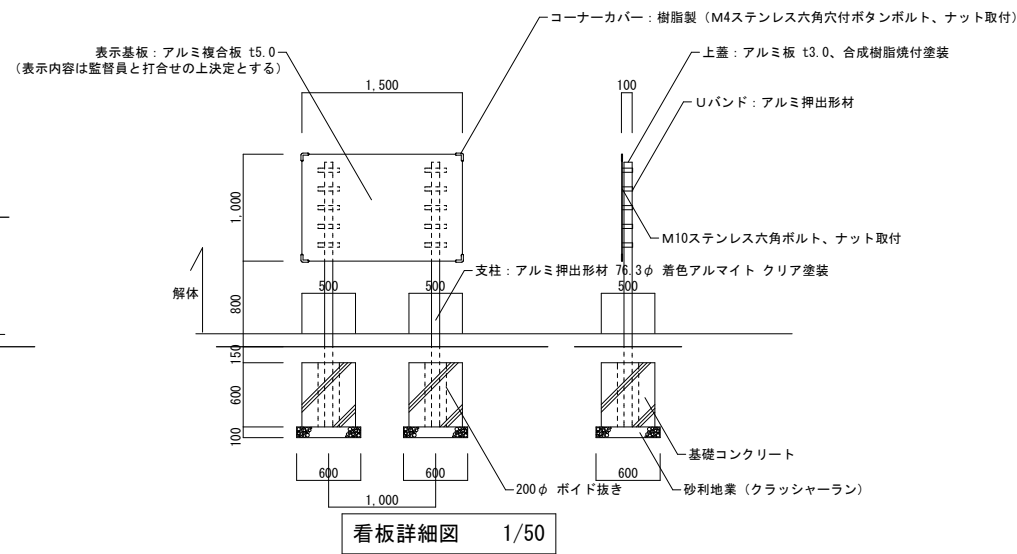
縮尺：  
1/300  
A2版：100%  
A3版：71%

査図： 部長： 課長： 主任： 担当：

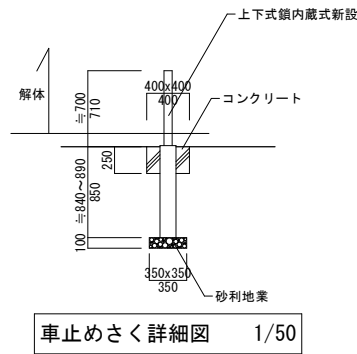
日付：  
R7年  
図番：  
A-108



単管打込み柵 姿図 1/50

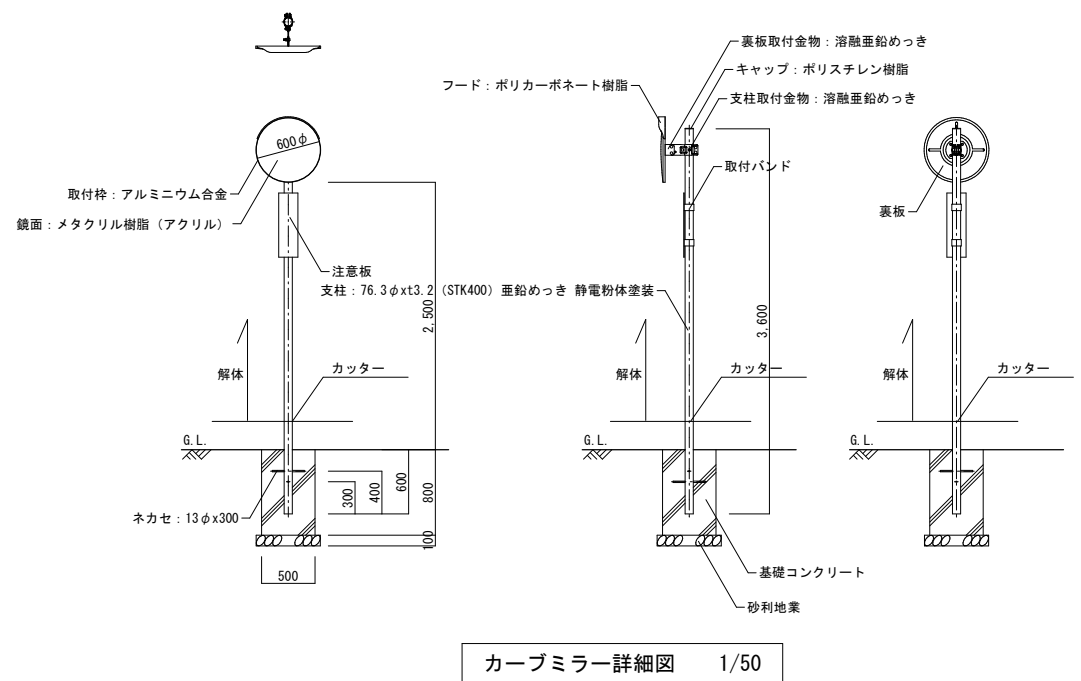


看板詳細図 1/50



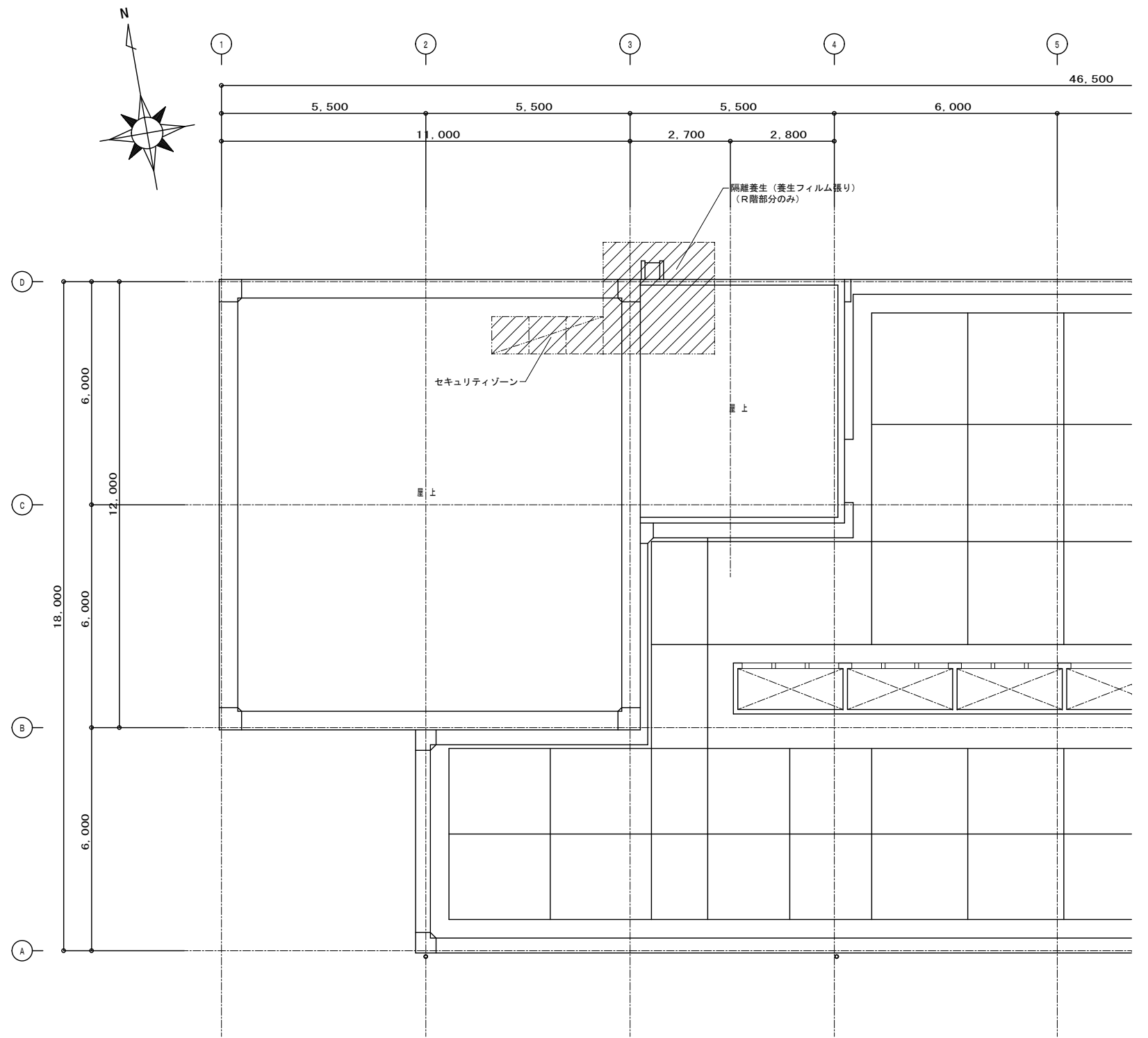
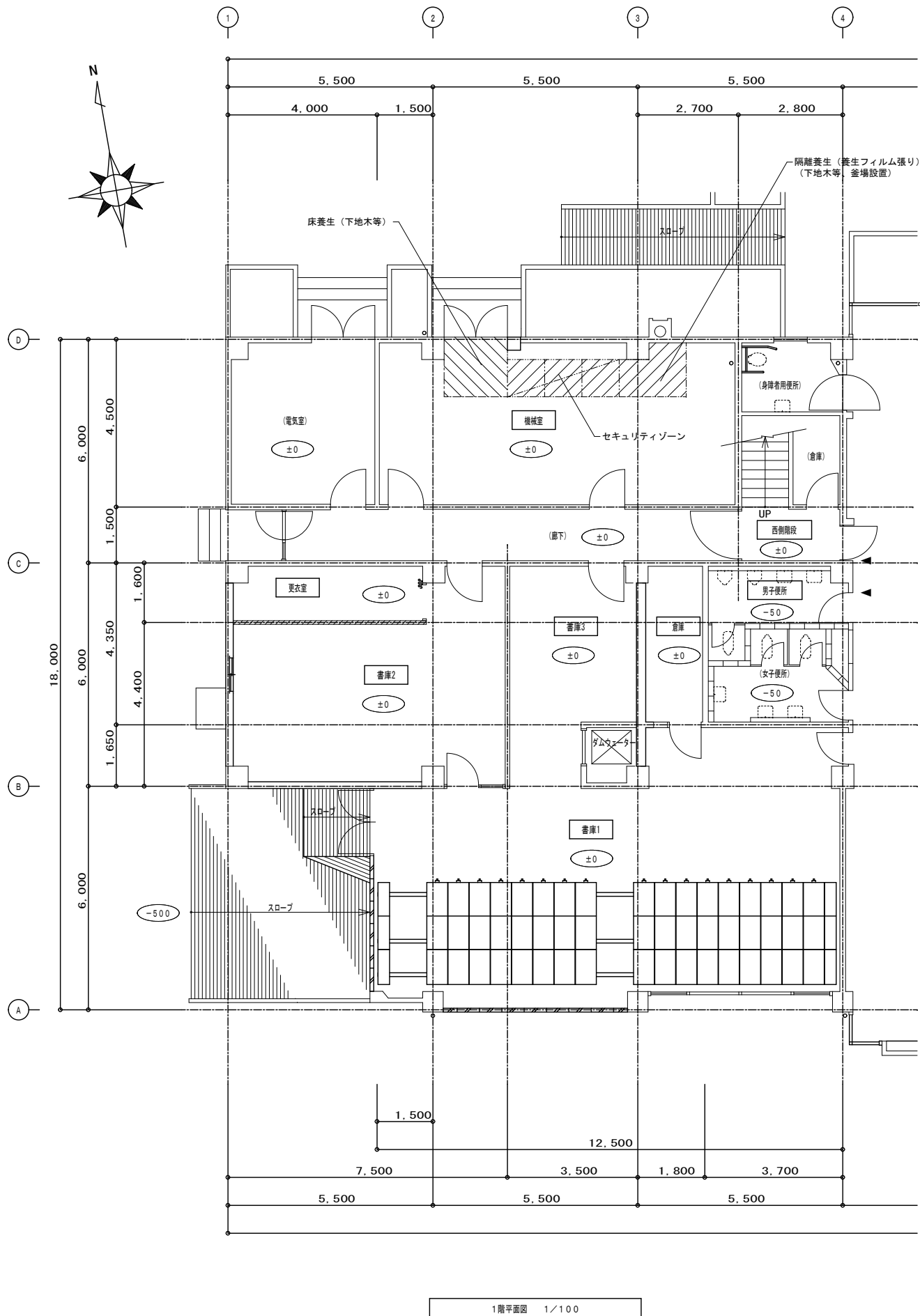
車止めさく詳細図 1/50

※ 高さ及び深さは図示の寸法に近い各メーカーの規格とする



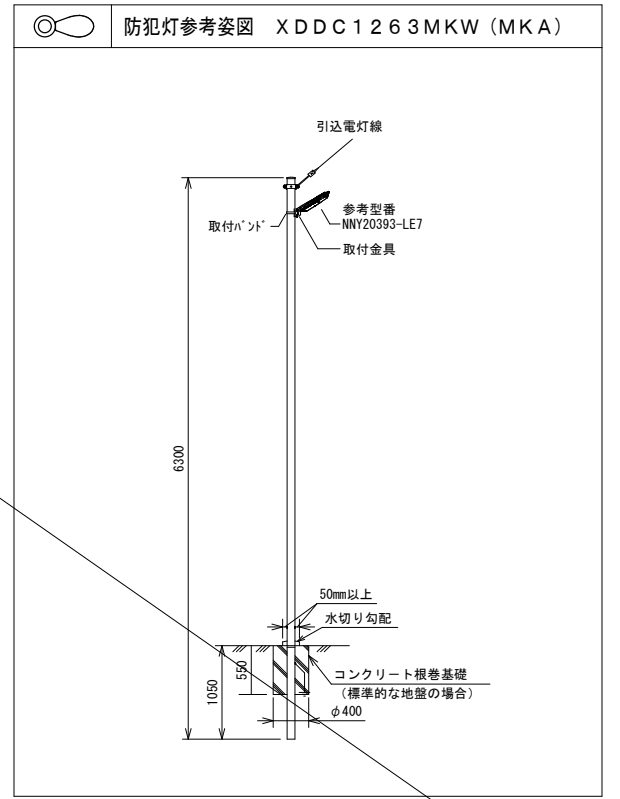
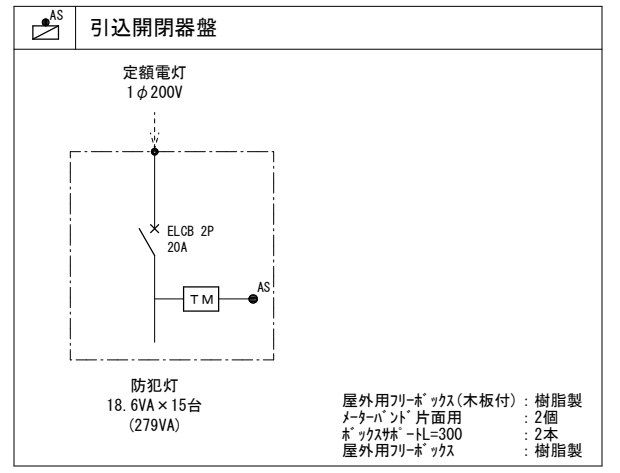
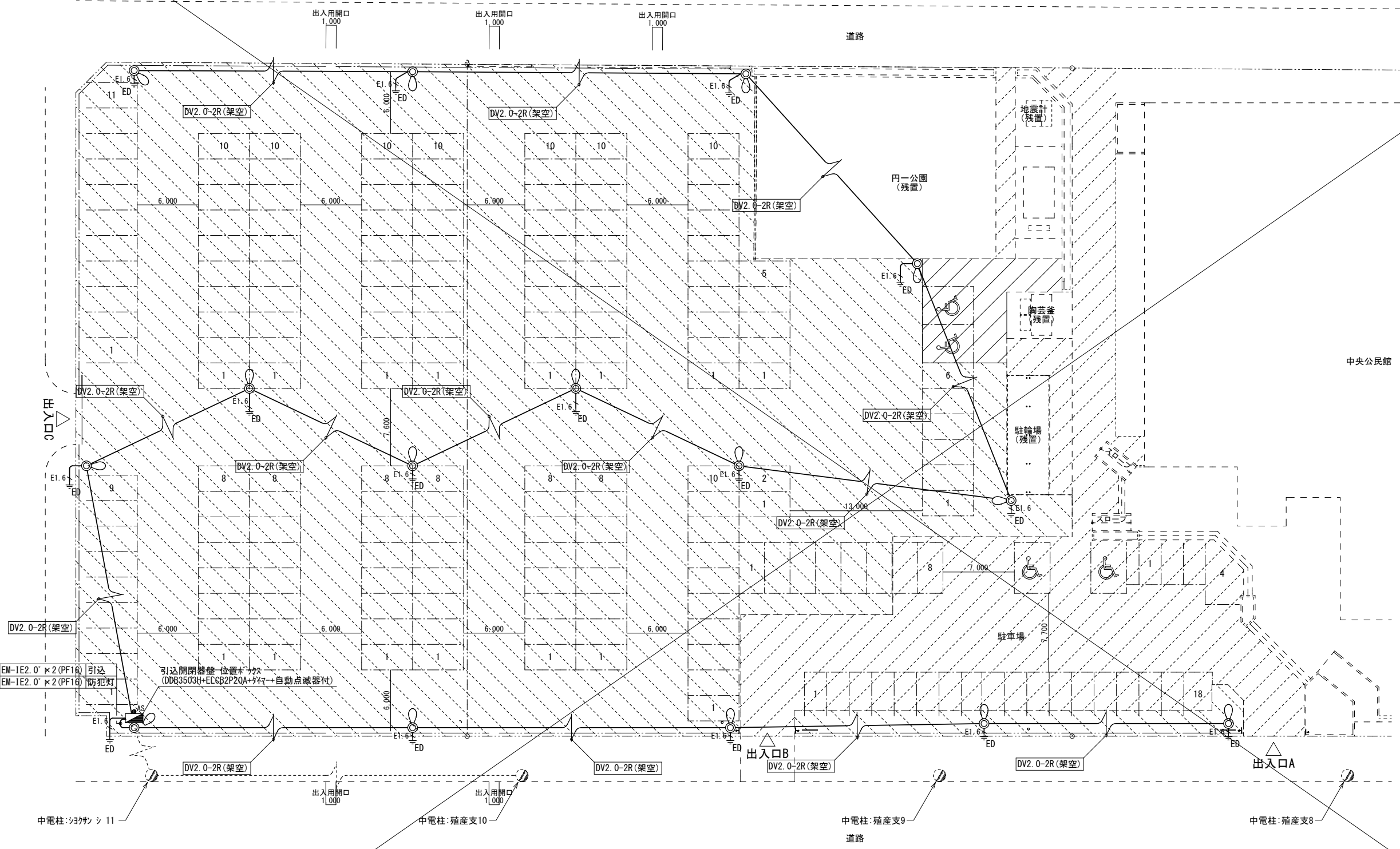
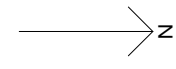
カーブミラー詳細図 1/50





※ 床、壁、天井、設備機器等は汚染されないよう養生を行なうこと。  
 ※ 煙突内の石綿除去を行う際に水を使用する為、隔離外に流れないように防水養生も行なうこと。



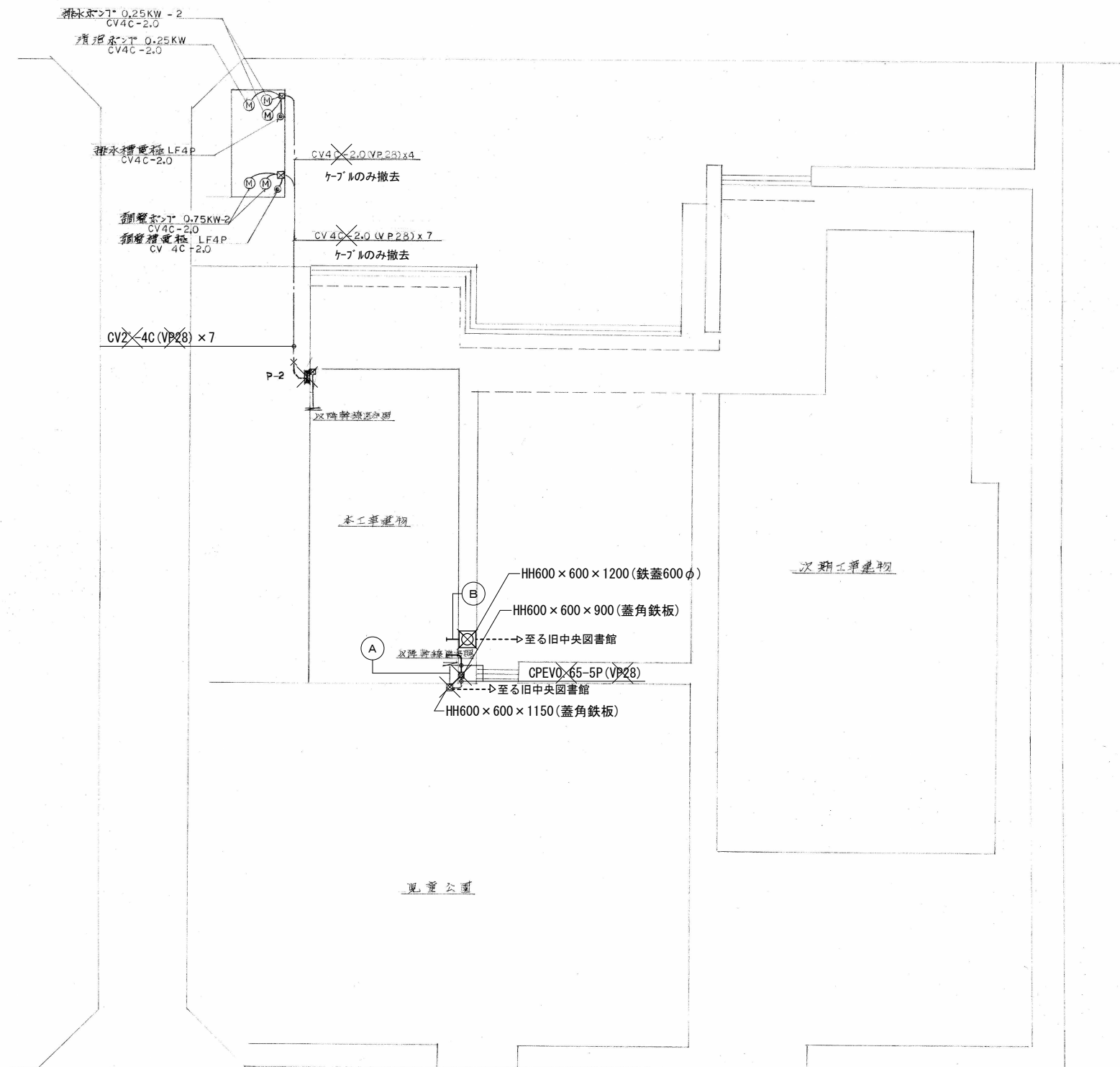


配置図 1/300

- 凡例
- 砂利敷き部分
  - アスファルト舗装部分
  - 既存アスファルト舗装残置部分

機器撤去・処分リスト表															
〔構内配電・通信線路設備〕				〔幹線・動力設備〕				〔電灯設備〕				〔自動火災報知設備〕			
場所・名称	仕様	台数	備考	場所・名称	仕様	台数	備考	場所・名称	仕様	台数	備考	場所・名称	仕様	台数	備考
〔屋外〕				〔1階〕				〔1階〕				〔1階〕			
ルフトホール	HH600×600×1150(蓋角鉄板)	1	撤去後砂埋共	電灯分電盤	L - 1 (盤結線図参照)	1		直付(V型)蛍光灯	FL40W-2	2	(A2)	受信機	P型2級5窓 W400×H500×D120	1	
ルフトホール	HH600×600×900 (蓋角鉄板)	1	撤去後砂埋共		銅板製・屋内壁掛型 W500×H750×D120			埋込(下面開放)蛍光灯	FL40W-1	14	(B1)				
ルフトホール	HH600×600×1200(鉄蓋600 )	1	撤去後砂埋共	動力制御盤	P - 1 (盤結線図参照)	1		埋込(下面開放)蛍光灯	FHF32W-2	6	(B322)				
配管・配線	CV38° -3C(VP42)	1	地中		銅板製・自立型 W1,400×H1,900×D330			ミラ-灯(ブラケット)	IL60W-1	4	(C1)				
配管・配線	CV14° -3C CV60° -3C(VP70)	1	地中	動力制御盤	P - 2 (盤結線図参照)	1		誘導灯	FL10W-1	1	(D1)				
配管・配線	CPEV0.65-5P(VP42)	1	地中		銅板製・屋外壁掛型 W750×H1,350×D270			誘導灯	FL20W-1	1	(D3)				
配管・配線	CPEV0.65-5P(VP42)	1	地中					ダウライト	IL40W-1	36	(E1)				
配管	(VP70)	2	地中	〔2階〕				非常灯(ダウライト)	IL40W-1	2	(E2)				
配管・配線	CPEV0.65-5P(VP28)	6	地中	電灯分電盤	L - 2 (盤結線図参照)	1		ブラケット	FCL40W-1	5	(G1)				
配管・配線	CV2° -4C(VP28)	28	地中		銅板製・屋内壁掛型 W500×H750×D120			シーリングライト	IL40W-1	1	(K1)				
配線	CV2° -4C(管内)	70	浄化槽まで					スポットライト	配線ダケ外用	7	(SP)				
				〔屋上〕											
				手元開閉器盤	銅板製・屋外壁掛型 W450×H450×D130	1		〔2階〕							
					MCCB3P50AF/20AT×3			埋込(下面開放)蛍光灯	FL40W-1	36	(B1)				
								誘導灯	FL10W-1	2	(D1)				
								誘導灯	LED(C級)	4	(DLED)				
								ダウライト	IL40W-1	38	(E1)				
								非常灯(ダウライト)	IL40W-1	11	(E2)				
								シーリングライト	RFL100W-1	4	(H1)				
								シーリングライト	IL40W-1	1	(K1)				
								笠付蛍光灯	配線ダケ外用 FL40W-1	2	(L1)				
								スポットライト	配線ダケ外用	13	(SP)				
注記															
三原市歴史民俗資料館解体工事に伴う電気設備機器等撤去・処分を行う。															
機器撤去・処分リスト表以外の機器及びケーブル・配管類も建物解体工事内で撤去・処分を行う。															





A

CV38-3C	(VP42)	電灯
CV14-3C	(VP70)	動力
CV60-3C		

B

CPEVO-65-5P	(VP42)	放送
CPEVO-65-5P	(VP42)	火報
	(VP70)	
	(VP70)	

屋外配線図 1:200

※鋼管柱、照明柱はG.Lより上部を切断後、モルタルで充填とする。



有限会社 元廣建築設計事務所  
一級建築士事務所 広島県登録 23(1) 第 0951 号

一級建築士登録 第 223245 号  
元廣 匡伸

工事名：  
三原市旧歴史民俗資料館・旧中央図書館解体工事

図面名：  
旧歴史民俗資料館  
構内配電通信線路撤去図

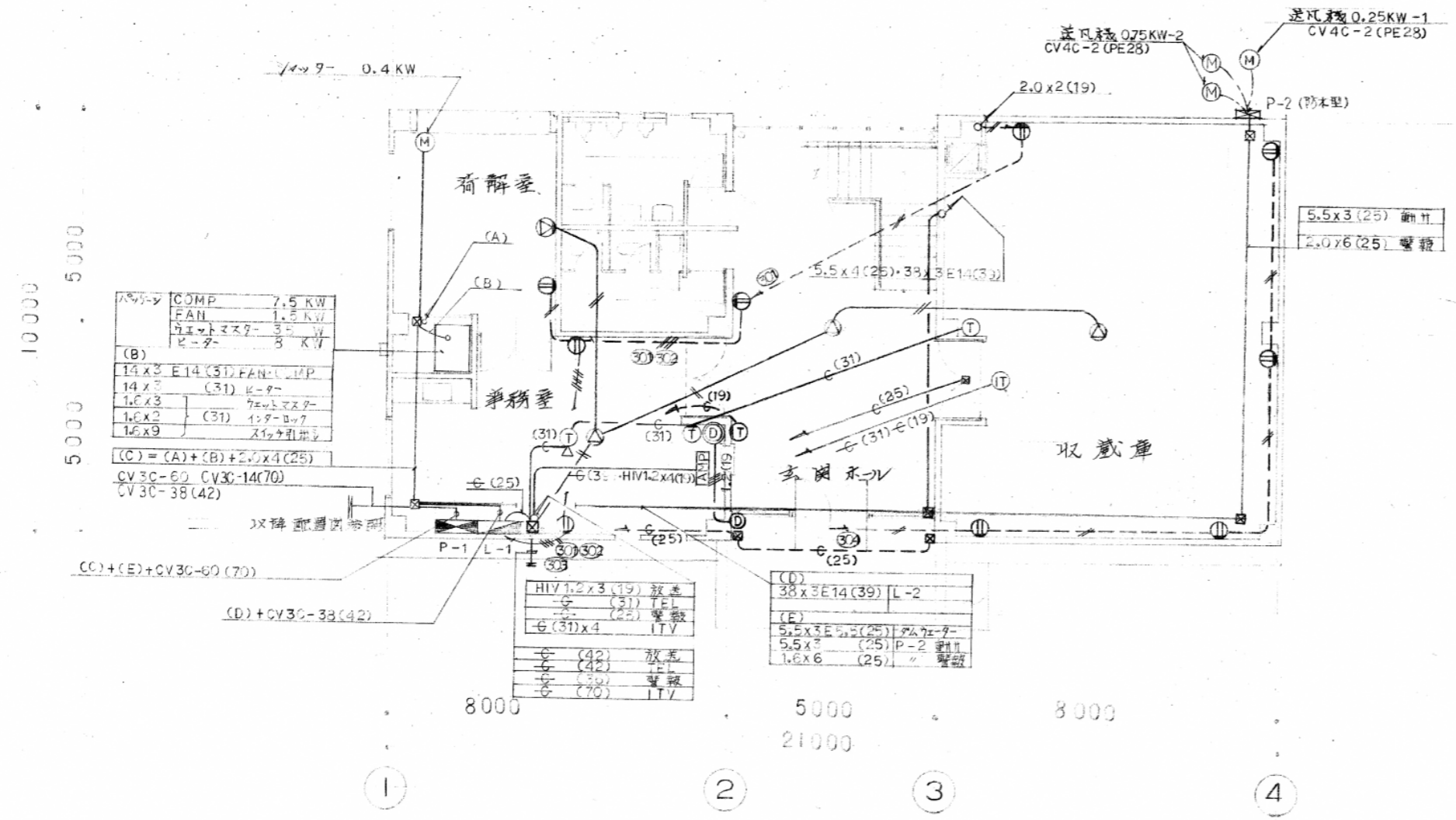
縮尺：  
1/200  
A2版：100%  
A3版：71%

査図： 部長： 課長： 主任： 担当：

日付：  
R7年 E-04

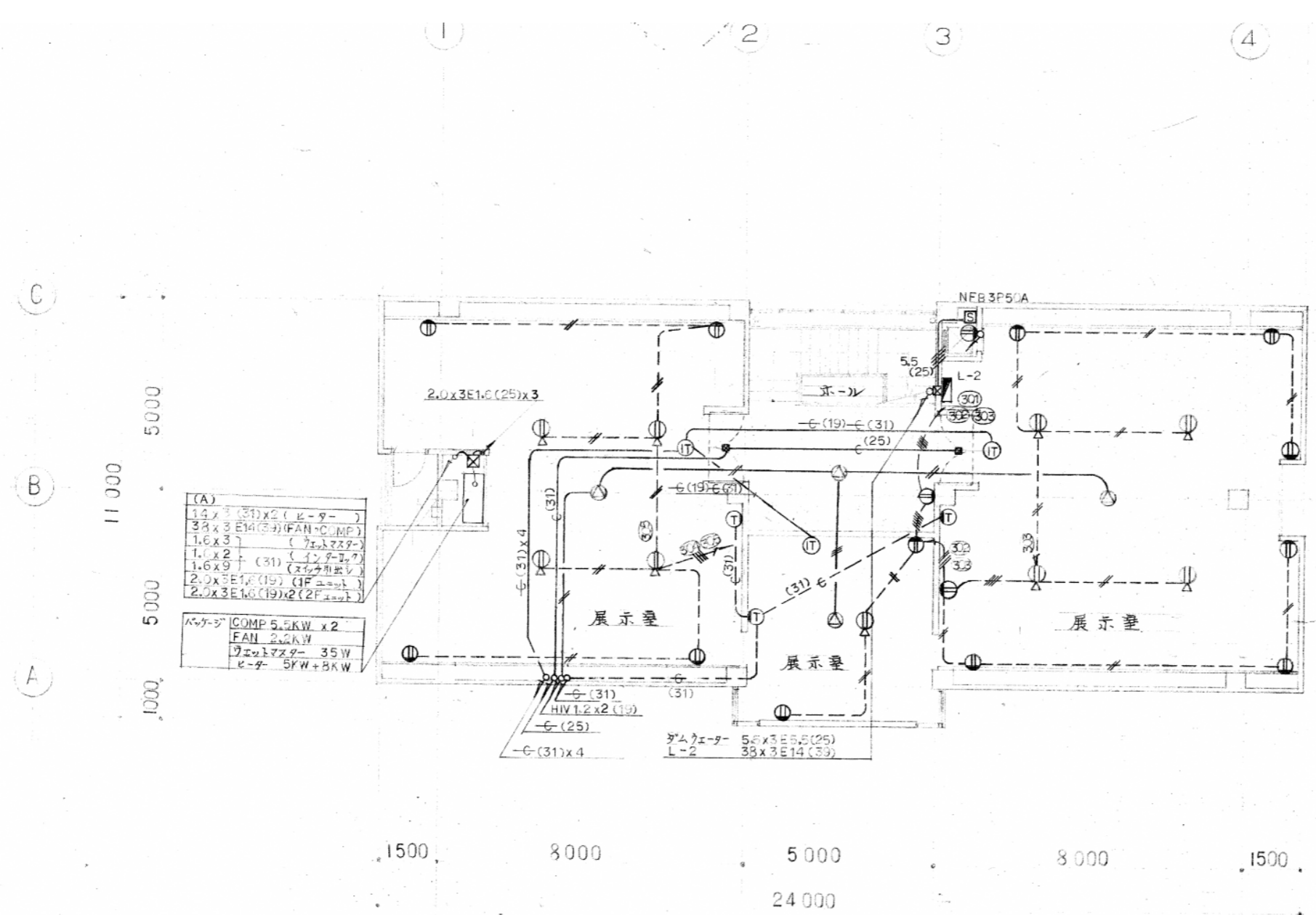


C  
B  
A

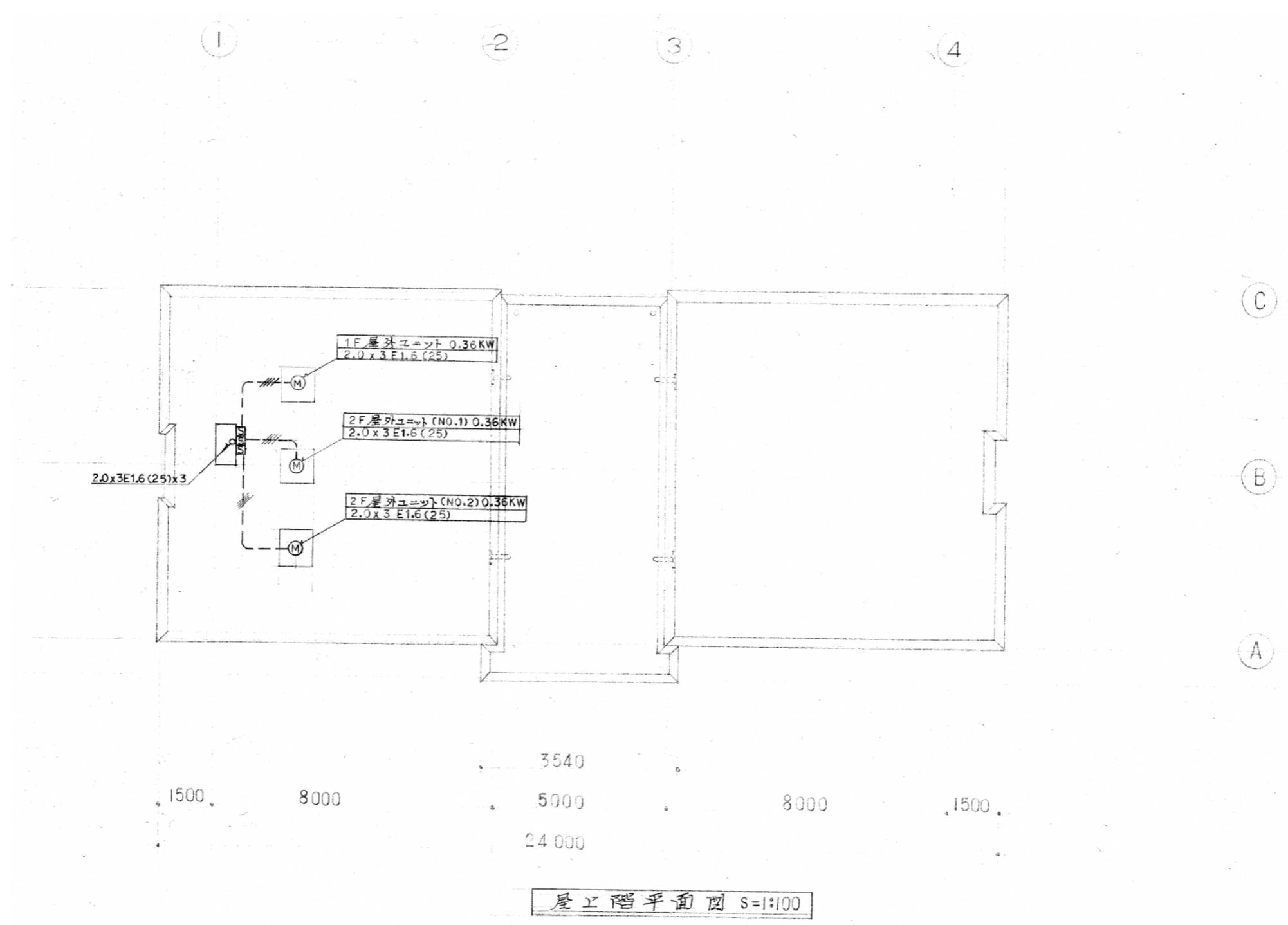


1階平面図 S=1:100

凡例		
記号	名称	備考
□	ボックス類	
■	電灯分電盤	電灯工事
▣	動力分電盤	動力工事
■	端子盤 ZOP+100P	(端子100P付)電設工事
Ⓜ	電動機類	別金工事
Ⓢ	開閉器	
Ⓜ	埋込コンセント ZP15A×2	
Ⓜ	70A-20セット ZP15A×1	埋込形
—	2.0×2(19)	
—	2.0×4(25)	
—	2.0×6(25)	
[AMP]	アンペア 30W	スイッチボルト付
Ⓜ	天井埋込スローカー	3W
Ⓜ	壁掛形スローカー	3W
—	HIV 1.2×2(14)	
Ⓜ	電灯用アクト	壁付
Ⓜ	"	70A-
Ⓜ	ドアホーン親機	
Ⓜ	"	子機
Ⓜ	ITV用ボックス	PB 200×200×100
Ⓜ	警報用アクト	
---	床埋込配管配線	
---	天井埋込 "	
ppp	天井埋込配管	

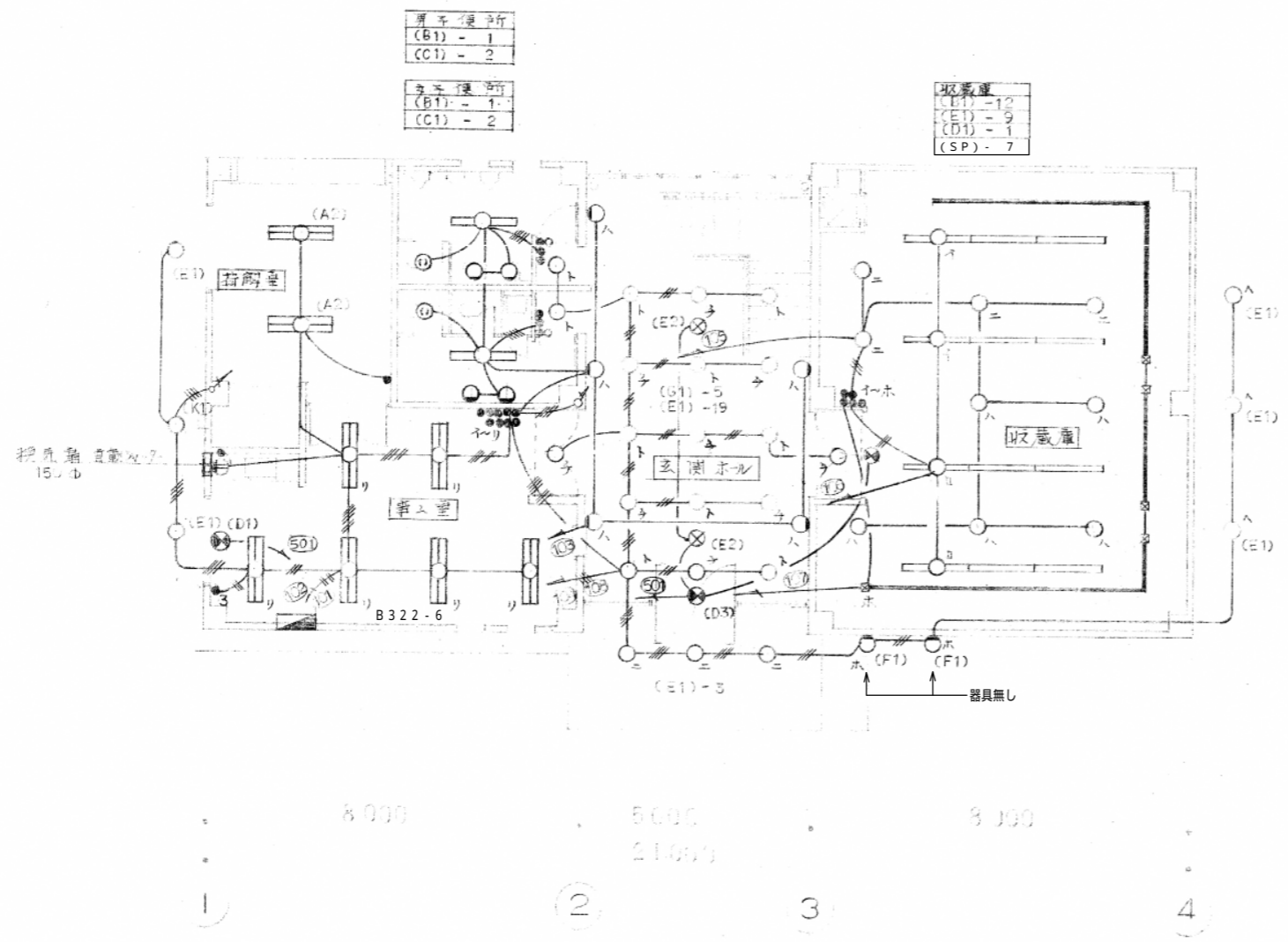


2階平面図 S=1:100



C  
B  
A

1000  
5000



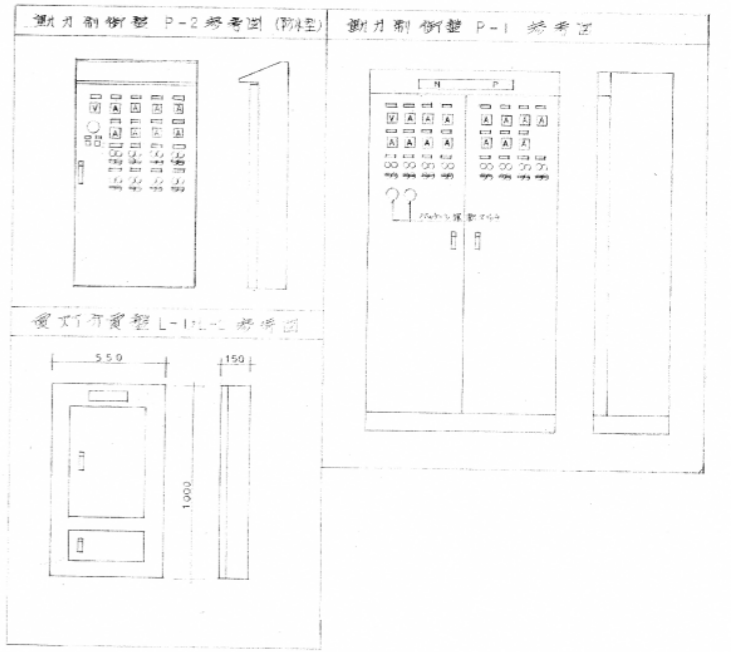
音字便所  
(B1) - 1  
(C1) - 2

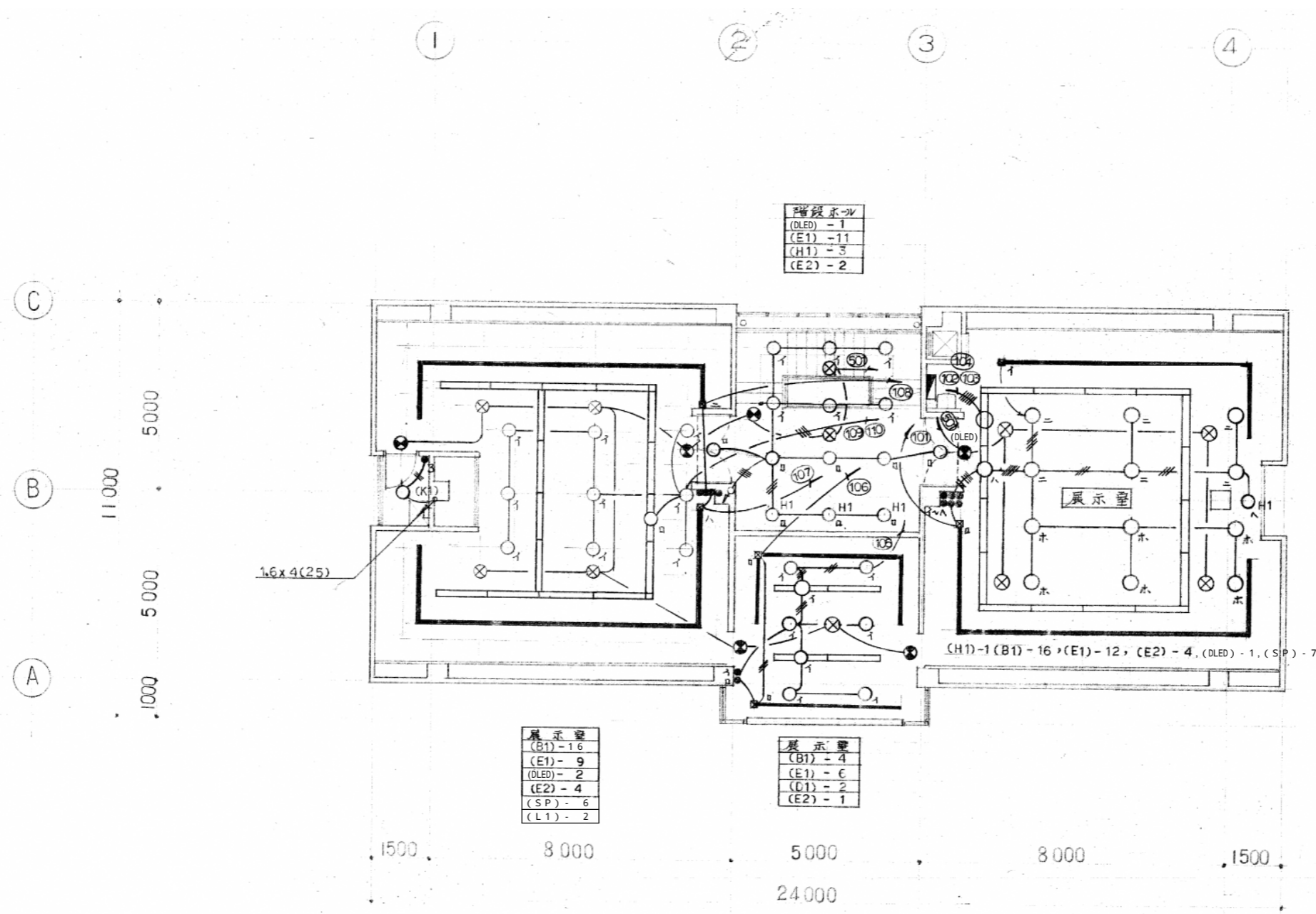
音字便所  
(B1) - 1  
(C1) - 2

図書庫  
(E1) - 10  
(E1) - 9  
(D1) - 1  
(SP) - 7

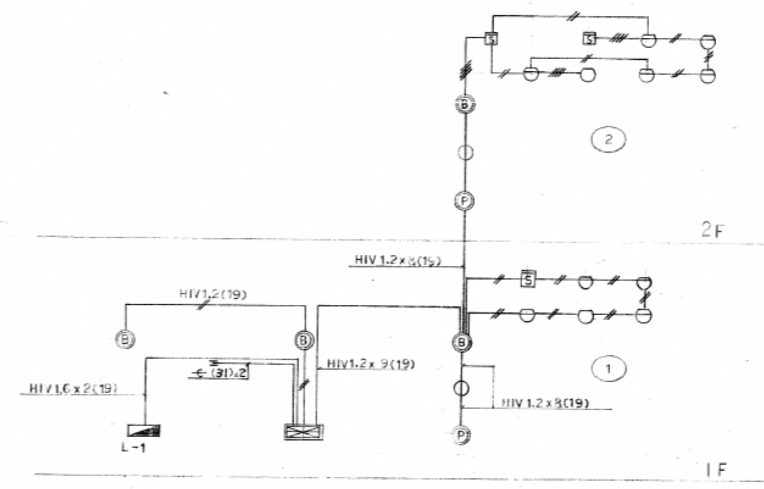
1階平面図 S=1:100

記号	名称	仕様
□	蛍光灯	FL40x2
□	蛍光灯	FL40x1
○	スイッチ	標準型
○	スイッチ	1L40x
○	スイッチ	2L10x
○	スイッチ	3L10x
○	スイッチ	4L10x
○	スイッチ	5L10x
○	スイッチ	6L10x
○	スイッチ	7L10x
○	スイッチ	8L10x
○	スイッチ	9L10x
○	スイッチ	10L10x
○	スイッチ	11L10x
○	スイッチ	12L10x
○	スイッチ	13L10x
○	スイッチ	14L10x
○	スイッチ	15L10x
○	スイッチ	16L10x
○	スイッチ	17L10x
○	スイッチ	18L10x
○	スイッチ	19L10x
○	スイッチ	20L10x
○	スイッチ	21L10x
○	スイッチ	22L10x
○	スイッチ	23L10x
○	スイッチ	24L10x
○	スイッチ	25L10x
○	スイッチ	26L10x
○	スイッチ	27L10x
○	スイッチ	28L10x
○	スイッチ	29L10x
○	スイッチ	30L10x
○	スイッチ	31L10x
○	スイッチ	32L10x
○	スイッチ	33L10x
○	スイッチ	34L10x
○	スイッチ	35L10x
○	スイッチ	36L10x
○	スイッチ	37L10x
○	スイッチ	38L10x
○	スイッチ	39L10x
○	スイッチ	40L10x
○	スイッチ	41L10x
○	スイッチ	42L10x
○	スイッチ	43L10x
○	スイッチ	44L10x
○	スイッチ	45L10x
○	スイッチ	46L10x
○	スイッチ	47L10x
○	スイッチ	48L10x
○	スイッチ	49L10x
○	スイッチ	50L10x
○	スイッチ	51L10x
○	スイッチ	52L10x
○	スイッチ	53L10x
○	スイッチ	54L10x
○	スイッチ	55L10x
○	スイッチ	56L10x
○	スイッチ	57L10x
○	スイッチ	58L10x
○	スイッチ	59L10x
○	スイッチ	60L10x
○	スイッチ	61L10x
○	スイッチ	62L10x
○	スイッチ	63L10x
○	スイッチ	64L10x
○	スイッチ	65L10x
○	スイッチ	66L10x
○	スイッチ	67L10x
○	スイッチ	68L10x
○	スイッチ	69L10x
○	スイッチ	70L10x
○	スイッチ	71L10x
○	スイッチ	72L10x
○	スイッチ	73L10x
○	スイッチ	74L10x
○	スイッチ	75L10x
○	スイッチ	76L10x
○	スイッチ	77L10x
○	スイッチ	78L10x
○	スイッチ	79L10x
○	スイッチ	80L10x
○	スイッチ	81L10x
○	スイッチ	82L10x
○	スイッチ	83L10x
○	スイッチ	84L10x
○	スイッチ	85L10x
○	スイッチ	86L10x
○	スイッチ	87L10x
○	スイッチ	88L10x
○	スイッチ	89L10x
○	スイッチ	90L10x
○	スイッチ	91L10x
○	スイッチ	92L10x
○	スイッチ	93L10x
○	スイッチ	94L10x
○	スイッチ	95L10x
○	スイッチ	96L10x
○	スイッチ	97L10x
○	スイッチ	98L10x
○	スイッチ	99L10x
○	スイッチ	100L10x



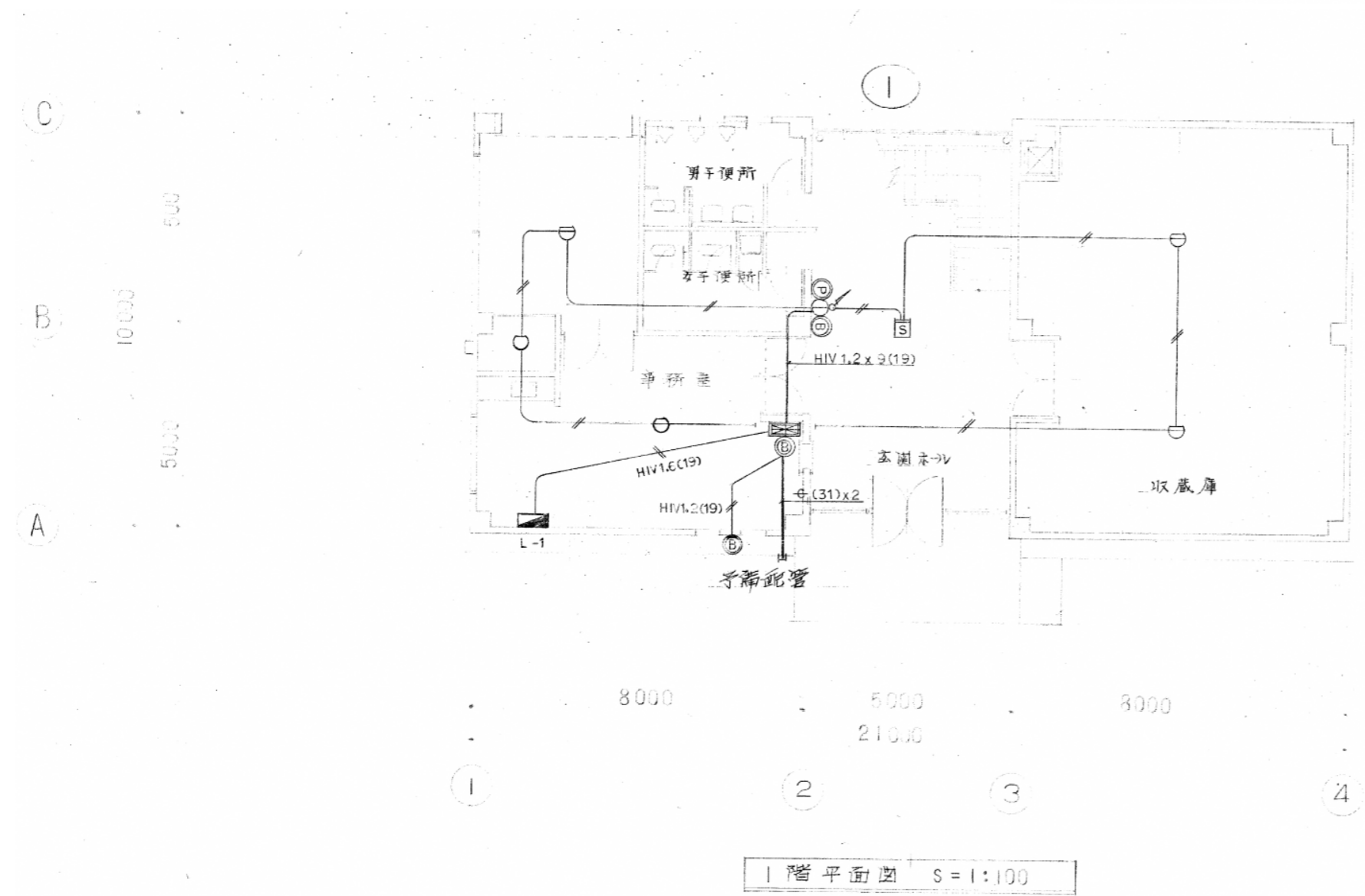


2階平面図 S=1:100

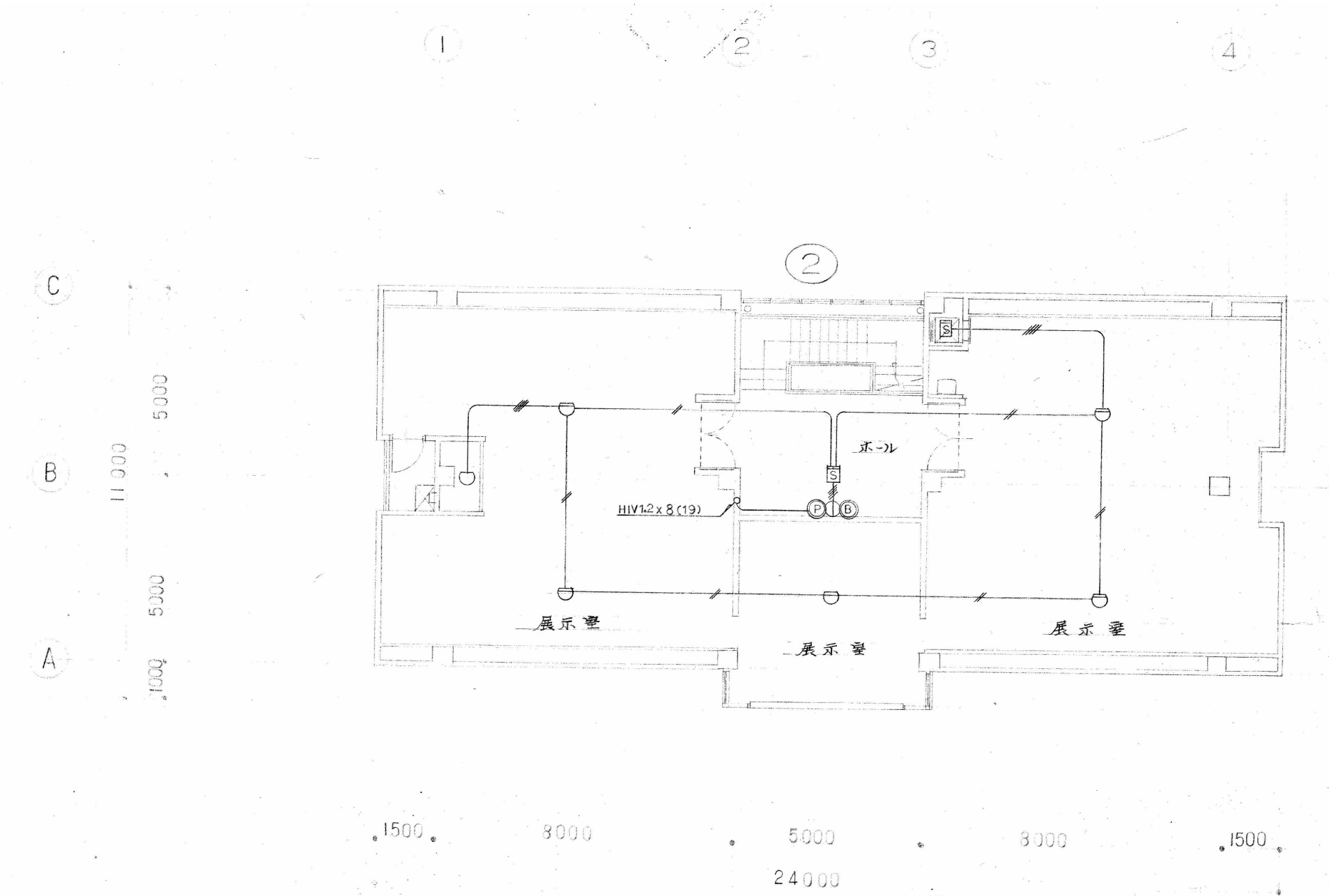


火災報知器設備系統図

記号	名称	仕様
■	通知音発生機	
□	通知機	
○	2.5W 200V 有線	警報音発生5回線
○	感煙器	P 型 2 個
○	感熱器	150 点
○	警報機	
○	通知機	埋込式
○	"	表出式
○	"	定温式
○	警報機	
○	通知機	天井
○	直下式	
HIV 線は、警報機管と下敷きで敷設		
1.2 x 2 (19)		
1.2 x 4 (19)		



1階平面図 S=1:100



2階平面図 S=1:100

機器撤去・処分リスト表 1								〔構内配電・通信線路設備〕				〔受変電設備〕				〔幹線・動力設備〕			
場所・名称	仕様	台数	備考	場所・名称	仕様	台数	備考	場所・名称	仕様	台数	備考	場所・名称	仕様	台数	備考	場所・名称	仕様	台数	備考
〔屋外〕								〔1階〕				〔1階〕							
ケーブル	6kV CV38'-3C(管内)	2	3	屋外時計用灯具	取外し、指定場所へ保管	1		ケーブル	3面体 開放型	1	式	動力盤	P - 1 (盤結線図参照)	1					
ケーブル	6kV CV60'-3C(管内)	2	3	土工事	堀方・埋戻し	84	m <sup>3</sup>		受配電盤 7.2kV 8.0kA W800×H2,350×D2,200				鋼板製・屋内自立型 W760×H1,950×D350						
ケーブル	CV60'-3C(管内)	5	4	ハック砂運搬機		1			低圧動力盤 W1,000×H2,350×D2,200			動力盤	P - 5 (盤結線図参照)	1					
ケーブル	CV38'-3C(管内)	3	0						低圧電灯盤 W1,100×H2,350×D2,200				鋼板製・屋内壁掛型 W380×H700×D120						
ケーブル	CV14'-3C(管内)	3	0					変圧器	乾式トランス 6kV 3 3W200kVA	1		分電盤	L - 1 (盤結線図参照)	1					
ケーブル	CV8'-2C(管内)	7	7					変圧器	乾式トランス 6kV 1 3W100kVA	1			鋼板製・屋内壁掛型 W650×H2,200×D210						
ケーブル	CV5.5'-2C(管内)	1	1	5				高圧進相コンデンサ	油入 6kV 3 3W20kVA	1		接地端子盤	鋼板製・屋内壁掛型 W600×H500×D100	1					
ケーブル	CPEV0.65-5P(管内)	1	1	7				高圧進相コンデンサ	油入 6kV 3 3W30kVA	1		手元開閉器盤	S - 1 ELCB 3P 50/30A×2	1					
ケーブル	CCP-P0.5-30P	(14m)											鋼板製・屋内壁掛型 W900×H600×D160						
ケーブル	光ケーブル SM8C	5	7																
メッシュワイヤ	22'	(57m)																	
支線	22' 水平	(23m)											動力盤	P - 2 (盤結線図参照)	1				
支線	22'	(6m)											鋼板製・屋内壁掛型 W600×H900×D250						
屋外用電線	OC38mm <sup>2</sup>	(36m)											動力盤	P - 3 (盤結線図参照)	1				
電線	IV1.6mm(管内)	1	9	2									鋼板製・屋内壁掛型 W580×H700×D250						
電線管	VP28mm(地中)	2	8	9									分電盤	L - 3 MCCB 2P 50AF/50AT×1 MCCB 2P 50AF/30AT×2	1				
電線管	VP36mm(地中)	2	9										鋼板製・屋内壁掛型 W300×H550×D120						
電線管	VP54mm(露出)	3											電灯・端子盤	L T - 1 - 1 MCCB 2P 20A×10	1				
電線管	VP54mm(地中)	1	3										鋼板製 W600×H2,650×D200						
電線管	VP150mm(露出)	3																	
電線管	VP150mm(地中)	6	6																
コンクリート柱	CP12m-19cm-3.5kN	3		撤去後、砂埋共									動力盤	P - 4 (盤結線図参照)	1				
鋼管柱	6m	1											鋼板製・屋内壁掛型 W600×H700×D250						
鋼管柱	5.2m	1																	
高圧気中開閉器	7.2kV 3P200A	2																	
腕金	L=1800	2											開閉器盤	MCCB 3P 30A×1	1				
腕金	L=900	2											鋼板製・屋外壁掛型 W220×H300×D110						
ハトール	HH900×900×1200 鉄蓋600	5		撤去後、砂埋共															
外灯	HF400W-2 灯 H=5.0	6		記号：V															
外灯基礎	600×600×800	5		撤去後、砂埋共															
時計用ポール	H=4.5	1																	
時計用ポール基礎	500×500×800	1		撤去後、砂埋共															
注記 旧中央図書館解体工事に伴う電気設備機器等撤去・処分を行う。 機器撤去・処分リスト表以外の機器及びケーブル・配管類も建物解体工事内で撤去・処分を行う。																			

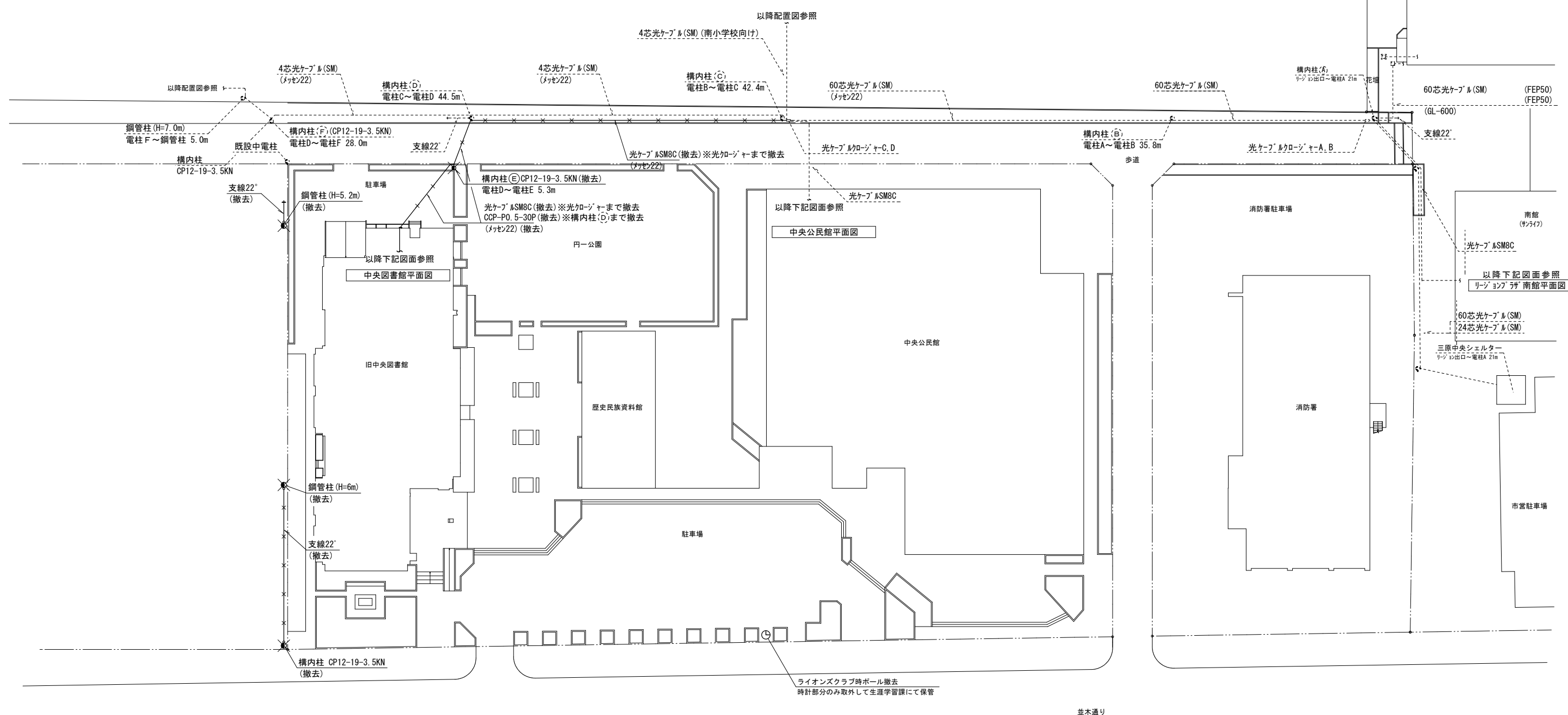


機器撤去・処分リスト表 2															
〔電灯設備〕								〔弱電設備〕							
場所・名称	仕様	台数	備考	場所・名称	仕様	台数	備考	場所・名称	仕様	台数	備考	場所・名称	仕様	台数	備考
								〔1階〕							
埋込(下面開放)蛍光灯	FHF32W-2	6	記号:A322	ブラケット	FL10W-1 アクリルカバー	1	記号:R1	光成端箱	銅板製・屋内壁掛型	1					
埋込(下面開放)蛍光灯	FHF86W-2	4	記号:A862	ブラケット	FL20W-1 防水型 アクリルカバー	1	記号:R2		W500×H500×D160						
ハイ吊(笠付)蛍光灯	FHF32W-1	15	記号:B321	ダウライト	IL40W-1	3	記号:S2	受信機	P-1-15L	1					
直付(笠付)蛍光灯	FHF32W-1 レーシイ取付	2	記号:B321R	ダウライト	IL40W-1 電池内蔵	6	記号:S3		壁掛形 W510×H620×D180						
埋込(下面ハイ吊)蛍光灯	FHF63W-1	3	記号:C631	ハイ吊蛍光灯	FL40W-1	1	記号:T	運動制御盤	1回線	1					
直付(V型)蛍光灯	FHF16W-1	3	記号:E161	ダウライト(残置灯)	IL10W-1	4	記号:U		壁掛形 W200×H300×D100						
直付(V型)蛍光灯	FHF32W-1	5	記号:E321-1	スポットライト	FL15W-1	1	記号:Y2	総合盤	P・L・B 壁掛形	1					
直付(V型)蛍光灯	FHF32W-1 電池内蔵	4	記号:E321-2	手元開閉器ボックス	MCCB 2P 30A 銅板製 W210×H300×D110	2			480×230×100						
直付(V型)蛍光灯	FHF32W-2	1	記号:E322					イオン化式煙感知器	2・3種	1	製造会社へ 適正に廃棄				
直付(V型)蛍光灯	FHF63W-1	2	記号:F631												
埋込(下面開放)蛍光灯	FHF63W-1	6	記号:H631					〔2階〕							
壁付(片反射笠付)蛍光灯	FHF32W-1	1	記号:I321					アングル架	W570×H2000×D450	1					
ハイ吊避難口誘導灯	A型 電池内蔵	1	記号:J-1					TV機器収納盤	屋内壁掛型 W250×H400×D120	1					
壁付避難口誘導灯	BL型 電池内蔵	1	記号:J-2-1					総合盤	P・L・B 壁掛形	2					
壁付避難口誘導灯	BL型 電池内蔵	1	記号:J-2-2						480×230×100						
ハイ吊避難口誘導灯	BL型 電池内蔵	1	記号:J-2-3					イオン化式煙感知器	2・3種	8	製造会社へ 適正に廃棄				
壁付通路誘導灯	C型 電池内蔵	2	記号:J-3												
壁付蛍光灯	FHT24W-1 電池内蔵	3	記号:K241					〔屋上〕							
ミラー灯	FPL18W-1	1	記号:N18					TV機器収納盤	屋内壁掛型 W450×H700×D150	1					
直付(アクリル)蛍光灯	FL40W-2	4	記号:O42					総合盤	P・L・B 壁掛形	1					
直付(ジエトライン)蛍光灯	FHF32W-2	4	記号:P322						480×230×100						
直付(ジエトライン)蛍光灯	FL110W-2	9	記号:P110					イオン化式煙感知器	2・3種	7	製造会社へ 適正に廃棄				
直付(V型)蛍光灯	FL20W-1	4	記号:D												
直付(V型)蛍光灯	FL20W-2	2	記号:F2												
直付(V型)蛍光灯	FL20W-2 電池内蔵	1	記号:F3												
埋込(下面開放)蛍光灯	FL20W-2	1	記号:H1												
埋込(下面開放)蛍光灯	FL20W-2 電池内蔵	3	記号:H2												
壁付避難口誘導灯	FL10W-1 電池内蔵	1	記号:I3												
ブラケット	FL15W-1	2	記号:J2												
ブラケット	FL25W-1 ガラスカバー	2	記号:K2												
シーリングライト	IL60W-1 赤色灯	1	記号:O(赤)												
壁付蛍光灯	FL10W-2	5	記号:P'1												
<p>注記</p> <p>旧中央図書館解体工事に伴う電気設備機器等撤去・処分を行う。 機器撤去・処分リスト表以外の機器及びケーブル・配管類も建物解体工事内で撤去・処分を行う。</p>															






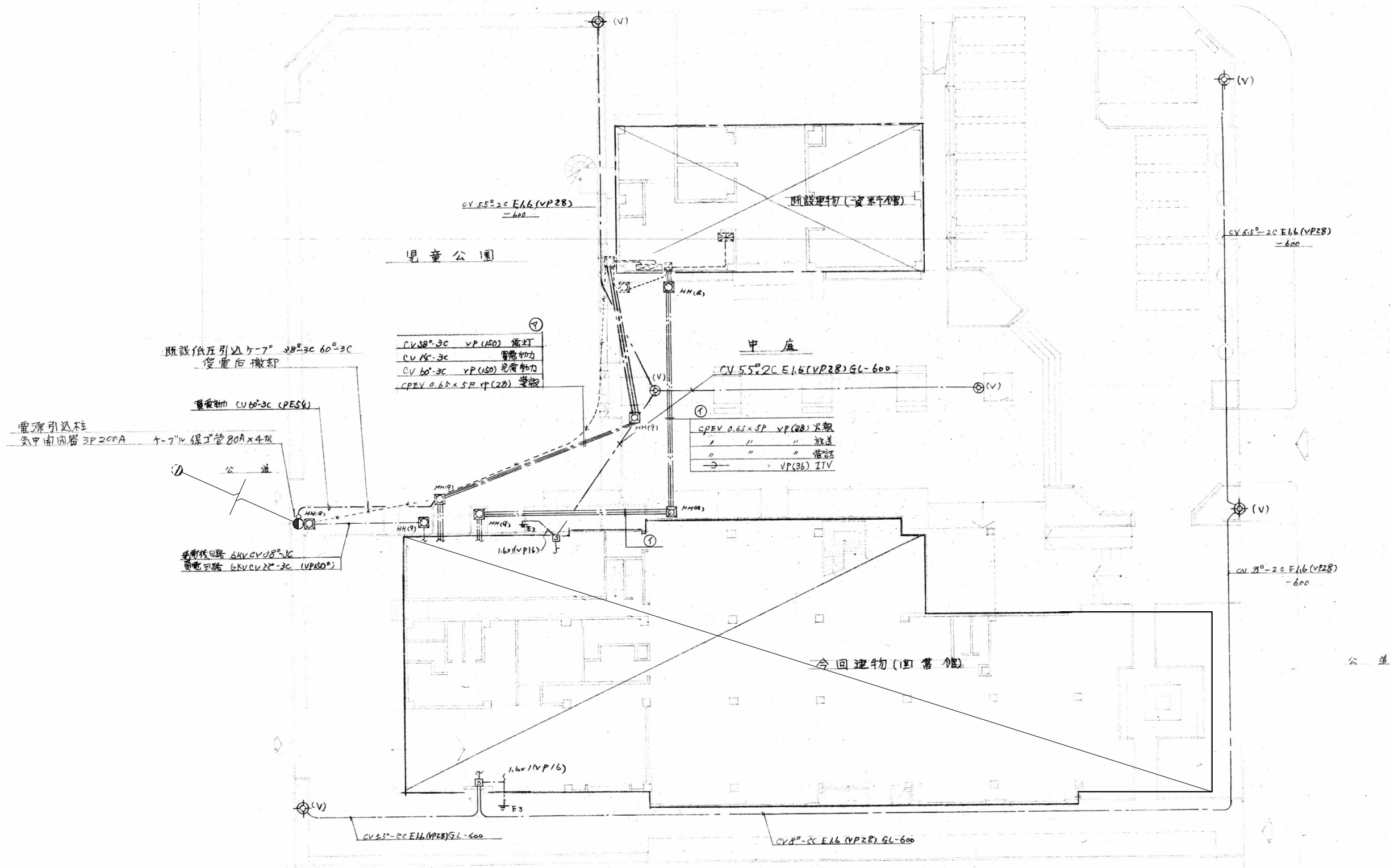
リゾンプラザ本館



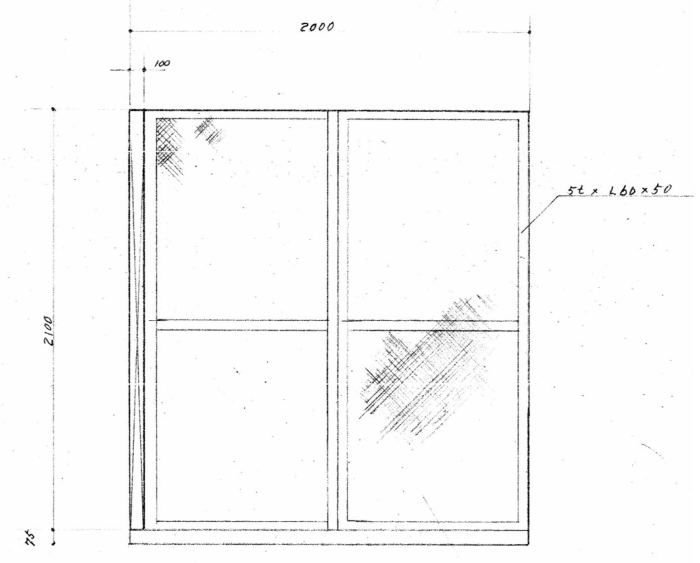
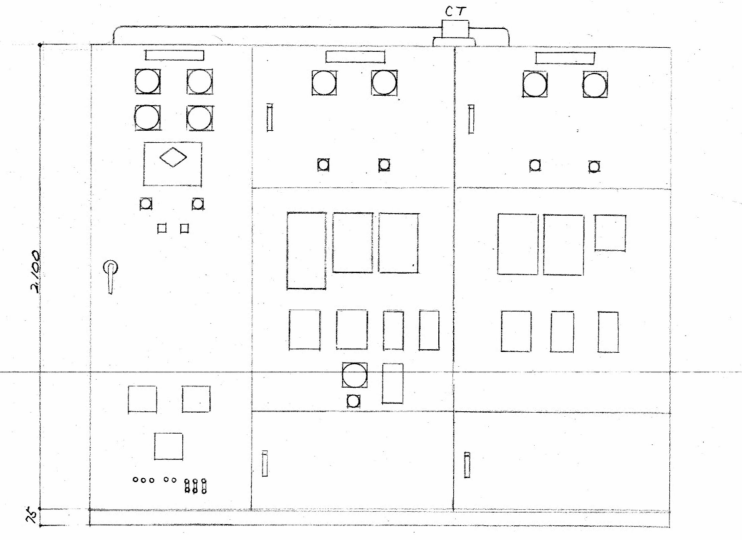
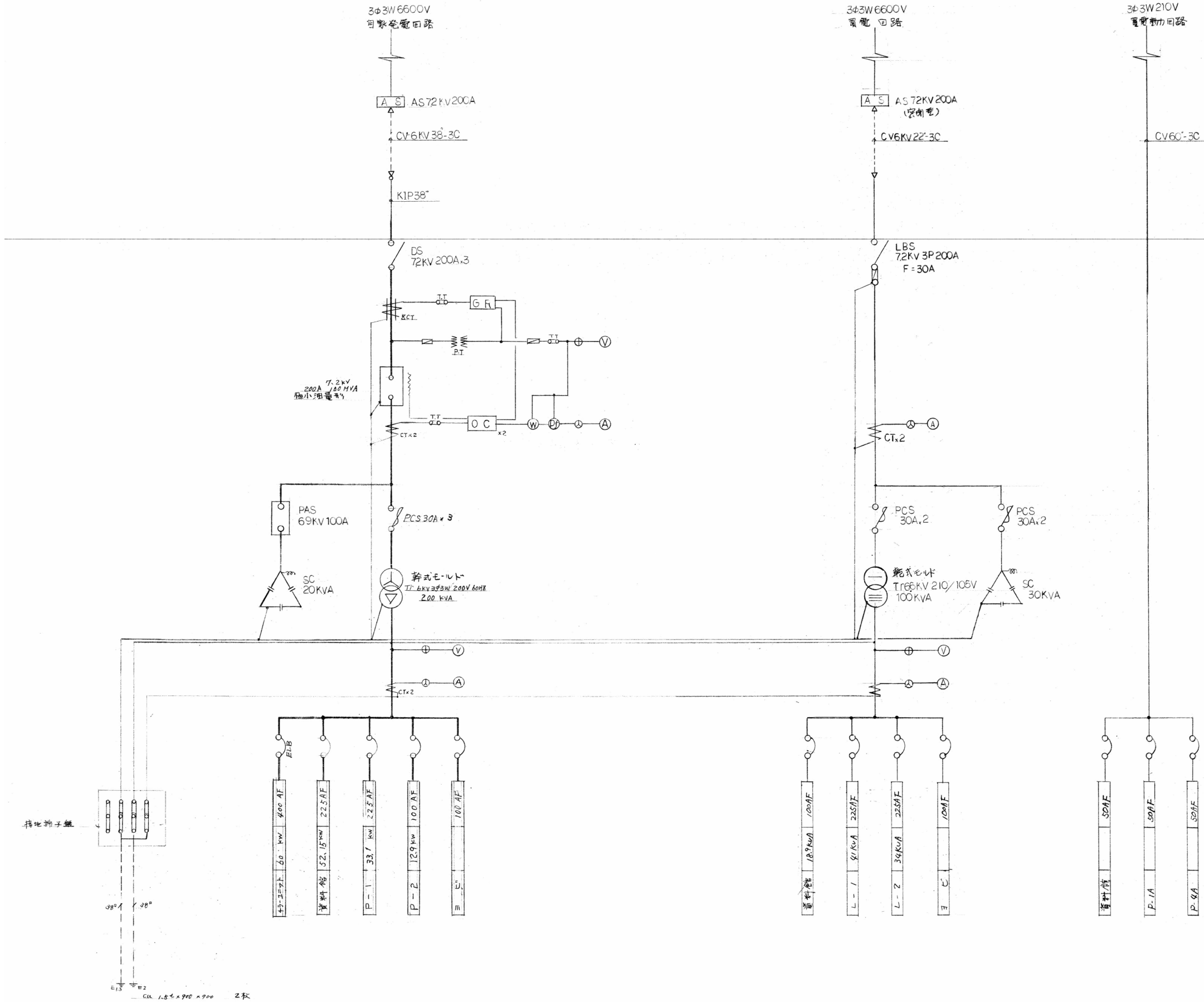
外構配線図 S : 1/400

※鋼管柱、照明柱はG.Lより上部を切断後、モルタルで充填とする。

 有限会社 元廣建築設計事務所 一級建築士事務所 広島県登録 23(1) 第 0951 号	一級建築士登録 第 223245 号 元廣 匡伸	工事名： 三原市旧歴史民俗資料館・旧中央図書館解体工事	図面名： 旧中央図書館 構内配電通信線路撤去図	縮尺： 1/400 A2版：100% A3版：71%	査図： 部長： 課長： 主任： 担当：	日付： R7年	図番： E - 15



※鋼管柱、照明柱はG.Lより上部を切断後、モルタルで充填とする。

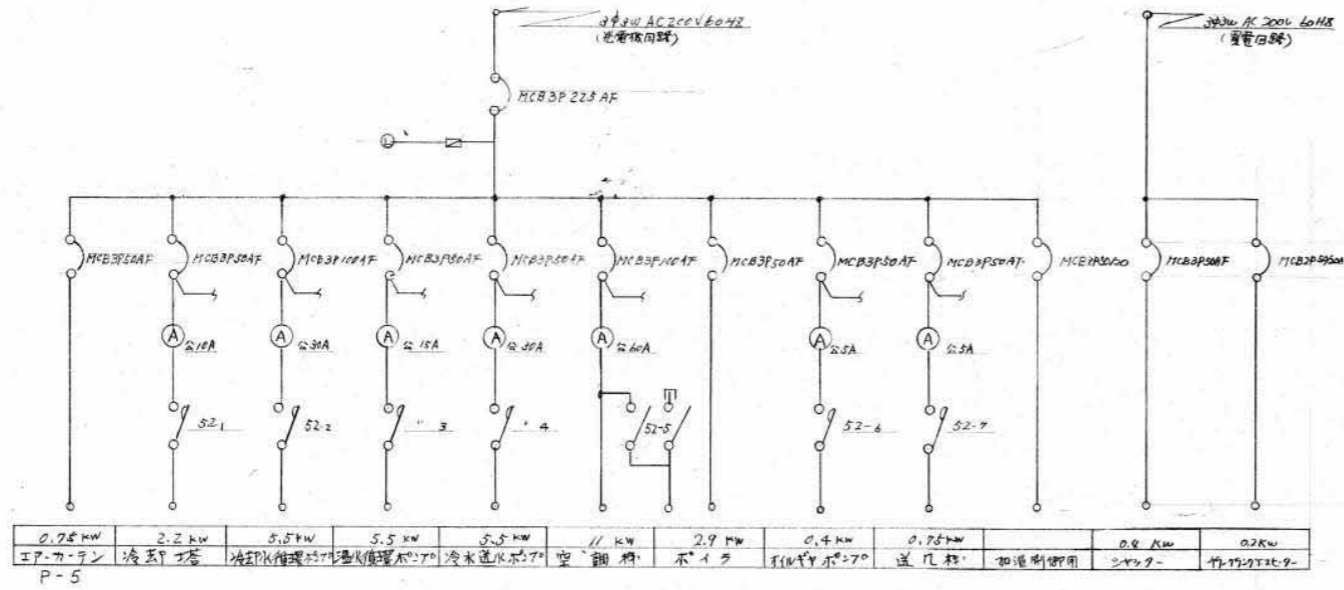


建機にて用PAS、引込はLISは概ね式にて高圧受電管に、  
後作スリヤ本管にて受電する。

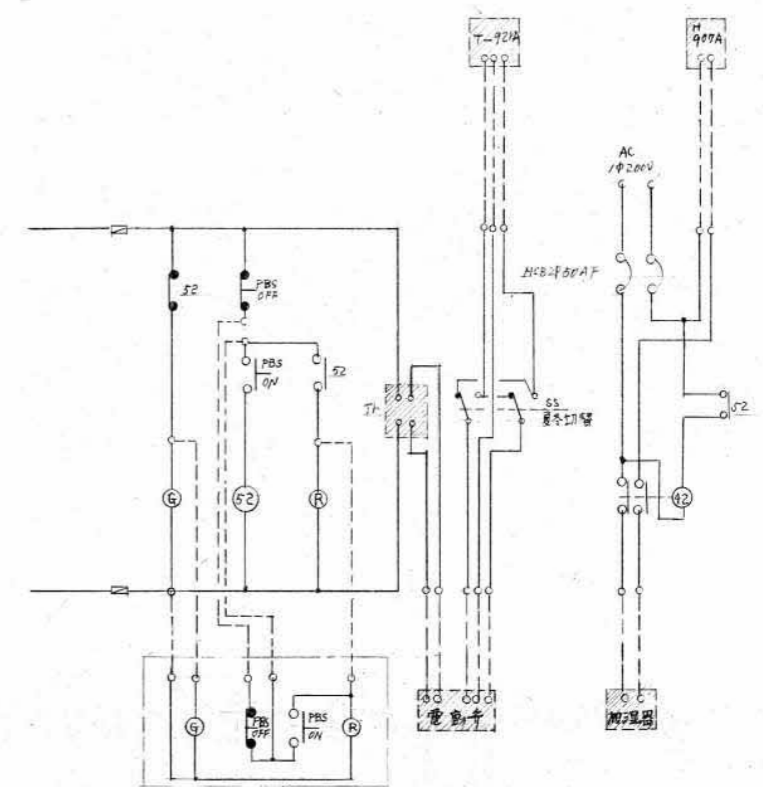
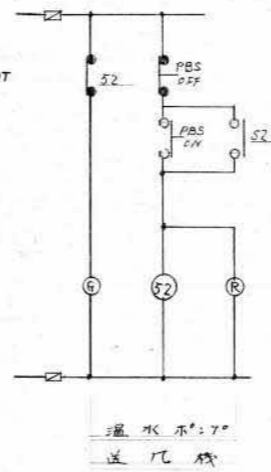
キュービクル 簡易型  
外装 4x2.5x1.5m 25mm  
内装 2.5x1.5m 25mm  
側面 56 x 160 x 50 組立  
100 x 20 x 25mm 土0.8mm

上部、下部は開放型、各扉は現場組立扉面  
女性用 扉面

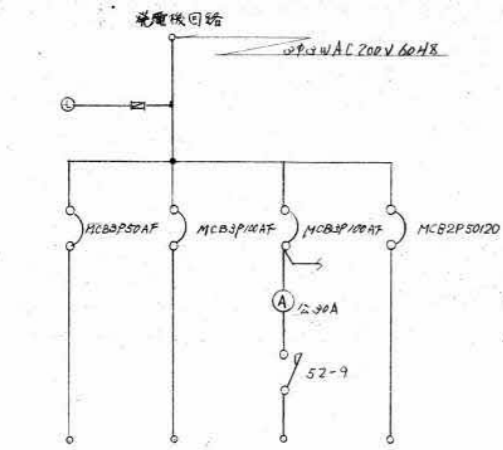
南側扉は裏面配線、表面はフラッシュアップ付  
計器 扉面  
扉板厚 2C



P-1

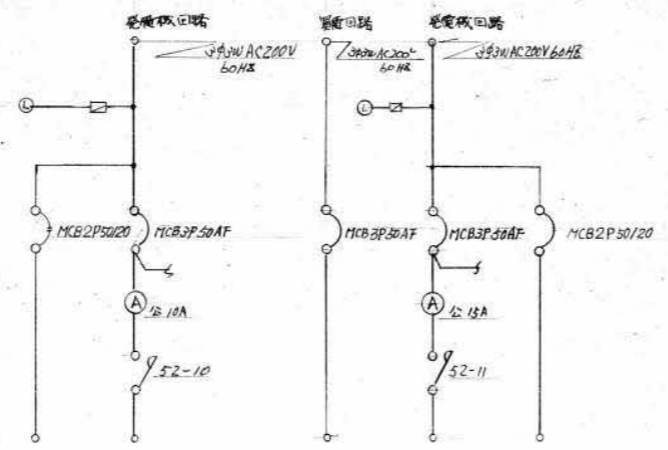


空調機  
P-2 P-3 P-4 空調機はF-1 盤より起す  
送水機



1.5 kW	5.9 kW	5.5 kW
P-3	P-4	空調機 加湿制御用

P-2

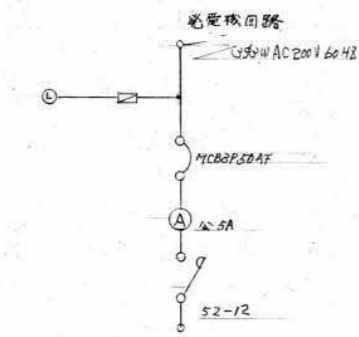


加湿制御用	1.5 kW
P-3	空調機

2.2 kW	5.7 kW	1.5 kW
加湿制御用	空調機	加湿制御用

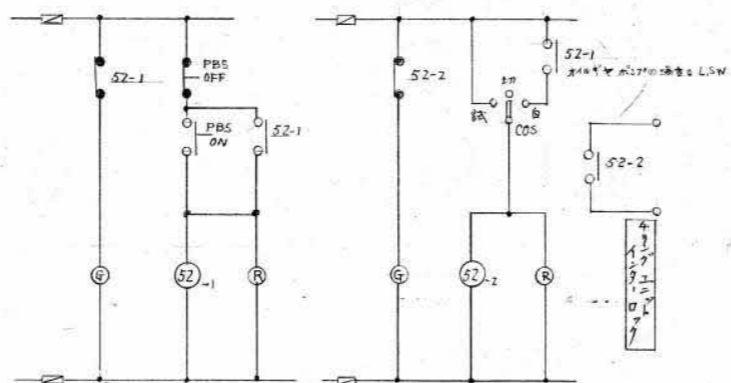
P-3

P-4

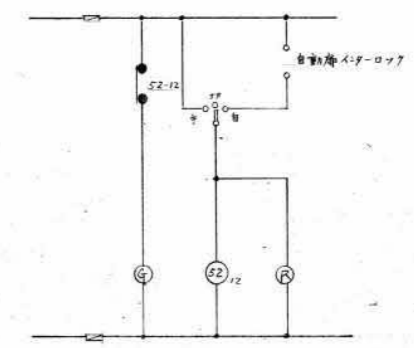


0.75 kW
IP-カーテン

P-5



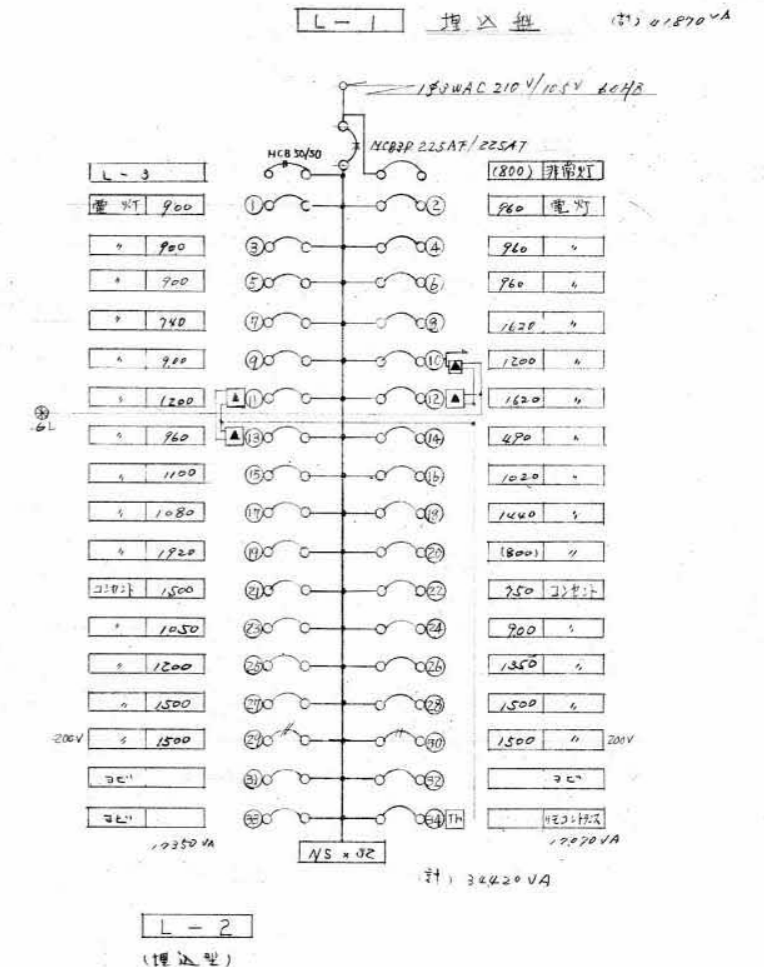
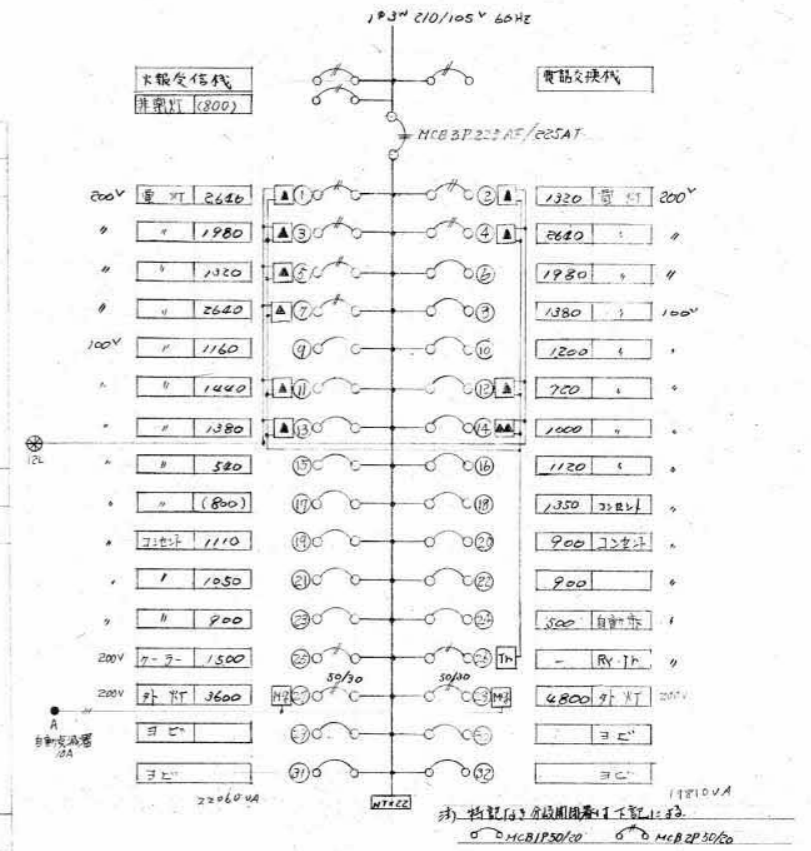
冷却機  
冷却水循環ポンプ 70度  
温度制御: 70度



IP-カーテン

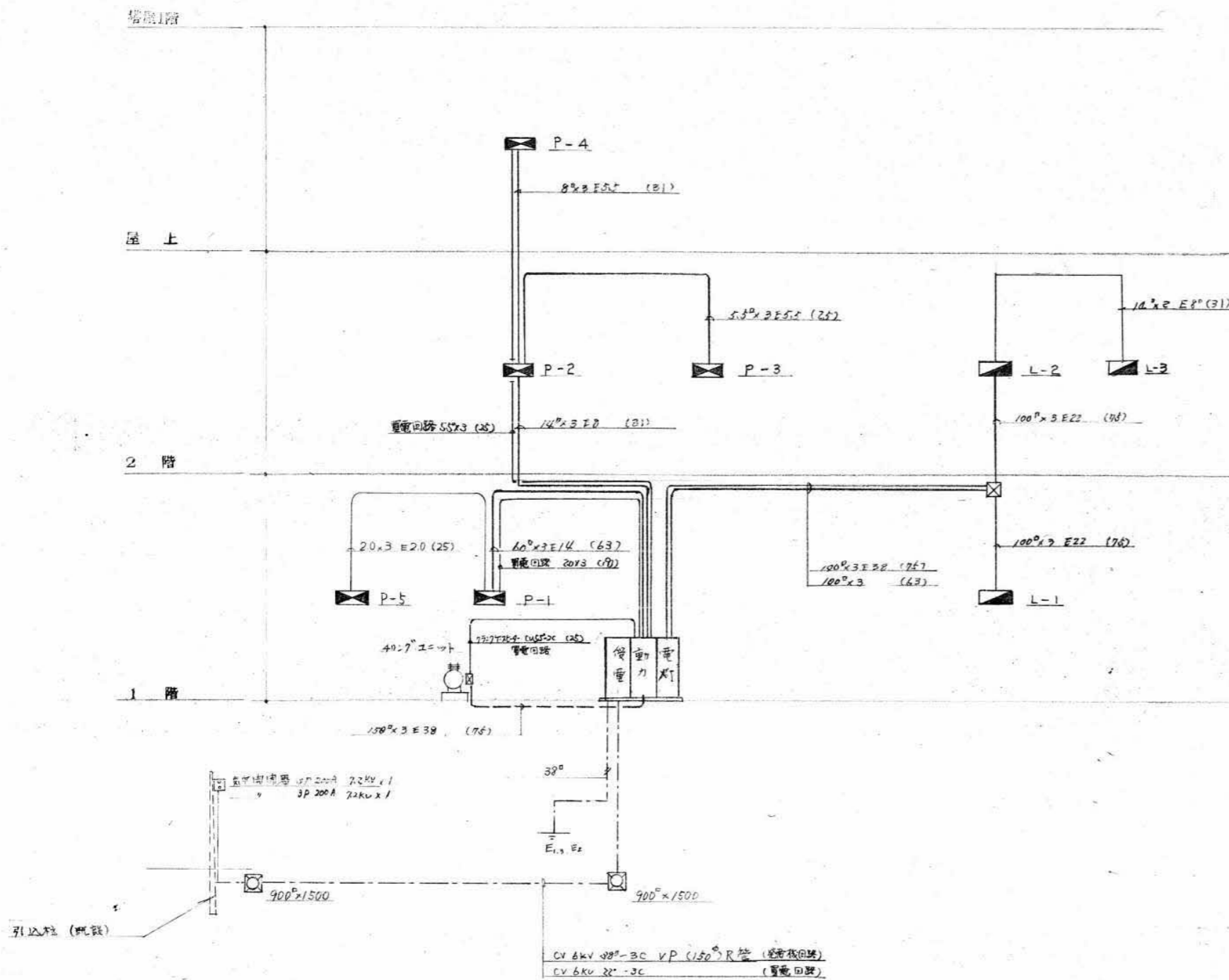
備考  
图中 MCB の容量は 本図面に合致  
していません

A FL-110W-2 (半埋込型)	F <sub>1</sub> FL-40W-2 F <sub>2</sub> FL-20W-2 F <sub>3</sub> FL-20W-2 非常電源内蔵型	K IL-100W (防水型) K2 FL-25W	Q FL-20W-3	V HF-400W-2
B FL-40W-1 (ハイブリッド)	G FL-20W-2 非常電源内蔵型 (壁付)	L IL-100W	R <sub>1</sub> FL-10W-1 (フック付) R <sub>2</sub> FL-20W-1 (防水型)	
C FL-40W-2 (埋込型)	H FL-40W-2 (埋込型) H <sub>1</sub> FL-20W-2 H <sub>2</sub> FL-20W-2 (非常電源内蔵型)	M IL-100W (ハイブリッド)	S <sub>1</sub> IL-60W S <sub>2</sub> IL-40W 非常電源内蔵型 S <sub>3</sub> FL-15W	W FL-40W-1 壁付
D FL-20W-1	I <sub>1</sub> FL-40W-2 (特殊) 非常電源内蔵型 I <sub>2</sub> FL-20W-1 非常電源内蔵型 I <sub>3</sub> FL-10W-1 非常電源内蔵型	O IL-60W (防水型)	T FL-40W-1	X IL-5W
E <sub>1</sub> FL-40W-1 E <sub>2</sub> FL-40W-1 非常電源内蔵型	J IL-60W 壁付 J' IL-40W 非常電源内蔵型 (特注) J2 FL-15W	P <sub>1</sub> FL-10W-2   P <sub>1'</sub> 壁付 P2 FL-10W-1	U IL-10W (残置灯)	Y IL-60W Y2 FL-15W



凡 例

記号	名 称	備 考
□	ハンド ホール	現場打
◻	動力盤	
◻	電灯分電盤	
Ⓜ	電動機	
Ⓛ	電 機	取扱書記
○	蛍 光 灯	
⊗	“	非常電源内蔵型
○	白 熱 灯	ダクトライト
⊗	“	非常電源内蔵型
○	“	フランク
●	ダイヤルスイッチ	1P10A x 1, 8段, ハンド付
⊕	埋込コンセント	2P10A x 2, 指差操作
⊕	“	2P20A フラグ付
Ⓛ	電話ソケット	公衆電話機
Ⓛ	“	自動交換機
Ⓛ	“	電源
Ⓛ	“	中継台
AMP	(放送) 増幅器	
Ⓛ	スピーカー	△ケツコ増幅器
Ⓛ	“	△ケツコ増幅器
Ⓛ	音量調整器	
Ⓛ	マイクロホン	
Ⓛ	テレビ端子	25Ω
Ⓛ	FM 端子	
Ⓛ	イヤホン端子	
Ⓛ	“	子機
Ⓛ	警報ブザー	
Ⓛ	“	押鈕
Ⓛ	時計用アウトレット	青701-1
Ⓛ	マイクホンジャック	4P
Ⓛ	スピーカージャック	2P
Ⓛ	誘導灯	片面
Ⓛ	“	両面

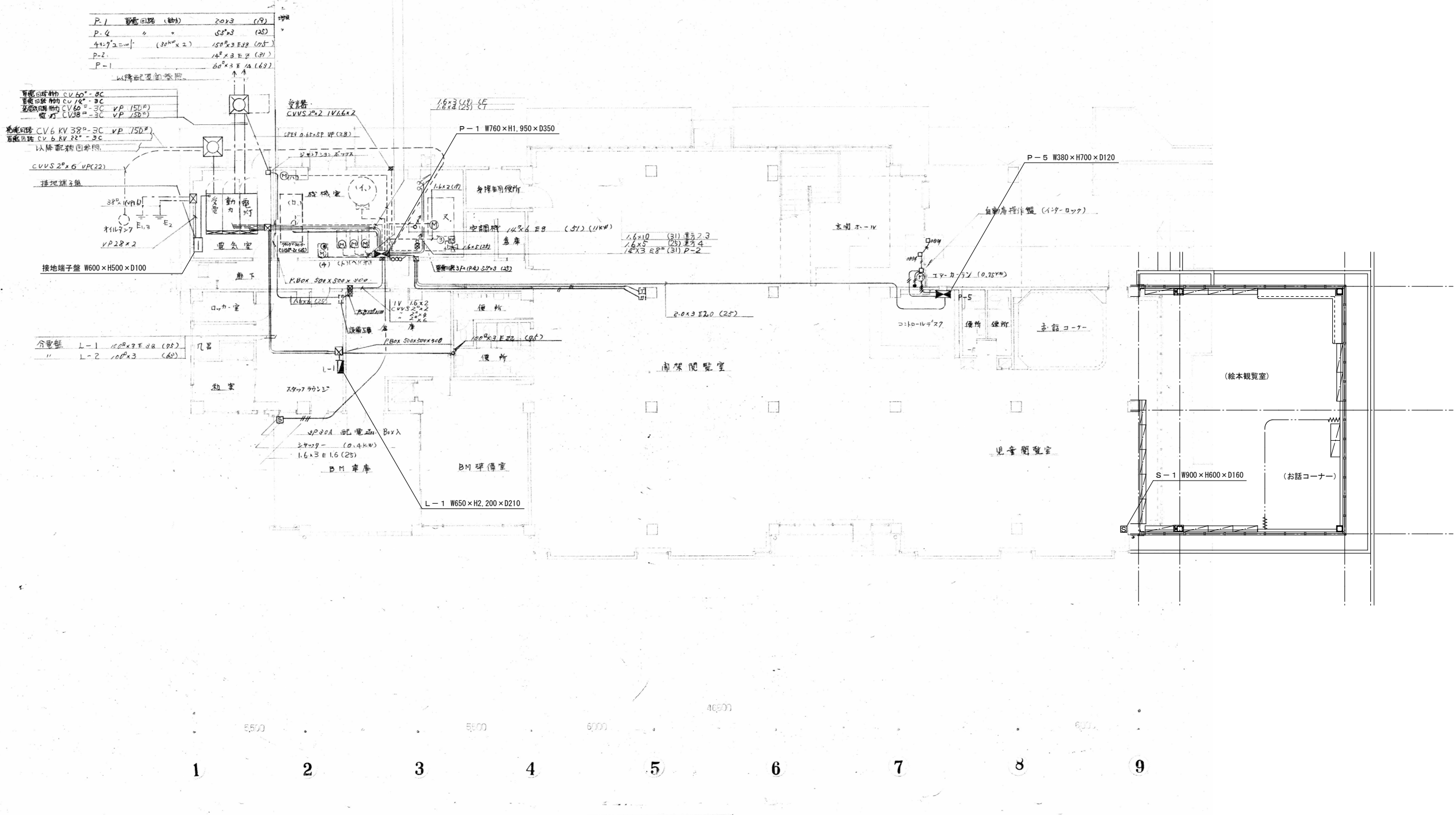


※注記

1 括弧内は配管・配線径下記に示す。

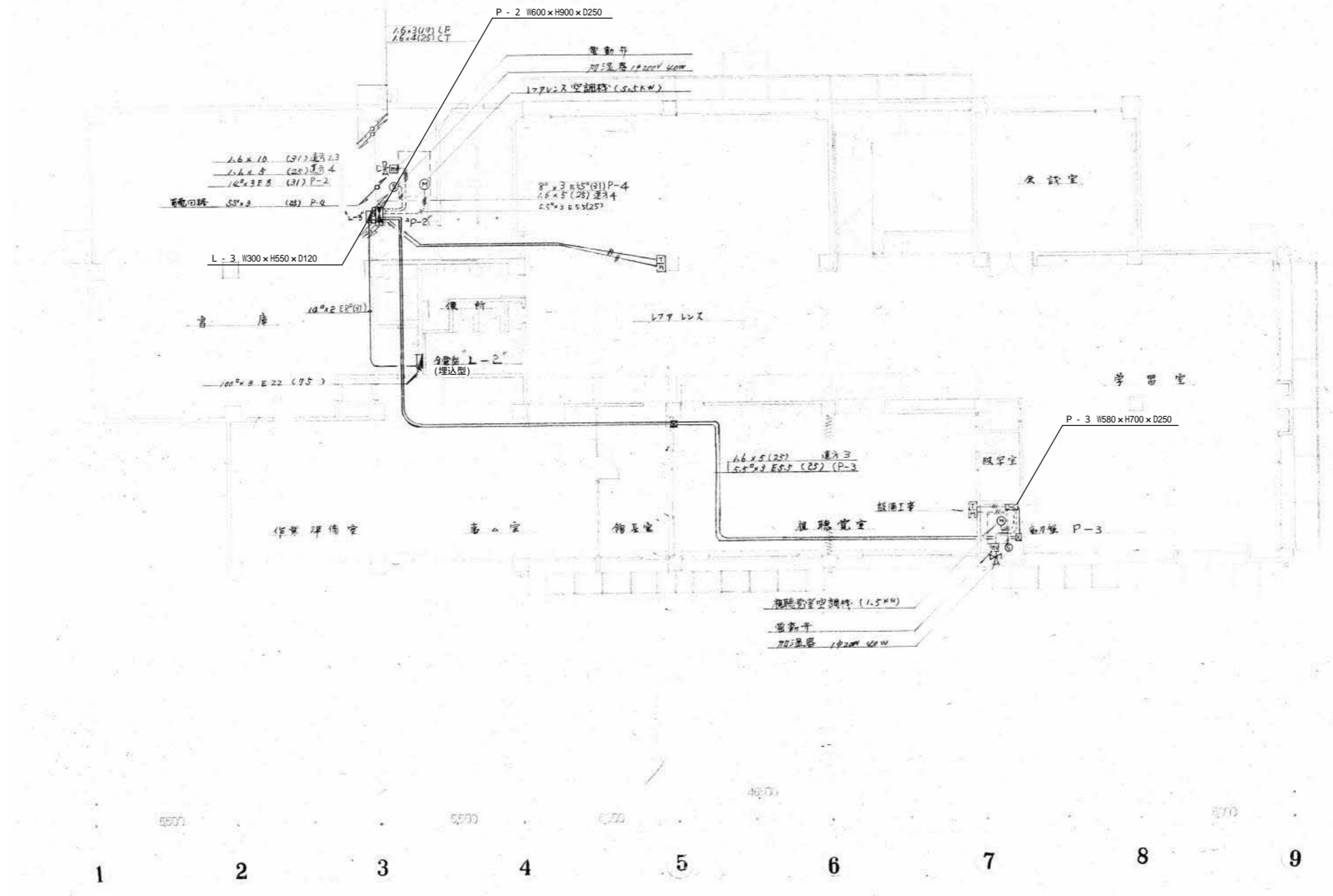
—	2.0 x 2 (19)
—	1.6 x 2 (19)
—	1.6 x 3 (19)
—	1.6 x 4 (25)
—	1.6 x 5 (25)
—	1.6 x 6 (25)
—	1.6 x 7 (25)

(イ) 浴槽排水ポンプ (5.5kW)	5.5E2E5 (25)
(ロ) 浴槽排水ポンプ (0.7kW)	0.7E2E2 (25)
(ハ) 浴槽排水ポンプ (0.5kW)	0.5E2E2 (25)
(ニ) 浴槽排水ポンプ (0.5kW)	0.5E2E2 (25)
(ホ) 浴槽排水ポンプ (0.5kW)	0.5E2E2 (25)
その他 (0.5kW)	0.5E2E2 (25)

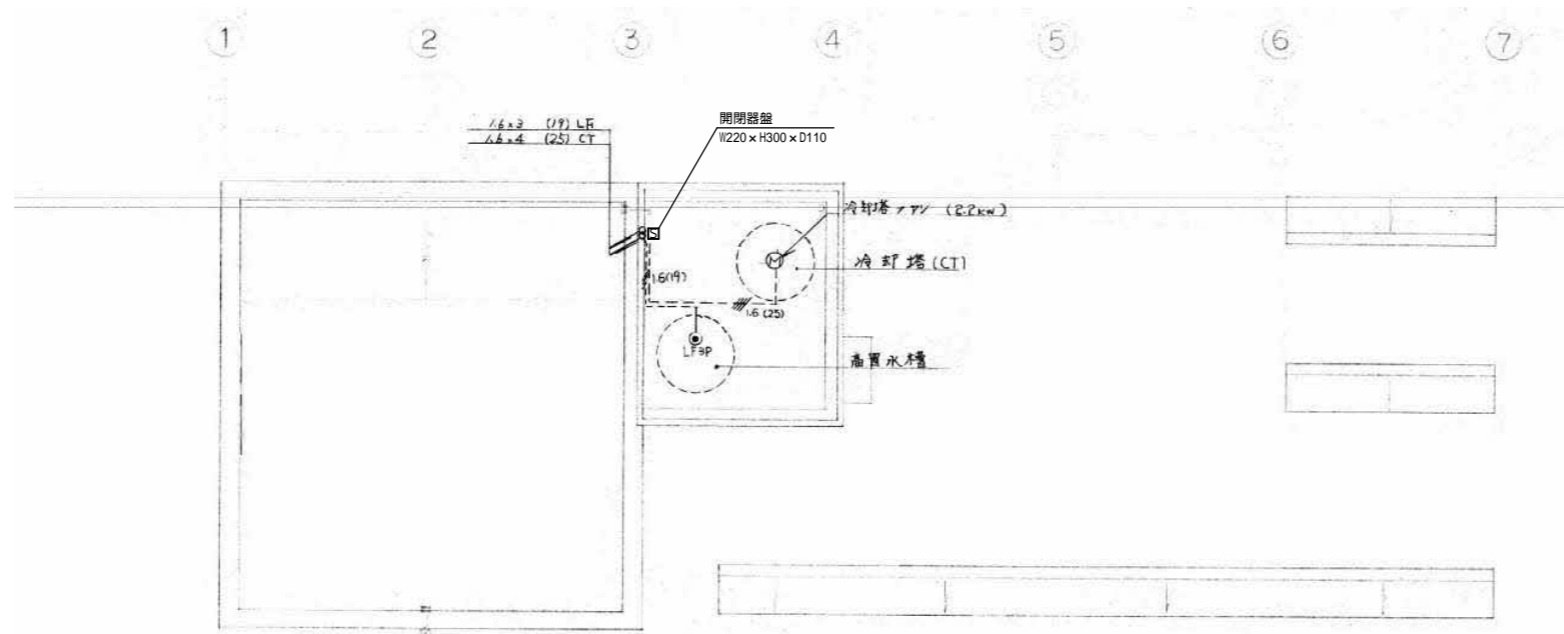


1階平面図

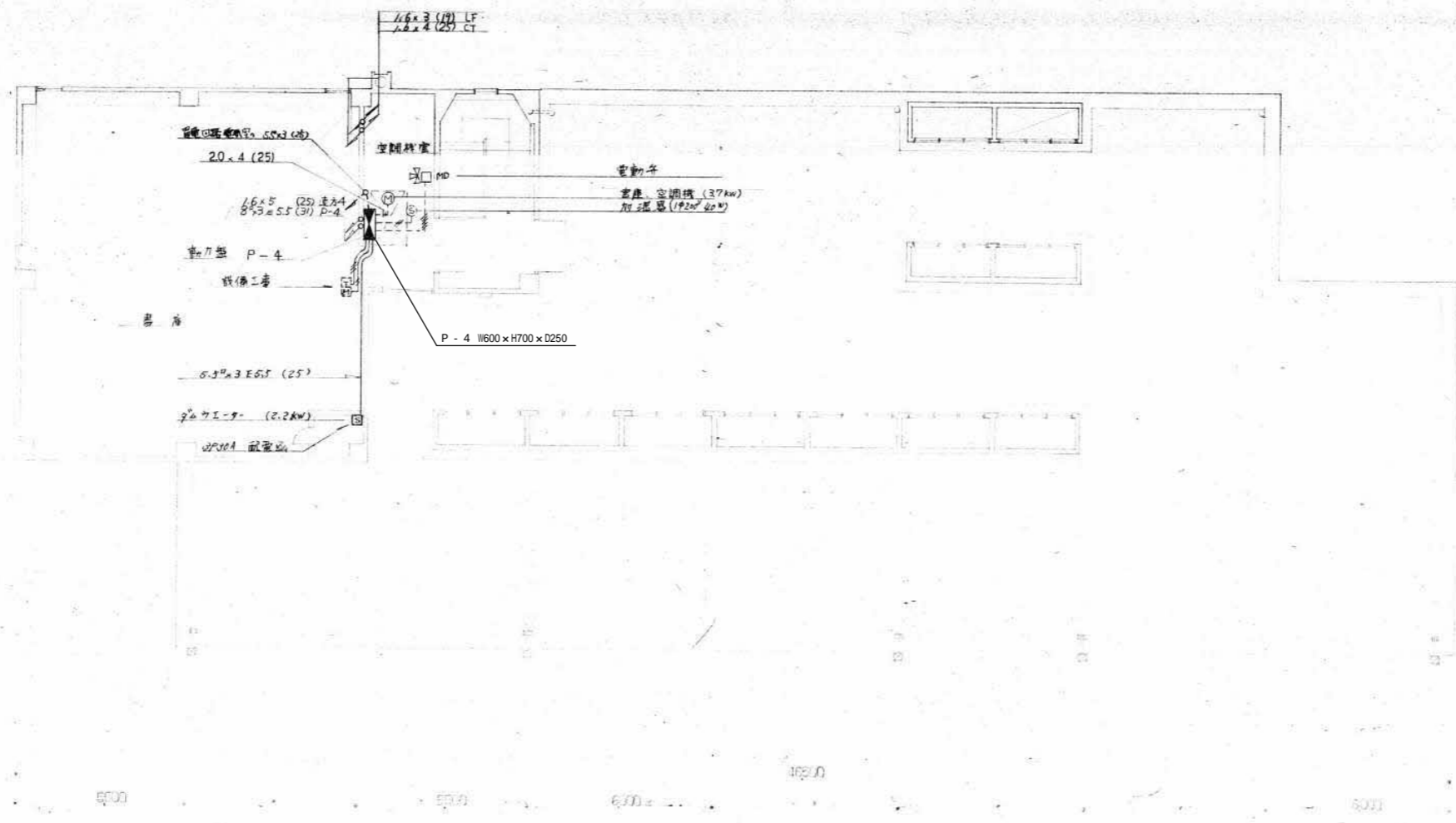
※鋼管柱、照明柱はG.Lより上部を切断後、モルタルで充填とする。



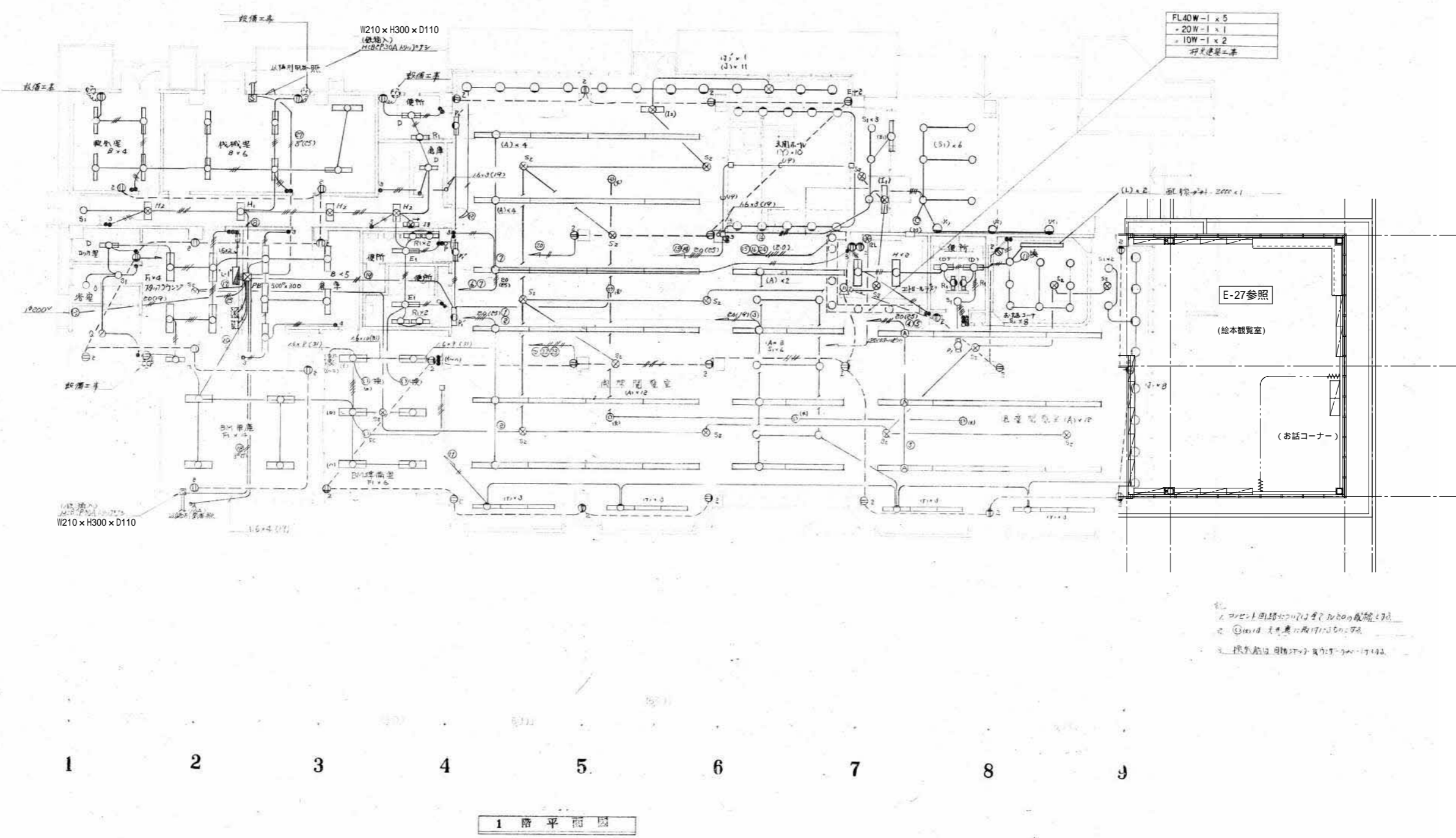
2階平面図



塔屋1階平面図



屋上平面図

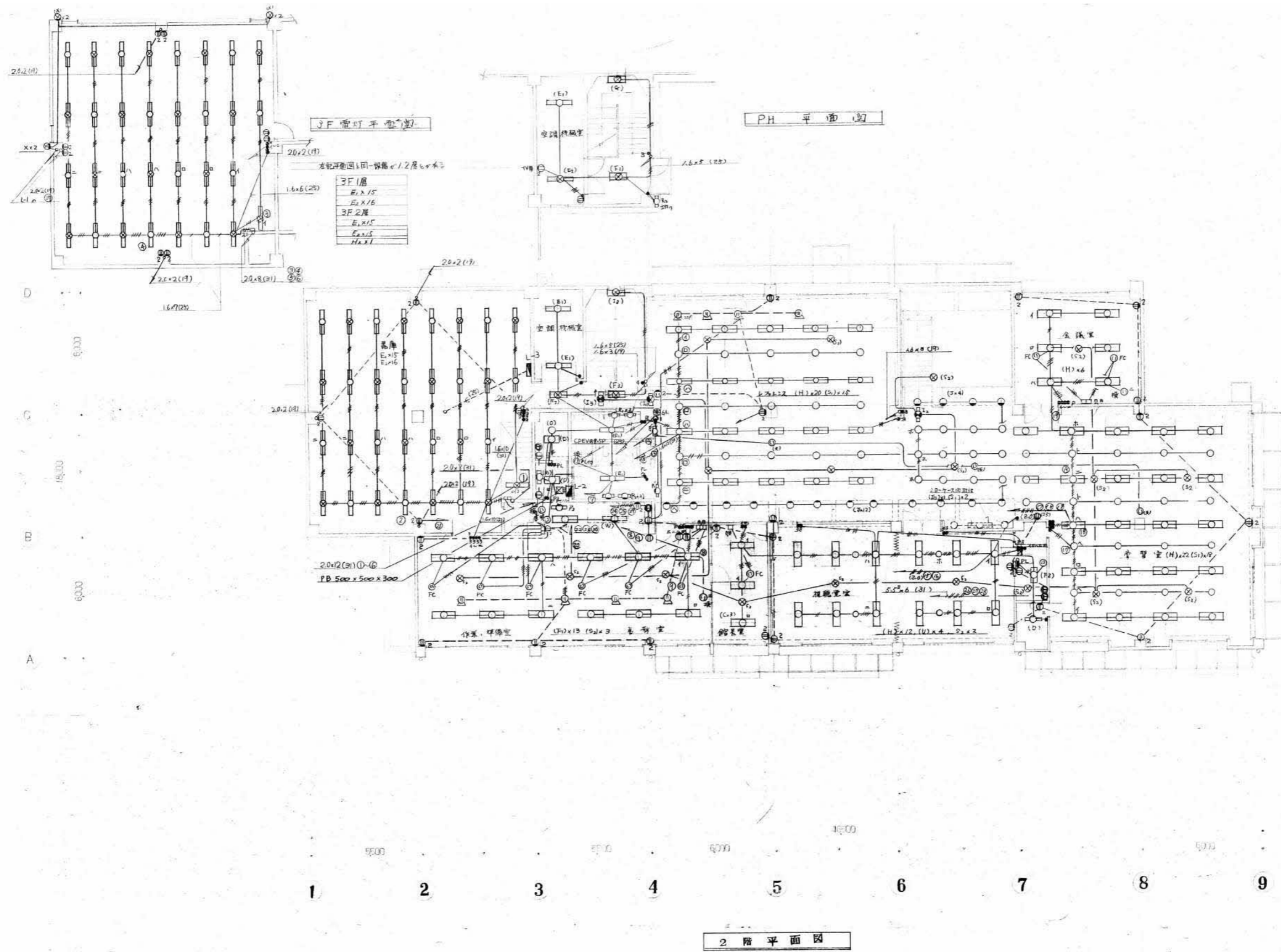


FL40W-1 x 5
20W-1 x 1
10W-1 x 2
研究建築工事

1. 照明器具の仕様は、JIS規格を参照。  
 2. ①～⑩は、天吊り照明器具の位置。  
 3. 採光計画は、別紙「採光計画図」を参照。



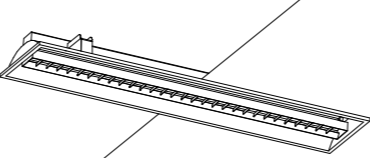


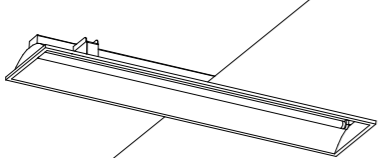

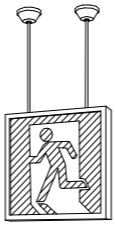




1階平面図

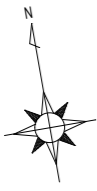




3F 1層  
E<sub>1</sub> x 15  
E<sub>2</sub> x 16  
3F 2層  
E<sub>1</sub> x 15  
E<sub>2</sub> x 15  
H x 11

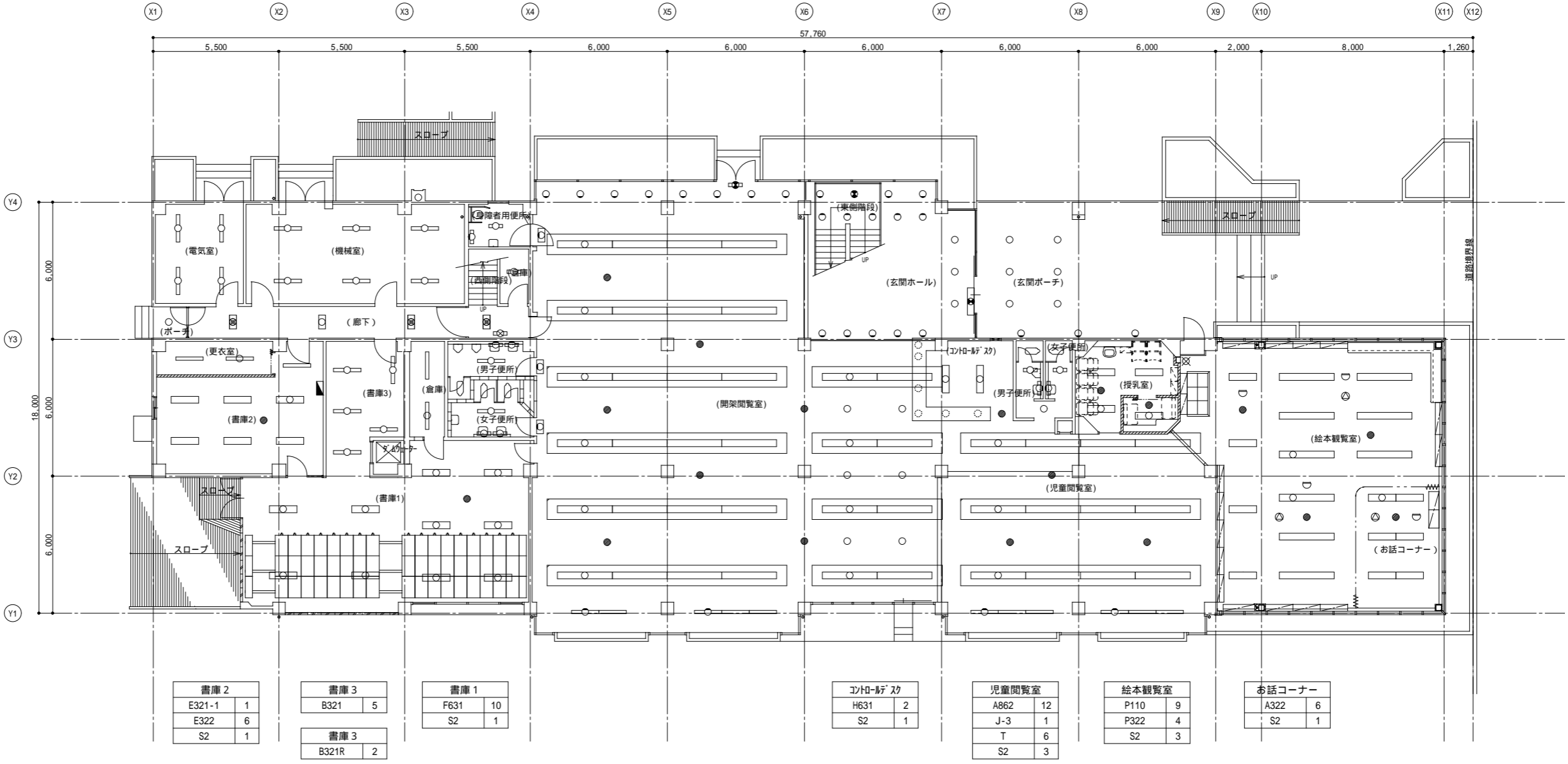
2階平面図

照明器具参考図														
 <p>エコ電線（塩化ビニルおよびハロゲン、鉛を含まない） 本体：亜鉛鋼板（クロムレス） 反射板：銅板（高反射白色粉体塗装） 埋込穴150×244.5 埋込高H=6.5</p> <p>参考型番：FHA82610A-PN2</p>		 <p>ボルトフリー（100-242V） ランプフリー（FHF32/FLR40/FL40） 本体：銅板（高反射白色粉体塗装） 反射板：銅板（高反射白色粉体塗装）</p> <p>参考型番：FSR2-321</p>		 <p>ボルトフリー（100-242V） 初期照度補正機能付 エコ電線（塩化ビニルおよびハロゲン、鉛を含まない） 本体：亜鉛鋼板（クロムレス） ルーバ：銅板（高反射高強度白色粉体塗装） 埋込穴300×125.7 埋込高H=9.3</p> <p>参考型番：XFX619MA-WF9</p>		 <p>ボルトフリー（100-242V） ランプフリー（FHF32/FLR40/FL40） エコ電線（塩化ビニルおよびハロゲン、鉛を含まない） 本体：亜鉛鋼板（クロムレス） 反射板：銅板（高反射白色粉体塗装）</p> <p>FSS9-321 K1-FSS9-321</p>		 <p>ボルトフリー（100-242V） 本体：亜鉛鋼板（クロムフリー） 反射板：銅板（高反射白色粉体塗装） エコ電線採用</p> <p>参考型番：FSA61001-WF9</p>						
A862	FHF86W×2	埋込下面開放（環境配慮型）	B321	FHF32W×1	反射笠付（環境配慮型）パイプ吊	C631	FHF63W×1	埋込下面ルーバ（環境配慮型）	E161	FHF16W×1	富士型	F631	FHF63W×1	富士型（環境配慮型）
A322	FHF32W×2	埋込下面開放	B321R	FHF32W×1	反射笠付 レースウェイ取付				E321-1	FHF32W×1	富士型（環境配慮型）			
									E321-2	FHF32W×1	富士型非常用			
									E322	FHF32W×2	富士型			
 <p>ボルトフリー（100-242V） 初期照度補正機能付 エコ電線（塩化ビニルおよびハロゲン、鉛を含まない） 本体：亜鉛鋼板（クロムレス） 反射板：銅板（高反射高強度白色粉体塗装） 埋込穴300×125.7 埋込高H=9.3</p> <p>参考型番：XFX619CA-WF9</p>		 <p>ボルトフリー（100-242V） ランプフリー（FHF32/FLR40/FL40） エコ電線（塩化ビニルおよびハロゲン、鉛を含まない） 本体：銅板（高反射白色粉体塗装） 反射板：銅板（高反射白色粉体塗装）</p> <p>参考型番：FBS5-321</p>		 <p>A級 吊下型 リモコン自己点検機能付 ニッケル水素蓄電池使用 内照式</p> <p>SH1-FSF20-A</p>		 <p>B級・BL形 壁直付・天井直付・吊下兼用型 リモコン自己点検機能付 ニッケル水素蓄電池使用 内照パネル形 リニューアル対応器具共</p> <p>SH1-FSF20-BL</p>		 <p>B級・BL形 壁直付・天井直付・吊下兼用型 リモコン自己点検機能付 ニッケル水素蓄電池使用 内照パネル形 リニューアル対応プレート共</p> <p>SH1-FSF20-BL</p>						
H631	FHF63W×1	埋込下面開放（環境配慮型）	I321	FHF32W×1	片反射笠付（環境配慮型）	J-1	CF200×4	避難口誘導灯片面 パイプ吊	J-2-1	CF200×1	避難口誘導灯片面	J-2-2	CF200×1	避難口誘導灯片面
												J-2-3	CF200×1	避難口誘導灯片面 パイプ吊
 <p>C級 壁直付・天井直付・吊下兼用型 リモコン自己点検機能付 ニッケル水素蓄電池使用 内照パネル形 壁面取付器具共</p> <p>ST1-FSF23-C</p>		 <p>非常時ハロゲン電球13W点灯 ワットフリー（FHT24W/32W/42W） 本体：銅板（クールホワイト） カバー：銅板（クールホワイト）</p> <p>参考型番：FF41863-ENH</p>		<p>ミラー灯</p> <p>N18</p>		FPL18W-1	<p>直付アクリル</p> <p>O42</p>		FL40W-2	<p>ジェットライン(U型)</p> <p>P322</p>		FHF32W×2		
J-3	CF137×2	通路誘導灯両面	K241	FHT24W×1	非常用照明							P110	FL110W×2	



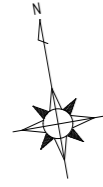
電気室 B321 4	機械室 B321 6	男子便所 E321-1 1 N18 2	身障者用便所 F2 1 N18 1	開架閲覧室 A862 32 J-2-3 1 S2 7 S3 6 J2 8 T 5 P'1 3	玄関ホール J-1 1 K241 1 S3 3 J2 3 Y2 10	玄関ポーチ S3 6 K2 2	男子女子便所 E161 2 N18 2 S3 1	便所 O42 4 S2 1
		女子便所 E321-1 1 N18 2	倉庫 D 1					

廊下	H1 1 H2 3 I3 1
ポーチ	S3 1
更衣室	E321-1 2



書庫 2 E321-1 1 E322 6 S2 1	書庫 3 B321 5 書庫 3 B321R 2	書庫 1 F631 10 S2 1	コンド-ｽﾀﾝｽ H631 2 S2 1	児童閲覧室 A862 12 J-3 1 T 6 S2 3	絵本閲覧室 P110 9 P322 4 S2 3	お話コーナー A322 6 S2 1
------------------------------------	-----------------------------------	-------------------------	----------------------------	--	-----------------------------------	--------------------------

1 階 平面図 縮尺 1:150



書庫	
E321-1	15
E321-2	16

空調機室	
E321-1	2

廊下	
E161	1

西側階段	
K241	1
J-3	1

レファレンス	
F631	2
H631	20
J-2-1	1
J-2-2	1
S3	25
S2	5
J2	16
P'1	2

東側階段	
S2	1

会議室	
H631	6
S2	1

暗室	
D	1
O(赤)	1



事務室 作業・整理室	
F631	13
I321	1
S2	3

便所	
E321-1	2
N18	4

館長室	
C631	3
S2	1

視聴覚室	
H631	12
U	4
S2	2

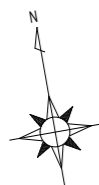
映写室	
F2	1
S2	1

学習室	
H631	22
S3	18
S2	4

湯沸室	
D	1
R1	1

空調機室	
D	1

2 階 平面図 縮尺 1:150



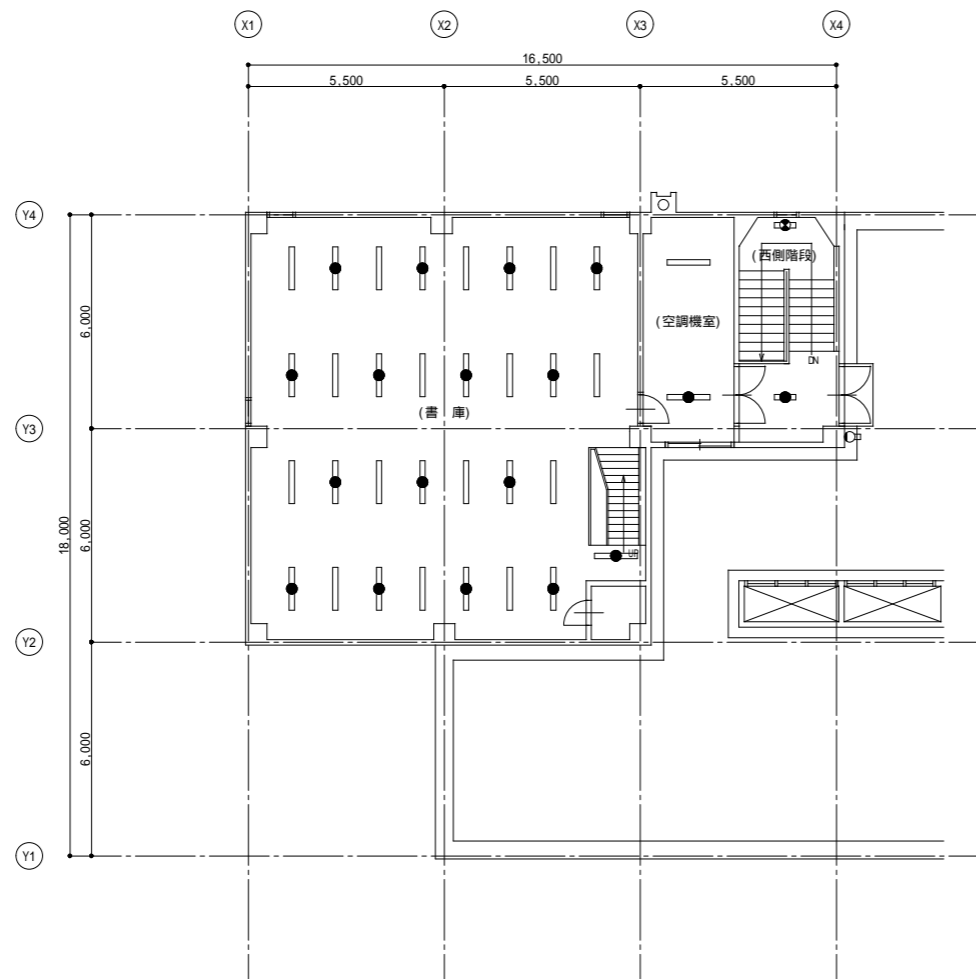
書庫	
E321-1	15
E321-2	16

空調機室	
E321-1	1
E321-2	1

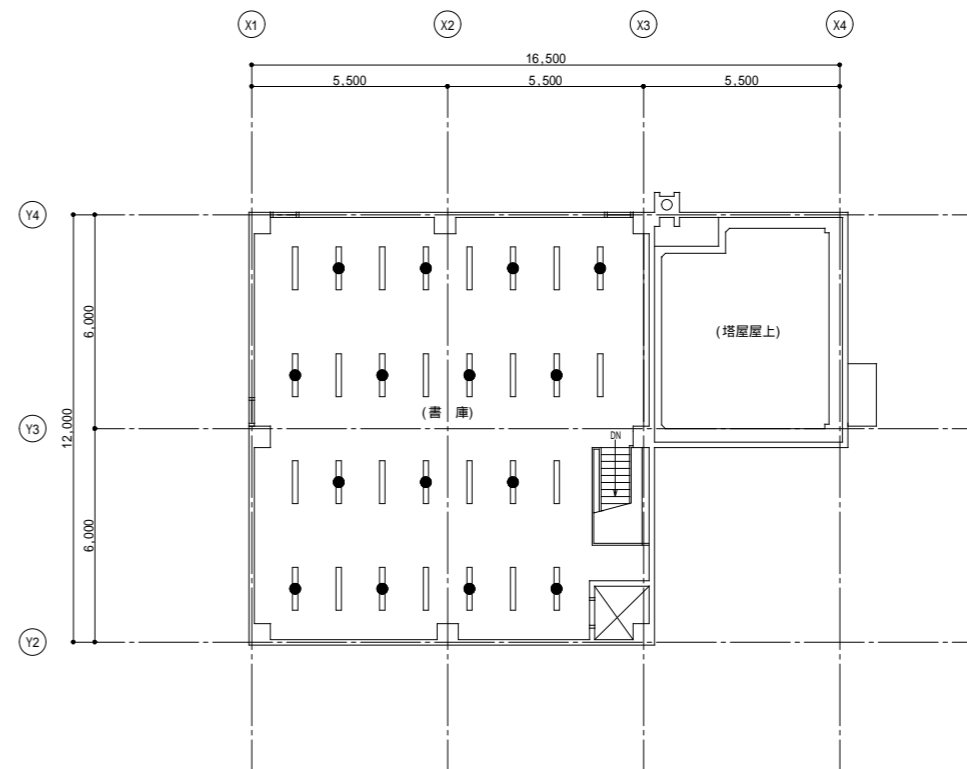
西側階段	
K241	1
F3	1

西側階段	
R2	1

書庫	
E321-1	15
E321-2	15

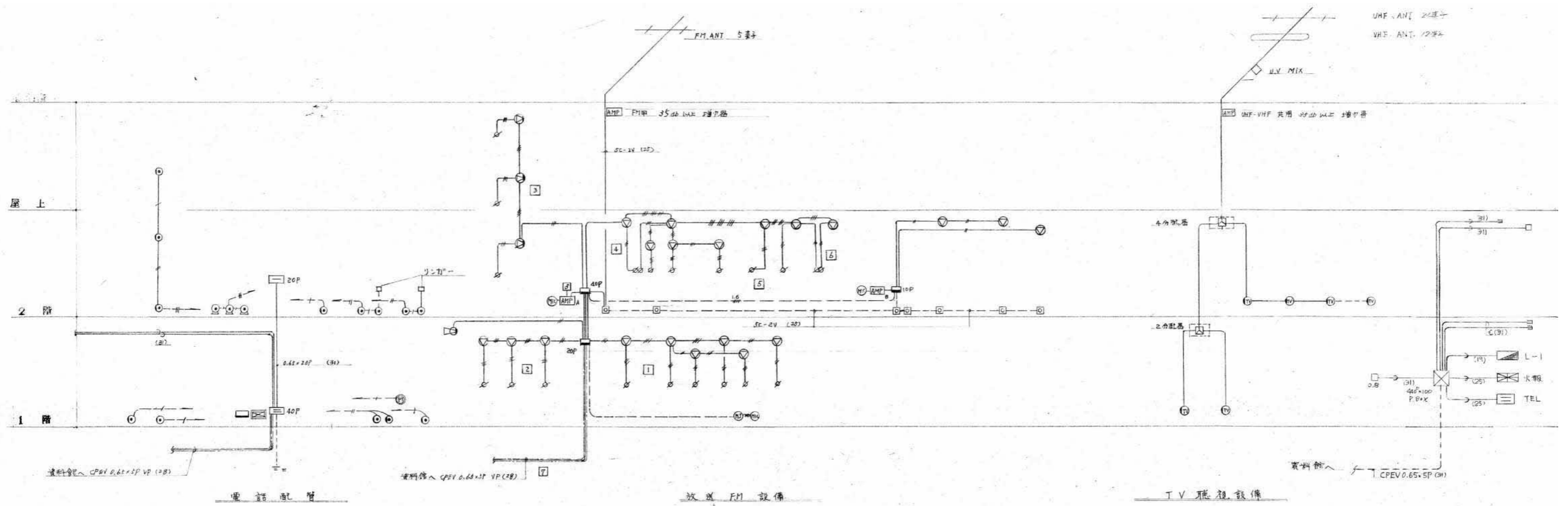


3 階 平面図 縮尺 1:150



4 階 平面図 縮尺 1:150





電話設備仕様

交換機方式	公営道制即分散中継台方式	1式
層号計画	内線相互(2数字)局銀電信(0)	
回線容量	17線 (30回線)局 線 (8回線)	
收容回線数	局側 3 内線 17	
電話機台数	局側兼用機 1台 受信電話機 2台(表示付) 650A1電話機 16	
電源装置	電力公社仕掛電源装置	1式
試験工具及予備品	必要工具及試験用器具	1式
配線	— TIVF 0.8x2C (1P) — TIVF(0.8x2C)x2 (1P) — TIVF(0.8x2C)x3 (1P)	

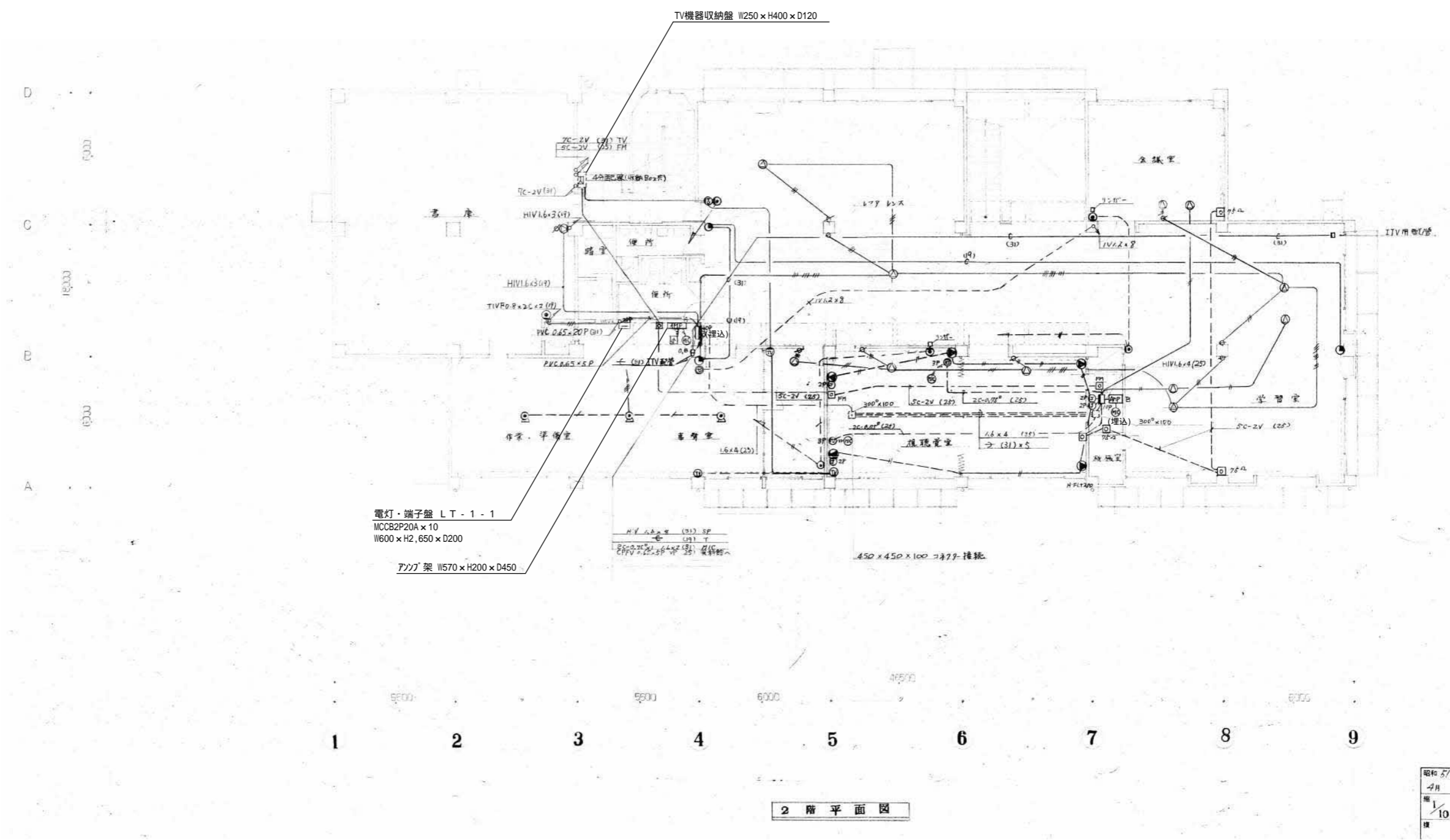
放送FM設備

AMP.A	防災放送機	ラック式	出力 100W	10回線
	録音機	AM.FM.ラック式	4チャンネル	48回線
		12チャンネル(2+10+2+2+2+1V)	48回線	
		7チャンネル(4チャンネル使用)		
		(7チャンネル 19.25.48cm/s)		
①中継機	録音機	ラック式	2台	(2チャンネル)
	受信機	ラック式	1台	
AMP.B	車上型	FM+2チャンネル	出力 60W	5回線
②附属機	ラック式	(5チャンネル 19.25.48cm/s)	1台	
	受信機	ラック式	1台	
	ラック式	(出力 48回線)	1台	
	車上型	ラック式	2台	
	ラック式		1台	
スピーカー	天井埋込型	入力 10W	16cm	21台
	壁付型	入力 10W	16cm	3台
	天井埋込型	入力 15W		1台
配線	全線放送線 記入はHIV 1.6mm <sup>2</sup> 使用			
	* AMP.BとAMP.Aを全館一斉放送可能とする			

TV 視聴設備

下記機種(079)と同じ品を使用。R-22516105  
ラック式  
HID-256L  
ラック式  
PTA-260機  
4TD-406  
KD-7705A  
JL-F45R  
MD-256L  
LK-701M  
SBX802+B715  
SBW-116  
SB-2210P





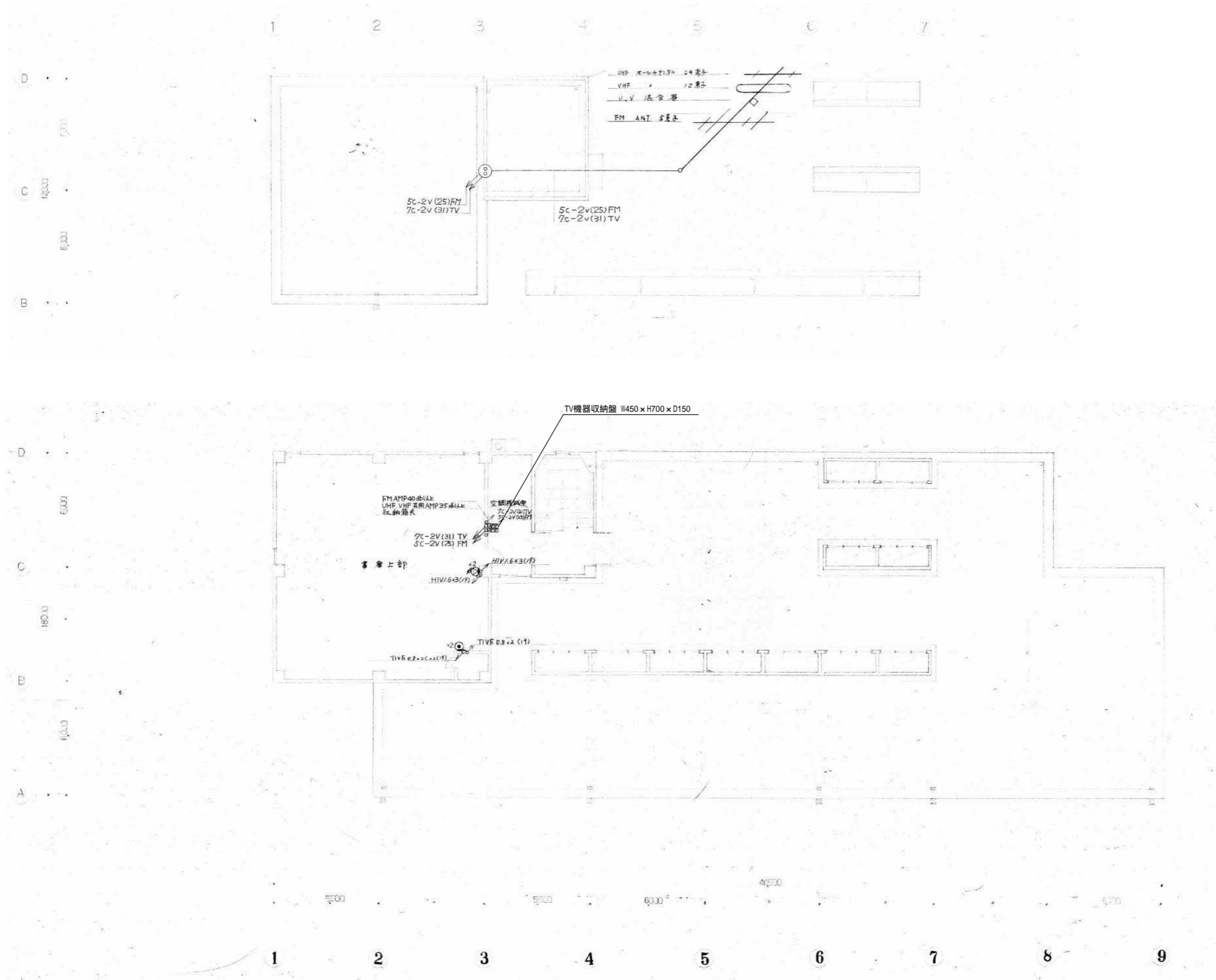
電灯・端子盤 LT-1-1  
MCCB2P20A x 10  
W600 x H2,650 x D200

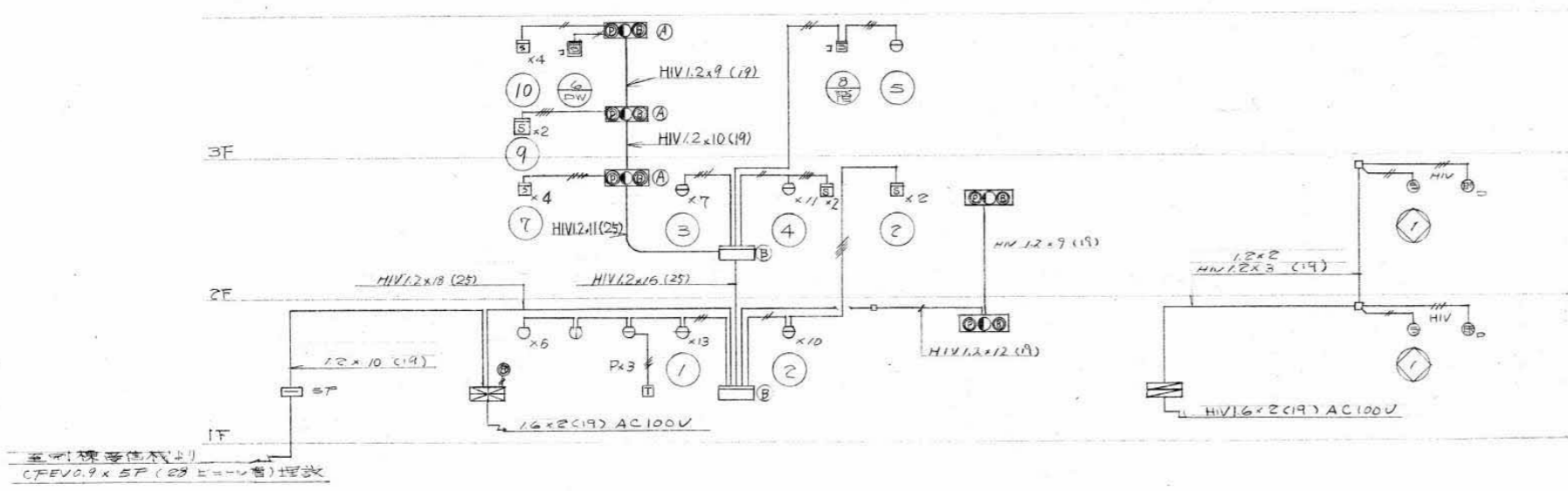
アツツ架 W570 x H200 x D450

TV機器収納盤 W250 x H400 x D120

2階平面図

昭和57年	3
4月	2
日	
縮尺	1/100
欄	写

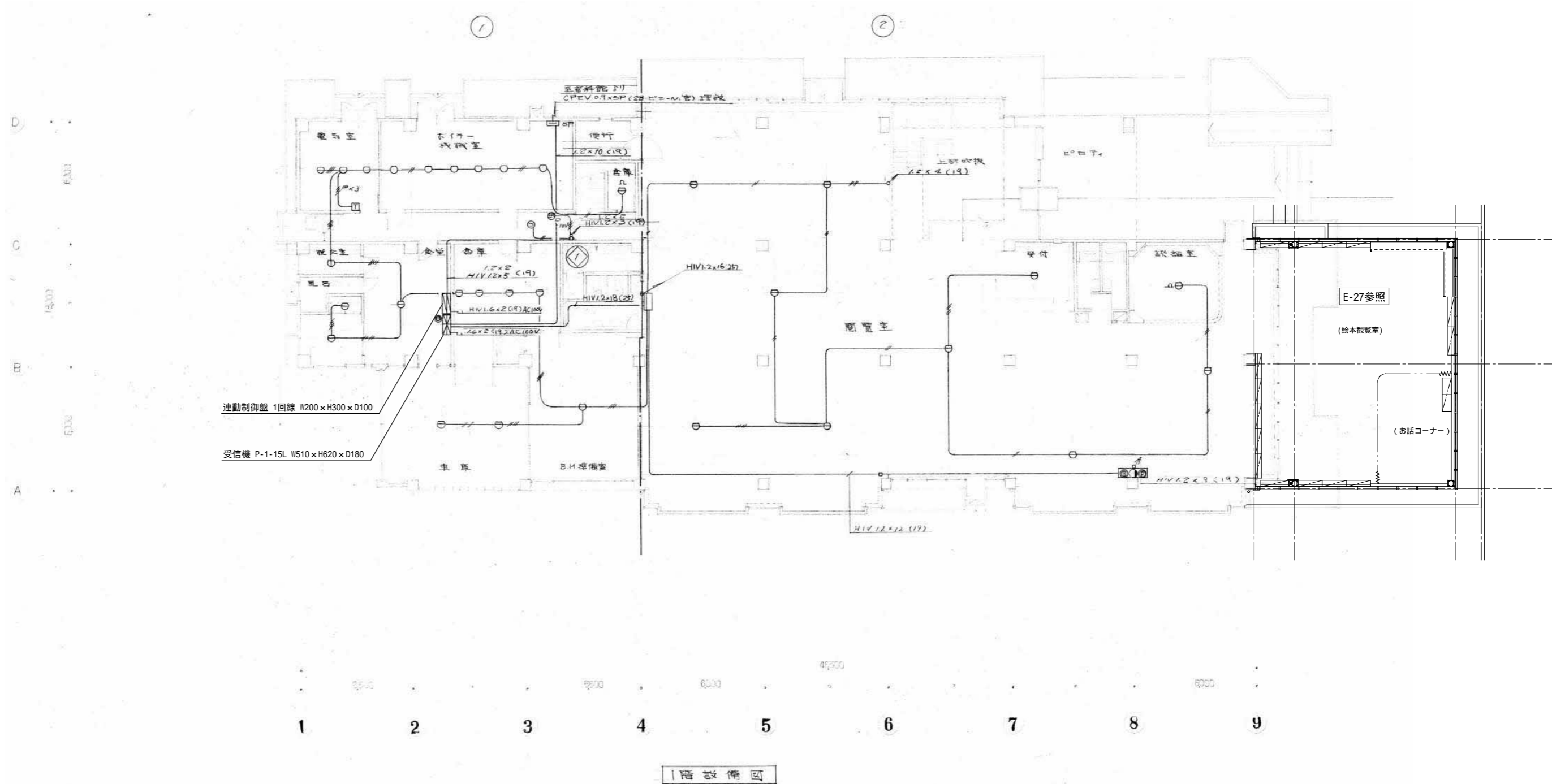




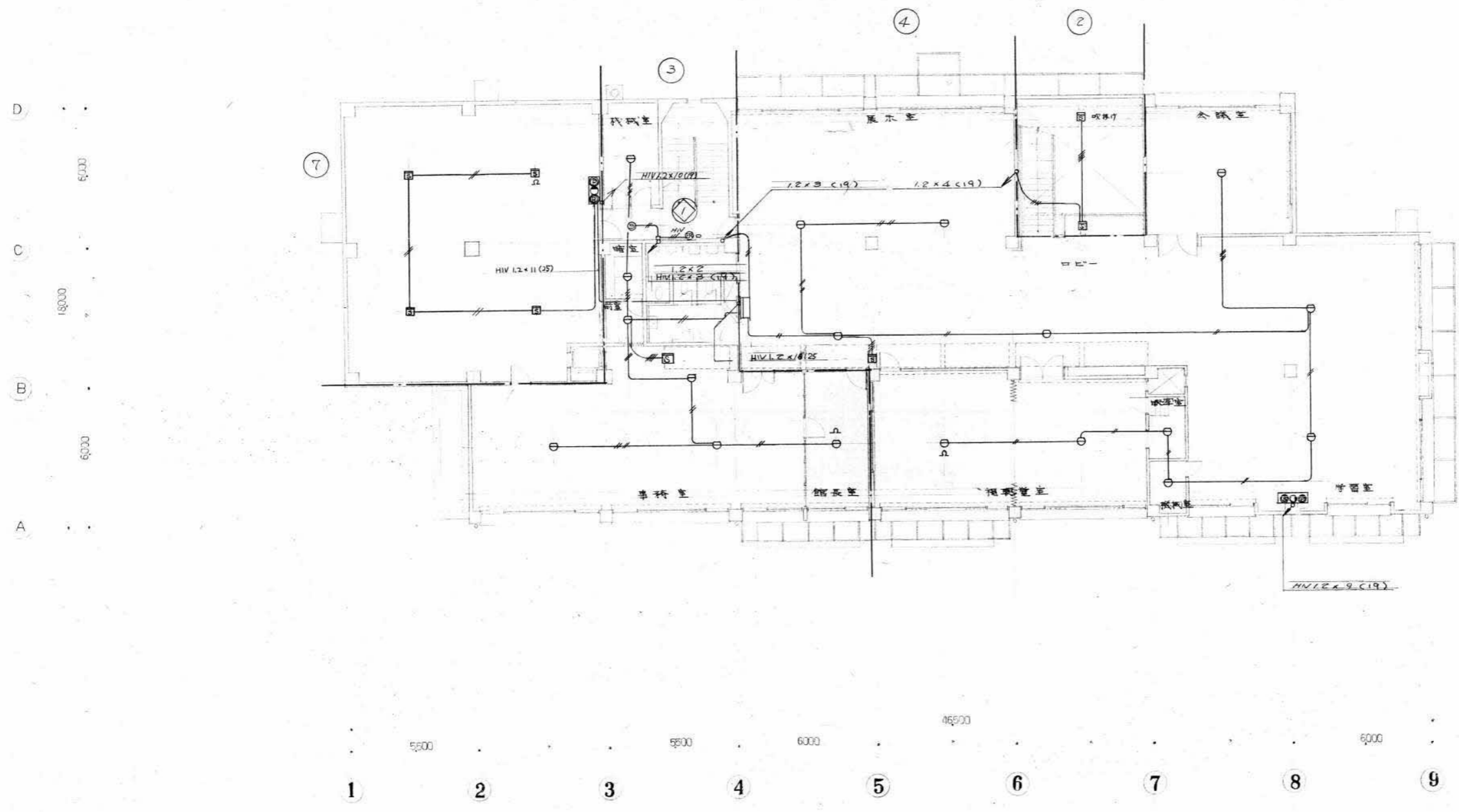
設備系統図

記号	名称	仕様	備考
☒	受信機	F型1線15回線	
☐	機器収容立型箱	④露外型 ⑤埋入型	
☐	イオン化式煙感知器	2種確認灯付	
☐	光電式	同上	上層検出用
○	定温式スポット型感知器	1種確認灯付	
○	同	同上	上層検出用
○	差動式スポット型感知器	2種確認灯付 ②層検出	
○	光電式煙感知器	2種	
○	受信機	F型1級	
○	表示灯	AC24V	
○	火災警報ベル	100V/DC24V/30mA露出型	
☐	警報音	5F	
☐	差動スポット型感知器		
☐	ノンフロンボウマ		
☐	終端抵抗		
☐	配管取付	天井いんい、---	露出
☐	同上	上上げ可下丁	
☐	警報区域線		
☐	警報区域番号		
☐	連動制御器	1回線用予備電源付	
☐	自動用断表置	最大10用	
☐	イオン化式煙感知器	3種確認灯付	
☐	表示音	露出用	

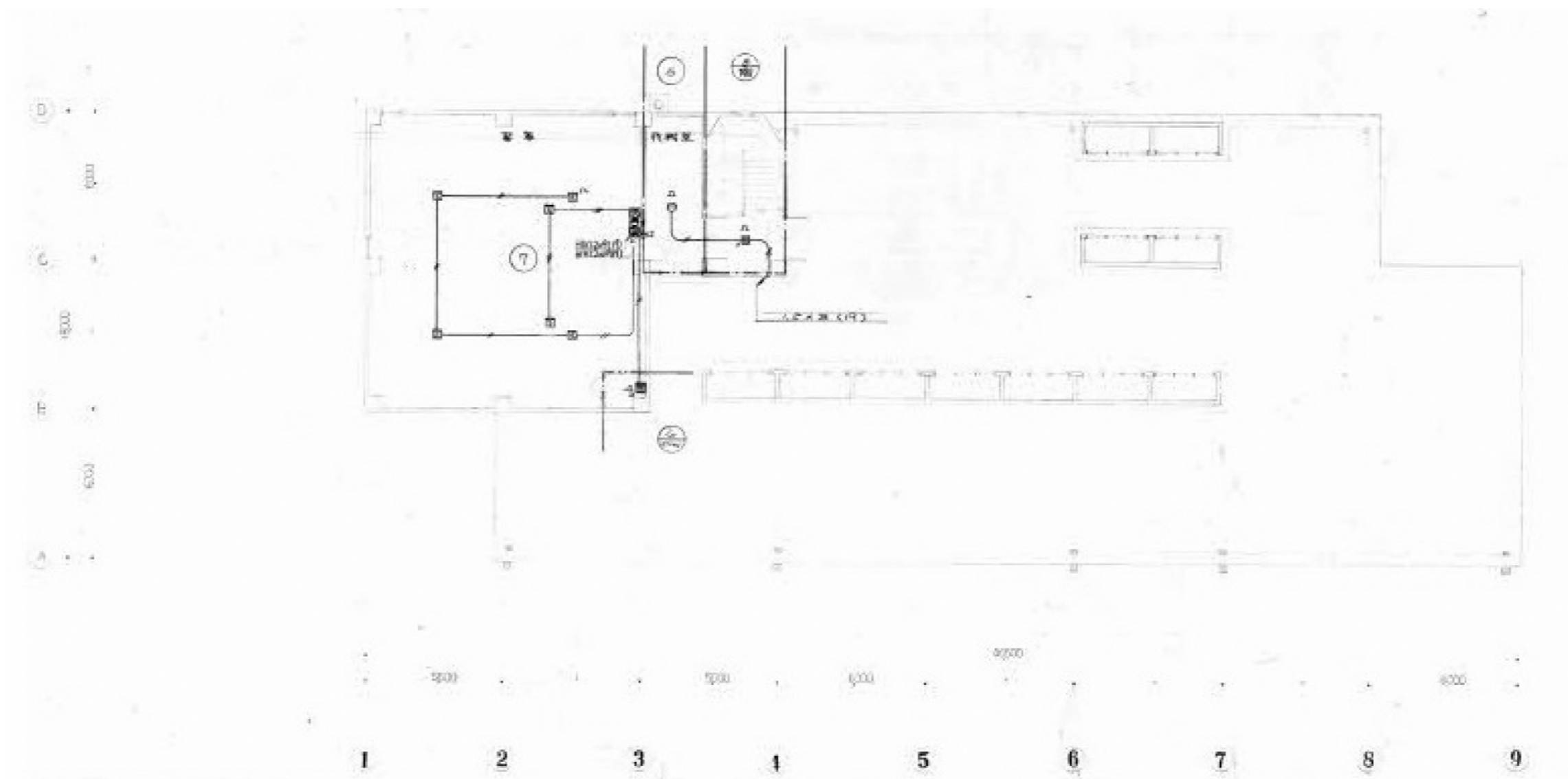
注記  
 1. 詳記は取付位置はHIV1.2mm(19)とする。  
 2. 機器収容箱は、④⑤E収容する。  
 3. 本受信機は、別棟(資料館)受信機と火災表示機と、相互電話連絡可能(付録受信機付)とする。

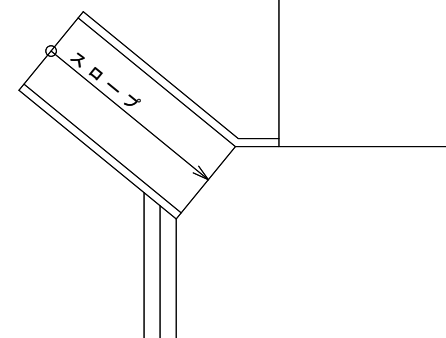
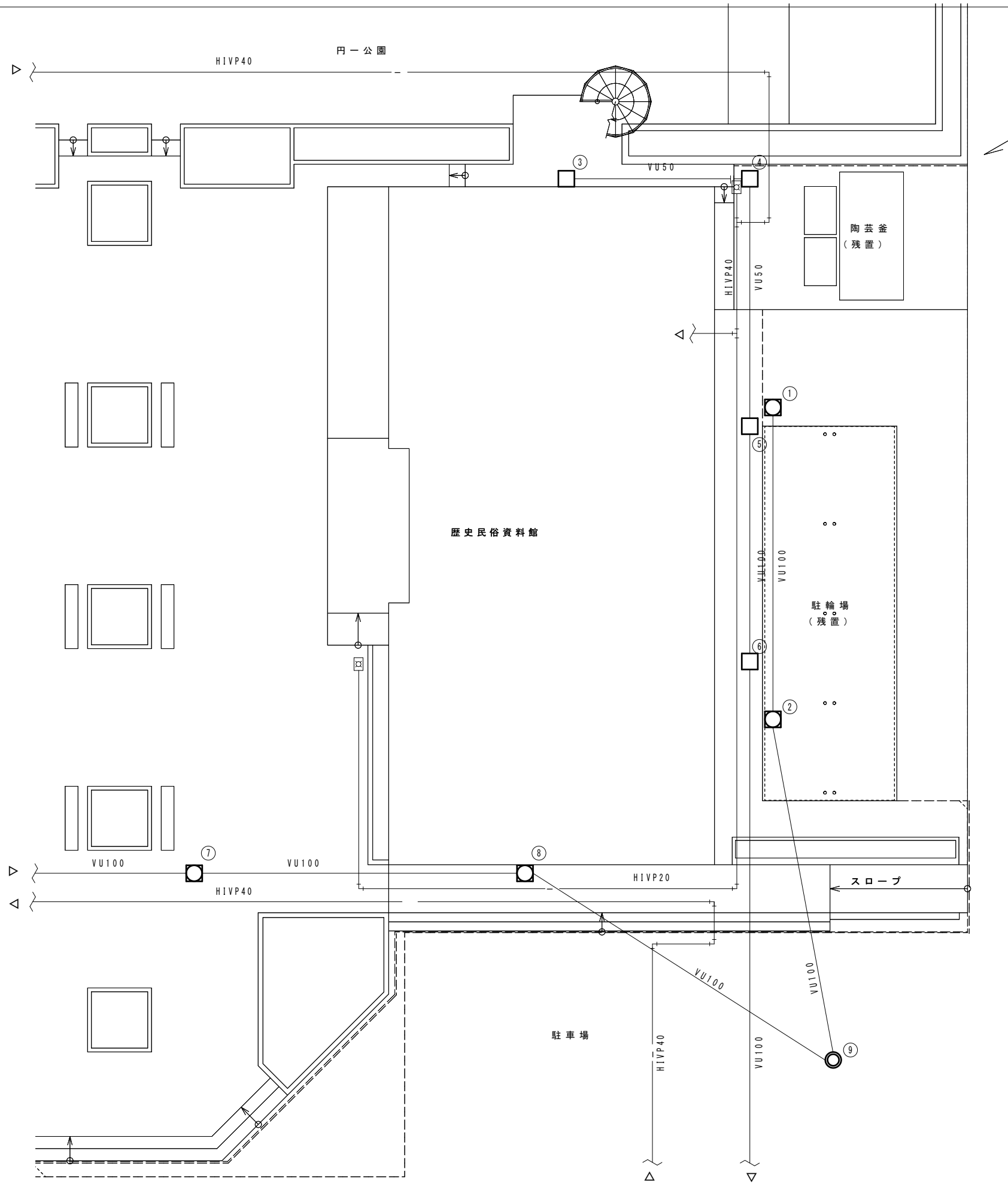
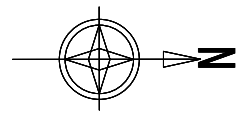


1階設備図



2階設備図

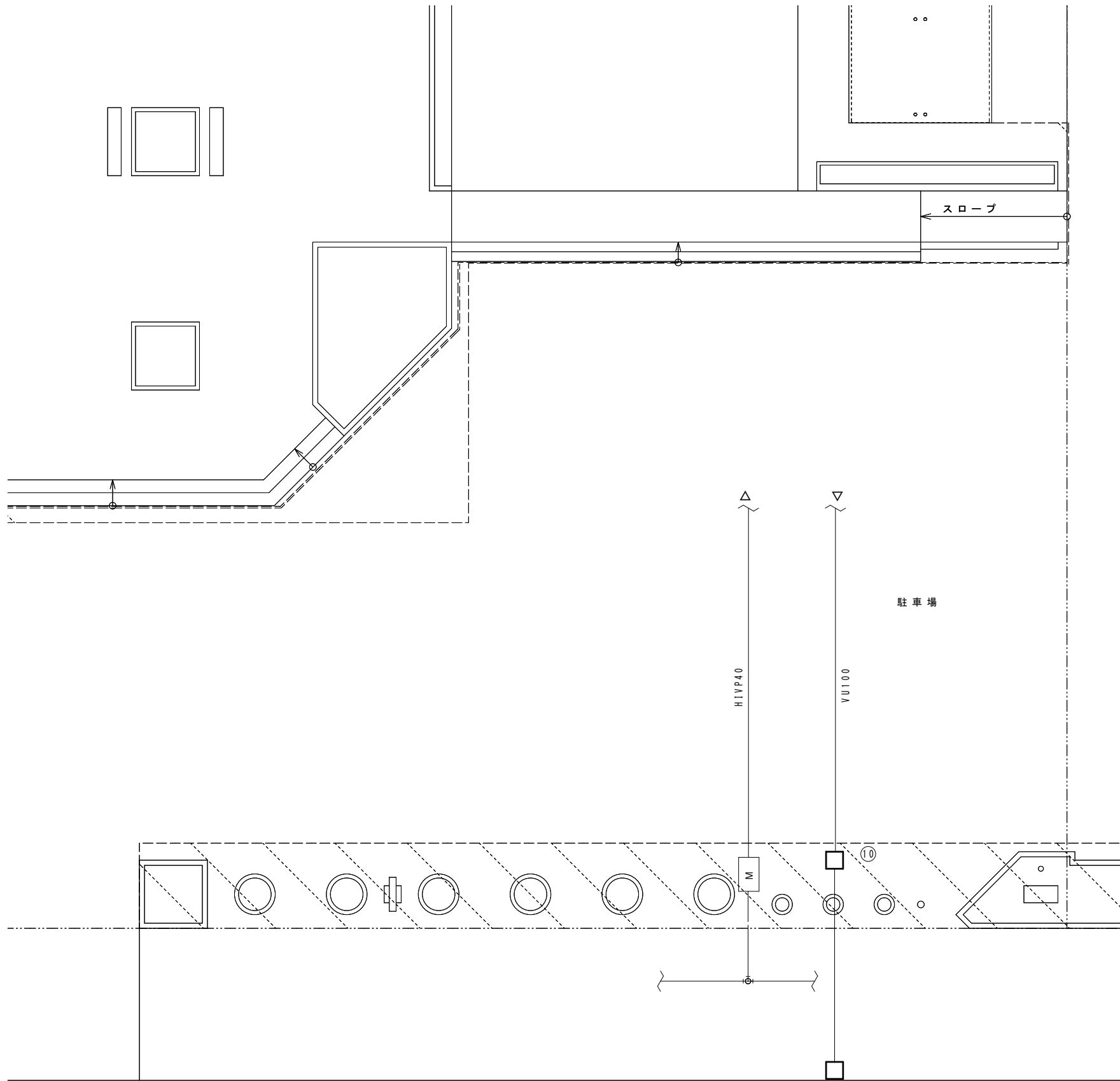
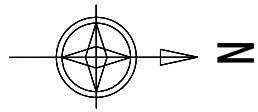




※屋外埋設配管及び樹は存置とする。  
 樹はフタを撤去・処分の上、モルタルにて埋戻しとする。  
 ※屋内配管は躯体取り壊しに含む。  
 1F.Lより下部は存置とする。

樹リスト

番号	樹名称	樹寸法	樹蓋	管底寸法	備考
①	汚水樹	600×600	鉄蓋600φ	GL- 700	残置
②	汚水樹	600×600	鉄蓋600φ	GL- 800	残置
③	雨水樹	300×300		GL- 400	残置
④	雨水樹	300×300	コンクリート蓋300φ	GL- 450	残置
⑤	雨水樹	360×360	コンクリート蓋360φ	GL- 550	残置
⑥	雨水樹	450×450	コンクリート蓋450φ	GL- 600	残置
⑦	汚水樹	600×600	鉄蓋600φ	GL- 700	残置
⑧	汚水樹	600×600	鉄蓋600φ	GL- 800	残置
⑨	汚水樹	300φ	鉄蓋300φ	GL- 970	残置



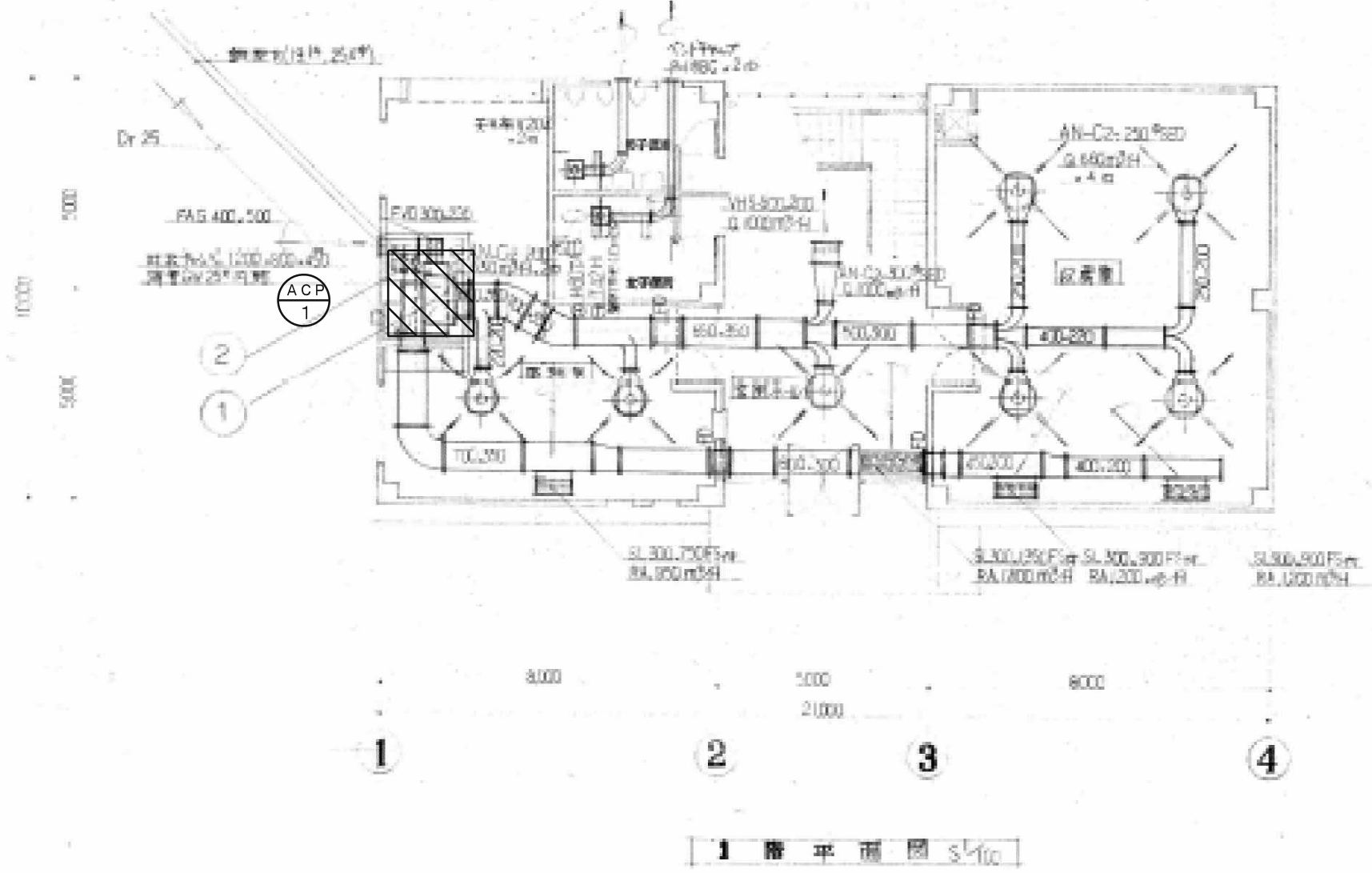
※屋外埋設配管及び樹は存置とする。  
 樹はフタを撤去・処分の上、モルタルにて埋戻しとする。  
 ※屋内配管は躯体取り壊しを含む。  
 1F.Lより下部は存置とする。

撤去樹リスト

番号	樹名称	樹寸法	樹蓋	管底寸法	備考
⑩	雨水樹	600×600	コンクリート蓋600□	GL- 1080	残置



C  
B  
A



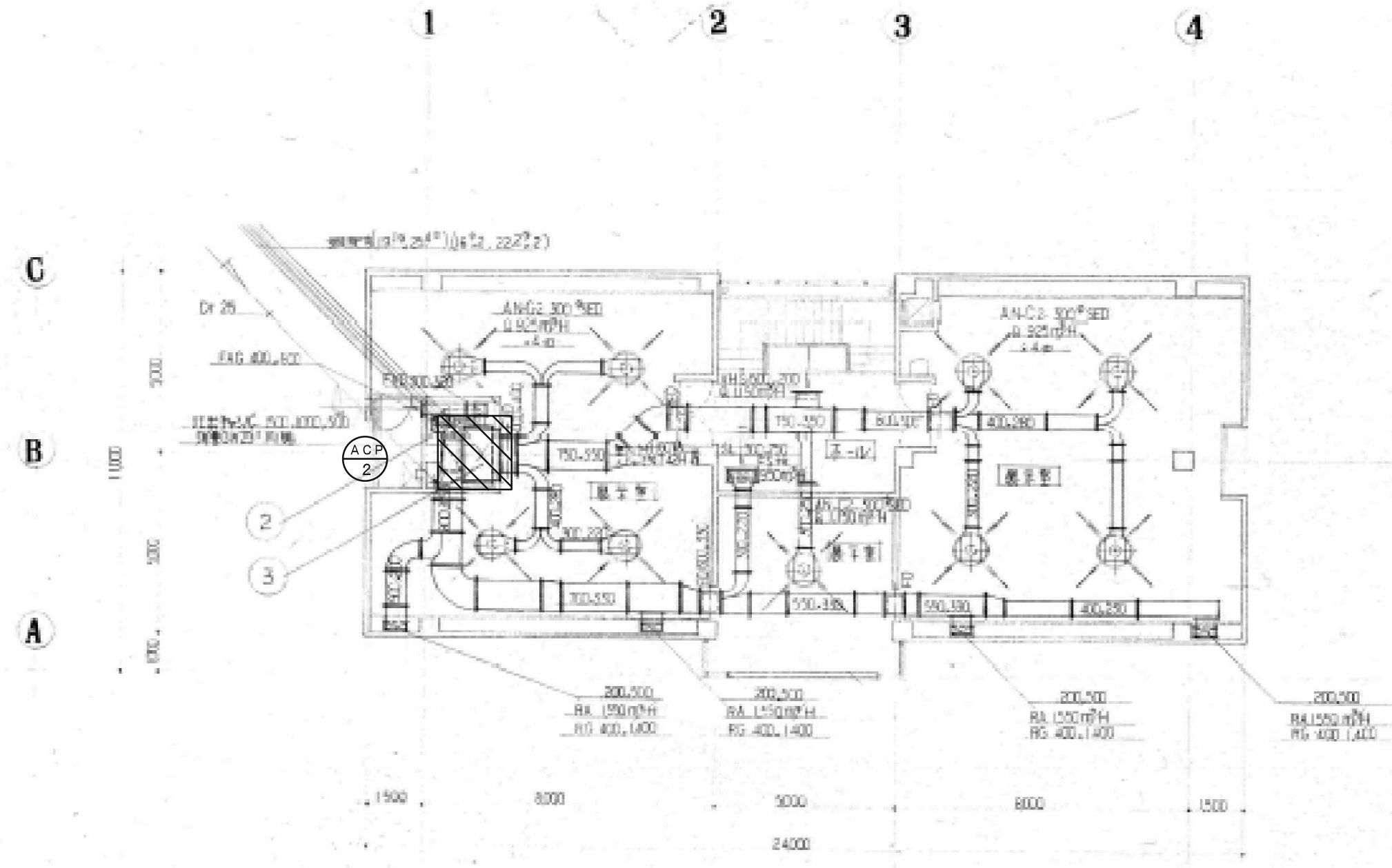
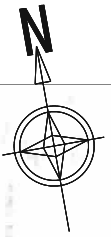
※矩形ダクトのフランジパッキンにアスベストが含有しているため、適切な処置処分を行うこと。

アスベスト含有パッキンを施した フランジ箇所数	
250×200	12か所
400×200	2か所
400×220	3か所
450×300	3か所
500×300	3か所
600×300	6か所
650×350	4か所
700×350	8か所

- アスベスト除去工法(参考)
- 【仮設工事】
- 1) 撤去エリア養生
  - 2) 立ち馬、脚立、仮設足場
  - 3) 同上運搬作業
- 【ラッピング切断工法】
- 1) フランジ毎にダクトを切断
  - 2) 全長を袋詰めする長さに切断
  - 3) アスベスト含有部は全量を袋詰めする。
- 【消耗品他】
- 1) 真空掃除機損料
  - 2) その他飛散防止対策
  - 3) 作業員保護具
- 【産業廃棄物処分】
- 1) 袋詰め
  - 2) 小運搬、積み込み
  - 3) 廃棄物運搬
  - 4) 同上処分

※ は機械設備で撤去する。  
※ダクトは撤去し、配管は躯体取り壊しに含む。

記号	名称	仕様		冷媒量	数量	備考 (参考型番)
		冷房能力 kw	暖房能力 kw			
ACP 1	空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン	25.0	28.0	R410A 5.9kg	1	型式 SPW-DCHEP280B1-6
	床置ダクト外形					室内機: 1.35×0.5×1.6H 149kg
						室外機: 0.9×0.32×1.54H 133kg



2階平面図 1/100

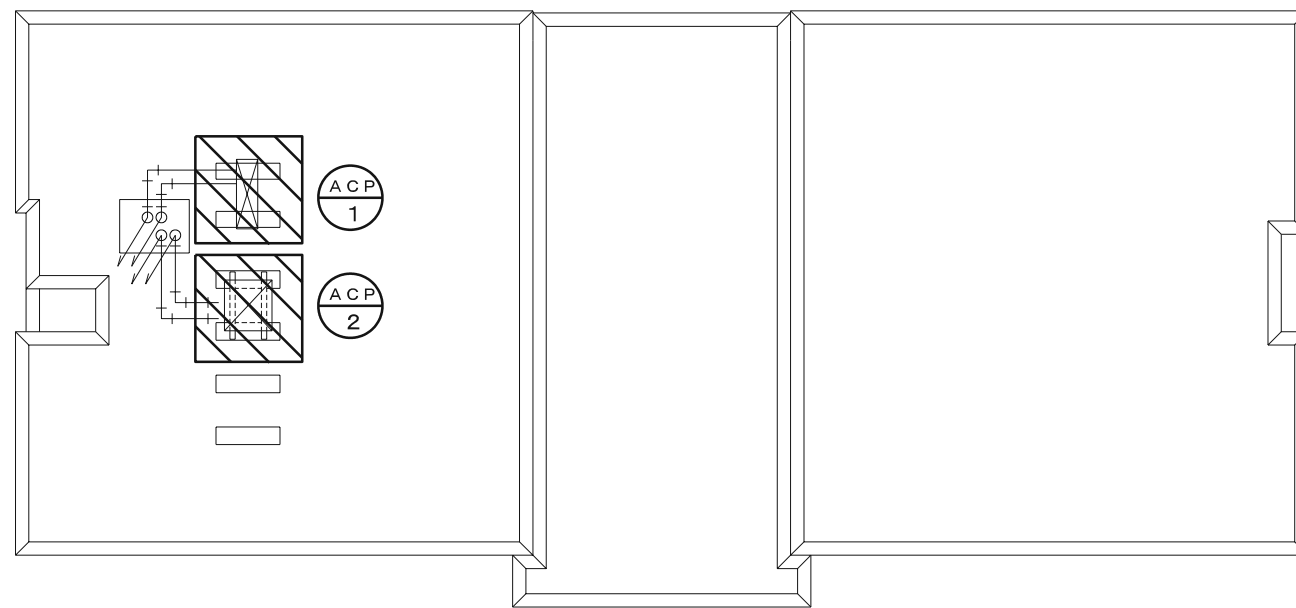
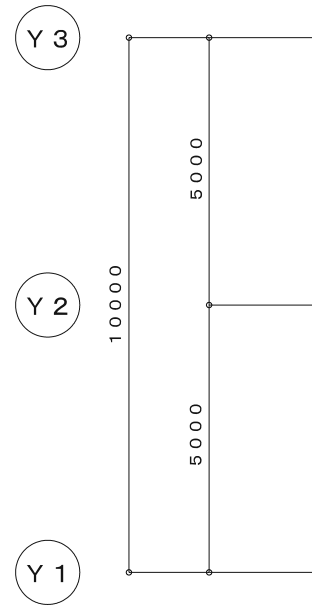
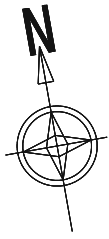
※矩形ダクトのフランジパッキンにアスベストが含有しているため、適切な処置処分を行うこと。

アスベスト含有パッキンを施した フランジ箇所数			
300×220	19か所	750×350	9か所
300×250	2か所	800×350	1か所
400×230	3か所		
400×280	5か所		
500×200	2か所		
550×330	8か所		
600×300	3か所		
700×330	7か所		


- アスベスト除去工法(参考)
- 【仮設工事】
- 1) 撤去エリア養生
  - 2) 立ち馬、脚立、仮設足場
  - 3) 同上運搬作業
- 【ラッピング切断工法】
- 1) フランジ毎にダクトを切断
  - 2) 全長を袋詰めする長さに切断
  - 3) アスベスト含有部は全量を袋詰めする。
- 【消耗品他】
- 1) 真空掃除機損料
  - 2) その他飛散防止対策
  - 3) 作業員保護具
- 【産業廃棄物処分】
- 1) 袋詰め
  - 2) 小運搬、積み込み
  - 3) 廃棄物運搬
  - 4) 同上処分

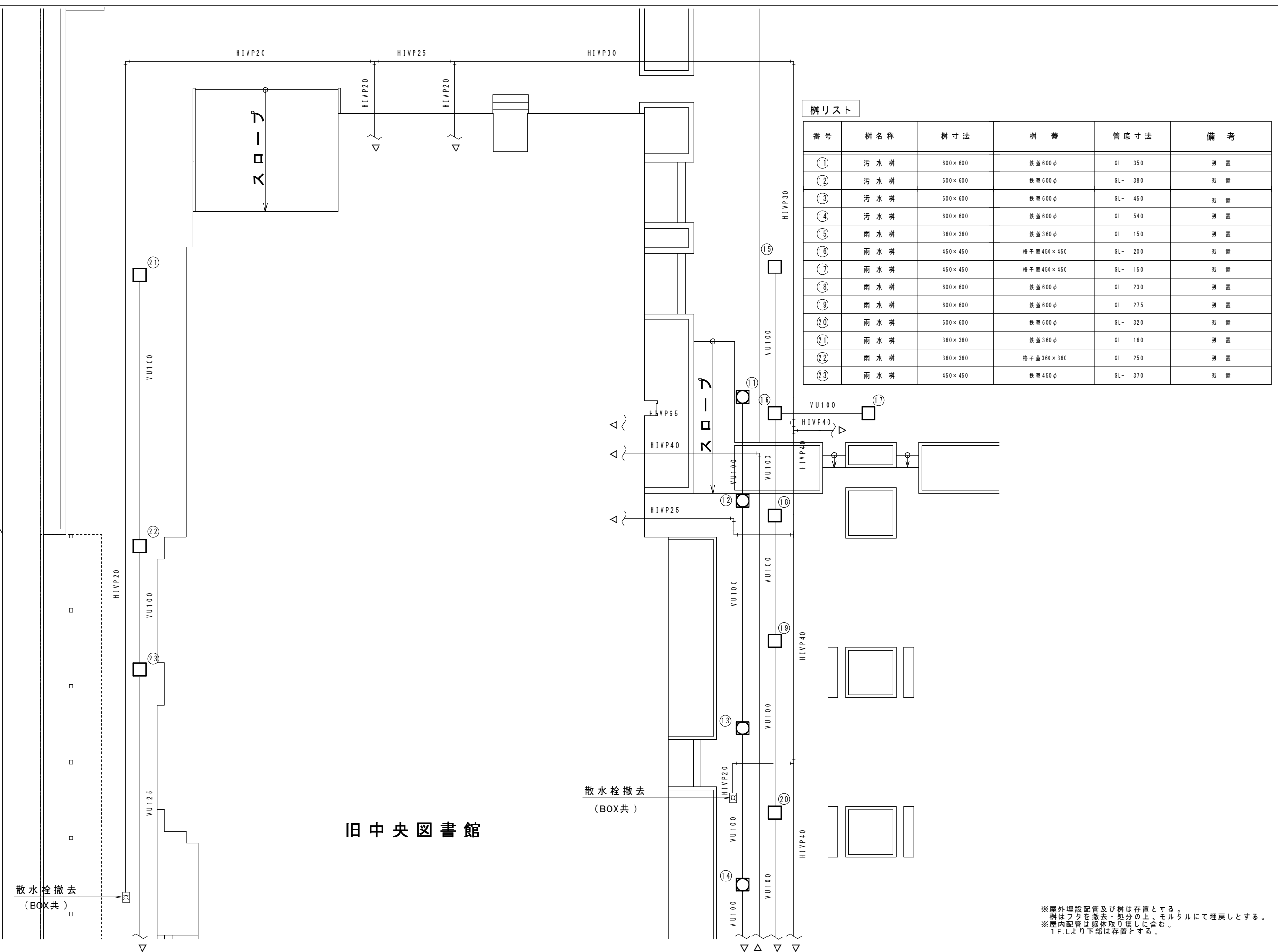
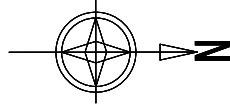
※ は機械設備で撤去する。  
 ※ダクトは撤去し、配管は躯体取り壊しに含む。

記号	名称	仕様		冷媒量	数量	備考 (参考型番)
		冷房能力 kw	暖房能力 kw			
ACP 2	空冷ヒートポンプ式パッケージI7コ	40.0	45.0	R410A 13.0kg	1	型式 SPW-CHDXP400BN-E
	床置ダクト外形					室内機: 1.35×0.5×1.6H 149kg 室外機: 0.89×0.89×1.89H 345kg



屋上平面図 縮尺 1 : 100

※  は機械設備で撤去する。  
※ダクト類は建築取り壊しに含む。

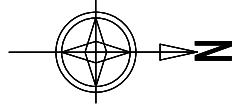


樹リスト

番号	樹名称	樹寸法	樹蓋	管底寸法	備考
⑪	汚水樹	600×600	鉄蓋600φ	GL- 350	残置
⑫	汚水樹	600×600	鉄蓋600φ	GL- 380	残置
⑬	汚水樹	600×600	鉄蓋600φ	GL- 450	残置
⑭	汚水樹	600×600	鉄蓋600φ	GL- 540	残置
⑮	雨水樹	360×360	鉄蓋360φ	GL- 150	残置
⑯	雨水樹	450×450	格子蓋450×450	GL- 200	残置
⑰	雨水樹	450×450	格子蓋450×450	GL- 150	残置
⑱	雨水樹	600×600	鉄蓋600φ	GL- 230	残置
⑲	雨水樹	600×600	鉄蓋600φ	GL- 275	残置
⑳	雨水樹	600×600	鉄蓋600φ	GL- 320	残置
㉑	雨水樹	360×360	鉄蓋360φ	GL- 160	残置
㉒	雨水樹	360×360	格子蓋360×360	GL- 250	残置
㉓	雨水樹	450×450	鉄蓋450φ	GL- 370	残置

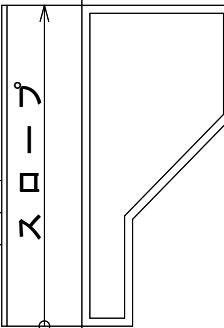
旧中央図書館

※屋外埋設配管及び樹は存置とする。  
 樹はフタを撤去・処分の上、モルタルにて埋戻しとする。  
 ※屋内配管は躯体取り壊しに含む。  
 1F.Lより下部は存置とする。



駐輪場

旧中央図書館



樹リスト

番号	樹名称	樹寸法	樹蓋	管底寸法	備考
⑳	汚水樹	600×600	鉄蓋600φ	GL- 600	残置
㉑	雨水樹	600×600	鉄蓋600φ	GL- 385	残置
㉒	雨水樹	450×450	格子蓋450×450	GL- 410	残置
㉓	雨水樹	600×600	鉄蓋600φ	GL- 470	残置
㉔	雨水樹	600×600	格子蓋600×600	GL- 560	残置
㉕	雨水樹	450×450	格子蓋450×450	GL- 450	残置
㉖	雨水樹	800×800		GL- 770	残置
㉗	雨水樹	600×600	格子蓋600×600	GL- 460	残置
㉘	雨水樹	600×600	鉄蓋600φ	GL- 550	残置
㉙	雨水樹	600×600	鉄蓋600φ	GL- 570	残置

※屋外埋設配管及び樹は存置とする。  
 樹はフタを撤去・処分の上、モルタルにて埋戻しとする。  
 ※屋内配管は躯体取り壊しに含む。  
 1F.Lより下部は存置とする。



有限会社 元廣建築設計事務所  
 一級建築士事務所 広島県登録 23(1) 第 0951 号

一級建築士登録 第 223245 号  
 元廣 匡伸

工事名:

三原市歴史民俗資料館・旧中央図書館解体工事

図面名:

旧中央図書館 給排水設備屋外撤去平面図(2)

縮尺:

1/100  
 A2版: 100%  
 A3版: 71%

査閲:

部長:

課長:

主任:

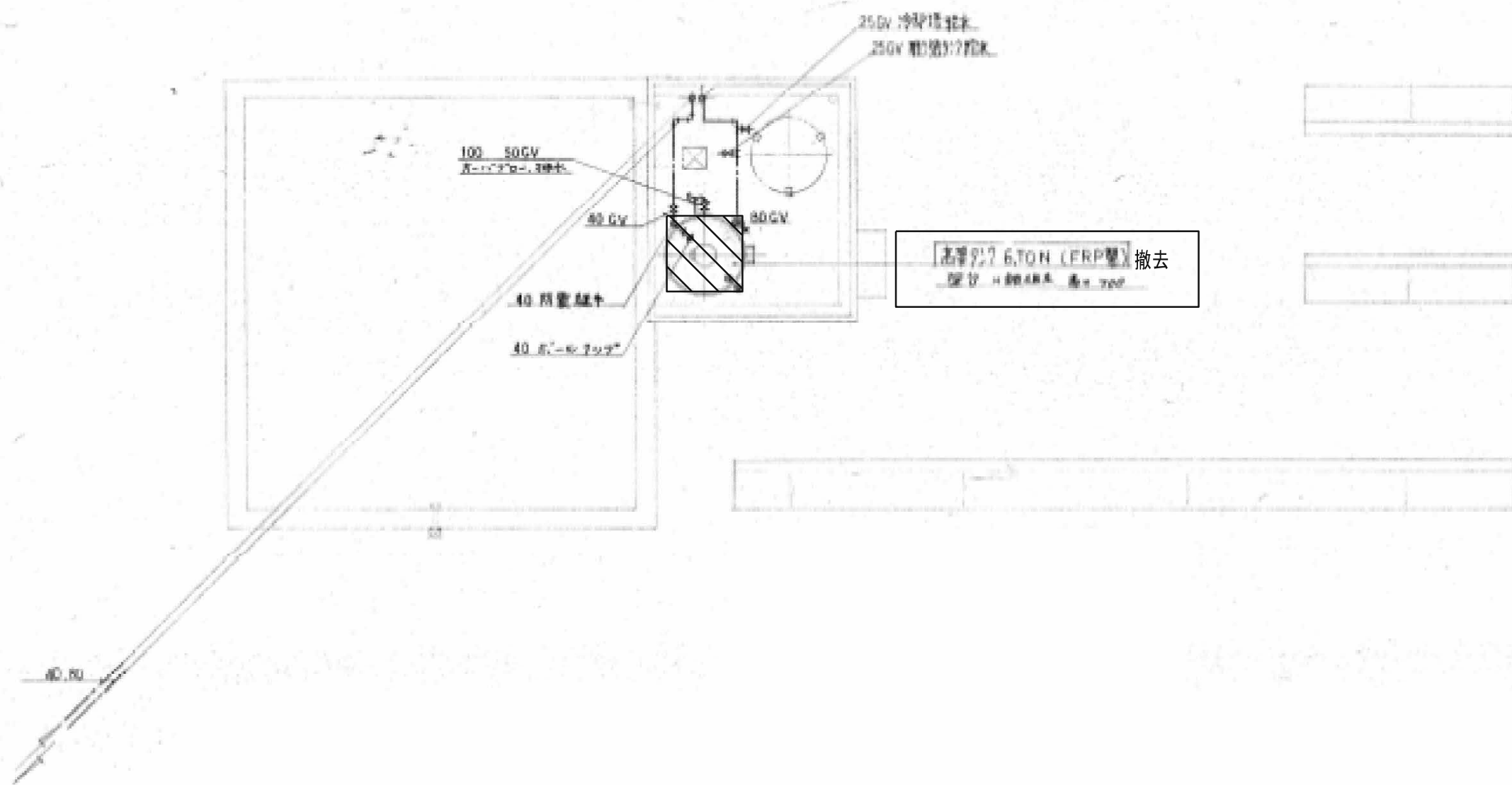
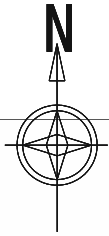
担当:


日付:

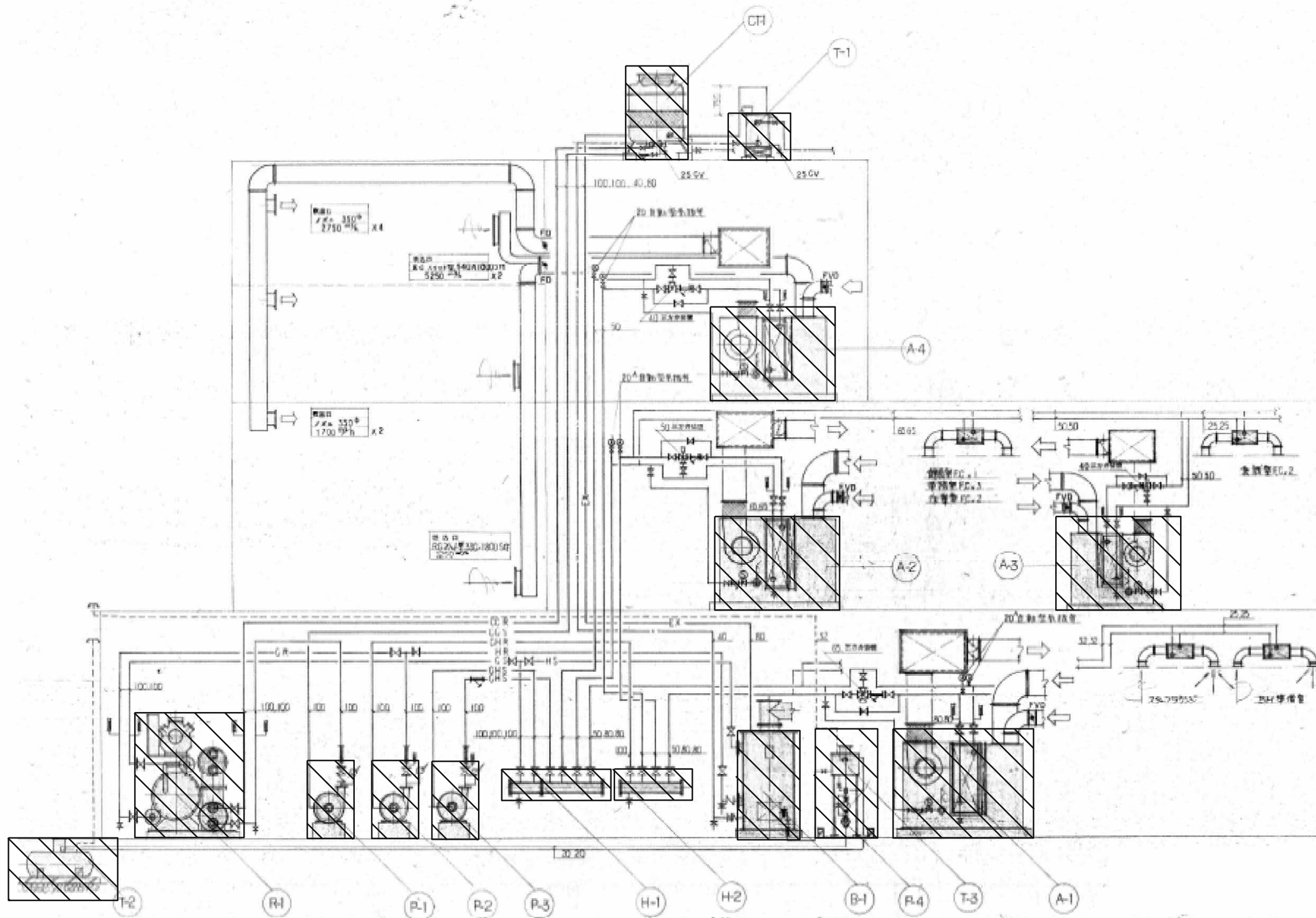
R 7 年

図番:

M - 7



※  は機械設備で撤去する。  
※ 屋内配管は躯体取り壊しに含む。



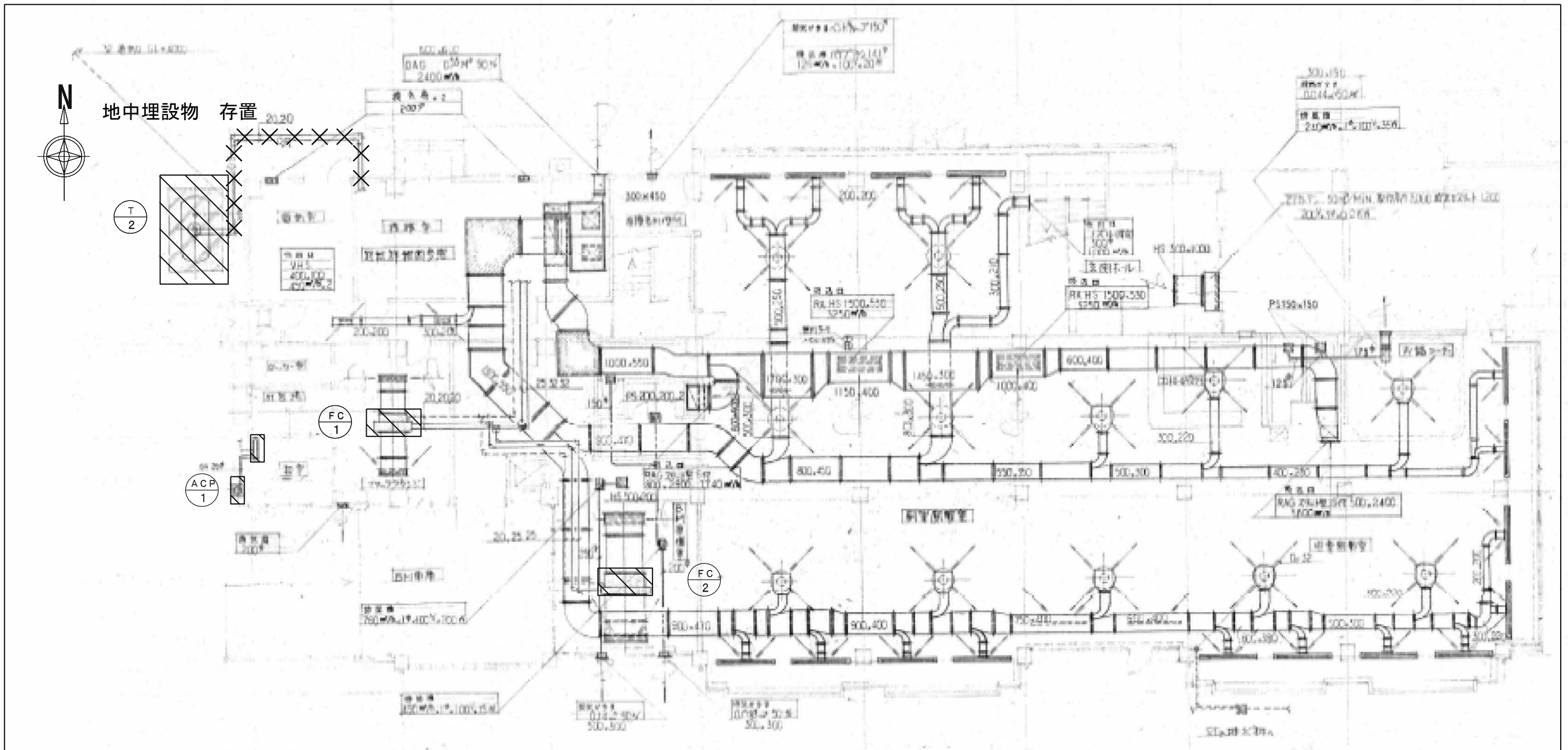
系統図 1/50 SCALE

撤去機器表

NO	機器名	仕様
R-1	冷凍機 (1台)	冷凍能力 120 冷媒水 320-370 冷凍能力 218,000 kcal/h 圧縮機 30kW x 2
CF1	冷却塔	60R10H 310-320 FAN 2^2kW (低騒音型)
B-1	温水ポンプ	低圧、出力 250000 kcal/h 伝熱面積 6m^2 送水方式 T1/T2/T3自動型 (1-7.0^2kW 2-8.2^2kW 全線 DV-GF A型標準)
P-1	冷凍機補助ポンプ	100^φ、1100L/h、14M、5^2kW
P-2	冷凍機補助ポンプ	100^φ、804L/h、12M、5^2kW
P-3	冷凍機補助ポンプ	100^φ、804L/h、12M、5^2kW
H-1	送風機	250^φ
H-2	送風機	250^φ
A-1	空調機	(1F 101室用) 送風機用送風機 (T-1 用) 送風機 送風機 22300m^3/h、75mmφ、11^2kW 冷媒水 20L/h 100000 kcal/h 冷媒 85500 kcal/h 加熱量 26kW/h エリミネーター標準型付
A-2	空調機	(1F 102室用) 送風機用送風機 送風機 13600m^3/h、60mmφ、5^2kW 冷媒水 20L/h 59000 kcal/h 冷媒 59000 kcal/h 加熱量 16kW/h エリミネーター標準型付
A-3	空調機	(1F 103室用) 送風機用送風機 送風機 3400m^3/h、50mmφ、1^2kW 冷媒水 20L/h 14000 kcal/h 冷媒 12000 kcal/h 加熱量 4kW/h エリミネーター標準型付
A-4	空調機	(書庫用) 送風機用送風機 (50mmφ、3^2kW) 冷媒水 20L/h 34000 kcal/h 冷媒 44000 kcal/h 加熱量 20kW/h エリミネーター標準型付
T-1	冷却塔	600、600、1000 3^2
T-2	冷却塔	127、169、1800 (A型標準)
T-3	冷却塔	600、600、500、1000 送風機 20、124 等付
B-1	温水ポンプ	250^φ、10^2kW

※ □ は機械設備で撤去する。

※屋内配管などは建築取り壊しに含む。



記号	名称	仕様		数量	備考
		冷房能力 Kcal/h			
FC 1	ファンコイルユニット	3800		1	
	天吊隠蔽				
FC 2	ファンコイルユニット	4700		1	
	天吊隠蔽				

※ は機械設備で撤去する。  
※ダクトは撤去する。配管は躯体取り壊しに含む。

記号	名称	仕様			数量	備考 (参考型番)
		冷房能力 kw	暖房能力 kw	冷媒量		
ACP 1	空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン 壁掛形	7.1	8.0	R410A 2.2kg	1	型式 SPW-KCHVP80EQ2-WL

※冷温水の配管エルボと矩形ダクトのフランジパッキンにアスベストが含有しているため、適切な処置を行うこと。

アスベスト含有パッキンを施した フランジ箇所数

200×200	43か所	750×400	7か所	1450×300	3か所
300×200	1か所	800×300	2か所	1700×300	2か所
300×210	7か所	800×400	2か所		
300×220	26か所	800×450	3か所		
400×280	5か所	900×400	7か所		
500×250	5か所	900×470	13か所		
500×300	8か所	1000×400	2か所		
550×350	4か所	1000×550	6か所		
600×380	6か所	1150×400	2か所		
600×400	11か所	1300×550	7か所		

アスベスト含有保温を施した エルボ箇所数

(冷温水配管)	
25A	6か所
32A	2か所

アスベスト除去工法(参考)

【仮設工事】

- 1) 撤去エリア養生
- 2) 立ち馬、脚立、仮設足場
- 3) 同上運搬作業

【ラッピング切断工法】

- 1) フランジ毎にダクトを切断
- 2) 全長を袋詰めする長さに切断
- 3) アスベスト含有部は全量を袋詰めする。

【消耗品他】

- 1) 真空掃除機損料
- 2) その他飛散防止対策
- 3) 作業員保護具

【産業廃棄物処分】

- 1) 袋詰め
- 2) 小運搬、積み込み
- 3) 廃棄物運搬
- 4) 同上処分

工事名:

三原市歴史民俗資料館・旧中央図書館解体工事

図面名:

旧中央図書館 空調換気設備撤去1階平面図(1)

縮尺:

1/100  
A2版: 100%  
A3版: 71%

査図:

部長:

課長:

主任:

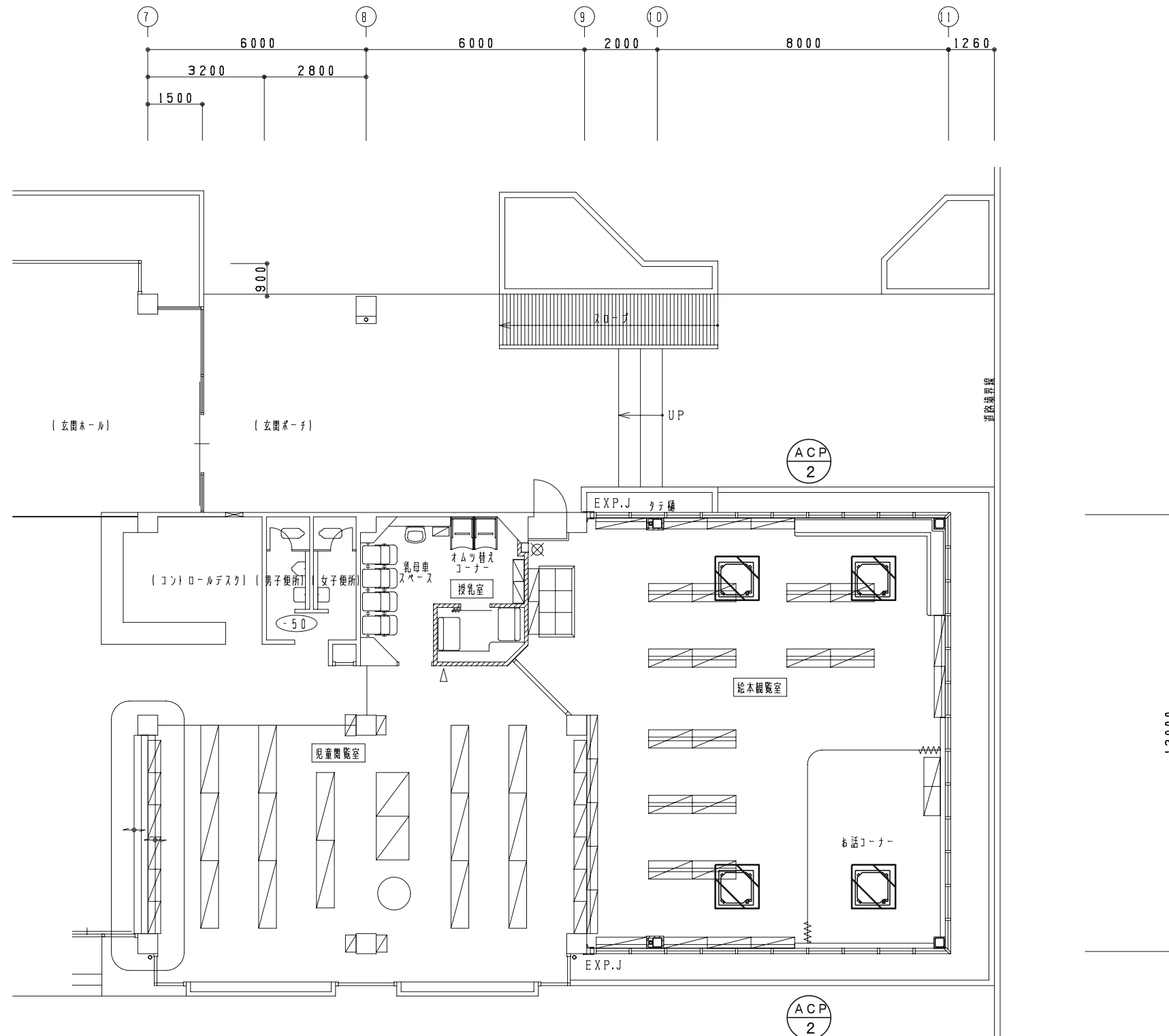
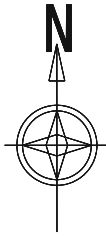
担当:

日付:

R7年

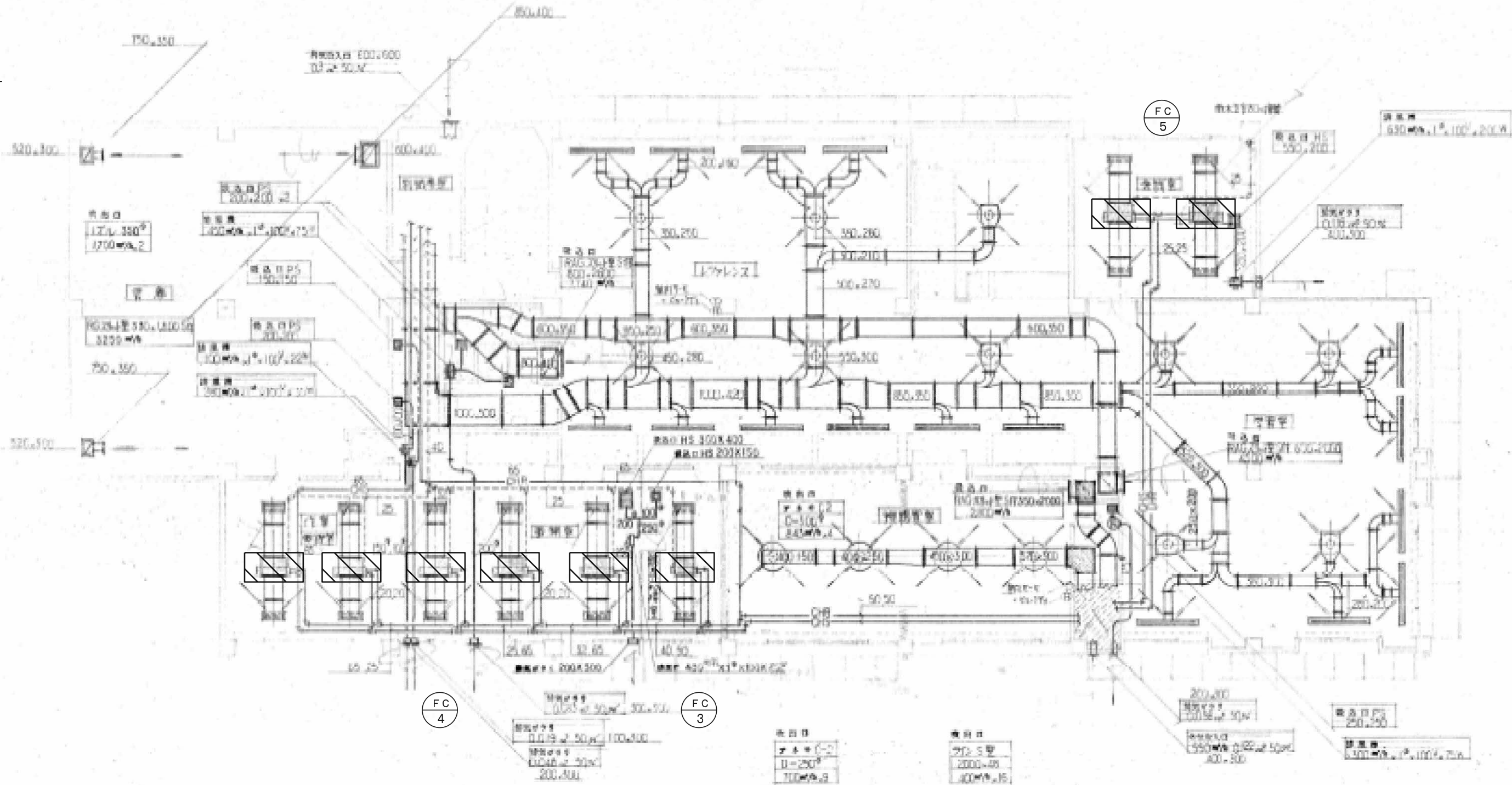
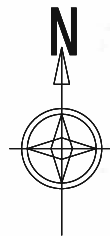
図番:

M-10



※ □ は機械設備で撤去する。  
 ※ダクトは撤去する。配管は躯体取り壊しに含む。

記号	名称	仕様		冷媒量	数量	備考 (参考型番)
		冷房能力 kw	暖房能力 kw			
ACP 2	空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン 天井吊り4方向形 ツイン同時	14.0	16.0	R410A 2.95kg	2	型式 SPW-SCHVPP160B1



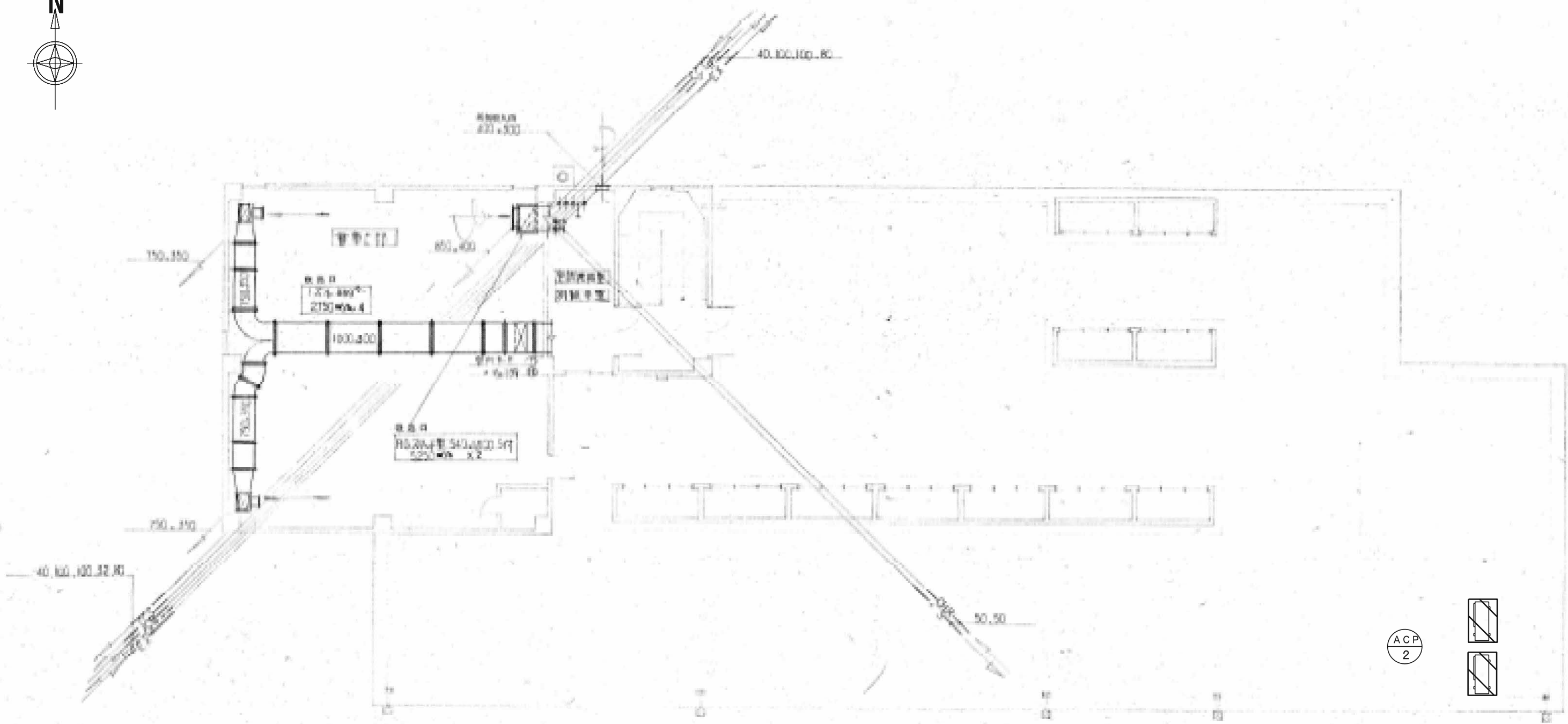
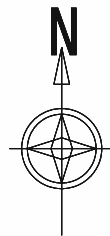
※ は機械設備で撤去する。  
 ※ダクトは撤去する。配管は躯体取り壊しに含む。

記号	名称	仕様		数量	備考
		冷房能力 Kcal/h			
FC 3	ファンコイルユニット	2000		1	
	天吊隠蔽				
FC 4	ファンコイルユニット	3400		5	
	天吊隠蔽				
FC 5	ファンコイルユニット	3500		2	
	天吊隠蔽				

※冷温水の配管エルボと矩形ダクトのフランジパッキンにアスベストが含まれているため、適切な処置処分を行うこと。


アスベスト含有パッキンを施した フランジ箇所数				アスベスト含有保温を施した エルボ箇所数			
200×160	15か所	500×270	2か所	1000×500	10か所		
250×200	37か所	520×300	7か所			20A	23か所
280×200	3か所	550×300	2か所			25A	8か所
300×210	6か所	570×300	3か所			50A	2か所
350×260	8か所	600×350	18か所			65A	5か所
360×300	3か所	800×400	4か所				
400×150	1か所	850×300	3か所				
400×250	2か所	850×350	8か所				
450×280	2か所	950×250	4か所				
450×300	2か所	1000×420	7か所				

- アスベスト除去工法(参考)
- 【仮設工事】
- 1) 撤去エリア養生
  - 2) 立ち馬、脚立、仮設足場
  - 3) 同上運搬作業
- 【ラッピング切断工法】
- 1) フランジ毎にダクトを切断
  - 2) 全長を袋詰めする長さに切断
  - 3) アスベスト含有部は全量を袋詰めする。
- 【消耗品他】
- 1) 真空掃除機損料
  - 2) その他飛散防止対策
  - 3) 作業員保護具
- 【産業廃棄物処分】
- 1) 袋詰め
  - 2) 小運搬、積み込み
  - 3) 廃棄物運搬
  - 4) 同上処分

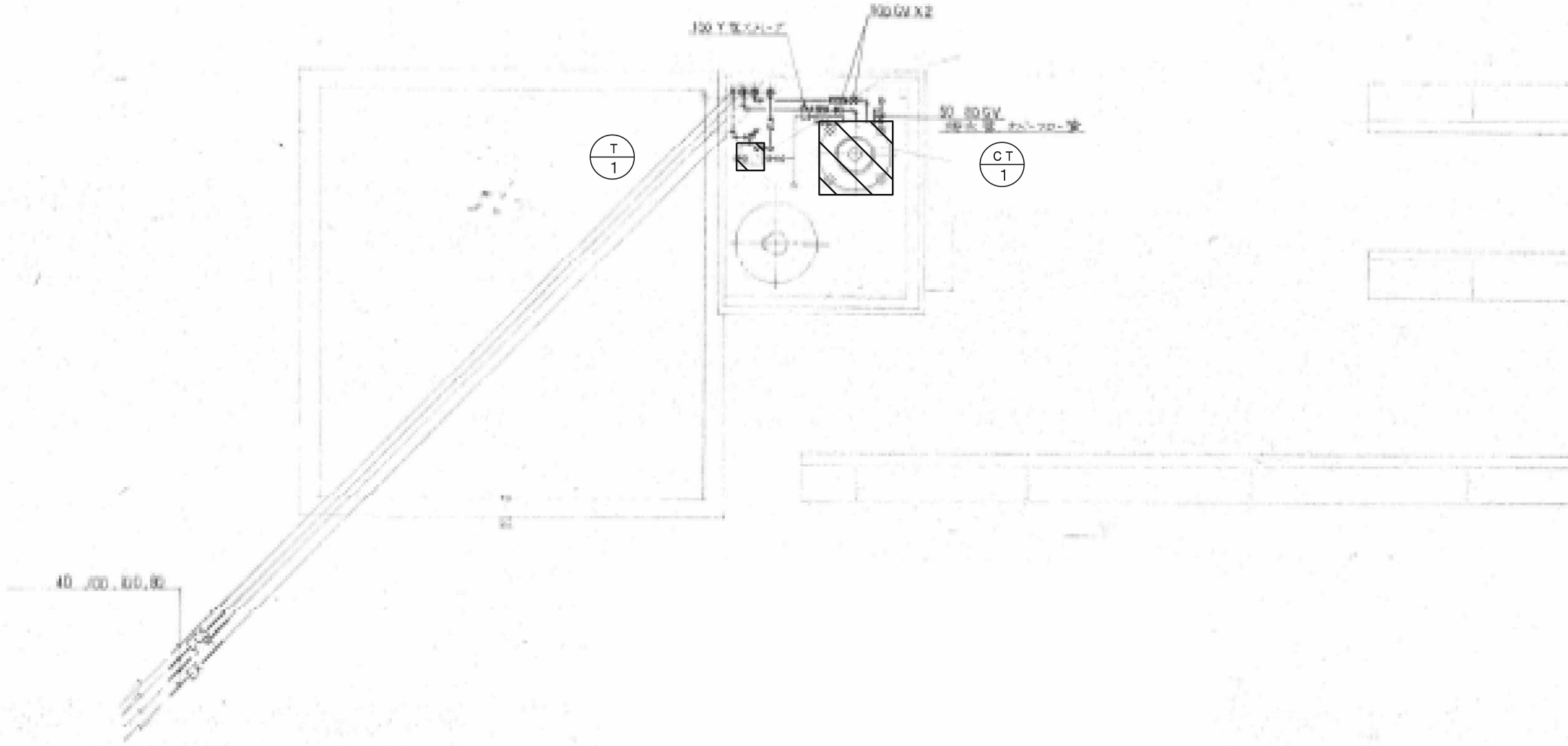
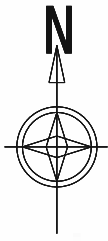


※矩形ダクトのフランジパッキンにアスベストが含有しているため、適切な処置処分を行うこと。

アスベスト含有パッキンを施した フランジ箇所数	
750×350	3か所
1000×300	7か所


※  は機械設備で撤去する。  
※ダクトは撤去する。配管は躯体取り壊しに含む。

- アスベスト除去工法(参考)
- 【仮設工事】
- 1) 撤去エリア養生
  - 2) 立ち馬、脚立、仮設足場
  - 3) 同上運搬作業
- 【ラッピング切断工法】
- 1) フランジ毎にダクトを切断
  - 2) 全長を袋詰めする長さに切断
  - 3) アスベスト含有部は全量を袋詰めする。
- 【消耗品他】
- 1) 真空掃除機損料
  - 2) その他飛散防止対策
  - 3) 作業員保護具
- 【産業廃棄物処分】
- 1) 袋詰め
  - 2) 小運搬、積み込み
  - 3) 廃棄物運搬
  - 4) 同上処分

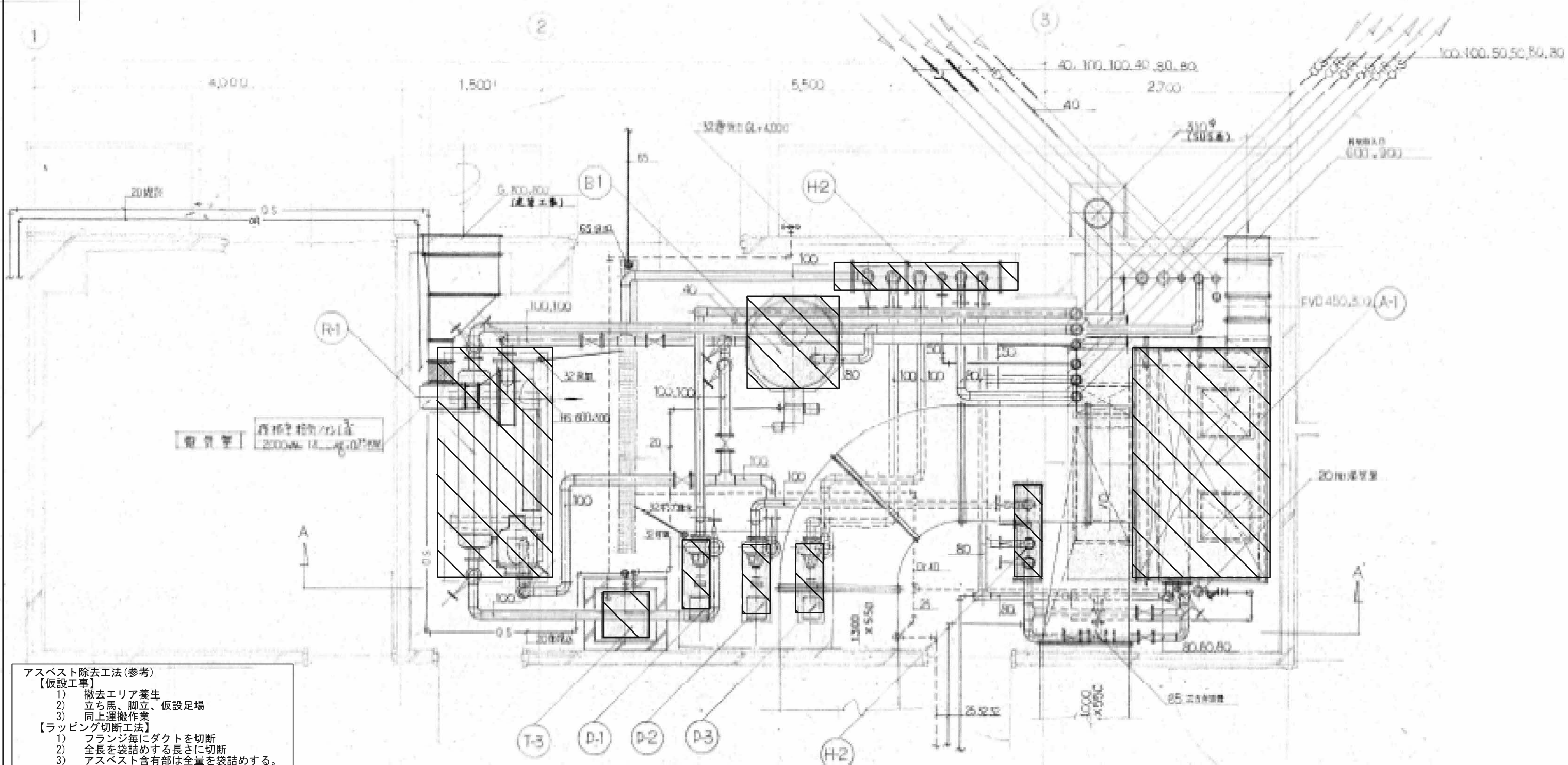
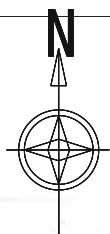


※冷温水の配管エルボにアスベストが含有しているため、適切な処置を行うこと。

アスベスト含有保温を施した エルボ箇所数  
(冷温水配管)  
100A 6か所

※  は機械設備で撤去する。  
※ダクトは撤去する。配管は躯体取り壊しに含む。

- アスベスト除去工法(参考)
- 【仮設工事】
- 1) 撤去エリア養生
  - 2) 立ち馬、脚立、仮設足場
  - 3) 同上運搬作業
- 【ラッピング切断工法】
- 1) フランジ毎にダクトを切断
  - 2) 全長を袋詰めする長さに切断
  - 3) アスベスト含有部は全量を袋詰めする。
- 【消耗品他】
- 1) 真空掃除機損料
  - 2) その他飛散防止対策
  - 3) 作業員保護具
- 【産業廃棄物処分】
- 1) 袋詰め
  - 2) 小運搬、積み込み
  - 3) 廃棄物運搬
  - 4) 同上処分



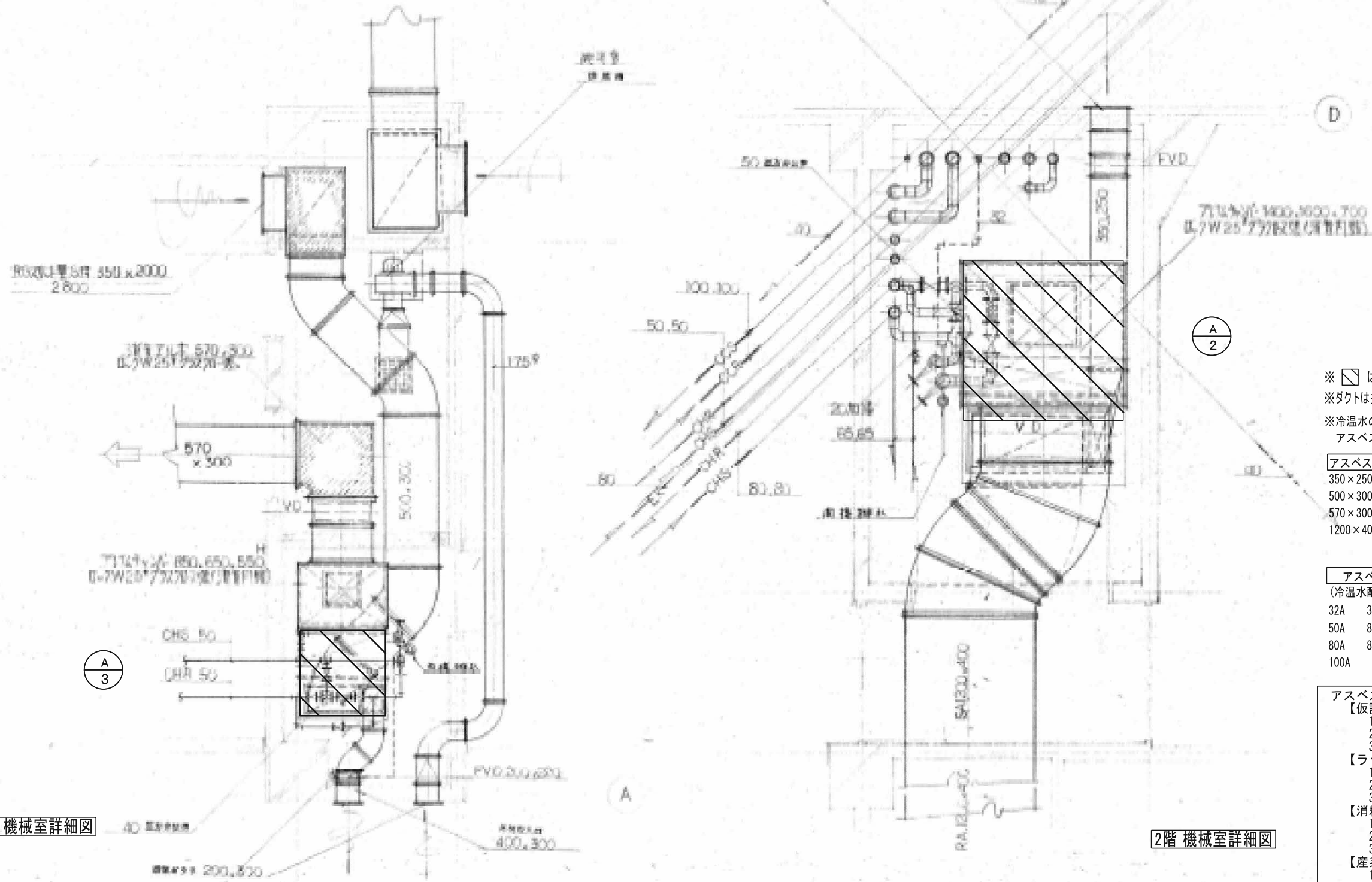
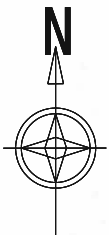
※冷温水の配管エルボと矩形ダクトのフランジパッキンにアスベストが含有しているため、適切な処置を行うこと。

アスベスト含有パッキンを施した フランジ箇所数	
450×300	6か所
1000×550	2か所
1300×550	5か所

アスベスト含有保温を施した エルボ箇所数	
(冷温水配管)	
50A	3か所
80A	13か所
100A	30か所

- アスベスト除去工法(参考)
- 【仮設工事】
- 1) 撤去エリア養生
  - 2) 立ち馬、脚立、仮設足場
  - 3) 同上運搬作業
- 【ラッピング切断工法】
- 1) フランジ毎にダクトを切断
  - 2) 全長を袋詰めする長さに切断
  - 3) アスベスト含有部は全量を袋詰めする。
- 【消耗品他】
- 1) 真空掃除機損料
  - 2) その他飛散防止対策
  - 3) 作業員保護具
- 【産業廃棄物処分】
- 1) 袋詰め
  - 2) 小運搬、積み込み
  - 3) 廃棄物運搬
  - 4) 同上処分

※ は機械設備で撤去する。  
 ※ダクト類は撤去する。配管は躯体取り壊しに含む。



※ は機械設備で撤去する。  
 ※ダクトは撤去する。配管は躯体取り壊しに含む。  
 ※冷温水の配管エルボと矩形ダクトのフランジパッキンに  
 アスベストが含有しているため、適切な処置を行うこと。

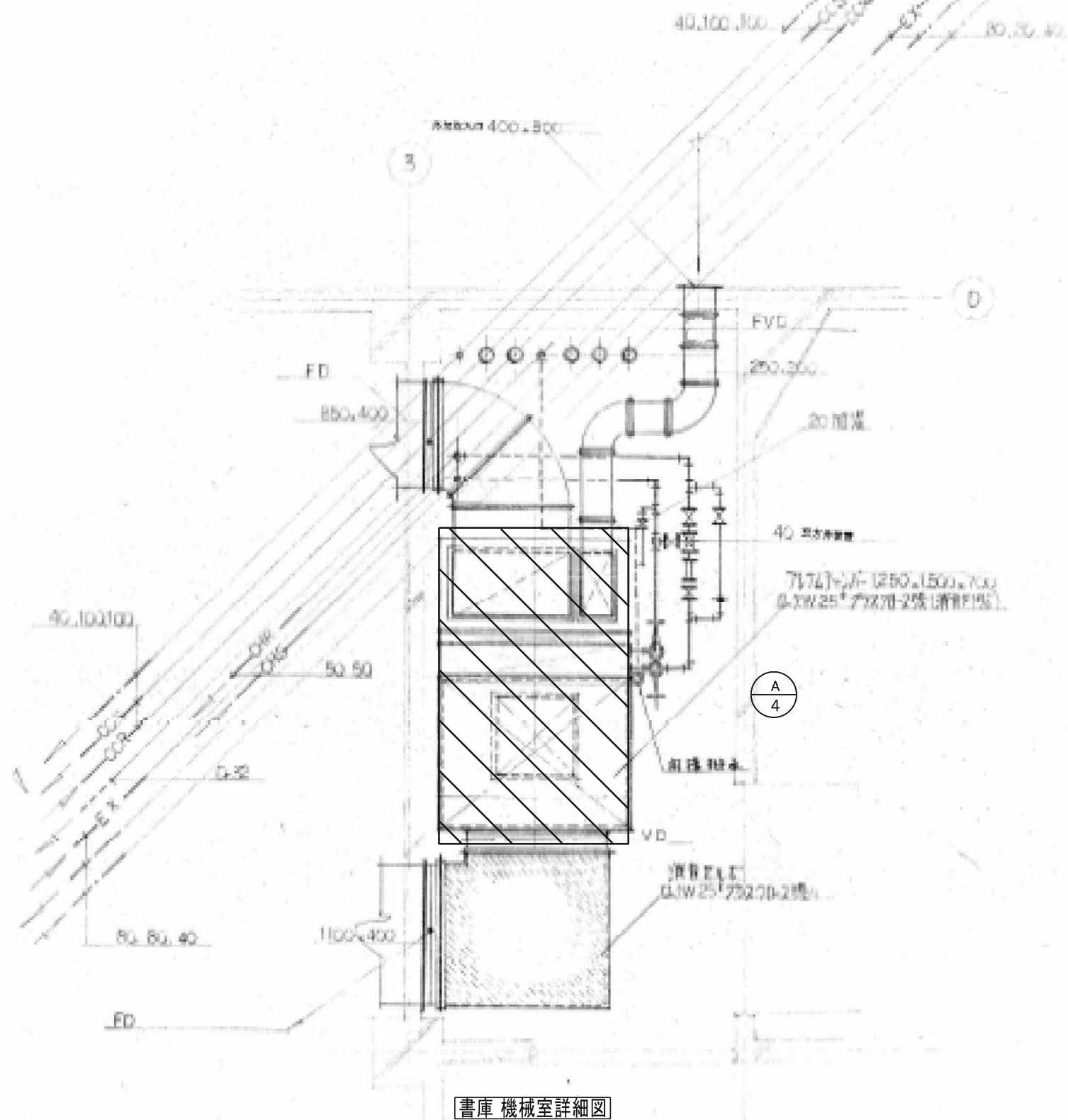
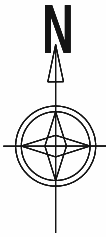
アスベスト含有パッキンを施した フランジ箇所数	
350×250	5か所
500×300	4か所
570×300	2か所
1200×400	7か所

アスベスト含有保温を施した エルボ箇所数 (冷温水配管)	
32A	3か所
50A	8か所
80A	8か所
100A	4か所

- アスベスト除去工法(参考)
- 【仮設工事】
- 1) 撤去エリア養生
  - 2) 立ち馬、脚立、仮設足場
  - 3) 同上運搬作業
- 【ラッピング切断工法】
- 1) フランジ毎にダクトを切断
  - 2) 全長を袋詰めする長さに切断
  - 3) アスベスト含有部は全量を袋詰めする。
- 【消耗品他】
- 1) 真空掃除機損料
  - 2) その他飛散防止対策
  - 3) 作業員保護具
- 【産業廃棄物処分】
- 1) 袋詰め
  - 2) 小運搬、積み込み
  - 3) 廃棄物運搬
  - 4) 同上処分

2階 視聴覚室 機械室詳細図

2階 機械室詳細図



※ は機械設備で撤去する。  
 ※ダクトは撤去する。配管は躯体取り壊しに含む。  
 ※冷温水の配管エルボと矩形ダクトのフランジパッキンに  
 アスベストが含有しているため、適切な処置を行うこと。

アスベスト含有パッキンを施した フランジ箇所数	
250×200	8か所
850×400	4か所
1100×400	4か所

アスベスト含有保温を施した エルボ箇所数 (冷温水配管)	
50A	13か所

- アスベスト除去工法(参考)
- 【仮設工事】
    - 1) 撤去エリア養生
    - 2) 立ち馬、脚立、仮設足場
    - 3) 同上運搬作業
  - 【ラッピング切断工法】
    - 1) フランジ毎にダクトを切断
    - 2) 全長を袋詰めする長さに切断
    - 3) アスベスト含有部は全量を袋詰めする。
  - 【消耗品他】
    - 1) 真空掃除機損料
    - 2) その他飛散防止対策
    - 3) 作業員保護具
  - 【産業廃棄物処分】
    - 1) 袋詰め
    - 2) 小運搬、積み込み
    - 3) 廃棄物運搬
    - 4) 同上処分

書庫 機械室詳細図

# 参 考 数 量 書

工 事 名 称 旧三原市歴史民俗資料館・旧中央図書館解体工事

工 事 場 所 三原市円一町二丁目

[工 事 概 要]

用途、構造、面積

【旧三原市歴史民俗資料館】RC造、地上2階建て、延床面積451㎡  
【旧中央図書館解体】RC造一部S造、地上4階建て、延床面積1,930㎡

工 事 範 囲

解体工事

別 途 発 注 工 事

なし

工 期

契約締結日の翌日 ～ 令和9年3月25日

一 般 事 項

《 工事予算内訳 》

合 計 金 額

〈内 訳〉

区 分

金 額

概 要

設 計 金 額

消 費 税 額

合 計 金 額

# 工事費内訳

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費				
建築工事	1	式		
電気設備工事	1	式		
機械設備工事	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		



工事種別内訳

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
建築工事	1	式		
電気設備工事	1	式		
機械設備撤去工事	1	式		
計				

建築工事 種目別内訳

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
1 歴史民俗資料館解体	1	式		
2 旧中央図書館解体	1	式		
3 外構撤去	1	式		
4 解体あと整備工事	1	式		
発生材処理	1	式		
計				







































機械設備撤去工事 中科目別内訳

旧中央図書館					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
空気調和設備		1	式		
計					
給水設備		1	式		
計					
排水設備		1	式		
計					
給湯設備		1	式		
計					
発生材処理	積込	1	式		
発生材処理	運搬	1	式		
発生材処理	処分	1	式		
計					

# 建築工事 細目別内訳

1 歴史民俗資料館解体		直接仮設				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
(足場損料)						
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 900×1700 布枠500+240 修理費含む 12m未満 2階建 【損料90日】	730	m <sup>2</sup>			
安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用 修理費含む 【損料90日】	78.5	m			
外部仕上足場	修理費含む 脚立足場 階高4.0m以下 【損料30日】	38.5	m <sup>2</sup>			
内部仕上足場	修理費含む 脚立足場 階高4.0m以下 【損料30日】	451	m <sup>2</sup>			
(災害防止)						
防音シート張り	修理費含む 2階建 【損料90日】	730	m <sup>2</sup>			
(仮設材運搬)						
仮設材運搬 (枠組本足場) (手すり先行方式)	建枠幅900(二枚布)	730	m <sup>2</sup>			
仮設材運搬 (安全てすり)	枠組本足場用(手すり先行方式)	78.5	m			
仮設材運搬 (内部仕上足場 脚立足場)	2階建	38.5	m <sup>2</sup>			
仮設材運搬 (内部仕上足場 脚立足場)	2階建	451	m <sup>2</sup>			
仮設材運搬 (シート・ネット類)		730	m <sup>2</sup>			
計						

# 建築工事 細目別内訳

1 歴史民俗資料館解体		とりこわし		一般		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
(構造躯体解体)						
RC造建物解体 上部躯体解体	地上からの解体 圧砕機主体	214	m <sup>3</sup>			
鉄筋切断	集積共	214	m <sup>3</sup>			
カッター入れ	コンクリート面 厚さ20～30mm	164	m			
コンクリートブロック撤去	集積共	6.4	m <sup>3</sup>			
付属鉄骨部分撤去	集積共(らせん階段. サッシ受け. CB受け) 1.76t程度	1	式			
ダムウェーター撤去	集積共(W700*D800程度)0.85t程度	1	式			
小計						
(外装仕上解体)						
既存防水層撤去	屋上防水層 アスファルト防水層 集積共	362	m <sup>2</sup>			
防水押え金物撤去	集積共	115	m			
屋上豆砂利撤去	集積共	218	m <sup>2</sup>			
押えれんが撤去	集積共	31.4	m <sup>2</sup>			
外装材とりこわし	集積共 天井下地(ボード別途)	32	m <sup>2</sup>			
外装材とりこわし	集積共 天井仕上げ(スパンﾄﾞレル)	7.8	m <sup>2</sup>			

# 建築工事 細目別内訳

1 歴史民俗資料館解体		とりこわし		一般		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
外装材とりこわし	集積共 開口部(金属製建具)	82.5	m <sup>2</sup>			
ガラス撤去	集積共(撤去建具)	66.5	m <sup>2</sup>			
たてどい撤去	鋼管 集積共	14.3	m			
たてどい撤去	VP管 集積共	5.4	m			
金属製手摺撤去	集積共(H=1100程度)	3.6	m			
小計						
(内装仕上解体)						
内装材とりこわし	集積共 間仕切壁下地(ホート`別途)	151	m <sup>2</sup>			
内装材とりこわし	集積共 天井下地(ホート`別途)	354	m <sup>2</sup>			
内装材とりこわし	集積共 間仕切壁仕上(ホート`片面)	115	m <sup>2</sup>			
内装材とりこわし	集積共 (石膏ホート` GL工法)	399	m <sup>2</sup>			
内装材とりこわし	集積共 (壁木製格子)	13.2	m <sup>2</sup>			
内装材とりこわし	集積共 天井仕上げ(ホート`)	72.7	m <sup>2</sup>			
内装材とりこわし	集積共 天井仕上げ(ホート` 2重張り)	264	m <sup>2</sup>			
壁断熱材撤去	集積共(発泡ポリスチレン(厚25))	328	m <sup>2</sup>			

# 建築工事 細目別内訳

1 歴史民俗資料館解体		とりこわし		一般		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
スラブ下断熱材撤去	集積共(発泡ポリスチレン(厚25))	194	m <sup>2</sup>			
内装材とりこわし	集積共 開口部(金属製建具)	24.8	m <sup>2</sup>			
内部開口部撤去	集積共(木製建具)	3.2	m <sup>2</sup>			
トイレブース撤去	集積共	13.7	m <sup>2</sup>			
ガラス撤去	集積共(撤去建具)	0.4	m <sup>2</sup>			
天井ブラインドBOX等撤去	集積共(W150程度)	127	m			
カーテンレール撤去	集積共	2.6	m			
カーテン/ブラインド等撤去	集積共	13.3	m <sup>2</sup>			
流し台撤去	集積共(W1300*D550*H800程度)	1	か所			
吊戸棚撤去	集積共(W1300*D300*H700程度)	1	か所			
腰物入撤去	集積共(W3600*D460*H700程度)	1	か所			
金属製手摺撤去	集積共(H=1100程度)	12.7	m			
手摺撤去	集積共(手摺笠木のみ)	3.6	m			
階段ノズリップ撤去	集積共	26.4	m			
小計						





# 建築工事 細目別内訳

1 歴史民俗資料館解体		アスベスト含有材撤去(レベル3)		(外部吹付タイル)		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
(直接仮設)						
単管一本足場 (壁隔離シート用)	基本料 修理費含む 10m未満 【損料30日】(運搬共)	24.9	m <sup>2</sup>			
単管一本足場 (天井隔離シート用)	基本料 修理費含む 10m未満 【損料30日】(運搬共)	101	m <sup>2</sup>			
養生フィルム貼り (床面)	(厚0.15mm)二重張り・隔離シート	147	m <sup>2</sup>			
養生フィルム貼り (壁面)	(厚0.08mm)一重張り・隔離シート	145	m <sup>2</sup>			
養生フィルム貼り (天井面)	(厚0.08mm)一重張り・隔離シート	140	m <sup>2</sup>			
整理清掃片付け		142	m <sup>2</sup>			
(アスベスト除去)						
外壁吹付けタイル撤去	(アスベスト含有材)RC面、泡噴出・集じん装置付き湿式ディスクライダークレーン工法とする。	558	m <sup>2</sup>			
粉じん飛散抑制剤吹付(湿潤化用)	除去面	558	m <sup>2</sup>			
専用機器損料	運搬・設置・解体・発電機・コンプレッサー共	1	式			
消耗品	手袋・マスク	1	式			
粉塵濃度測定	作業中2点, 作業後1点(合計3点)	1	式			
除去石綿処理	密封処理(二重梱包)	2.8	m <sup>3</sup>			
除去石綿処理	密封処理(二重梱包)(養生フィルム)	1.8	m <sup>3</sup>			



# 建築工事 細目別内訳

1 歴史民俗資料館解体		アスベスト含有材撤去(レベル3)		(内部吹付タイル)		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
(直接仮設)						
養生フィルム貼り (床面)	(厚0.15mm)二重張り・隔離シート	104	m <sup>2</sup>			
整理清掃片付け		98.9	m <sup>2</sup>			
(アスベスト除去)						
内壁吹付けタイル撤去	(アスベスト含有材)RC面、泡噴出・集じん装置付き湿式デイスクレーンターケテン工法とする。	185	m <sup>2</sup>			
粉じん飛散抑制剤吹付(湿潤化用)	除去面	185	m <sup>2</sup>			
専用機器損料	運搬・設置・解体・発電機・コンプレッサー共					
消耗品	手袋・マスク	1	式			
粉塵濃度測定	作業中2点, 作業後1点(合計3点)	1	式			
除去石綿処理	密封処理(二重梱包)	0.9	m <sup>3</sup>			
除去石綿処理	密封処理(二重梱包)(養生フィルム)	0.4	m <sup>3</sup>			
発生材積込み	ボード・木材類 人力 (アスベスト含有材)	0.9	m <sup>3</sup>			
発生材積込み	ボード・木材類 人力(養生フィルム) (アスベスト含有材)	0.4	m <sup>3</sup>			
(廃材運搬処分)						
アスベスト運搬 (特別管理)	4t車(1台8m <sup>3</sup> 程度まで)1.4m <sup>3</sup>					





# 建築工事 細目別内訳

2旧中央図書館解体		とりこわし		一般		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
(構造躯体解体)						
RC造建物解体 上部躯体解体	地上からの解体 圧砕機主体	776	m <sup>3</sup>			
鉄筋切断	集積共	776	m <sup>3</sup>			
カッター入れ	コンクリート面 厚さ20~30mm	376	m			
コンクリートブロック撤去	集積共	11.9	m <sup>3</sup>			
S造建物上屋解体 (増築部分)	鋼材量30-50kg/m <sup>2</sup> 人力機械併用(鉄骨カッター主体) ★屋根・外壁共	120	床m <sup>2</sup>			
鉄骨耐火被覆撤去 (増築部分)	集積共(厚25)	121	m <sup>2</sup>			
S造建物上屋解体 (4F書庫床)	鋼材量75-100kg/m <sup>2</sup> 人力機械併用(鉄骨カッター主体)	108	床m <sup>2</sup>			
付属鉄骨部分撤去	集積共(玄関階段.タムウェーター受け) 2.02t程度	1	式			
タムウェーター撤去	集積共(W800*D1000程度)1.00t程度	1	式			
小計						
(外装仕上解体)						
防水押えコンクリート撤去	集積共(厚60+モルタル30共)	549	m <sup>2</sup>			
屋上豆砂利撤去	集積共	158	m <sup>2</sup>			

# 建築工事 細目別内訳

2旧中央図書館解体		とりこわし		一般		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
押えれんが撤去	集積共	116	m <sup>2</sup>			
既存防水層撤去	屋上防水層 アスファルト防水層 集積共	835	m <sup>2</sup>			
外壁ALC板撤去	集積共(厚100)	26.1	m <sup>2</sup>			
外装材とりこわし	集積共 天井下地(ボート <sup>®</sup> 別途)	23.5	m <sup>2</sup>			
外装材とりこわし	集積共 天井仕上げ(スパント <sup>®</sup> レル)	21.6	m <sup>2</sup>			
外装材とりこわし	集積共 開口部(金属製建具)	298	m <sup>2</sup>			
ガラス撤去	集積共(撤去建具)	296	m <sup>2</sup>			
たてどい撤去	鋼管 集積共	41.9	m			
たてどい撤去	VP管 集積共	61.9	m			
EXP.J金物撤去	集積共	22.1	m			
小計						
(内装仕上解体)						
シタ <sup>®</sup> -コンクリート撤去	集積共(厚60+タイル仕上げ共)	13.9	m <sup>2</sup>			
既存防水層撤去	屋内防水層 アスファルト防水層 集積共	23.2	m <sup>2</sup>			
内装材とりこわし	集積共 間仕切壁下地(ボート <sup>®</sup> 別途)	105	m <sup>2</sup>			

# 建築工事 細目別内訳

2旧中央図書館解体		とりこわし		一般		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
内装材とりこわし	集積共 天井下地(ホート別途)	1,165	m <sup>2</sup>			
玄関階段床モルタル撤去	集積共(厚40)	13	m <sup>2</sup>			
タイルカーペット撤去	集積共	18.6	m <sup>2</sup>			
タイルカーペット撤去(階段)	集積共	205	m <sup>2</sup>			
ビニル床シート撤去	集積共	109	m <sup>2</sup>			
内装材とりこわし	集積共 (床ビニルタイル)	87	m <sup>2</sup>			
木製幅木撤去	集積共	7.1	m			
ビニル幅木撤去	一般 集積共	124	m			
内装材とりこわし	集積共 間仕切壁仕上(ホート片面)	145	m <sup>2</sup>			
壁クロス撤去	集積共	271	m <sup>2</sup>			
天井クロス撤去	集積共	16.7	m <sup>2</sup>			
内装材とりこわし	集積共 天井仕上げ(ホート)	763	m <sup>2</sup>			
内装材とりこわし	集積共 天井仕上げ(ホート2重張り)	359	m <sup>2</sup>			
スラブ下木毛セメント板撤去	集積共(厚30)	106	m <sup>2</sup>			
壁無石綿吹付け撤去	集積共(厚25)	197	m <sup>2</sup>			

# 建築工事 細目別内訳

2旧中央図書館解体		とりこわし		一般		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
スラブ下無石綿吹付け撤去	集積共(厚25)	62	m <sup>2</sup>			
スラブ下石膏塗り撤去	集積共(厚20)	4.9	m <sup>2</sup>			
壁石膏スワール撤去	集積共	32.2	m <sup>2</sup>			
天井石膏スワール撤去	集積共	140	m <sup>2</sup>			
内装材とりこわし	集積共 開口部(金属製建具)	55.2	m <sup>2</sup>			
スチールパーティション撤去	集積共	15.7	m <sup>2</sup>			
スチール3方枠撤去		14.8	m			
内部開口部撤去	集積共(木製建具)	56	m <sup>2</sup>			
トイレース撤去	集積共	21.8	m <sup>2</sup>			
ガラス撤去	集積共(撤去建具)	5	m <sup>2</sup>			
天井ブラインドBOX等撤去	集積共(W150程度)	117	m			
カーテンレール撤去	集積共	32	m			
カーテン/ブラインド等撤去	集積共	259	m <sup>2</sup>			
EXP. J金物撤去	集積共	17.9	m			
流し台撤去	集積共(W1050*D550*H800程度)	2	か所			





# 建築工事 細目別内訳

2旧中央図書館解体		アスベスト含有材撤去(レベル2)			内部(煙突)	
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
(直接仮設)						
養生フィルム貼り (床面)	(厚0.15mm)二重張り・隔離シート 釜場・頭頂部・3m*3m程度	21	m <sup>2</sup>			
養生フィルム貼り (壁・天井面)	(厚0.08mm)一重張り・隔離シート	79	m <sup>2</sup>			
整理清掃片付け	釜場・頭頂部周辺清掃	21	m <sup>2</sup>			
(アスベスト除去)						
釜場設置	脚部木工事	12	m <sup>2</sup>			
脚部養生下地設置	脚部 壁・天井下地	40	m <sup>2</sup>			
防水工事	釜場・頭頂部	17	m <sup>2</sup>			
セキュリティルーム設置		2	か所			
安全設備機器類損料	負圧装置・エアシャワー・掃除機・エアレス吹付機	1	式			
資材運搬費		2	回			
湿潤剤塗布		14.2	m			
断熱材撤去	厚50(内径310φ)	14.2	m			
飛散防止剤塗布	除去面	14.2	m			
コンプレッサー		1	式			







建築工事 細目別内訳

3 外構撤去		外構撤去		樹木撤去		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
伐採	幹周15cm未満 人力	4	本			
伐採	幹周15～25cm未満 人力	41	本			
伐採	幹周25～40cm未満 機械併用	16	本			
伐採	幹周40～60cm未満 機械併用	11	本			
伐採のみ	幹周60～80cm未満 機械併用	2	本			
伐採のみ	幹周80～100cm未満 機械併用	1	本			
伐採のみ	幹周100～120cm未満 機械併用	1	本			
伐採のみ	幹周120～140cm未満 機械併用	1	本			
伐採のみ	幹周140～160cm未満 機械併用	1	本			
伐採のみ	株物(W2000*H2200程度) 人力	1	か所			
低木伐採のみ	(H=1300程度) 機械併用	28.6	m <sup>2</sup>			
低木伐採のみ	(H=800程度)	5.3	m <sup>2</sup>			
低木伐採のみ	(H=600程度)	15.7	m <sup>2</sup>			
低木伐採のみ	(H=500程度)	5	m <sup>2</sup>			
内装材 積込み	機 械	105	m <sup>3</sup>			





建築工事 細目別内訳

発生材処理		発生材処理		運搬		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
とりこわし 発生材運搬	砕石	18.8	m3			
とりこわし 発生材運搬	再生コンクリート	1,023	m3			
とりこわし 発生材運搬	がれき類	227	m3			
とりこわし 発生材運搬	ガラス・陶磁器屑	6	m3			
とりこわし 発生材運搬	ガラスウール	4.3	m3			
とりこわし 発生材運搬	アスファルト防水	10.4	m3			
とりこわし 発生材運搬	廃プラスチック	4.4	m3			
とりこわし 発生材運搬	岩綿吸音板	7.1	m3			
とりこわし 発生材運搬	石膏ボード	33.5	m3			
とりこわし 発生材運搬	生木	105	m3			
とりこわし 発生材運搬	再生木材	0.8	m3			
とりこわし 発生材運搬	可燃物	21.6	m3			
とりこわし 発生材運搬	アスベスト含有材(廃プラスチック)	3.2	m3			
とりこわし 発生材運搬	アスベスト含有材(その他建材)	0.3	m3			
スクラップ運搬		142.53	t			



建築工事 細目別内訳

発生材処理		発生材処理		処分		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
とりこわし 発生材処分	砕石	18.8	m3			
とりこわし 発生材処分	再生コンクリート	2,405	単位 t			
とりこわし 発生材処分	がれき類	227	m3			
とりこわし 発生材処分	ガラス・陶磁器屑	6	m3			
とりこわし 発生材処分	ガラスウール	4.3	m3			
とりこわし 発生材処分	アスファルト防水	10.4	m3			
とりこわし 発生材処分	廃プラスチック	4.4	m3			
とりこわし 発生材処分	岩綿吸音板	7.1	m3			
とりこわし 発生材処分	石膏ボード	33.5	m3			
とりこわし 発生材処分	生木	105	m3			
とりこわし 発生材処分	再生木材	0.8	m3			



















# 機械設備撤去工事 細目別内訳

旧中央図書館		空気調和設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
R-1冷凍機撤去 (100kg以上)	冷凍能力：265kW 再使用しない	1	基			
CT-1冷却塔撤去 (100kg以上)	冷却能力：362kW 再使用しない	1	基			
P-1冷却水ポンプ撤去 (100kg以上)	電動機出力：5.5kW 再使用しない	1	台			
P-2冷温水ポンプ撤去 (100kg以上)	電動機出力：3.7kW 再使用しない	1	台			
P-3冷温水ポンプ撤去 (100kg以上)	電動機出力：5.5kW 再使用しない	1	台			
住ハッチャー撤去	250φ 再使用しない	1	個			
環ハッチャー撤去	250φ 再使用しない	1	個			
A-1空調機撤去 (100kg以上)	送風機22300m <sup>3</sup> /h 再使用しない	1	台			
A-2空調機撤去 (100kg以上)	送風機13600m <sup>3</sup> /h 再使用しない	1	台			
A-3空調機撤去 (100kg以上)	送風機3400m <sup>3</sup> /h 再使用しない	1	台			
A-4空調機撤去 (100kg以上)	送風機9300m <sup>3</sup> /h 再使用しない	1	台			
パッケージエアコン撤去	ペア 天カセ4方向 冷房：7.1kW 暖房：8.0kW 再使用しない	1	台			
パッケージエアコン撤去	ツイン 天カセ4方向 冷房：14.0kW 暖房：16.0kW 再使用しない	2	台			
ファンコイルユニット撤去	天井吊 FCU-2 再使用しない	1	台			
ファンコイルユニット撤去	天井吊 FCU-4 再使用しない	7	台			















電気設備工事 別紙明細

旧歴史民俗資料館		電気設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
撤去		1	式			別紙 00-0008
CVケーブル 撤去	2mm2- 2C 管内	98	m			
CVケーブル 撤去	14mm2- 3C 管内	1	m			
CVケーブル 撤去	38mm2- 3C 管内	1	m			
CVケーブル 撤去	60mm2- 3C 管内	1	m			
CPEVケーブル 撤去	0.65mm- 5P 管内	8	m			
残置配管(VE70) 砂埋め		3	m			
ハットホール内部砂埋め	600× 600× 1150H 蓋角鉄板のみ撤去処分	1	基			
ハットホール内部砂埋め	600× 600× 900H 蓋角鉄板のみ撤去処分	1	基			
ハットホール内部砂埋め	600× 600× 1200H 鉄蓋2t φ 600のみ撤去処分	1	基			
電灯分電盤 撤去	L-1 鋼板製・壁掛型	1	面			
電灯分電盤 撤去	L-2 鋼板製・壁掛型	1	面			
動力制御盤 撤去	P-1 鋼板製・自立型	1	面			
動力制御盤 撤去	P-2 鋼板製・壁掛型	1	面			
手元開閉器盤 撤去	鋼板製・壁掛型	1	面			

電気設備工事 別紙明細

旧歴史民俗資料館		電気設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
撤去		1	式			別紙 00-0008
蛍光灯(A2) 撤去	直付 V型 FL40W-2 旧歴史民俗資料館	2	個			
蛍光灯(B1) 撤去	埋込 下面開放 FL40W-1 旧歴史民俗資料館	50	個			
蛍光灯(B322) 撤去	埋込 下面開放 FHF32W-2 旧歴史民俗資料館	6	個			
白熱灯(C1) 撤去	ミラー灯(フック) IL60W 旧歴史民俗資料館	4	個			
誘導灯(D1) 撤去	FL10W-1 旧歴史民俗資料館	3	個			
誘導灯(D3) 撤去	FL20W-1 旧歴史民俗資料館	1	個			
誘導灯(DLED) 撤去	C級 旧歴史民俗資料館	4	個			
白熱灯(E1) 撤去	ダウンライト IL40W 旧歴史民俗資料館	74	個			
非常灯(E2) 撤去	ダウンライト IL40W 旧歴史民俗資料館	13	個			
蛍光灯(G1) 撤去	フック FCL40W-1 旧歴史民俗資料館	5	個			
白熱灯(H1) 撤去	シーリングライト RFL100W 旧歴史民俗資料館	4	個			
白熱灯(K1) 撤去	シーリングライト IL40W 旧歴史民俗資料館	2	個			
蛍光灯(L1) 撤去	笠付 FL40W-1 配線ダクト用 旧歴史民俗資料館	2	個			
白熱灯(SP) 撤去	スポットライト 配線ダクト用 旧歴史民俗資料館	20	個			





電気設備工事 別紙明細

旧中央図書館		電気設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
撤去		1	式			別紙 00-0012
6kV CVケーブル 撤去	38mm <sup>2</sup> - 3C 管内	23	m			
6kV CVケーブル 撤去	60mm <sup>2</sup> - 3C 管内	23	m			
CVケーブル 撤去	60mm <sup>2</sup> - 3C 管内	54	m			
CVケーブル 撤去	38mm <sup>2</sup> - 3C 管内	30	m			
CVケーブル 撤去	14mm <sup>2</sup> - 3C 管内	30	m			
CVケーブル 撤去	8mm <sup>2</sup> - 2C 管内	77	m			
CVケーブル 撤去	5.5mm <sup>2</sup> - 2C 管内	115	m			
CPEVケーブル 撤去	0.65mm <sup>2</sup> - 5P 管内	117	m			
CCP-Pケーブル 撤去	0.5mm <sup>2</sup> - 30P	2	径間			
メッセンジャーワイヤー 撤去	22mm <sup>2</sup>	3	径間			
支線 撤去	22mm <sup>2</sup> 水平	1	径間			
支線 撤去	22mm <sup>2</sup>	1	径間			
OC 撤去	38mm <sup>2</sup>	6	径間			
IV電線 撤去	1.6mm 管内	192	m			

電気設備工事 別紙明細

旧中央図書館		電気設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
撤去		1	式			別紙 00-0012
電線管(VP) 撤去	(54) 露出	3	m			
残置配管(VP54) 砂埋め		13	m			
電線管(VP) 撤去	(150) 露出	3	m			
残置配管(VP150) 砂埋め		66	m			
コンクリート柱 撤去	12m- 19cm- 3.5kN 切断共 地上部10mのみ撤去 地下部2m残置	3	本			
鋼管柱 撤去	6m 地上部のみ撤去 切断共	1	本			
鋼管柱 撤去	5.2m 地上部のみ撤去 切断共	1	本			
高圧気中開閉器 撤去	7.2KV 3P200A	2	個			
腕金 撤去	1800mm	2	本			
腕金 撤去	900mm	2	本			
ハットホル内部砂埋め	600× 600× 1200H 鉄蓋2t φ 600のみ撤去処分	5	基			
外灯(V) 撤去	FH400W-2 H=5.0 切断共	6	本			
時計用ボ-ル 撤去	4.5m 切断共	1	本			
受配電盤 撤去	7.2KV 8.0KA 開放型 W800× H2350× D2200	1	面			

電気設備工事 別紙明細

旧中央図書館		電気設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
撤去		1	式			別紙 00-0012
低圧動力盤 撤去	開放型 W1000×H2350×D2200	1	面			
低圧電灯盤 撤去	開放型 W1100×H2350×D2200	1	面			
変圧器(屋内) 撤去	モルト <sup>※</sup> 三相 6kV-210V 200kVA	1	台			
変圧器(屋内) 撤去	モルト <sup>※</sup> 单相 6kV-210/105V 100kVA	1	台			
高圧進相コンデンサ 撤去	油入式 20kvar	1	台			
高圧進相コンデンサ 撤去	油入式 30kvar	1	台			
分電盤 撤去	L-1 W650×H2200×D210 屋内壁掛型	1	面			
分電盤 撤去	L-3 W300×H550×D120 屋内壁掛型	1	面			
分電・端子盤 撤去	W600×H2650×D200 屋内壁掛型	1	面			
動力盤 撤去	P-1 W760×H1950×D350 屋内自立型	1	面			
動力盤 撤去	P-2 W600×H900×D250 屋内壁掛型	1	面			
動力盤 撤去	P-3 W580×H700×D250 屋内壁掛型	1	面			
動力盤 撤去	P-4 W600×H700×D250 屋内壁掛型	1	面			
動力盤 撤去	P-5 W380×H700×D120 屋内壁掛型	1	面			

電気設備工事 別紙明細

旧中央図書館		電気設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
撤去		1	式			別紙 00-0012
手元開閉器盤 撤去	S-1 W900×H600×D160 屋内壁掛型	1	面			
開閉器盤 撤去	W220×H300×D110 屋内壁掛型	1	面			
接地端子盤 撤去	W600×H600×D160 屋内壁掛型	1	面			
蛍光灯(A322) 撤去	埋込 下面開放 FHF32W-2 旧中央図書館	6	個			
蛍光灯(A862) 撤去	埋込 下面開放 FHF86W-2 旧中央図書館	44	個			
蛍光灯(B321) 撤去	パイプ吊 笠付 FHF32W-1 旧中央図書館	15	個			
蛍光灯(B321R) 撤去	レスクエイ取付 笠付 FHF32W-1 旧中央図書館	2	個			
蛍光灯(C631) 撤去	埋込 ルーパ FHF63W-1 旧中央図書館	3	個			
蛍光灯(E161) 撤去	直付 V型 FHF16W-1 旧中央図書館	3	個			
蛍光灯(E321-1) 撤去	直付 V型 FHF32W-1 旧中央図書館	55	個			
蛍光灯(E321-2) 撤去	直付 V型 FHF32W-1 電池内蔵 旧中央図書館	48	個			
蛍光灯(E322) 撤去	直付 V型 FHF32W-2 旧中央図書館	1	個			
蛍光灯(F631) 撤去	直付 V型 FHF63W-1 旧中央図書館	25	個			
蛍光灯(H631) 撤去	埋込 下面開放 FHF63W-1 旧中央図書館	62	個			

電気設備工事 別紙明細

旧中央図書館		電気設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
撤去		1	式			別紙 00-0012
蛍光灯(I321) 撤去	壁付 片反射笠 FHF32W-1 旧中央図書館	1	個			
誘導灯(J-1) 撤去	ハイク吊 避難口 A型 旧中央図書館	1	個			
誘導灯(J-2-1) 撤去	壁付 避難口 BL型 旧中央図書館	1	個			
誘導灯(J-2-2) 撤去	壁付 避難口 BL型 旧中央図書館	1	個			
誘導灯(J-2-3) 撤去	ハイク吊 避難口 BL型 旧中央図書館	1	個			
誘導灯(J-3) 撤去	壁付 避難口 C型 旧中央図書館	2	個			
蛍光灯(K241) 撤去	壁付 FHT24W-1 電池内蔵 旧中央図書館	3	個			
蛍光灯(N18) 撤去	ミラー灯 FPL18W-1 旧中央図書館	11	個			
蛍光灯(O42) 撤去	直付 アクリル FL40W-2 旧中央図書館	4	個			
蛍光灯(P322) 撤去	直付 ジェットライン FHF32W-2 旧中央図書館	4	個			
蛍光灯(P110) 撤去	直付 ジェットライン FL110W-2 旧中央図書館	9	個			
蛍光灯(D) 撤去	直付 V型 FL20W-1 旧中央図書館	4	個			
蛍光灯(F2) 撤去	直付 V型 FL20W-2 旧中央図書館	2	個			
蛍光灯(F3) 撤去	直付 V型 FL20W-2 電池内蔵 旧中央図書館	1	個			

電気設備工事 別紙明細

旧中央図書館		電気設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
撤去		1	式			別紙 00-0012
蛍光灯(H1) 撤去	埋込 下面開放 FL20W-1 旧中央図書館	1	個			
蛍光灯(H2) 撤去	埋込 下面開放 FL20W-2 電池内蔵 旧中央図書館	3	個			
誘導灯(I3) 撤去	壁付 避難口 FL10W-1 電池内蔵 旧中央図書館	1	個			
蛍光灯(J2) 撤去	ブラケット FL15W-1 旧中央図書館	27	個			
蛍光灯(K2) 撤去	ブラケット ガラスグローブ FL25W-1 旧中央図書館	2	個			
白熱灯(O赤) 撤去	シーリングライト 赤色灯 IL60W 旧中央図書館	1	個			
蛍光灯(P'1) 撤去	壁付 FL20W-2 旧中央図書館	5	個			
蛍光灯(R1) 撤去	ブラケット アクリルカバー FL10W-1 電池内蔵 旧中央図書館	1	個			
蛍光灯(R2) 撤去	ブラケット アクリルWP FL20W-1 旧中央図書館	1	個			
白熱灯(S2) 撤去	ダウンライト IL40W 旧中央図書館	37	個			
白熱灯(S3) 撤去	ダウンライト IL40W 電池内蔵 旧中央図書館	60	個			
蛍光灯(T) 撤去	パイプ吊 FL40W-1 旧中央図書館	11	個			
白熱灯(U) 撤去	ダウンライト 残置灯 0L10W 旧中央図書館	4	個			
蛍光灯(Y2) 撤去	スポットライト FL15W-1 旧中央図書館	10	個			

電気設備工事 別紙明細

旧中央図書館		電気設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
撤去		1	式			別紙 00-0012
手元開閉器ボックス 撤去	MCB2P30A 鋼板製 W210×H300×D110	2	個			
光成端箱 撤去	W500×H500×D160	1	面			
受信機 撤去	P型1級 15窓	1	面			
連動制御盤 撤去	1回線	1	個			
総合盤 撤去	P-1・ヘル・表示灯 壁掛型	4	個			
感知器 撤去	イソ化式 煙感知器 2種	16	個			
アンプ架 撤去	W570×H2000×D450	1	面			
TV機器収納盤 撤去	W250×H400×D120	1	面			
TV機器収納盤 撤去	W450×H700×D150	1	面			
屋外時計用灯具 取外し	※指定場所へ保管	1	個			
計						



電気設備工事 別紙明細

旧中央図書館		電気設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
産業廃棄物処分		1	式			別紙 00-0015
産業廃棄物処分 (電気) 旧中央図書館	金属くず	1	式			
産業廃棄物処分 (電気) 旧中央図書館	廃プラ	1	式			
産業廃棄物処分 (電気) 旧中央図書館	蛍光管類	1	式			
産業廃棄物処分 (電気) 旧中央図書館	ガラスくず	1	式			
建設廃棄物処分 (電気) 旧中央図書館	コンクリート塊 (有筋)	1	式			
計						
廃棄物運搬費		1	式			別紙 00-0016
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 4t積級 バックホ0.28m3 - DID区間有り 7.0km以下	3	台			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 4t積級 バックホ0.28m3 無筋コンクリート類 DID区間有り 12.0km以下	0.57	m3			
計						













